

VI-2-5 構造図

許 A



A視

C4	液位計			
C3	液位計			
C2	液位計			
C1	液位計			
P5	ハンドホール			
P4	ローカルサンプリング			
P3	ドレン			
P2	ベント			
P1	硝酸ガドリニウム受入			
符号	名称		呼び径	個数
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	鏡板		
1	胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

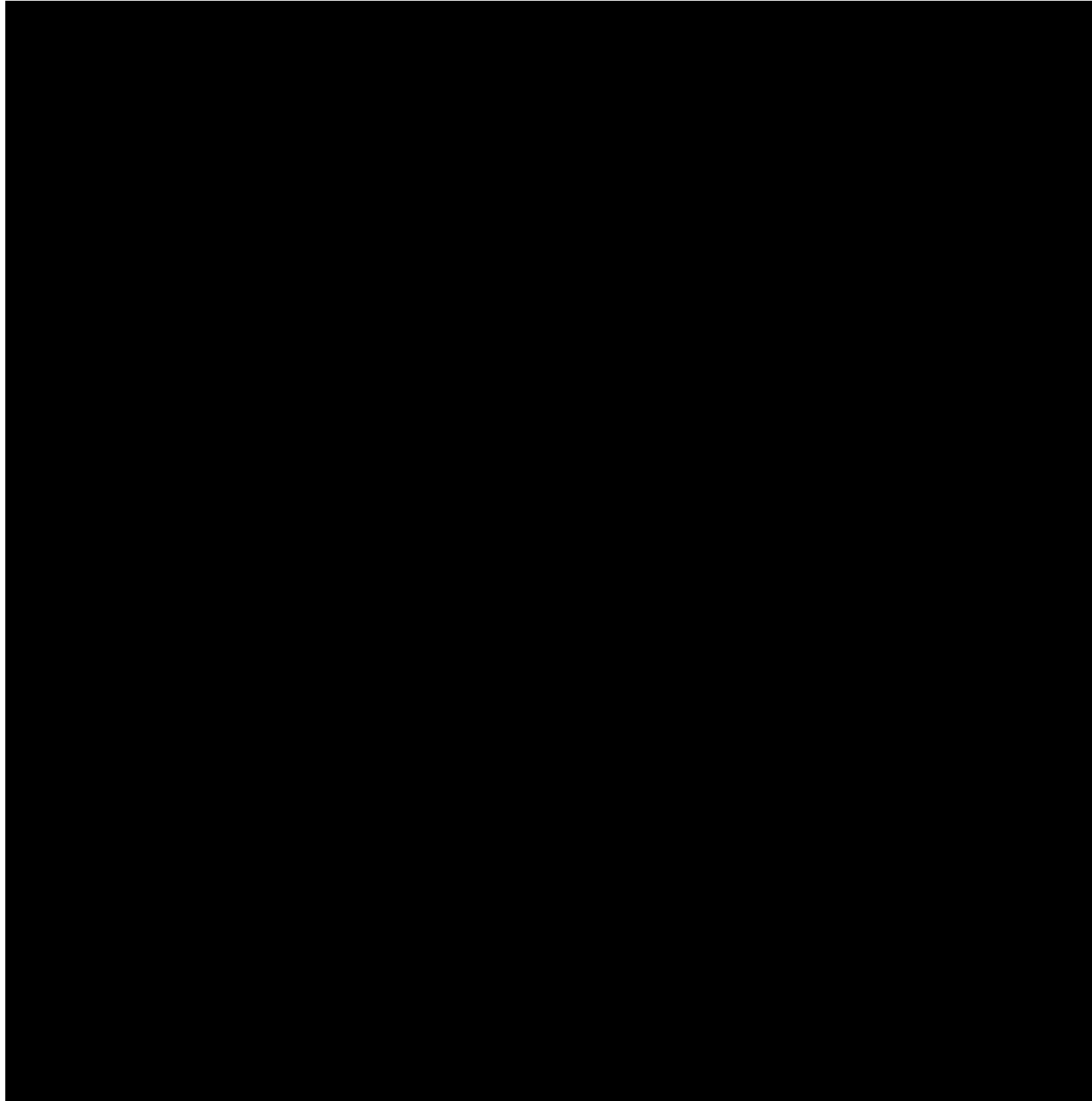
(単位：mm)

第 2.5.2.2.1.2-1 図
代替可溶性中性子吸収材緊急供給槽 の構造図

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		JIS G 4304及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ		JIS G 4304及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板中央部内半径		JIS B 8247及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板隅の丸み半径		JIS B 8247による製造公差
出口管台外径		JIS G 3459による製造公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による製造公差及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

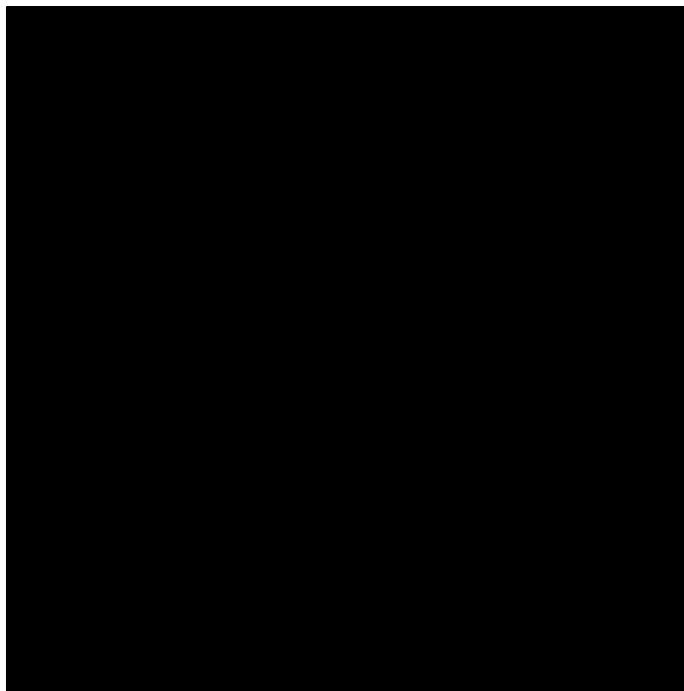
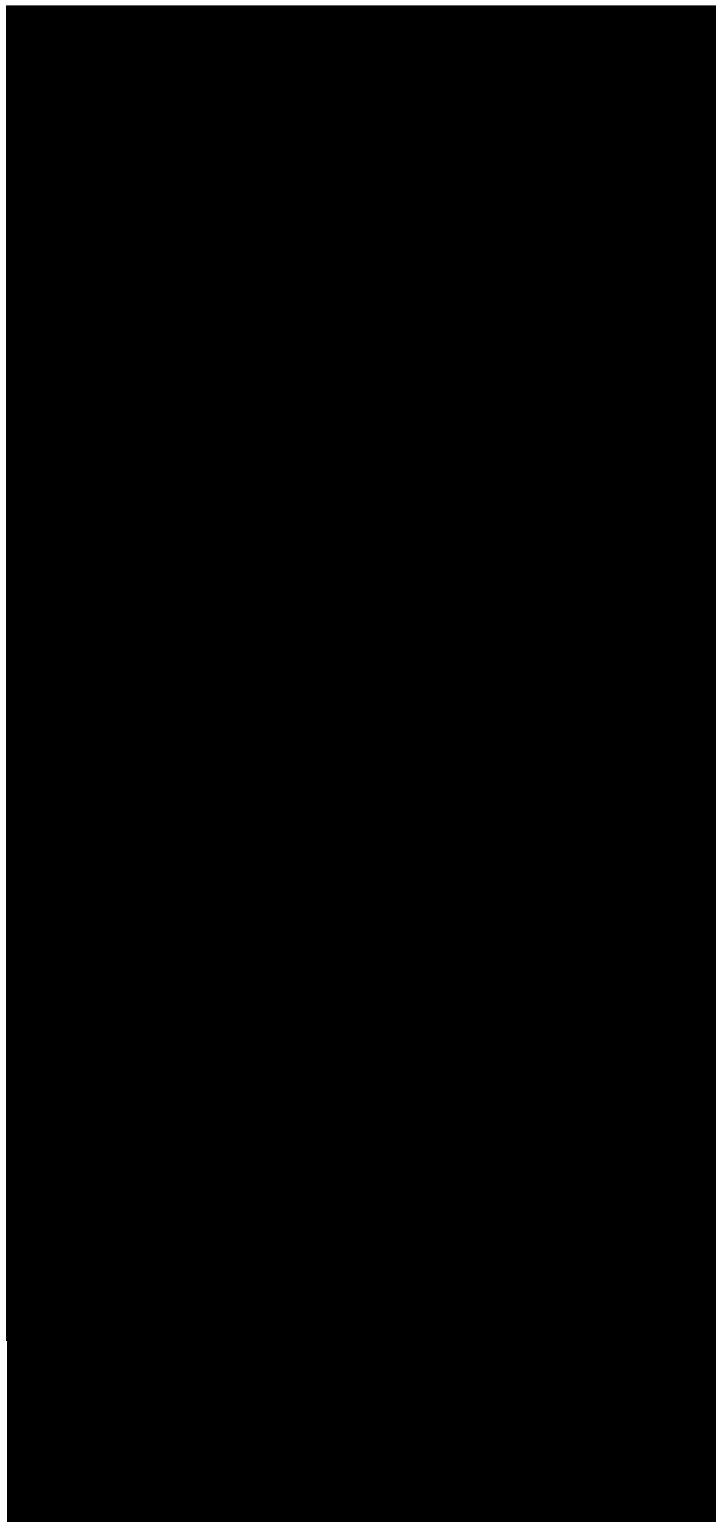
前処 A



第 2.5.2.2.1.2-2 図

主要弁  の構造図

前処 A



A視

C4	液位計			
C3	液位計			
C2	液位計			
C1	液位計			
P5	ハンドホール			
P4	ローカルサンプリング			
P3	ドレン			
P2	ベント			
P1	硝酸ガドリニウム受入			
符号	名称			
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	鏡板		
1	胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位 : mm)

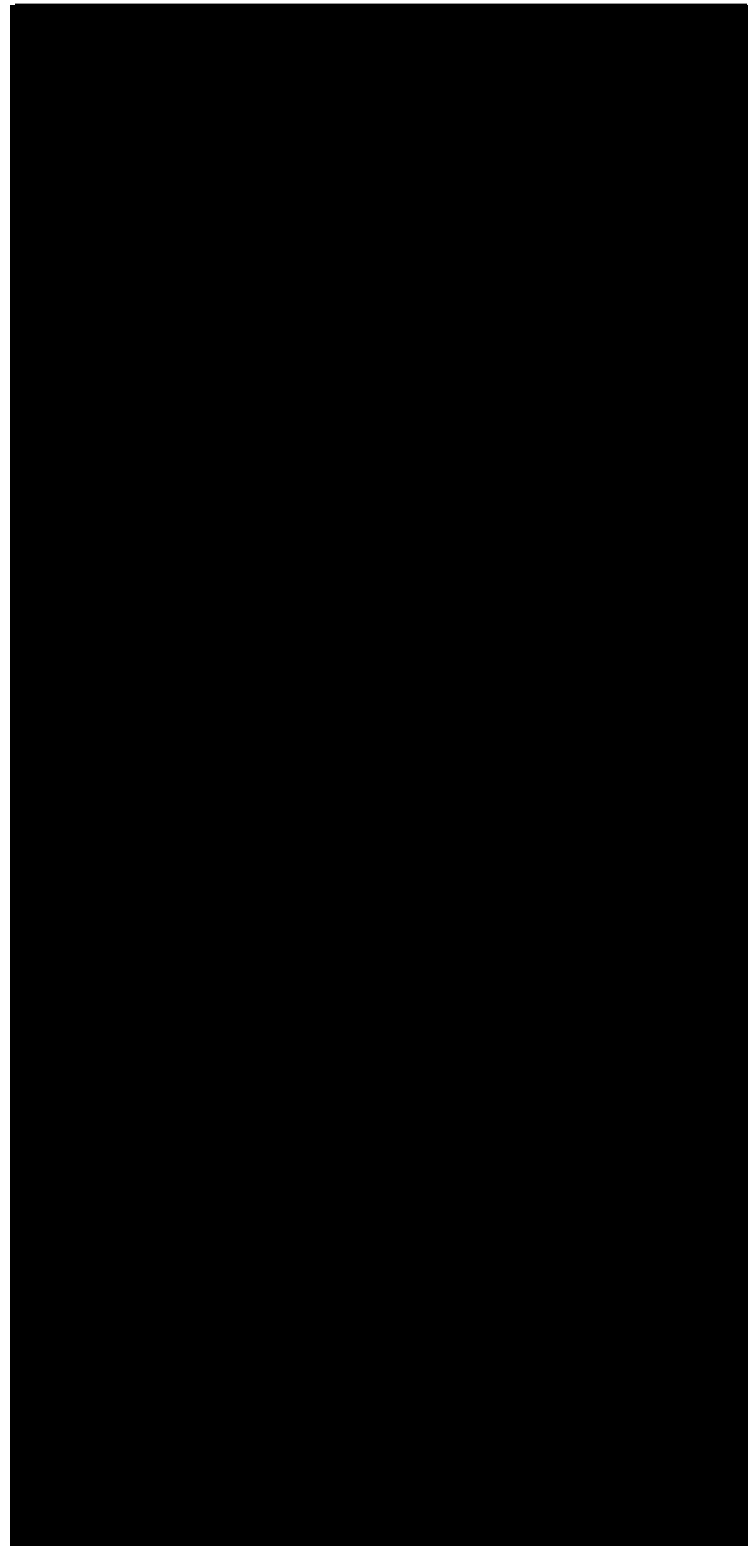
第 2.5.2.2.1.3-1 図
重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽
(エンドピース酸洗浄槽用) の構造図

第2.5.2.2.1.3-1図 重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（エンドピース酸洗浄槽用）
の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		JIS G 4304及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ		JIS G 4304及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板中央部内半径		JIS B 8247及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板隅の丸み半径		JIS B 8247による製造公差
出口管台外径		JIS G 3459による製造公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による製造公差及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

前処 A



A視

C4	液位計				接続配管
C3	液位計				
C2	液位計				
C1	液位計				
P5	ハンドホール				
P4	ローカルサンプリング				
P3	ドレン				
P2	ベント				
P1	硝酸ガドリニウム受入				
符号	名称				
管台一覧表					


図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	鏡板		
1	胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

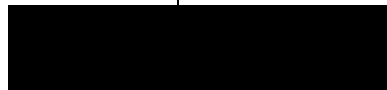
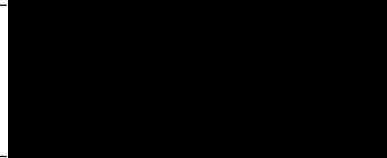
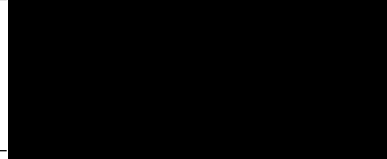
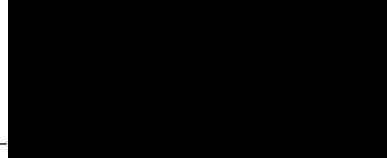
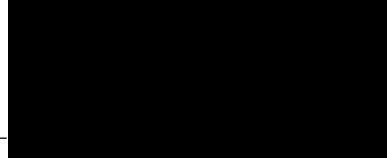
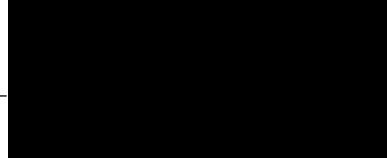
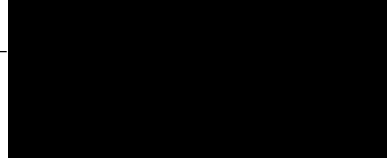
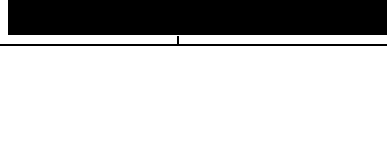
個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位：mm)

第 2.5.2.2.1.3-2 図
重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽
(ハル洗浄槽用) の構造図

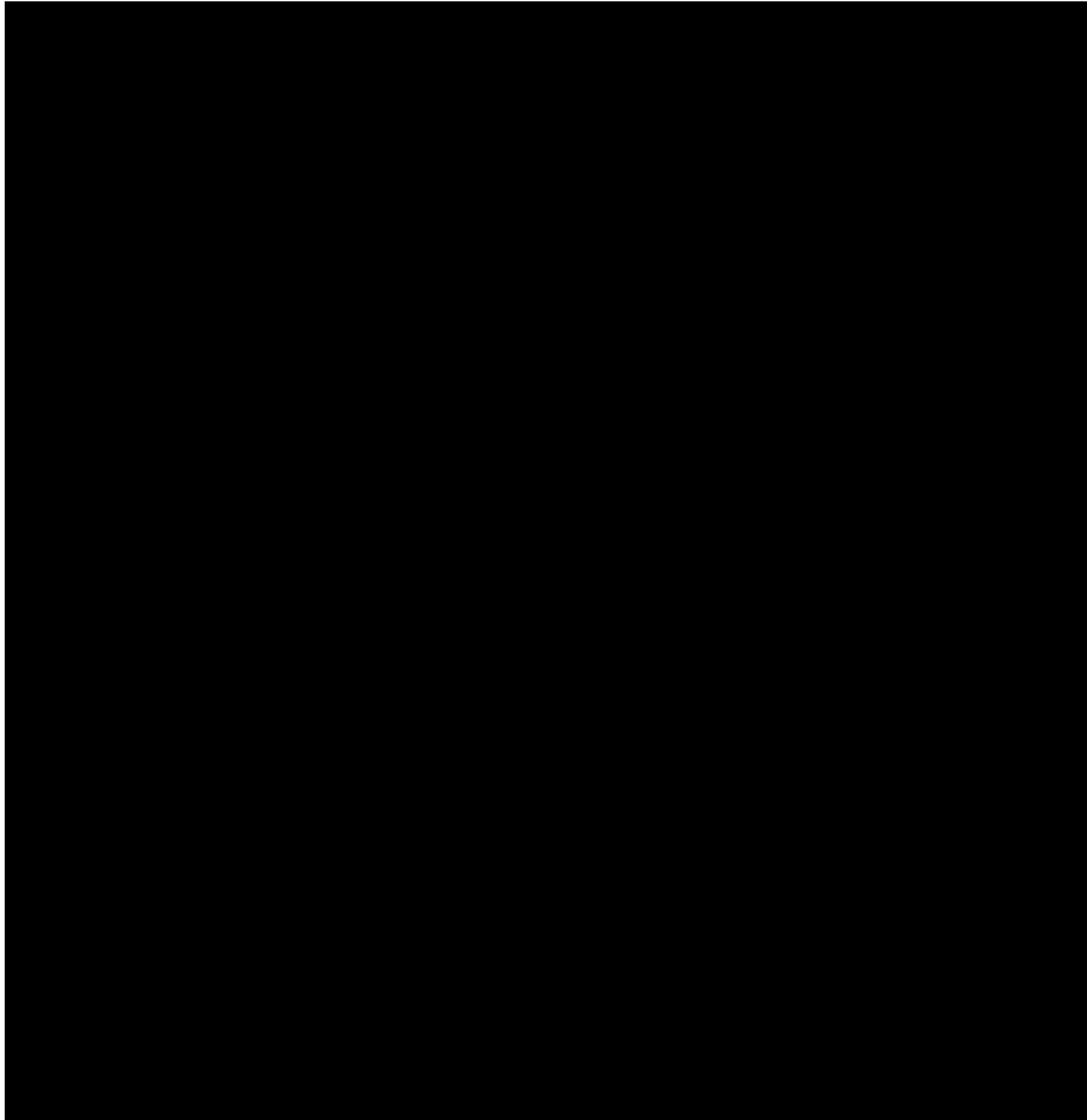
第2.5.2.2.1.3-2図 重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（ハル洗浄槽用）の構造図
別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		JIS G 4304及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ		JIS G 4304及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板中央部内半径		JIS B 8247及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板隅の丸み半径		JIS B 8247による製造公差
出口管台外径		JIS G 3459による製造公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による製造公差及び製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

前処 A

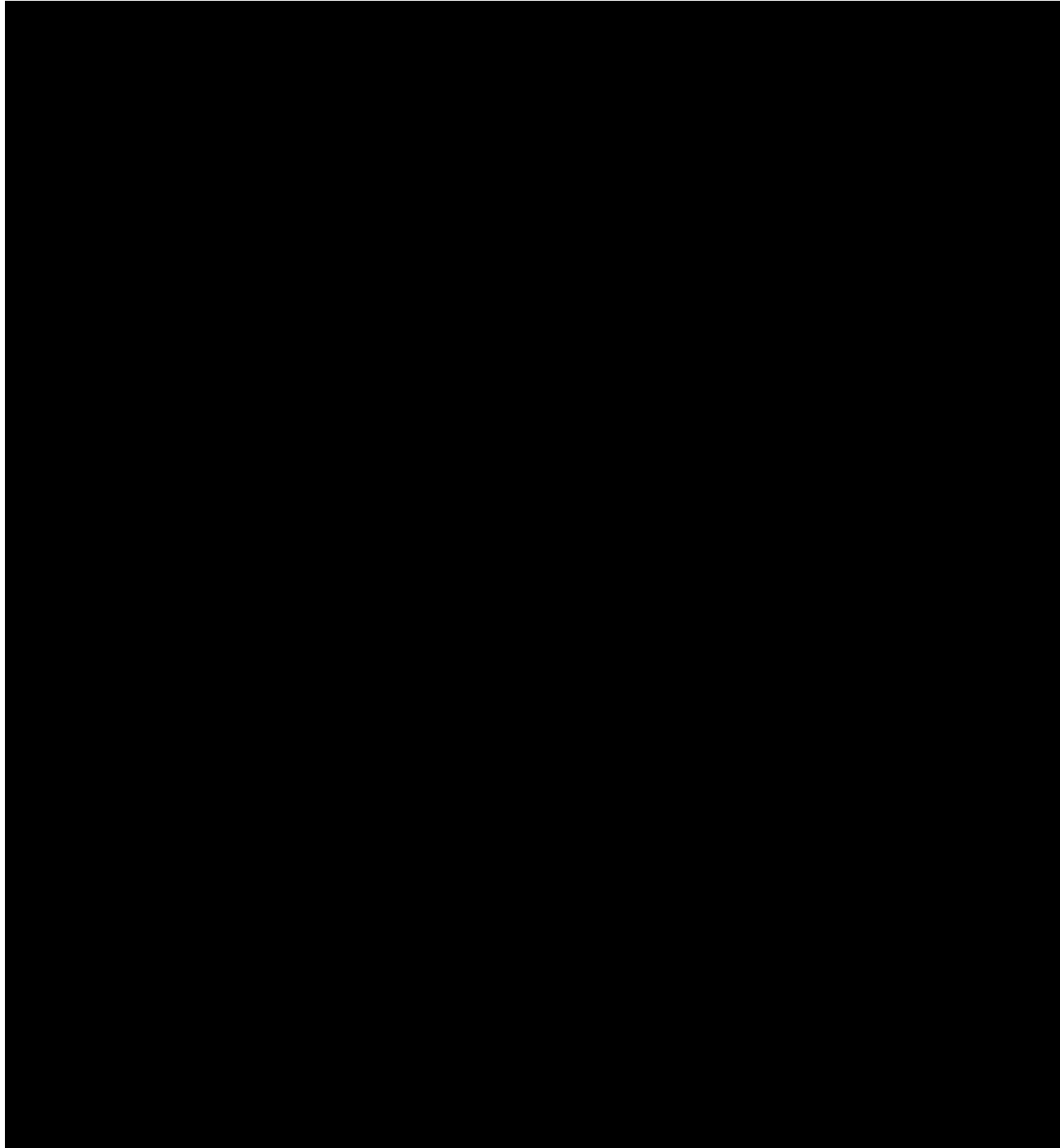
前処 A



第 2.5.2.2.1.3-3 図

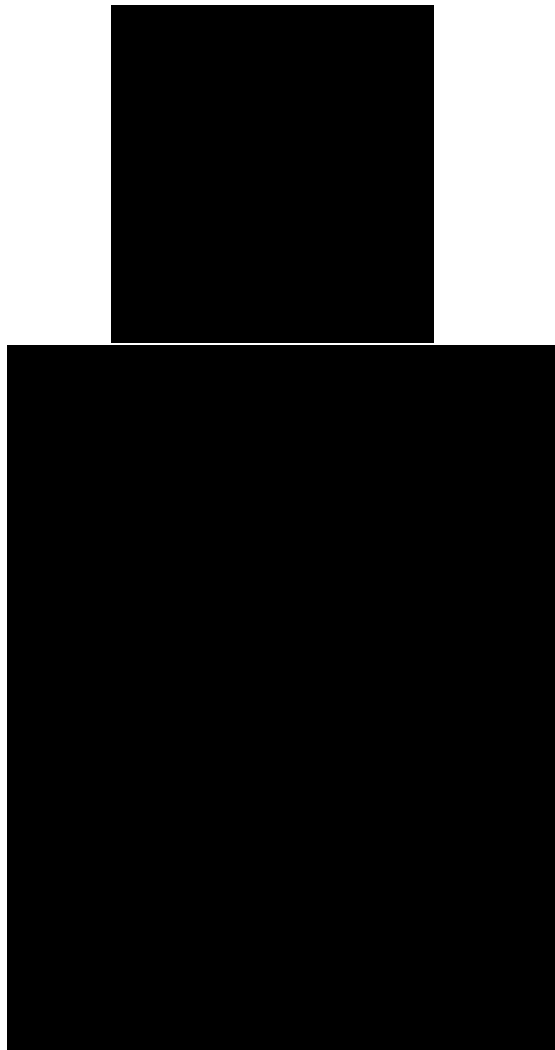
主要弁  の構造図

前処 A



第 2.5.2.2.1.3-4 図

主要弁  の構造図



C2	液位計			
C1	液位計			
P5	ハンドホール			
P4	可溶性中性子吸収材出口 (サンプリング用)			
P3	廃ガス出口			
P2	可溶性中性子吸収材出口			
P1	可溶性中性子吸収材入口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板			
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

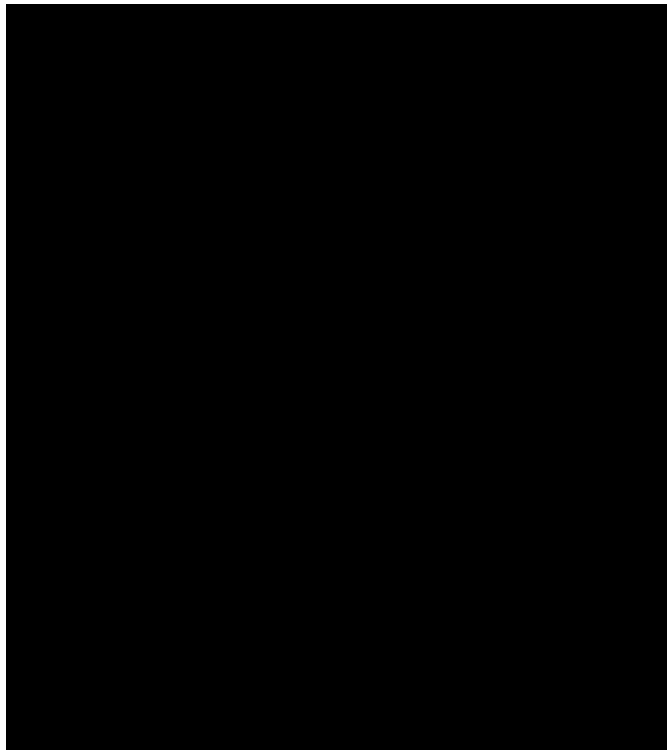
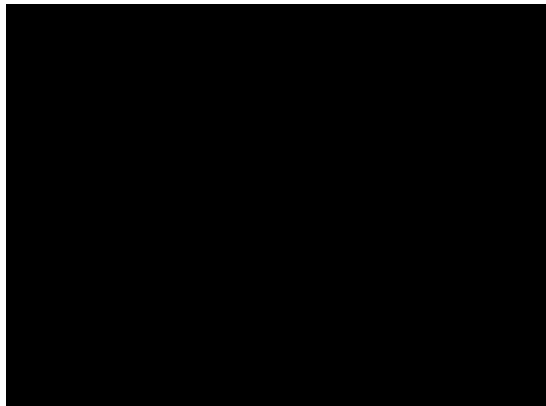
第2.5.2.4.3.1-1図
 重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（第7一時貯留処理槽用）
 （XXXXXXXX）の構造図
 （単位：mm）

第2.5.2.4.3.1-1図
 重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（第7一時貯留処理槽用）
 ()の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
胴板厚さ		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板厚さ		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板の長径		公差は規定しない
平板厚さ		JIS G 4304による材料公差
鏡板短径の2 分の1		公差は規定しない
出口管台外径		JIS G 3459による材料公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
高さ		石油学会 JPI-7S-42-1999「搭、そ う、熱交換器検査基準」準用

注記 *1：公称値を示す。



(単位：mm)

C2	液位計			
C1	液位計			
P5	ハンドホール			
P4	可溶性中性子吸収材出口 (サンプリング用)			
P3	廃ガス出口			
P2	可溶性中性子吸収材出口			
P1	可溶性中性子吸収材入口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板			
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

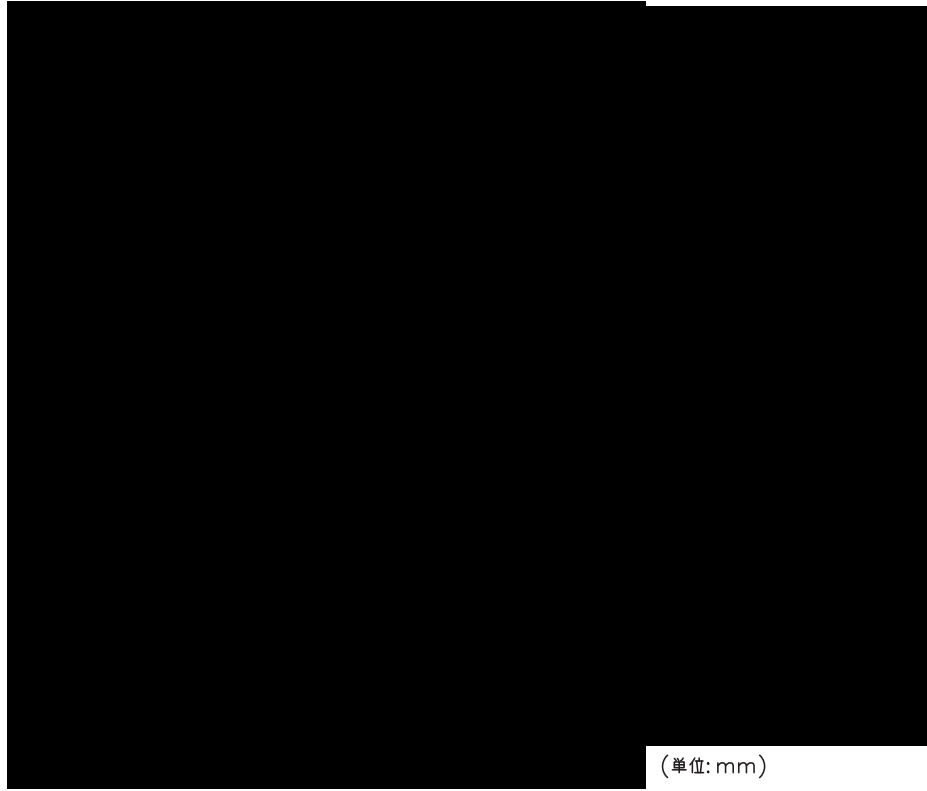
第2.5.2.4.3.1-2図
重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（第5一時貯留処理槽用）
（）の構造図

第2.5.2.4.3.1-2図
 重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（第5一時貯留処理槽用）
 ()の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
胴板厚さ		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板厚さ		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板の長径		公差は規定しない
鏡板短径の2 分の1		公差は規定しない
平板厚さ		JIS G 4304による材料公差
出口管台外径		JIS G 3459による材料公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差
	製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準	
高さ	石油学会 JPI-7S-42-1999「搭、そ う、熱交換器検査基準」準用	

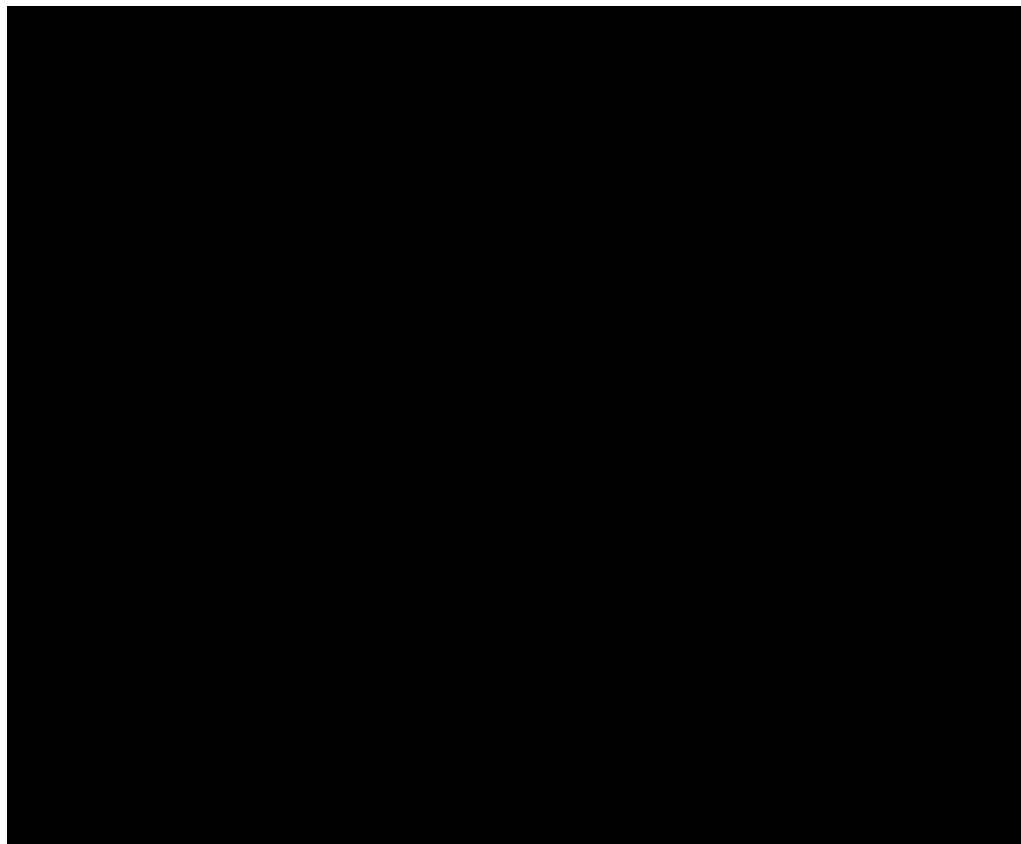
注記 *1：公称値を示す。



(単位:mm)

第2.5.2.4.3.1-3図

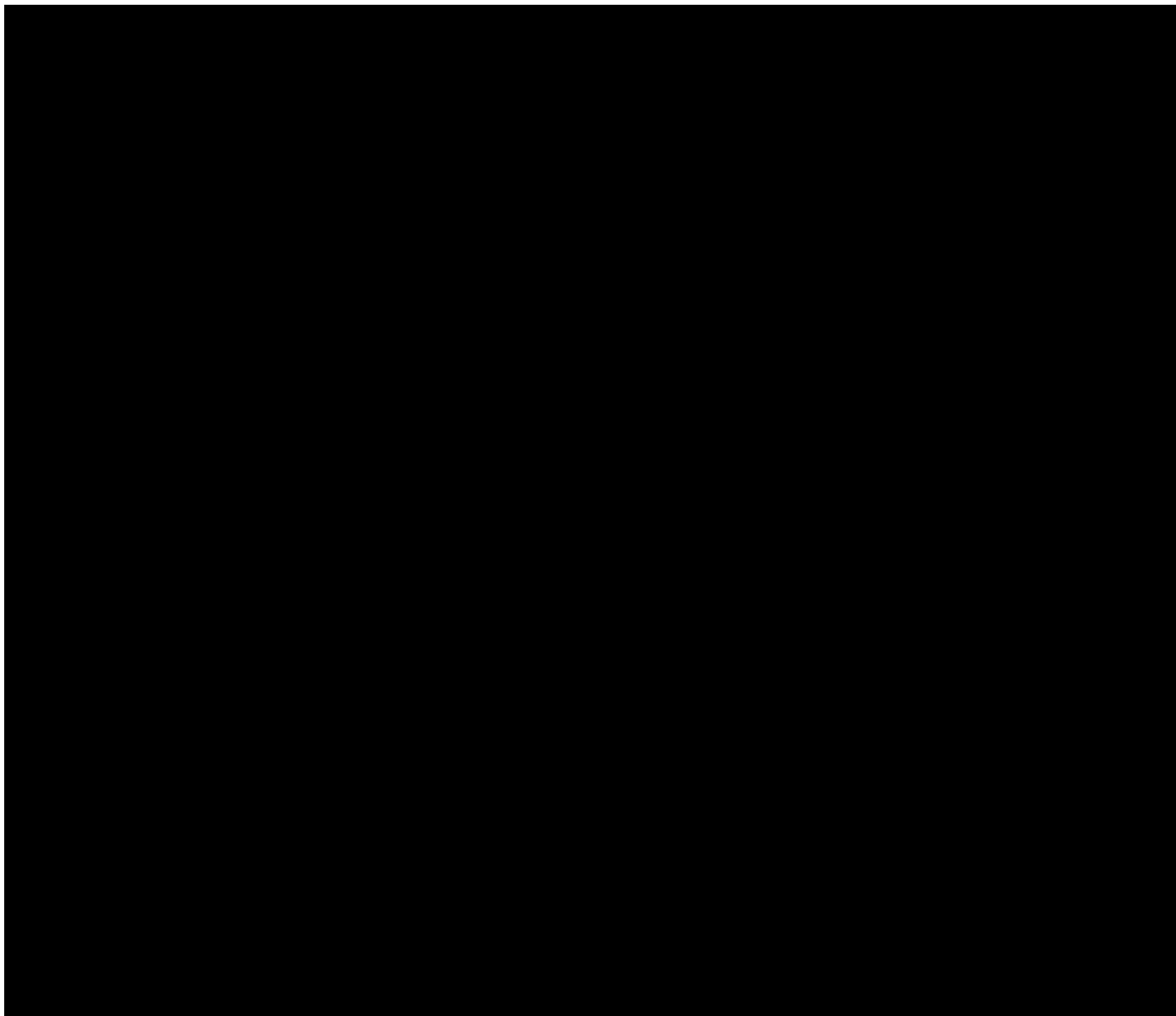
主要弁 () の構造図




(単位: mm)

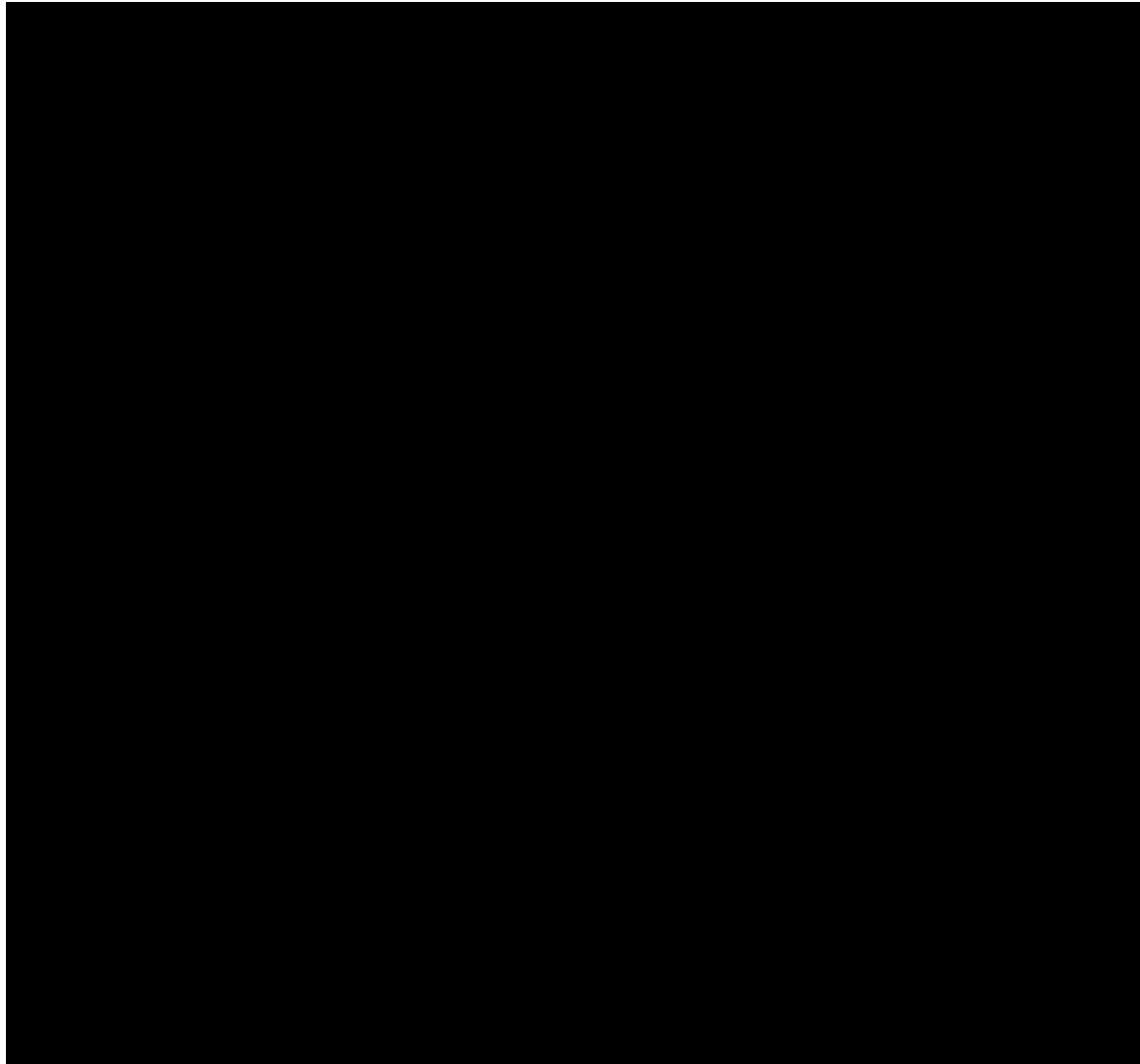
第2.5.2.4.3.1-4図

主要弁()の構造図



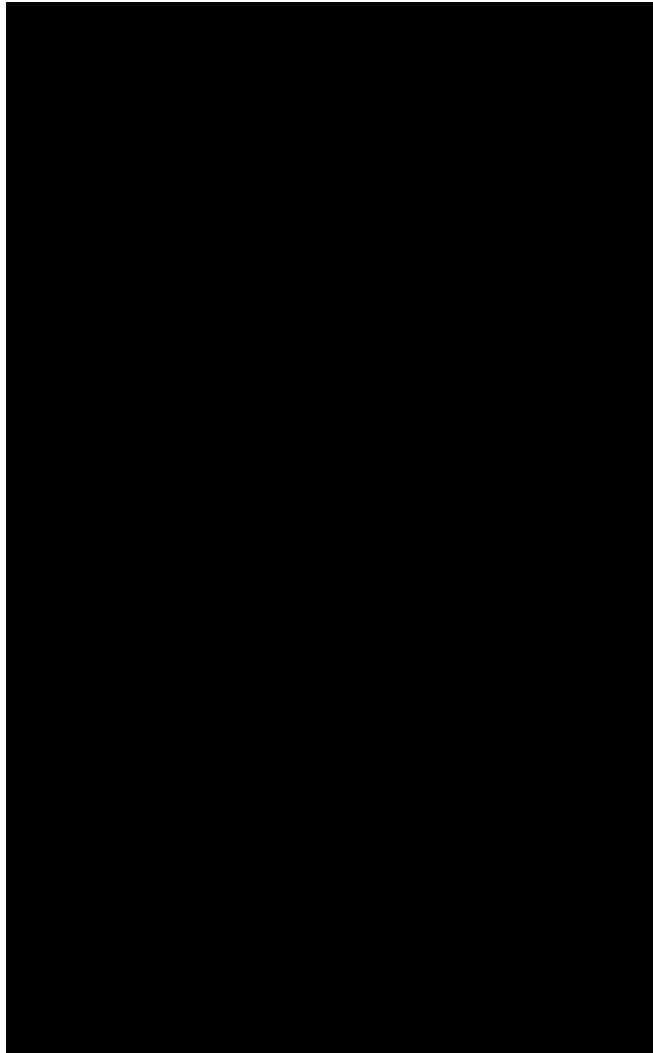
(単位 : mm)


第2.5.4.2.1-1図
主要弁 () の構造図

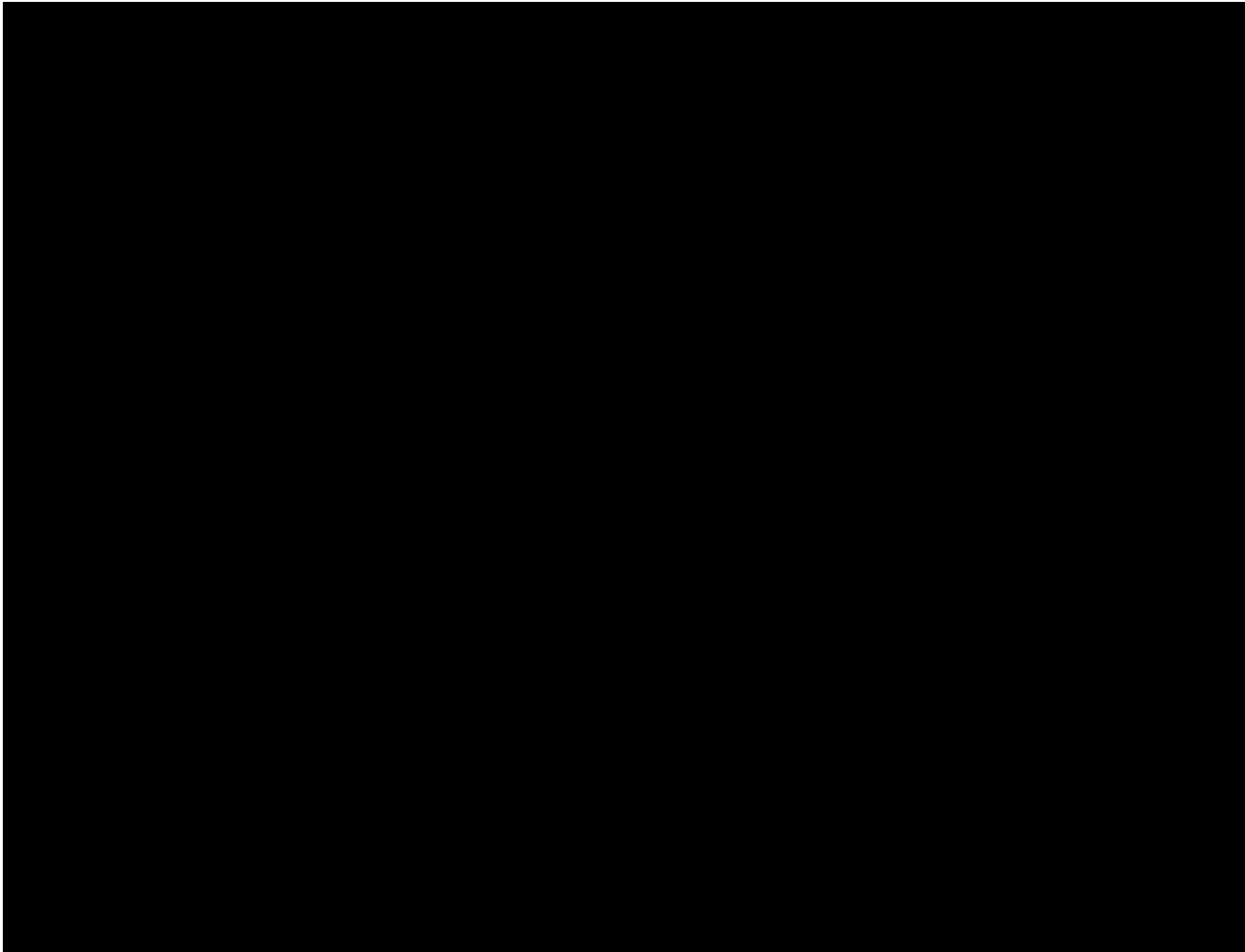


(単位 : mm)

第2.5.4.2.1-2図
主要弁 () の構造図



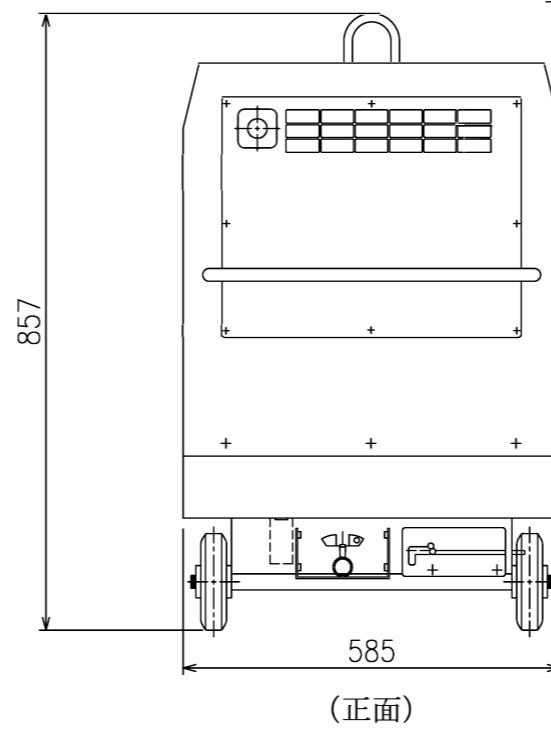
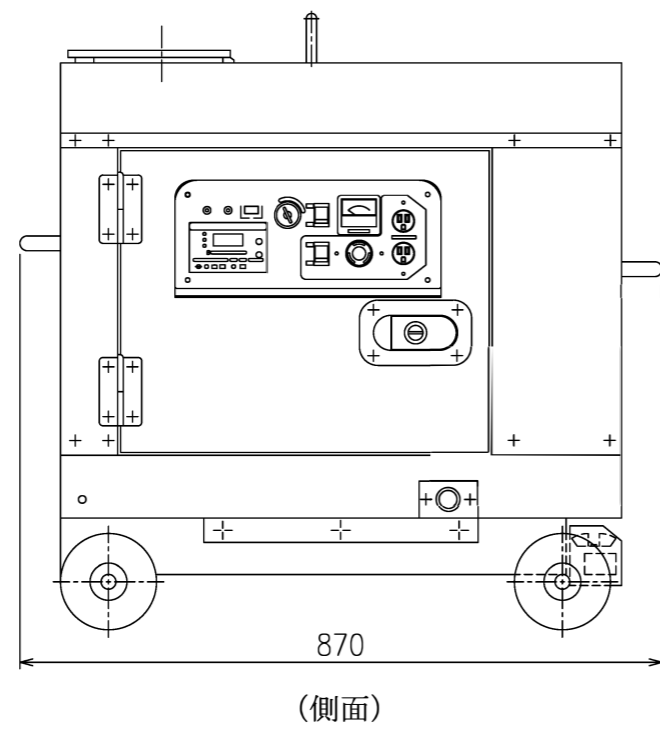
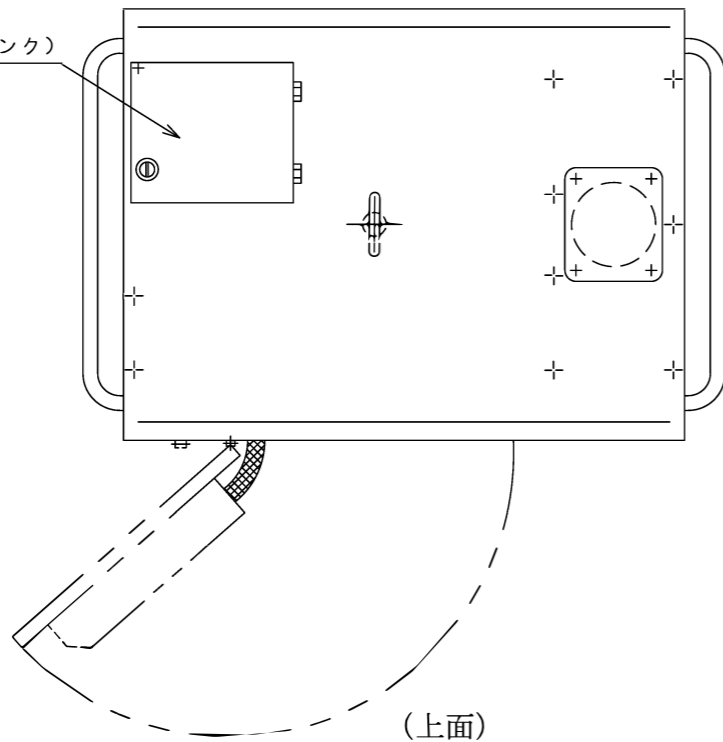
第2.5.4.2.1-3図
主要弁（）の構造図



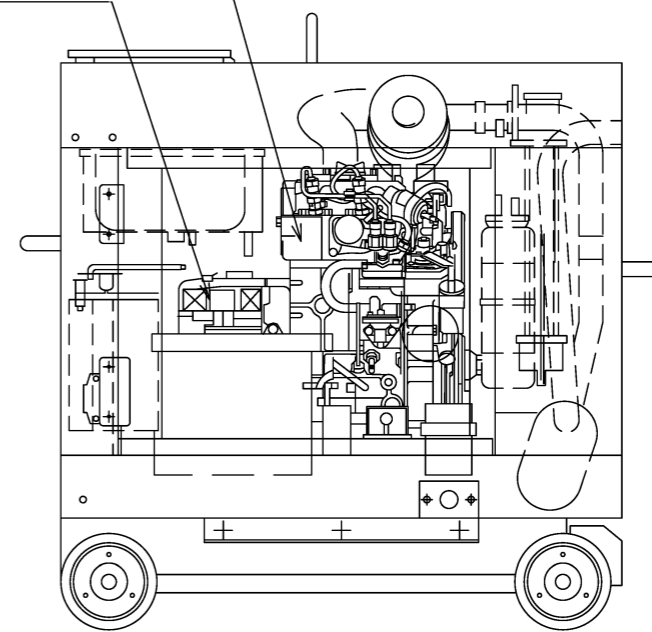
(単位 : mm)

第2.5.4.2.1-4図
主要弁 () の構造図

可搬型発電機（燃料タンク）



可搬型発電機（機関）
可搬型発電機（発電機）



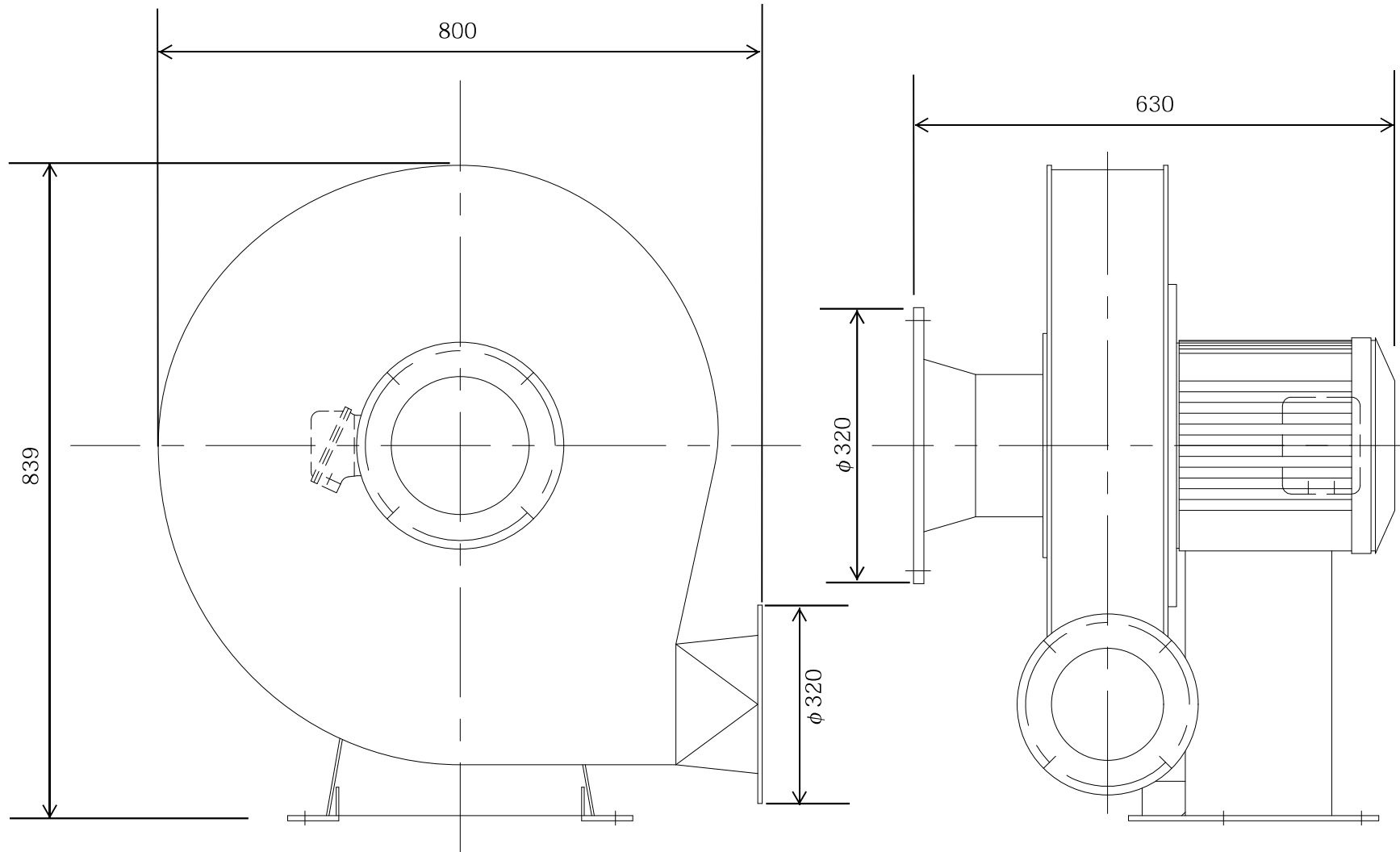
第2.5.4.3.1.3-1図
情報把握計装設備可搬型発電機（9909-X31-001,002）の構造図

第2.5.4.3.1.3-1図 情報把握計装設備可搬型発電機（9909-X31-001,002）の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	585	±7	製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
奥行	870	±7	同上
高さ	857	±7	同上

注記 *：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。



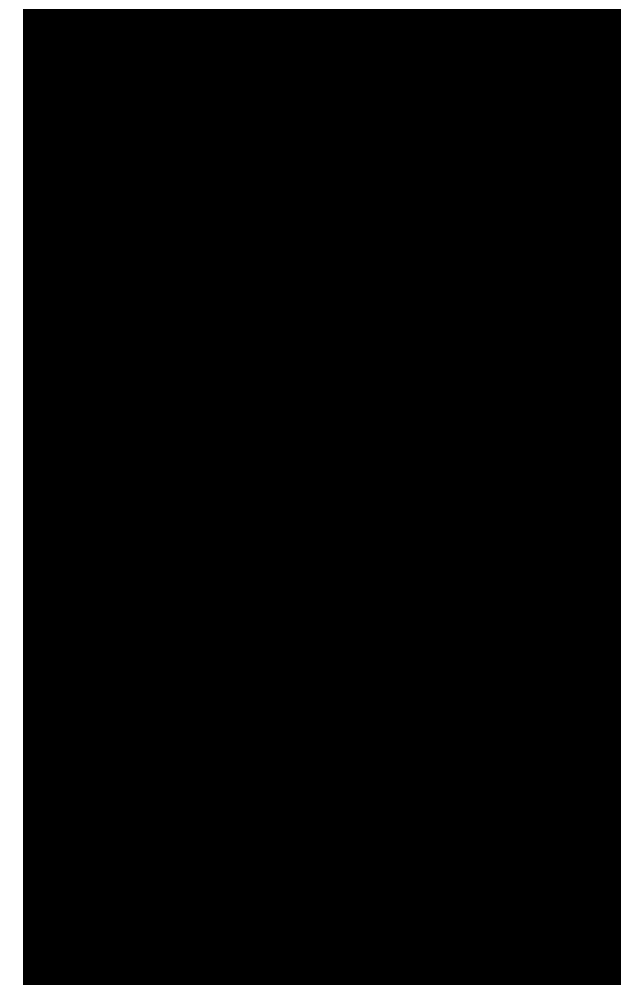
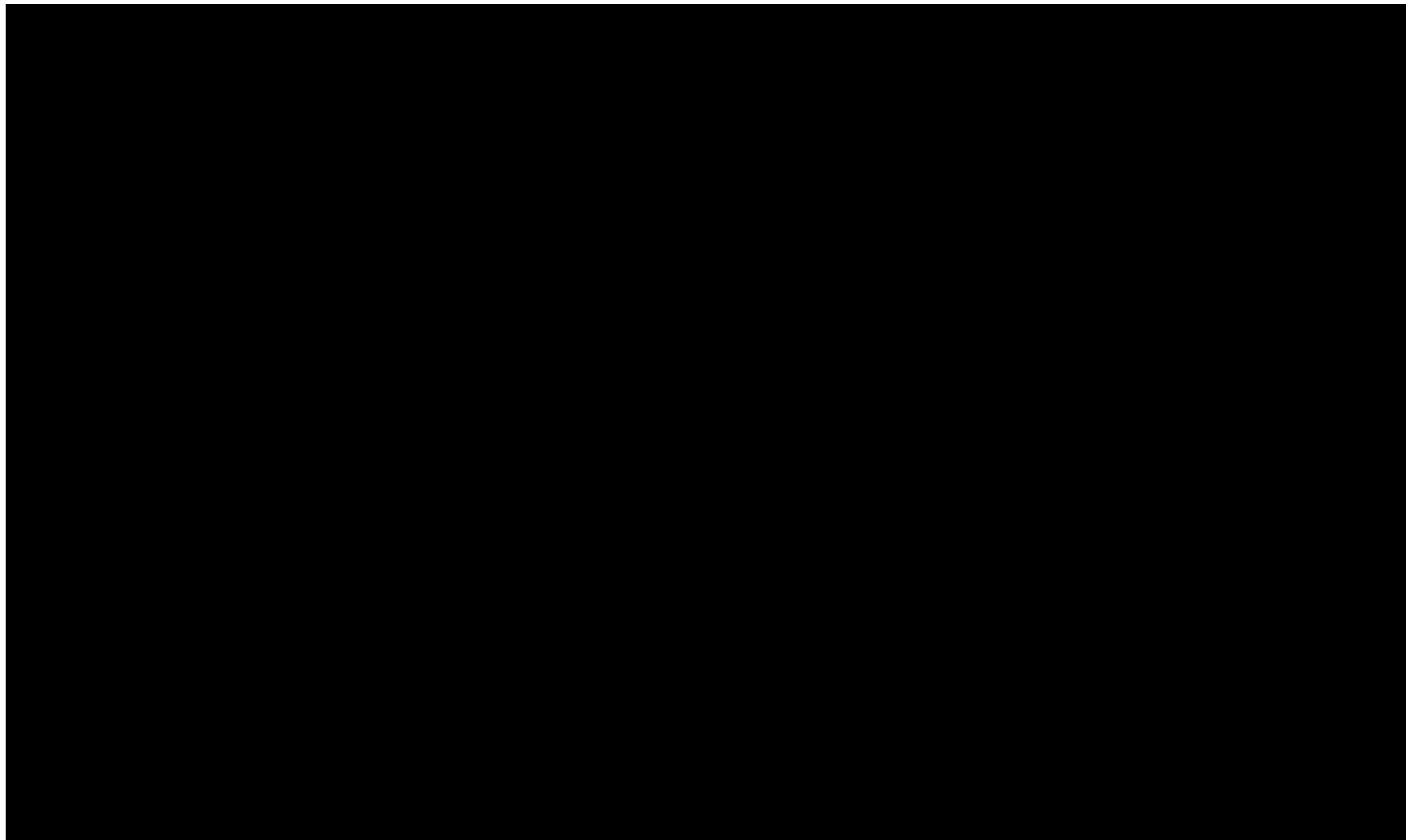
第2.5.4.3.2-1図
代替中央制御室送風機の構造図

第 2.5.4.3.2-1 図 代替中央制御室送風機(9907-K71, K72)の構造図 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
たて	700	—	公差は規定しない。
横	408	—	公差は規定しない。
高さ	755	—	公差は規定しない。
吸込口径	240	—	公差は規定しない。
吐出口径	210	—	公差は規定しない。


注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



P3	可搬型ダクト接続口			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	ろ材		
1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

第2.5.5.1.4.9-1図
セル排気フィルタユニット
()の構造図

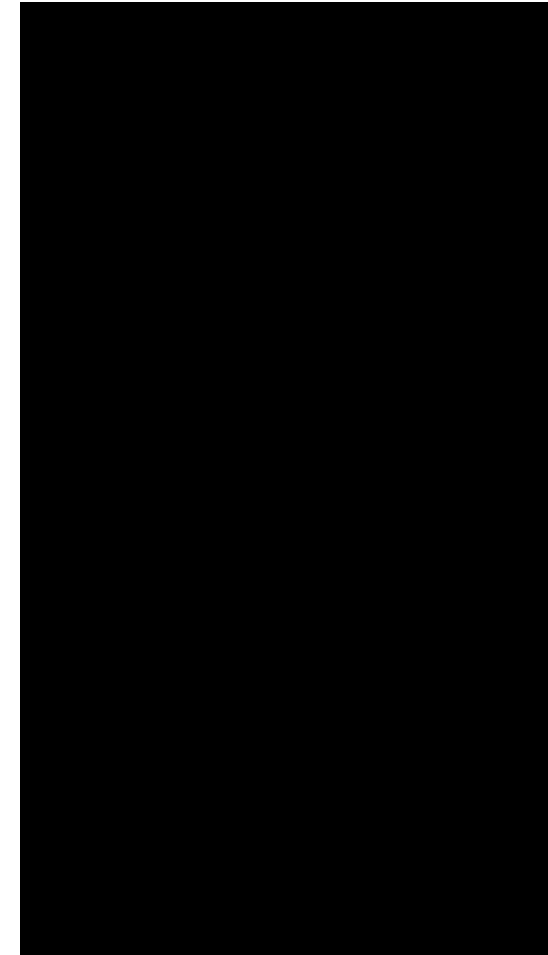
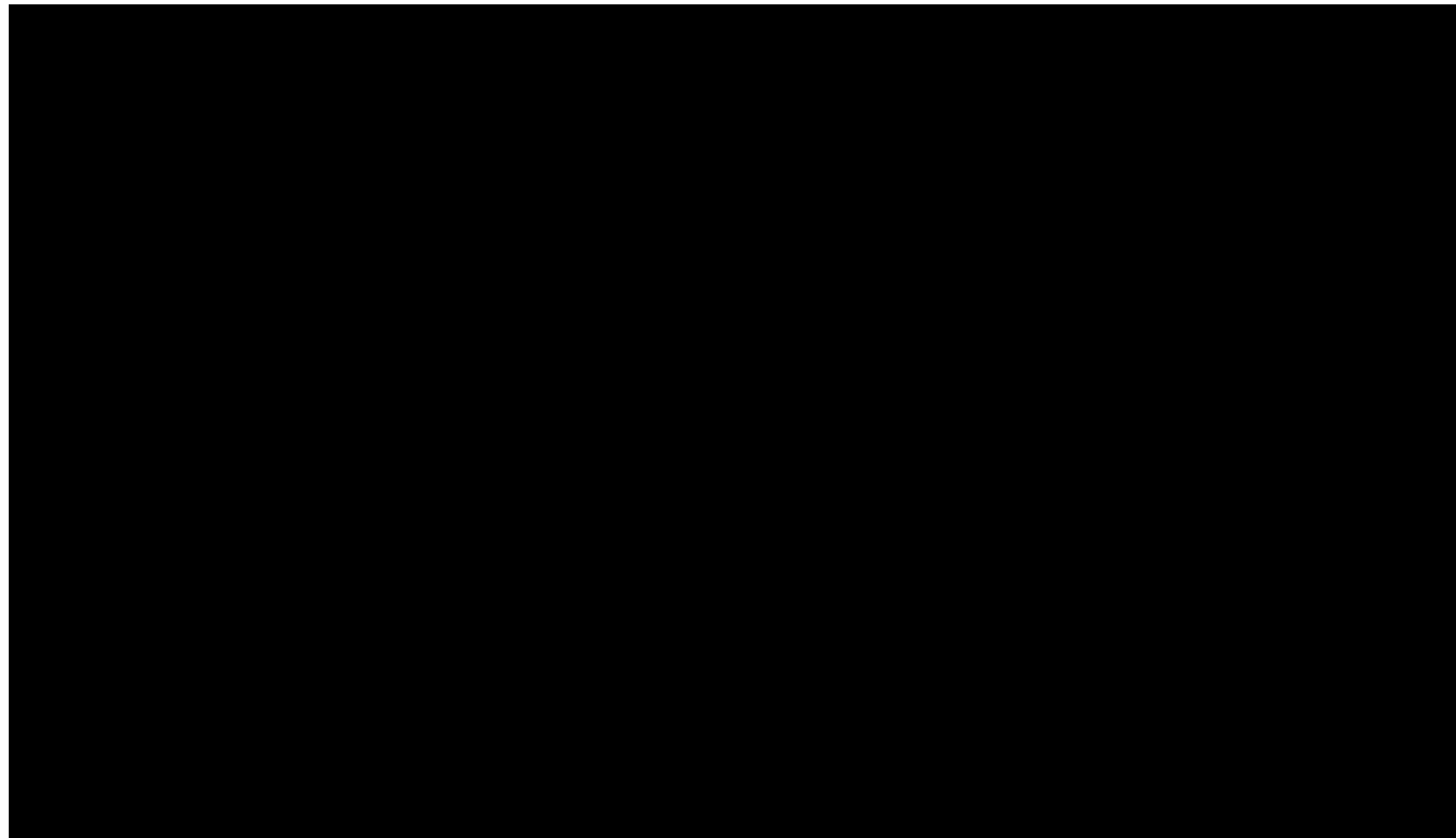
セル排気フィルタユニット A()の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸込口径		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
吸込口径		JIS B 2220（2012） におけるフランジ内径の公差
吐出口径		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
たて		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
横		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

注記；

* 1：公称値を示す。



P3	可搬型ダクト接続口			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	ろ材		
1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

第2.5.5.1.4.9-2図
セル排気フィルタユニット
()の構造図

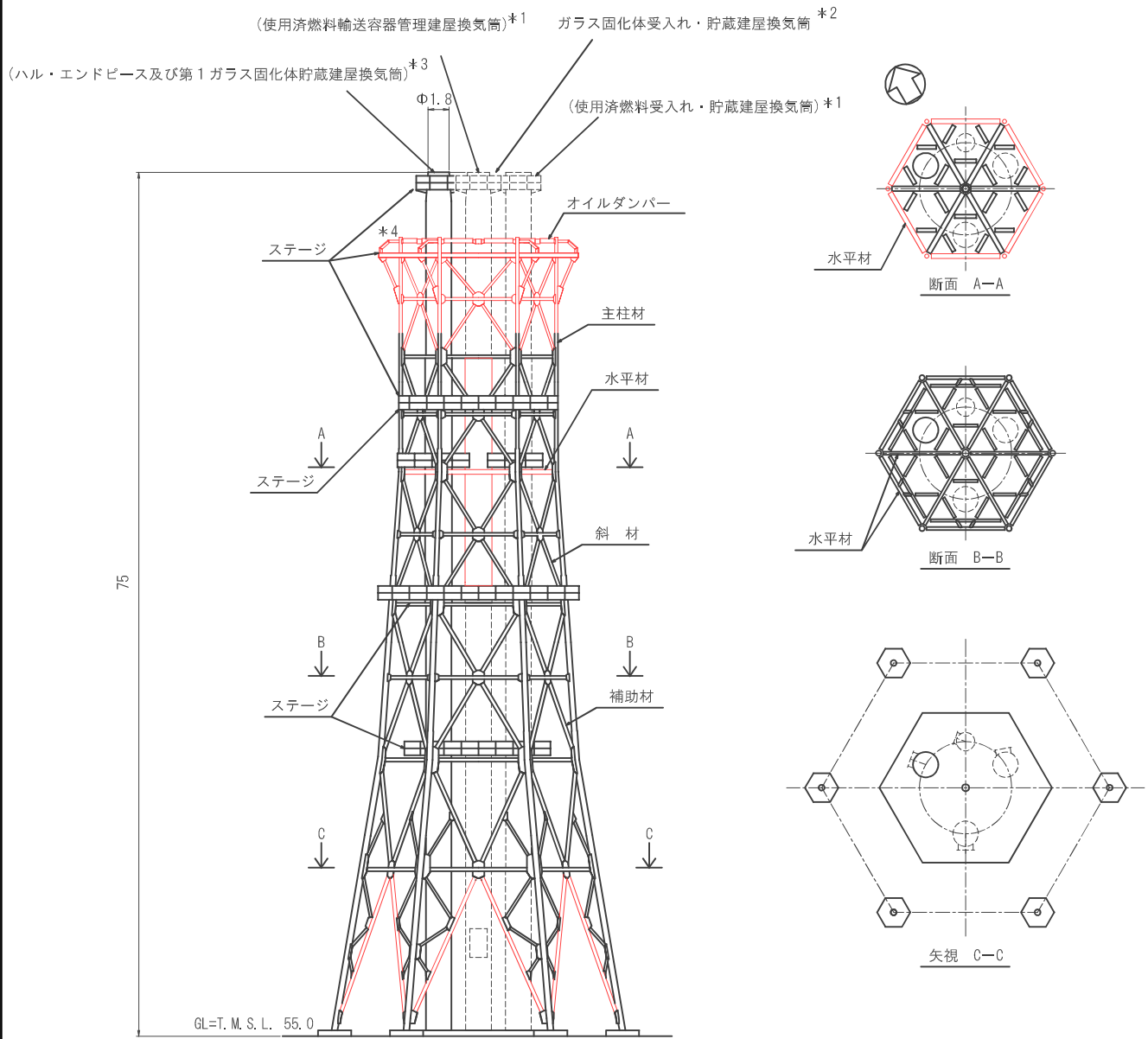
セル排気フィルタユニット G()の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸込口径		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径		JIS B 2220（2012） におけるフランジ内径の公差
たて		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
横		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

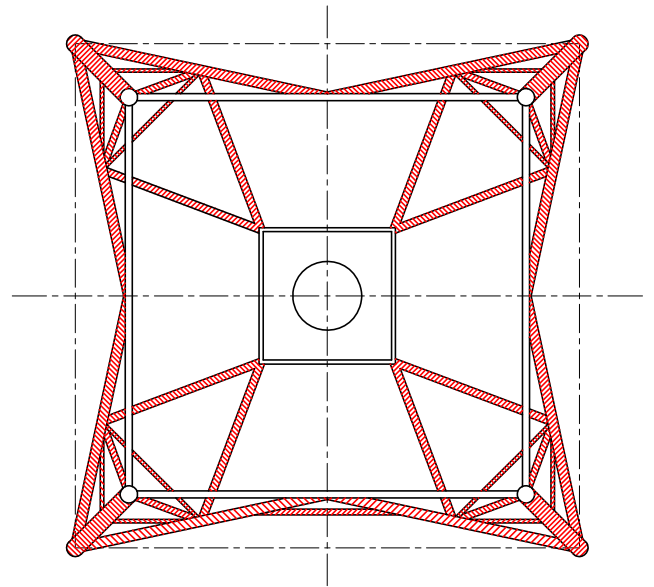
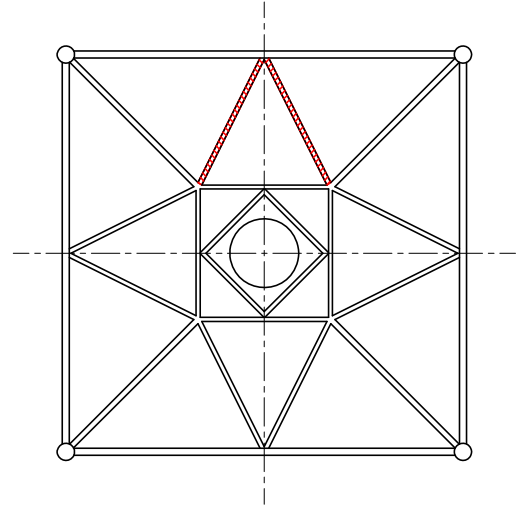
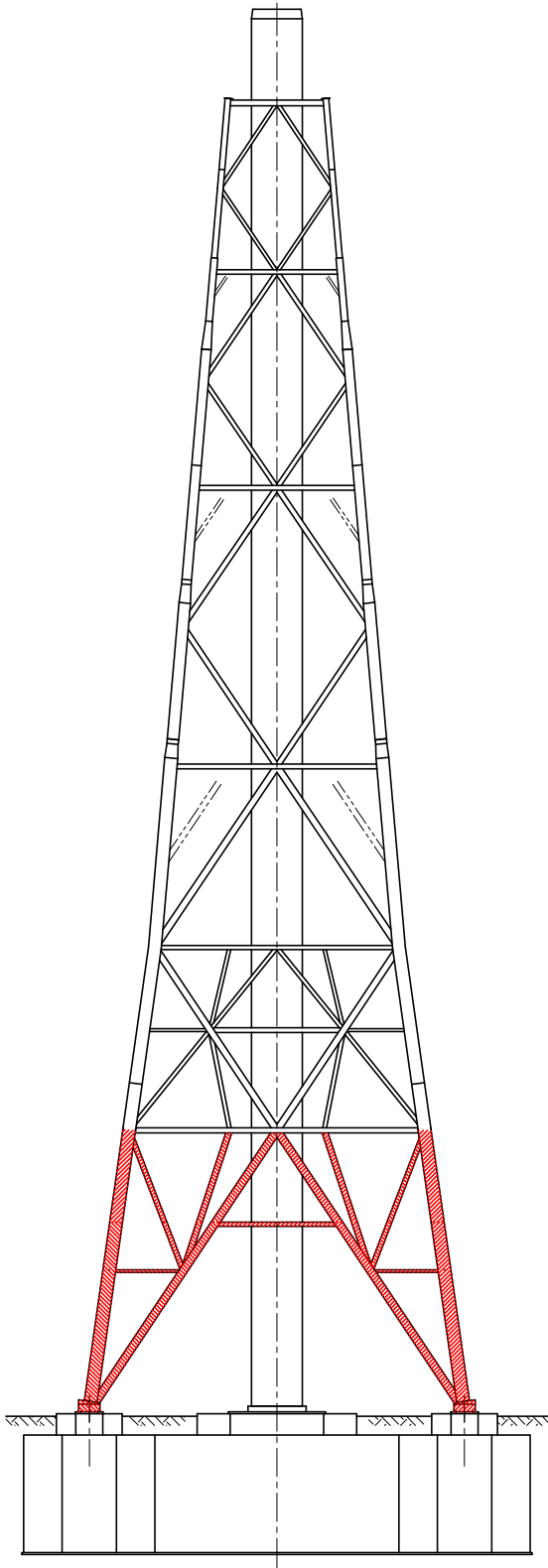
注記；


* 1：公称値を示す。

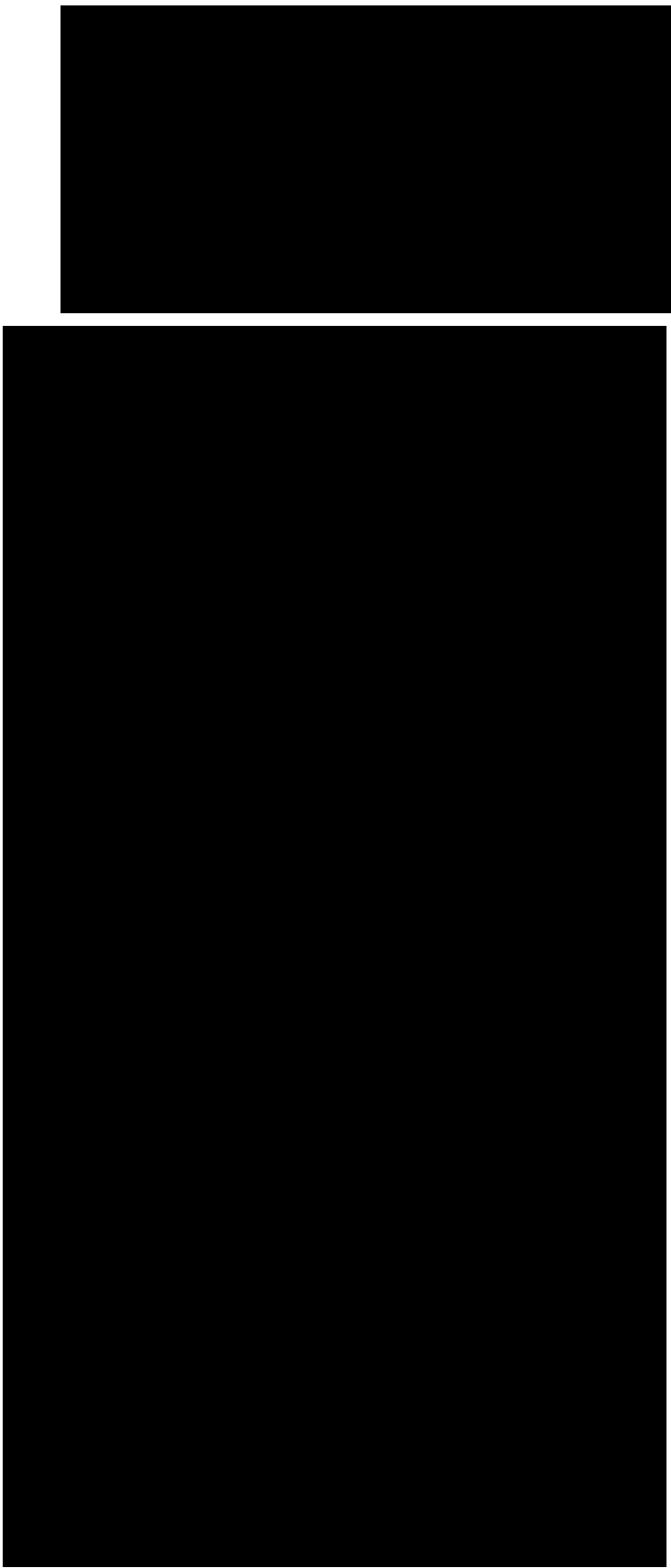


- 注記 *1： 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒及び使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒は、使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設に係る「放射性廃棄物の廃棄施設」の換気筒である。
- *2： ガラス固化体受け入れ・貯蔵建屋換気筒は、廃棄物管理事業に係る換気筒である。
- *3： ハル・エンドピース及び第1ガラス固化体貯蔵建屋換気筒は、再処理設備本体等に係る施設に係る「放射性廃棄物の廃棄施設」の換気筒である。
- *4： 赤線は改造範囲を示す。

第2.5.5.1.4.16-1図
 北換気筒（ハル・エンドピース及び
 第1ガラス固化体貯蔵建屋換気筒）
 の構造図 52067



※1  は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは3mm以上。耐火被覆は、輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。ただし、内側に輻射が当たらない部材や他部材により輻射を遮られ、受熱面以外に輻射を受けない部材は、受熱面側に耐火被覆を施す。



2	鏡板	[Redacted]	
1	胴板	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			

P3	液出口	[Redacted]		
P2	廃ガス出口	[Redacted]		
P1	廃ガス入口	[Redacted]		
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

(単位 : mm)

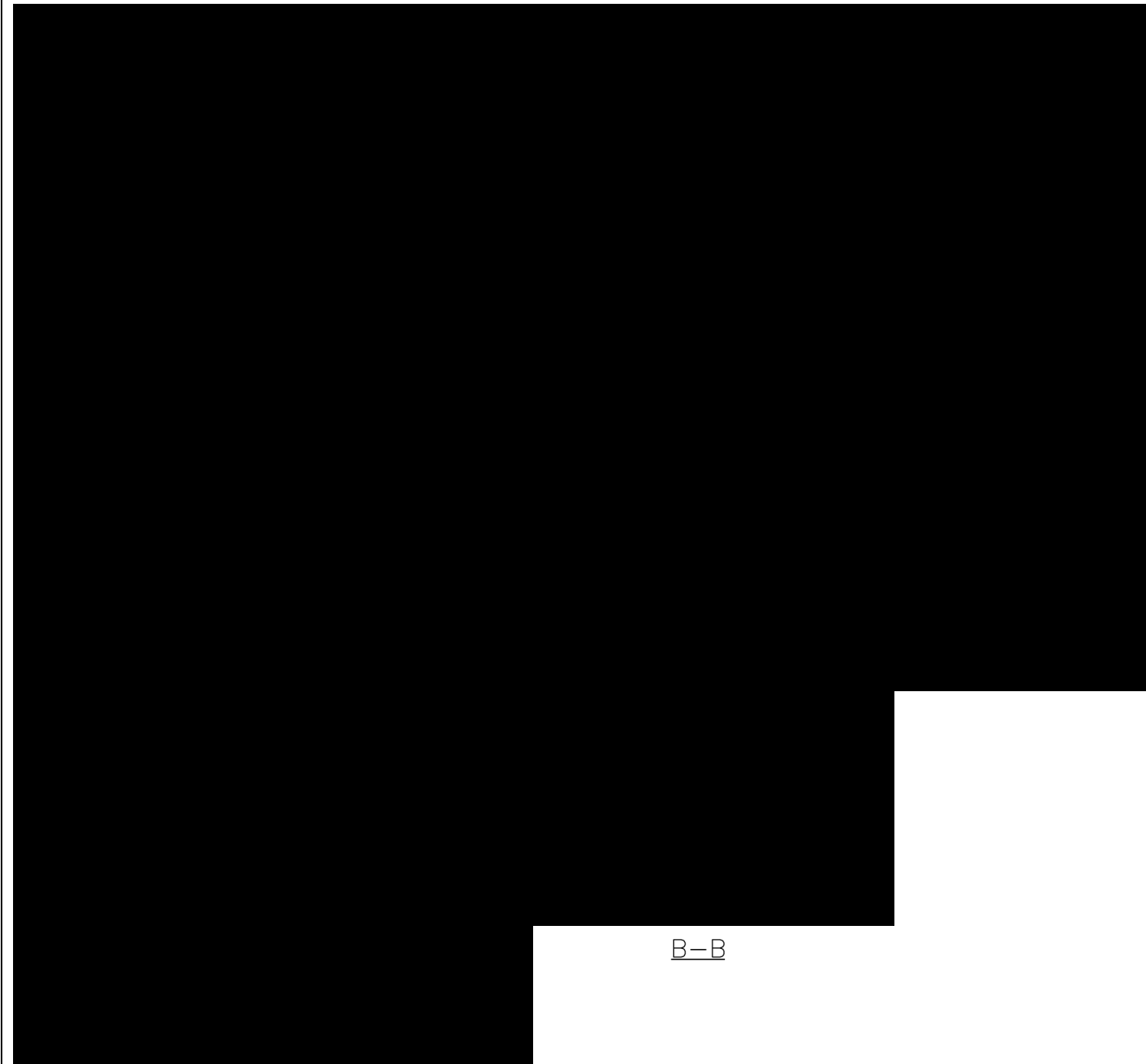
第2.5.5.1.6-0図
気液分離器
([Redacted]) の構造図

気液分離器()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴外径		JIS G 3468 による材料公差
胴板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板長径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板短径の 2 分の 1		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
入口管台外径		JIS G 3468 による材料公差
出口管台外径		JIS G 3459 による材料公差
出口管台外径		JIS G 3459 による材料公差

図 A



A視

B-B

凝縮器 [REDACTED]
予備凝縮器 [REDACTED]
名称一覧表

P6	ドレン	[REDACTED]		
P5	冷却水入口			
P4	凝縮液出口			
P3	廃ガス出口			
P2	廃ガス入口			
P1	冷却水出口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

8	胴側フランジ	[REDACTED]	
7	管側フランジ		
6	伝熱管		
5	管板		
4	管側鏡板		
3	管側胴板		
2	胴側鏡板		
1	胴側胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位 : mm)

第 2.5.5.1.6-1 図
凝縮器 [REDACTED] 及び予備凝縮器 [REDACTED] の構造図

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
管側	胴内径	[REDACTED]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	胴板厚さ	[REDACTED]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板厚さ	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板長径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板短径の2分の1	[REDACTED]	JIS B 8247及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	入口管台外径	[REDACTED]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	入口管台厚さ	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	出口管台外径	[REDACTED]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	出口管台厚さ	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	フランジ厚さ	[REDACTED]	JIS B 2220及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴側	胴内径	[REDACTED]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	胴板厚さ	[REDACTED]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板厚さ	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処 A

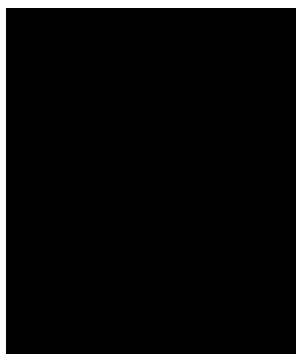
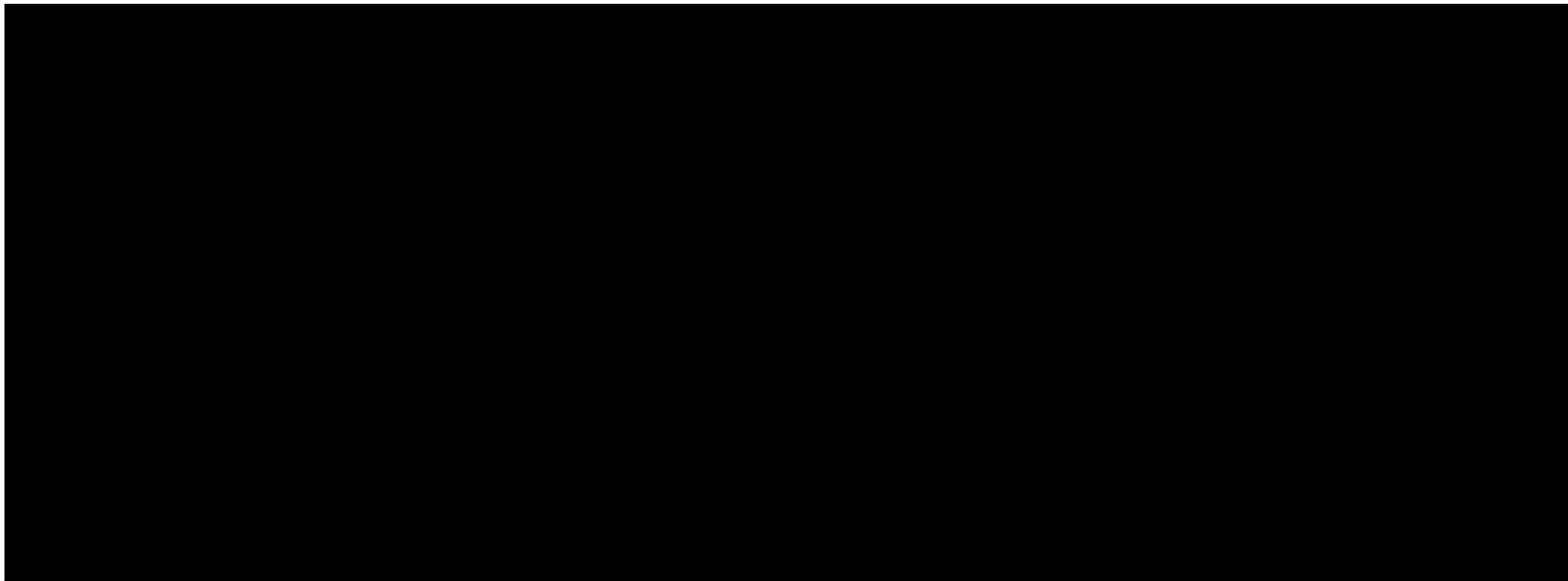
(つづき)

第2.5.5.1.6-1図 凝縮器 [redacted] 及び予備凝縮器 [redacted] の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
胴側	鏡板長径	[redacted]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板短径の2分の1	[redacted]	JIS B 8247及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	入口管台外径	[redacted]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	入口管台厚さ	[redacted]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	出口管台外径	[redacted]	JIS G 3459及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	出口管台厚さ	[redacted]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	出口管台外径	[redacted]	JIS B 0405による製造公差
	出口管台厚さ	[redacted]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	フランジ厚さ	[redacted]	JIS B 2220及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
管板厚さ		[redacted]	JIS B 0405及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
伝熱管外径		[redacted]	JIS G 3463による製造公差
伝熱管厚さ		[redacted]	JIS G 3463による製造公差
全長		[redacted]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処 A



P10	管側ベント			
P9	管側ドレン			
P8	胴側ドレン			
P7	廃ガス出口(下部)			
P6	注水口			
P5	凝縮液出口			
P4	冷却水出口			
P3	冷却水入口			
P2	廃ガス出口(上部)			
P1	蒸気入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

6	伝熱管		
5	管板		
4	胴側鏡板		
3	胴側胴板		
2	管側鏡板		
1	管側胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位：mm)

第2.5.5.1.6-2図 凝縮器()の構造図

公差表 (公称値の許容範囲)

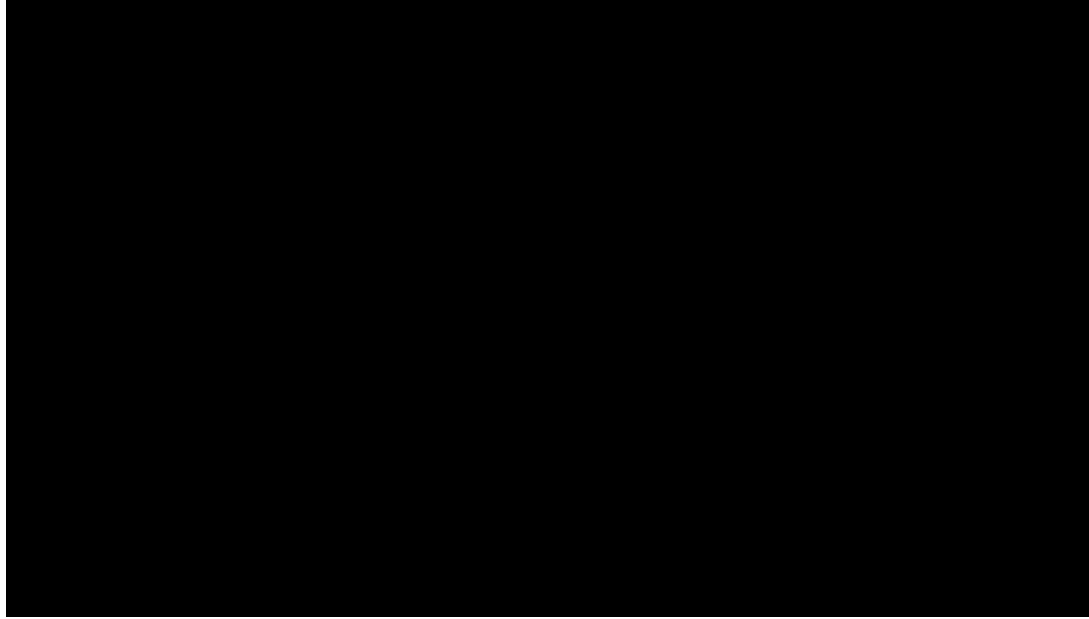
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
管側	胴内径		発電用原子力設備規格設計・建設規格 PVD-3010(PVC-4110 準用)より, 同一断面における最大内径と最小内径の差は1%以下。 製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	胴板厚さ		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差及び製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板厚さ		【プラス側公差】 JIS による材料公差及び製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS による材料公差及び製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	鏡板の形状に係る寸法 中央部における内面の半径		JIS による製造公差
	鏡板の形状に係る寸法 すみの丸みの内半径		JIS による製造公差
	管台外径(冷却水入口)		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台厚さ(冷却水入口)		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差及び製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台外径(冷却水出口)		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台厚さ(冷却水出口)		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差及び製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
胴側	胴内径		発電用原子力設備規格設計・建設規格 PVD-3010(PVC-4110 準用)より, 同一断面における最大内径と最小内径の差は1%以下。 製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	胴板厚さ		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差, 製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準及び腐食代
	鏡板厚さ		【プラス側公差】 JIS による材料公差及び製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS による材料公差, 製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準及び腐食代
	鏡板の形状に係る寸法 中央部における内面の半径		JIS による製造公差

第2.5.5.1.6-2図 凝縮器 () の構造図 別紙 (つづき)

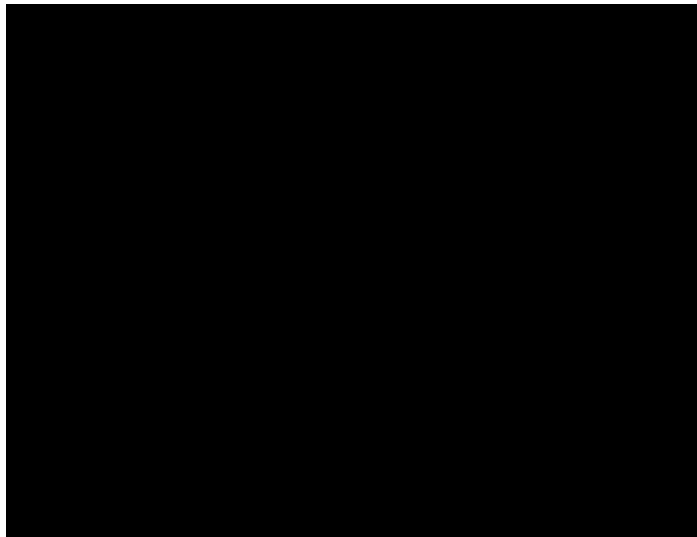
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
胴 側	鏡板の形状に係る寸法 すみの丸みの内半径		JIS による製造公差
	管台外径(蒸気入口)		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台厚さ(蒸気入口)		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差, 製造能力と製造実績を 考慮したメーカー基準及び腐食代
	管台外径(廃ガス出口 (上部))		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台厚さ(廃ガス出口 (上部))		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差, 製造能力と製造実績を 考慮したメーカー基準及び腐食代
	管台外径(凝縮液出口)		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台厚さ(凝縮液出口)		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差, 製造能力と製造実績を 考慮したメーカー基準及び腐食代
	管台外径(廃ガス出口 (下部))		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準
	管台厚さ(廃ガス出口 (下部))		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差, 製造能力と製造実績を 考慮したメーカー基準及び腐食代
管板厚さ		【プラス側公差】 製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準 及び腐食代	
伝熱管外径		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準	
伝熱管厚さ		【プラス側公差】 JIS による材料公差 【マイナス側公差】 JIS による材料公差及び腐食代	
全長		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準	
全高		製造能力と製造実績を考慮したメーカー基準	

注1: 主要寸法は, 設計及び工事の計画の認可申請書記載の公称値

注2: () 付公差は最大と最小の差



A



B-B矢視図

(単位：mm)

凝縮器 ([REDACTED])
予備凝縮器 ([REDACTED])
名称一覧表

P9	管側ベント(2)	[REDACTED]		
P8	管側ベント(1)			
P7	管側ドレン(2)			
P6	管側ドレン(1)			
P5	冷却水出口			
P4	冷却水入口			
P3	凝縮液出口			
P2	胴側ベント出口			
P1	混合ガス入口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

7	管側胴フランジ	[REDACTED]	
6	管側鏡板		
5	管側胴板		
4	伝熱管		
3	管板		
2	胴側鏡板		
1	胴側胴板		
番号	名 称	個数	材 料
部 品 表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

第2.5.5.1.6-3図
凝縮器([REDACTED])及び予備凝縮器([REDACTED])の構造図

第2.5.5.1.6-3図

凝縮器()及び予備凝縮器()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
管側洞内径		公差は規定しない
管側洞板厚さ		JIS G 3468による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
管側鏡板厚さ		JIS G 4304による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
管側鏡板長径		公差は規定しない
管側鏡板短径 の2分の1		JIS B 8247に準拠
管側洞フランジ厚さ		JIS B 2220に準拠
管側冷却水入口管台外径		JIS G 3459による材料公差
管側冷却水入口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
管側冷却水出口管台外径		JIS G 3459による材料公差
管側冷却水出口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

第2.5.5.1.6-3 図

凝縮器()及び予備凝縮器()の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）（続き）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴側胴内径		公差は規定しない
胴側胴板厚さ		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴側鏡板厚さ		JIS G 4304による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴側鏡板長径		公差は規定しない
胴側鏡板短径 の2分の1		JIS B 8247に準拠
胴側混合ガス 入口管台外径		JIS G 3459による材料公差
胴側混合ガス 入口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴側ベント管 台外径		JIS G 3459による材料公差
胴側ベント管 台厚さ		JIS G 3459による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴側凝縮液出 口管台外径		JIS G 3459による材料公差
胴側凝縮液出 口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

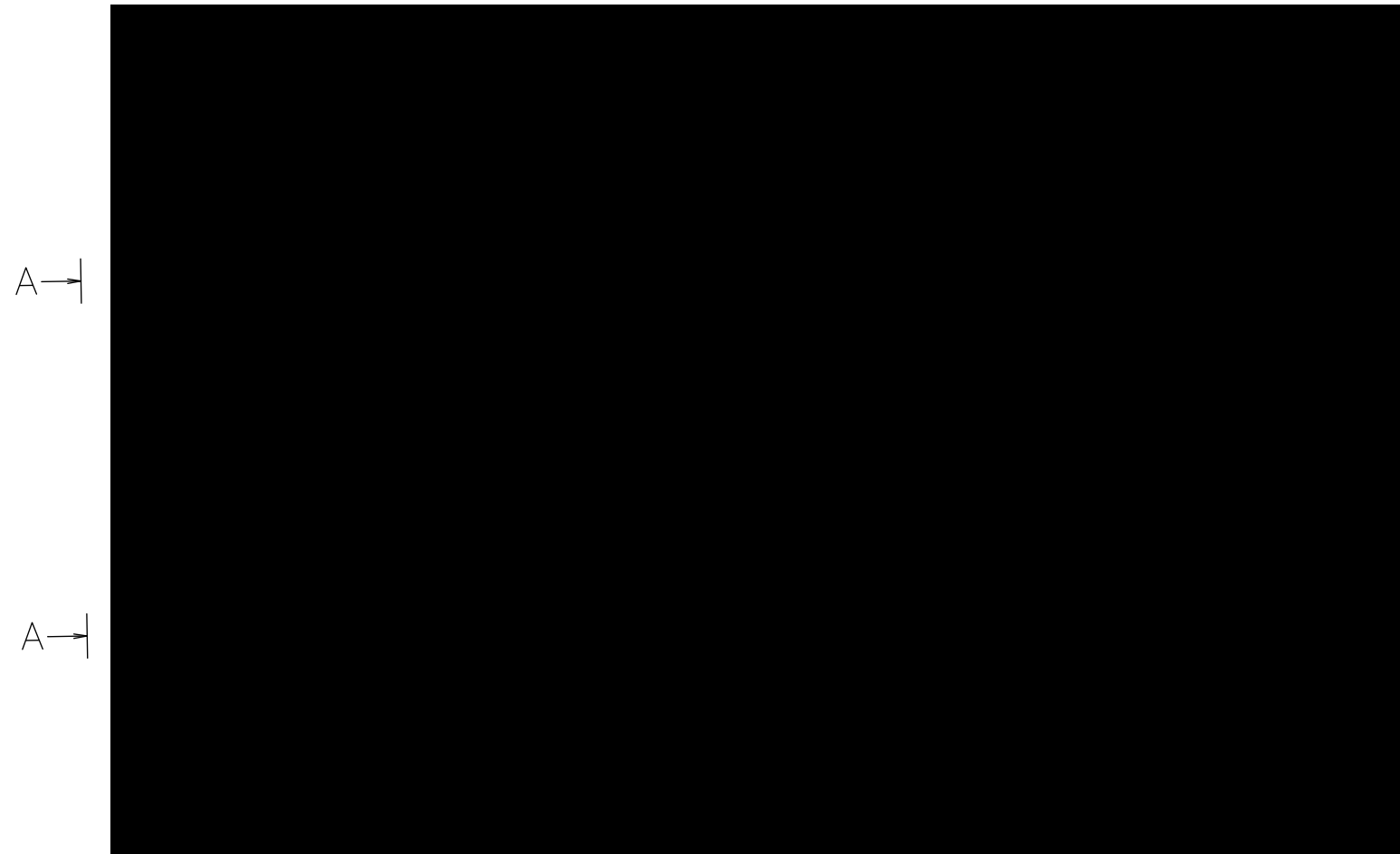
第2.5.5.1.6-3図

凝縮器()及び予備凝縮器()の構造図 別紙

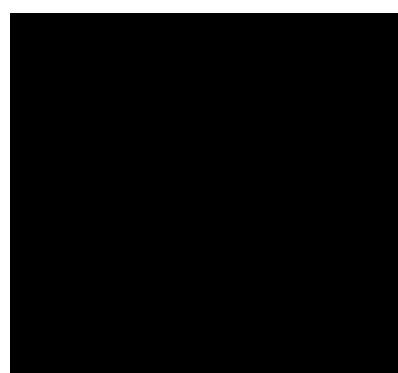
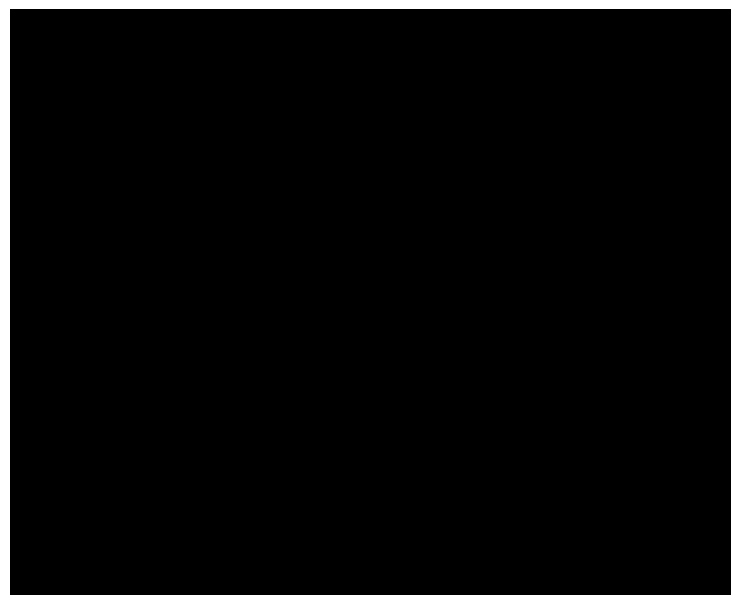
公差表（公称値の許容範囲）（続き）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
管板厚さ		JIS B 2220に準拠
伝熱管外径		JIS G 3463による材料公差
伝熱管厚さ		JIS G 3463による材料公差
全長		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

注記 *1：公称値を示す。



A-A矢視図



B-B矢視図

予備凝縮器
凝縮器
名称一覧表

P9	管側ベント			
P8	管側ベント			
P7	管側ドレン			
P6	管側ドレン			
P5	冷却水出口			
P4	冷却水入口			
P3	凝縮液出口			
P2	胴側ベント			
P1	混合ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

7	管側胴フランジ		
6	管側鏡板		
5	管側胴板		
4	伝熱管		
3	管板		
2	胴側鏡板		
1	胴側胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位：mm)

第2.5.5.1.6-3.1図
凝縮器 [redacted] 及び予備凝縮器 [redacted] の構造図

第2.5.5.1.6-3.1図

凝縮器 [redacted] 及び予備凝縮器 [redacted] の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
管側胴内径	[redacted]	公差は規定しない
管側胴板厚さ	[redacted]	JIS G 3459による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
管側鏡板厚さ	[redacted]	JIS G 4304による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
管側鏡板長径	[redacted]	公差は規定しない
管側鏡板短径 の2分の1	[redacted]	JIS B 8247に準拠
管側胴フラン ジ厚さ	[redacted]	JIS B 2220に準拠
管側冷却水入 口管台外径	[redacted]	JIS G 3459による材料公差
管側冷却水入 口管台厚さ	[redacted]	JIS G 3459による材料公差
管側冷却水出 口管台外径	[redacted]	JIS G 3459による材料公差
管側冷却水出 口管台厚さ	[redacted]	JIS G 3459による材料公差
胴側胴内径	[redacted]	公差は規定しない
胴側胴板厚さ	[redacted]	JIS G 3459による材料公差
		製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準

第2.5.5.1.6-3.1図

凝縮器 [] 及び予備凝縮器 [] の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）（続き）

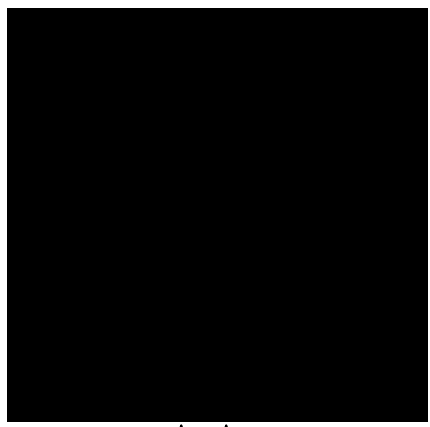
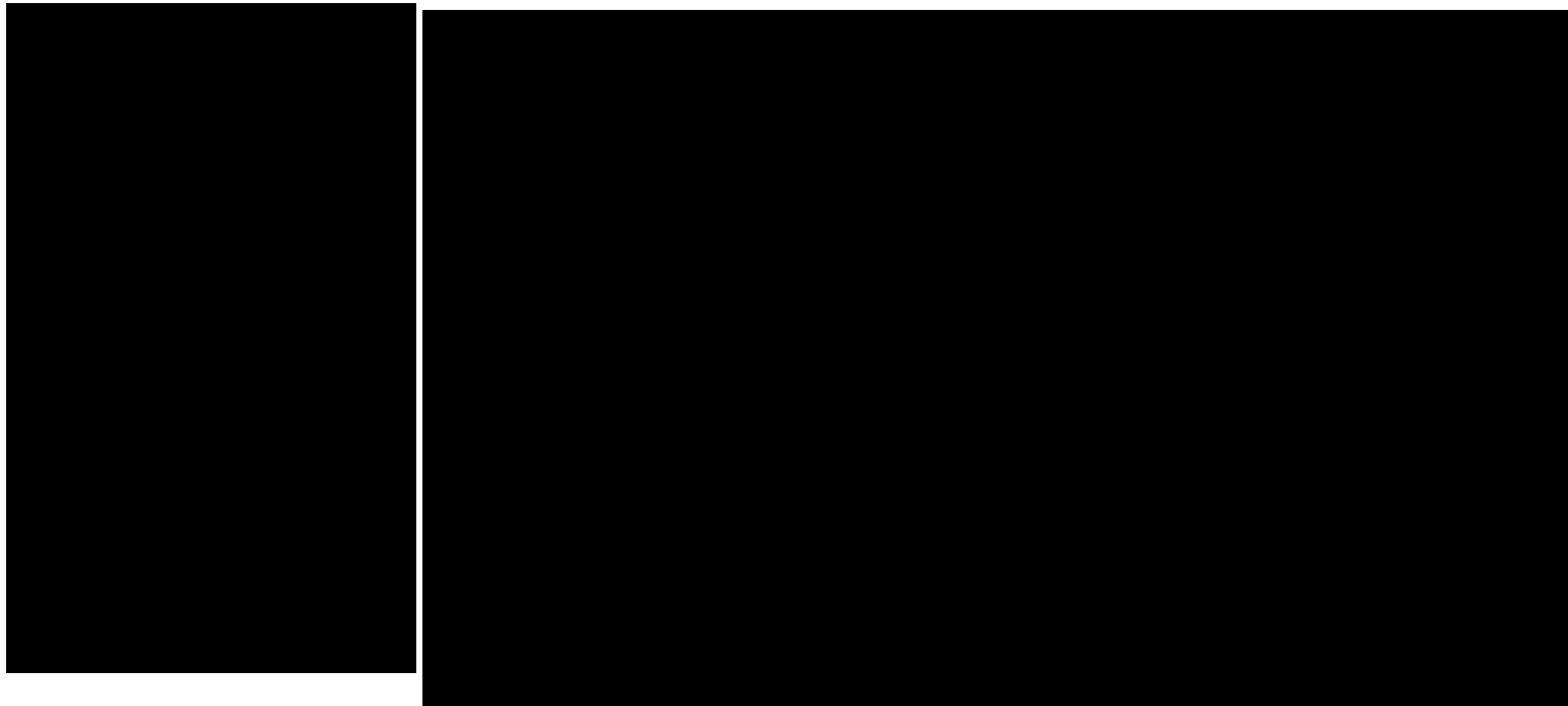
主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴側鏡板厚さ	[]	JIS G 4304による材料公差 製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
胴側鏡板長径	[]	公差は規定しない
胴側鏡板短径 の2分の1	[]	JIS B 8247に準拠
胴側混合ガス 入口管台外径	[]	JIS G 3459による材料公差
胴側混合ガス 入口管台厚さ	[]	JIS G 3459による材料公差
胴側ベント管 台外径	[]	JIS G 3459による材料公差
胴側ベント管 台厚さ	[]	JIS G 3459による材料公差
胴側凝縮液出 口管台外径	[]	JIS G 3459による材料公差
胴側凝縮液出 口管台厚さ	[]	JIS G 3459による材料公差
管板厚さ	[]	JIS B 2220に準拠
伝熱管外径	[]	JIS G 3463による材料公差
伝熱管厚さ	[]	JIS G 3463による材料公差

第2.5.5.1.6-3.1図
凝縮器 [REDACTED] 及び予備凝縮器 [REDACTED] の構造図 別紙

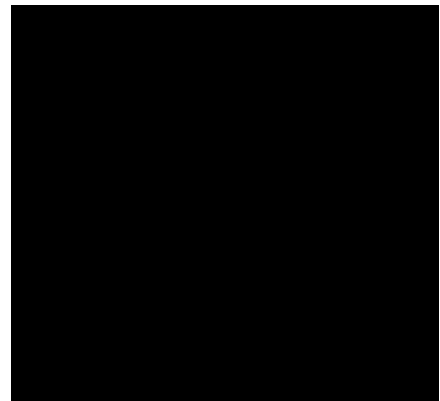
公差表（公称値の許容範囲）（続き）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
全長	[REDACTED]	JIS B 0401 IT18, JIS B 8247, JIS G 4304に準拠及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

注記 *1: 公称値を示す。



A-A
管束配列 (1/10)



B-B
管束配列 (1/10)

12	連絡管		
11	入口分散管		
10	下胴 伝熱管		
9	下胴 鏡板		
8	下胴 管側胴板		
7	下胴 管板		
6	下胴 胴側胴板		
5	上胴 伝熱管		
4	上胴 鏡板		
3	上胴 管側胴板		
2	上胴 管板		
1	上胴 胴側胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

P6	ベント			
P5	ドレン			
P4	冷却水出口			
P3	冷却水入口			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-4図
凝縮器
() の構造図

凝縮器()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

		主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
上 洞	管側	洞外径	[REDACTED]	JIS G 3468 による製造公差
		洞板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		鏡板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		鏡板長径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		鏡板短径の 2分の1		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		出口管台外径		JIS G 3459 による製造公差
		出口管台厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
	洞側	洞外径		JIS G 3468 による製造公差
		洞板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		管板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		伝熱管外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		伝熱管厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
		長さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
	下 洞	管側		洞外径
洞板厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準	
鏡板厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準	
鏡板長径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準	

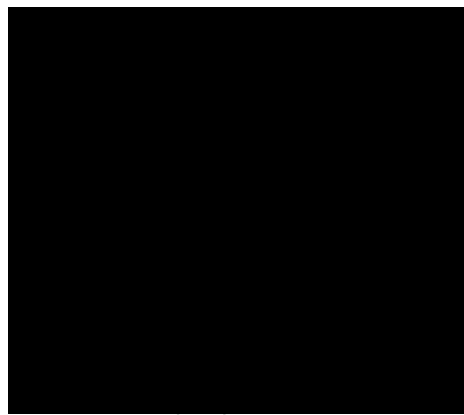
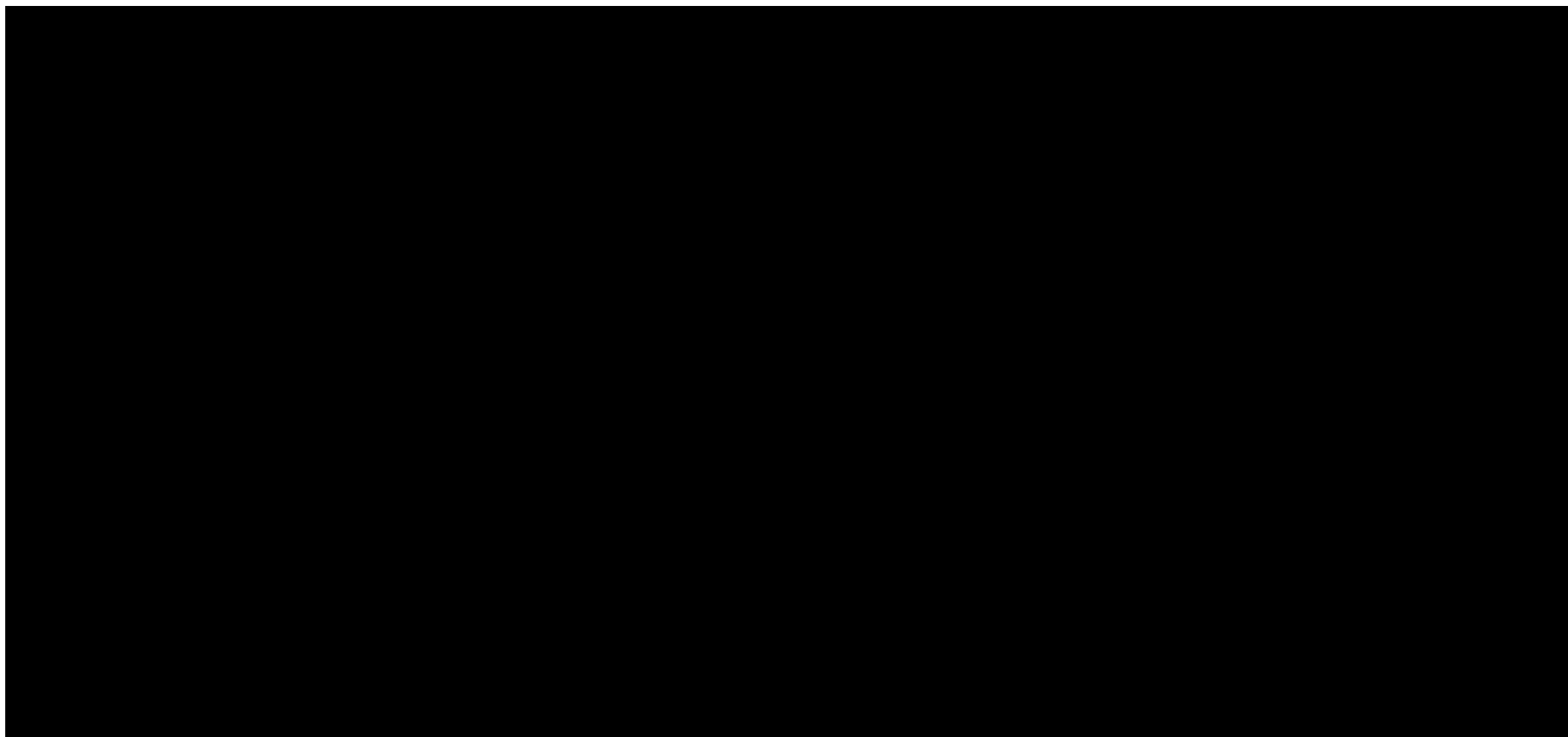
ガ固 A

凝縮器 () の構造図 別紙 (続き)

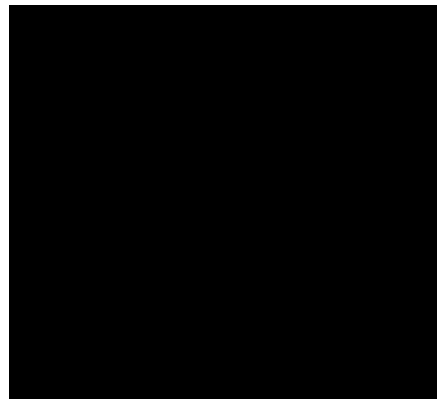
公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
下胴	管側	鏡板短径の 2分の1	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		入口管台外径	JIS G 3459 による製造公差
		入口管台厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
	胴側	胴外径	JIS G 3468 による製造公差
		胴板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		出口管台外径	JIS G 3468 による製造公差
		管板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		伝熱管外径	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		伝熱管厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		長さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
	入口分散管外径	JIS B 2313 による製造公差	
	入口分散管厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準	
	連絡管外径	JIS G 3459 による製造公差	
		JIS B 2312 による製造公差	
	連絡管厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準	
	入口管台外径	JIS B 2313 による製造公差	

A
ガ固



A-A
管束配列 (1/10)




B-B
管束配列 (1/10)

12	連絡管		
11	入口分散管		
10	下胴 伝熱管		
9	下胴 鏡板		
8	下胴 管側胴板		
7	下胴 管板		
6	下胴 胴側胴板		
5	上胴 伝熱管		
4	上胴 鏡板		
3	上胴 管側胴板		
2	上胴 管板		
1	上胴 胴側胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

P6	ベント			
P5	ドレン			
P4	冷却水出口			
P3	冷却水入口			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-5図
予備凝縮器
() の構造図

予備凝縮器()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

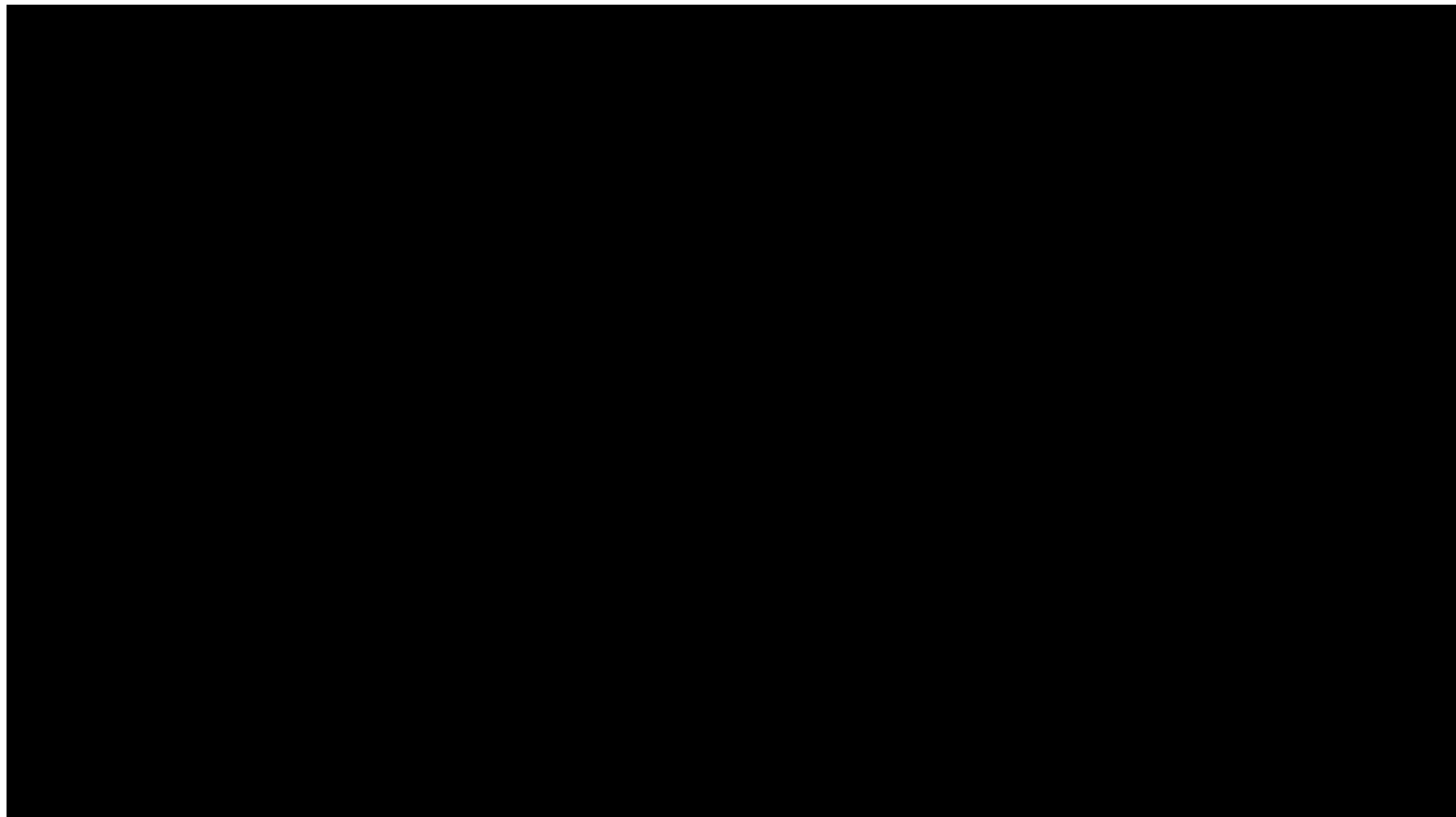
		主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠	
ガ固 A	上胴	管側	胴外径	[REDACTED]	JIS G 3468 による製造公差
			胴板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
			鏡板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
			鏡板長径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
			鏡板短径の 2分の1		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
			出口管台外径		JIS G 3459 による製造公差
			出口管台厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	下胴	胴側	胴外径	[REDACTED]	JIS G 3468 による製造公差
			胴板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
		管板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準		
		伝熱管外径	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準		
		伝熱管厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準		
		長さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準		
		管側	胴外径		JIS G 3468 による製造公差
胴板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準				
鏡板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準				
鏡板長径	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準				

予備凝縮器()の構造図 別紙 (続き)

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
下胴	管側	鏡板短径の 2分の1	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		入口管台外径	JIS G 3459 による製造公差
		入口管台厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
	胴側	胴外径	JIS G 3468 による製造公差
		胴板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		出口管台外径	JIS G 3468 による製造公差
		管板厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		伝熱管外径	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		伝熱管厚さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
		長さ	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準
入口分散管外径		JIS B 2313 による製造公差	
入口分散管厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準	
連絡管外径		JIS G 3459 による製造公差	
		JIS B 2312 による製造公差	
連絡管厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー 基準	
入口管台外径		JIS B 2313 による製造公差	

図 A



P2	廃ガス出口	[Redacted]		
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				


図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	ろ材	[Redacted]	
1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

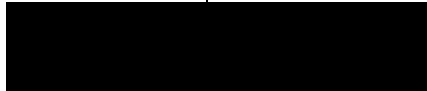
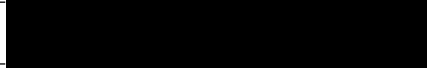
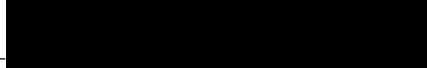
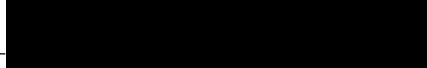
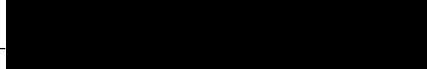
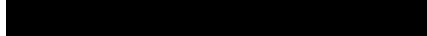
個数は、1個あたりの個数を示す。

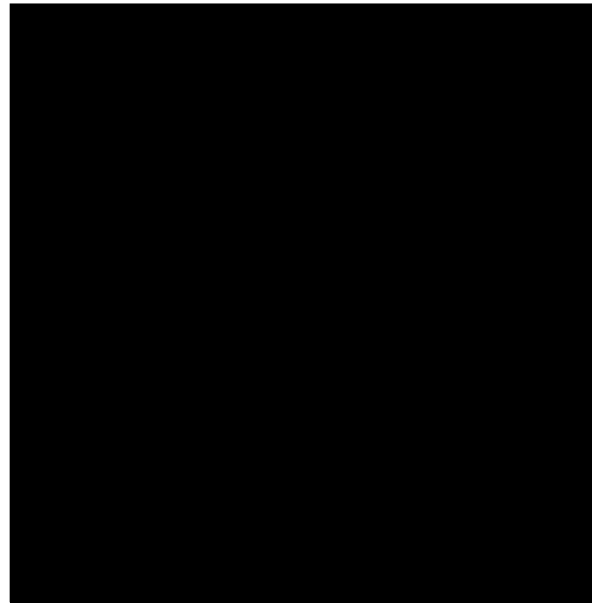
(単位：mm)

第 2.5.5.1.6-6 図
セル導出ユニットフィルタ [Redacted] の構造図

第2.5.5.1.6-6図 セル導出ユニットフィルタ  の構造図 別紙

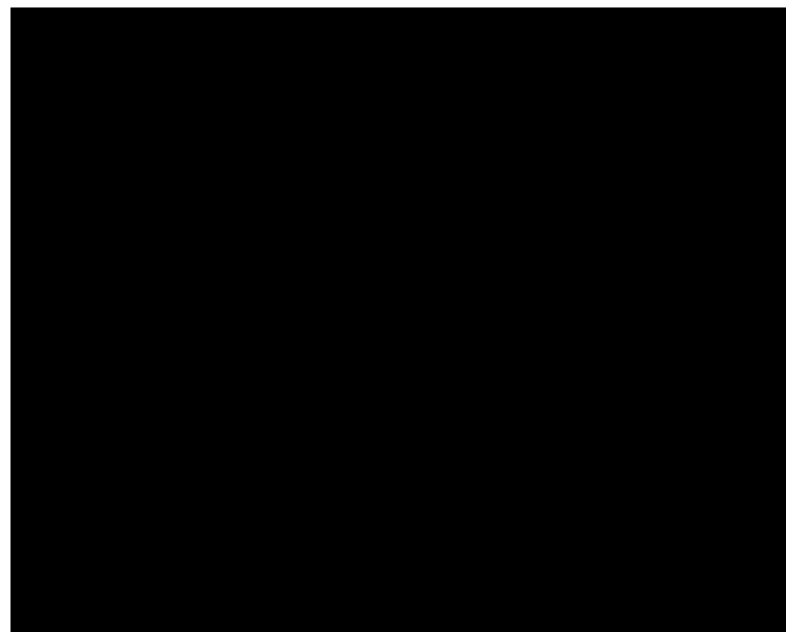
公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸込口径		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
吐出口径		同上
たて		同上
横		同上
高さ		同上
厚さ		同上



P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	符号	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構造及び接続配管等の配置の状況を示す。
個数は、1基あたりの個数を示す。



4	胴フランジ			
3	HEPAフィルタ			
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名称	個数	材質	
部品表				

個数は、1基あたりの個数を示す。

(単位：mm)

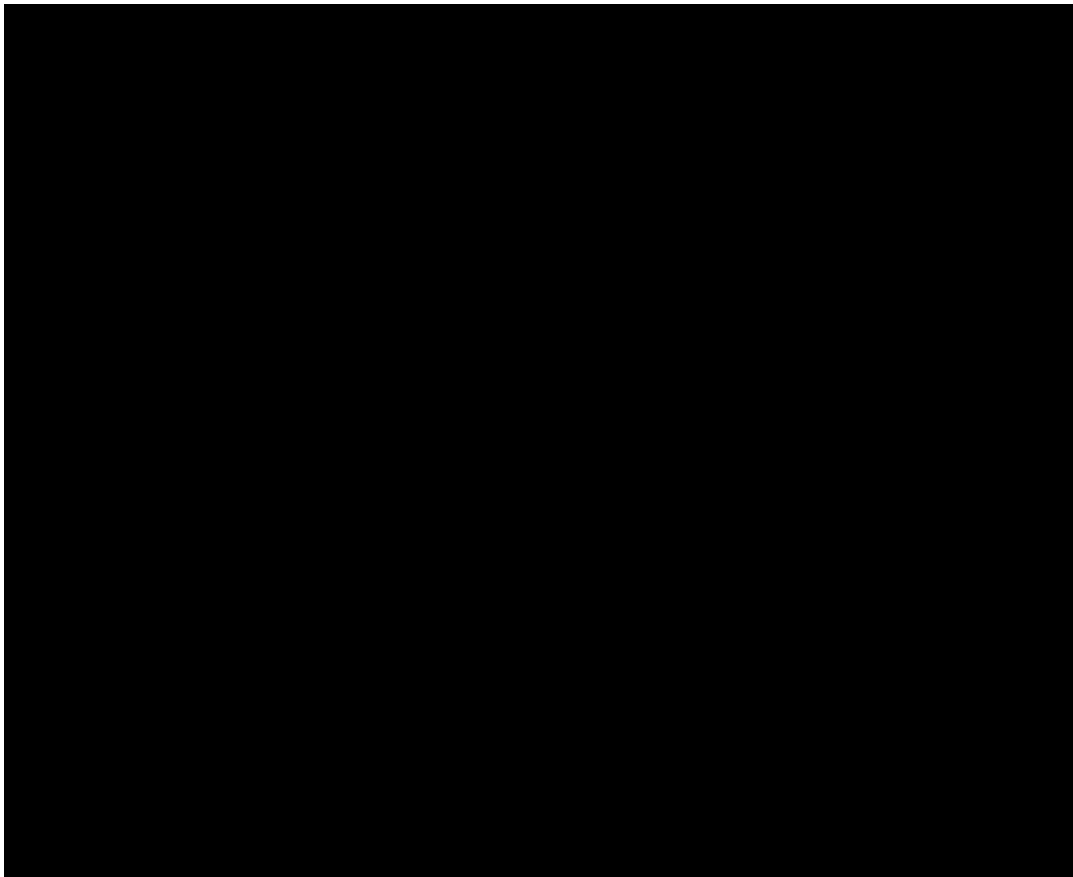
第2.5.5.1.6-7図 セル導出ユニットフィルタ
() の構造図

第 2.5.5.1.6-7 図 セル導出ユニットフィルタ()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根 拠
全高		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
胴板厚さ		[プラス側公差] JIS G 4304 による材料公差 [マイナス側公差] JIS G 4304 による材料公差および製造 能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
鏡板厚さ		JIS G 4304 による材料公差および製造 能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

注 : 主要寸法は, 設工認申請書記載の公称値を示す。



P4	廃ガス出口			
P3	廃ガス出口			
P2	廃ガス入口			
P1	廃ガス入口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

セル導出フィルタA(XXXXXXXXXX)
名 称 一 覧 表

上段側を示す。

セル導出フィルタB(XXXXXXXXXX)
名 称 一 覧 表

下段側を示す。

2	ろ材		
1	ケーシング		
番号	名 称	個数	材 料
部 品 表			

個数は、1個当たりの個数を示す。

第2.5.5.1.6-8図
セル導出ユニットフィルタ(XXXXXXXXXX)の構造図

第2.5.5.1.6-8図

セル導出ユニットフィルタ () の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

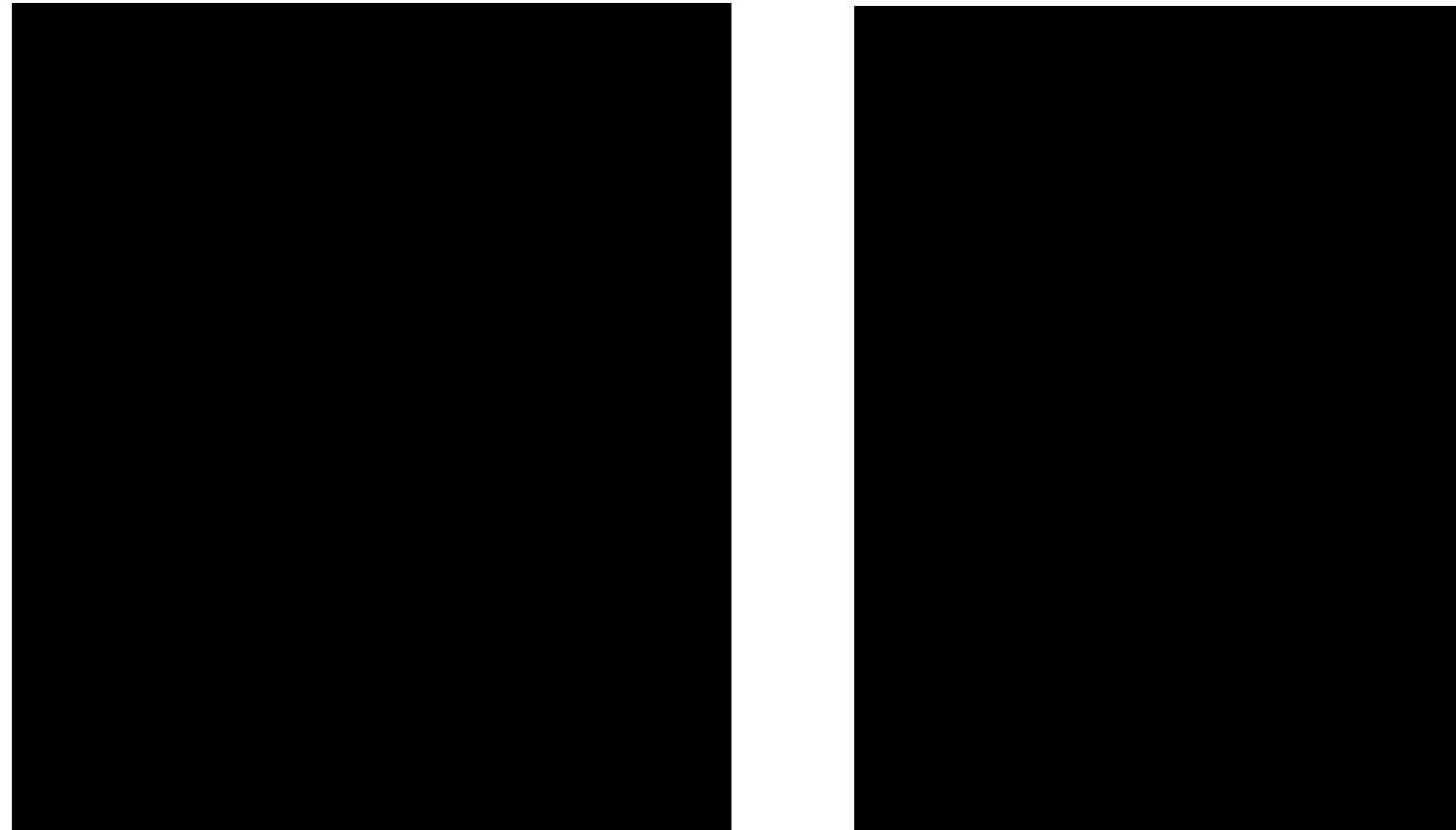
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて			JIS B 0401-1に準拠
横			JIS B 0401-1に準拠
高さ			JIS B 0401-1に準拠
			JIS B 0401-1に準拠
厚さ			JIS G 4305による材料公差
			製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
入口管台外径			JIS G 3459による材料公差
入口管台外径厚 さ			JIS G 3459による材料公差
			製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
出口管台外径			JIS G 3459による材料公差
出口管台外径厚 さ		JIS G 3459による材料公差	
		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準	

注記 *1: 公称値を示す。

*2: () と () が連結されている寸法を示す。

*3: 工場試験検査における本体の寸法測定値又は許容範囲を示す。

*4: 工場試験検査におけるベース部の寸法測定値又は許容範囲を示す。



C2	差圧計測ノズル(L)			
C1	差圧計測ノズル(H)			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	ろ材			
1	ケーシング			
番号	名称	個数	材料	
部品表				

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-9図

セル導出ユニットフィルタ

() の構造図

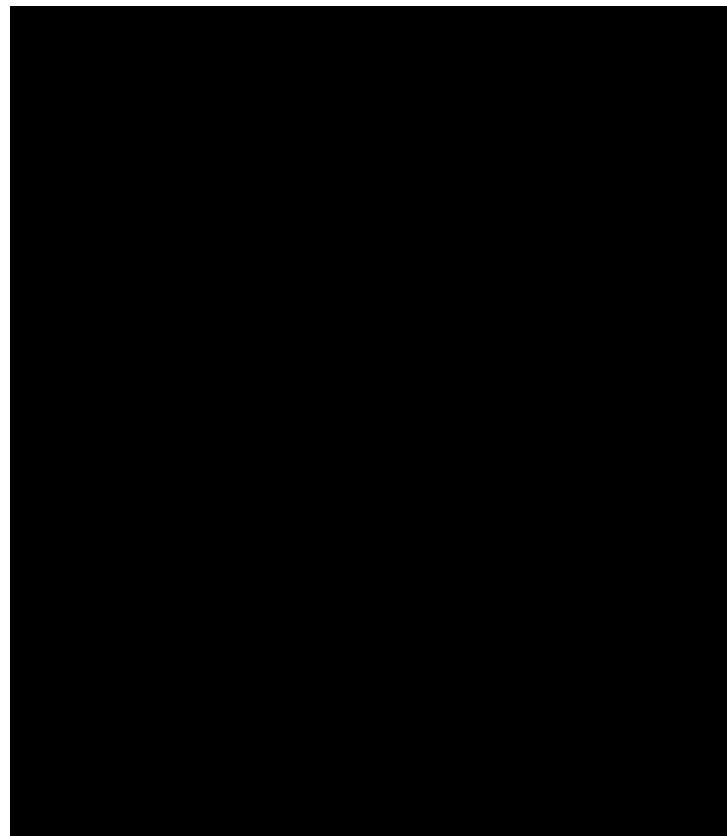
セル導出ユニットフィルタ()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸込口径		JIS G 3459 (2016) [熱間仕上継目無鋼管]における材料の外形公差
吐出口径		JIS G 3459 (2016) [熱間仕上継目無鋼管]における材料の外形公差
たて		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
横		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
高さ		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
ケーシング 厚さ		JIS G 4304 (2015) [許容差_記号:A] における材料の板厚公差

注記 ;

* 1 : 公称値を示す。




C2	差圧計測ノズル(L)			
C1	差圧計測ノズル(H)			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	ろ材		
1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-10図
セル導出ユニットフィルタ
()の構造図

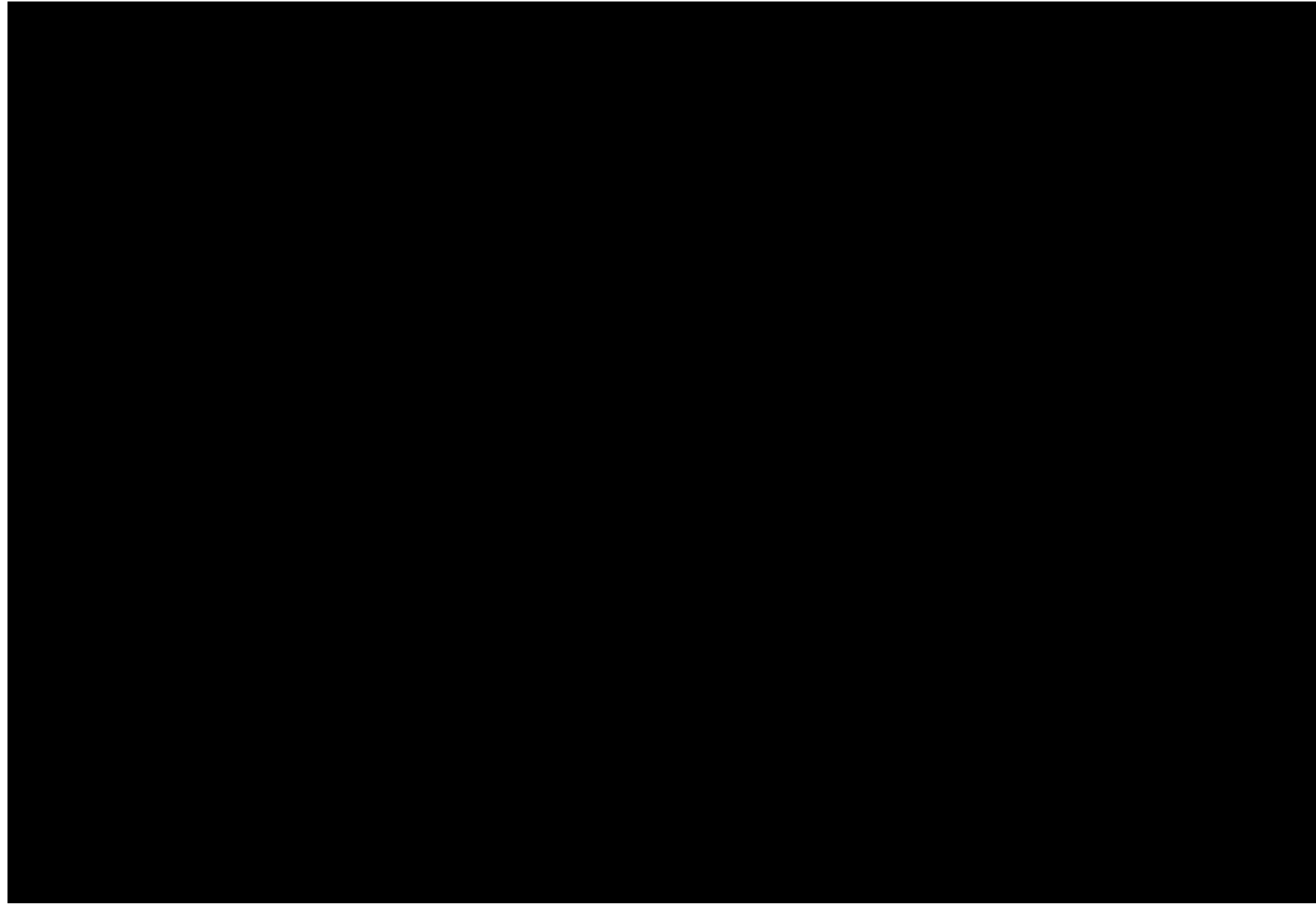
セル導出ユニットフィルタ () の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸込口径		JIS G 3459 (2016) [熱間仕上継目無鋼管]における材料の外形公差
吐出口径		JIS G 3459 (2016) [熱間仕上継目無鋼管]における材料の外形公差
たて		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
横		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
高さ		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
ケーシング 厚さ		JIS G 4304 (2015) [許容差_記号:A] における材料の板厚公差

注記 ;

* 1 : 公称値を示す。



(単位：mm)



①② 詳細

P4	廃ガス出口			
P3	廃ガス出口			
P2	廃ガス入口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

2	HEPAフィルタ		
1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

第2.5.5.1.6-11図

セル導出ユニットフィルタ XXXXXXXXXX の構造図

第2.5.5.1.6-11図 セル導出ユニットフィルタ XXXXXXXXXX の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

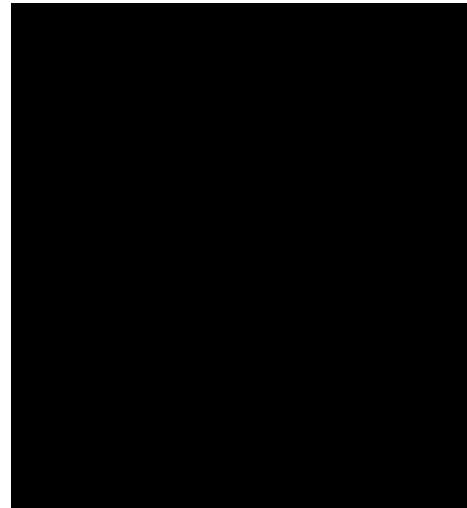
主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		JIS B 0401-1による材料公差
横		JIS B 0401-1による材料公差
高さ		JIS B 0401-1による材料公差
		JIS B 0401-1による材料公差
厚さ		JIS G 4305による材料公差
入口管台外径		JIS G 3459による材料公差
入口管台外径厚さ		JIS G 3459による材料公差
出口管台外径		JIS G 3459による材料公差
出口管台外径厚さ		JIS G 3459による材料公差

注記 *1: 公称値を示す。


注記 *2: XXXXXXXXXX と XXXXXXXXXX が連結されている寸法を示す。

注記 *3: 工場試験検査における本体の寸法測定値又は許容範囲を示す。

注記 *4: 工場試験検査におけるベース部の寸法測定値又は許容範囲を示す。



6	ガスケット	
5	ステー	
4	銘板	
3	金網	
2	メッシュパッド	
1	ケース	
記号	名称	
部品表		

第2.5.5.1.6-12図 可搬型デミスタ
() の構造図

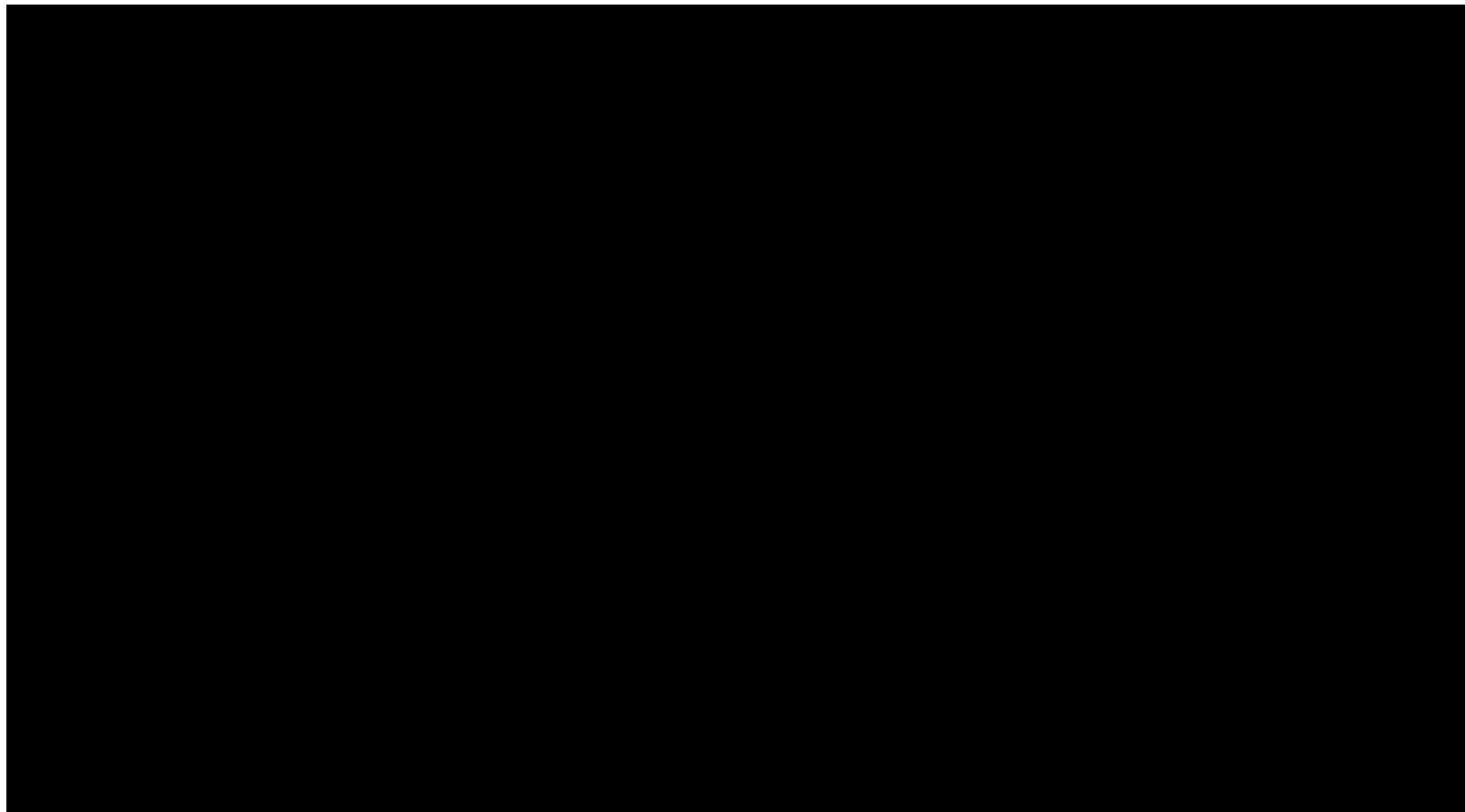
可搬型デミスタ () の構造図別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて	—	公差は規定しない
横	—	公差は規定しない
高さ	—	公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。


脱硝 A



1	ケーシング	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			

(単位：mm)

第2.5.5.1.6-13図
可搬型排風機 [Redacted] の構造図

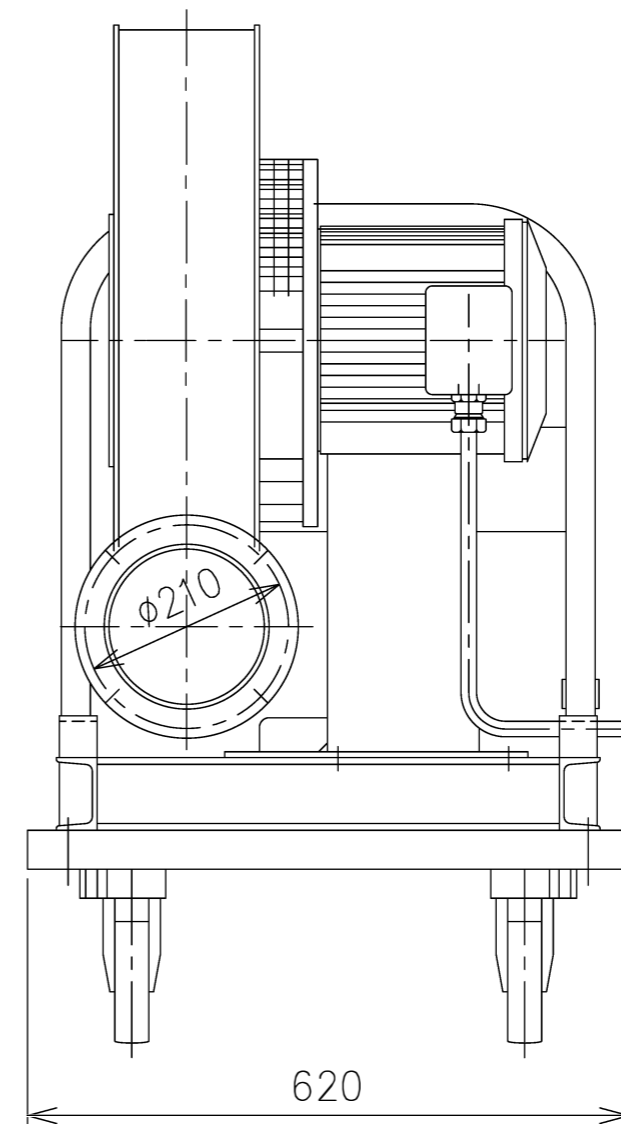
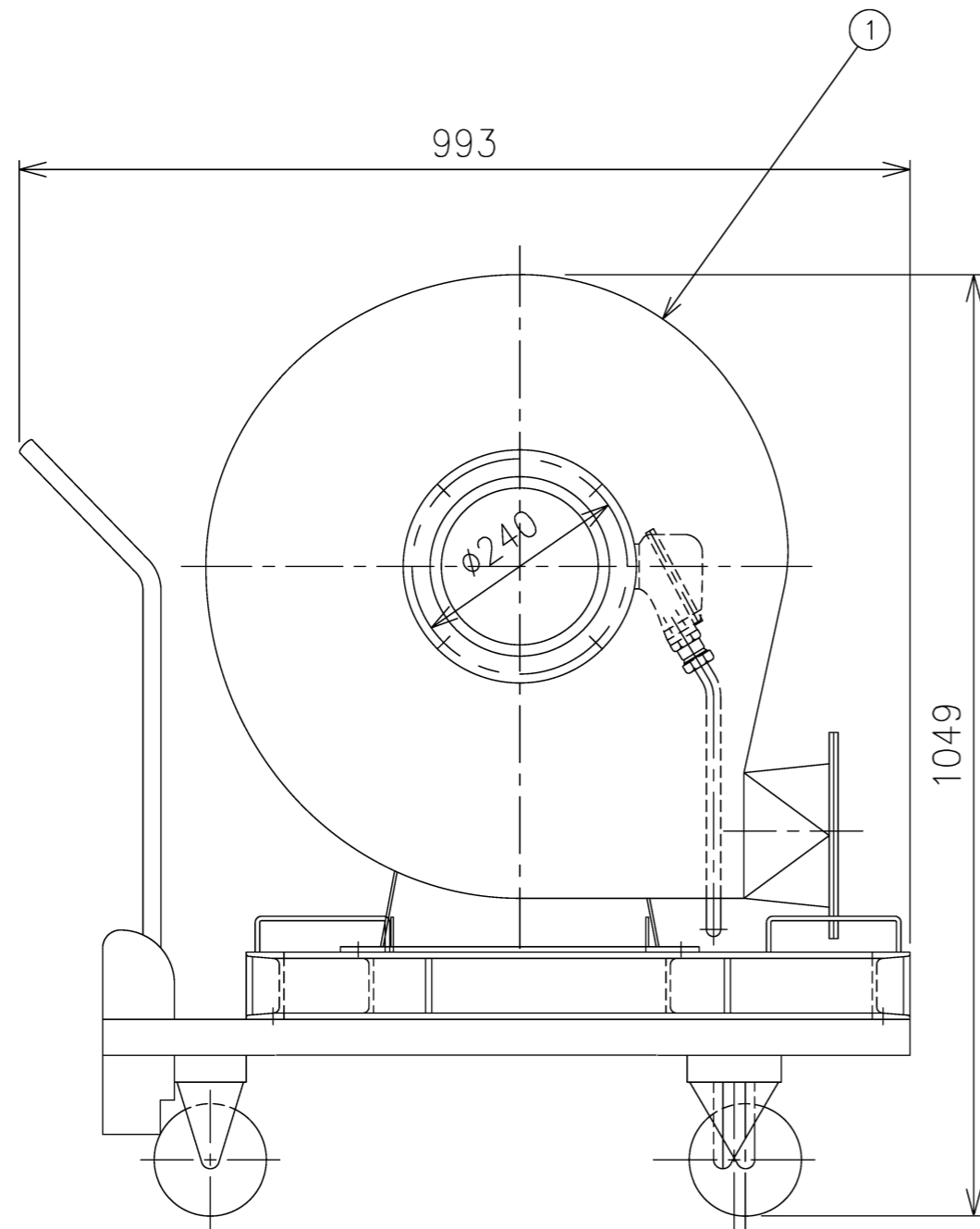
第2.5.5.1.6-13図 可搬型排風機  の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		公差は規定しない
横		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない
吸込口径		公差は規定しない
吐出口径		公差は規定しない

前処 A

番号	部品名	材質	数量	備考
1	ケーシング	SUS304	1	



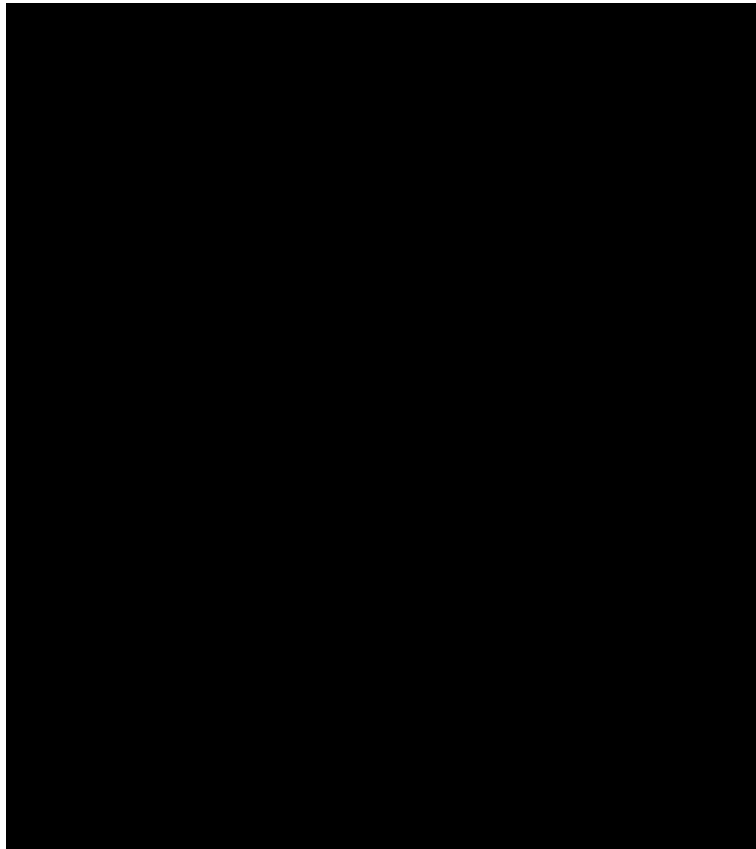
第2.5.5.1.6-14図
可搬型排風機
(9903-K71)の構造図

第2.5.5.1.6-14図 可搬型排風機(9903-K71)の構造図 別紙

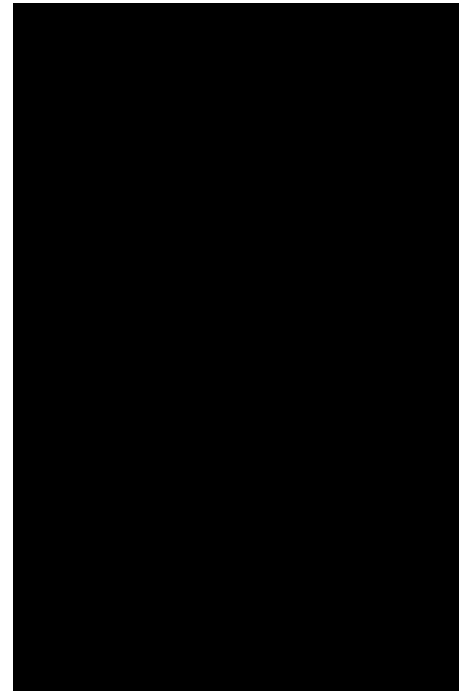
公差表 (公称値の許容範囲)

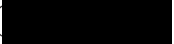
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて	620	—	公差は規定しない
横	993	—	公差は規定しない
高さ	1049	—	公差は規定しない

注 : 主要寸法は, 設工認申請書記載の公称値を示す。



番号	部品名	材質	数量	備考
1	ケーシング			



第2.5.5.1.6-15図
可搬型排風機（）の構造図

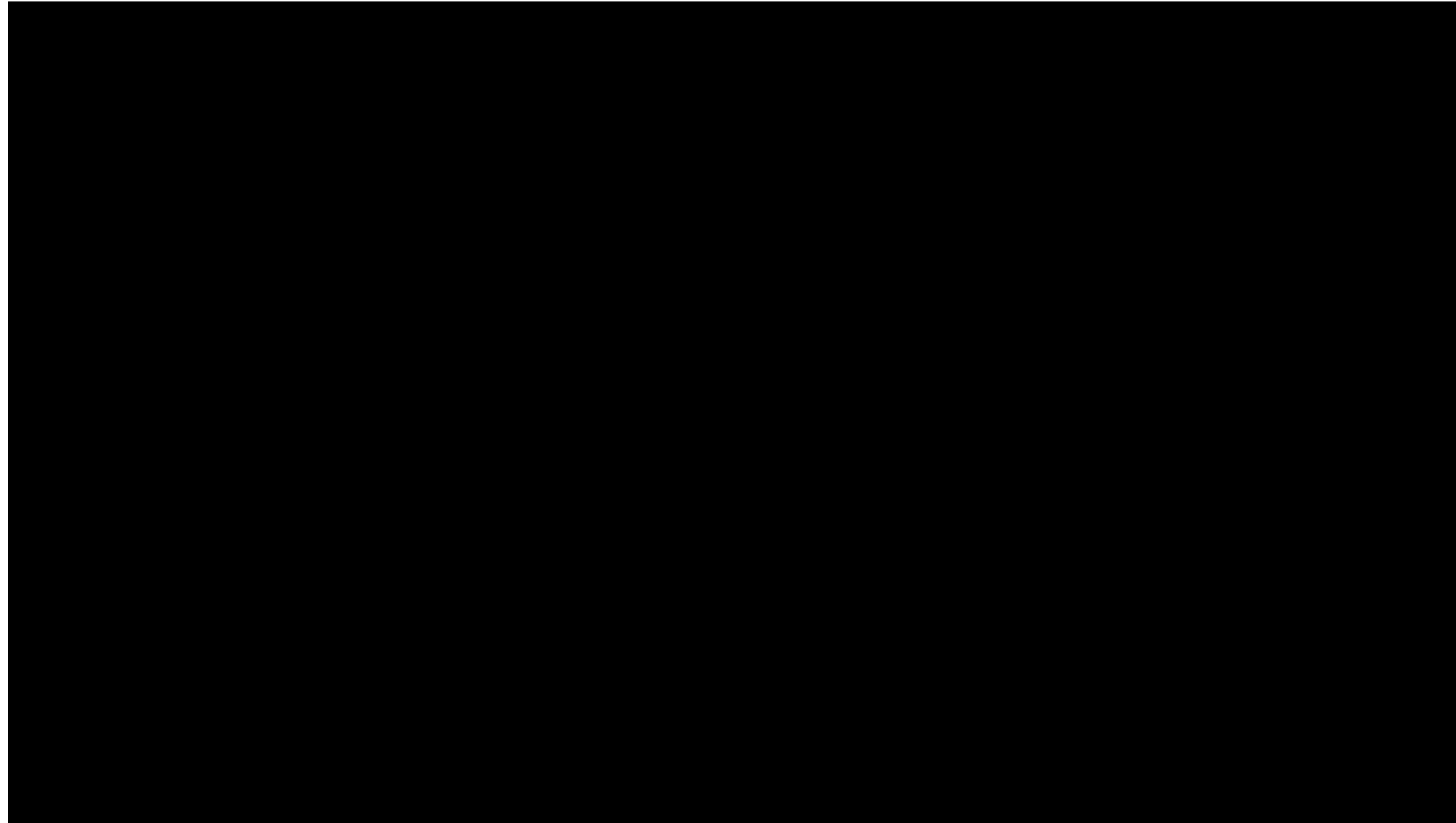
第2.5.5.1.6-15図
可搬型排風機()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて			公差は規定しない
横			公差は規定しない
高さ			公差は規定しない


注記 *1：公称値を示す。

脱硝 A



1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-16図
可搬型排風機  の構造図

第2.5.5.1.6-16図 可搬型排風機 XXXXXXXXXX の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		公差は規定しない
横		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。

ガ固 A



1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-17図
可搬型排風機()の構造図

可搬型排風機()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて		—	公差は規定しない
横		—	公差は規定しない
高さ		—	公差は規定しない


注記 *1: 公称値を示す。

前処 A

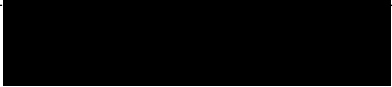


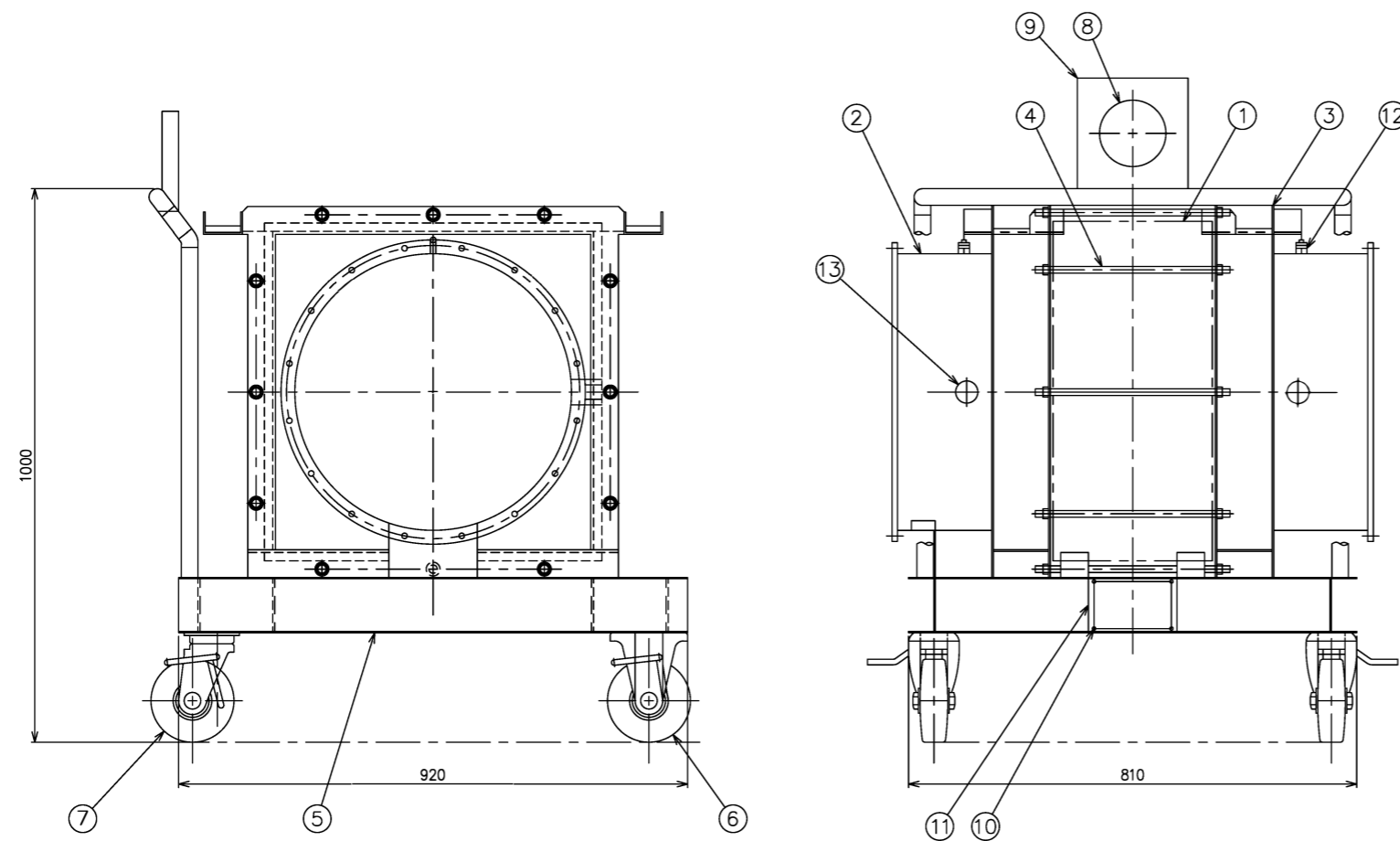
2	ろ材	[Redacted]	
1	ケーシング	[Redacted]	
記号	名称	個数	材料
部品表			

第2.5.5.1.6-18図
建屋可搬型フィルタ [Redacted] 構造図

第2.5.5.1.6-18図 可搬型フィルタ  の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		公差は規定しない
横		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない



13	サンプリング口	2	SUS304	φ46,Rc1,プラグ止め
12	差圧測定口	2	SUS304	φ15,Rc1/8,プラグ止め
11	銘板座	1	SUS304	t3.0
10	銘板	1	SUS304	t1.0
9	差圧計座	1	SUS304	t3.0
8	差圧計・導圧管	1	—	御支給品(所掌外)
7	キャスター(自在車)	2	MCナイロン	φ150,ストッパ付
6	キャスター(固定車)	2	MCナイロン	φ150,ストッパ付
5	台車	1式	SUS304	C100×50×5,25A,t3.0
4	固定用ボルト/ナット	12組	SUS304	M12
3	ケーシング・固定用金物	2式	SUS304	C100×50×5,C80×40×5 t20×20×3,t3.0,RB-10
2	吸入口・吐出口ノズル	2	SUS304	t3.0,t9×25W
1	HEPAフィルタ	1	ろ材:グラスファイバー	610×610×292
部番	部 品 名	数量	材 質	備 考
部 品 表				

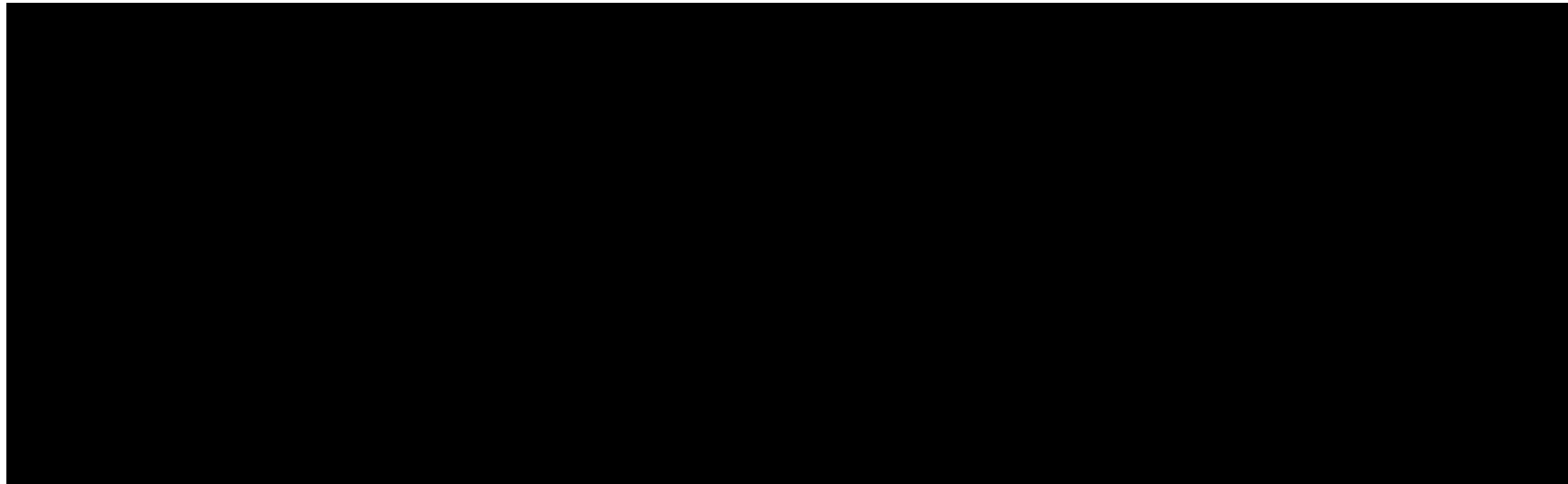
第2.5.5.1.6-19図
可搬型フィルタ
(9903-F71)の構造図

第2.5.5.1.6-19図 可搬型フィルタ(9903-F71)の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて	870	—	公差は規定しない
横	970	—	公差は規定しない
高さ	1000	—	公差は規定しない

注 : 主要寸法は, 設工認申請書記載の公称値を示す。



2	ろ材	[Redacted]	
1	ケーシング	[Redacted]	
記号	名称	個数	材料
部品表			

第2.5.5.1.6-20図
可搬型フィルタ ([Redacted]) の構造図

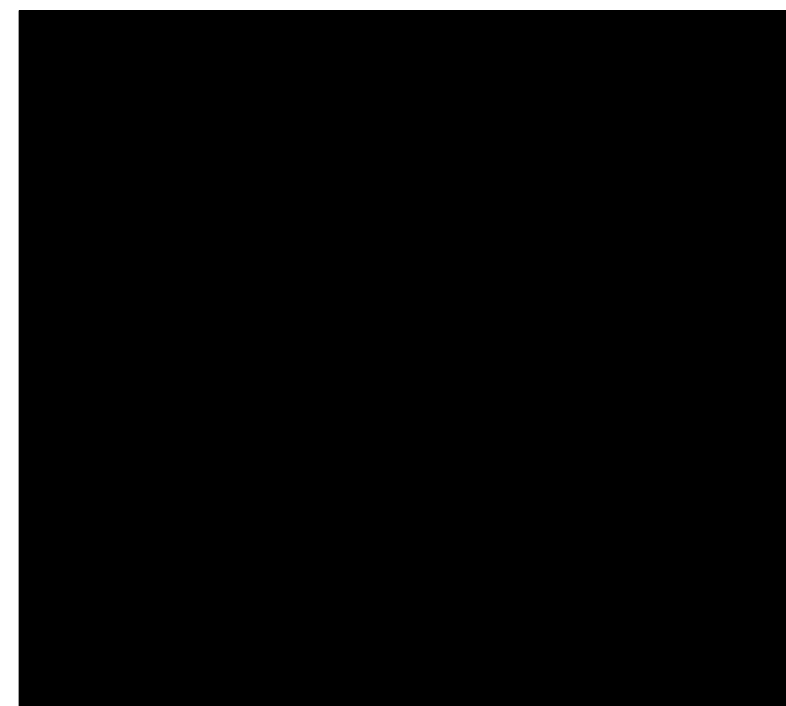
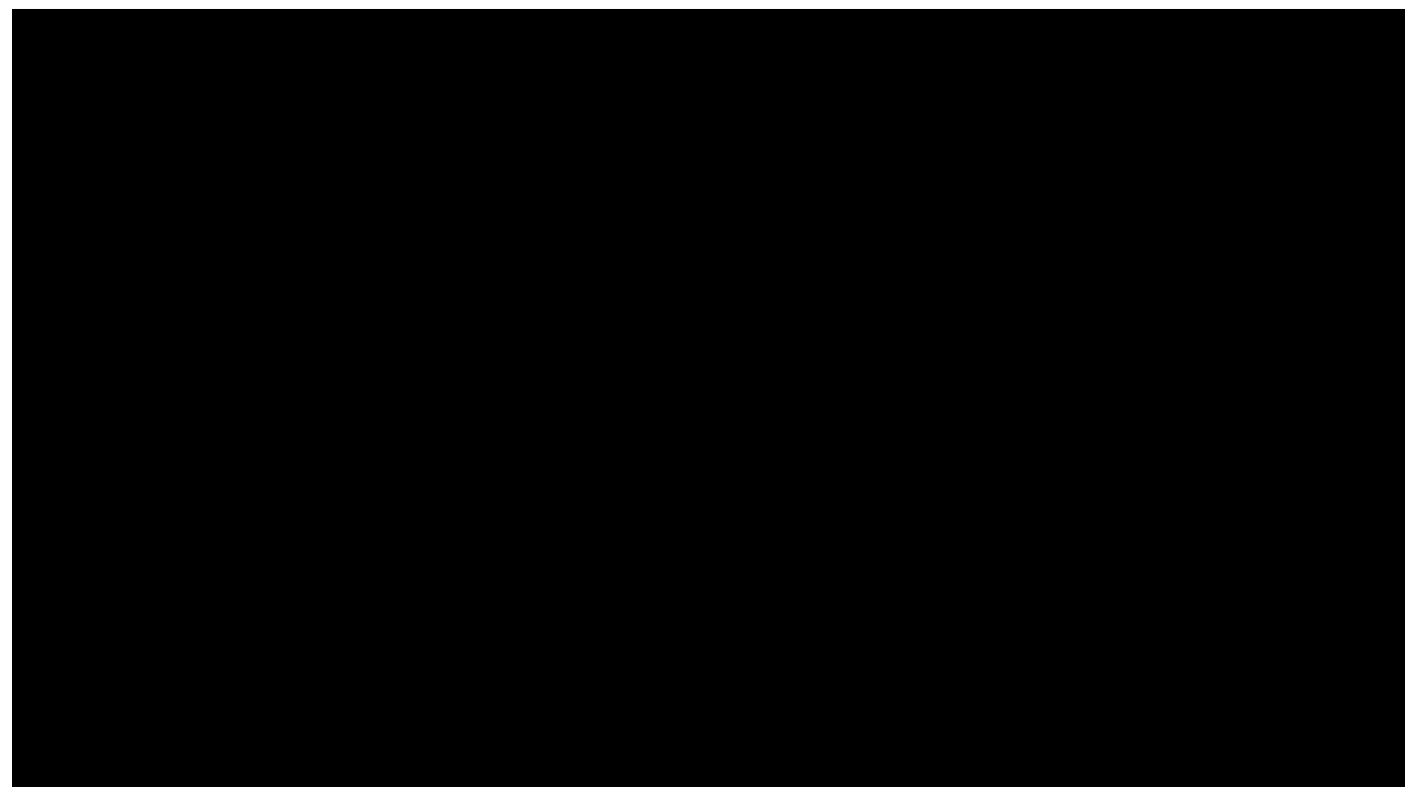
第2.5.5.1.6-20図
可搬型フィルタ()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて			公差は規定しない
横			公差は規定しない
高さ			公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。


脱硝 A



2	ろ材	[Redacted]	
1	ケーシング	[Redacted]	
記号	名称	個数	材料
部品表			

(単位 : mm)

第2.5.5.1.6-21図
可搬型フィルタ [Redacted] の構造図

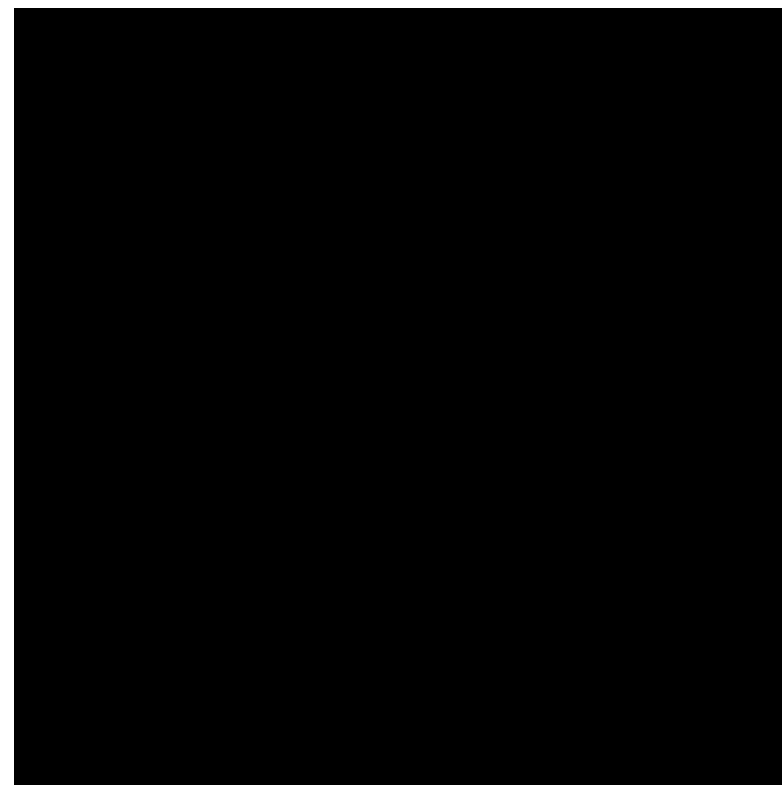
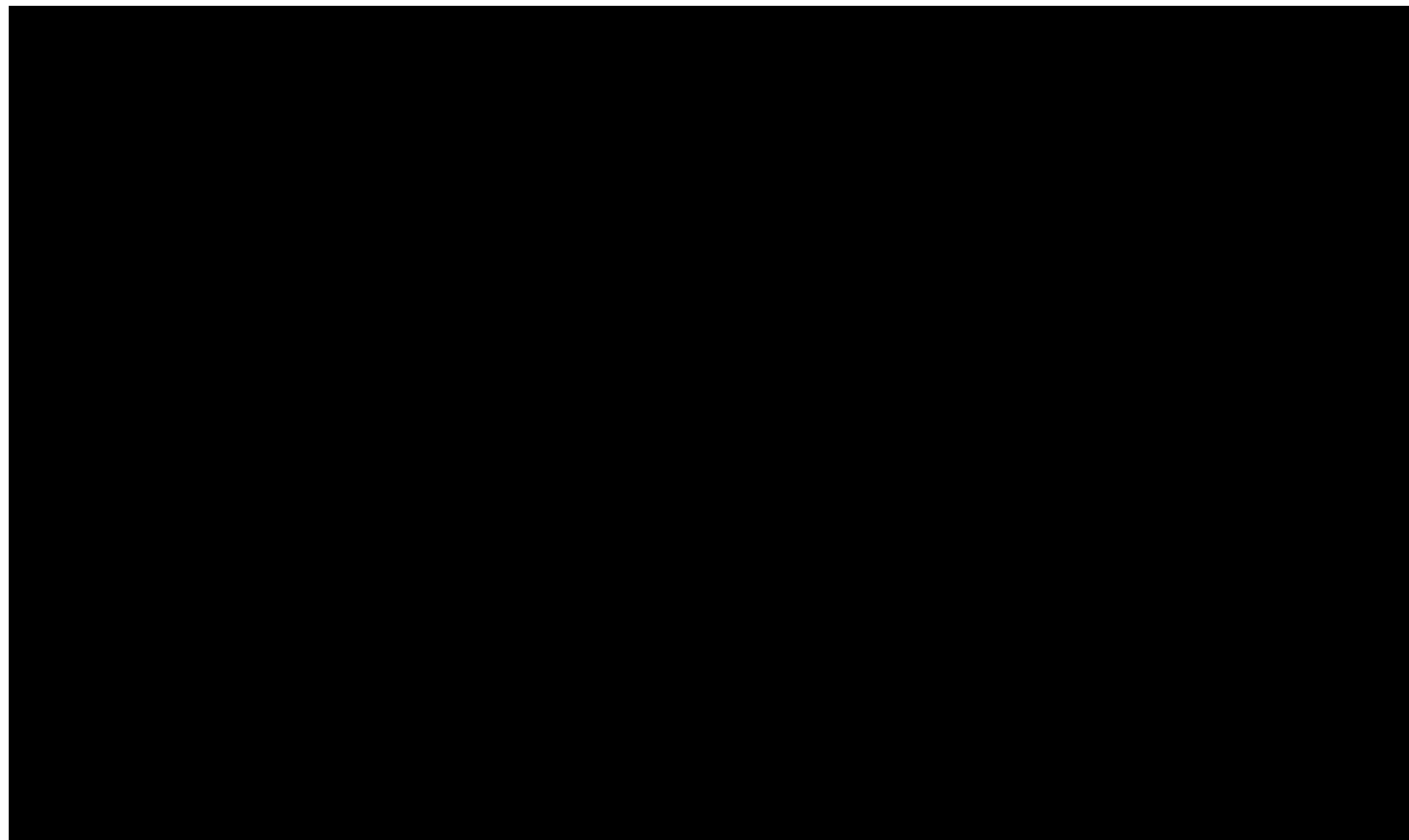
第2.5.5.1.6-21図 可搬型フィルタ  の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		公差は規定しない
横		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

注記 *1：公称値を示す。

ガ固 A



2	ろ材	[Redacted]
1	ケーシング	
記号	名称	
部品表		

(単位 : mm)

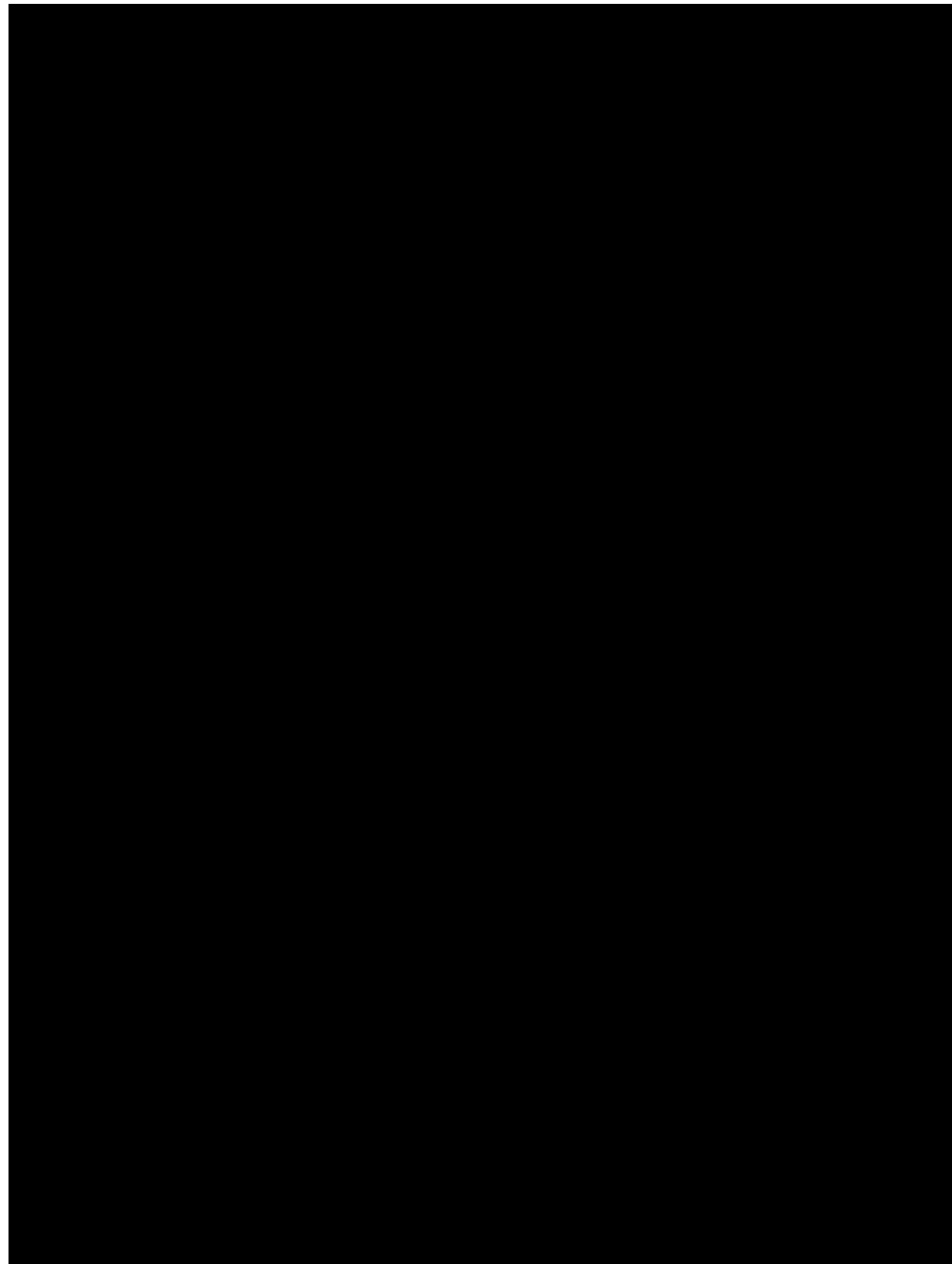
第2.5.5.1.6-22図
可搬型フィルタ ([Redacted]) の構造図

可搬型フィルタ () の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて	—	公差は規定しない
横	—	公差は規定しない
高さ	—	公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。



C3	下部液位計				
C2	上部液位計				
C1	圧力計				
P5	マンホール				
P4	ドレン				
P3	スプレイ				
P2	安全弁				
P1	廃ガス入口/出口				
符号	名称	呼び径	個数	接続配管	
管台一覧表					

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	マンホール平板		
2	鏡板		
1	胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位：mm)

第 2.5.5.1.7-1 図
廃ガス貯留槽 XXXXXXXXXX の構造図

第2.5.5.1.7-1図 廃ガス貯留槽()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		JIS G 4304及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ		JIS G 4304及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板長径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板短径の2分の1		JIS B 8247及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
廃ガス入口/出口管台外径		JIS G 3459による製造公差
廃ガス入口/出口管台厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
マンホール管台外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
マンホール管台厚さ		JIS G 4304及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
マンホール平板厚さ		JIS B 2220及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処 A



(単位：mm)

廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
廃ガス貯留槽く		廃ガス貯留槽く	
名 称 一 覧 表			

P7	検査穴2			
P6	検査穴1			
P5	除染液			
P4	ドレン			
P3	圧力計			
P2	安全弁			
P1	廃ガス入口/出口管台			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

注1。接続配管を以下に示す。



3	平板			
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

個数は、1個あたりの個数を示す。

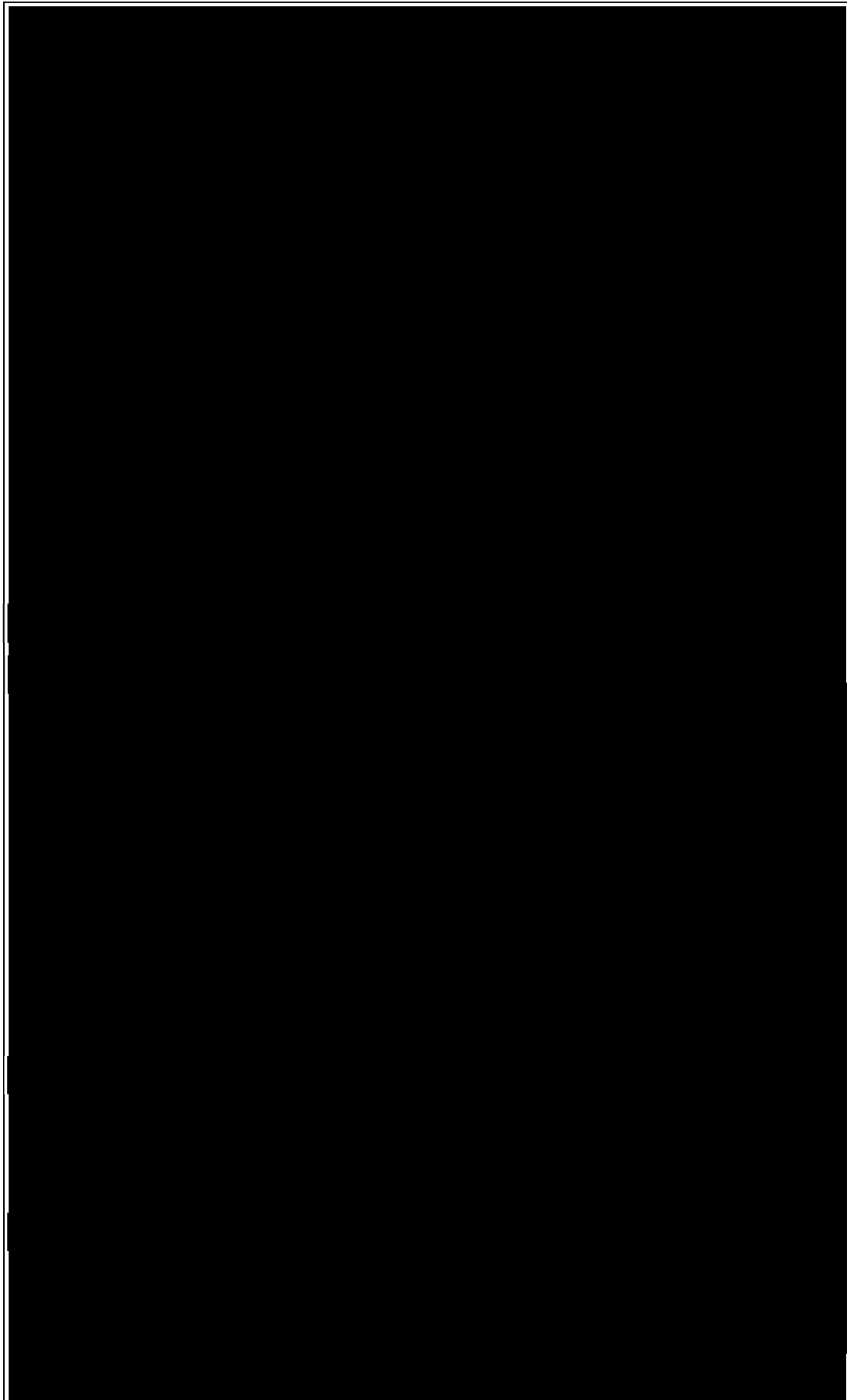
第2.5.5.1.7-2図 廃ガス貯留槽()の構造図

第2.5.5.1.7-2図
 廃ガス貯留槽(1405-V75~V79, V81~V88)の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
胴板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板厚さ		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板中央部内半 径		公差は規定しない
鏡板隅の丸み半 径		公差は規定しない
廃ガス入口/出 口管台外径		JIS G 3459による材料公差
廃ガス入口/出 口管台 厚さ		JIS G 3459による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮したメ ーカ基準
検査穴管台外径		JIS G 3459による材料公差
検査穴管台厚さ		JIS G 3459による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮したメ ーカ基準
検査穴平板厚さ		JIS B 2220に準拠
高さ		石油学会JPI-7S-42-1999「搭、そ う、熱交換器検査基準」準用

注記 *1: 公称値を示す。



P9	アンロードライン			
P8	バイパス制御用ライン			
P7	安全弁吹き出し口			
P6	ドレン			
P5	冷却水出口			
P4	冷却水入口			
P3	補給水入口			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

1	ケーシング		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1台あたりの個数を示す。

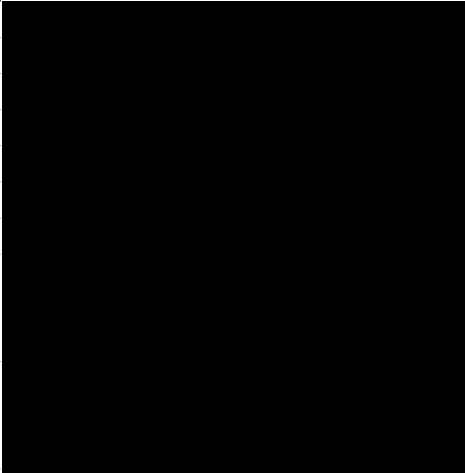
(単位：mm)

第 2.5.5.1.7-3 図
空気圧縮機 XXXXXXXXXX の構造図

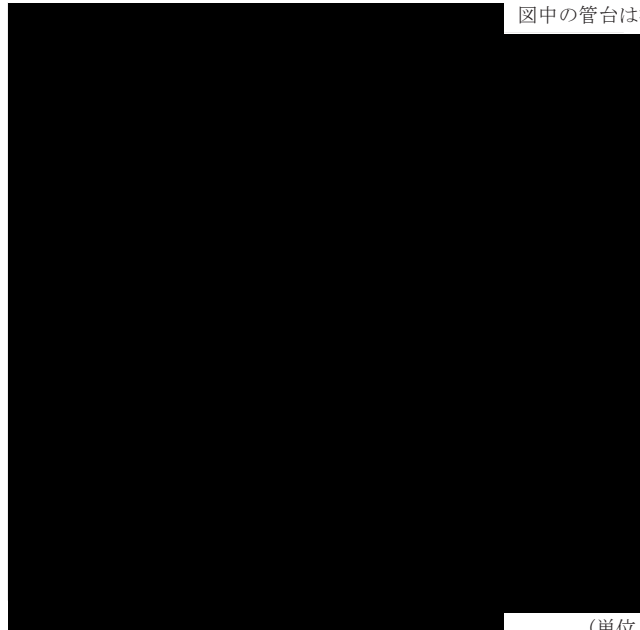
第2.5.5.1.7-3図 空気圧縮機 [REDACTED] の構造図 別紙


公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸引口径	[REDACTED]	JIS G 3459による製造公差
吐出口径	[REDACTED]	JIS G 3459による製造公差
たて	[REDACTED]	製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
横	[REDACTED]	製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
高さ	[REDACTED]	製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準

P9	アンロードライン			
P8	バイパス制御用ライン			
P7	安全弁吹き出し口			
P6	ドレン			
P5	冷却水出口			
P4	冷却水入口			
P3	補給水入口			
P2	廃ガス出口			
P1	廃ガス入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示



1	ケーシング		
番号	名称		個数
部品表			

個数は、1台あたりの個数を示す。

第 2.5.5.1.7-4 図

(単位：mm)

空気圧縮機 () の構造図

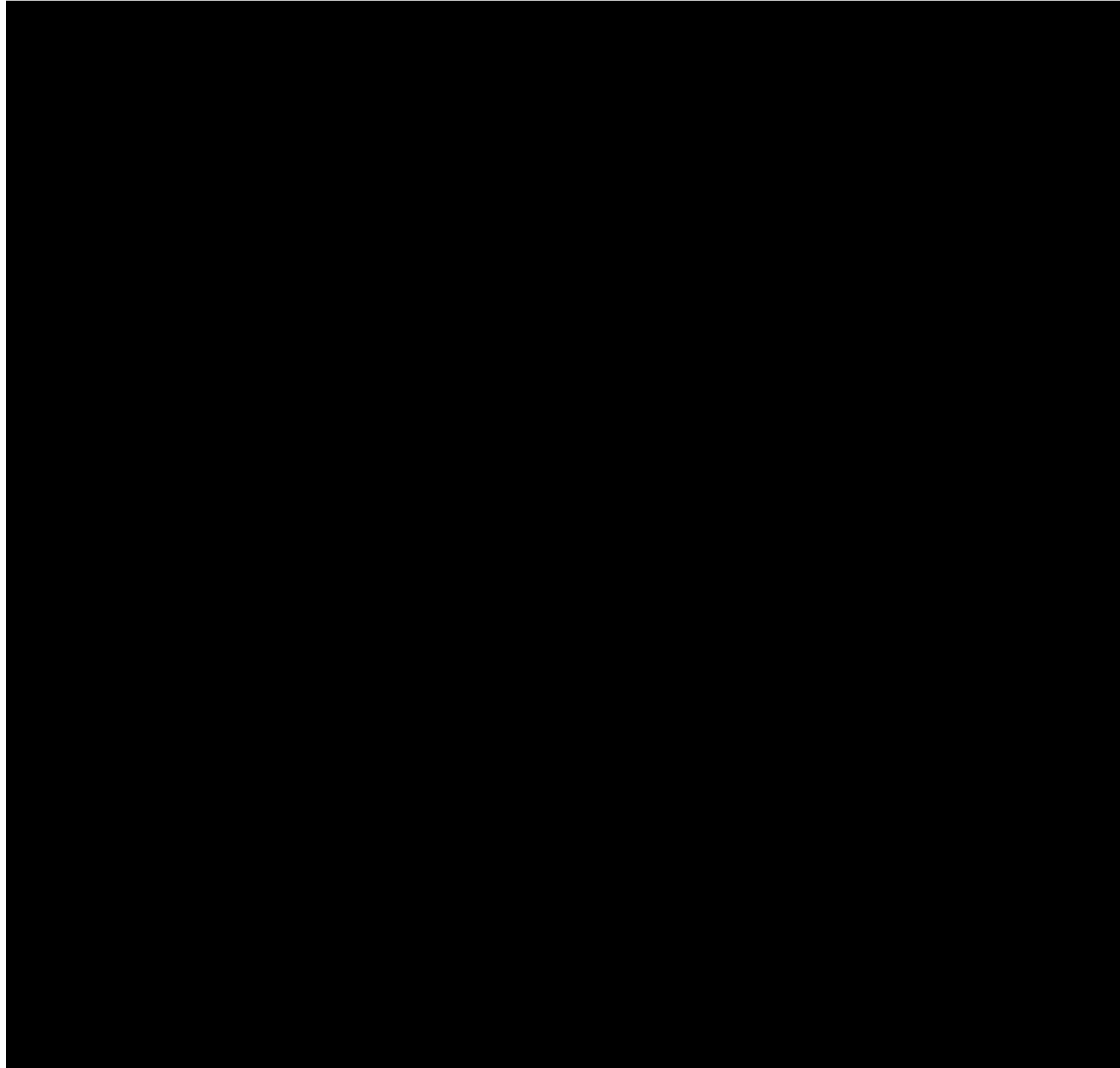
第2.5.5.1.7-4図

空気圧縮機()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
吸引口径		JIS G 3459による製造公差
吐出口径		JIS G 3459による製造公差
たて		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
横		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

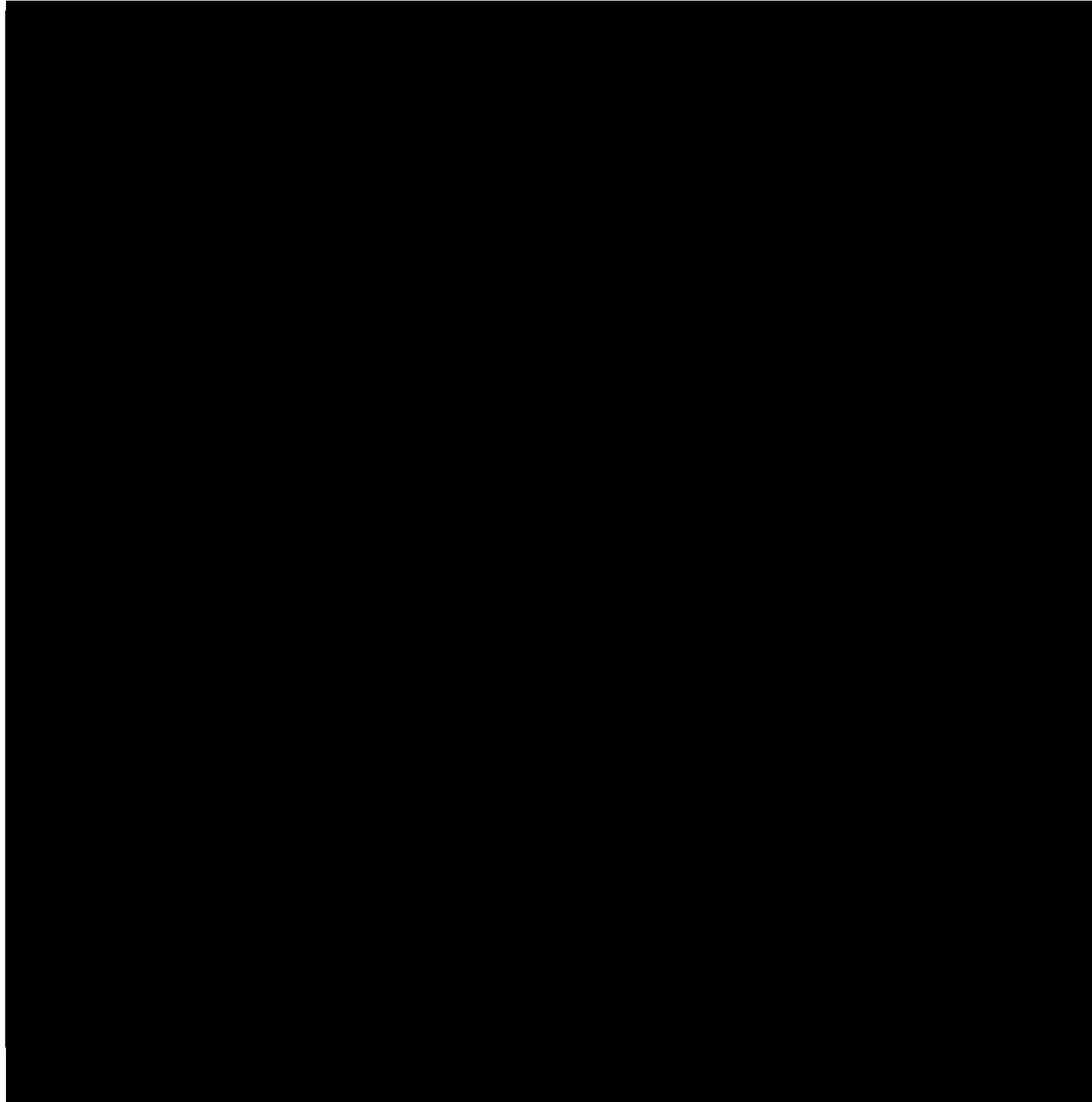
前処 A



第 2.5.5.1.7-5 図

主要弁 [redacted] の構造図

前処 A



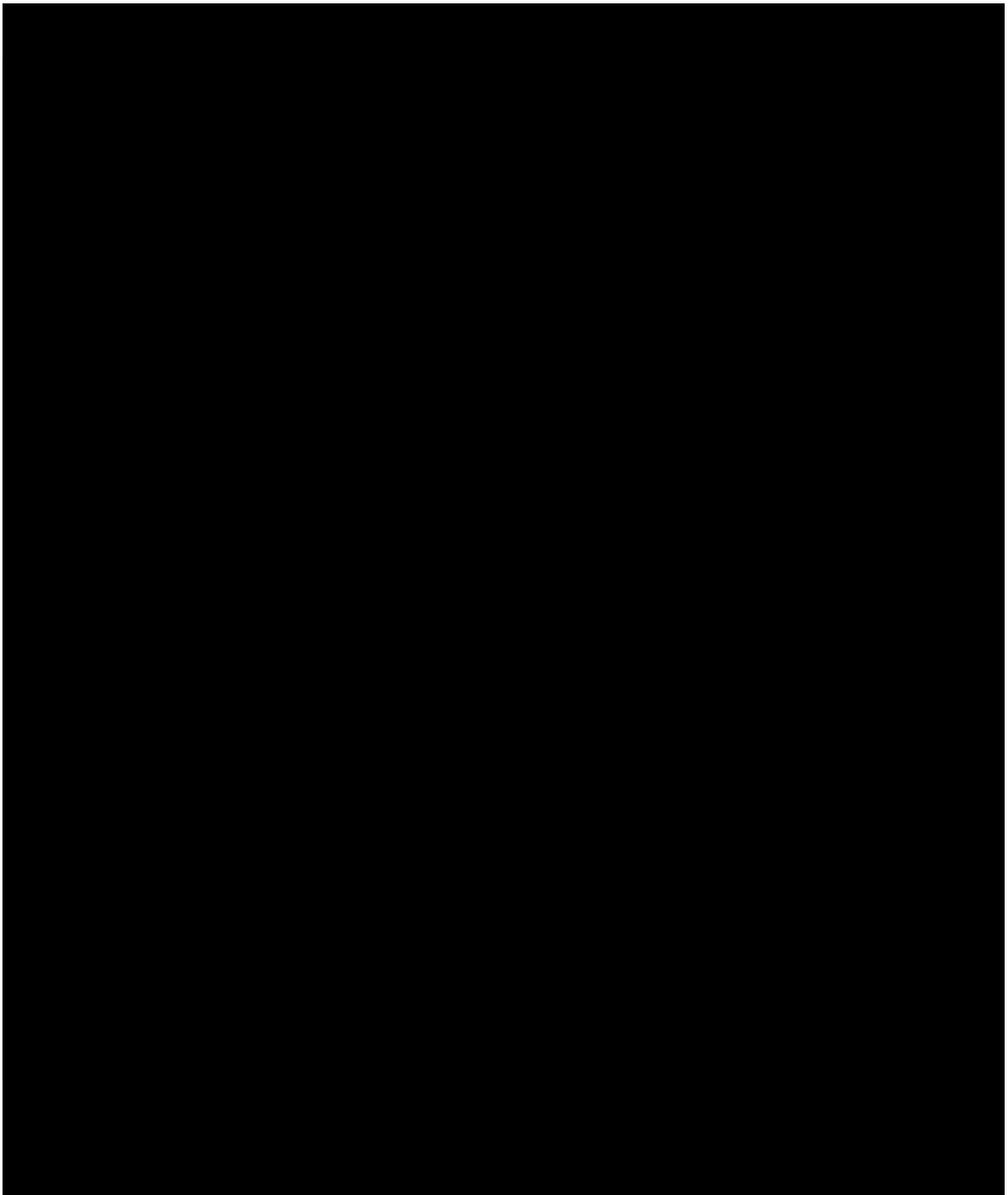
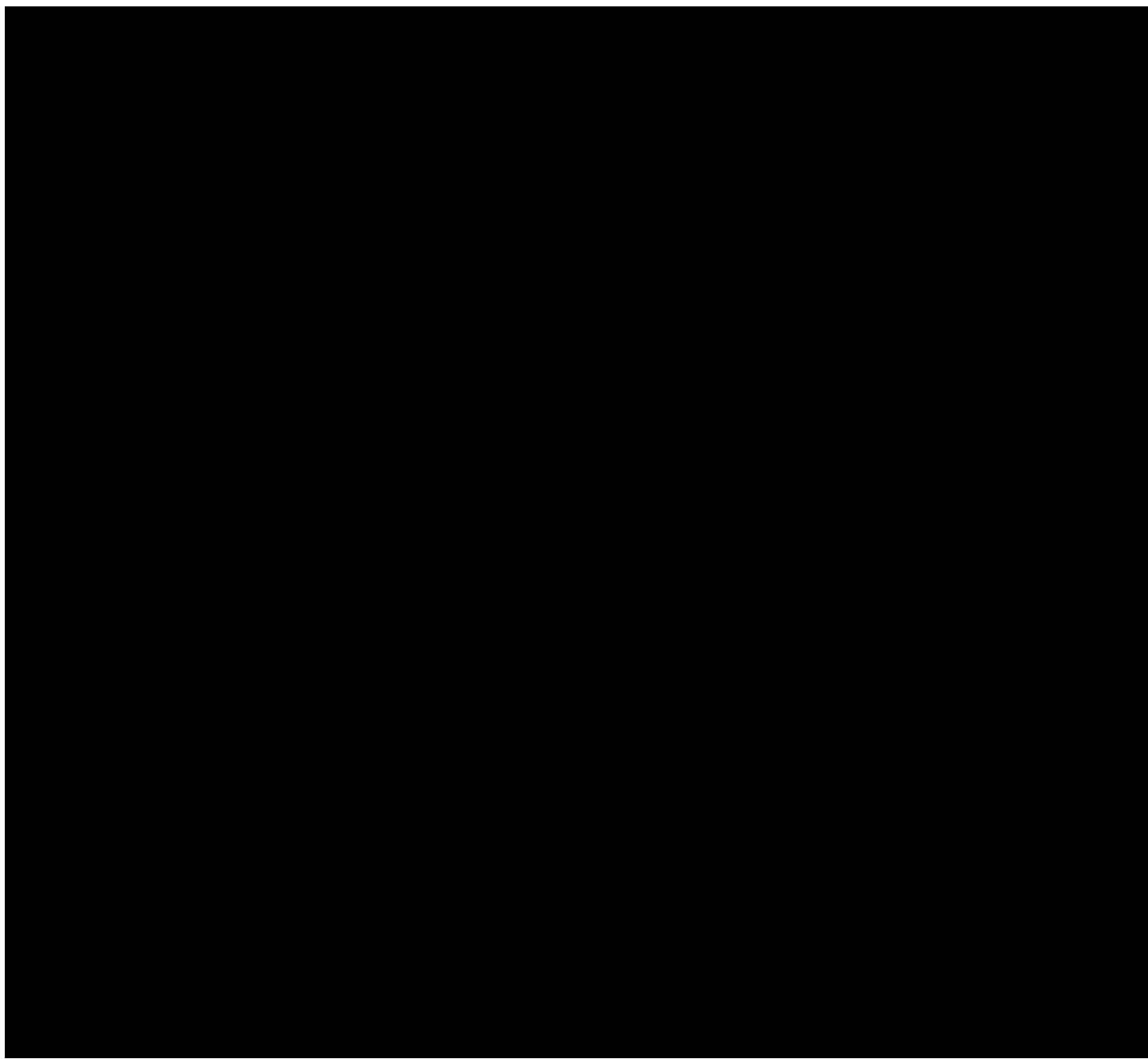
第 2.5.5.1.7-6 図

主要弁  の構造図

前処 A



第 2.5.5.1.7-7 図
主要弁 [redacted] の構造図



第2.5.5.1.7-8 図

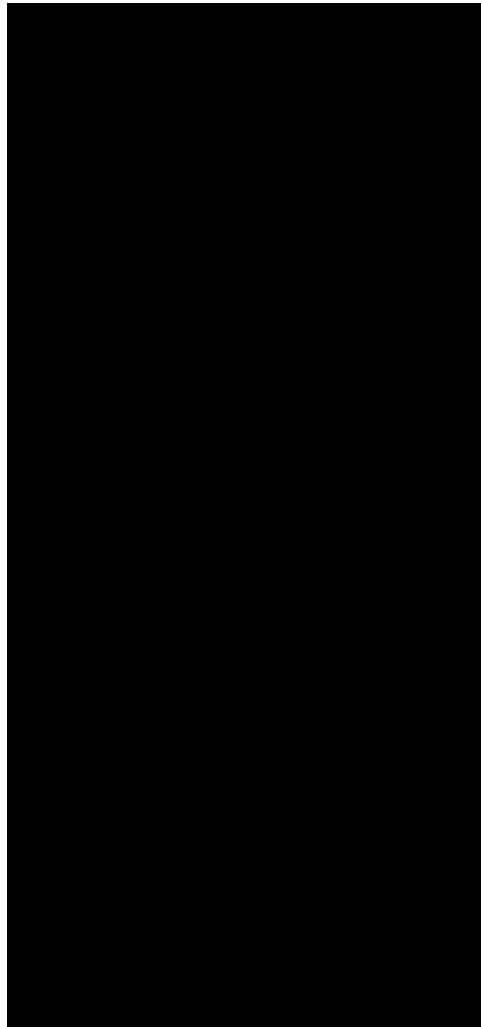
主要弁 [redacted] の構造図



(単位: mm)

第2.5.5.1.7-9図

主要弁()の構造図



(単位: mm)

第 2.5.5.1.7-10 図

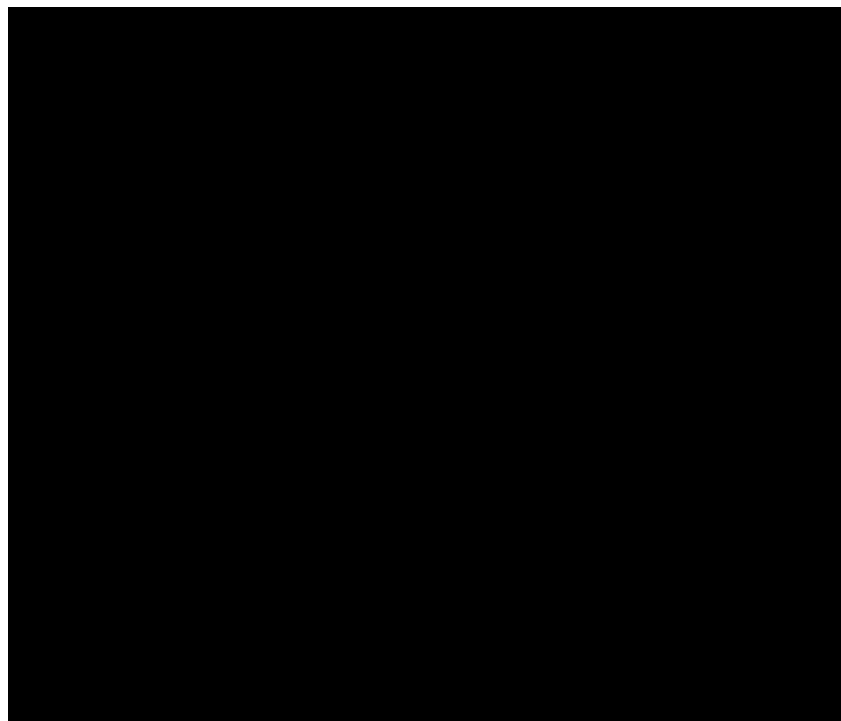
主要弁 () の構造図



(単位:mm)

第2.5.5.1.7-11図

主要弁()の構造図



(単位: mm)

第2.5.5.1.7-12図
主要弁()の構造図

前処 A



(単位 : mm)

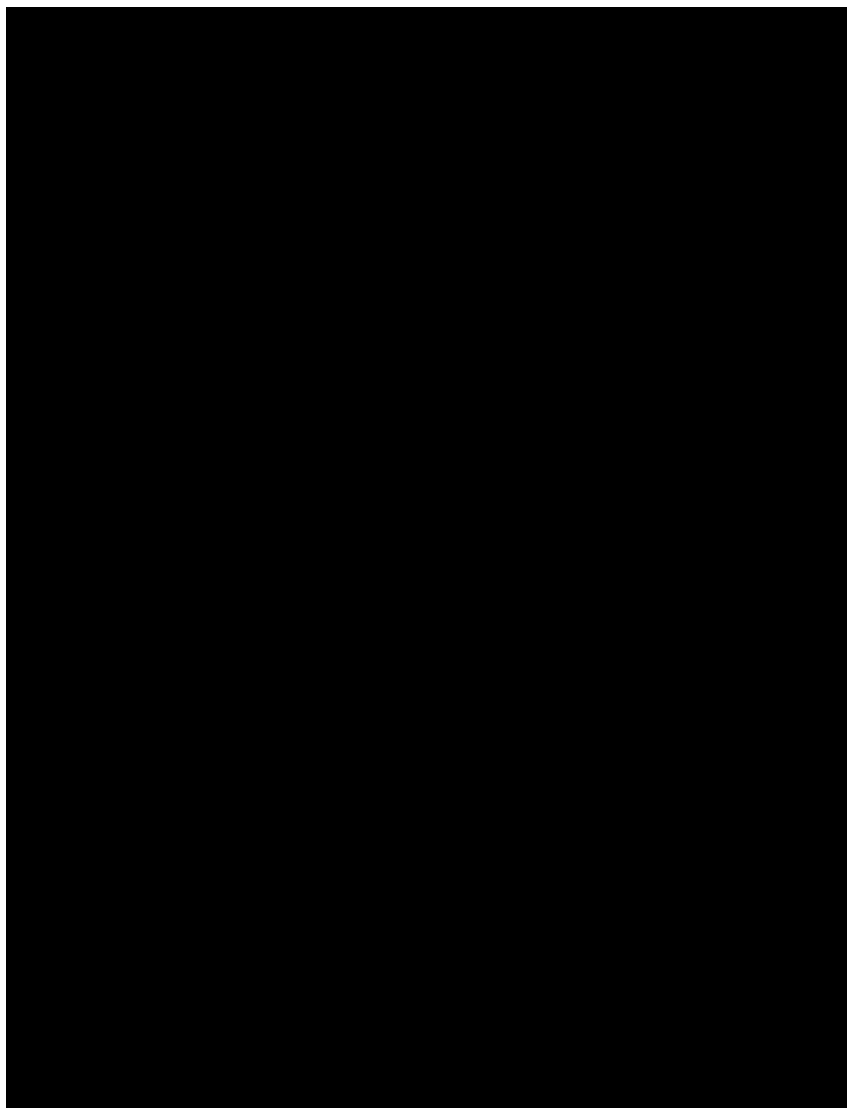
第2.5.5.1.7-13図

安全弁  の構造図

第2.5.5.1.7-13図 安全弁 [REDACTED] の構造図 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
のど部の径	[REDACTED]	JIS B 8210, JIS B 0405(メーカー基準)
		JIS B 8210
弁座口の径	[REDACTED]	JIS B 8210, JIS B 0405(メーカー基準)
		JIS B 8210



(単位: mm)

第2.5.5.1.7-14図

安全弁 () の構造図

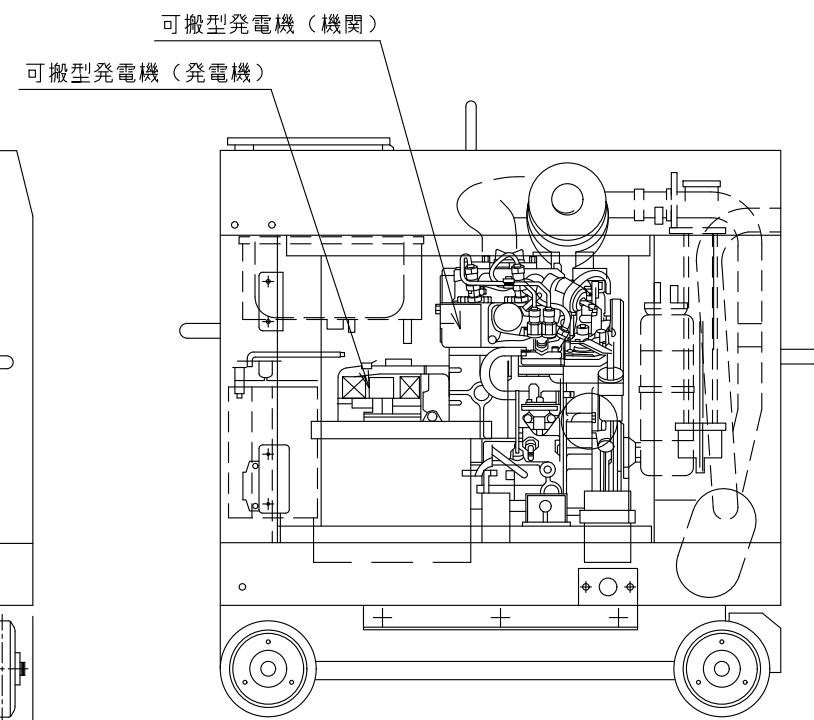
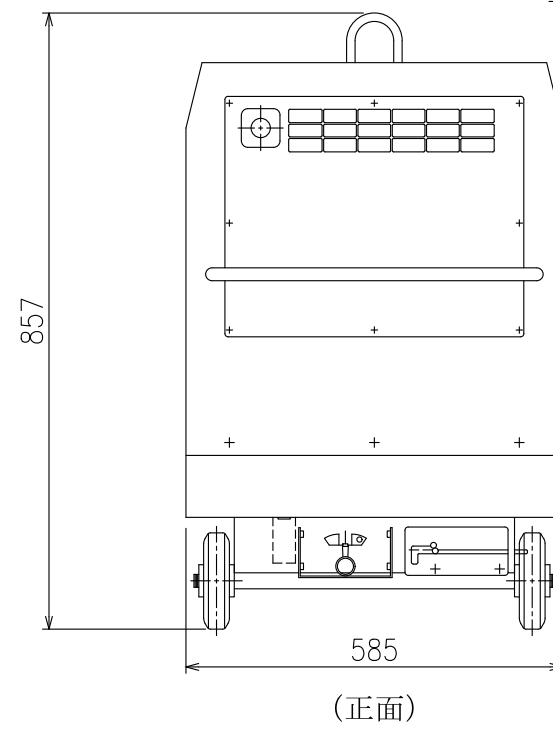
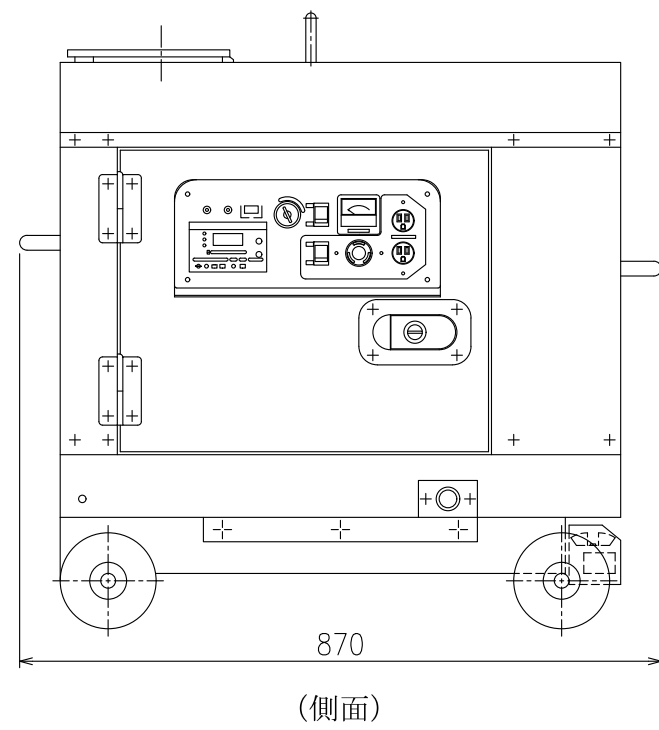
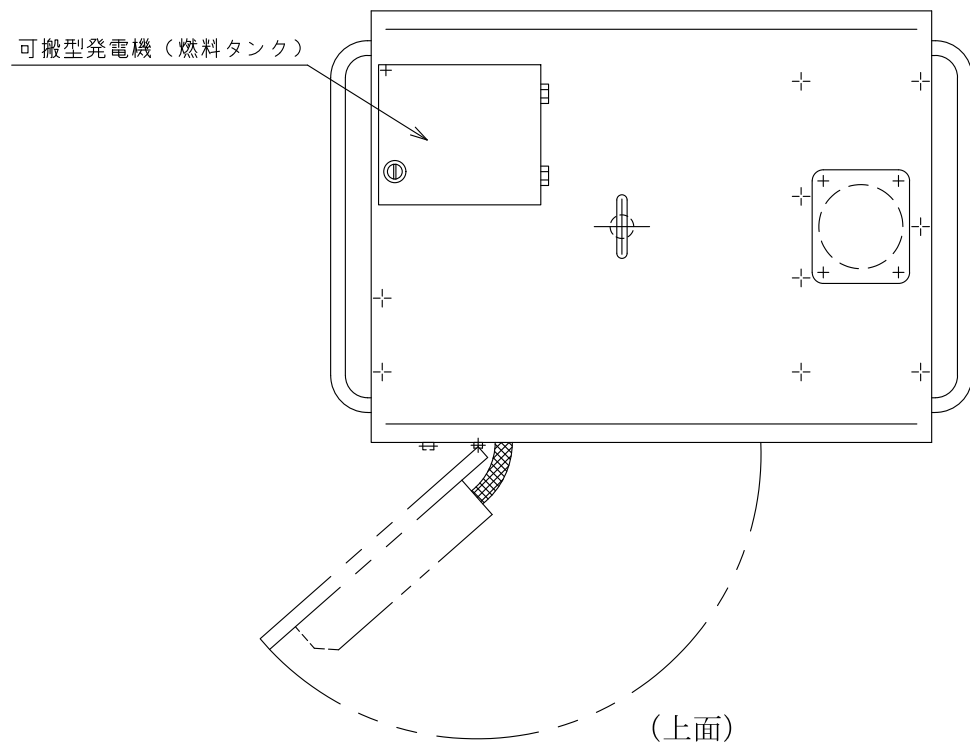
第2.5.5.1.7-14図

安全弁()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
のど部の径	[Redacted]	JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
弁座口の径		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠

注記 *1: 公称値を示す。



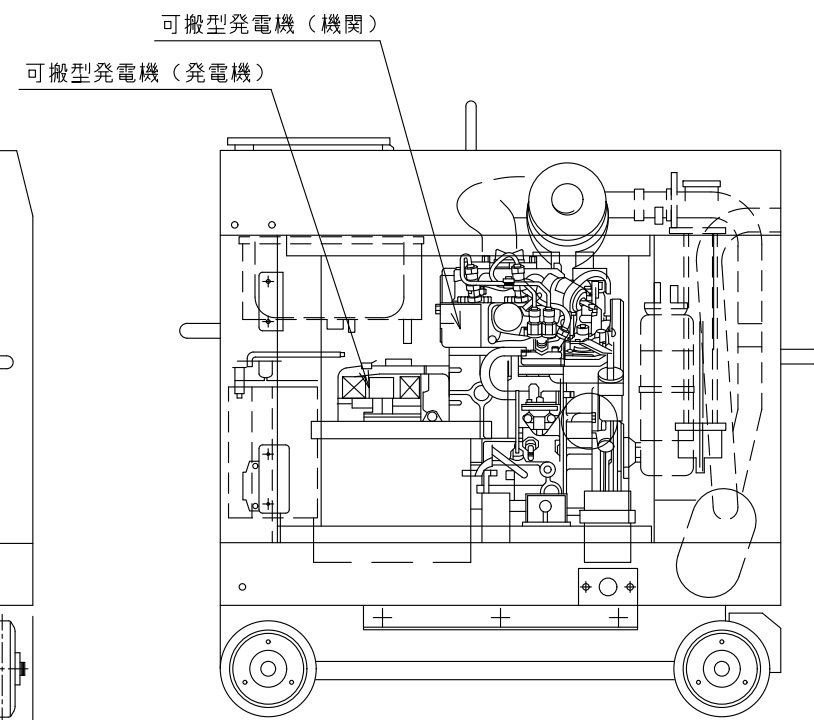
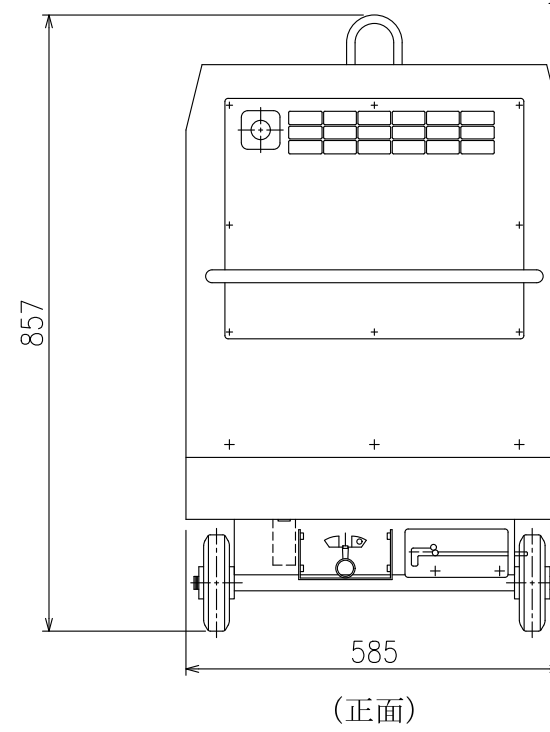
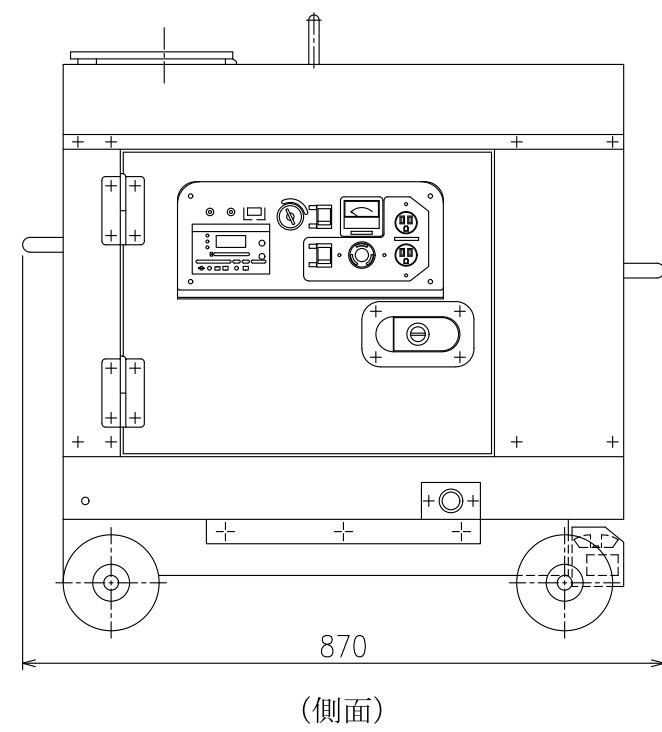
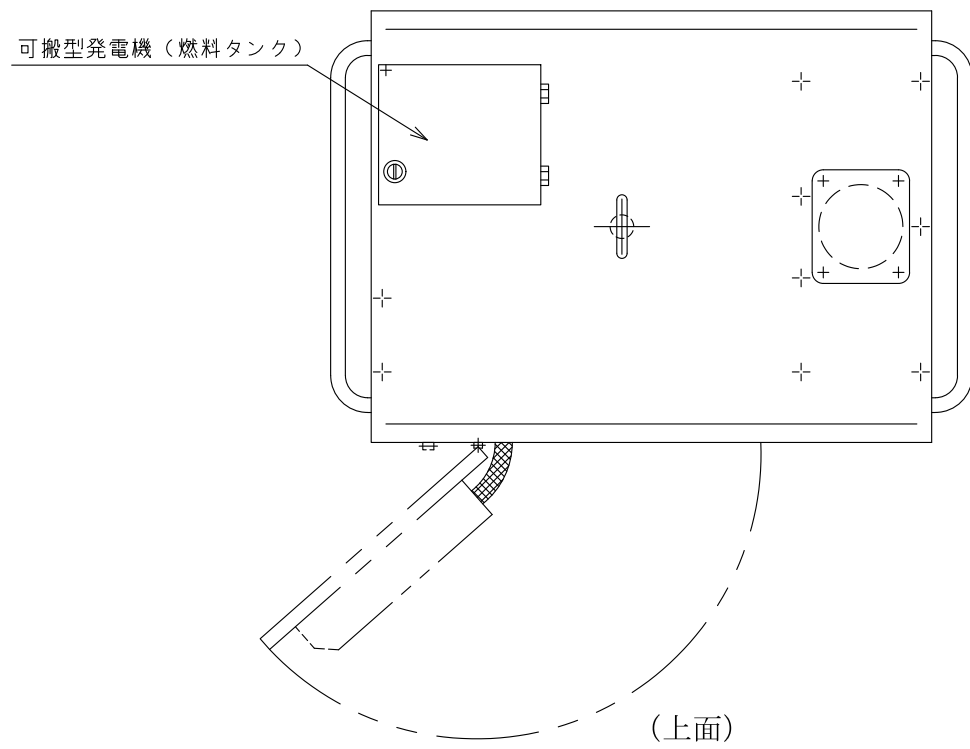
第2.5.6.2.1-1図
可搬型排気モニタリング用発電機の構造図

第2.5.6.2.1-1図 可搬型排気モニタリング用発電機の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	585	±7	製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
奥行	870	±7	同上
高さ	857	±7	同上

注記 *：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。



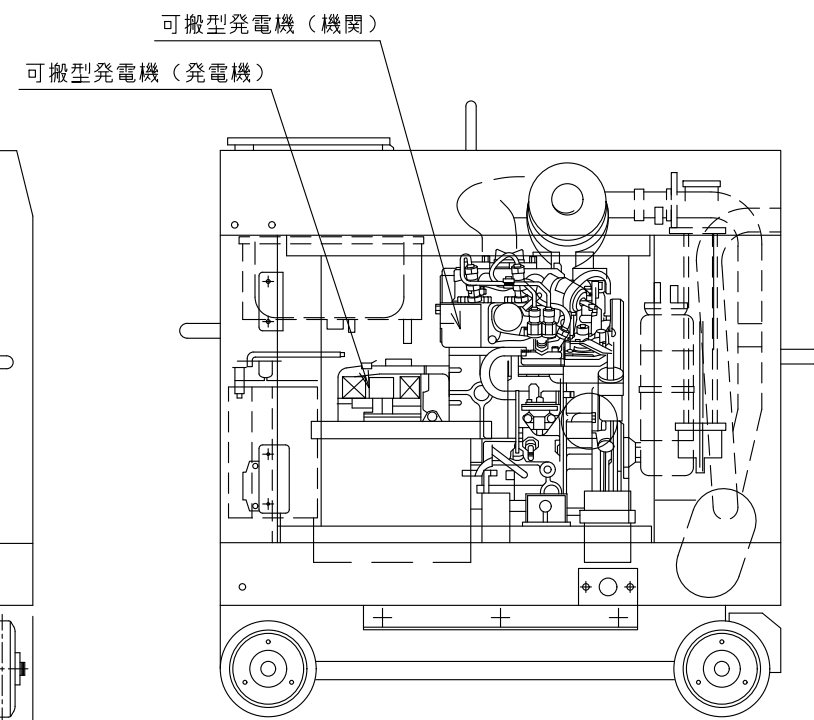
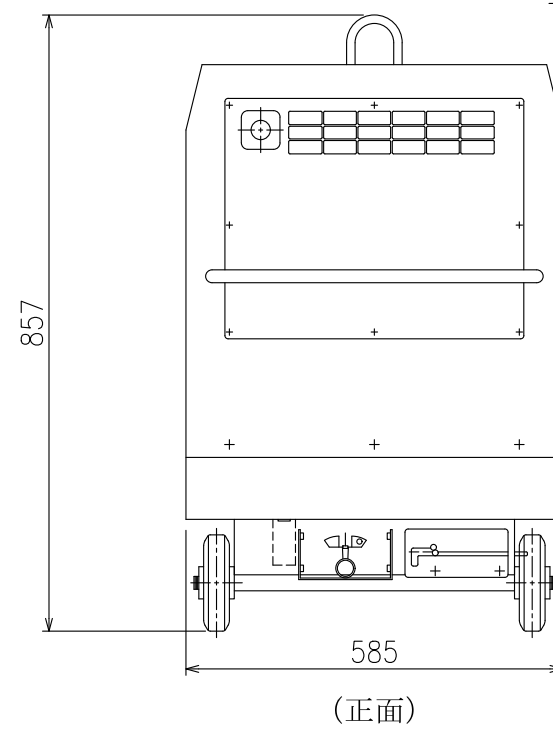
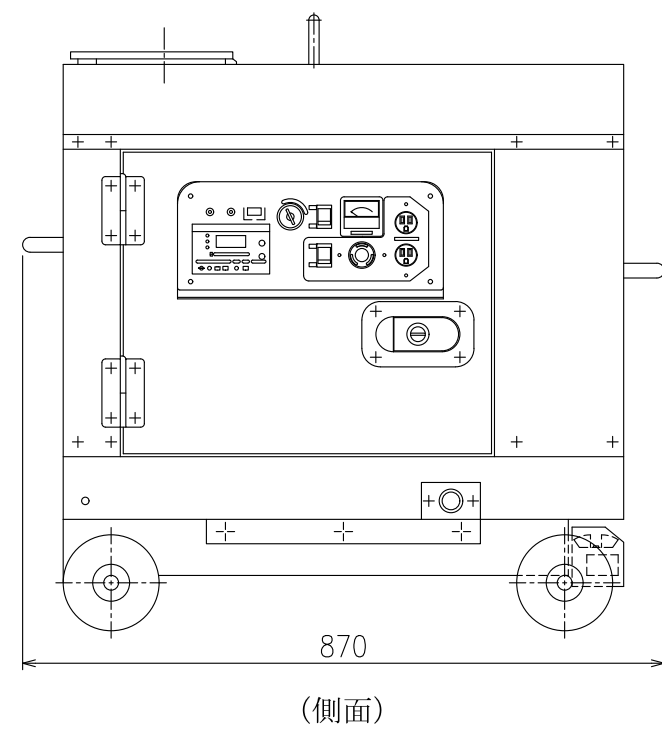
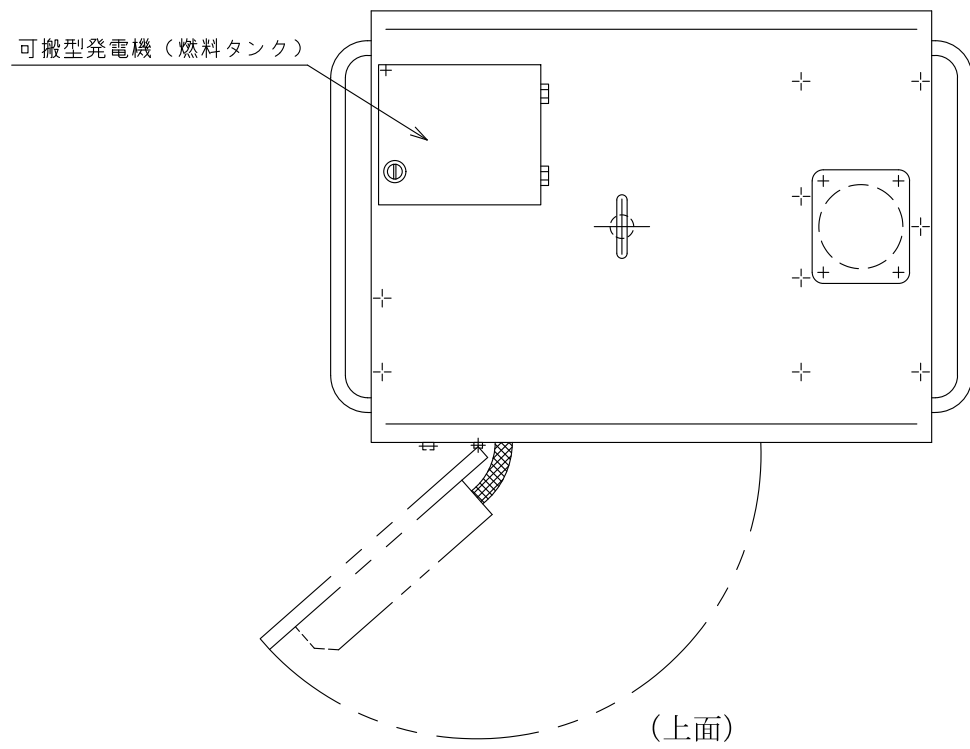
第2.5.6.2.2-1図
可搬型環境モニタリング用発電機の構造図

第2.5.6.2.2-1図 可搬型環境モニタリング用発電機の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	585	±7	製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
奥行	870	±7	同上
高さ	857	±7	同上

注記 *：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。



第2.5.6.7.1-1図
可搬型気象観測用発電機の構造図

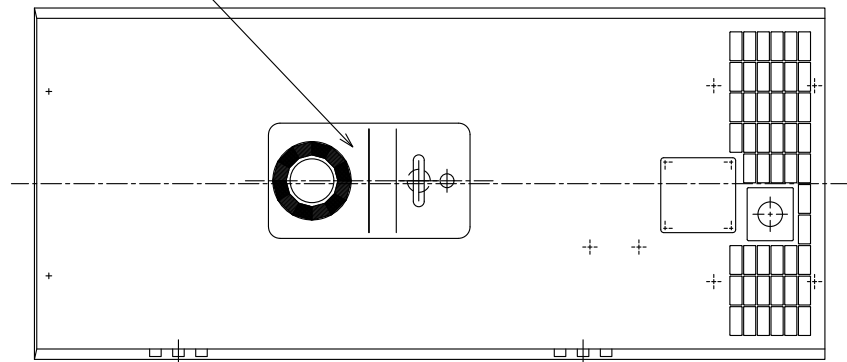
第2.5.6.7.1-1図 可搬型気象観測用発電機の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	585	±7	製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
奥行	870	±7	同上
高さ	857	±7	同上

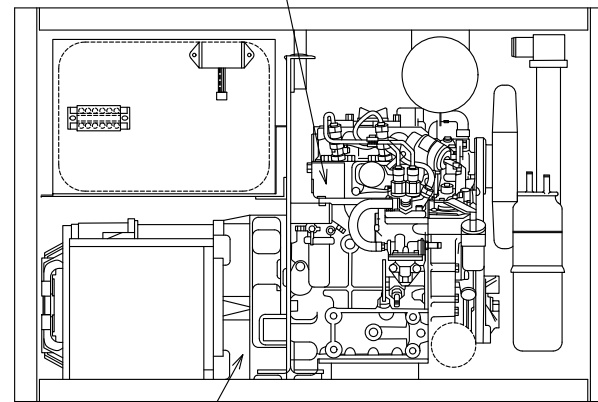
注記 *：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

可搬型発電機（燃料タンク）

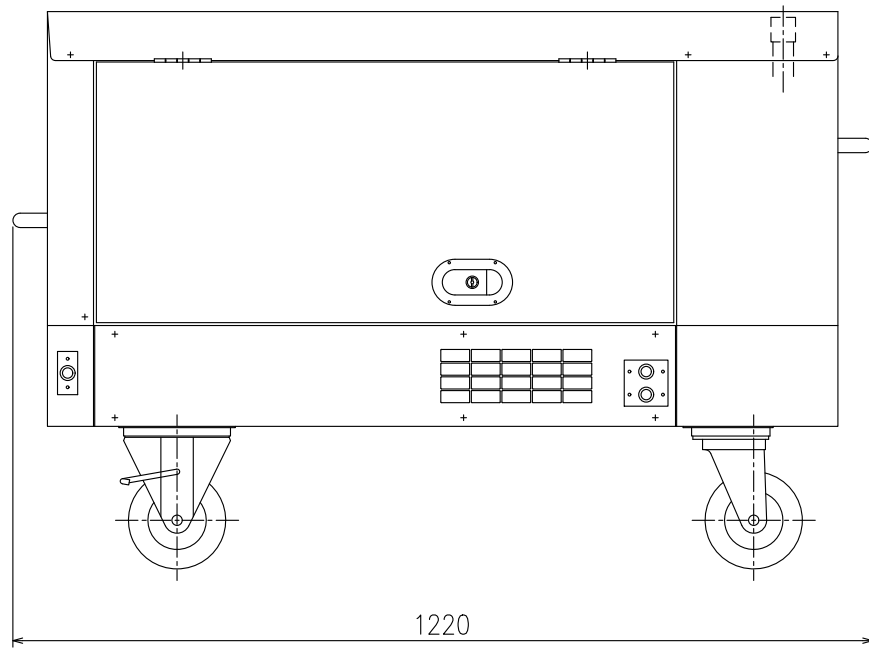


(上面)

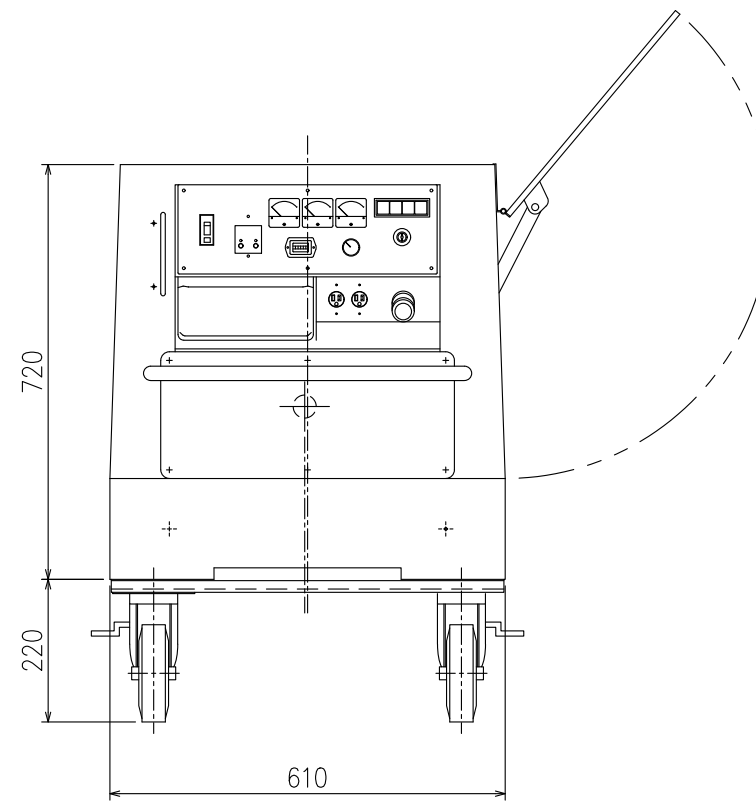
可搬型発電機（機関）



可搬型発電機（発電機）



(側面)



(正面)

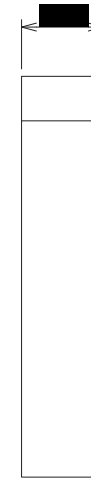
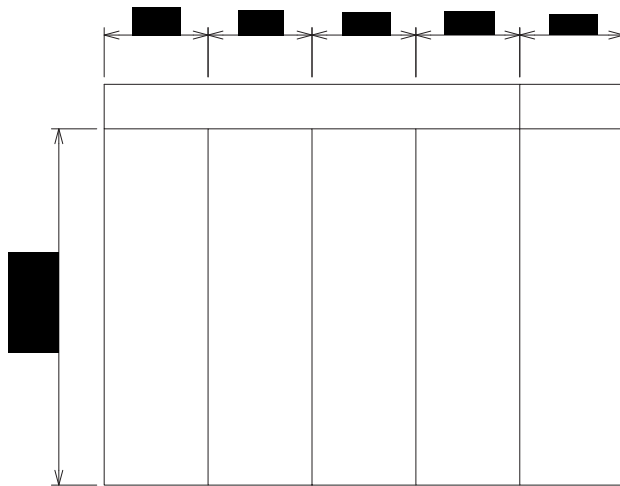
第2.5.6.8.1-1図
環境モニタリング用可搬型発電機の構造図

第2.5.6.8.1-1図 環境モニタリング用可搬型発電機の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	610	±7	製造能力，製造実績を考慮した メーカー基準
奥行	1220	±10	同上
高さ	720	±7	同上

注記 *：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。



機器 (機器番号)	台数	外形寸法 (mm)		
		幅	奥行	高さ
460V非常用コントロールセンタA1 ()	5			
460V非常用コントロールセンタA2 ()	3			
460V非常用コントロールセンタB1 ()	5			
460V非常用コントロールセンタB2 ()	3			

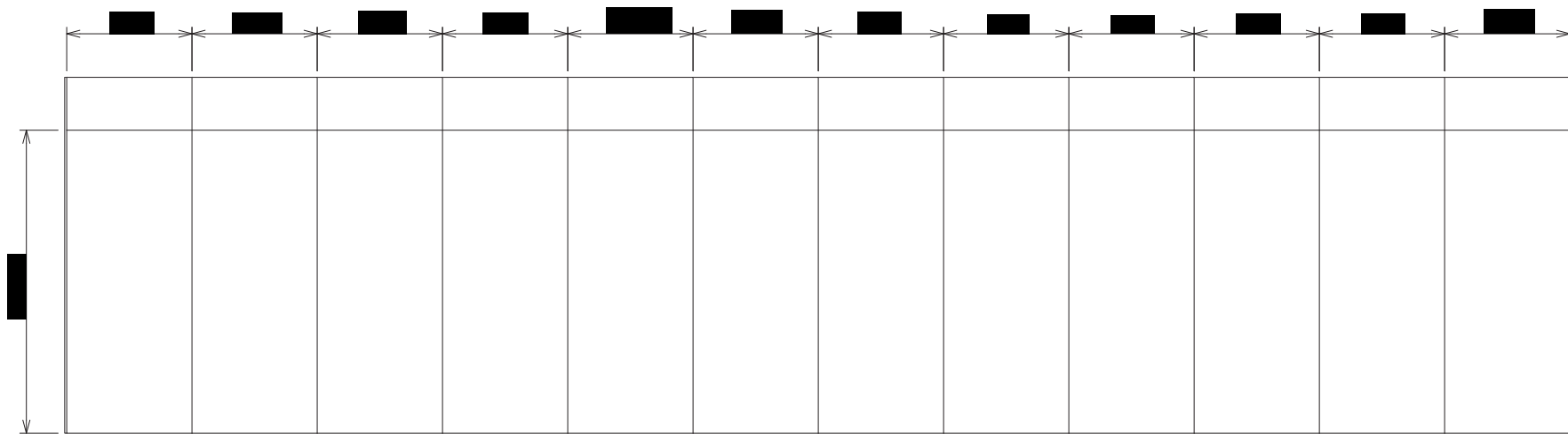
注：本図は、盤の台数が5台の場合を示す。

第2.5.7.1.1.1-1図 460V非常用コントロールセンタA1, A2, B1, B2 ()の
構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	■	±1	製作メーカーの製造能力、製造実績 を考慮したメーカー基準
奥行	■	±3	同上
高さ	■	±3	同上

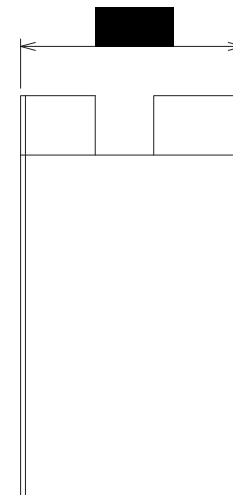
注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。



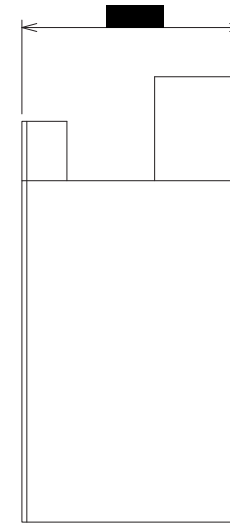
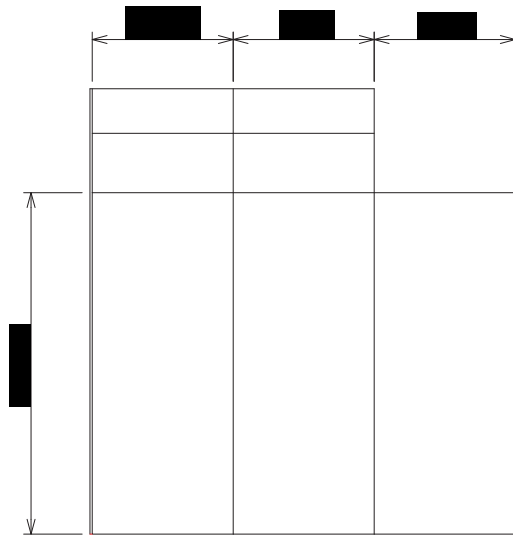
機器 (機器番号)	台数	外形寸法 (mm)		
		幅	奥行	高さ
6.9kV非常用メタクラA ※1 (GA-M/C-A)	12	■	■	■
6.9kV非常用メタクラB ※2 (GA-M/C-B)	12	■	■	■

※1 本設備はW0203に設置する。

※2 本設備はW0204に設置する。



第2.5.7.1.1.1-2図
6.9kV非常用メタクラA, B (GA-M/C-A, B)
の構造図



機器 (機器番号)	台数	外形寸法 (mm)		
		幅	奥行	高さ
6.9kV非常用メタクラA ※1 (GA-M/C-A)	3	■	■	■
6.9kV非常用メタクラB ※2 (GA-M/C-B)	3	■	■	■

※1 本設備はW0104に設置する。

※2 本設備はW0106に設置する。

第2.5.7.1.1.1-3図
6.9kV非常用メタクラA, B (GA-M/C-A, B)
の構造図

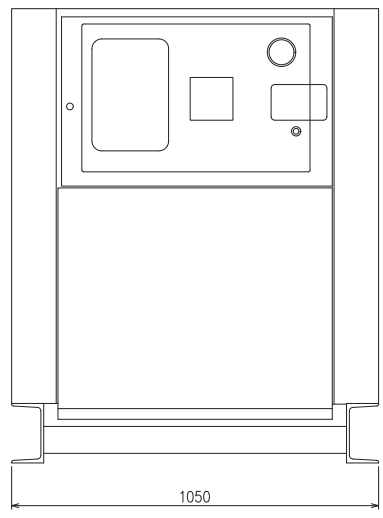
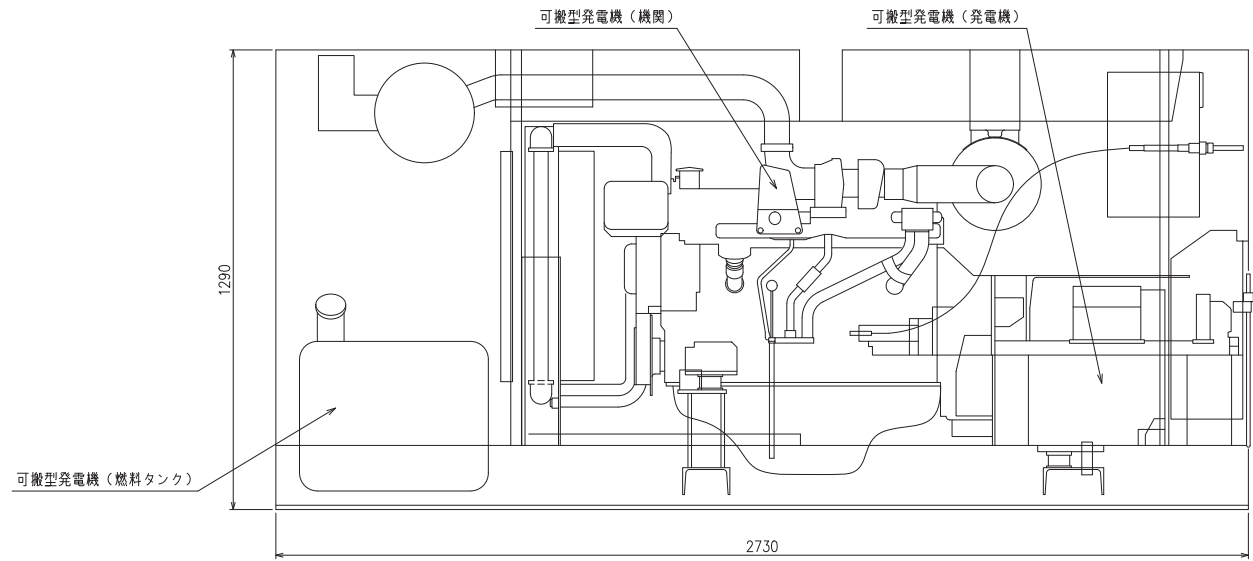
第2.5.7.1.1.1-2図 6.9kV非常用メタクラA,B(GA-M/C-A,B)の構造図 別紙

第2.5.7.1.1.1-3図 6.9kV非常用メタクラA,B(GA-M/C-A,B)の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	■	±2	JEM1459による製造公差
奥行	■	±6	同上
高さ	■	±4	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。



名称一覧表	
可搬型発電機 ()
可搬型発電機 ()
可搬型発電機 ()
可搬型発電機 ()
可搬型発電機 ()

(単位：mm)

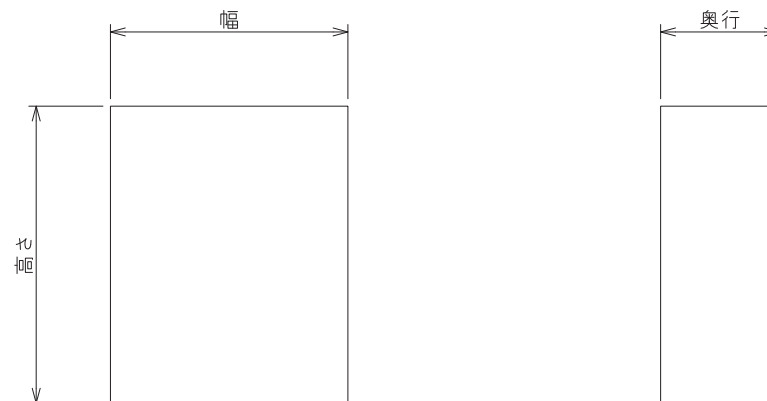
第2.5.7.1.1.2-1図
可搬型発電機 () の構造図

第2.5.7.1.1.2-1図 可搬型発電機()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
幅	2730	±8	JIS B 0405 (極粗級) 製造公差
奥行	1050	±6	同上
高さ	1290	±6	同上

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



機器 (機器番号)	外形寸法 (mm)		
	幅	奥行	高さ
重大事故対処用母線分電盤 1, 2 (██████████)	████	████	████
重大事故対処用母線常設分電盤 1, 2 (██████████)	████	████	████
重大事故対処用母線常設分電盤 1, 2 (██████████)	████	████	████
重大事故対処用母線常設分電盤 1, 2 (██████████)	████	████	████
重大事故対処用母線分電盤 1, 2 (██████████)	████	████	████

第2.5.7.1.1.3-1図
 重大事故対処用母線分電盤1, 2
 (██████████),
 重大事故対処用母線常設分電盤1, 2
 (██████████)
 の構造図

第2.5.7.1.1.3-1図 重大事故対処用母線分電盤1,2()の構造図 別紙
設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	■	±2	JEM1459による製造公差
奥行	■	±3	同上
高さ	■	±2	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

第2.5.7.1.1.3-1図 重大事故対処用母線常設分電盤1,2()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
幅		±3	JEM1459による製造公差
奥行		±6	同上
高さ		±4	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

第2.5.7.1.1.3-1図 重大事故対処用母線常設分電盤1,2()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
幅	■	±2	JEM1459による製造公差
奥行	■	±3	同上
高さ	■	±3	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

第2.5.7.1.1.3-1図 重大事故対処用母線常設分電盤1,2()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
幅	■	±2	JEM1459による製造公差
奥行	■	±3	同上
高さ	■	±3	同上

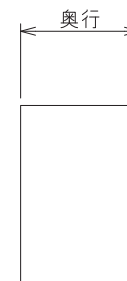
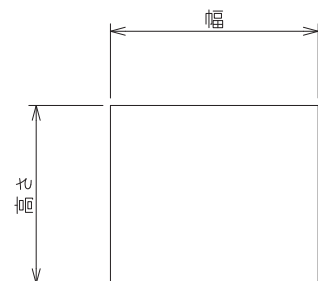
注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

第2.5.7.1.1.3-1図 重大事故対処用母線分電盤1, 2 () の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	■	±2	JEM1459による製造公差
奥行	■	±4	同上
高さ	■	±3	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。



機器 (機器番号)	外形寸法 (mm)		
	幅	奥行	高さ
可搬型分電盤 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
可搬型分電盤 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
可搬型分電盤 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
可搬型分電盤 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
可搬型分電盤 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
可搬型分電盤 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

第2.5.7.1.1.3-2図
可搬型分電盤 [REDACTED]

[REDACTED] の構造図

第2.5.7.1.1.3-2図 可搬型分電盤()

()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲 (mm)	根拠
(mm)			
幅	()	±2	JEM1459による製造公差
奥行	()	±3	同上
高さ	()	±2	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

第2.5.7.1.1.3-2図 可搬型分電盤()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲 (mm)	根拠
(mm)			
幅	■	±6	製作メーカーの製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
奥行	■	±6	同上
高さ	■	±8	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

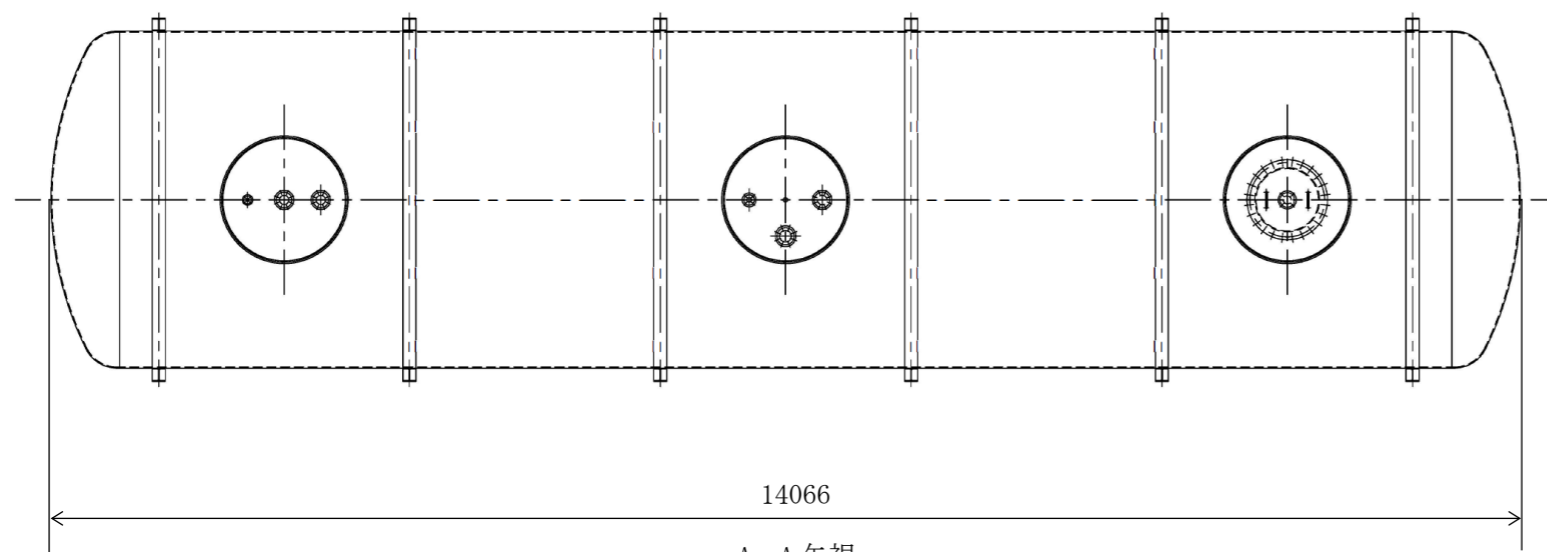
第2.5.7.1.1.3-2図 可搬型分電盤()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
幅	■	±2	CA 100による製造公差
奥行	■	±3	同上
高さ	■	±3	同上

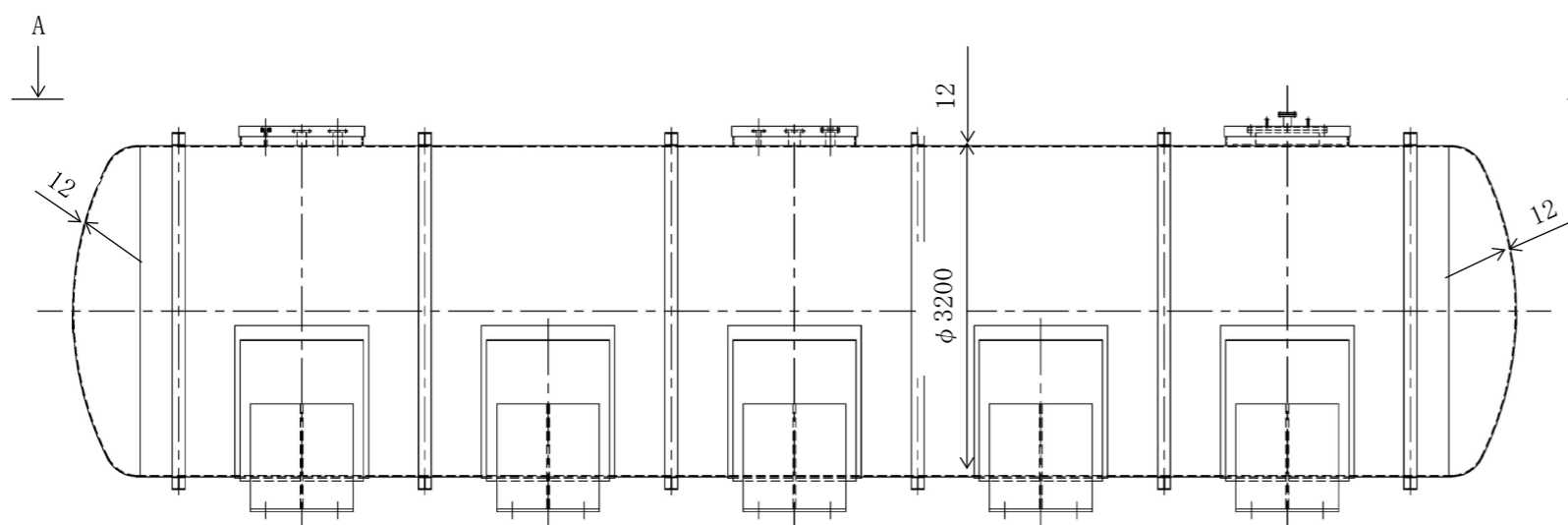
注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。

防災 A



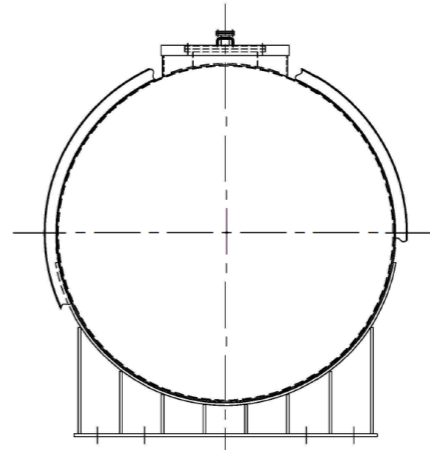
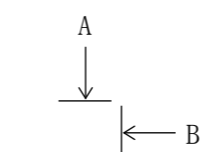
14066

A—A 矢視

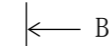


12

φ 3200



B—B 矢視図



(単位：mm)

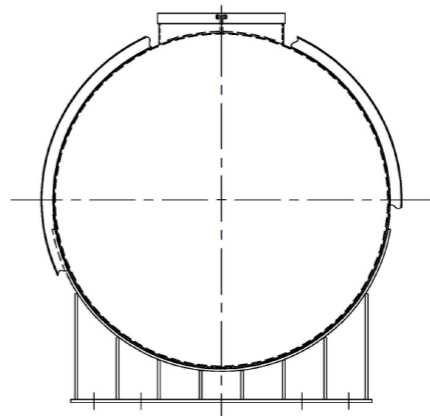
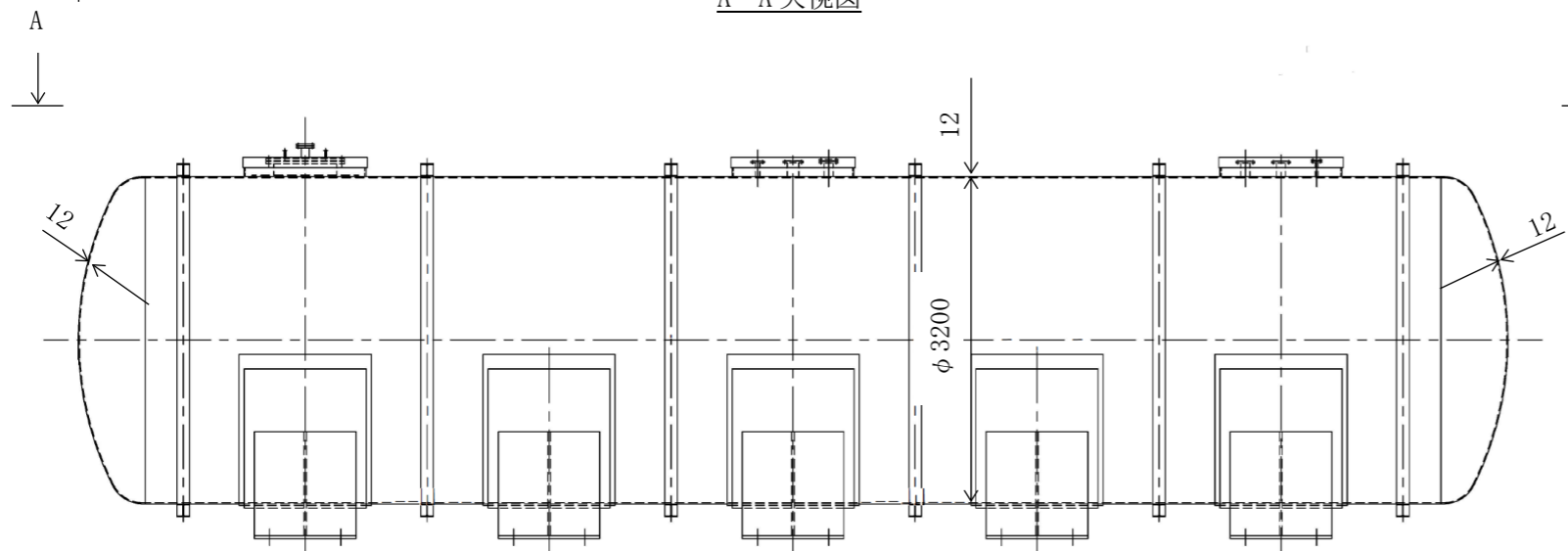
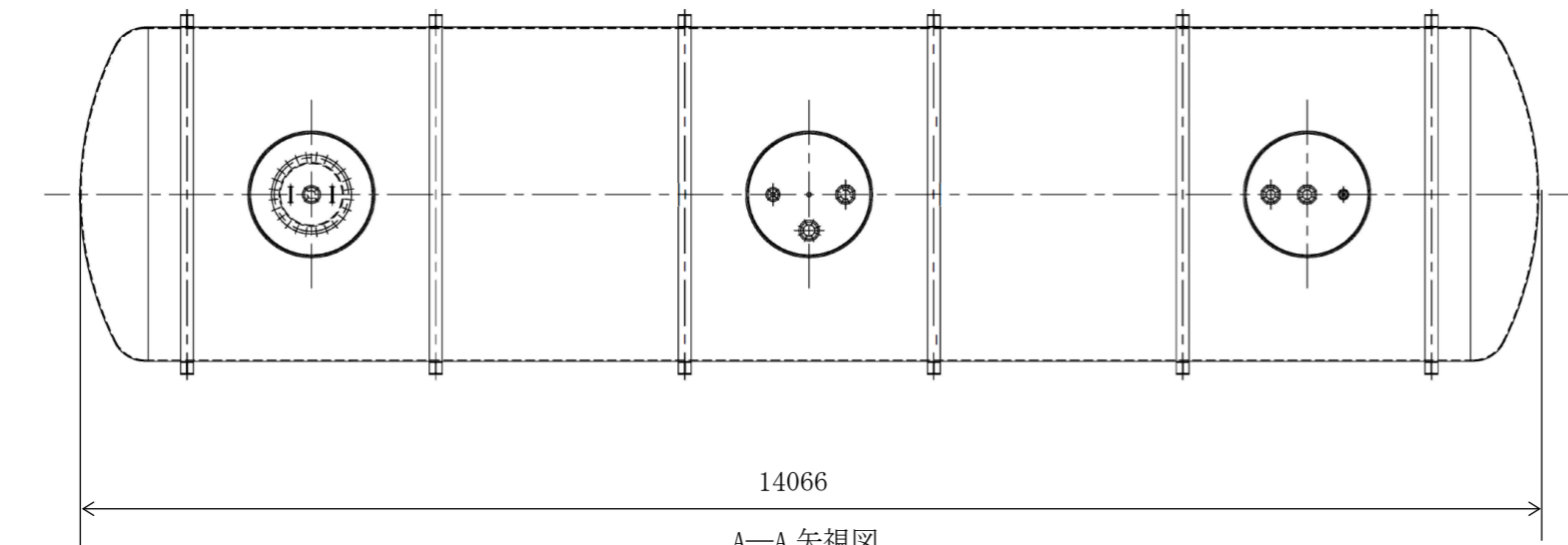
第 2.5.7.1.1.4-1 図

第 1 軽油貯槽 (9915-V11, V12, V13, V14) の構造図

第 2.5.7.1.1.4-1 図 第 1 軽油貯槽 (9915-V11, V12, V13, V14) の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
全長	14066		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴内径	3200		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	12	±0.8mm	JIS G 3193 による製造公差
鏡板厚さ	12		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準



B-B 矢视图

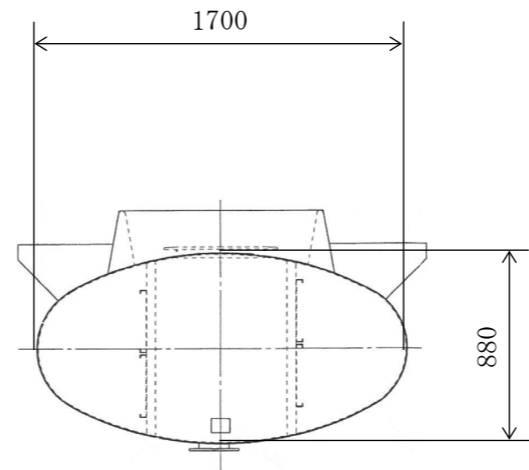
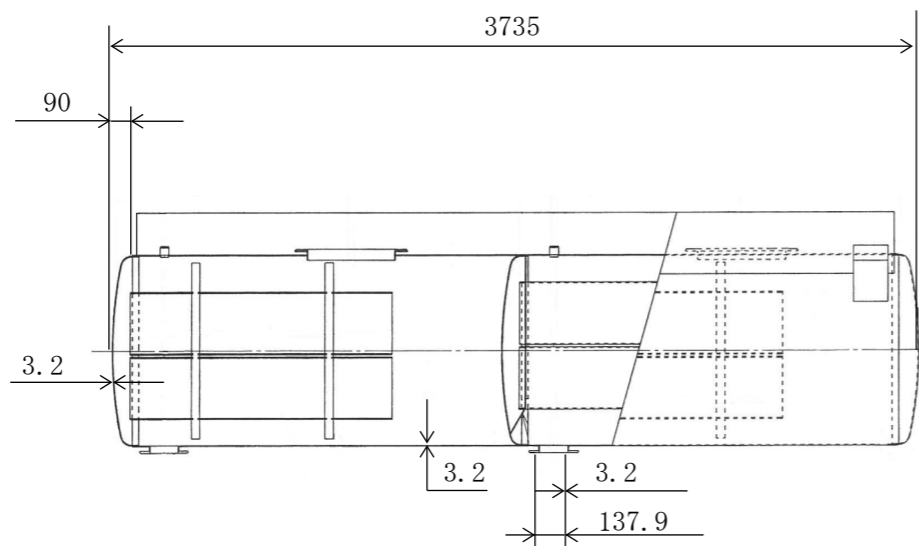
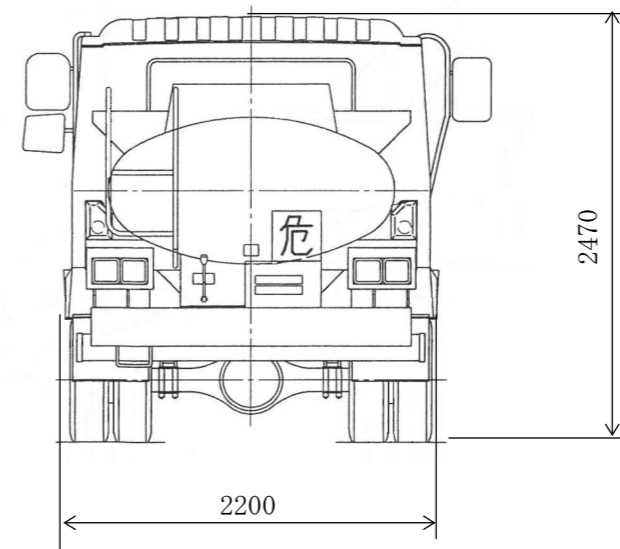
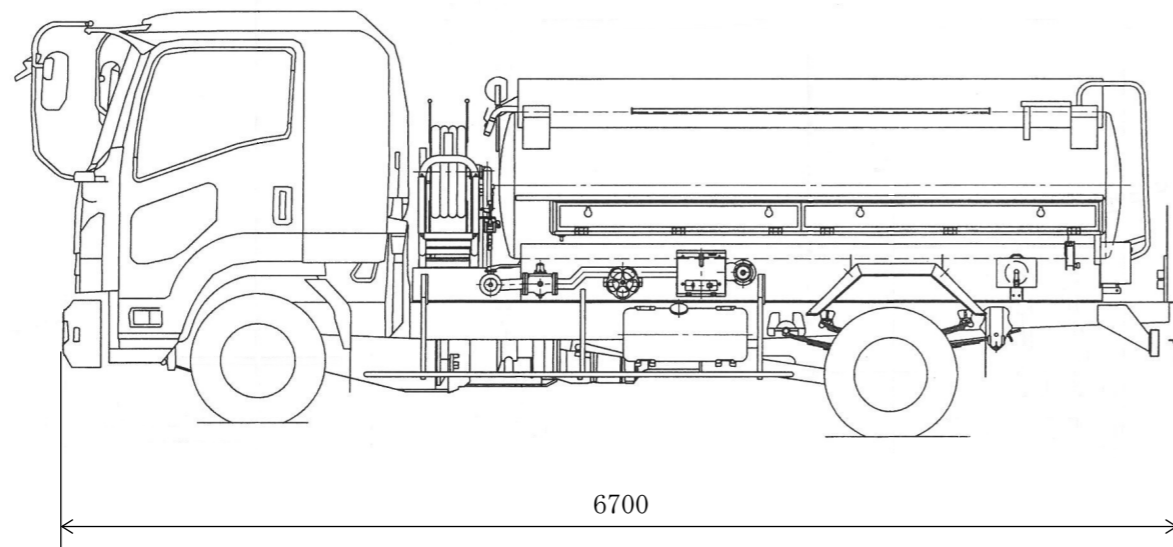
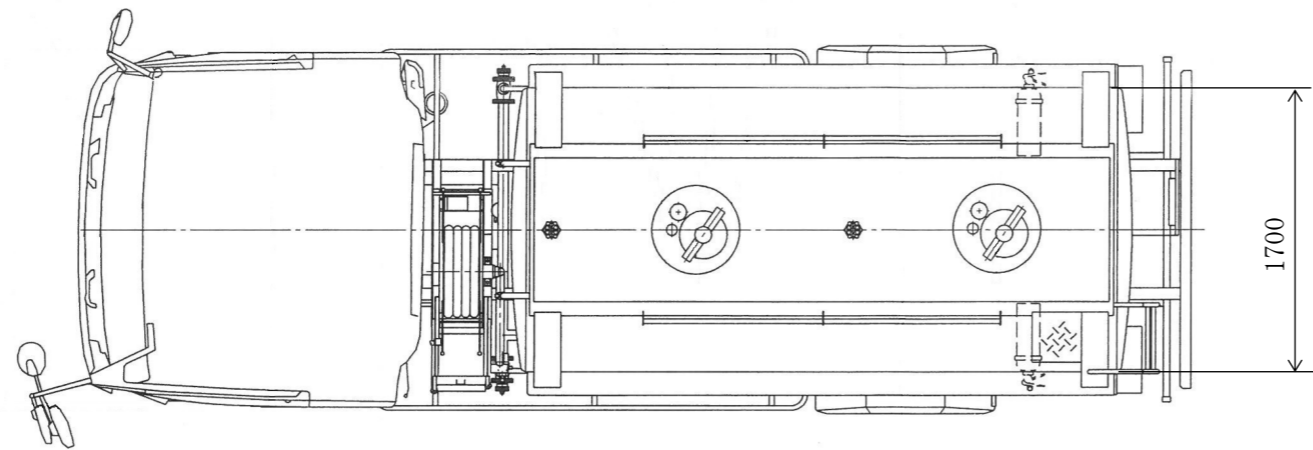
(单位 : mm)

第 2.5.7.1.1.4-2 図
第 2 軽油貯槽 (9916-V11, V12, V13, V14) の構造図

第 2.5.7.1.1.4-2 図 第 2 軽油貯槽 (9916-V11, V12, V13, V14) の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
全長	14066		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴内径	3200		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	12	±0.8mm	JIS G 3193 による製造公差
鏡板厚さ	12		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準



(単位 : mm)

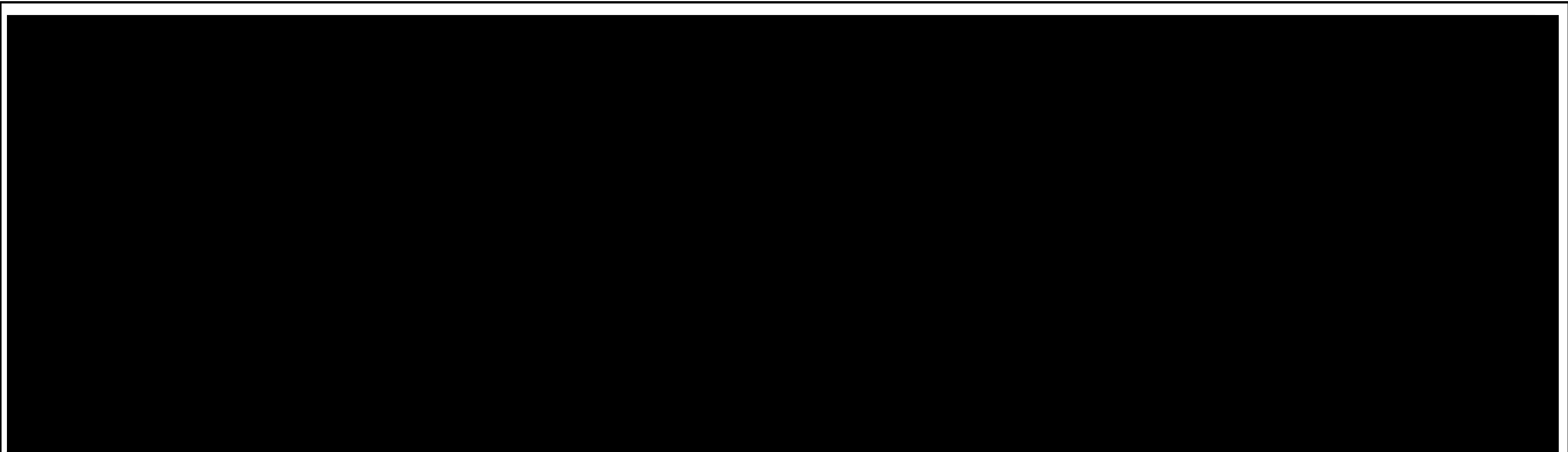
第 2.5.7.1.1.4-3 図
軽油用タンクローリの構造図

第2.5.7.1.1.4-3図 軽油用タンクローリーの構造図 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
胴長径	1700	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴短径	880		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	3.2	+規定しない -0.4mm	消防法
鏡板厚さ	3.2	+規定しない -0.4mm	消防法
鏡板の形状に係る寸法	1700 (鏡板の内面における長径)	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	90 (鏡板の内面における短径の2分の1)		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
排出口管台 外径	137.9	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
排出口管台 厚さ	3.2		+規定しない -0.4mm
全長	3735	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
車両全長	6700	—	概略寸法のため規定しない
車両全幅	2200	—	概略寸法のため規定しない
車両高さ	2470	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



C1	圧力計			
P5	検査穴			
P4	連絡管			
P3	凝縮水出口			
P2	圧縮空気出口			
P1	圧縮空気入口			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

圧縮空気自動供給貯槽	
圧縮空気自動供給貯槽	
圧縮空気自動供給貯槽	
名称一覧表	

3	連絡管		
2	鏡板		
1	胴板		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す。

(単位：mm)

第2.5.7.1.2.3-1図 圧縮空気自動供給貯槽
XXXXXXXXXXの構造図

第 2.5.7.1.2.3-1 図 圧縮空気自動供給貯槽 () の構造図 別紙

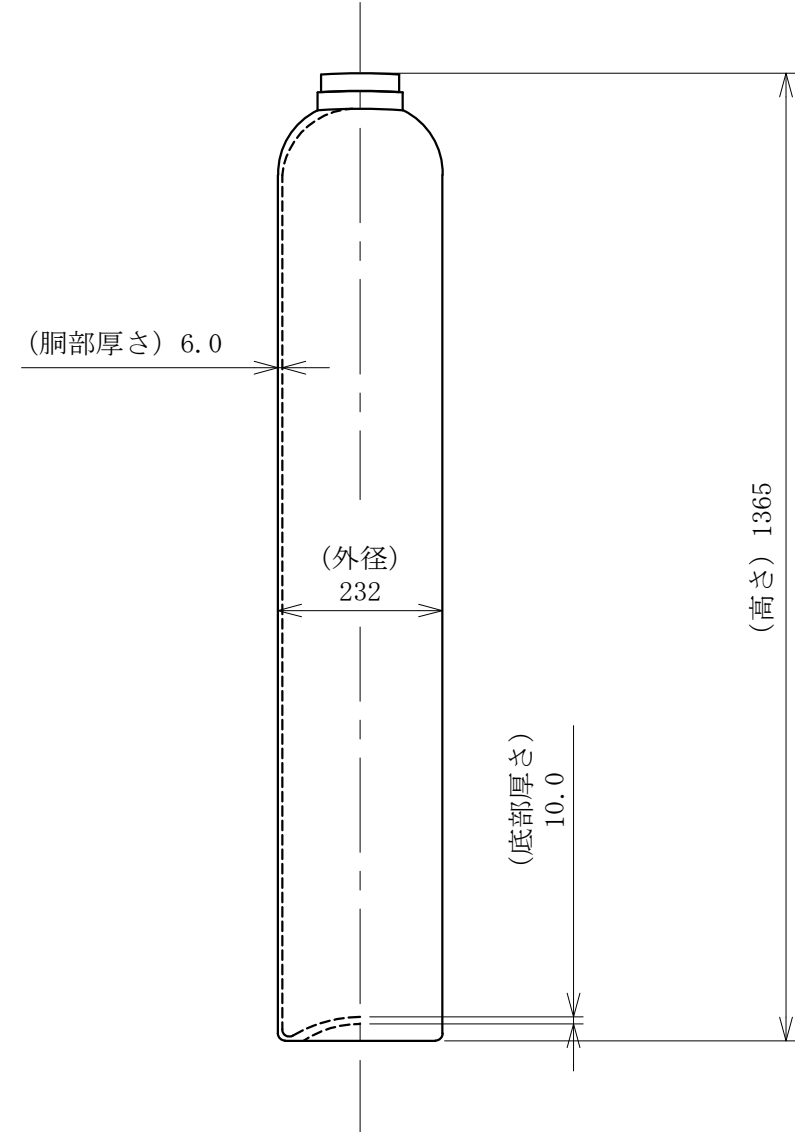
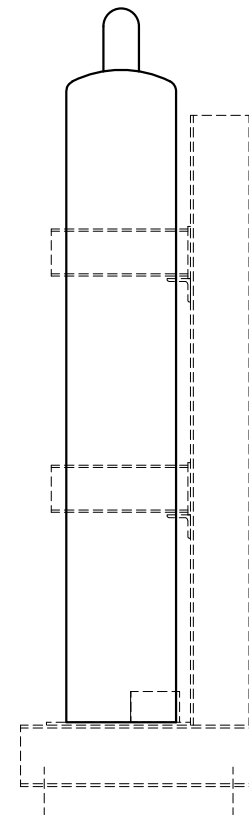
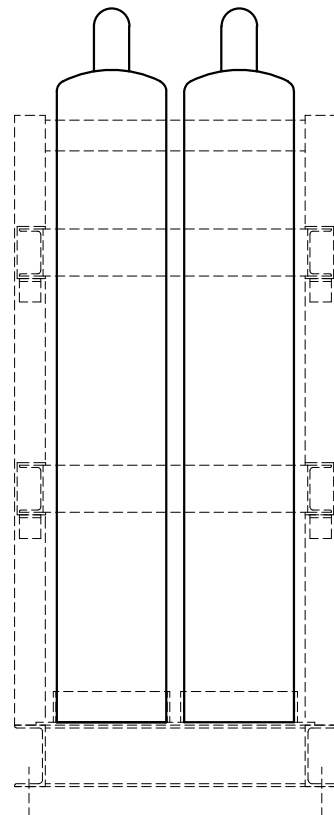
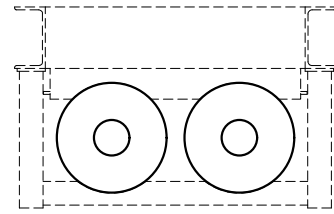
公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		【プラス側公差】 JIS G 4304 による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 4304 による材料公差及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ		JIS G 4304 による材料公差及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板の形状に係る寸法		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
		JIS B 8247 による製造公差
圧縮空気出口管台外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
圧縮空気出口管台厚さ		【プラス側公差】 JIS G 4303 による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 4303 による材料公差及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

第 2.5.7.1.2.3-1 図 圧縮空気自動供給貯槽 () の構造図 別紙 (つづき)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
連絡管 管台外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
連絡管 管台厚さ		【プラス側公差】 JIS G 4303 による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 4303 による材料公差及び製造 能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
全長		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
全高		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
連絡管外径		JIS G 3459 による材料公差
連絡管厚さ		JIS G 3459 による材料公差

注記：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。



第2.5.7.1.2.3-2図
機器圧縮空気自動供給ユニットポンベの構造図

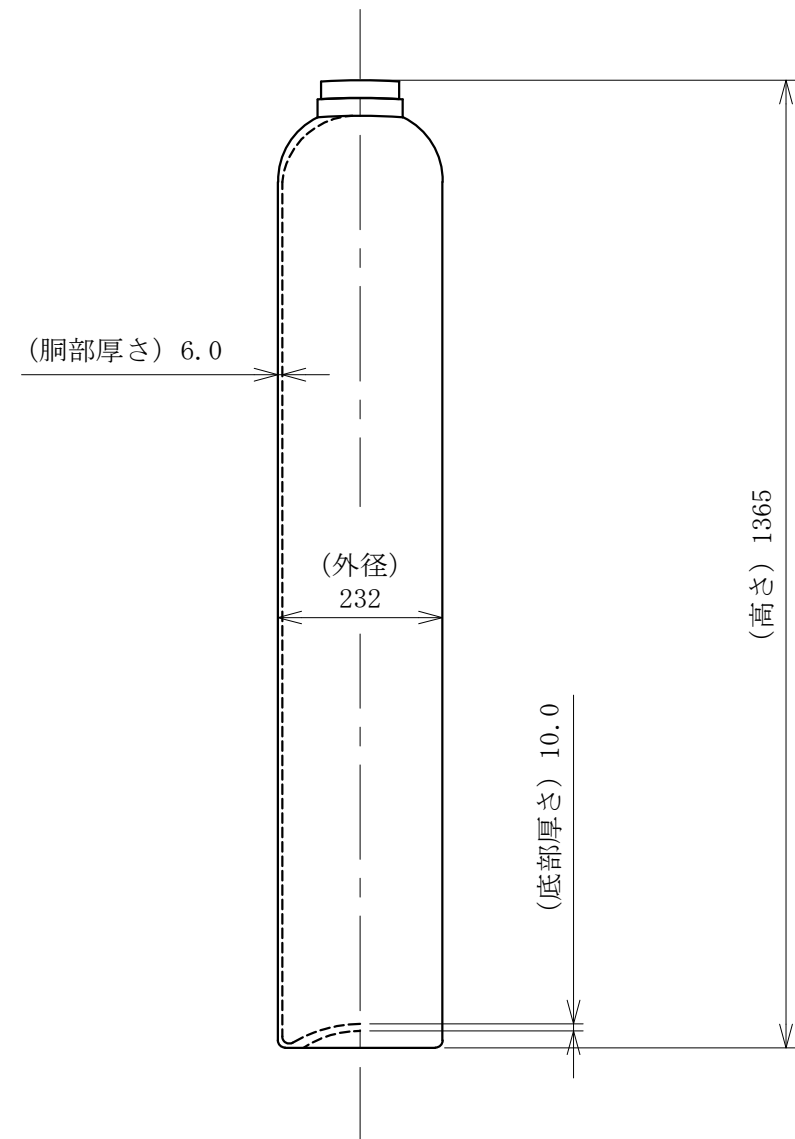
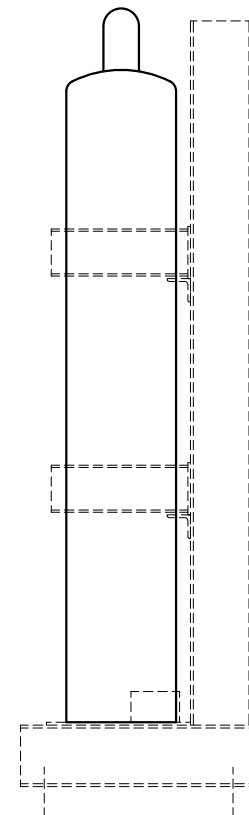
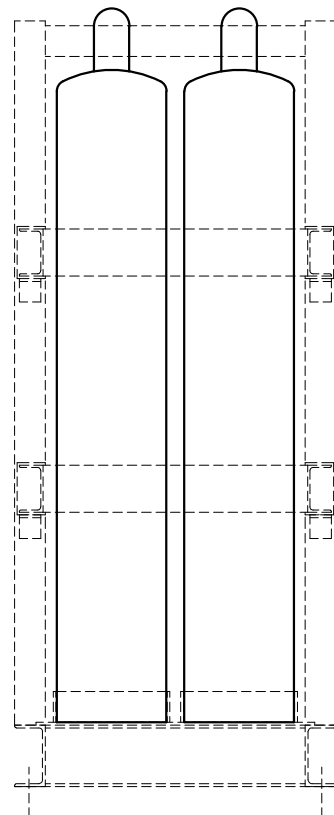
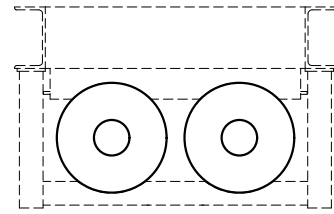
第2.5.7.1.2.3-2図 機器圧縮空気自動供給ユニットポンベ*2の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

注記 *1 : 公称値を示す。

*2 : 機器圧縮空気自動供給ユニットの構成品の一部である。



第2.5.7.1.2.3-3図
圧縮空気手動供給ユニットポンベの構造図

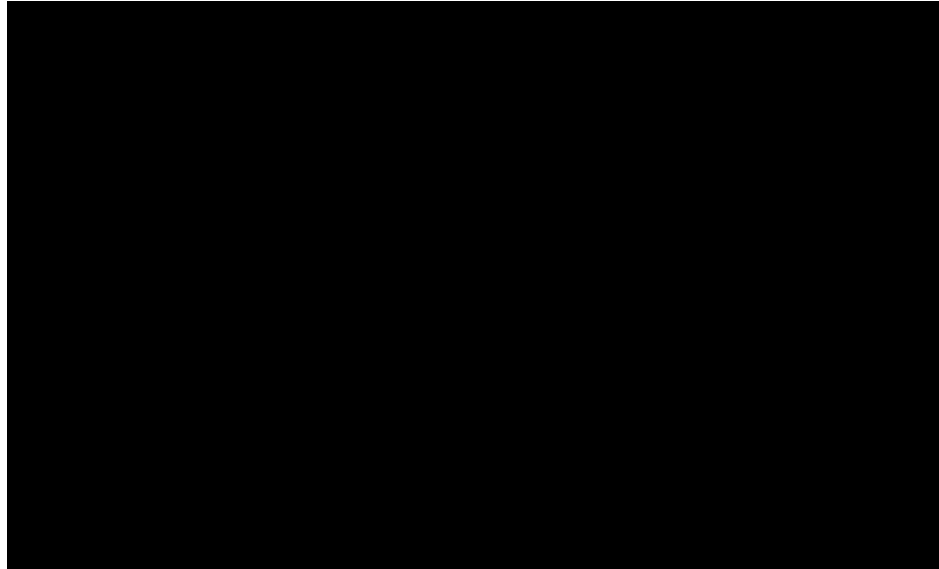
第2.5.7.1.2.3-3図 圧縮空気手動供給ユニットポンベ*2の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

注記 *1 : 公称値を示す。

*2 : 圧縮空気手動供給ユニットの構成品の一部である。



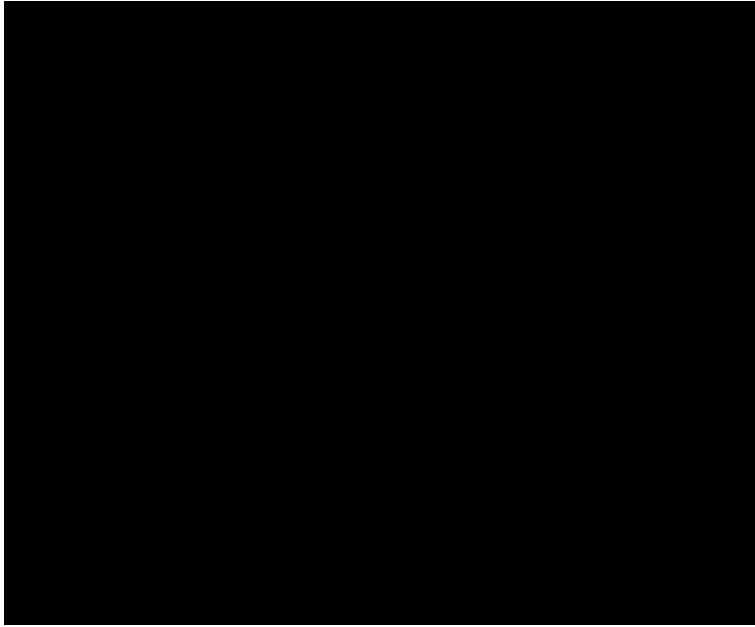
(単位：mm)

C1	圧力計			
P4	ドレン			
P3	空気出口			
P2	空気入口			
P1	点検口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板			
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

第2.5.7.1.2.3-4図
圧縮空気自動供給貯槽()の構造図



(単位：mm)

C1	圧力計			
P4	ドレン			
P3	空気出口			
P2	空気入口			
P1	点検口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板			
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

第2.5.7.1.2.3-5図
 圧縮空気自動供給貯槽()の構造図

第2.5.7.1.2.3-4図及び第2.5.7.1.2.3-5図
 圧縮空気自動供給槽()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
胴板厚さ		JIS G4304 による材料公差
		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板厚さ		JIS G4304 による材料公差
		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板中央部内半径		公差は規定しない
鏡板隅の丸み半径		公差は規定しない
出口管台外径		JIS G 3459による材料公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差
		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
点検口管台外径		JIS B 0405に準拠
点検口管台厚さ		JIS G 4304による材料公差
		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
点検口平板厚さ		JIS B 2220に準拠
高さ		石油学会JPI-7S-42-1999「搭、そ う、熱交換器検査基準」準用

注記 *1: 公称値を示す。



(単位：mm)

C1	圧力計			
P4	ドレン			
P3	空気出口			
P2	空気入口			
P1	点検口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板			
2	鍍板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

第2.5.7.1.2.3-6図
圧縮空気自動供給貯槽()の構造図



(単位：mm)

C1	圧力計			
P4	ドレン			
P3	空気出口			
P2	空気入口			
P1	点検口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板			
2	鍍板			
1	銅板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

第2.5.7.1.2.3-7図
 圧縮空気自動供給貯槽()の構造図



(単位: mm)

C1	圧力計	[Redacted]		
P4	ドレン			
P3	空気出口			
P2	空気入口			
P1	点検口			
符号	名 称	呼び径	個数	接 続 配 管
管 台 一 覧 表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

3	平板	[Redacted]		
2	鏡板			
1	胴板			
番号	名 称	個数	材 料	
部 品 表				

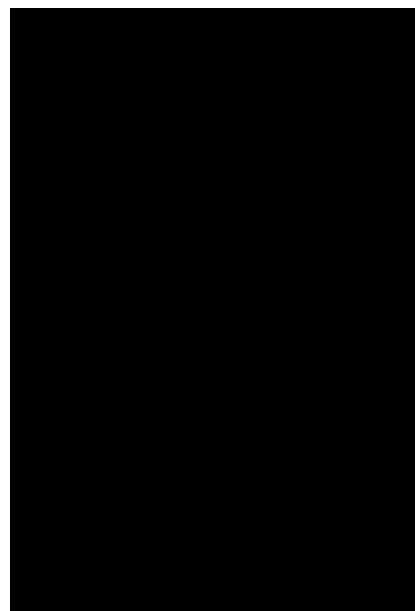
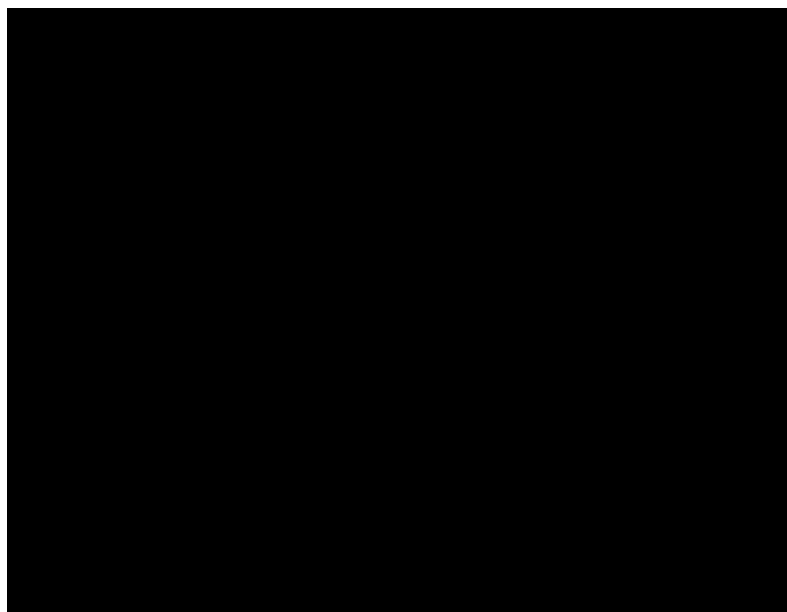
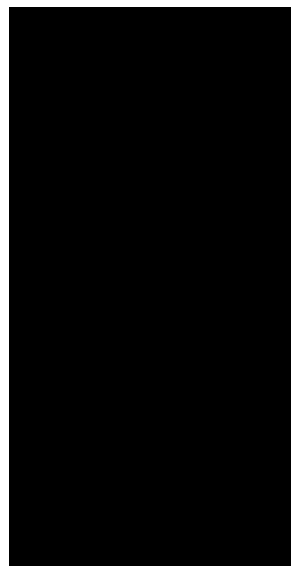
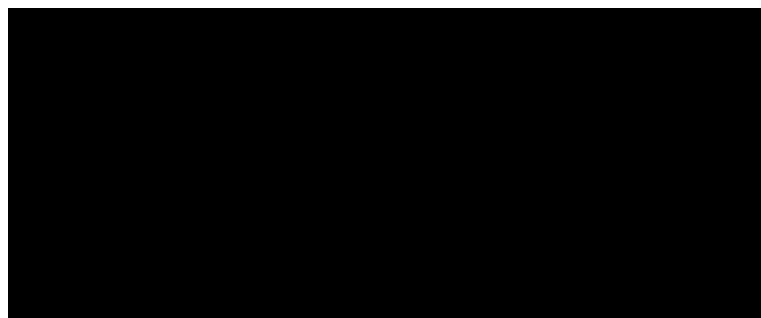
第2.5.7.1.2.3-8図
 圧縮空気自動供給貯槽([Redacted])の構造図

第2.5.7.1.2.3-6図, 第2.5.7.1.2.3-7図及び第2.5.7.1.2.3-8図
 圧縮空気自動供給槽 ()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
胴板厚さ		JIS G4304 による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板厚さ		JIS G4304 による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
鏡板中央部内半径		公差は規定しない
鏡板隅の丸み半径		公差は規定しない
出口管台外径		JIS G 3459による材料公差
出口管台厚さ		JIS G 3459による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
点検口管台外径		JIS B 0405に準拠
点検口管台厚さ		JIS G 4304による材料公差 製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
点検口平板厚さ		JIS B 2220に準拠
高さ		石油学会JPI-7S-42-1999「搭、そ う、熱交換器検査基準」準用

注記 *1: 公称値を示す。



1	空気ポンベ		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す

(単位: mm) 第2.5.7.1.2.3-9.1図
機器圧縮空気自動供給ユニット ポンベ
()の構造図

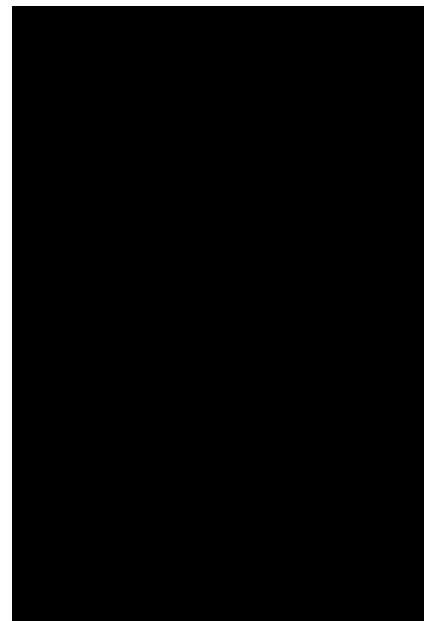
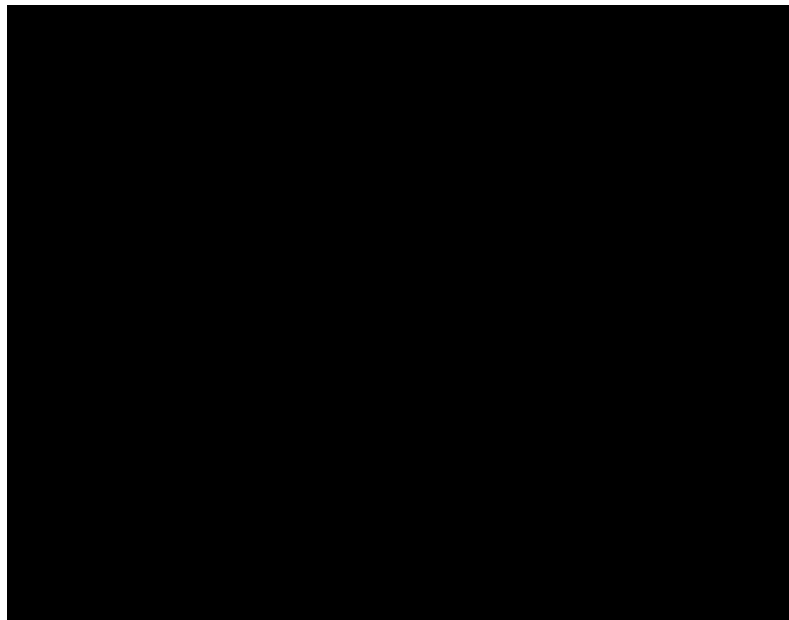
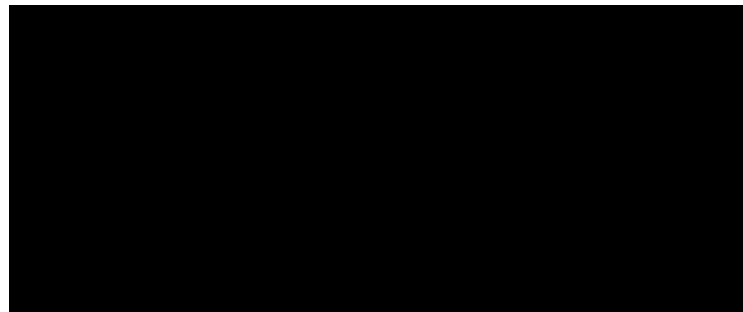
第2.5.7.1.2.3-9.1図
 機器圧縮空気自動供給ユニットポンベ () *2の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		公差は規定しない
胴板厚さ		公差は規定しない
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。

*2: 機器圧縮空気自動供給ユニットの構成品の一部である。



1	空気ポンペ		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す

第2.5.7.1.2.3-9.2図
 機器圧縮空気自動供給ユニット ポンペ
 ()の構造図

(単位: mm)

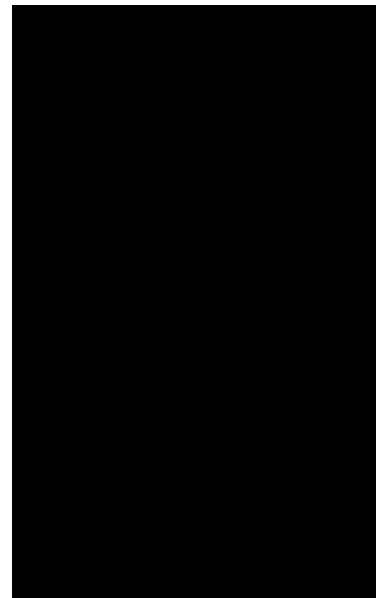
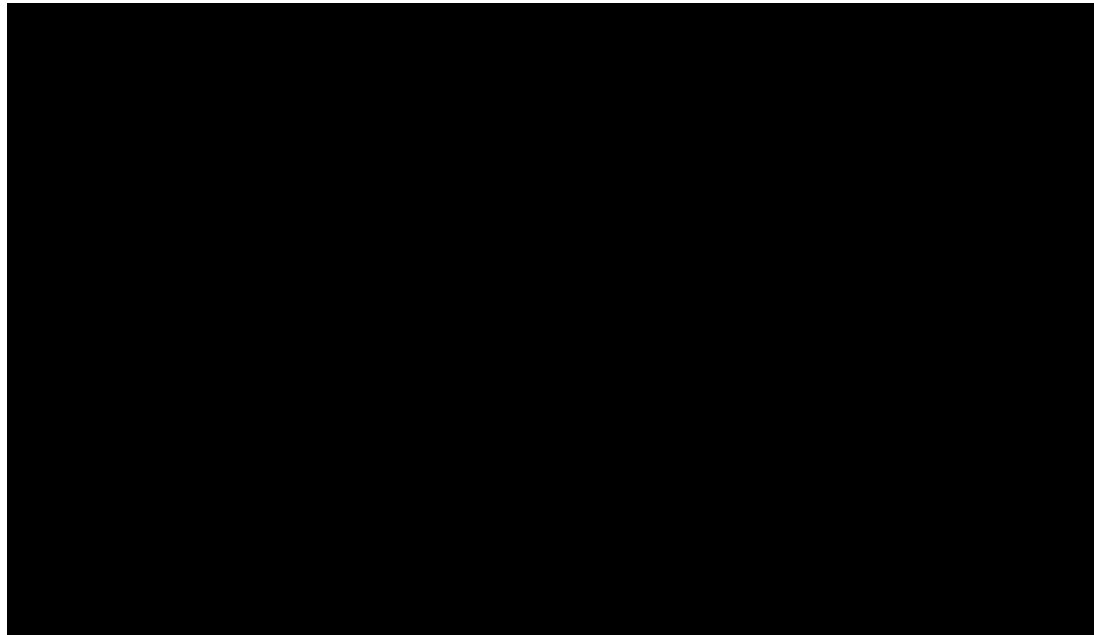
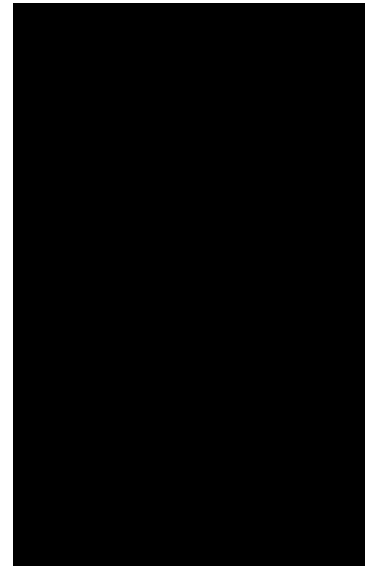
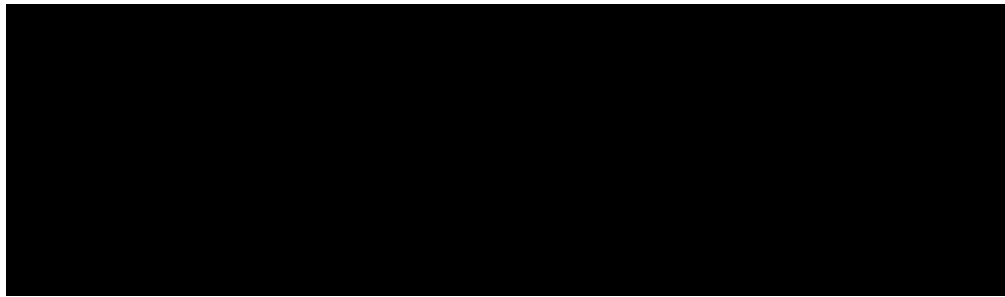
第2.5.7.1.2.3-9.2図
 機器圧縮空気自動供給ユニットポンベ () *2の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		公差は規定しない
胴板厚さ		公差は規定しない
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。

*2: 機器圧縮空気自動供給ユニットの構成品の一部である。



1	空気ポンベ		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す

第2.5.7.1.2.3-10.1図
 圧縮空気手動供給ユニット ポンベ
 ()の構造図
 (単位: mm)

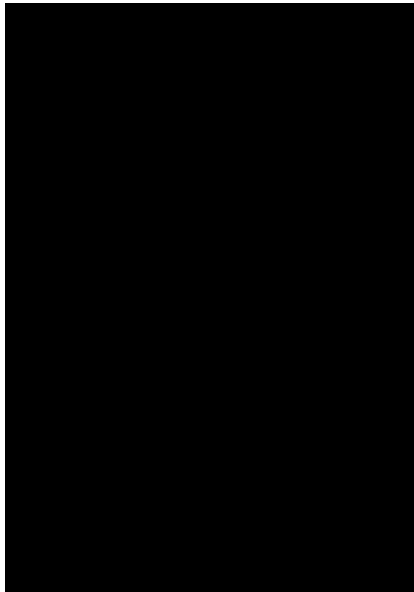
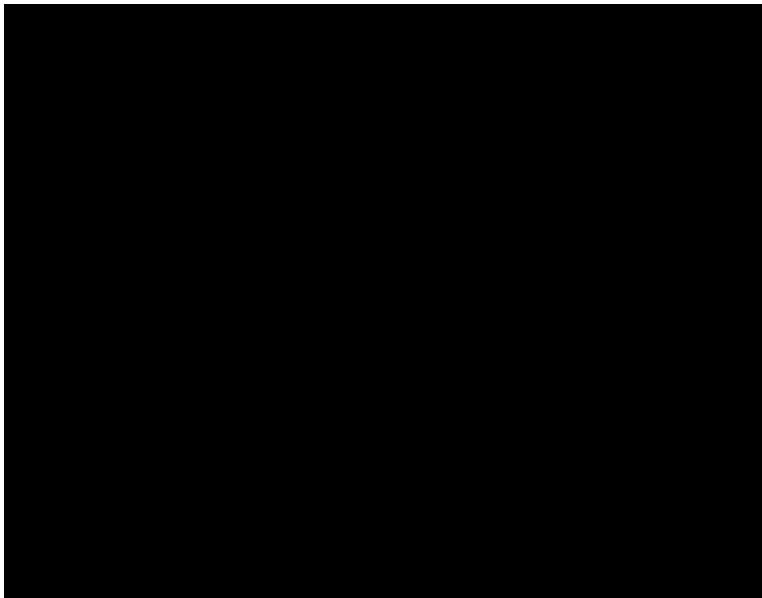
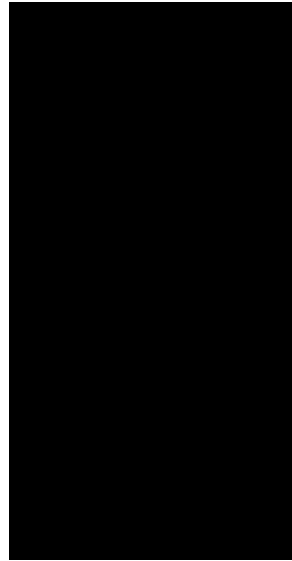
第2.5.7.1.2.3-10.1図
 圧縮空気手動供給ユニットポンベ () *2の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		公差は規定しない
胴板厚さ		公差は規定しない
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。

*2: 圧縮空気手動供給ユニットの構成品の一部である。



1	空気ポンペ		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す

第2.5.7.1.2.3-10.2図
圧縮空気手動供給ユニット ポンペ
()の構造図
(単位: mm)

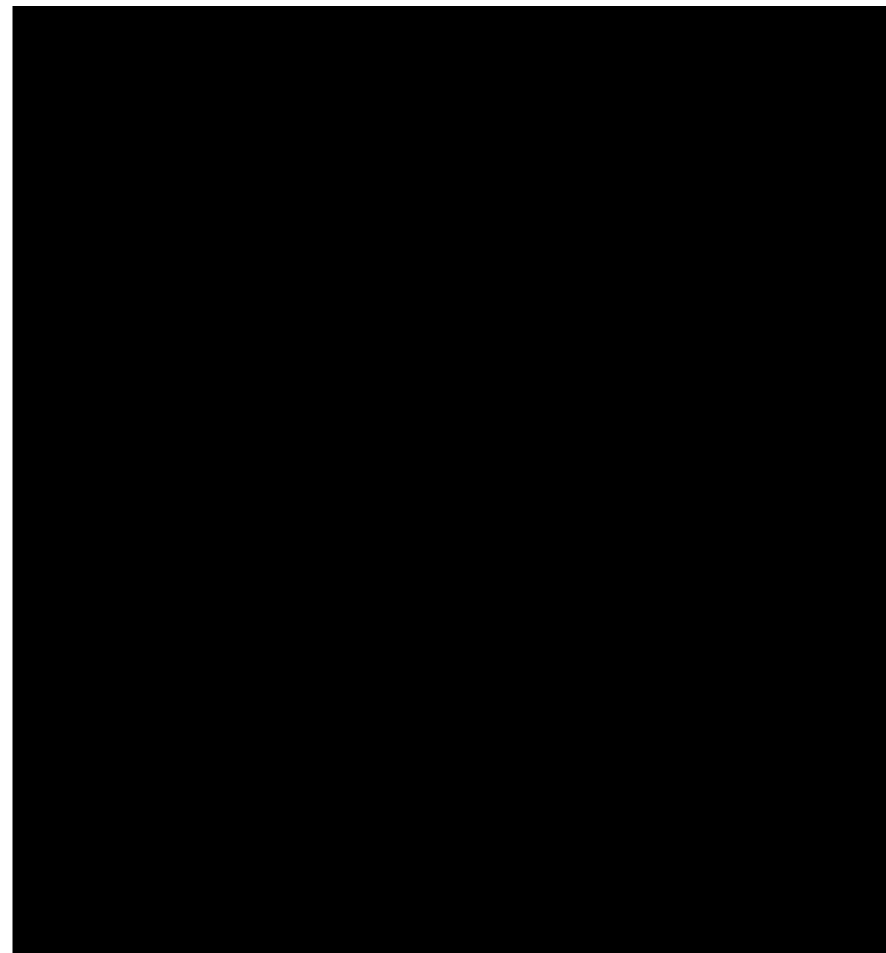
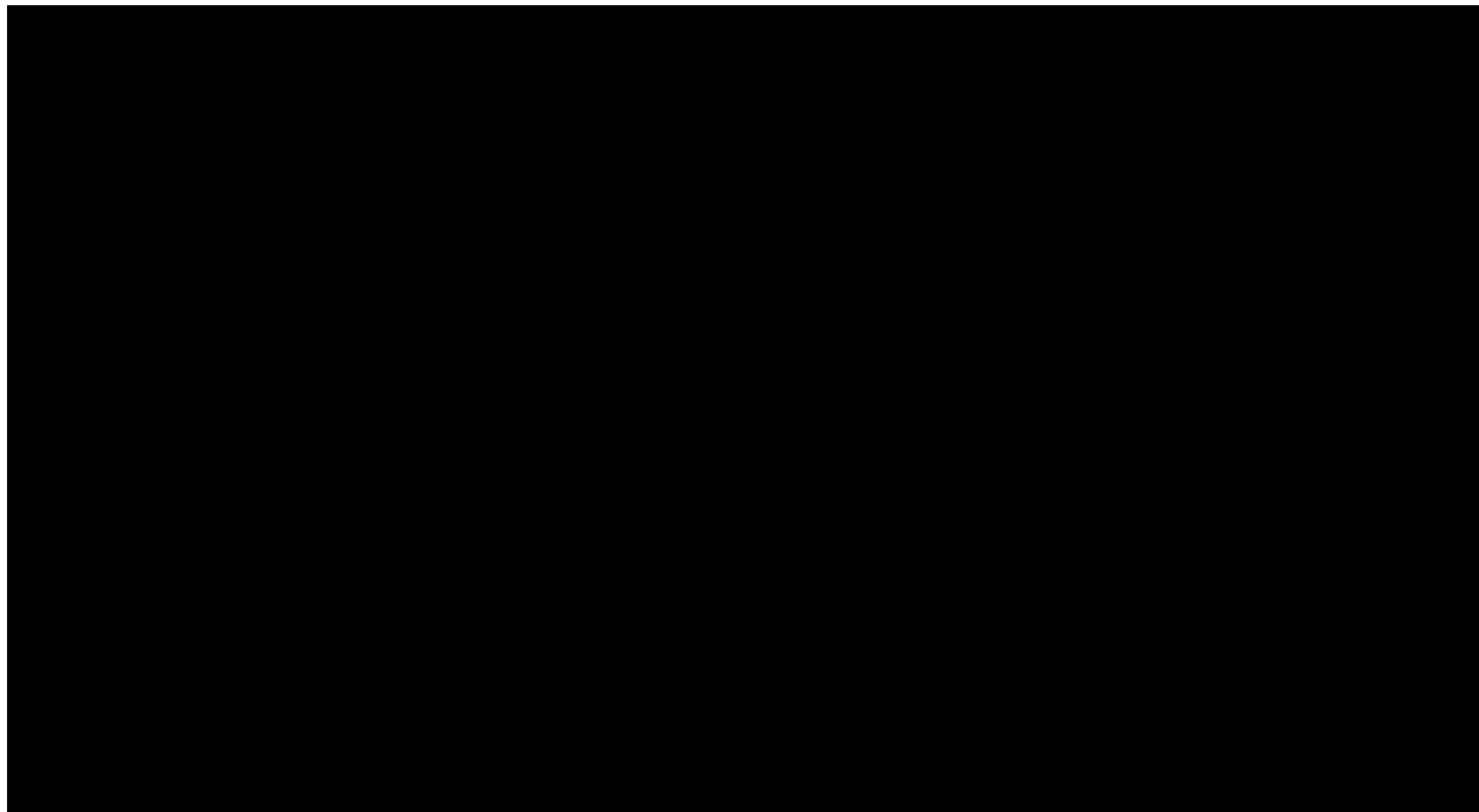
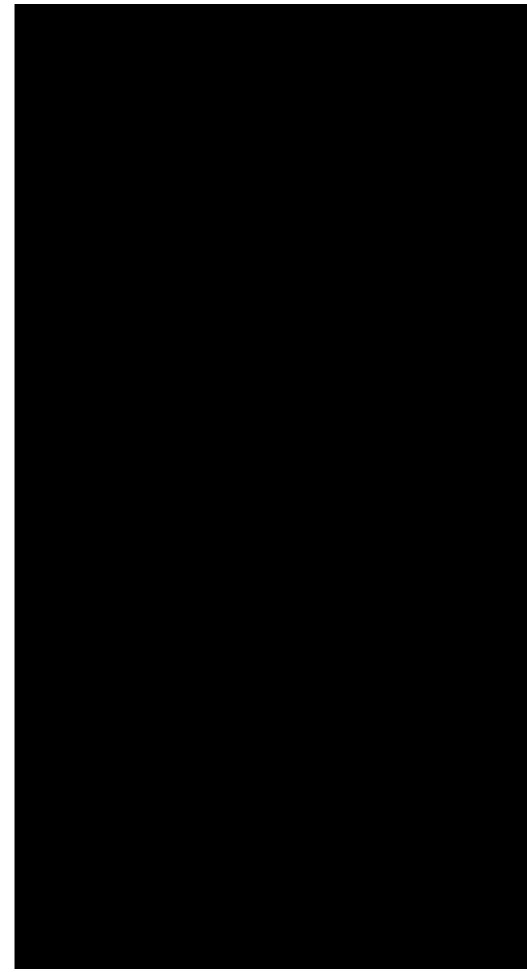
第2.5.7.1.2.3-10.2図
 圧縮空気手動供給ユニットポンベ () *2の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴内径		公差は規定しない
胴板厚さ		公差は規定しない
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

注記 *1: 公称値を示す。

*2: 圧縮空気手動供給ユニットの構成品の一部である。




1	空気ポンペ		
番号	名称	個数	材料
部品表			


個数は、1個あたりの個数を示す

(単位：mm)

第2.5.7.1.2.3-11図
 圧縮空気手動供給ユニットポンペ [Redacted] の構造図

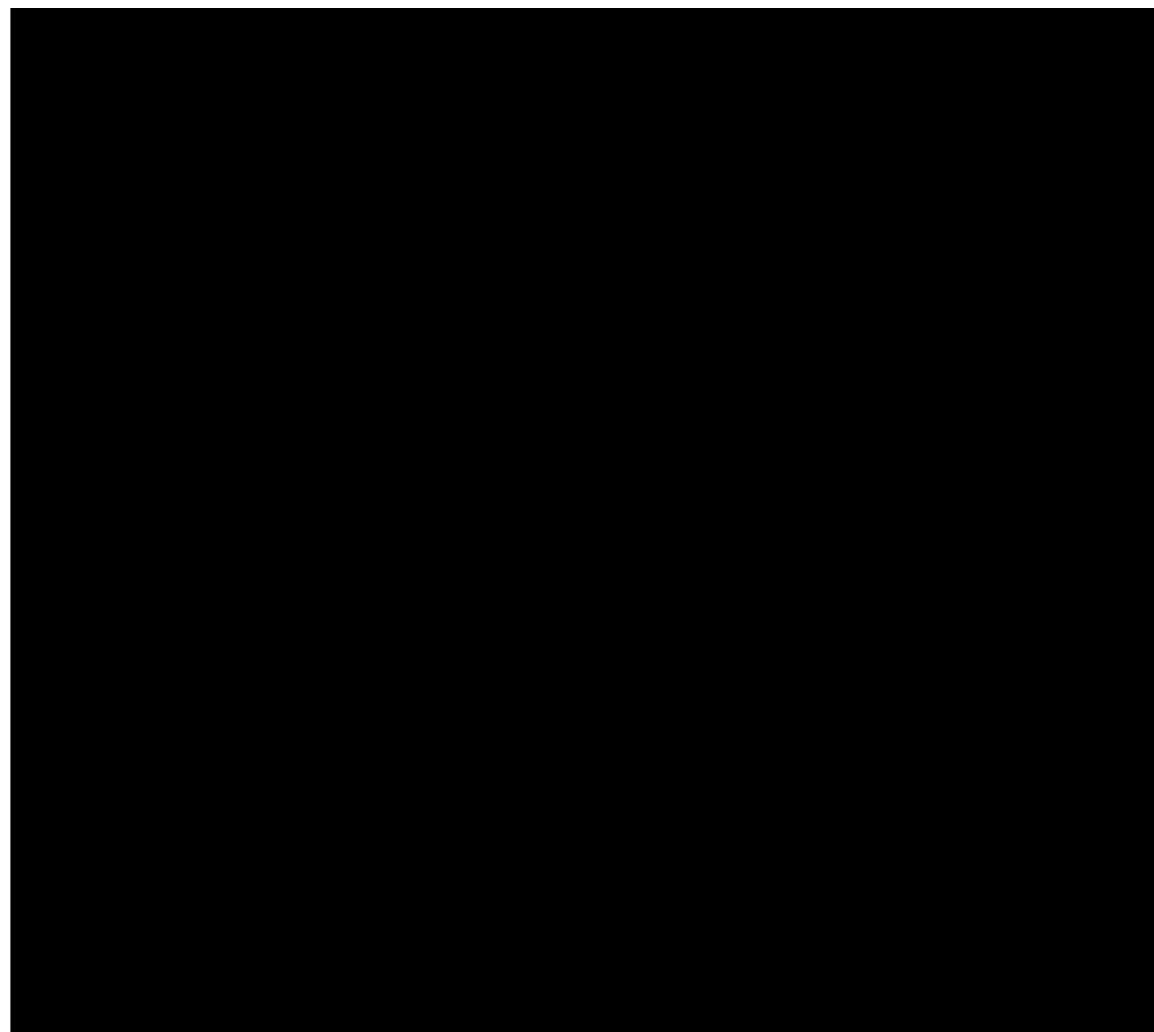
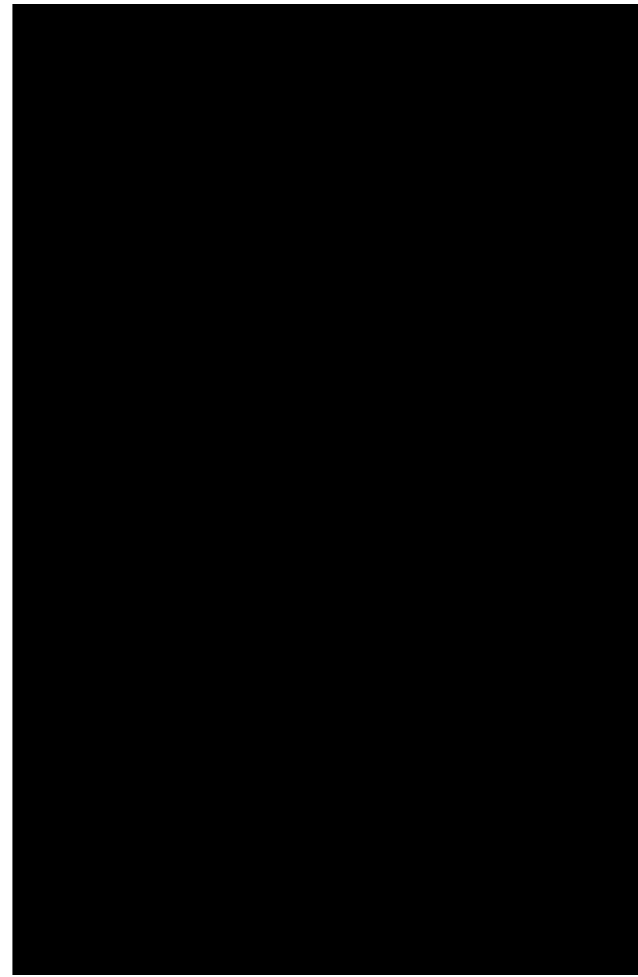
第2.5.7.1.2.3-11図 圧縮空気手動供給ユニットポンペ  *2の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
胴板厚さ		公製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

注記 *1：公称値を示す。

*2：圧縮空気手動供給ユニットの構成品の一部である。




1	空気ポンベ		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す

(単位：mm)

第2.5.7.1.2.3-12図
圧縮空気自動供給ユニットポンベ [redacted] の構造図

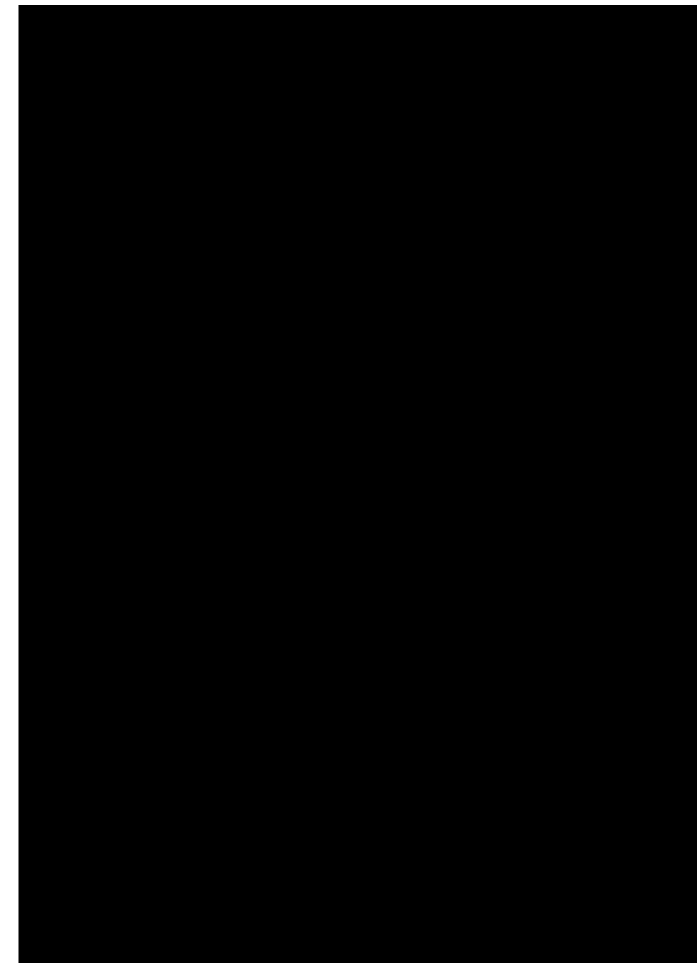
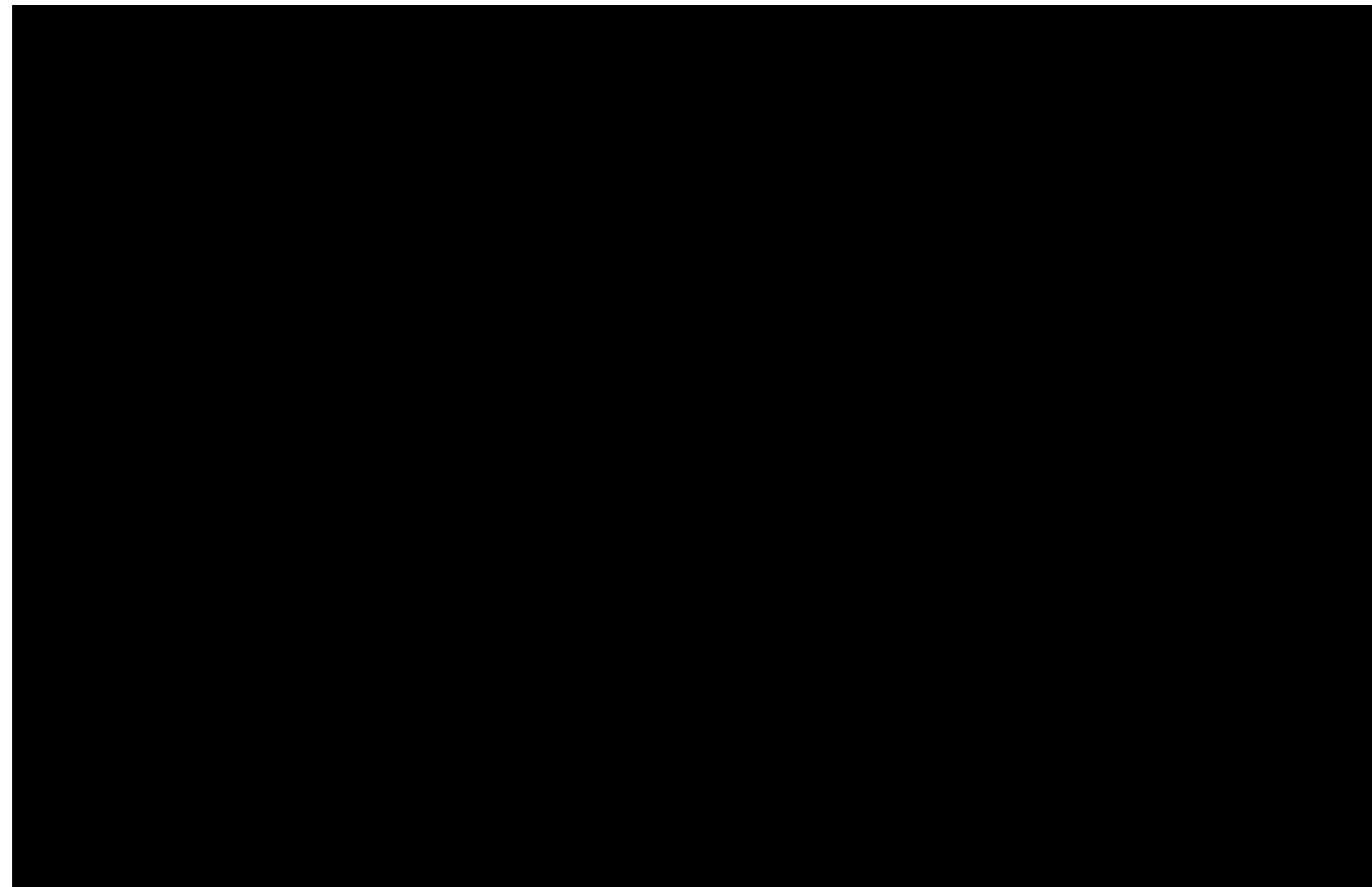
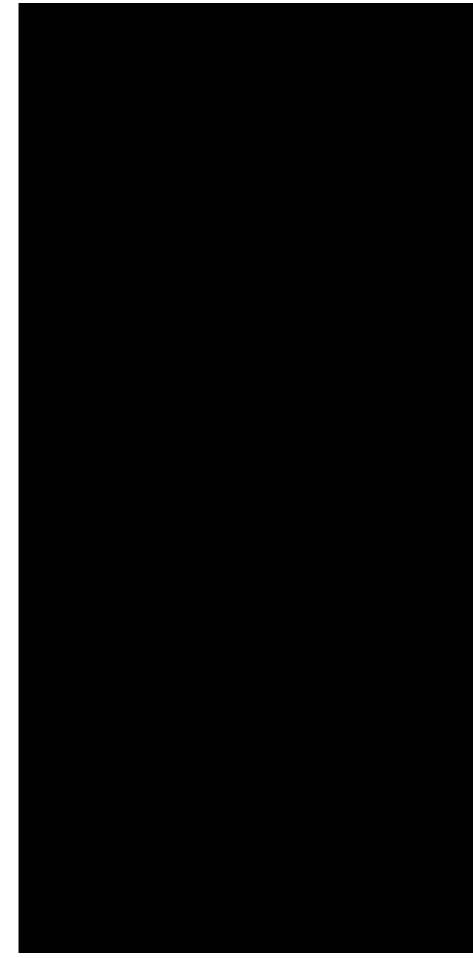
第2.5.7.1.2.3-12図 圧縮空気自動供給ユニットポンペ  *2の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
胴外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
胴板厚さ		公製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

注記 *1：公称値を示す。

*2：圧縮空気自動供給ユニットの構成品の一部である。




(単位：mm)

1	空気ポンペ		
番号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個あたりの個数を示す

第2.5.7.1.2.3-13図
機器圧縮空気自動供給ユニットポンペ [redacted] の構造図

第2.5.7.1.2.3-13図

機器圧縮空気自動供給ユニットポンペ *2の構造図 別紙

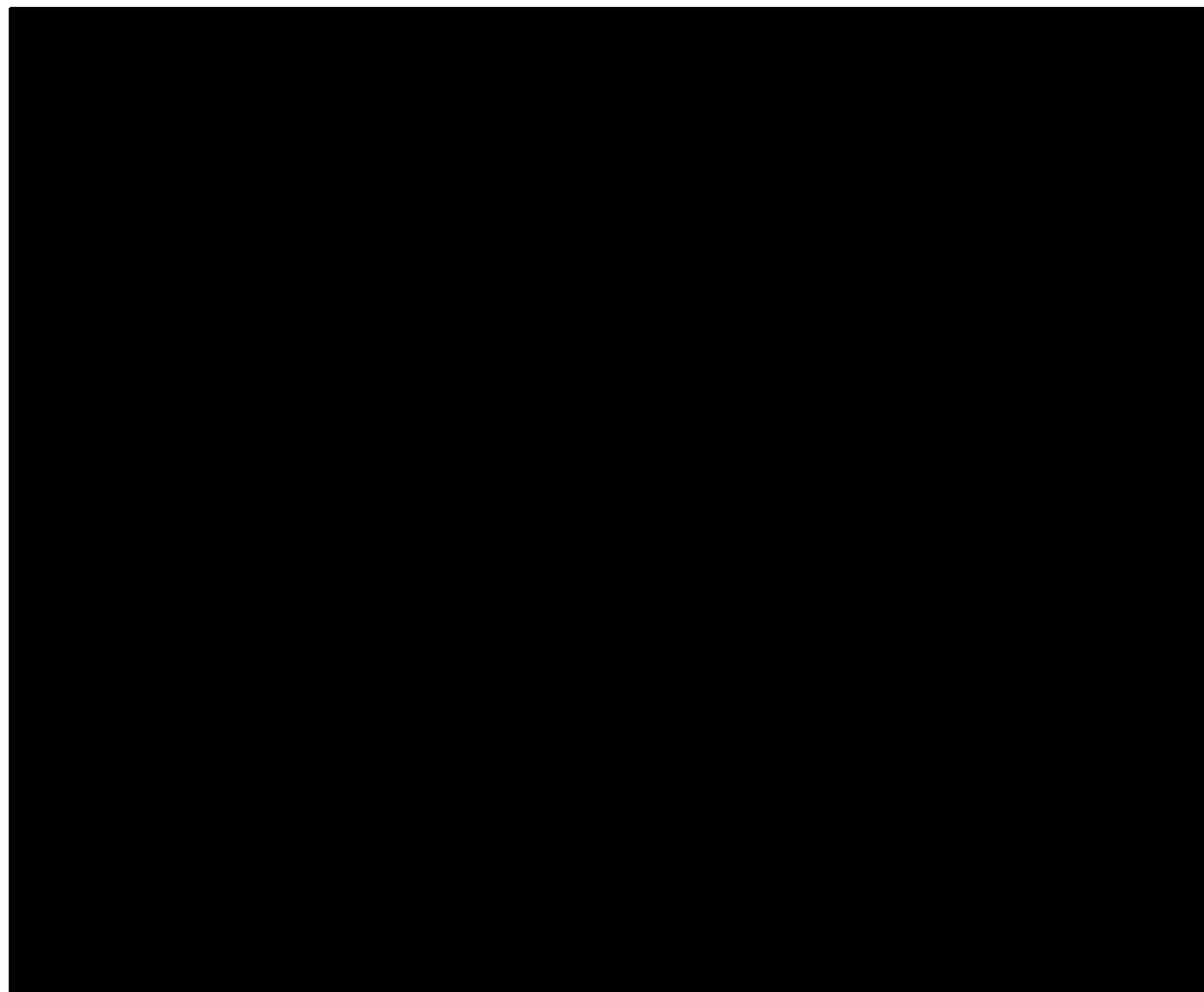
公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
洞外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
洞板厚さ		公製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		公差は規定しない
高さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

注記 *1：公称値を示す。

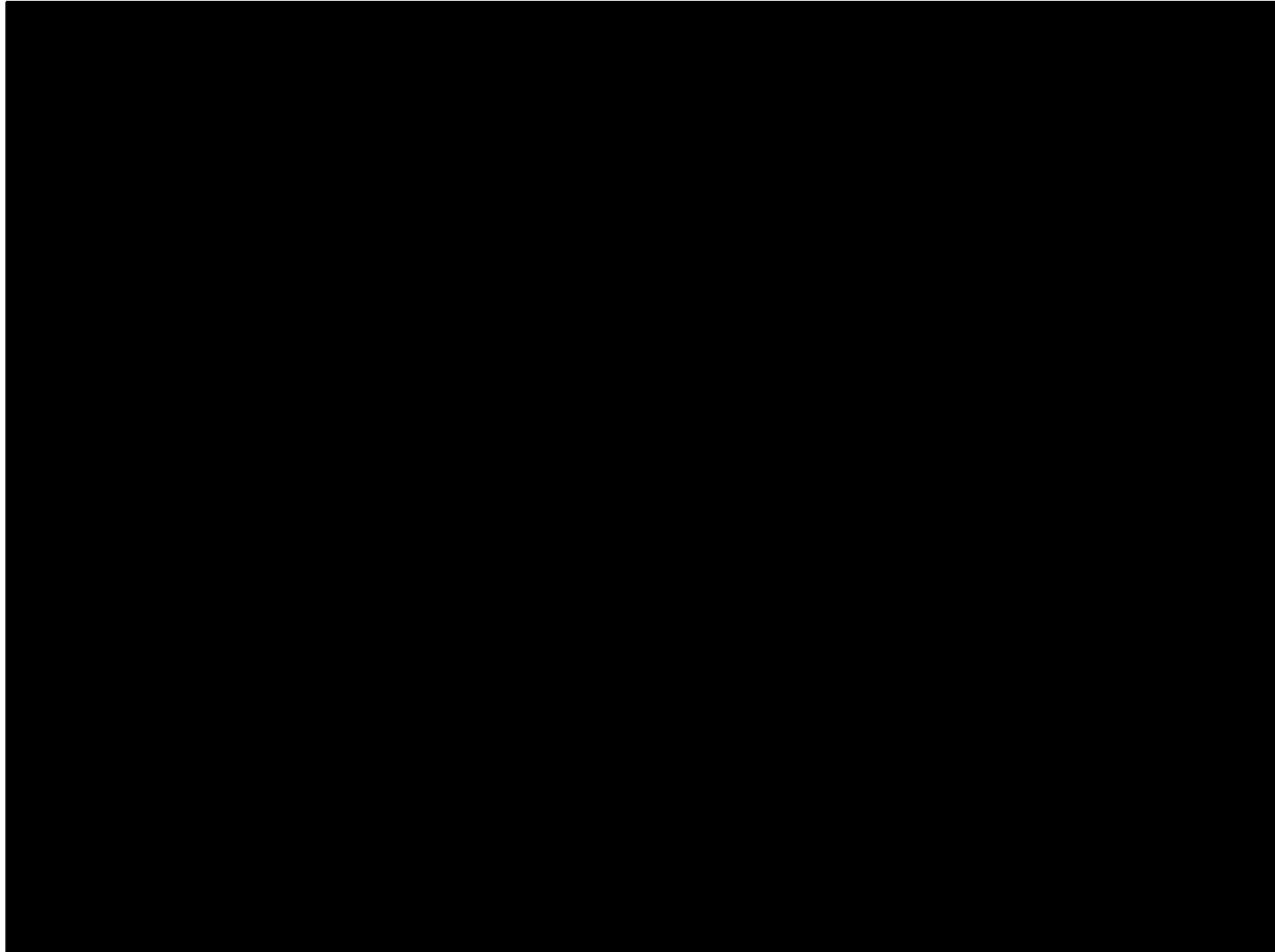
*2：機器圧縮空気自動供給ユニットの構成品の一部である。

番号	部品名	材質	数量	備考
1	本体			
2	ふた			



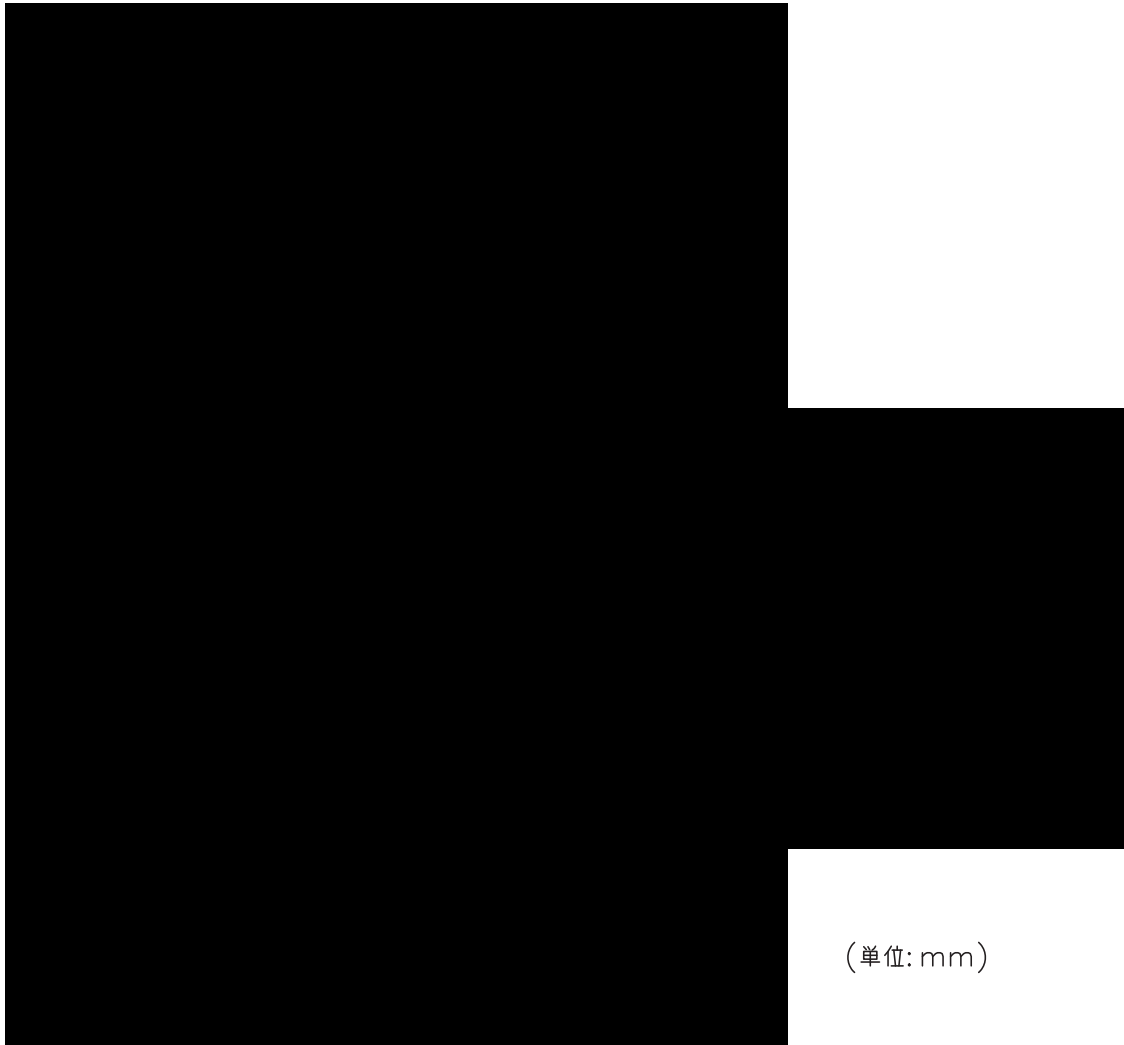
第2.5.7.1.2.3-14図
主要弁()の構造図

番号	部品名	材質	数量	備考
1	弁箱			
2	上ふた			
3	弁体			



第2.5.7.1.2.3-15図

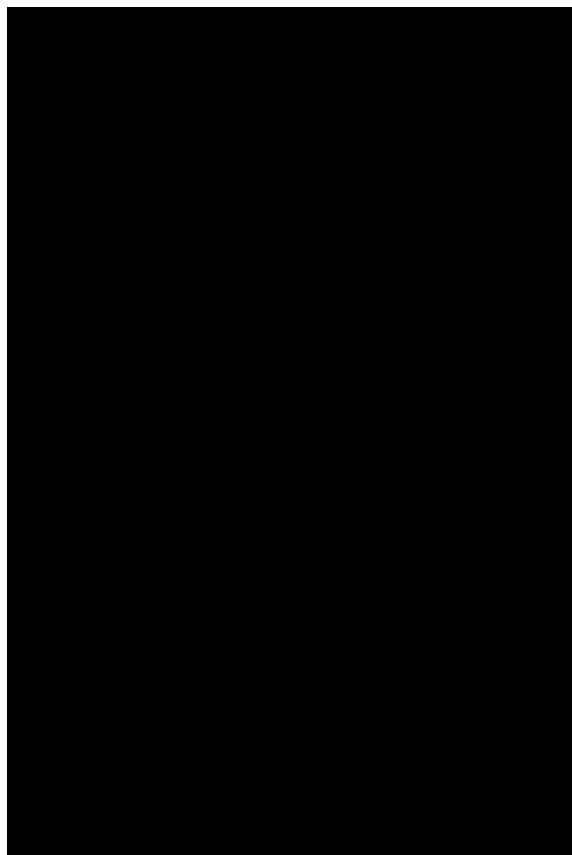
主要弁()の構造図



(単位: mm)

第2.5.7.1.2.3-16図

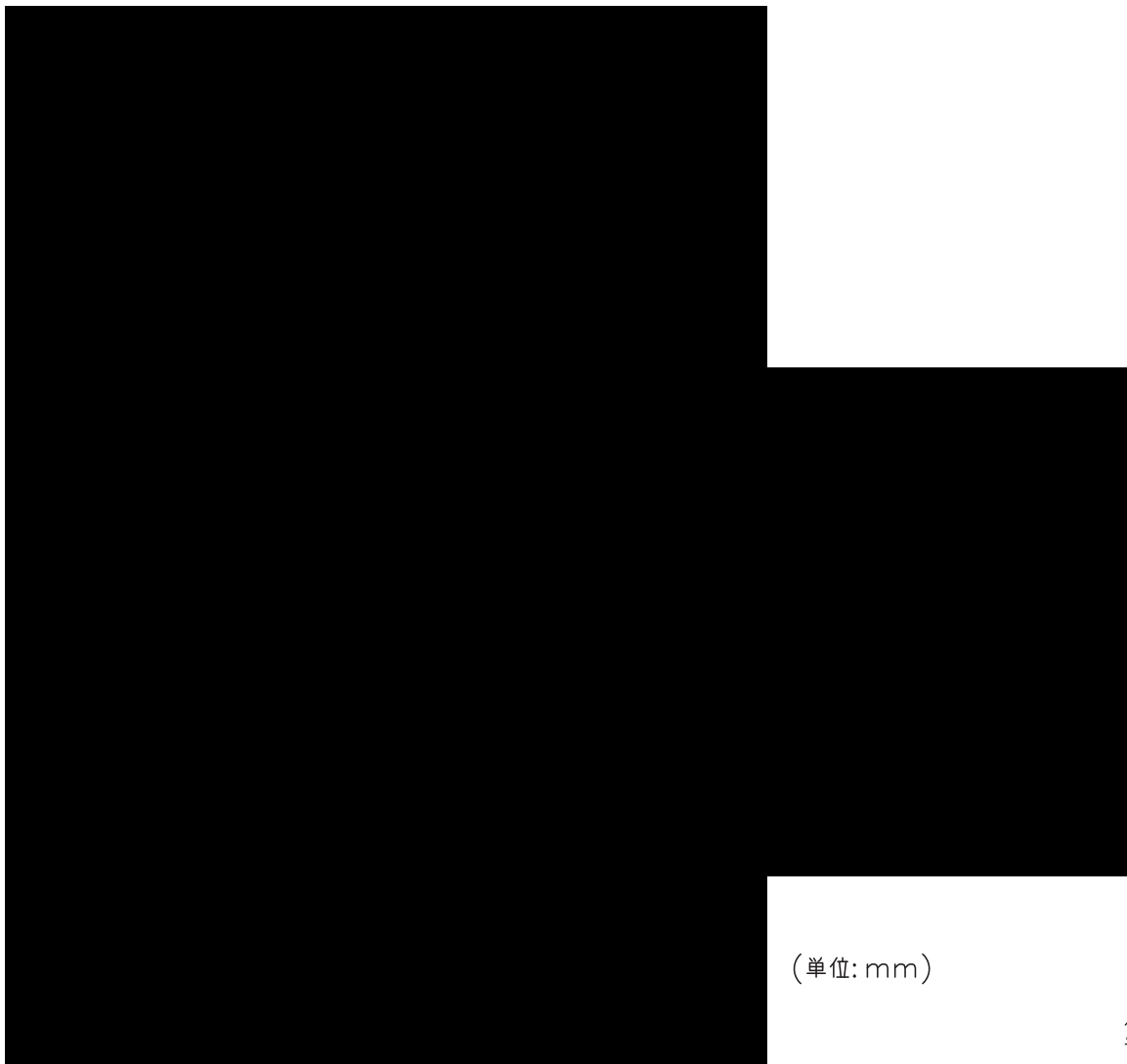
主要弁()の構造図



(単位: mm)

第2.5.7.1.2.3-17図

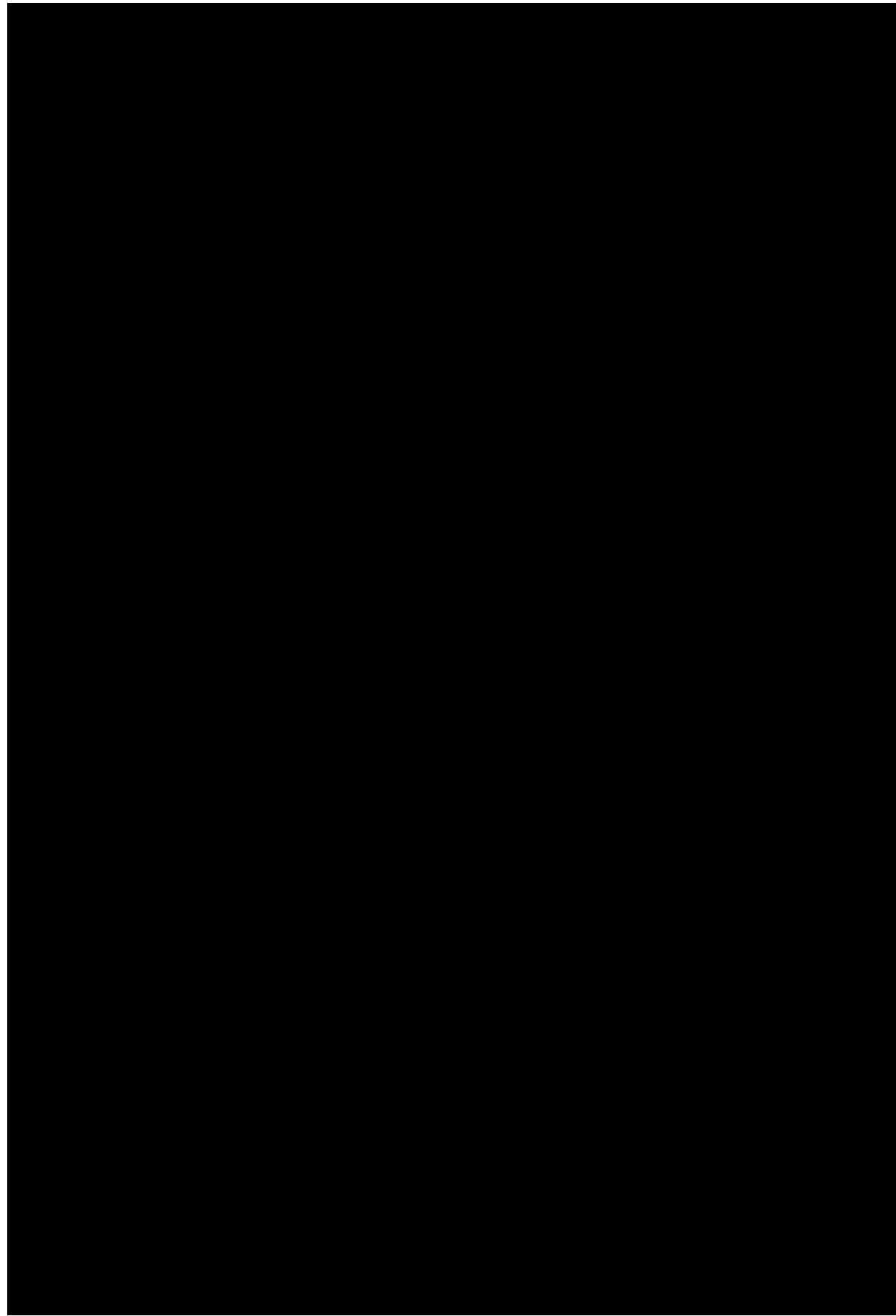
主要弁()の構造図



(単位: mm)

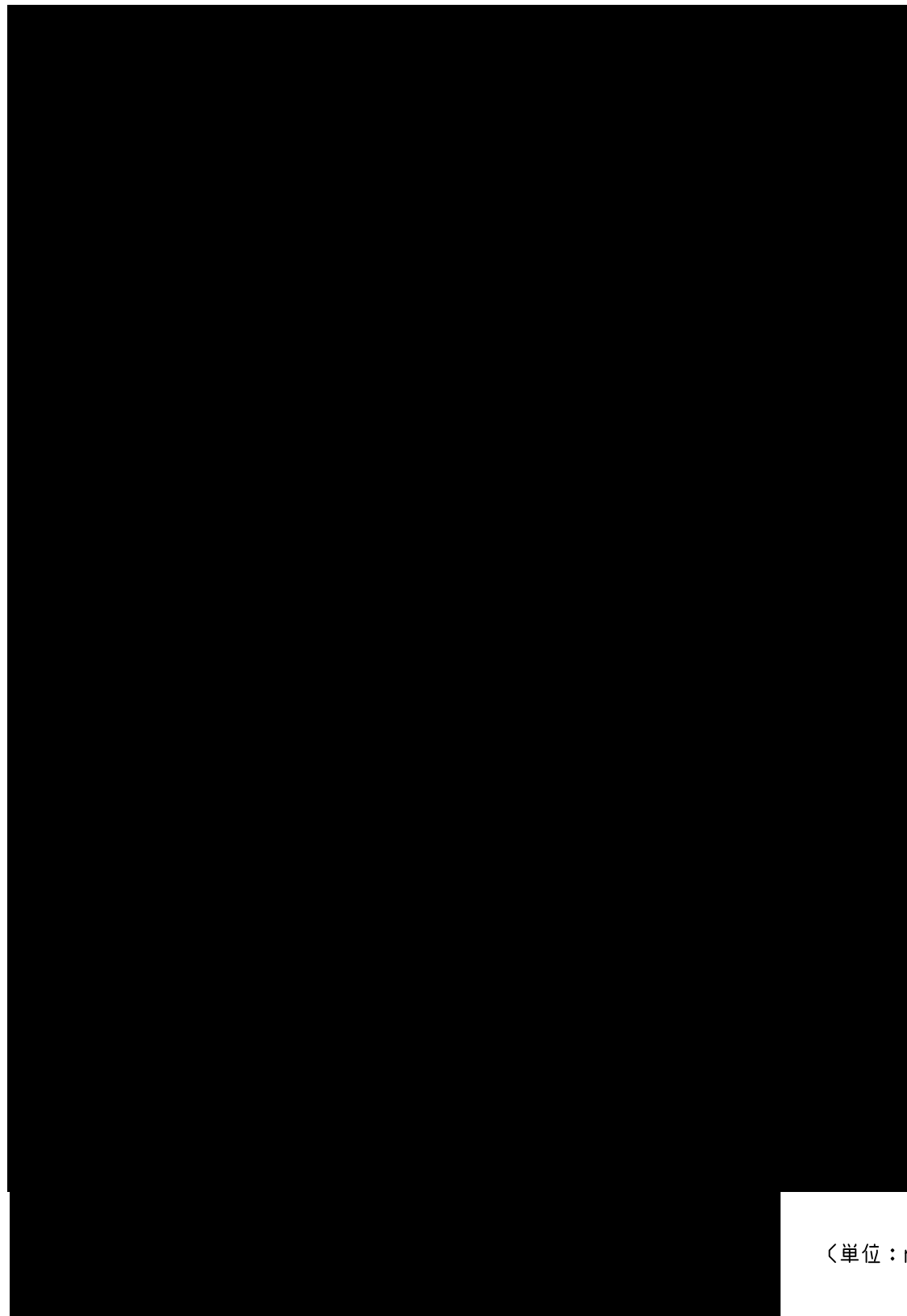
第2.5.7.1.2.3-18図

主要弁()の構造図



主要弁 [REDACTED]
主要弁 [REDACTED]
名称一覧表

第2.5.7.1.2.3-19図
主要弁 [REDACTED] の構造図

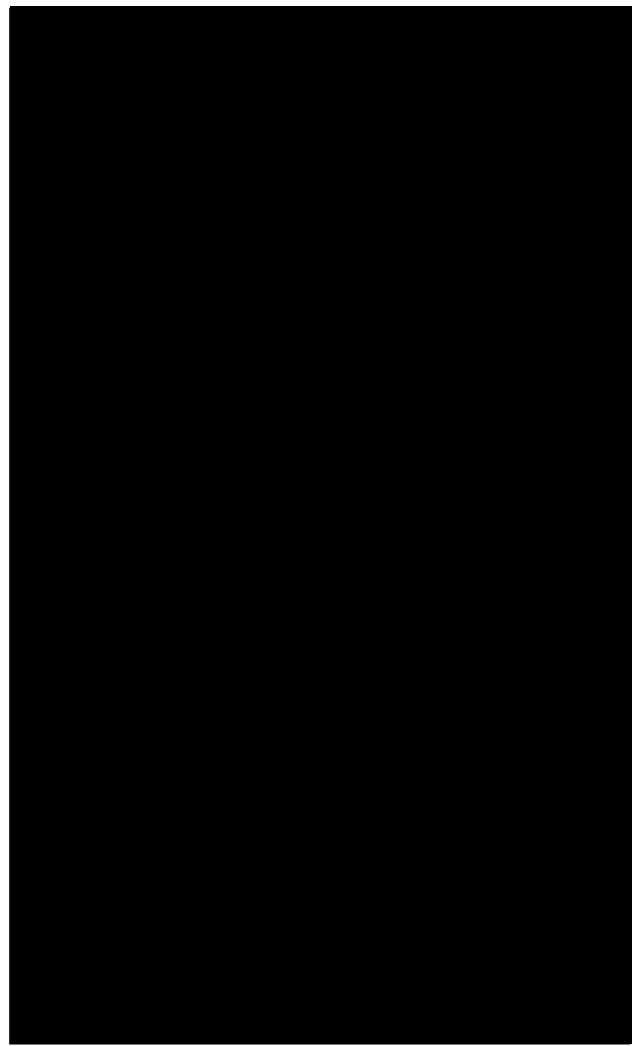


〈単位：mm〉

主要弁	
主要弁	
主要弁	
名称一覧表	

第2.5.7.1.2.3-20図

主要弁 [redacted] の構造図



番号	部品名	材質	数量	備考
1	弁箱			
2	弁体			

対象箇所名称	寸法
入口呼び径	
出口呼び径	
のど部径	
弁座口の径	
リフト	

第2.5.7.1.2.3-21図
安全弁()の構造図



(単位: mm)

第2.5.7.1.2.3-22図

安全弁()の構造図

第2.5.7.1.2.3-22図
安全弁()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
のど部の径		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
弁座口の径		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠

注記 *1: 公称値を示す。



(単位: mm)

第2.5.7.1.2.3-23図

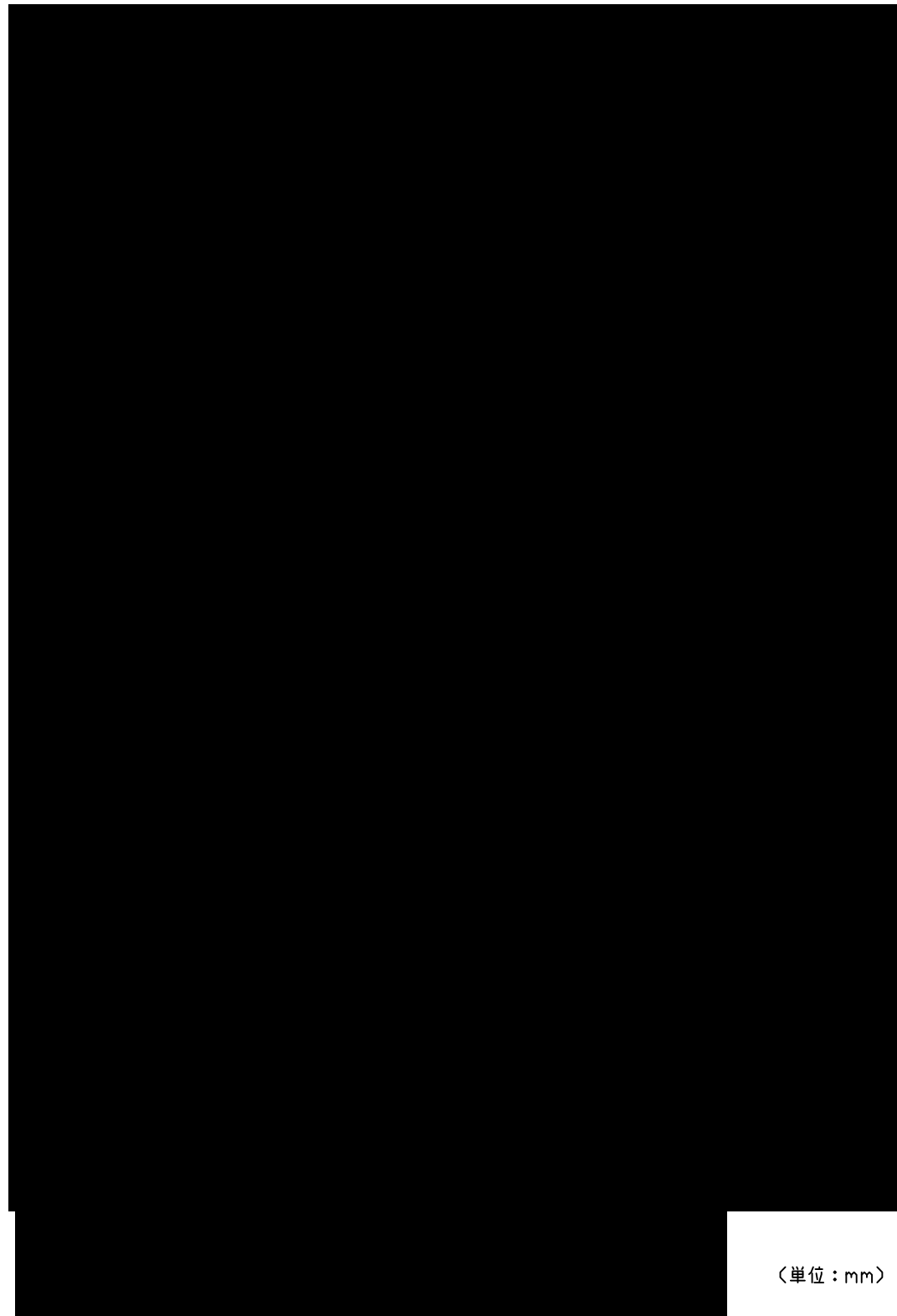
安全弁 () の構造図

第2.5.7.1.2.3-23図
安全弁()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
のど部の径		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
弁座口の径		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠

注記 *1: 公称値を示す。



〈単位：mm〉

安全弁 [redacted]
安全弁 [redacted]
安全弁 [redacted]
名称一覧表

第2.5.7.1.2.3-24図
安全弁 [redacted] の構造図

第2.5.7.1.2.3-24図

安全弁 [REDACTED] の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
のど部の径	[REDACTED]	JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
弁座口の径	[REDACTED]	JIS B 8210, JIS B 0405に準拠
		JIS B 8210, JIS B 0405に準拠

注記 *1：公称値を示す。

前処 A



用途	たて	横	高さ	
寸法表				

P3	排気口			
P2	燃料給油口			
P1	サービスバルブ			
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

1	ケーシング	
番号	名称	個数
部品表		

個数は、1台あたりの個数を示す。

第2.5.7.1.2.3-25図
可搬型空気圧縮機 () の構造図

第2.5.7.1.2.3-25図 可搬型空気圧縮機()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

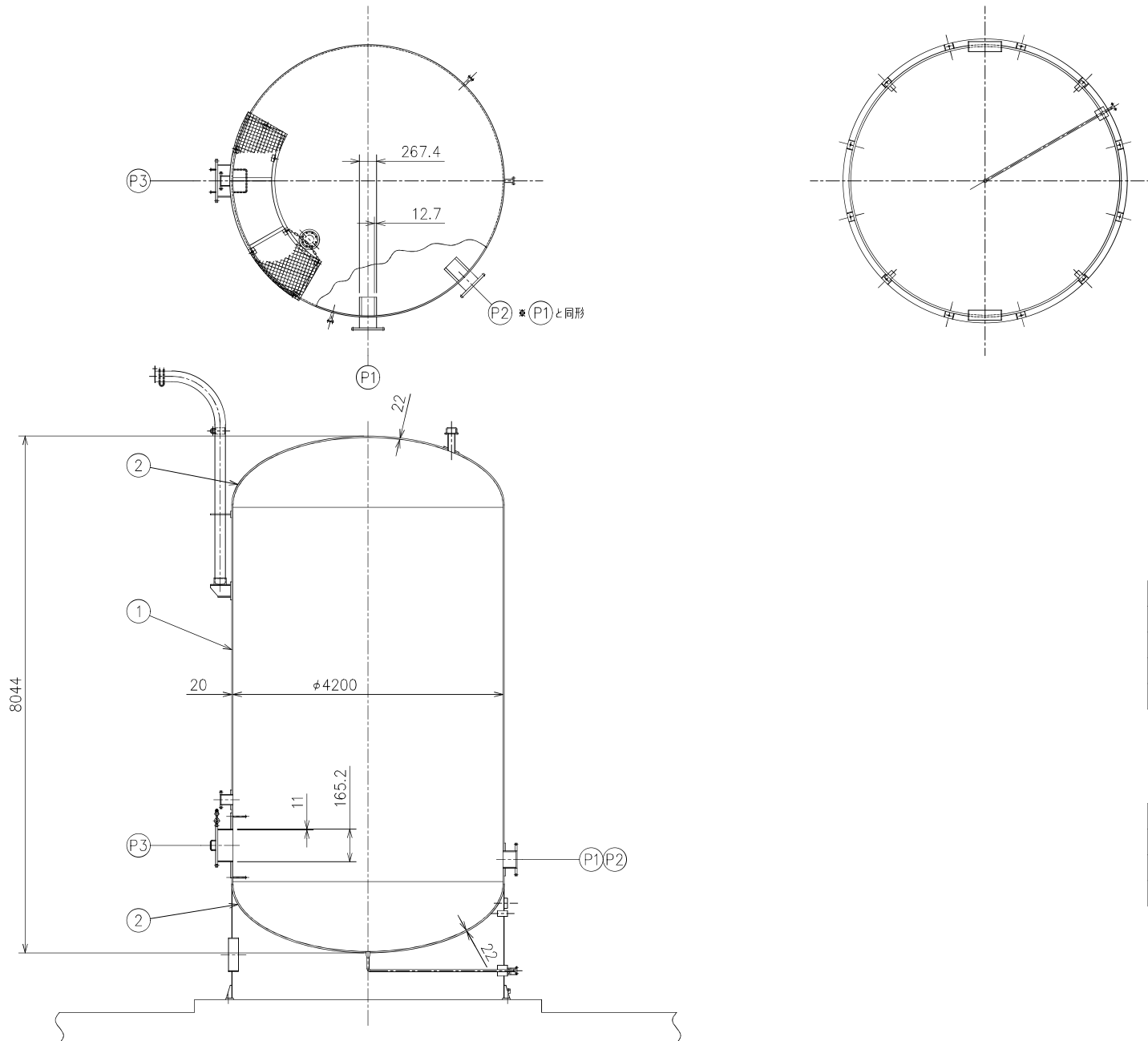
主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		公差は規定しない
横		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

可搬型空気圧縮機()の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
たて		公差は規定しない
横		公差は規定しない
高さ		公差は規定しない

前処 A



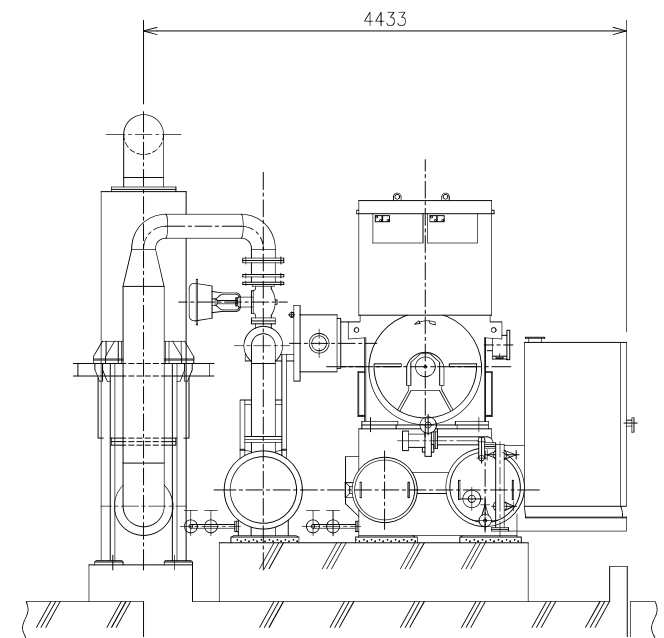
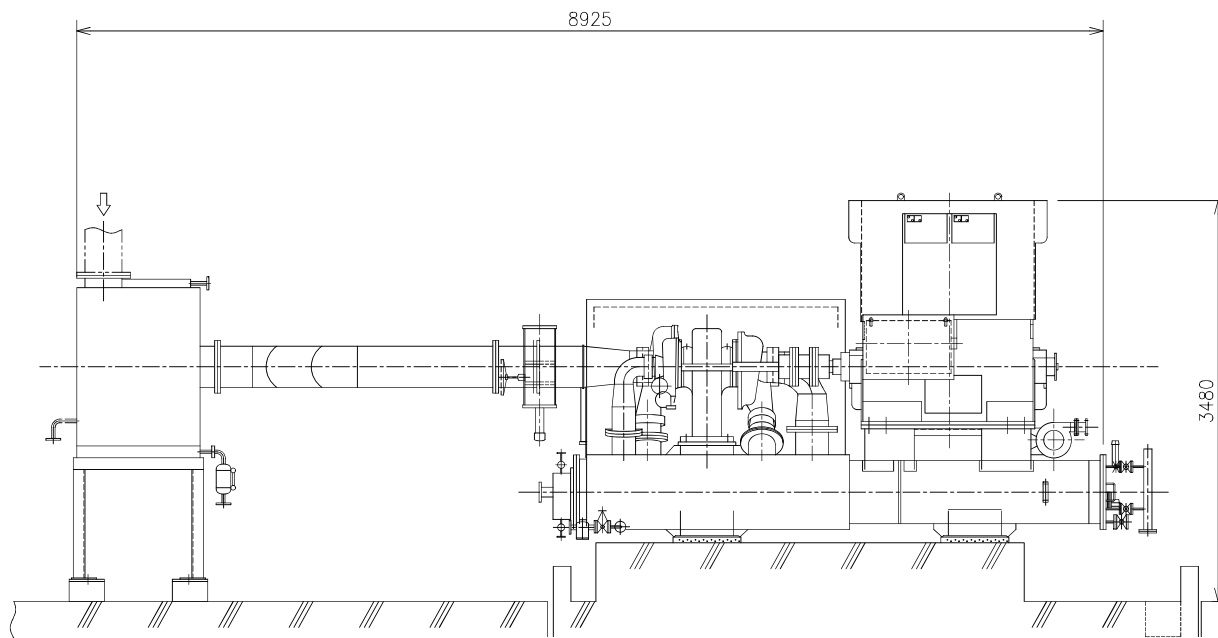
P3	マンホール	1	500A
P2	空気出口	1	250A
P1	空気入口	1	250A
符号	名称	個数	呼び径
管台一覧表			

2	鏡板	2	SM490B
1	胴板	1	SM490B
番号	品名	個数	材料
部品表			

第2.5.7.1.2.4-1図
空気第2貯槽 (GC8130-V60) の構造図

1	ケーシング	1	FC200
番号	品名	個数	材料
部品表			

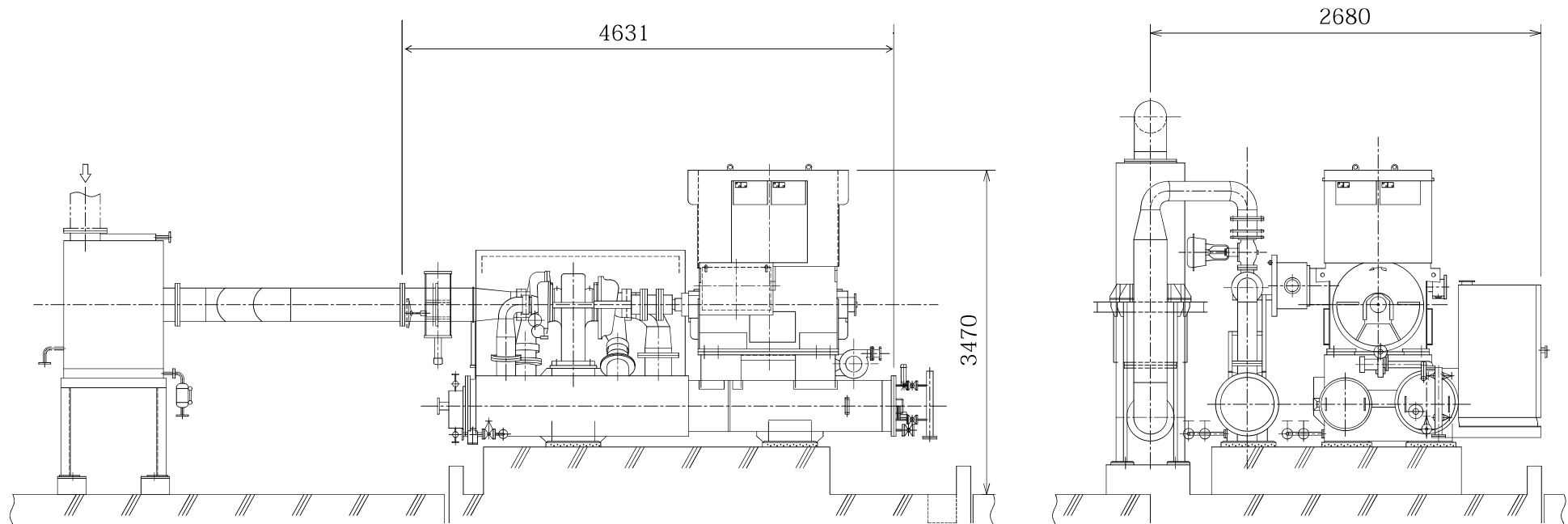
安ユ A



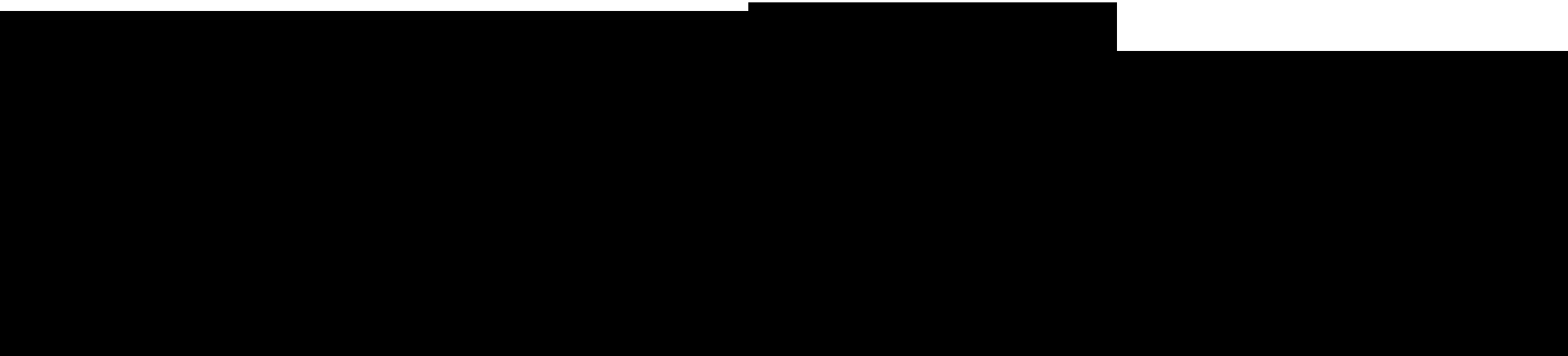
第2.5.7.1.2.4-2図
常用空気圧縮機 (8130-K41, 42, 43)

1	ケーシング	1	FC200
番号	品名	個数	材料
部品表			

安ユ A



第2.5.7.1.2.4-3図
 運転予備用空気圧縮機 (8130-K50)



N-4	フレン		フレン
N-3	ベント		ベント
N-2B	安全冷却水出口		安全冷却水出口配管
N-2A	安全冷却水出口		安全冷却水出口配管
N-1B	安全冷却水入口		安全冷却水入口配管
N-1A	安全冷却水入口		安全冷却水入口配管
符 号	名 称		接 続 配 管
管 台 一 覧 表			

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

4	遮熱板		
3	伝熱管		
2	ヘッダー		
1	ヘッダー		
番 号	名 称	個 数	材 料
部 品 表			



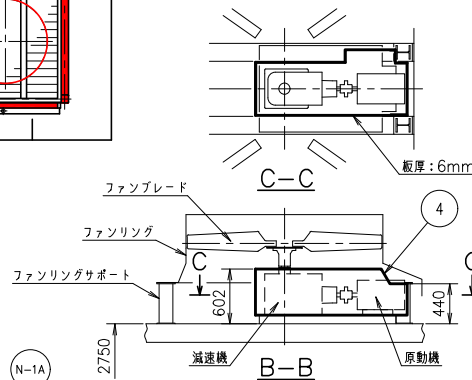
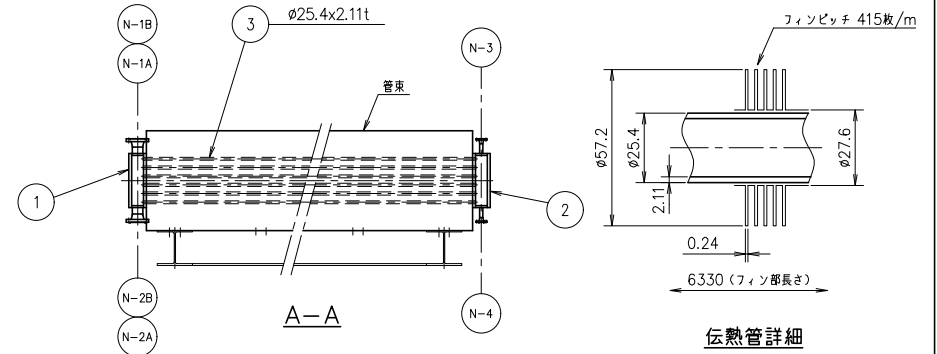
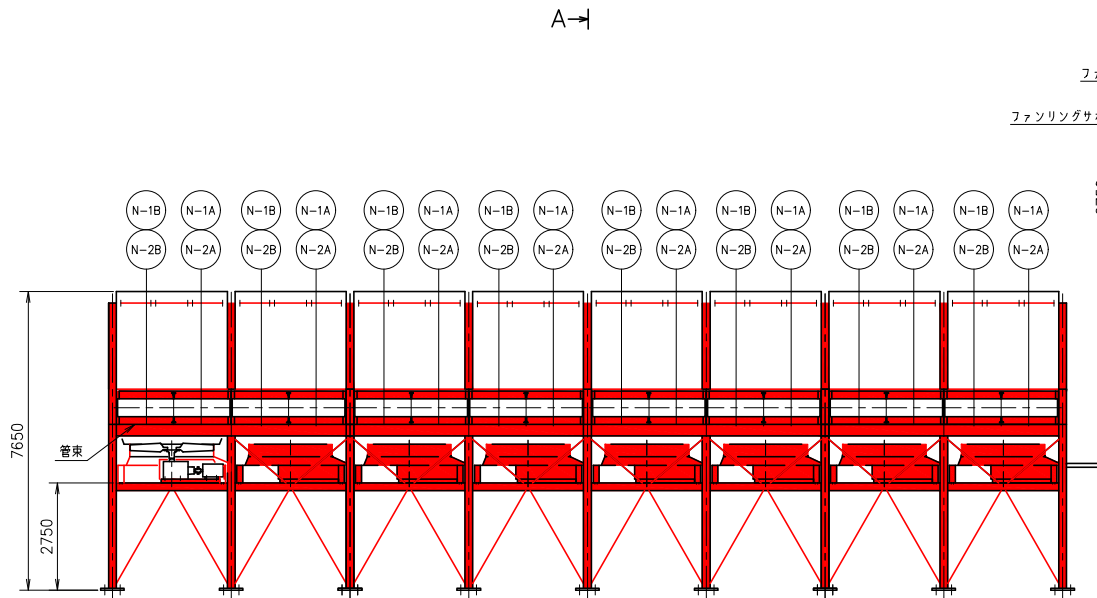
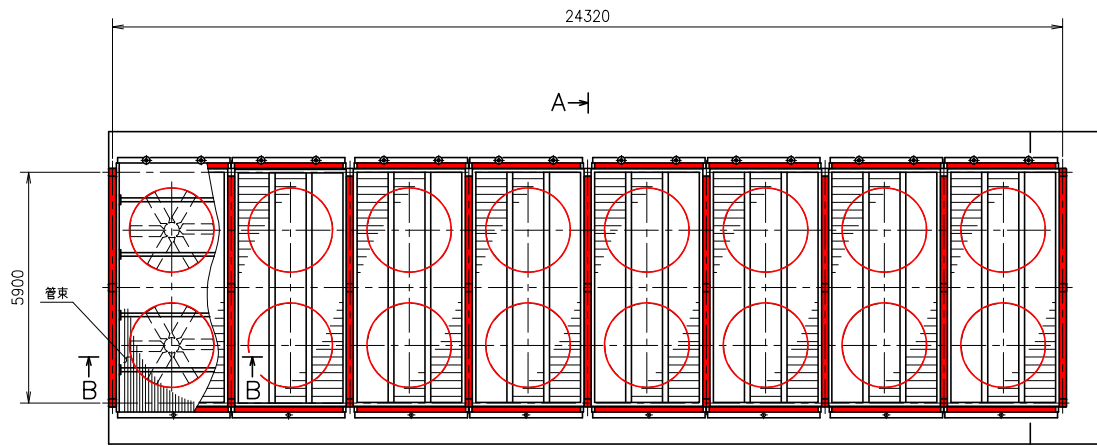
第2.5.7.2.2.2-1図
安全冷却水冷却塔 (1183-C11)
の構造図

第 2.5.7.2.2-1 図 安全冷却水冷却塔 () の構造図 別紙

冷却塔

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
全長			製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
全幅			製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
全高			製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
伝熱管 (内管)	外径		製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	厚さ		製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



符号	名称	呼び径	個数	接続配管
N-4	安全冷水出口 (フレン用)	φ26.7 (外径)	8	フレン
N-3	空気出口 (ベント用)	φ26.7 (外径)	8	ベント
N-2B	安全冷水出口	φ88.9 (外径)	8	安全冷水出口配管
N-2A	安全冷水出口	φ88.9 (外径)	8	安全冷水出口配管
N-1B	安全冷水入口	φ88.9 (外径)	8	安全冷水入口配管
N-1A	安全冷水入口	φ88.9 (外径)	8	安全冷水入口配管

管台一覧表

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

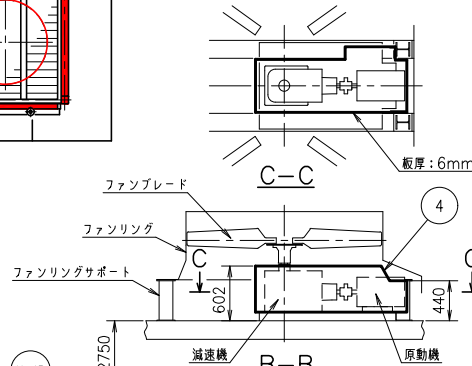
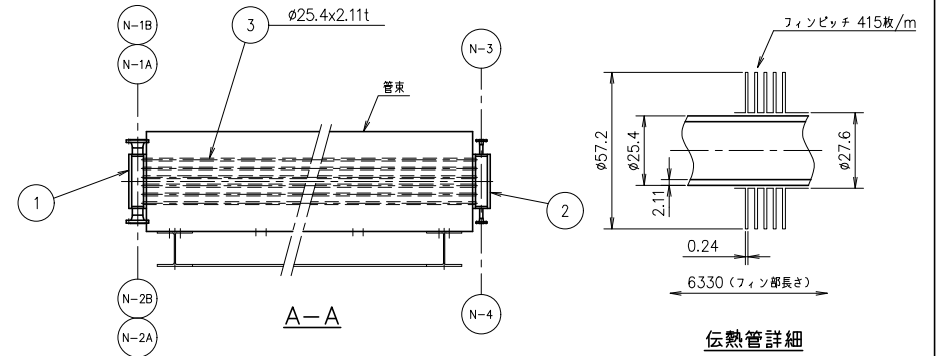
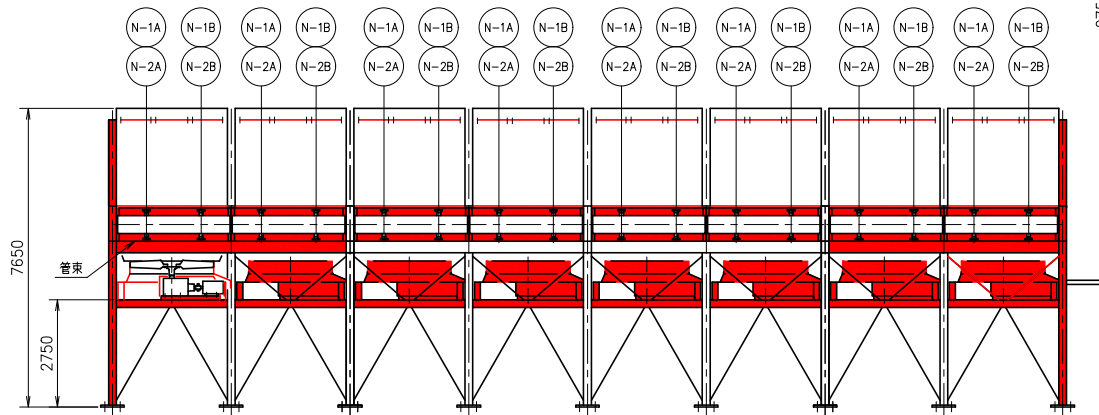
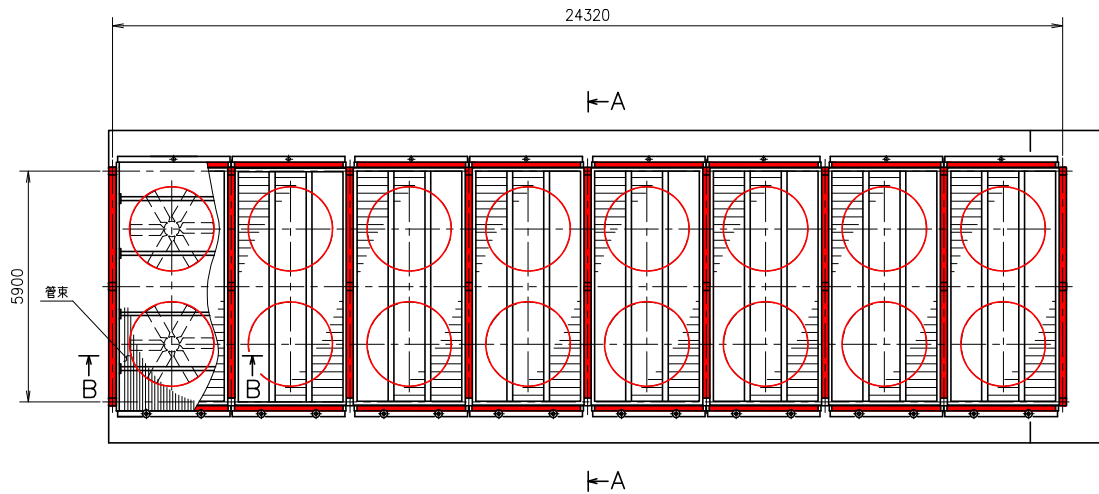
番号	名称	個数	材料
4	遮熱板	16	SS400
3	伝熱管	1968	内管: ASME SA-334 Grade I 2) フィン: アルミニウム
2	ヘッダー	8	ASME SA-662 Grade C 1)
1	ヘッダー	8	ASME SA-662 Grade C 1)

部品表

注記 1): SLA325A相当 個数は、1個あたりの個数を示す。
2): STBL380相当

- ※1 赤線は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは3mm以上。耐火被覆は、軸射を避けるように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。ただし、内側に軸射が当たらない部材や他部材により軸射を遮られ、受熱面以外に軸射を受けない部材は、受熱面側に耐火被覆を施す。
- ※2 遮熱板は受熱面側に耐火被覆を施す。主材厚さは3mm以上。

第2.5.7.2.2.2-2図
冷却塔 (8111A-C20) の構造図



符号	名称	呼び径	個数	接続配管
N-4	安全冷却水出口 (フレン用)	φ26.7 (外径)	8	フレン
N-3	空気出口 (ベント用)	φ26.7 (外径)	8	ベント
N-2B	安全冷却水出口	φ88.9 (外径)	8	安全冷却水出口配管
N-2A	安全冷却水出口	φ88.9 (外径)	8	安全冷却水出口配管
N-1B	安全冷却水入口	φ88.9 (外径)	8	安全冷却水入口配管
N-1A	安全冷却水入口	φ88.9 (外径)	8	安全冷却水入口配管

管台一覧表

図中の管台は構造上の構成及び接続配管等の配置の状況を示す。

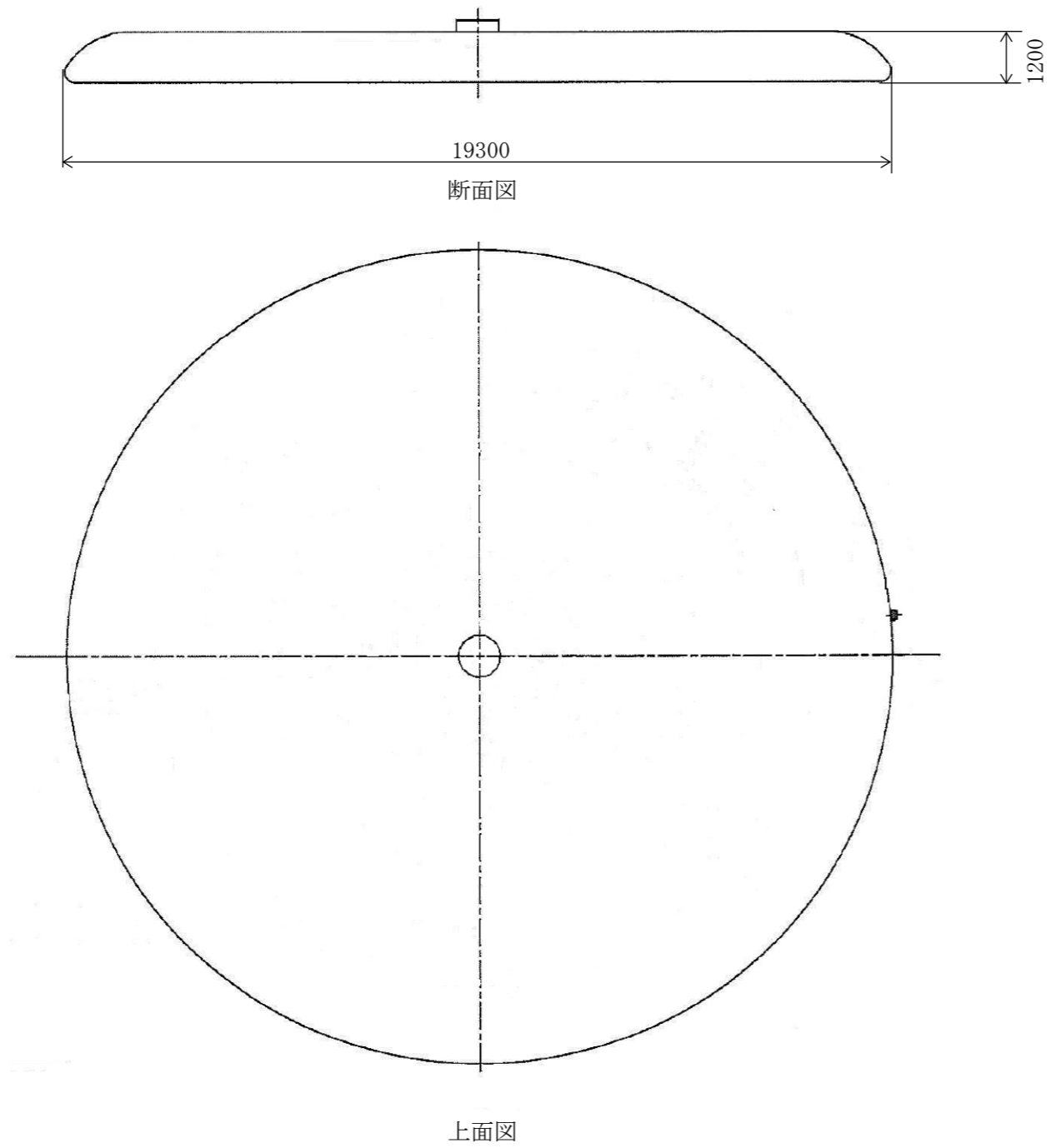
番号	名称	個数	材料
4	通熱板	16	SS400
3	伝熱管	1968	内管: ASME SA-334 Grade 1 ²⁾ フィン: アルミニウム
2	ヘッダー	8	ASME SA-662 Grade C ¹⁾
1	ヘッダー	8	ASME SA-662 Grade C ¹⁾

部品表

注記 1): SLA325A相当 個数は、1個あたりの個数を示す。
2): STBL380相当

- *1 赤線は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは3mm以上。耐火被覆は、輻射を遮るようにより方向全体に耐火被覆を施すこととする。ただし、内側に輻射が当たらない部材や他部材により輻射を遮られ、受熱面以外に輻射を受けない部材は、受熱面側に耐火被覆を施す。
- *2 通熱板は受熱面側に耐火被覆を施す。主材厚さは3mm以上。

第2.5.7.2.2.2-3図
冷却塔 (8111B-C20) の構造図



(単位：mm)

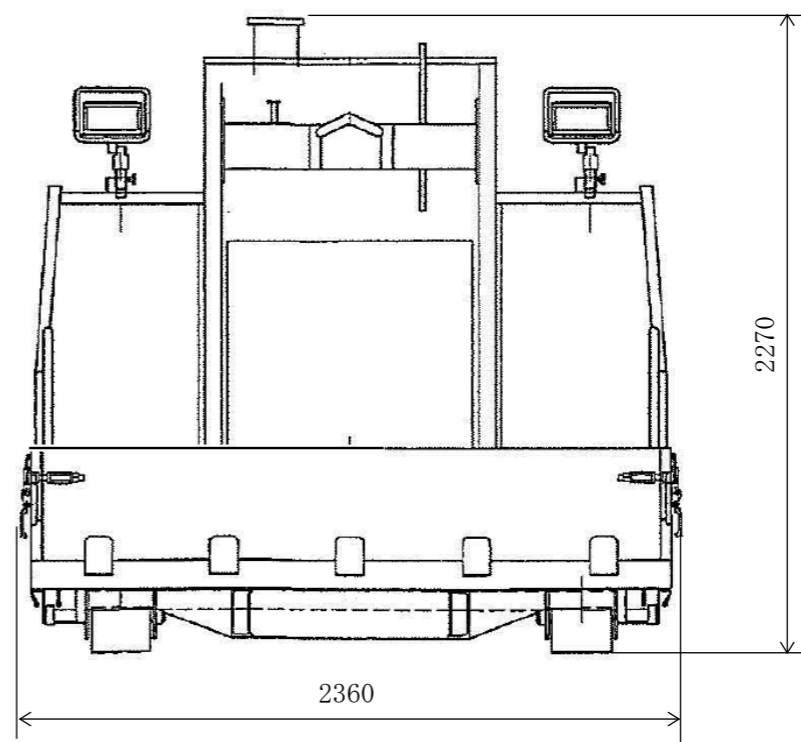
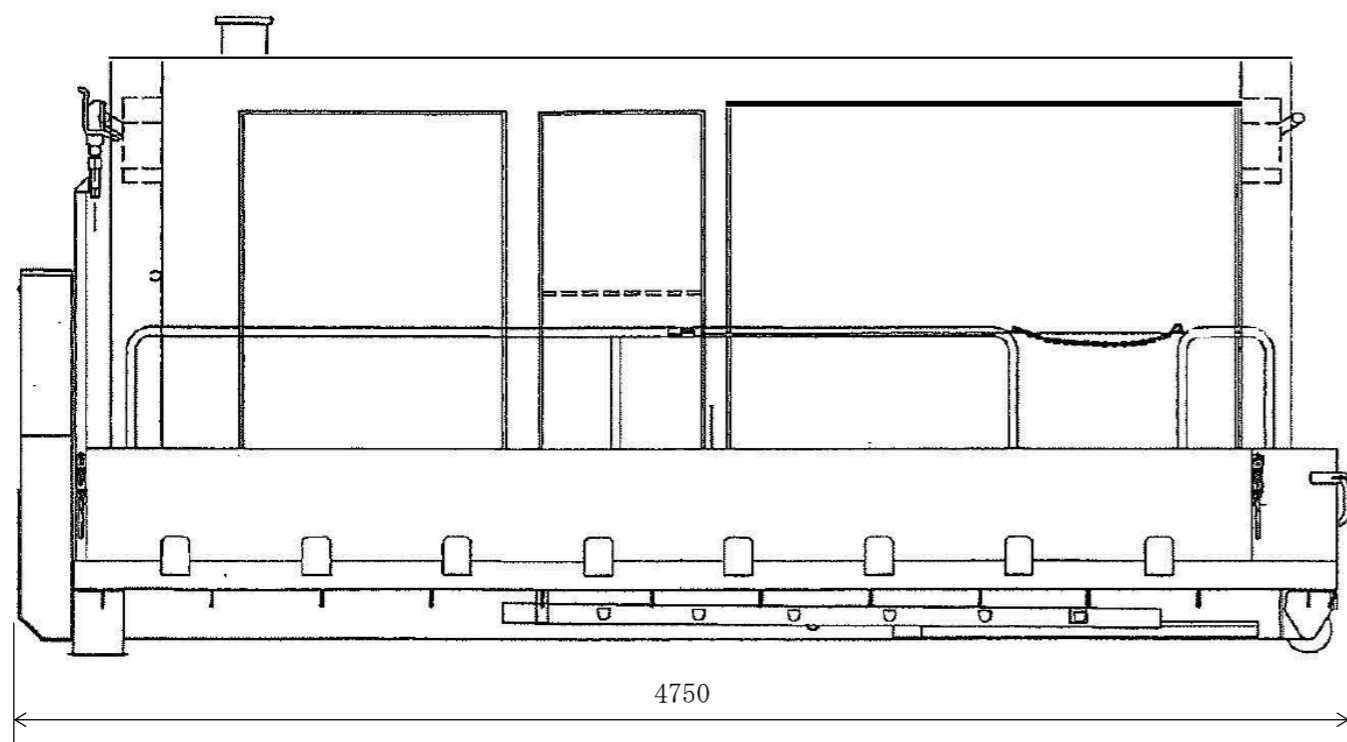
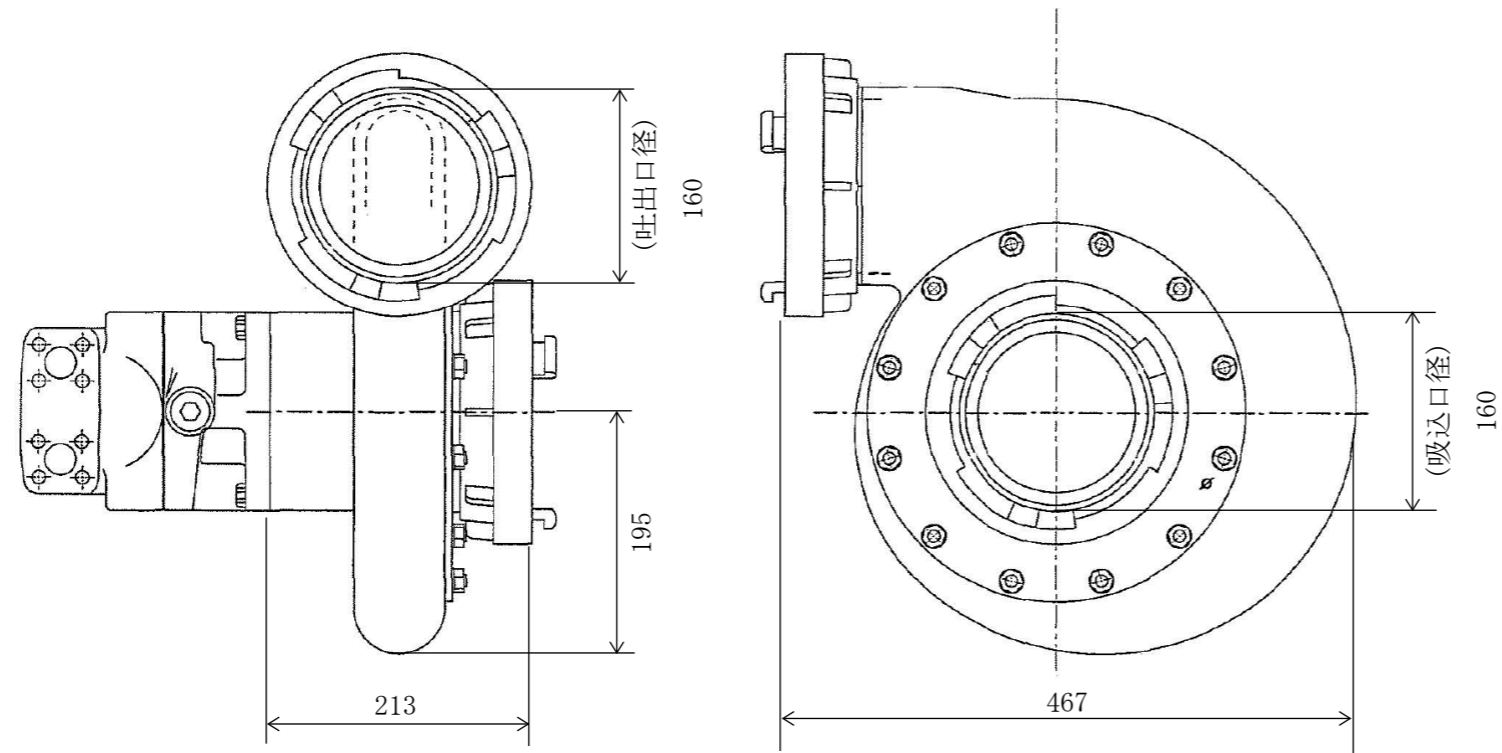
第 2.5.7.2.2.3-1 図
可搬型排水受槽の構造図

第2.5.7.2.2.3-1図 可搬型排水受槽の構造図 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
外径	19300	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ	1200		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



(単位：mm)

第 2.5.7.2.2.3-2 図
可搬型中型移送ポンプの構造図

第 2.5.7.2.2.3-2 図 可搬型中型移送ポンプの構造図 別紙

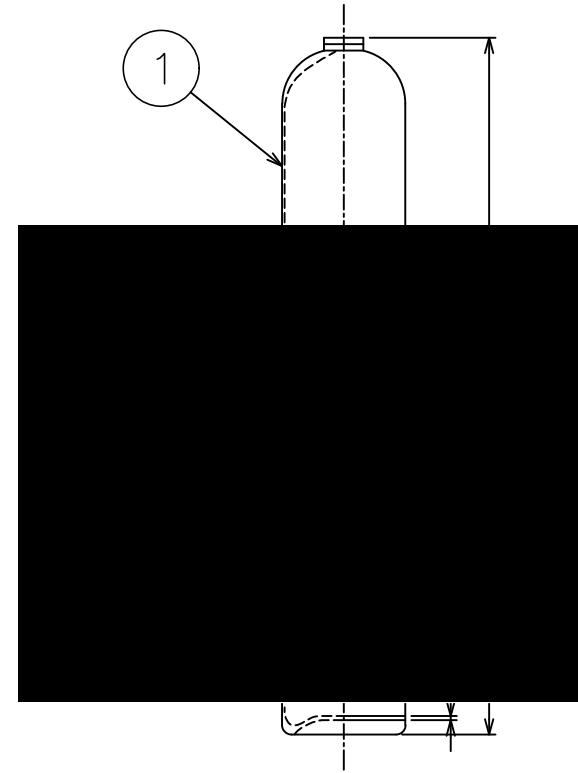
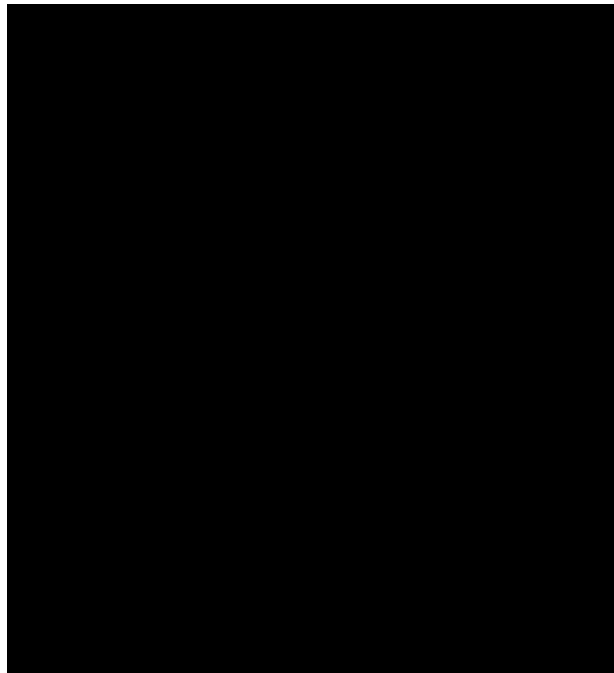
公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	160		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	160		同上
たて	467		同上
横	213		同上
高さ	195		同上
全長	4750	—	概略寸法のため規定しない
全幅	2360	—	概略寸法のため規定しない
全高	2270	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-1図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-1図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器
(前処理建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-1図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋))(その1) 別紙2

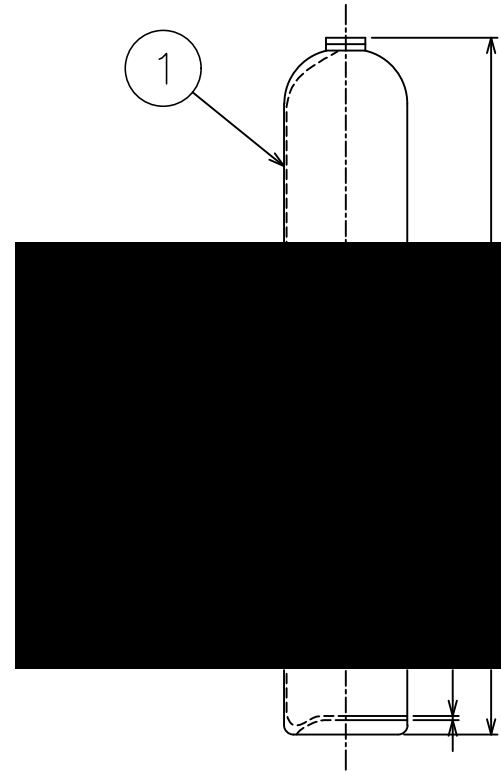
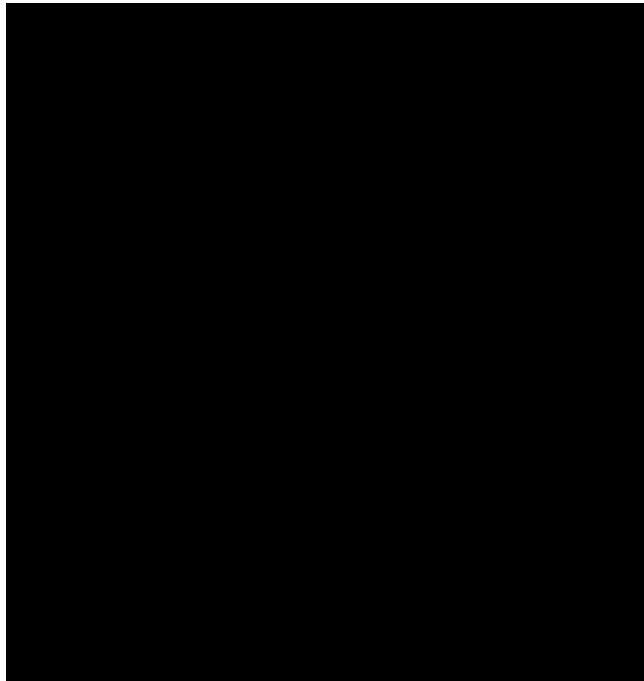
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] / 個

第2.5.7.3.2-2図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-2図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器
(前処理建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-2図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋))(その2) 別紙2

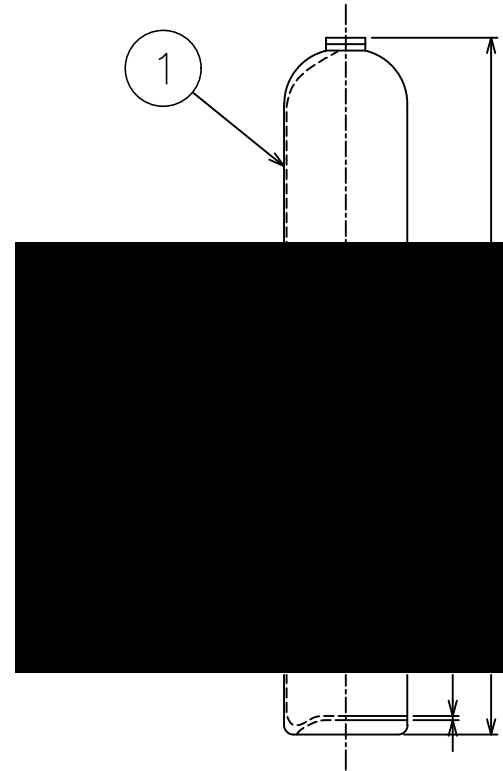
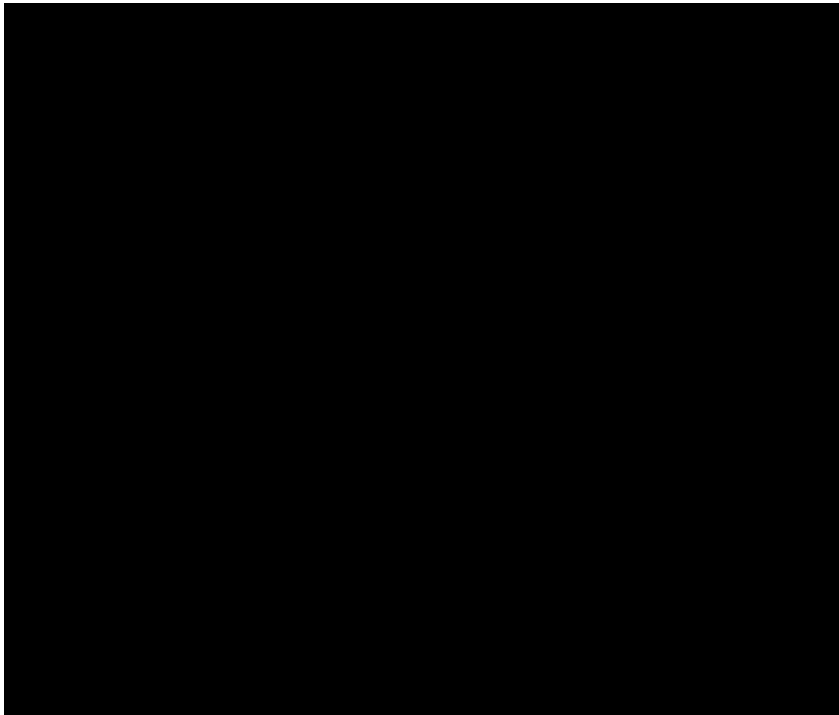
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-3図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（単位：mm）
（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））（その3）

第2.5.7.3.2-3図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器
(前処理建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-3図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋))(その3) 別紙2

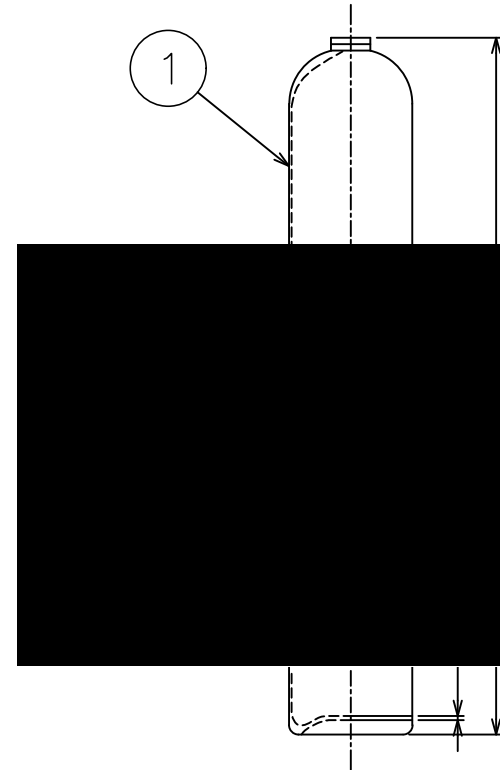
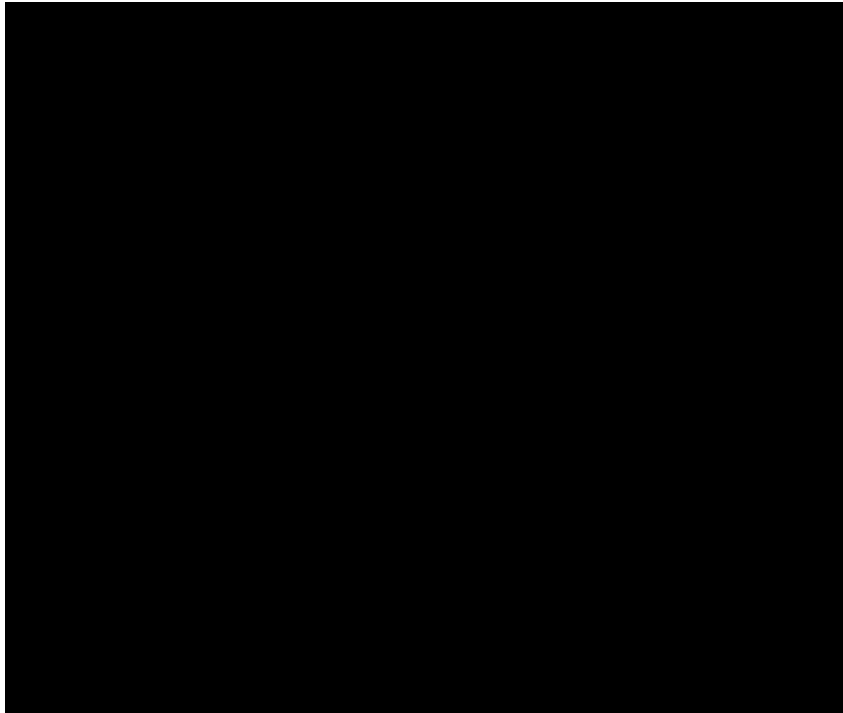
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-4図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））（その4）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-4図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器
(前処理建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-4図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋))(その4) 別紙2

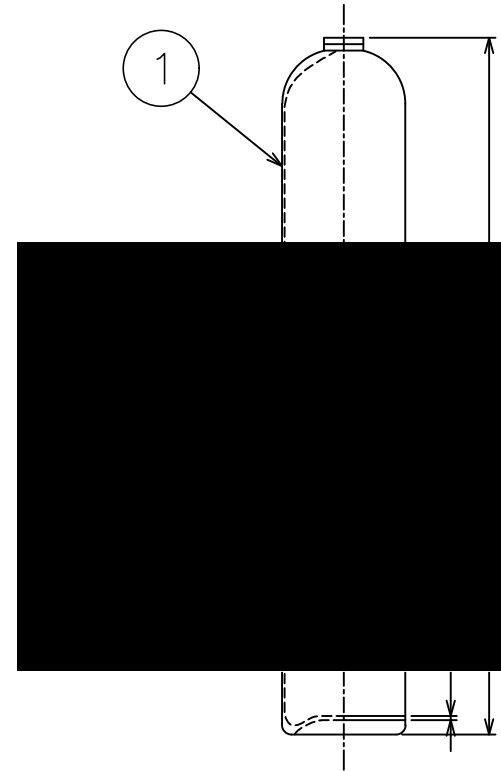
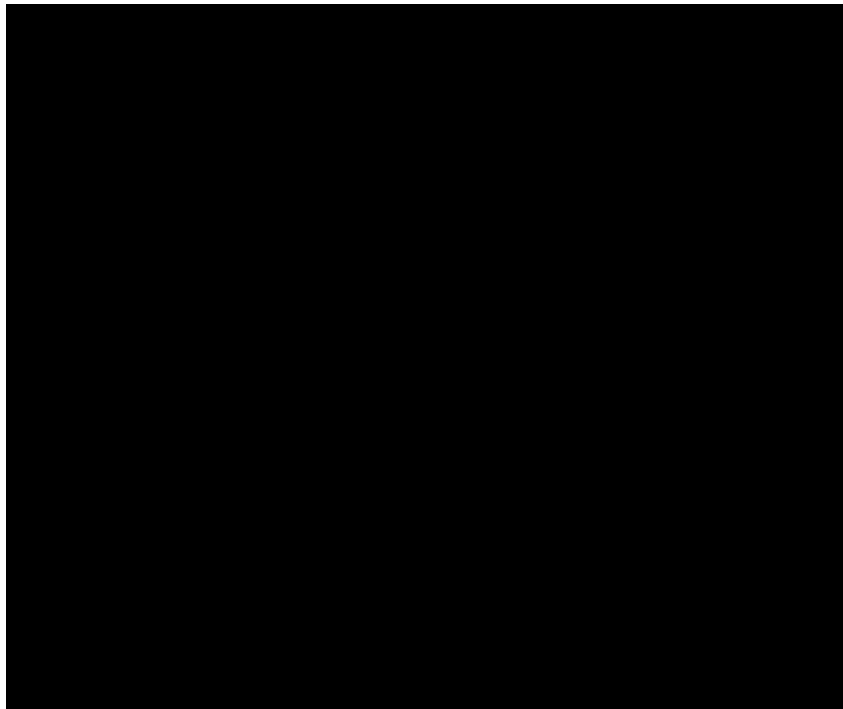
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] /個

第2.5.7.3.2-5図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））（その5）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-5図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器
(前処理建屋))(その5) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-5図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋))(その5) 別紙2

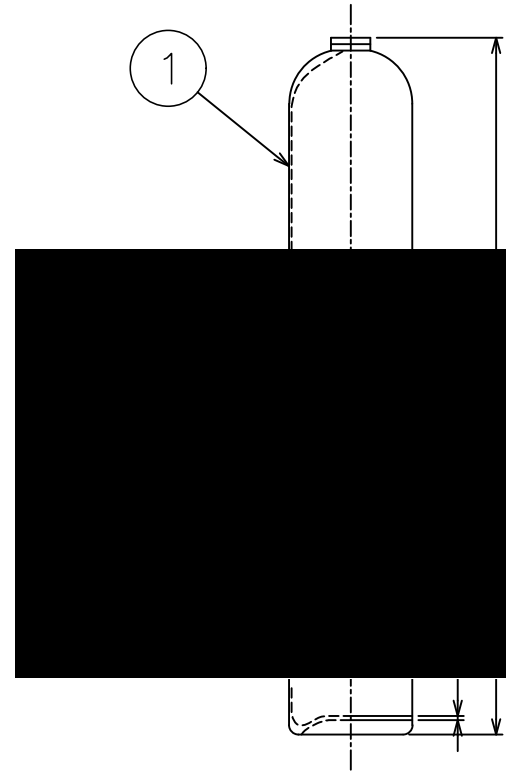
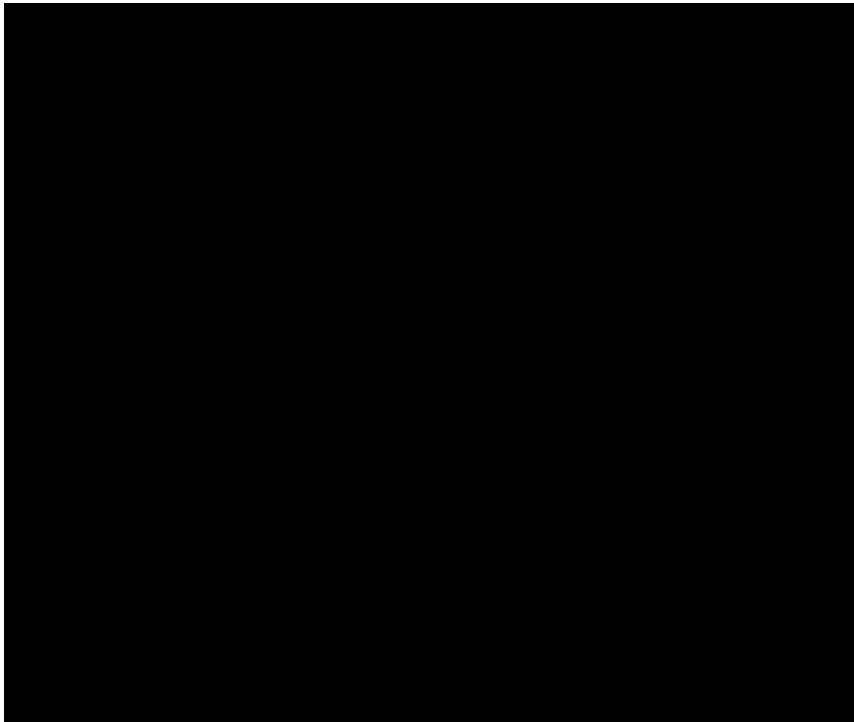
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ / 個

第2.5.7.3.2-6図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））（その6）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-6図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器
(前処理建屋))(その6) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-6図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋))(その6) 別紙2

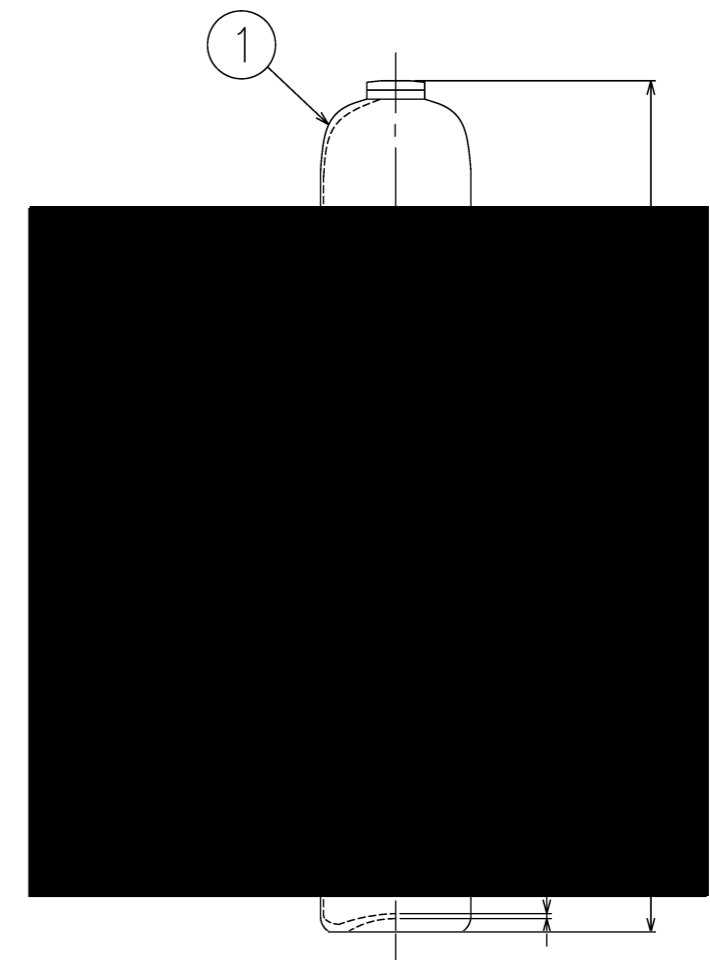
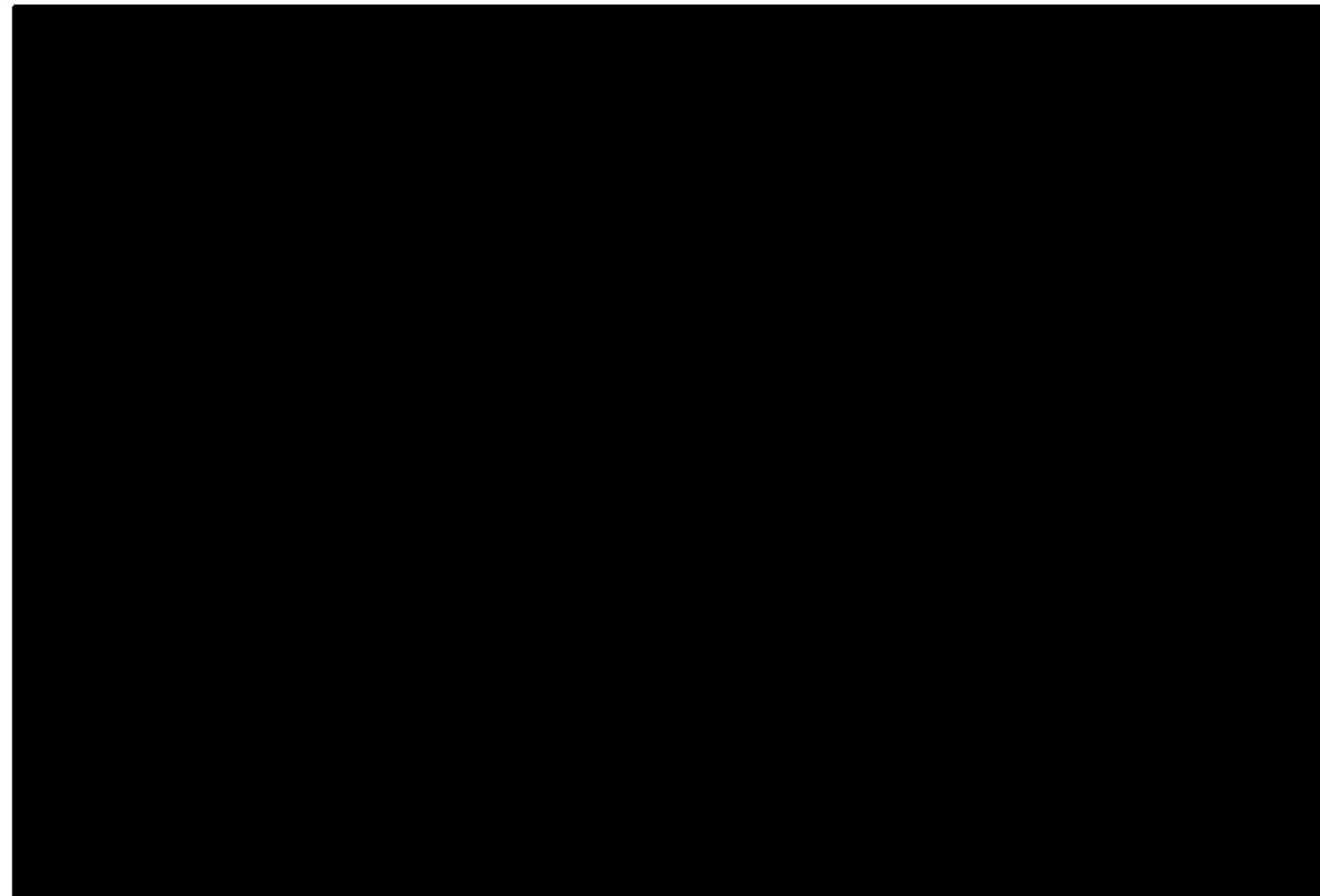
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器

第2.5.7.3.2-7図
 火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
 （ハロン1301貯蔵容器（分離建屋））（その1）

（単位：mm）

分離 A

第2.5.7.3.2-7図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-7図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その1) 別紙2

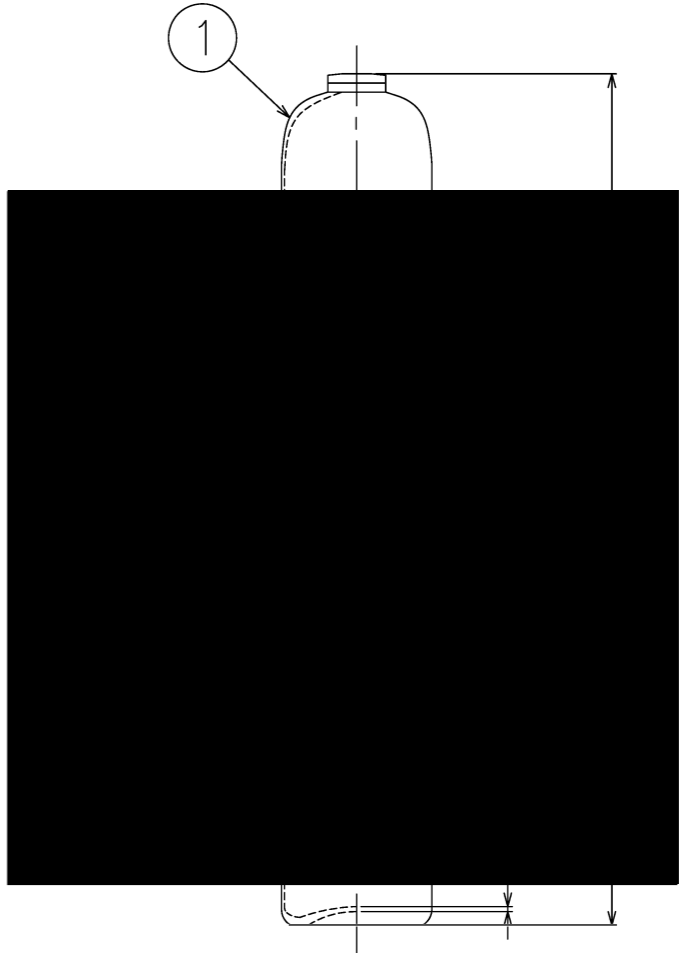
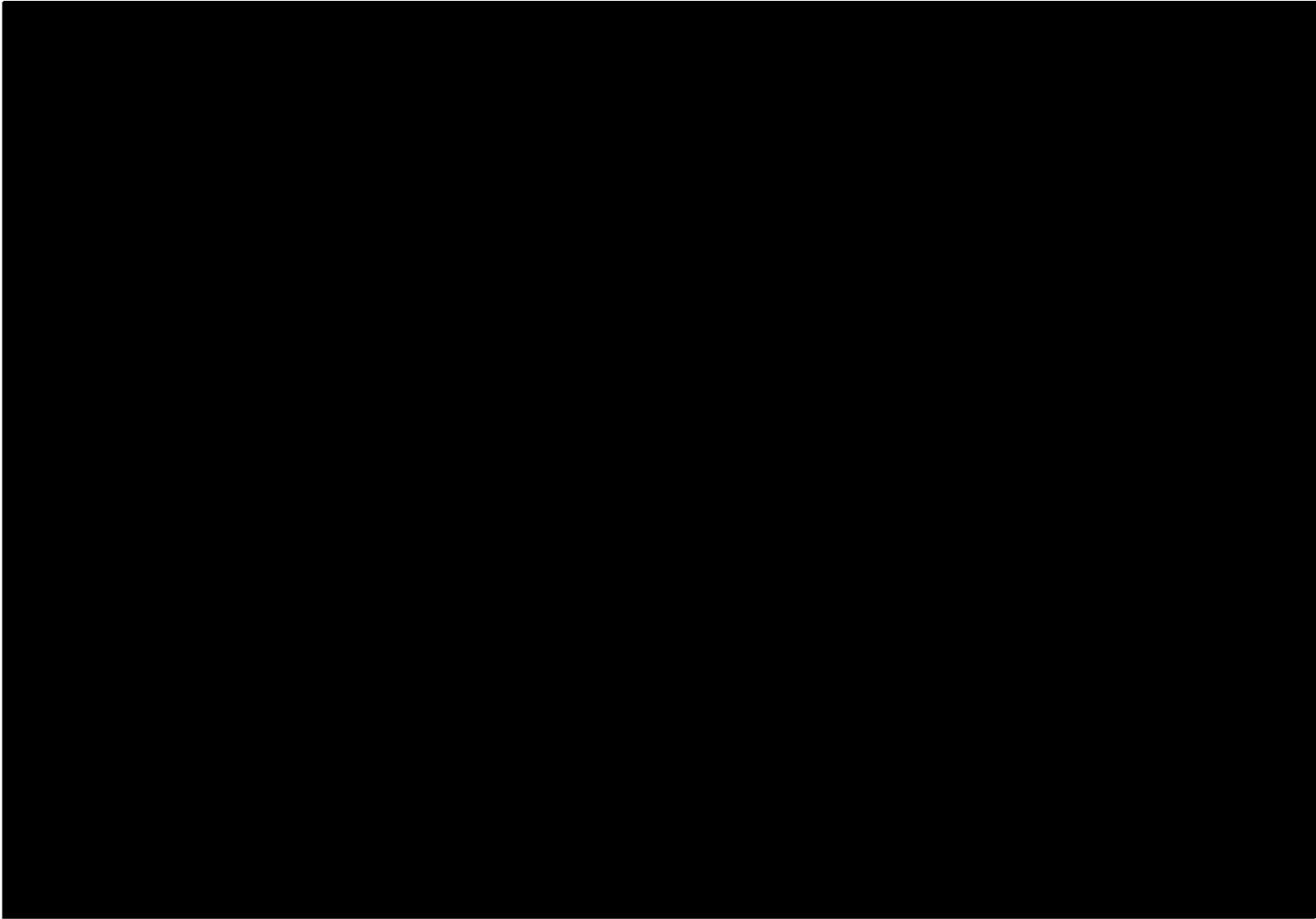
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			





ハロン1301貯蔵容器 [redacted]

(単位：mm)

第2.5.7.3.2-8図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（分離建屋））（その2）

第2.5.7.3.2-8図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 ()
ハロン 1301 貯蔵容器 

第2.5.7.3.2-8図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その2) 別紙2

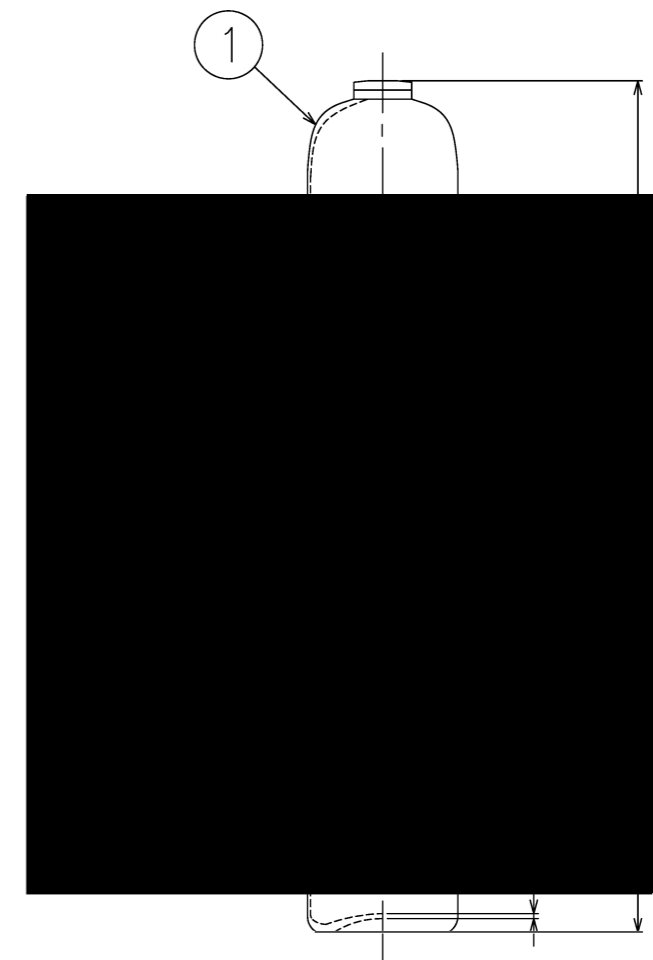
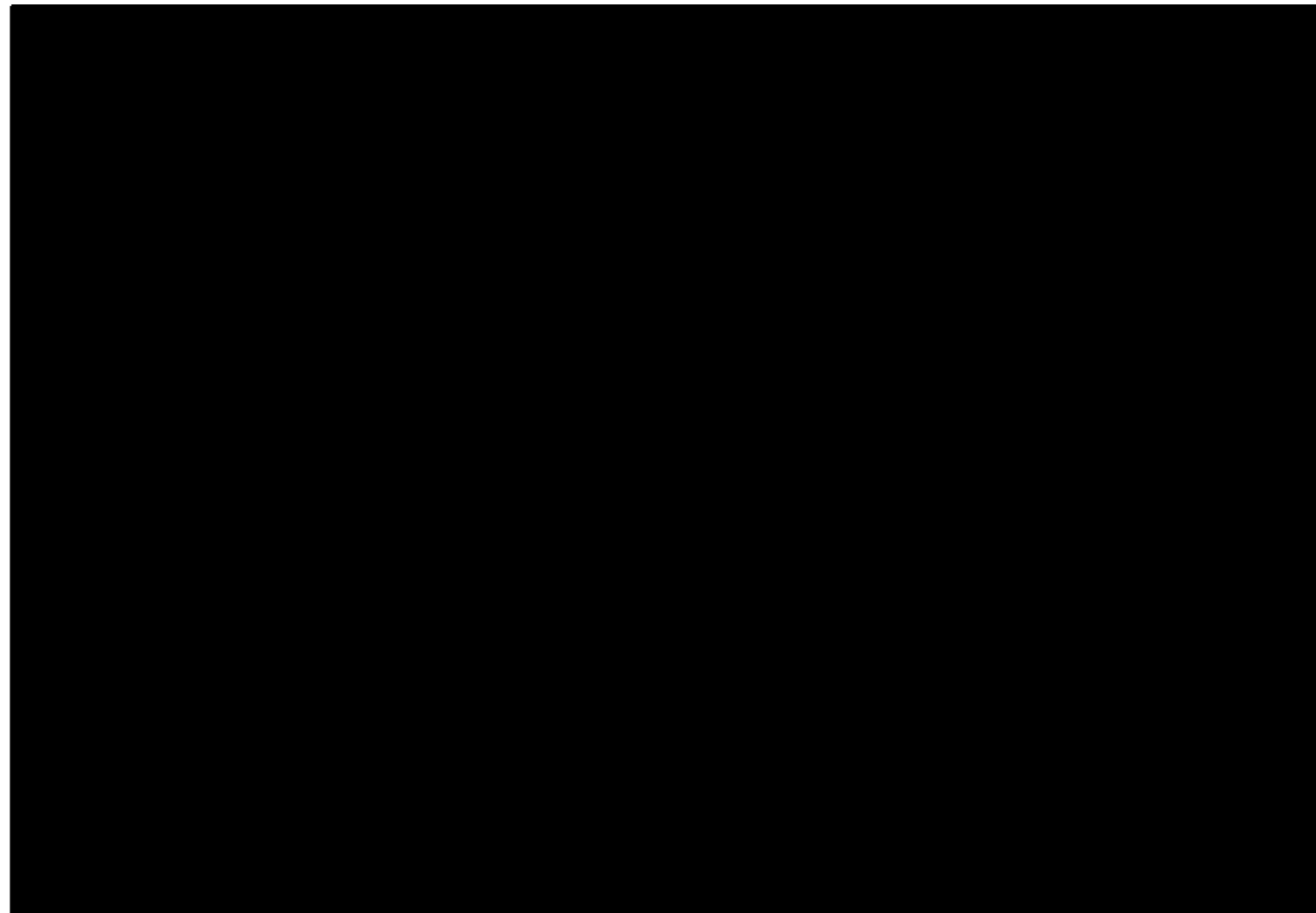
公差表(公称値の許容範囲)

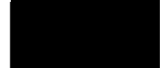
ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容 

(単位：mm)

第2.5.7.3.2-9図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（分離建屋））（その3）

第2.5.7.3.2-9図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [Redacted]
ハロン 1301 貯蔵容器 [Redacted]
ハロン 1301 貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-9図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その3) 別紙2

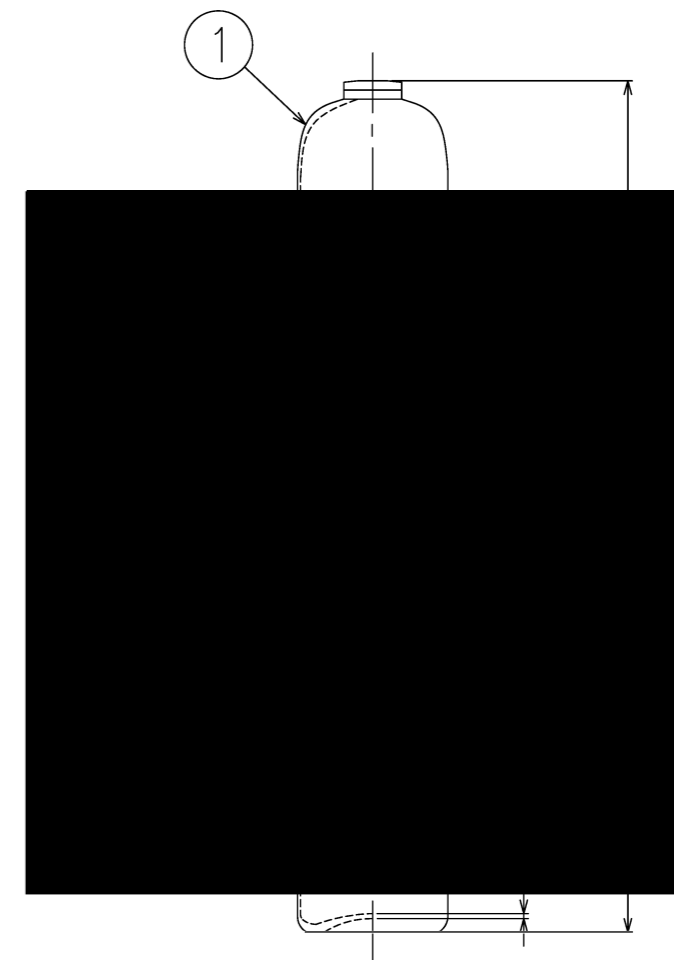
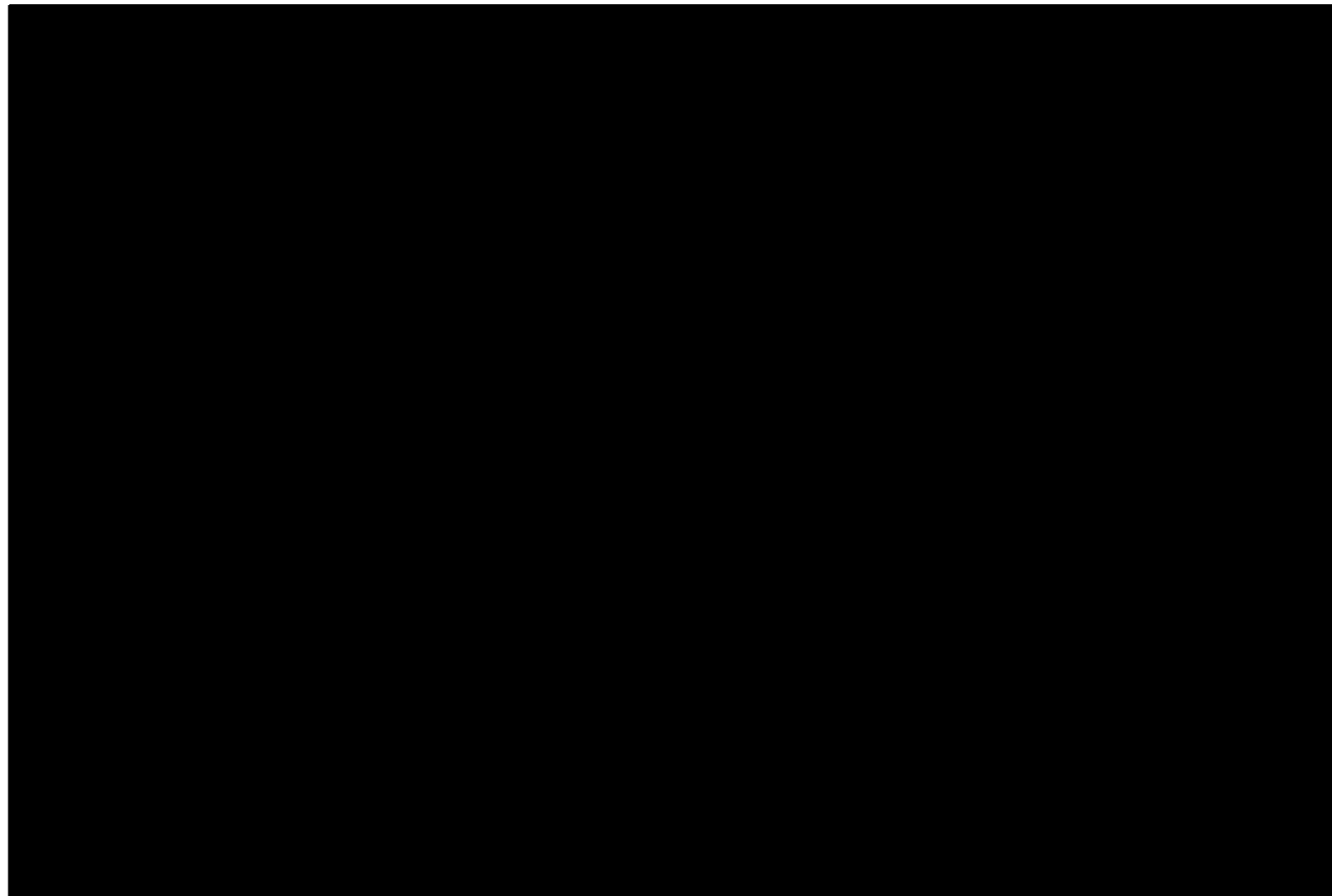
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-10図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（分離建屋））（その4）

第2.5.7.3.2-10図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン 1301 貯蔵容器 ([REDACTED])
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-10図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その4) 別紙2

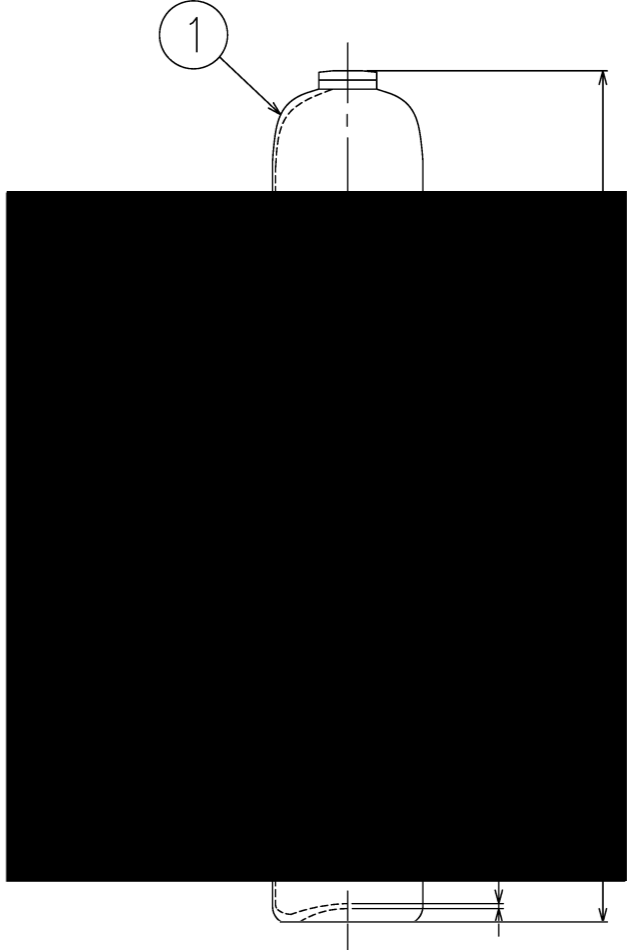
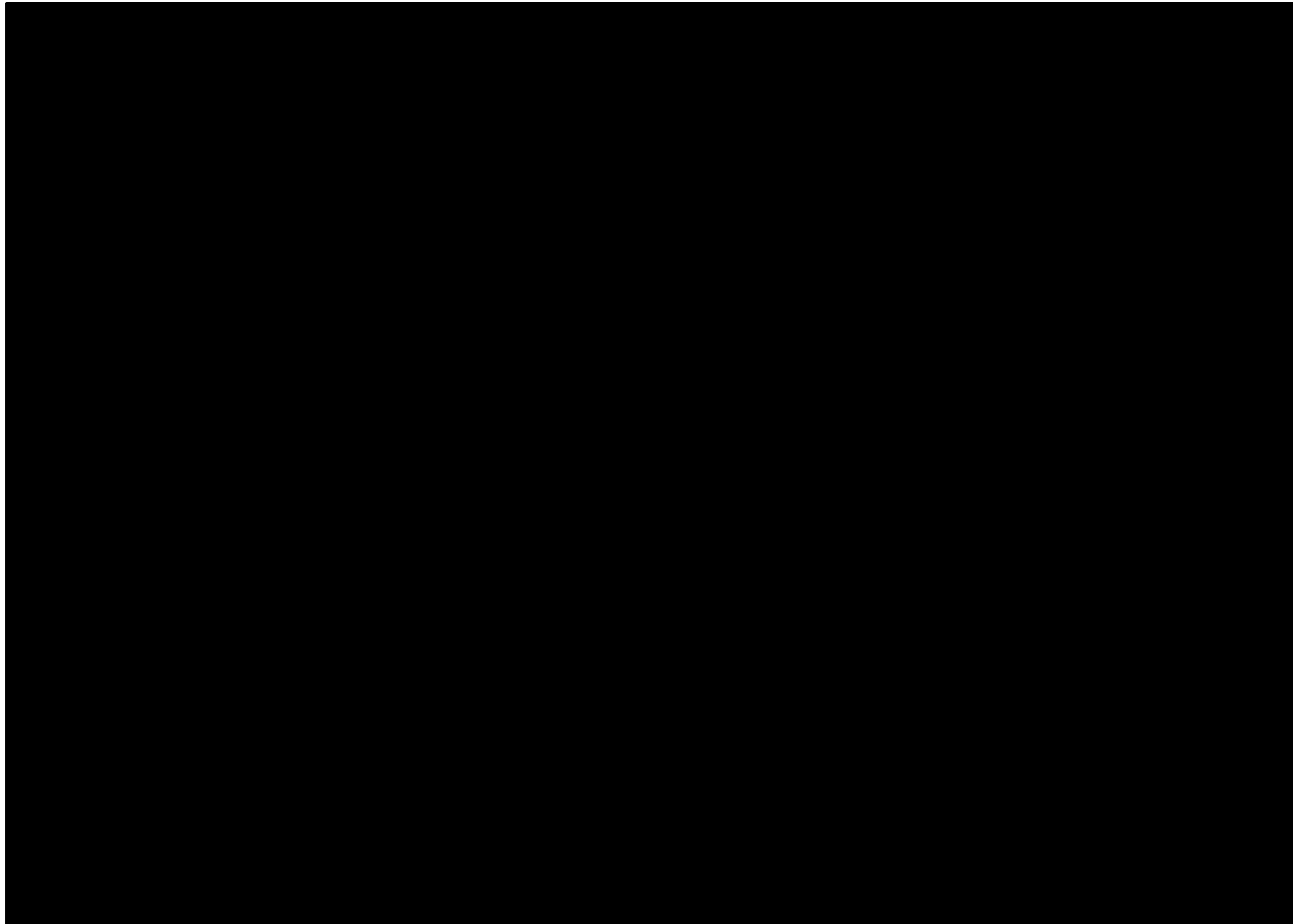
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器

第2.5.7.3.2-11図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（分離建屋））（その5）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-11図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その5) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン 1301 貯蔵容器 ([REDACTED])

第2.5.7.3.2-11図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その5) 別紙2

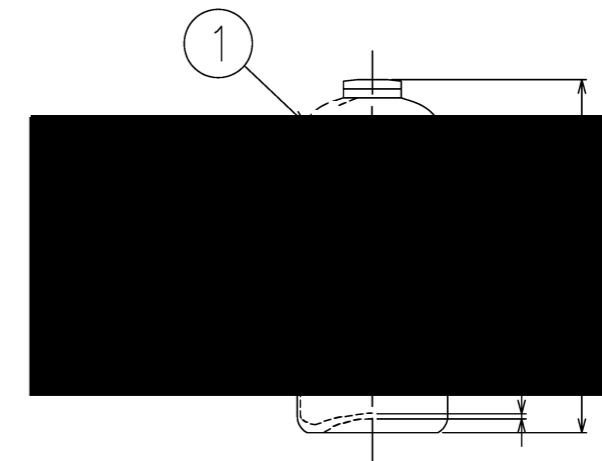
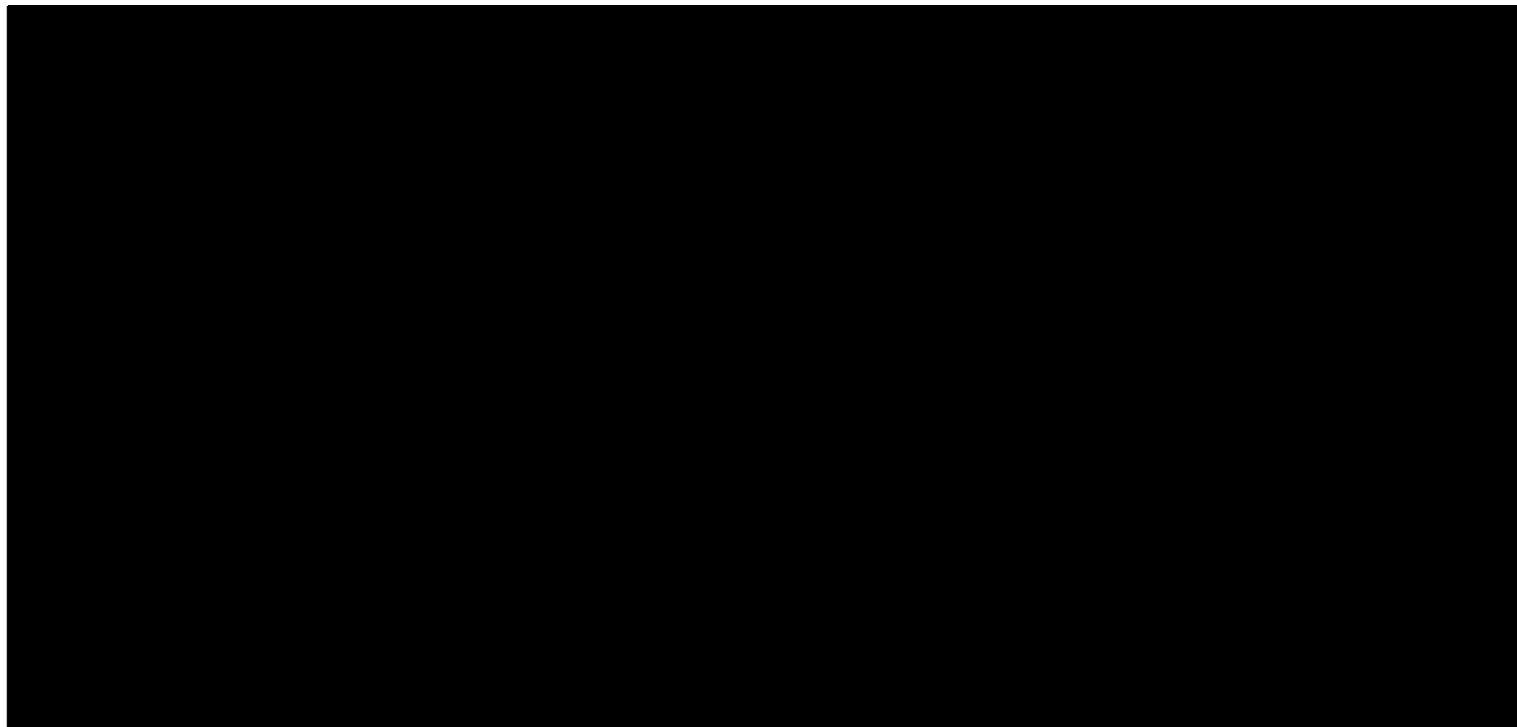
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 XXXXXXXXXX

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-12図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（分離建屋））（その6）

第2.5.7.3.2-12図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その6) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (XXXXXXXXXX)

第2.5.7.3.2-12図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(分離建屋))(その6) 別紙2

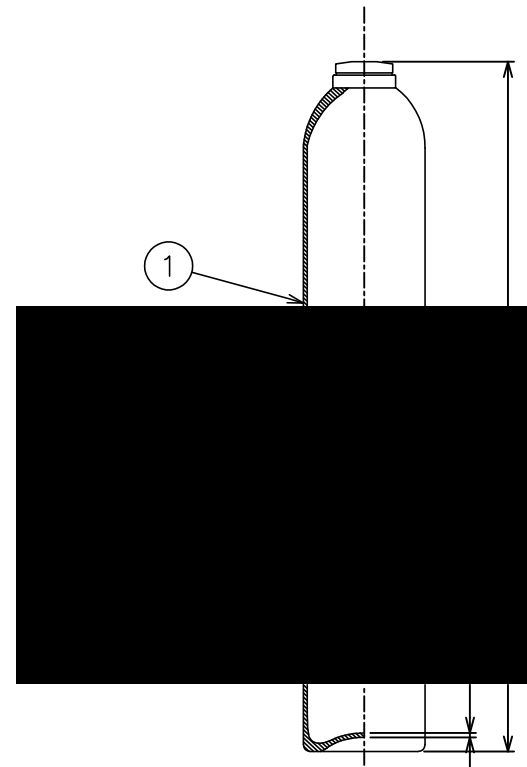
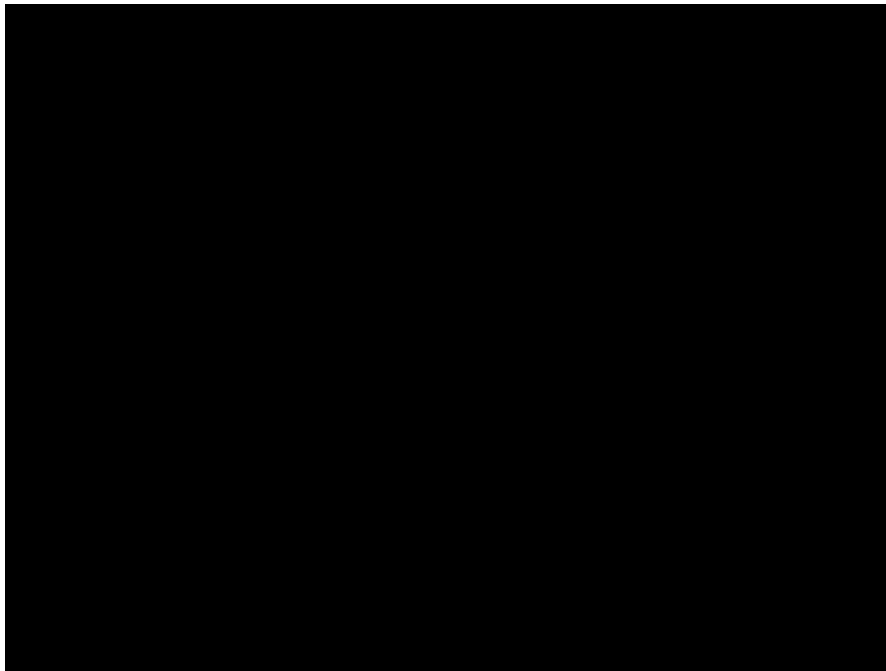
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] /個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-13図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (精製建屋)) (その1)

第2.5.7.3.2-13図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■

第2.5.7.3.2-13図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その1) 別紙2

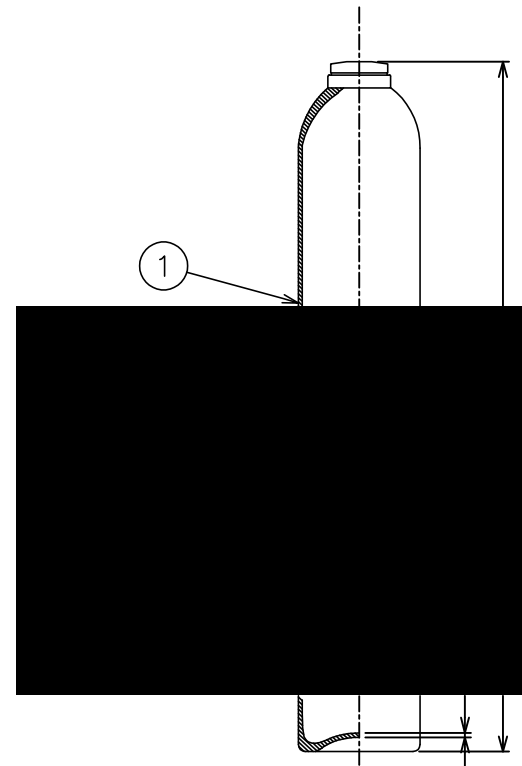
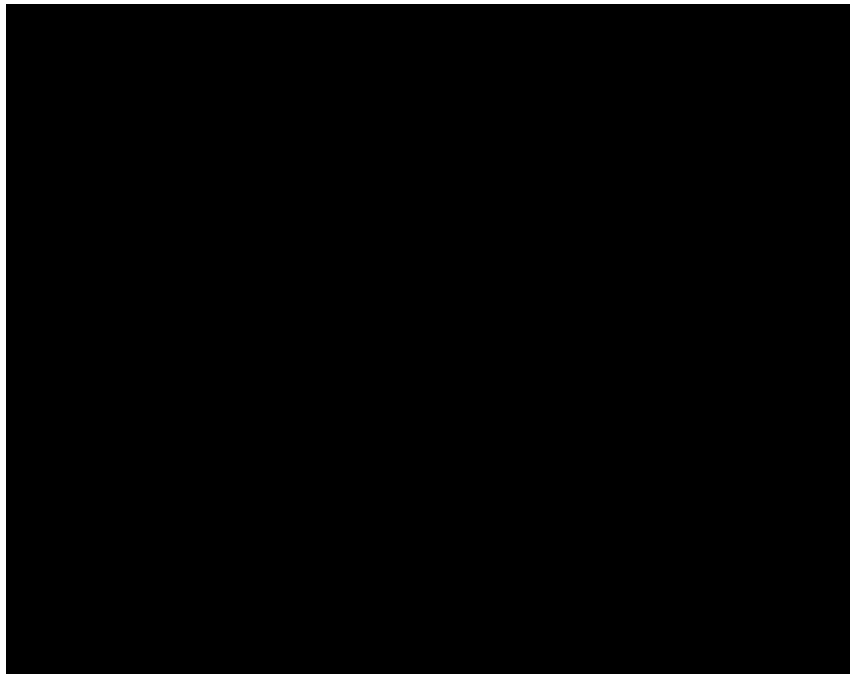
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] /個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-14図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (精製建屋)) (その2)

第2.5.7.3.2-14図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■

第2.5.7.3.2-14図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その2) 別紙2

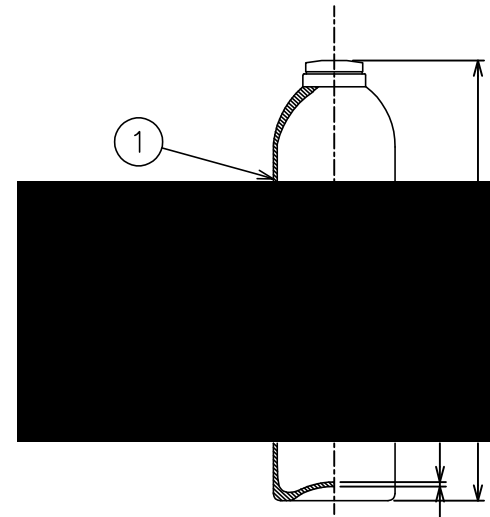
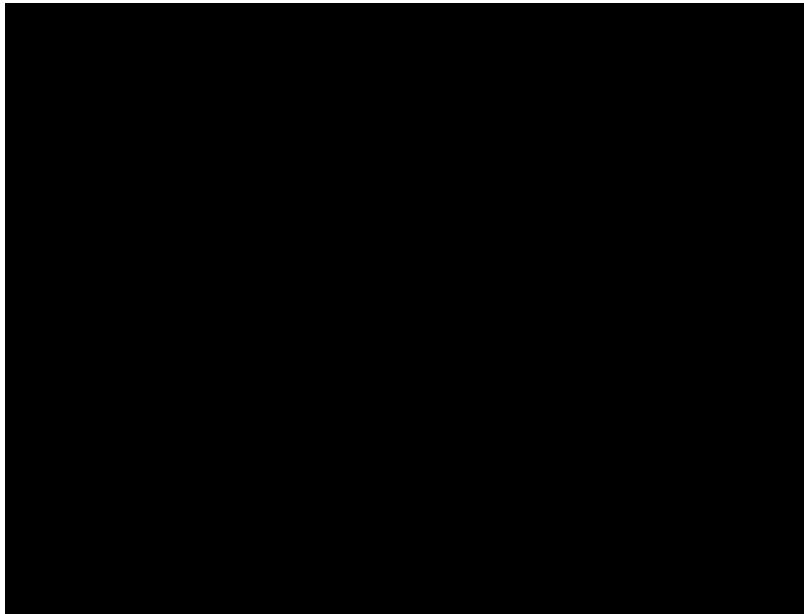
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] / 個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-15図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (精製建屋)) (その3)

第2.5.7.3.2-15図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その3) 別紙2

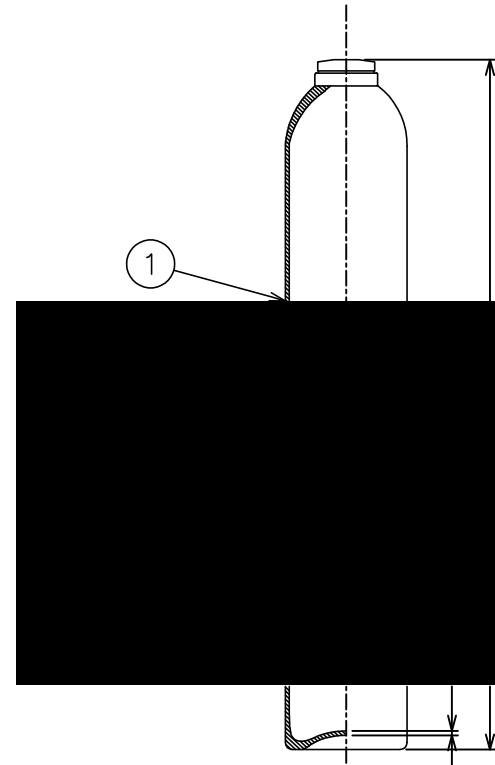
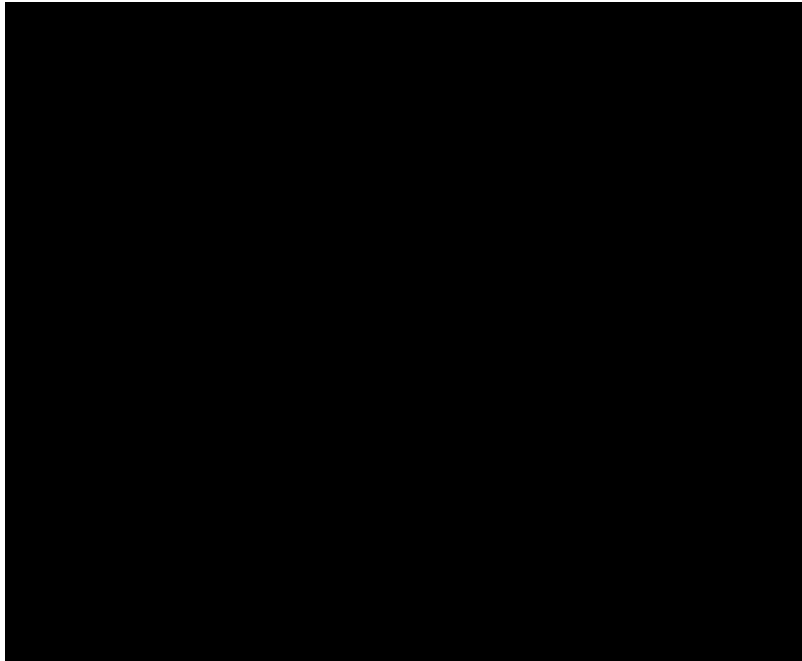
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ / 個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-16図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (精製建屋)) (その4)

第2.5.7.3.2-16図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その4) 別紙2

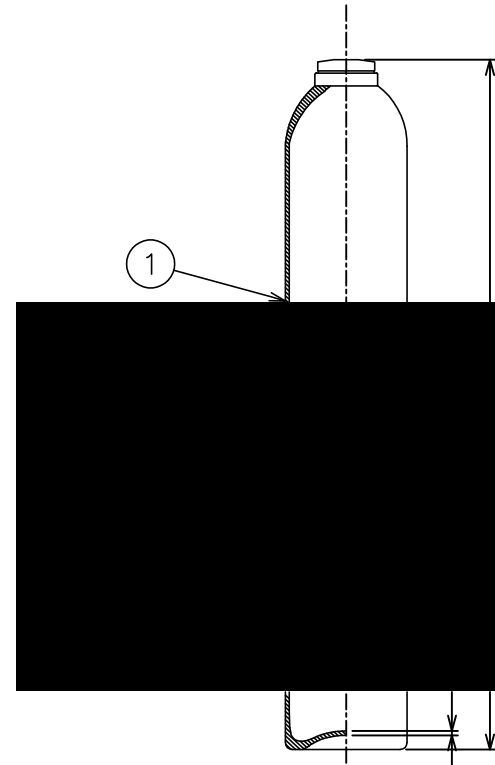
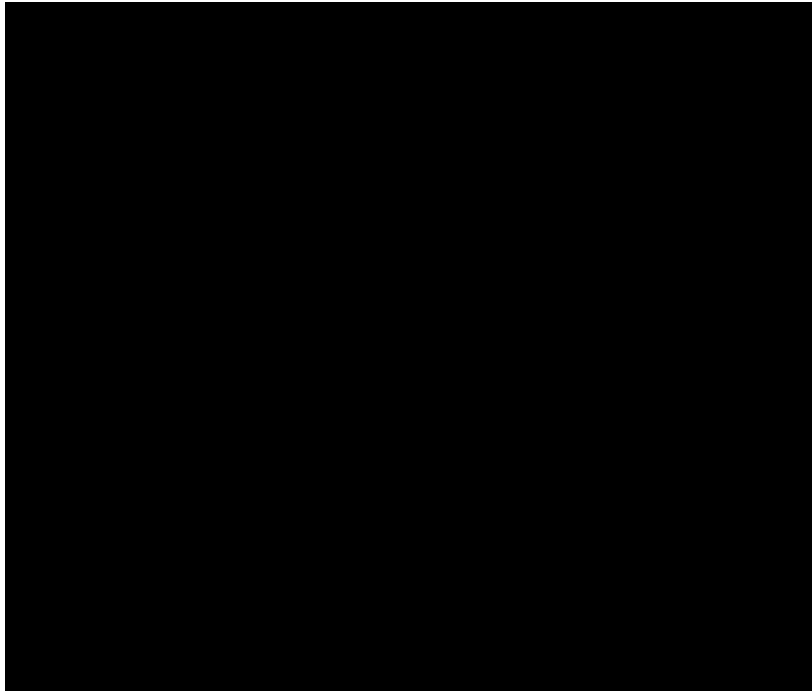
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] L/個

第2.5.7.3.2-17図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（精製建屋））（その5）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-17図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その5) 別紙2

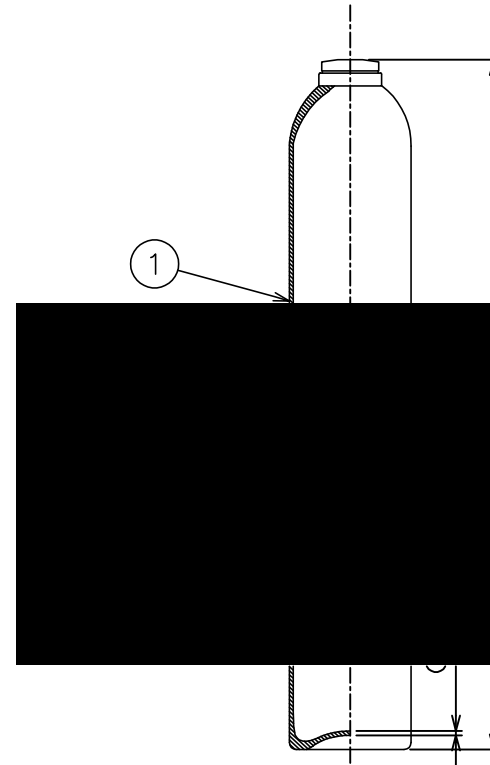
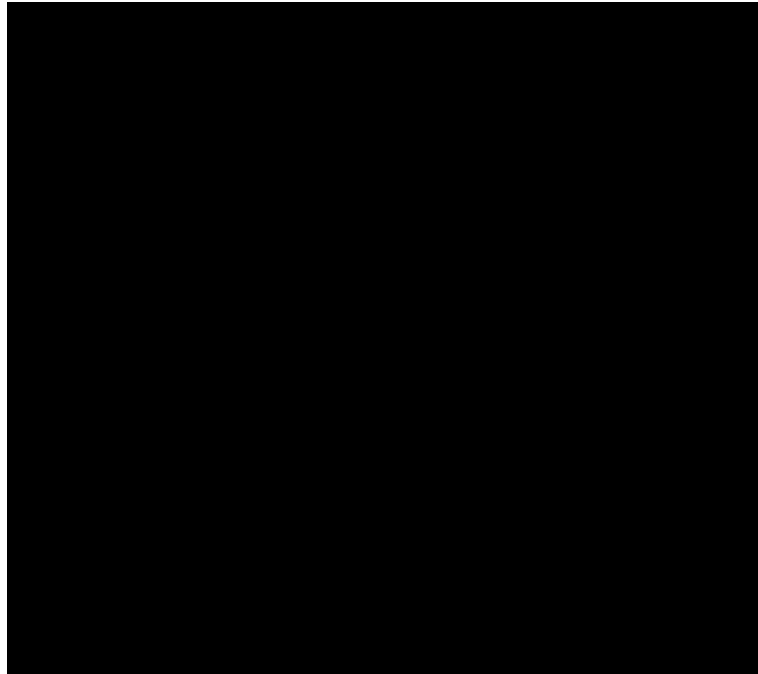
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] /個

第2.5.7.3.2-18図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（精製建屋））（その6）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-18図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その6) 別紙2

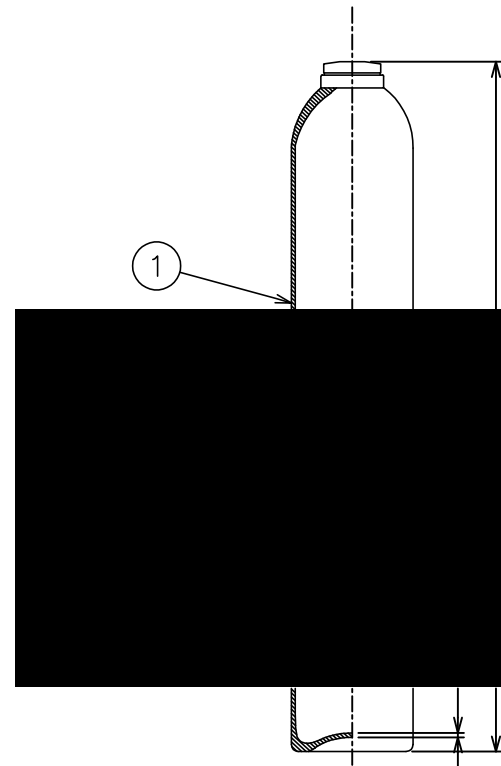
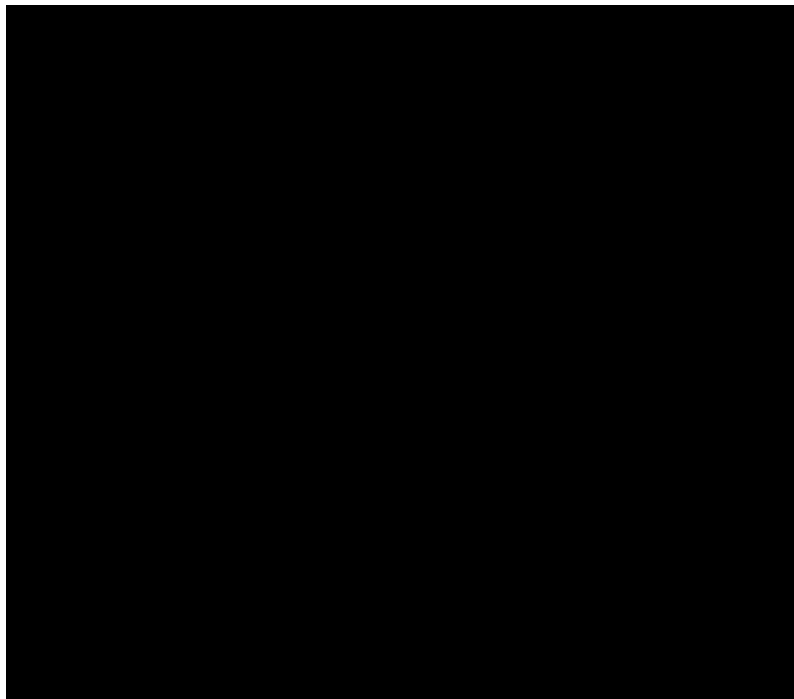
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] L/個

第2.5.7.3.2-19図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（精製建屋））（その7）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-19図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その7) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■

第2.5.7.3.2-19図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その7) 別紙2

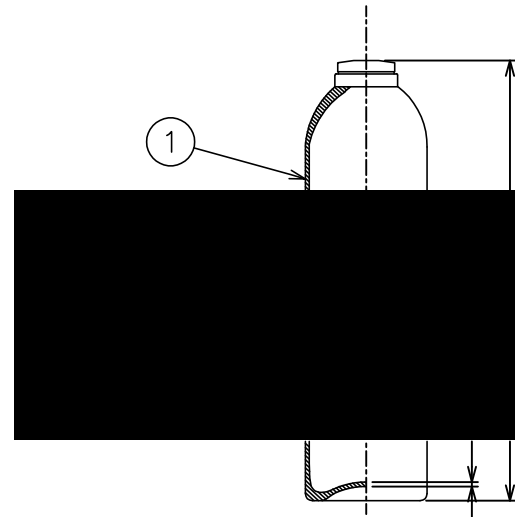
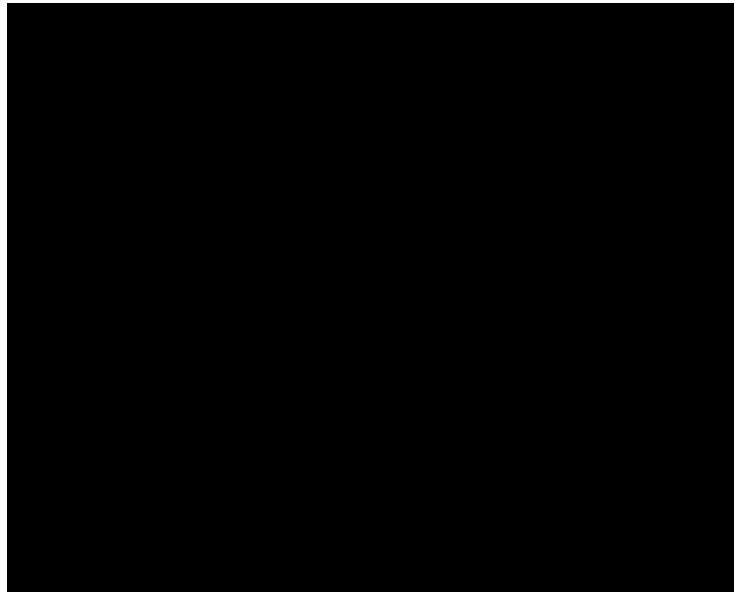
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] / 個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-20図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (精製建屋)) (その8)

第2.5.7.3.2-20図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その8) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■
ハロン1301貯蔵容器 ■■■■■

第2.5.7.3.2-20図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その8) 別紙2

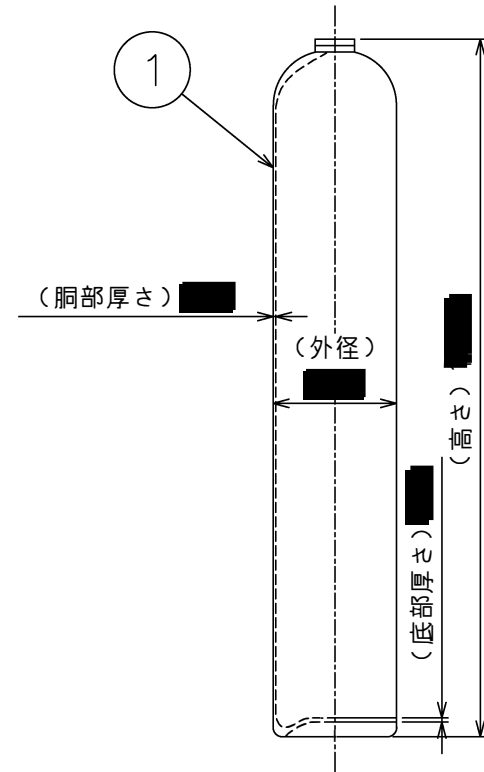
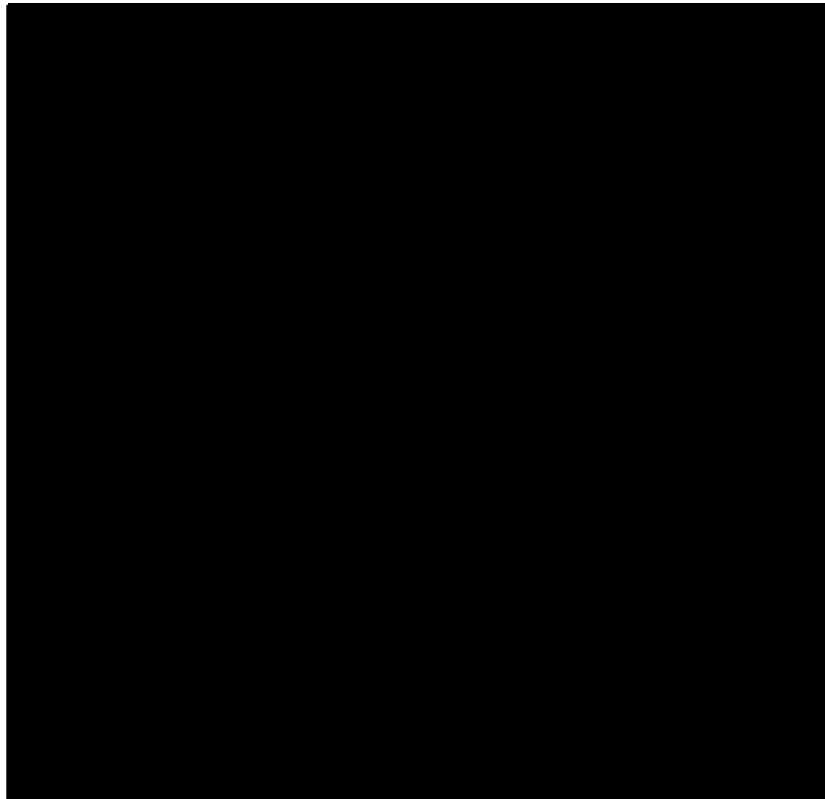
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-21図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-21図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0202, W0203)

第2.5.7.3.2-21図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その1) 別紙2

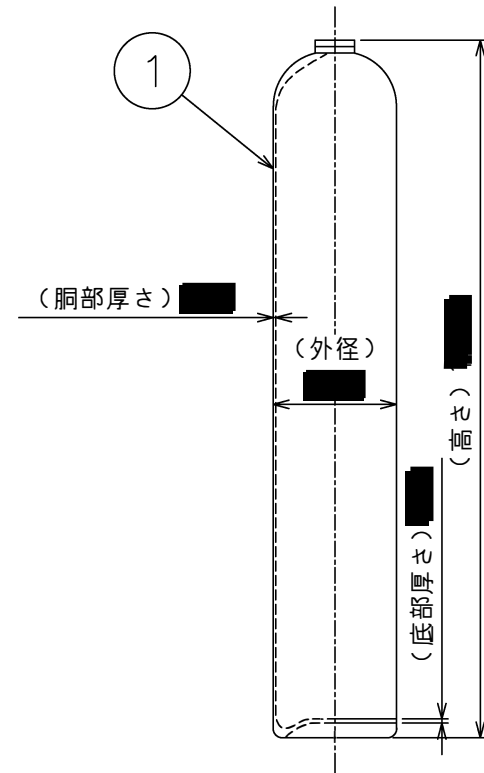
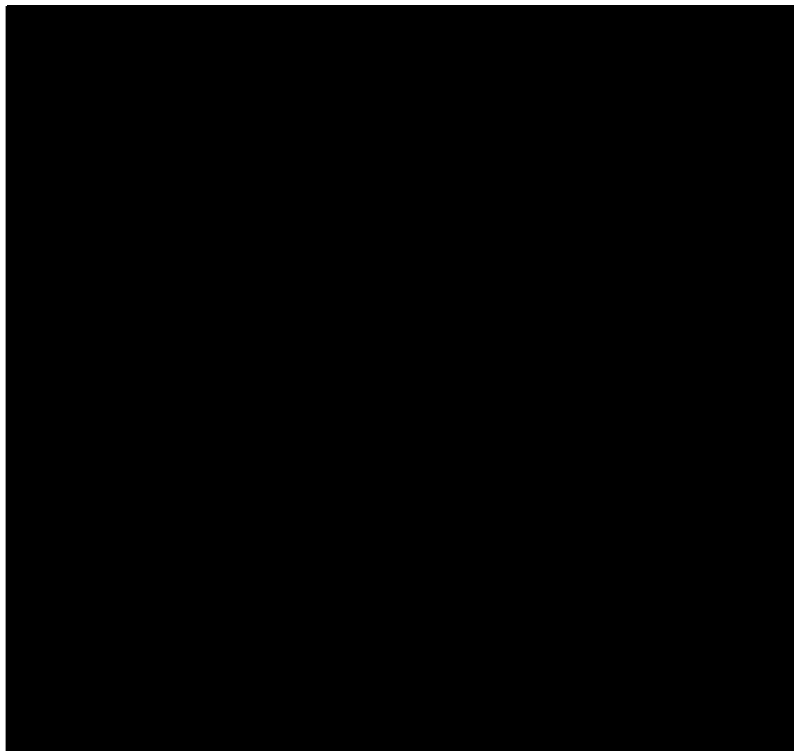
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-22図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-22図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0119, W0122)
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0102)

第2.5.7.3.2-22図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その2) 別紙2

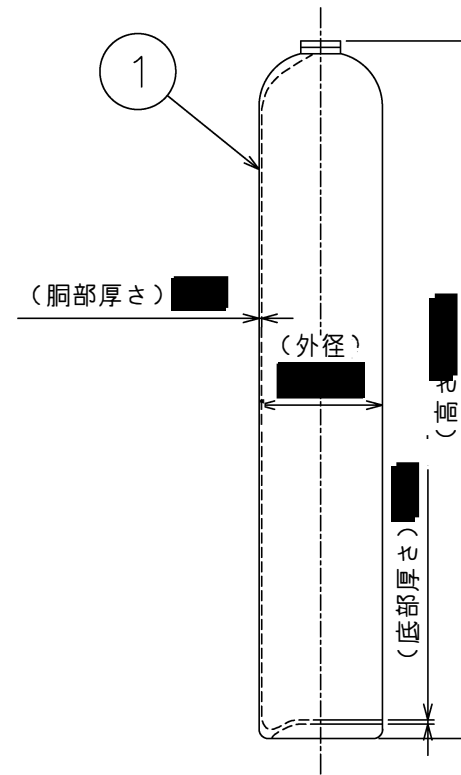
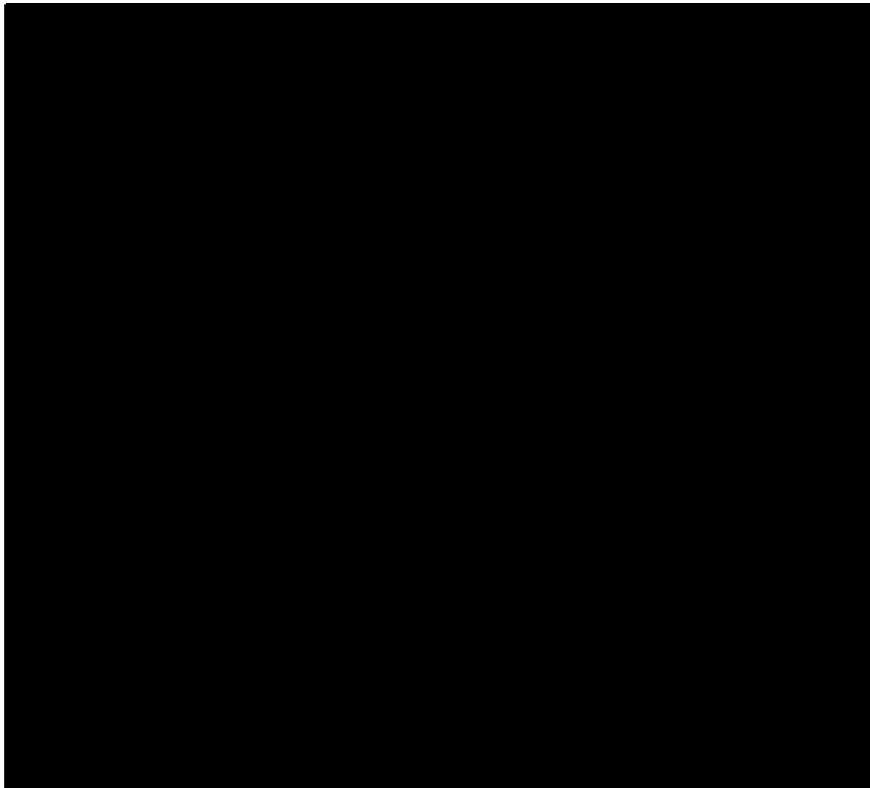
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器■L/個

第2.5.7.3.2-23図

(単位: mm) 火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図
(ハロン1301貯蔵容器 (制御建屋)) (その3)

第2.5.7.3.2-23図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0206)

第2.5.7.3.2-23図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その3) 別紙2

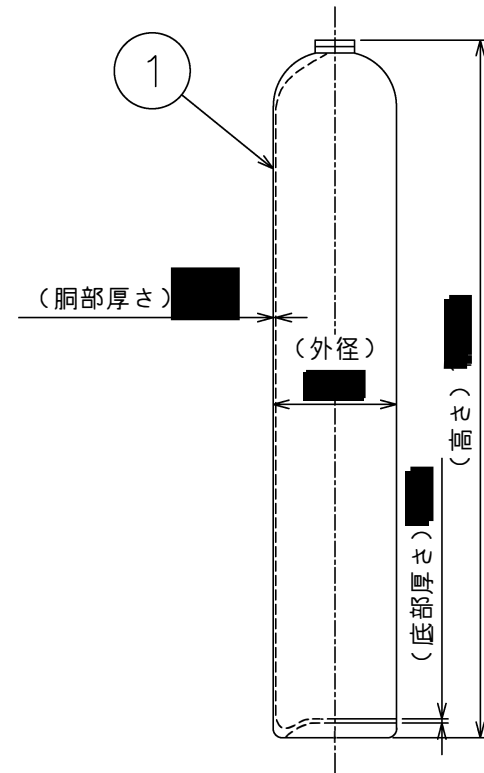
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-24図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その4）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-24図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0106, W0107, W0115)

第2.5.7.3.2-24図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その4) 別紙2

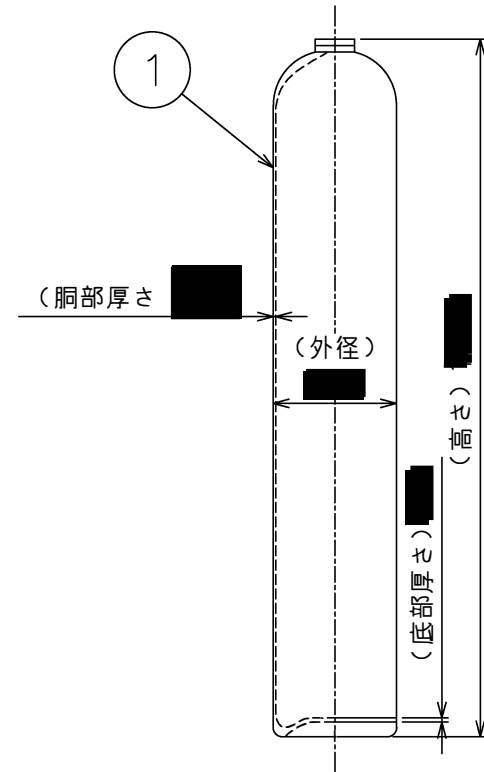
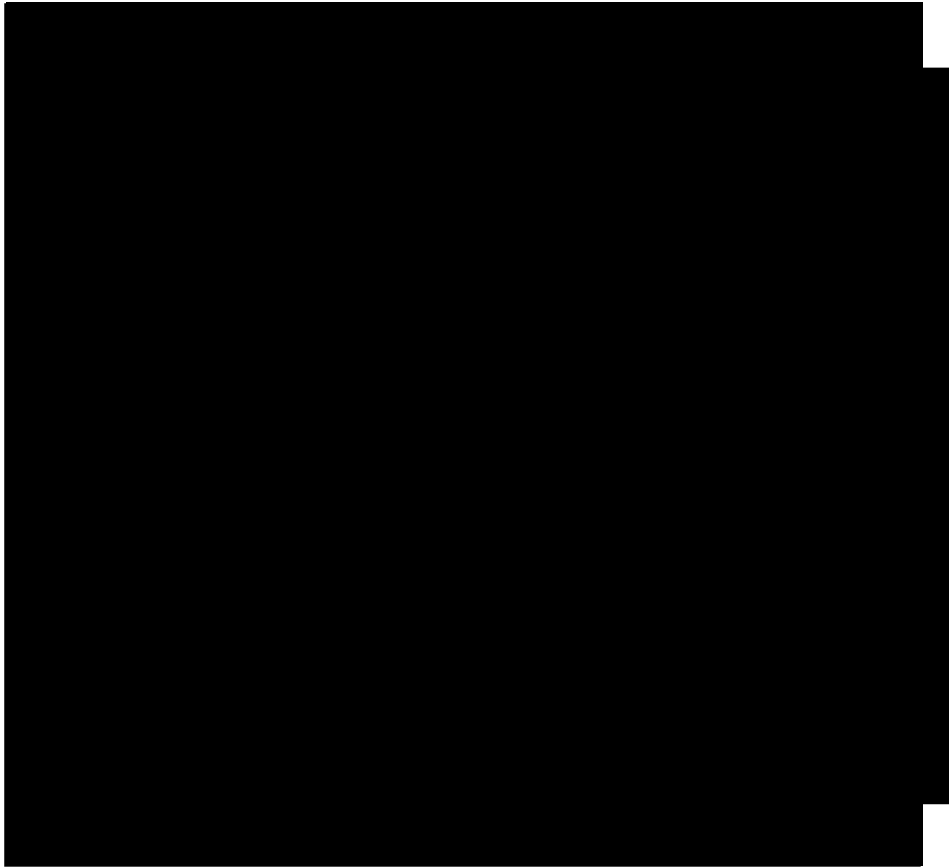
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■■■■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-25図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その5）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-25図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その5) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0103, W0113, W0125)

第2.5.7.3.2-25図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その5) 別紙2

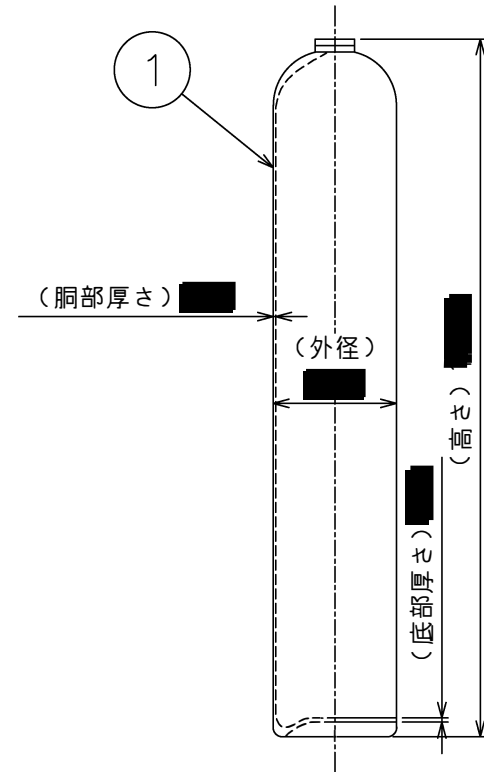
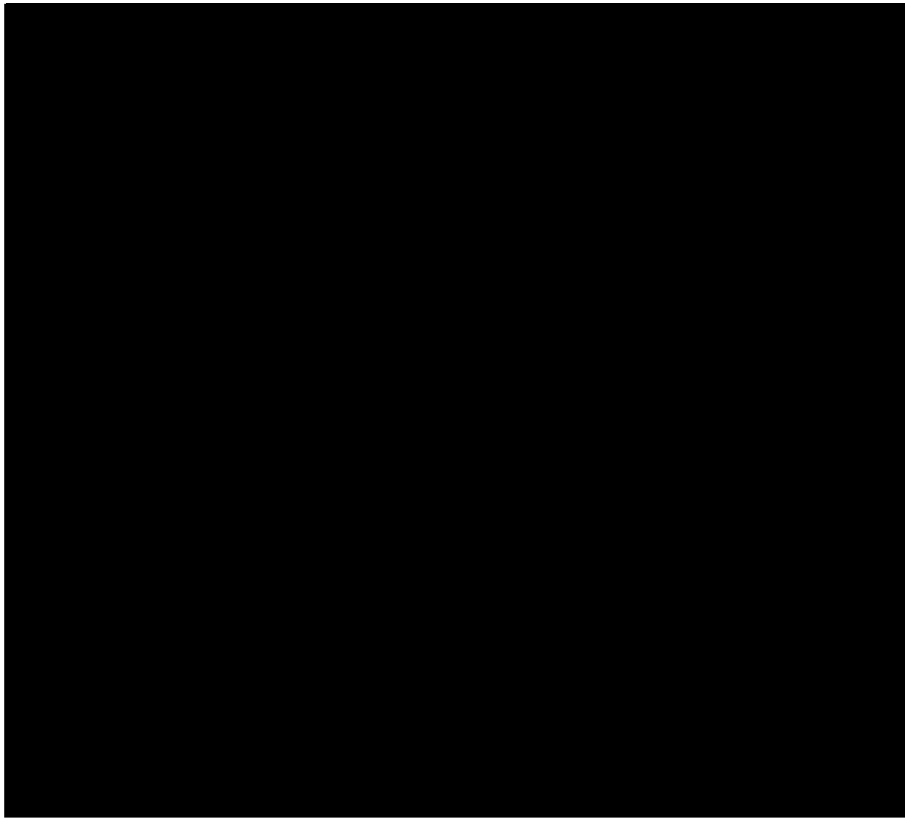
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-26図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その6）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-26図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その6) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0119, W0122)
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0202, W0203)

第2.5.7.3.2-26図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その6) 別紙2

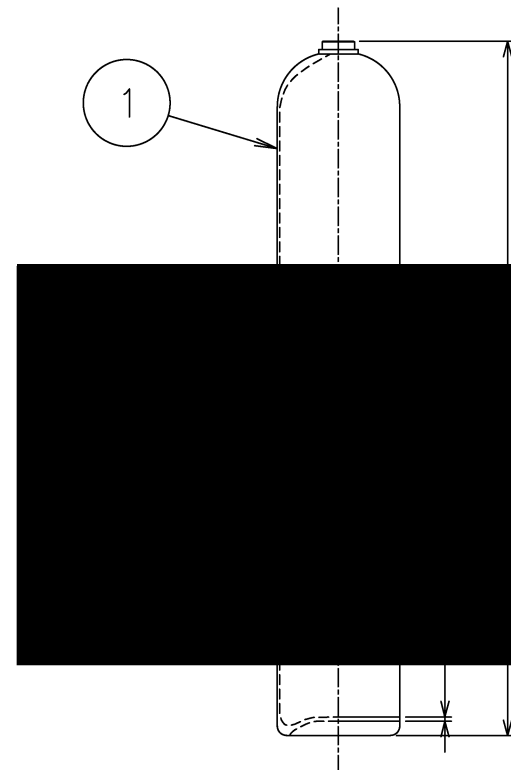
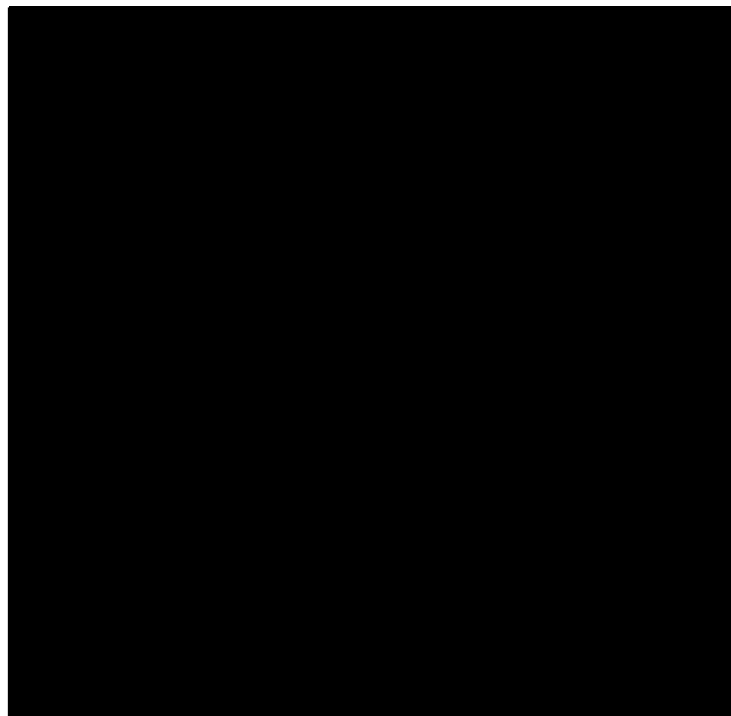
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

主排気筒管理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-27図
火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図
(ハロン1301貯蔵容器 (主排気筒管理建屋)) (その1)

第2.5.7.3.2-27図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(主排気筒管理建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AP-G0101, G0102, W0107)

第2.5.7.3.2-27図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(主排気筒管理建屋))(その1) 別紙2

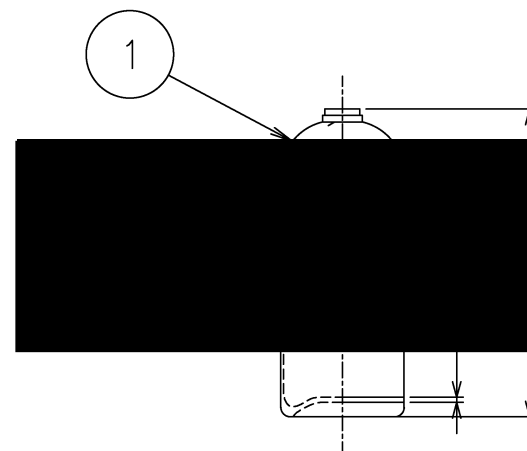
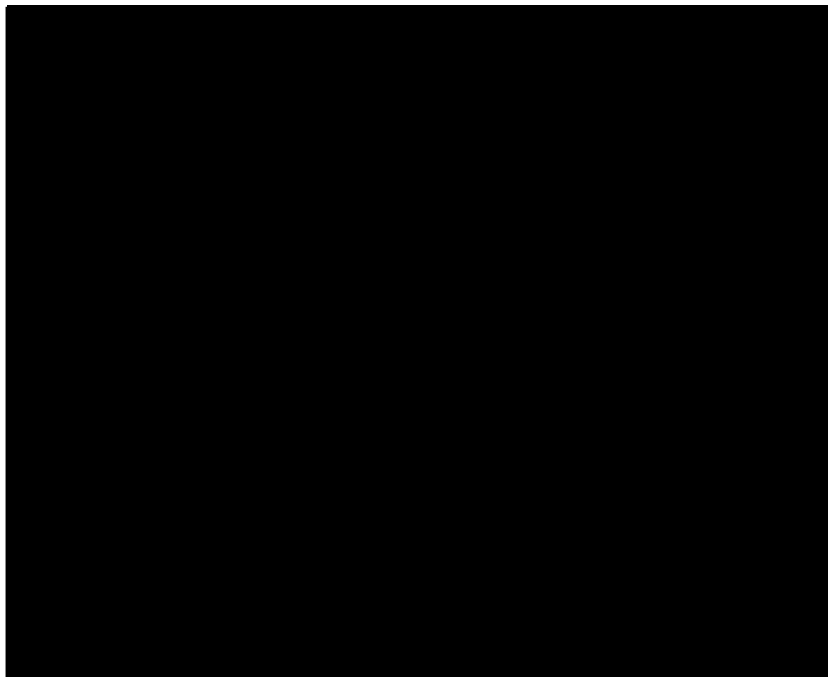
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料交差 及び製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

主排気筒管理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] L/個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-28図
火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図
(ハロン1301貯蔵容器(主排気筒管理建屋))(その2)

第2.5.7.3.2-28図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(主排気筒管理建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AP-W0108)

第2.5.7.3.2-28図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(主排気筒管理建屋))(その2) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

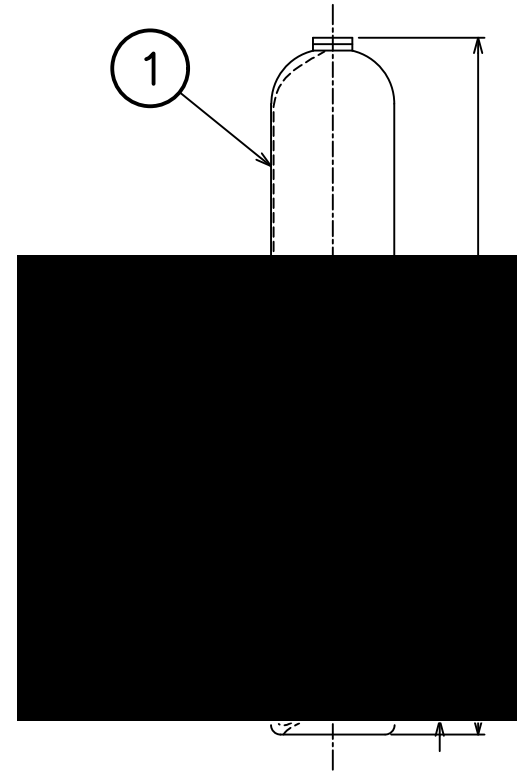
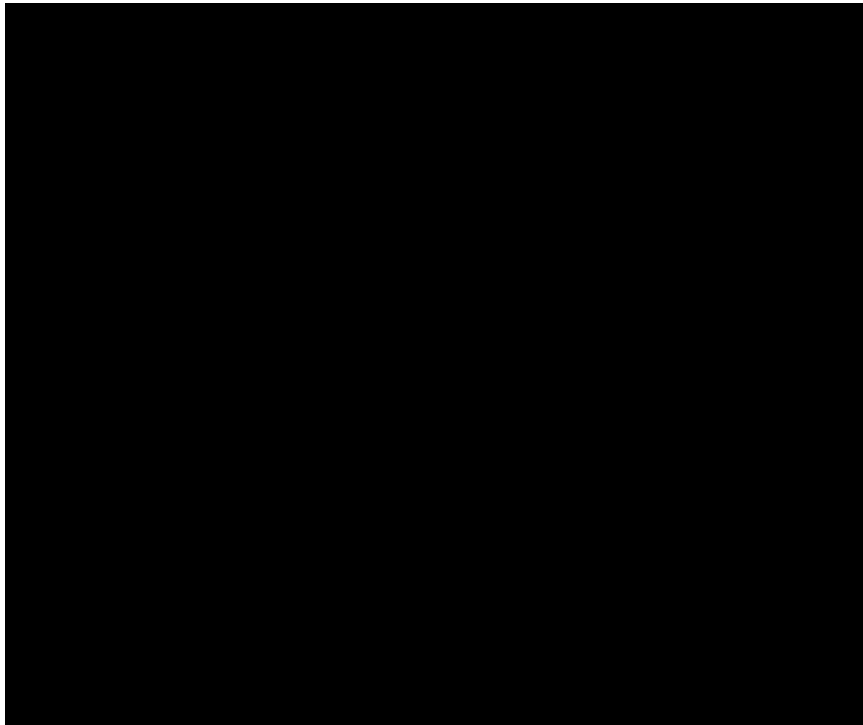
ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料交差 及び製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

ウラン脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 ■ / 個

第2.5.7.3.2-29図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（ウラン脱硝建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-29図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン脱硝建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (BA-W0231, G0232, Y0101, Y0102)

第2.5.7.3.2-29図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン脱硝建屋))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

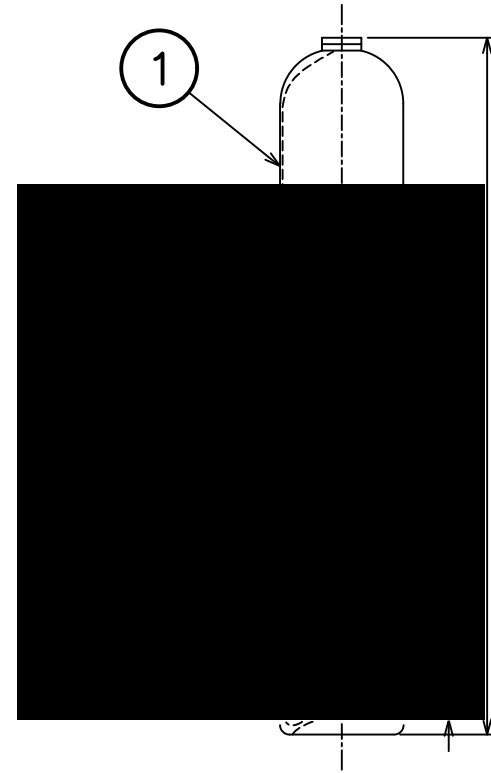
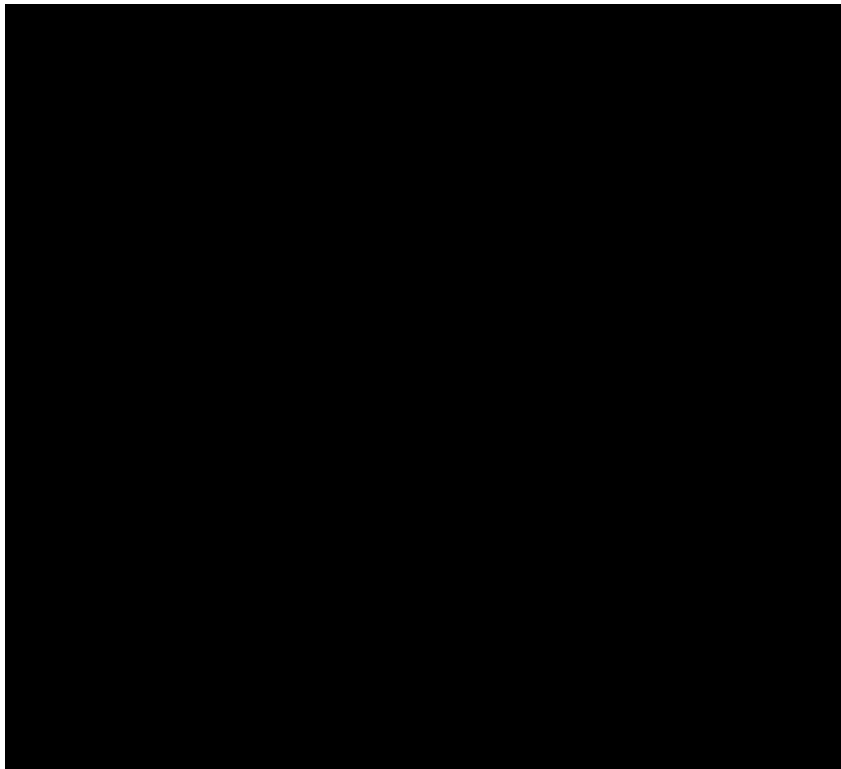
ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 ■ / 個

第2.5.7.3.2-30図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（ウラン脱硝建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-30図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン脱硝建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (BA-W0231, G0232, Y0101, Y0102)

第2.5.7.3.2-30図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン脱硝建屋))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

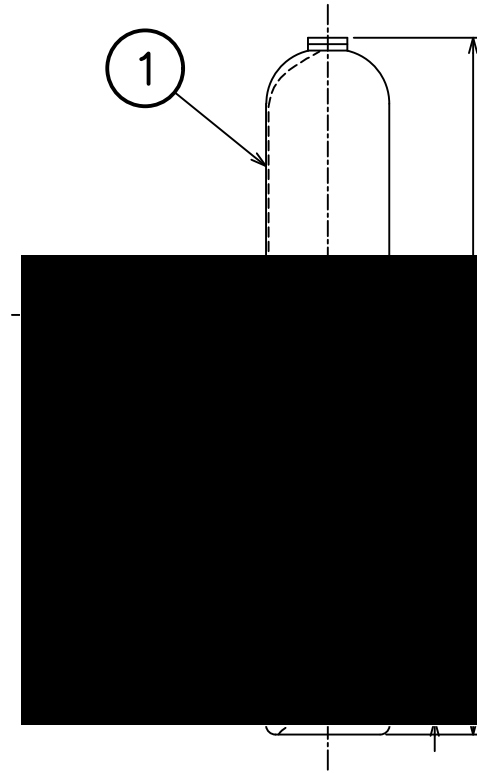
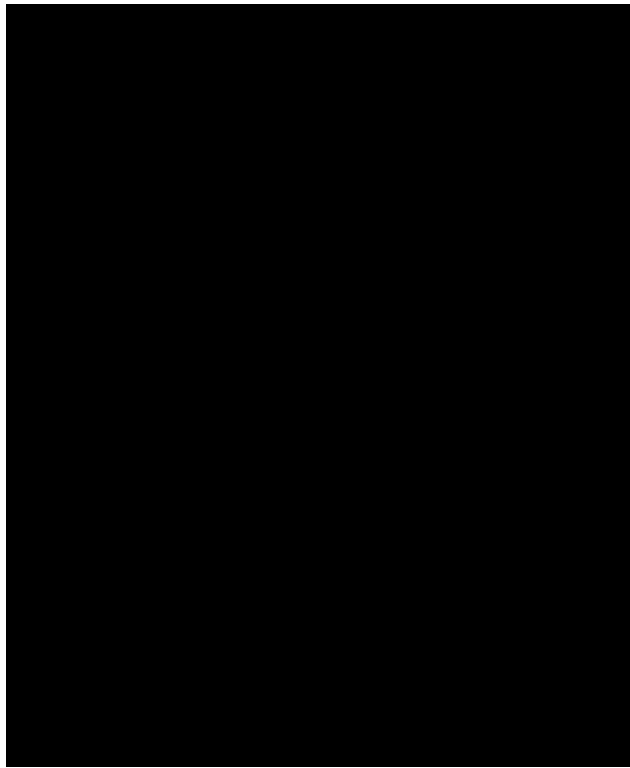
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 [redacted] /個

第2.5.7.3.2-31図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-31図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-31図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

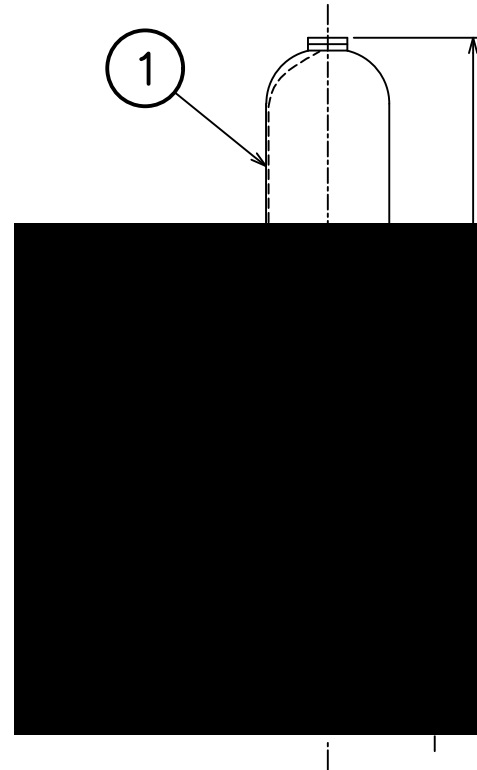
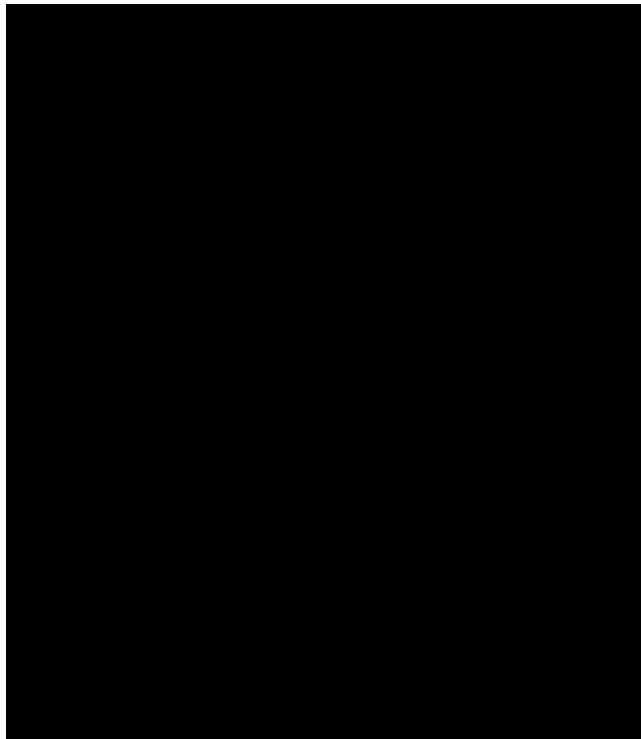
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 [redacted] /個

第2.5.7.3.2-32図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-32図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-32図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

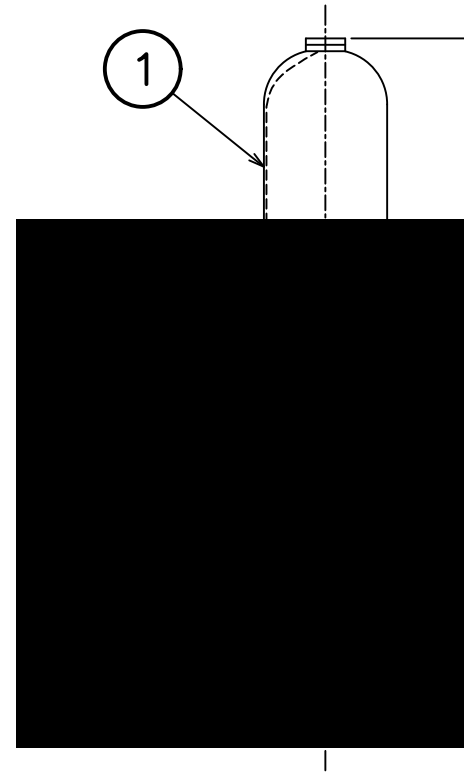
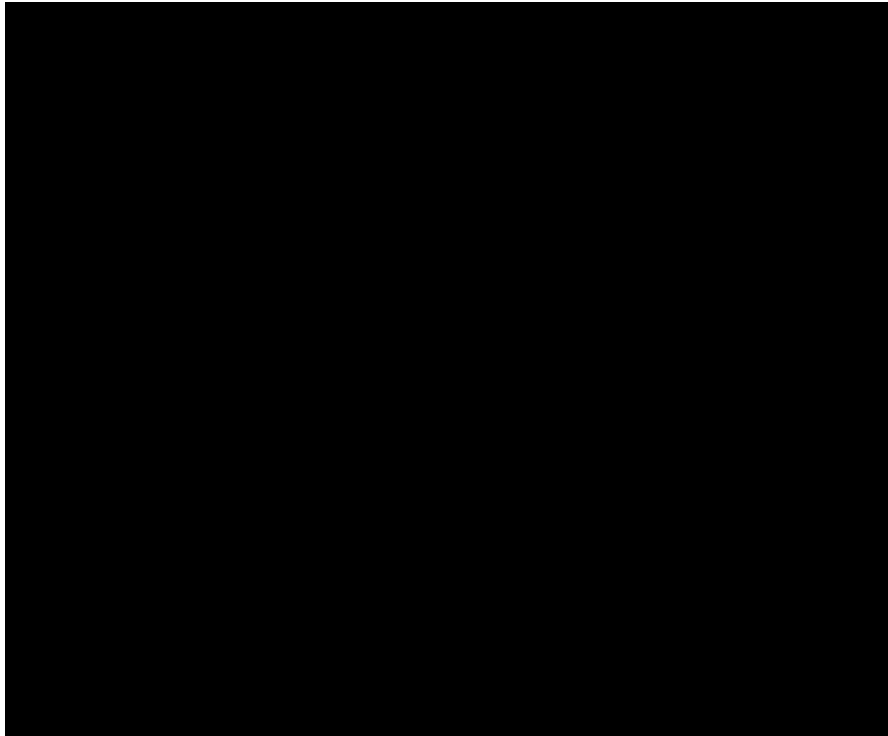
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] /個

第2.5.7.3.2-33図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その3）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-33図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-33図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その3) 別紙2

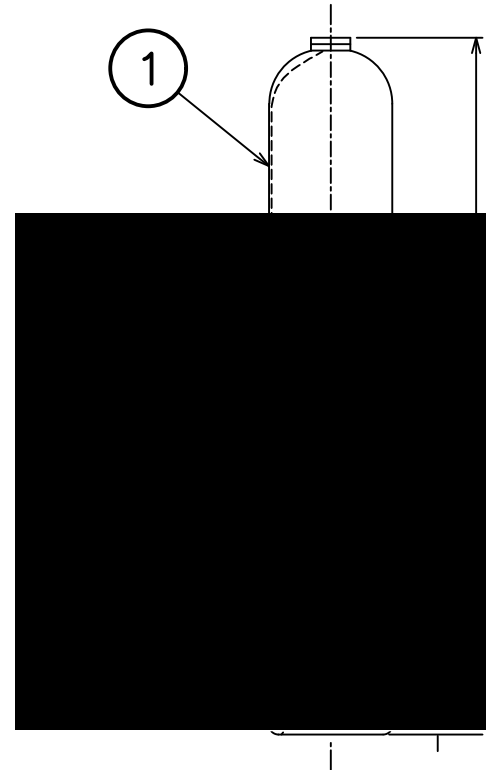
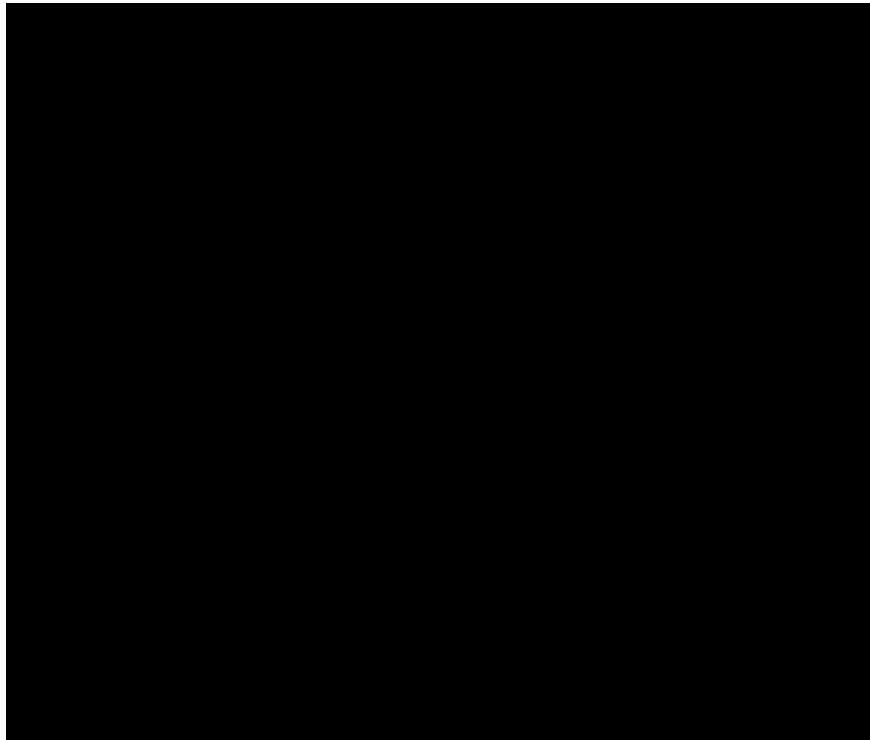
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [redacted] L/個

第2.5.7.3.2-34図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その4）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-34図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-34図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その4) 別紙2

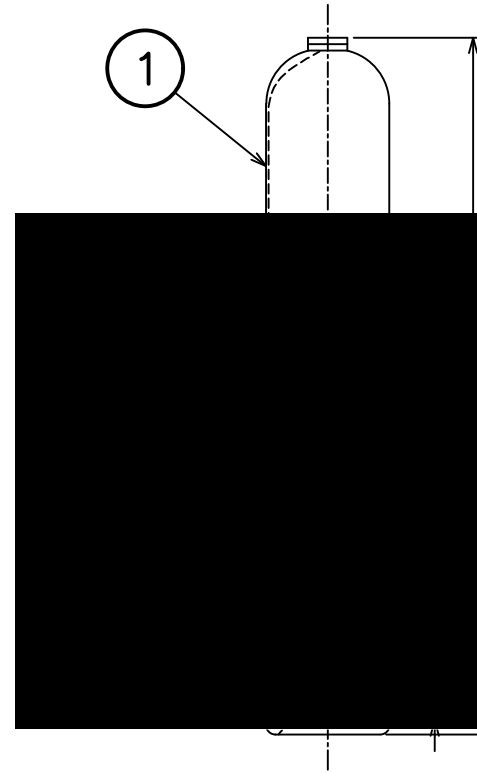
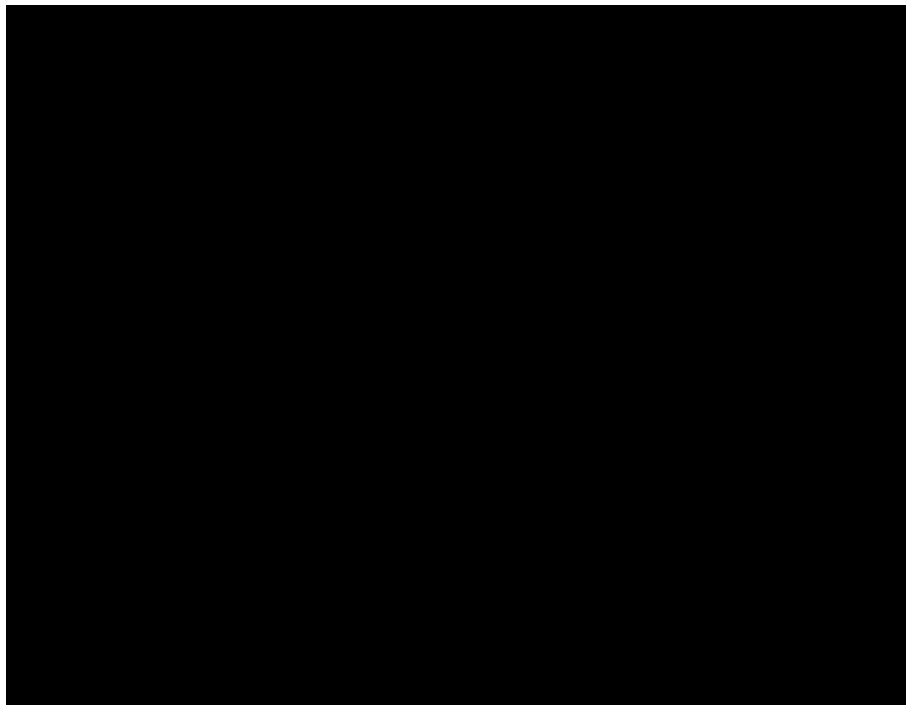
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] L/個

第2.5.7.3.2-35図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その5）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-35図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その5) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-35図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その5) 別紙2

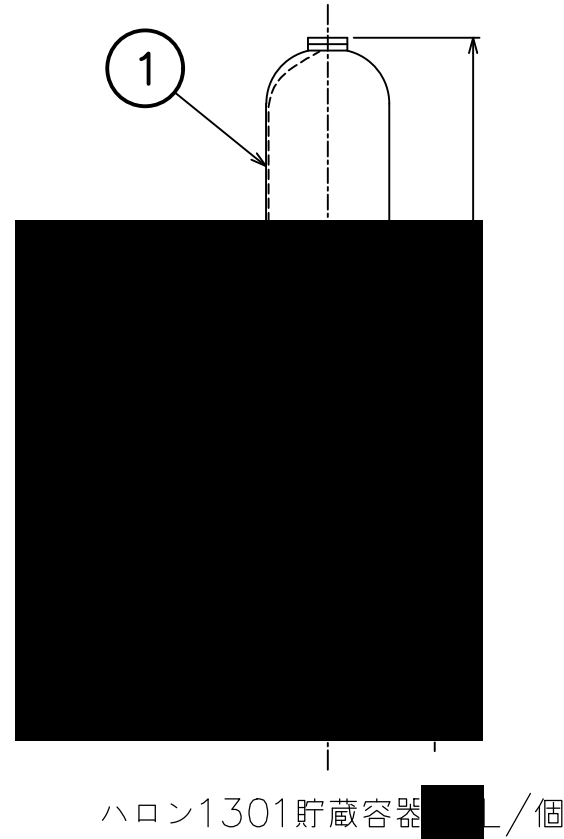
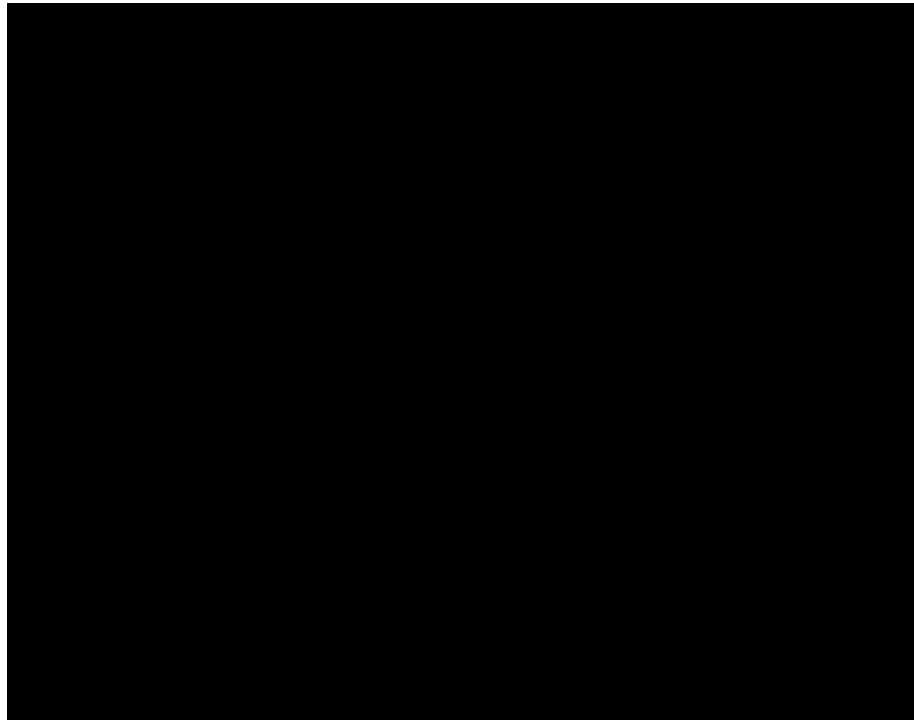
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



第2.5.7.3.2-36図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その6）
（単位：mm）

第2.5.7.3.2-36図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その6) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-36図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その6) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

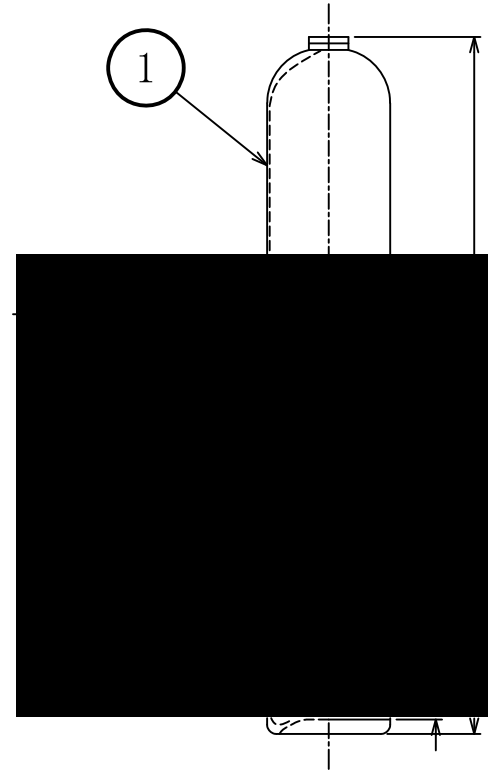
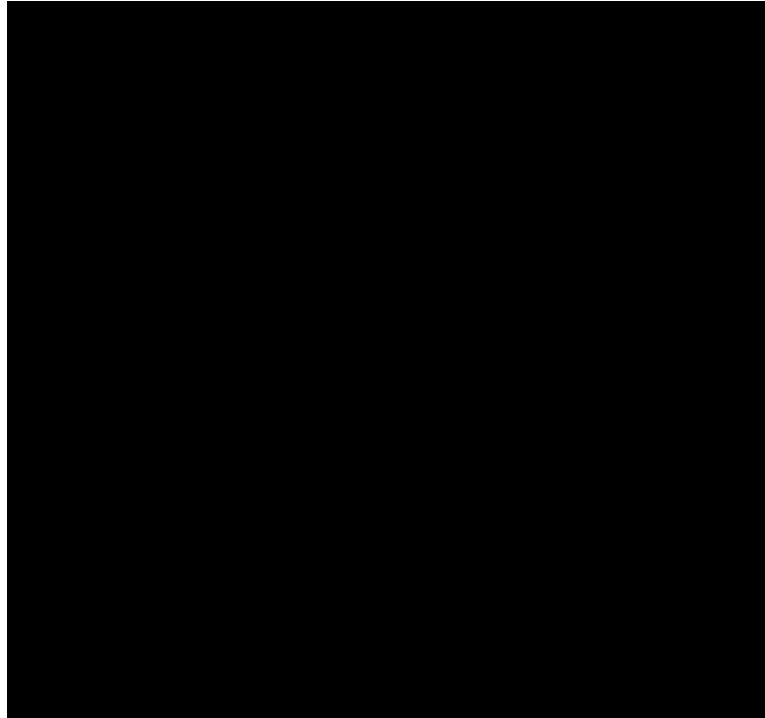
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-37図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-37図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-37図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

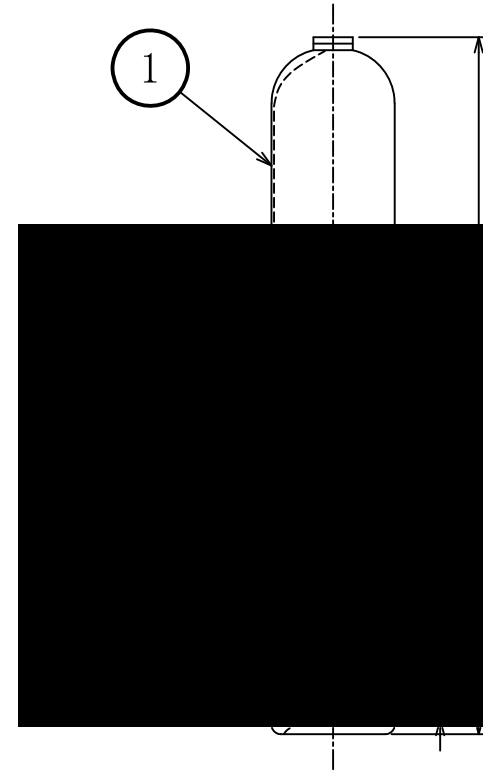
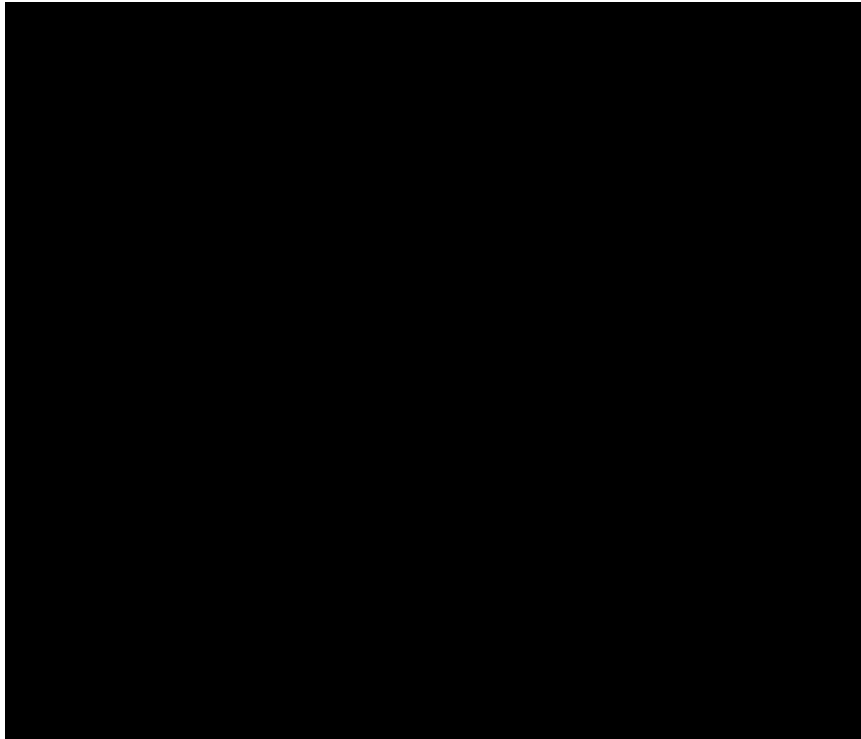
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 [redacted] L/個

第2.5.7.3.2-38図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-38図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-38図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その2) 別紙2

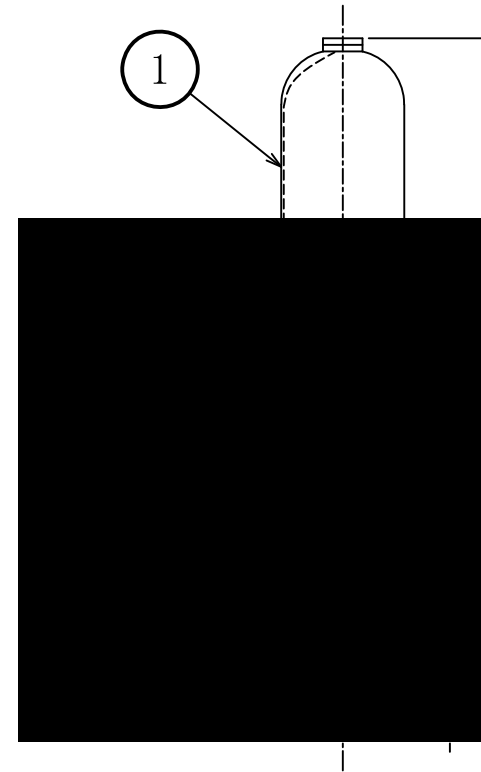
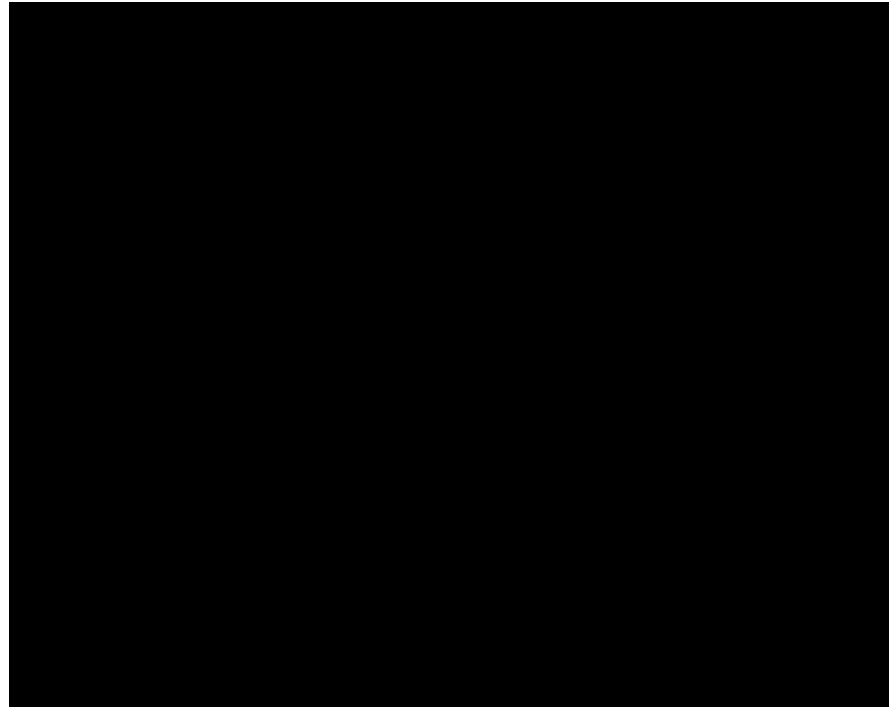
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 L/個

第2.5.7.3.2-39図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋））（その3）

（単位：mm）

脱硝 A

第2.5.7.3.2-39図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-39図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

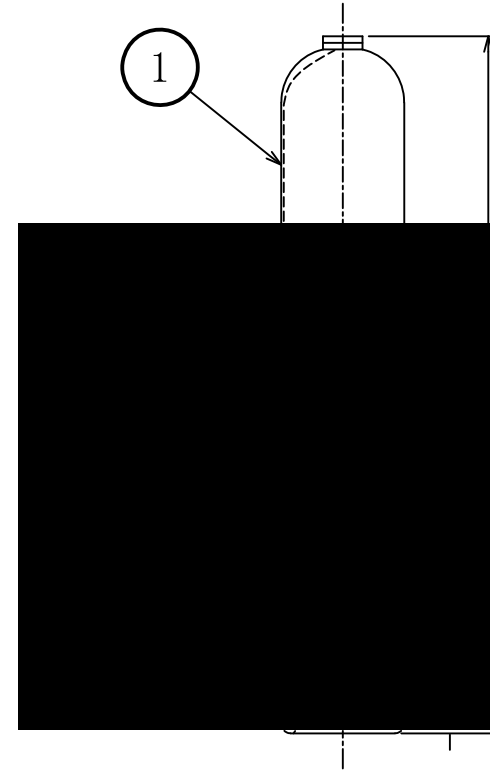
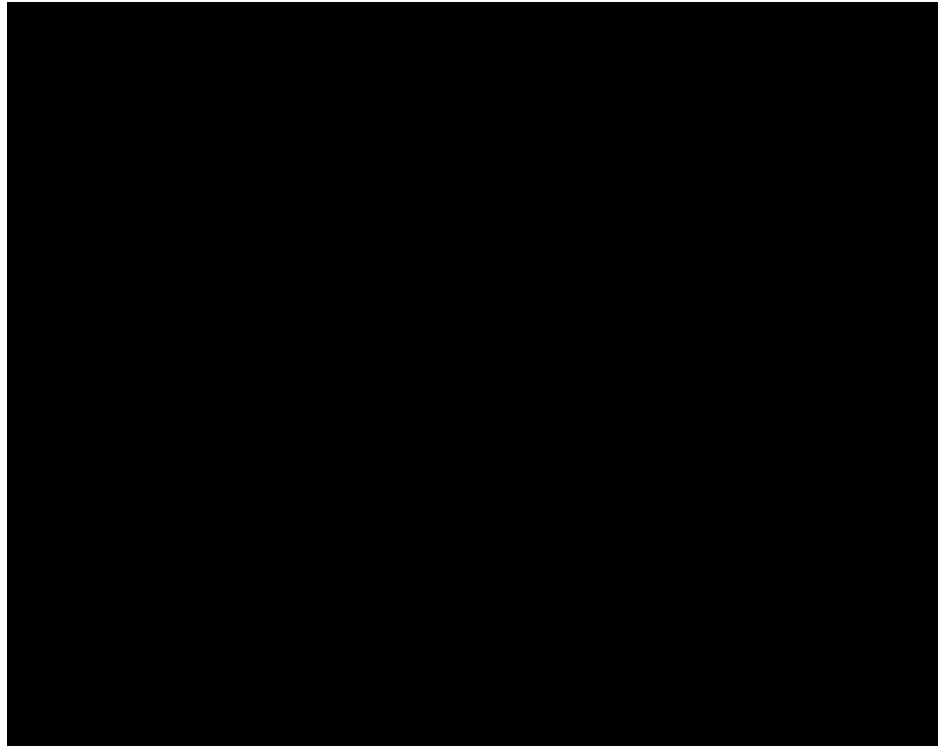
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



ハロン1301貯蔵容器 L/個

第2.5.7.3.2-40図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋））（その4）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-40図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]
ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-40図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋))(その4) 別紙2

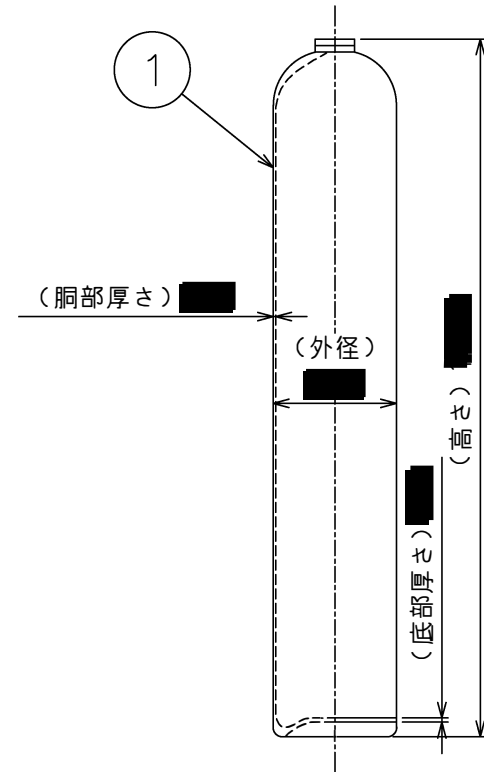
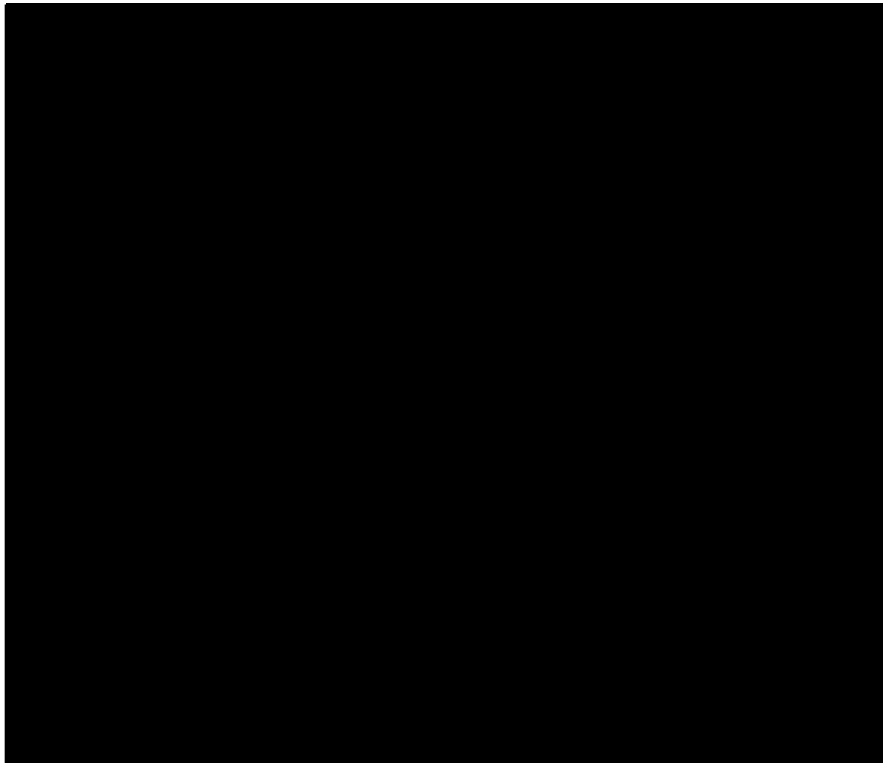
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

非常用電源建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-41図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（非常用電源建屋））（その1）

（単位：mm）

安コ A

第2.5.7.3.2-41図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(非常用電源建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (GA-W0103, W0104, W0105, W0106, W0203, W0204)

第2.5.7.3.2-41図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(非常用電源建屋))(その1) 別紙2

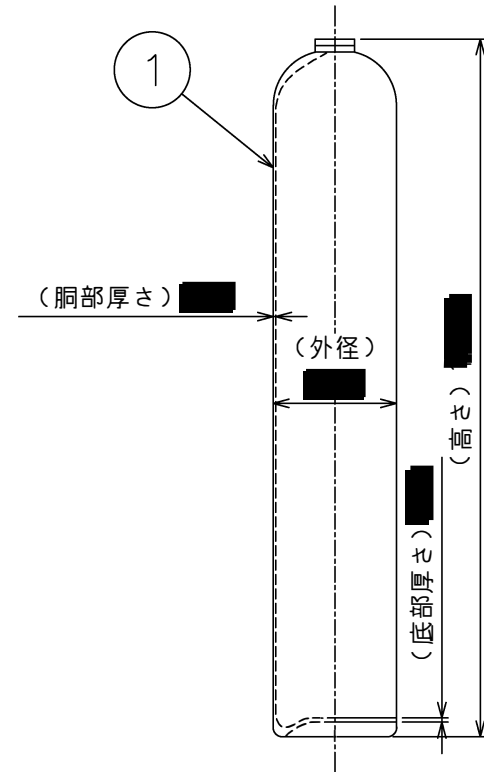
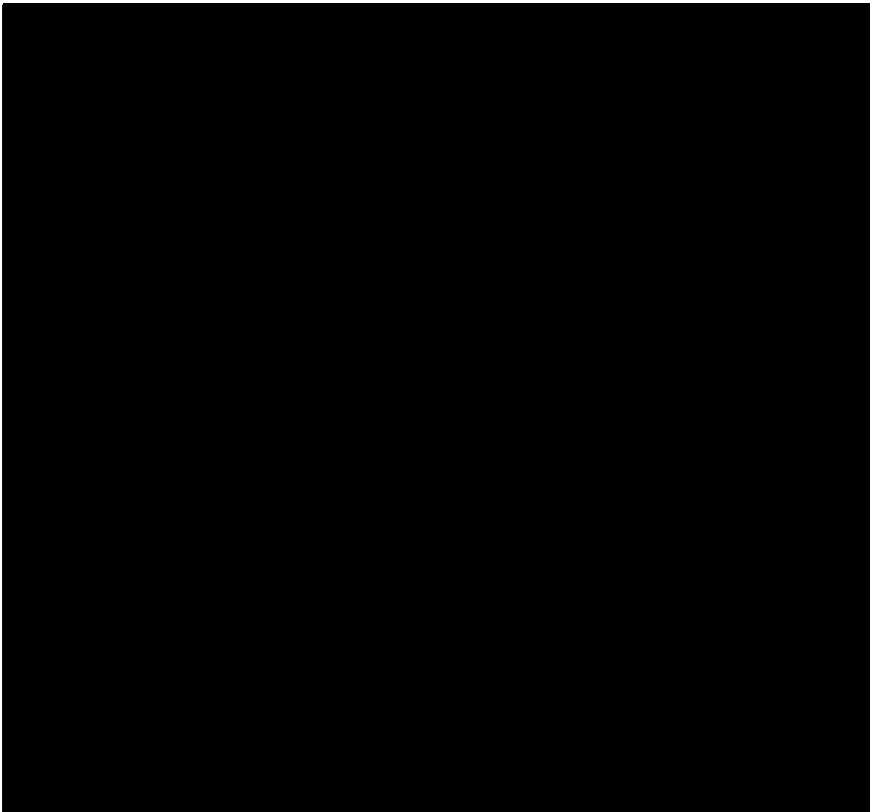
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

非常用電源建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-42図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（非常用電源建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-42図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(非常用電源建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (GA-W0103, W0104, W0105, W0106, W0203, W0204)

第2.5.7.3.2-42図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(非常用電源建屋))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

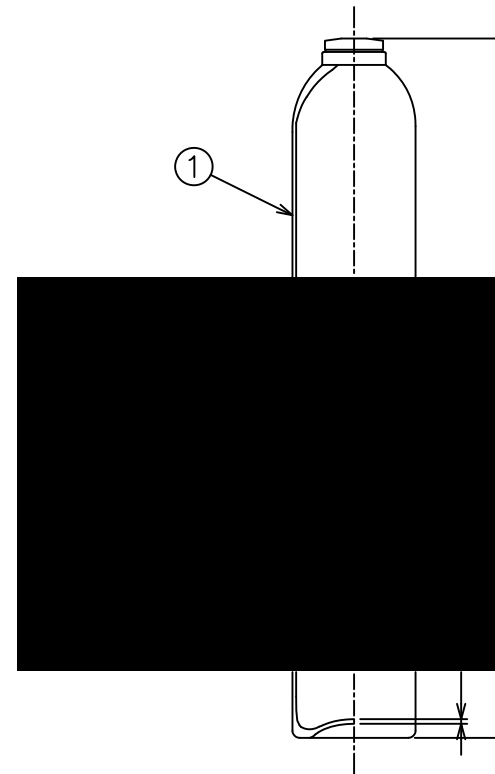
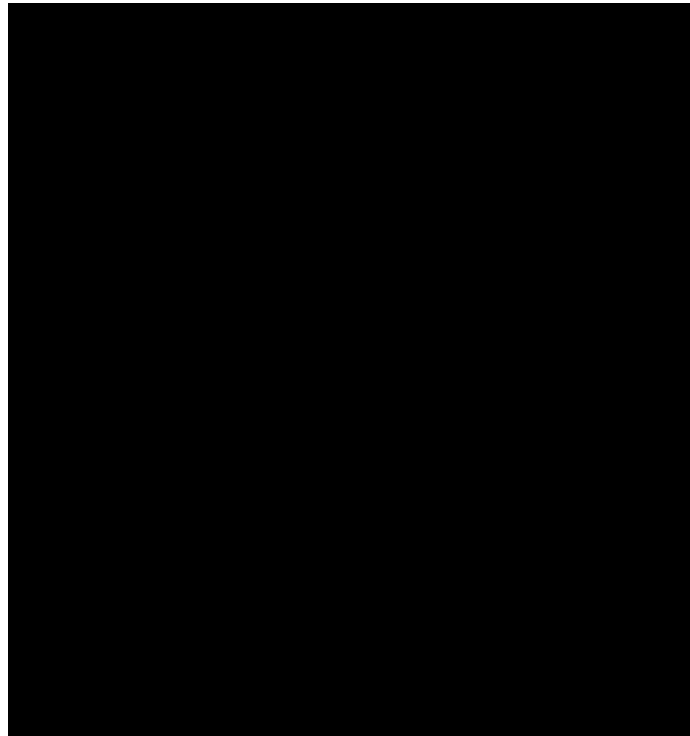
ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

ガ固 A



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] / 個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-43図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (高レベル廃液ガラス固化建屋)) (その1)

第2.5.7.3.2-43図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-43図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その1) 別紙2

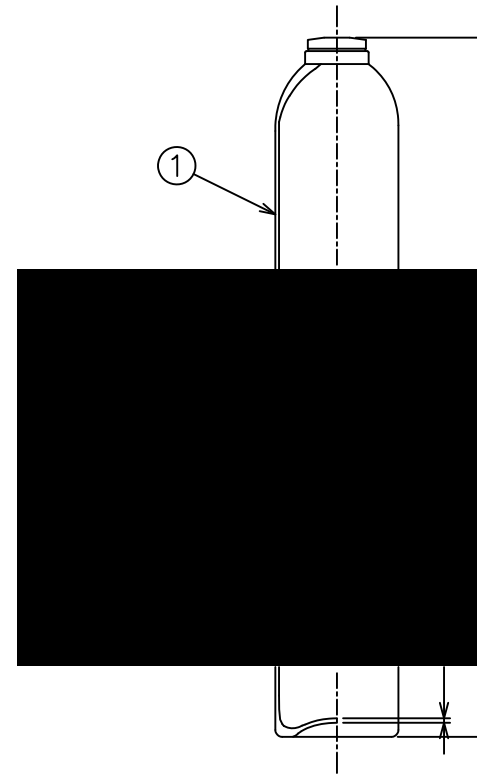
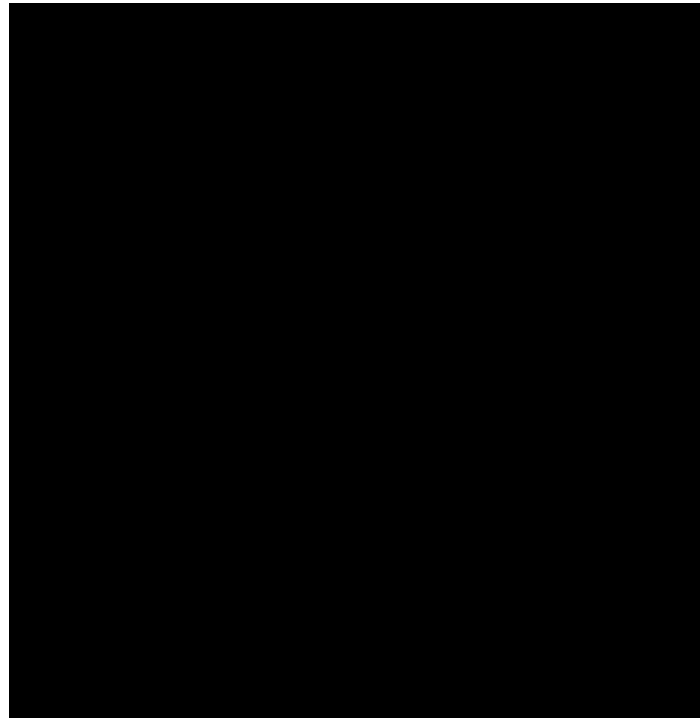
公差表 (公称値の許容範囲)


ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器  /個

(単位：mm)

第2.5.7.3.2-44図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（高レベル廃液ガラス固化建屋））（その2）

第2.5.7.3.2-44図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED], 排風機A, B [REDACTED], 排風機A, B [REDACTED]
ハロン 1301 貯蔵容器-1 [REDACTED]
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-44図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その2) 別紙2

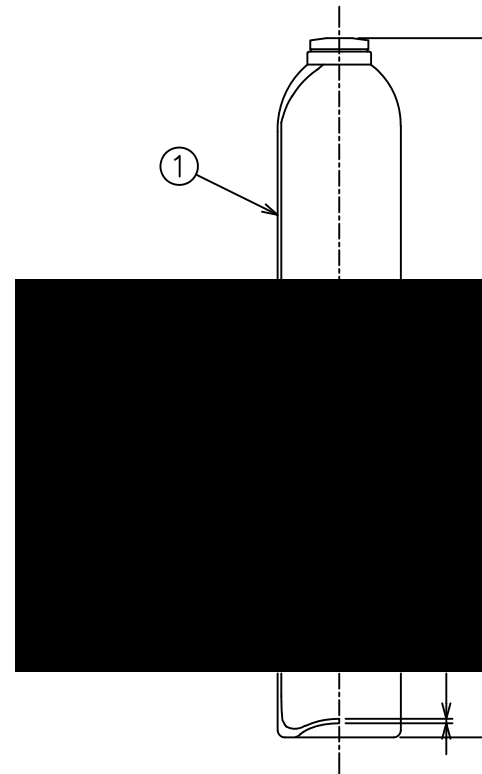
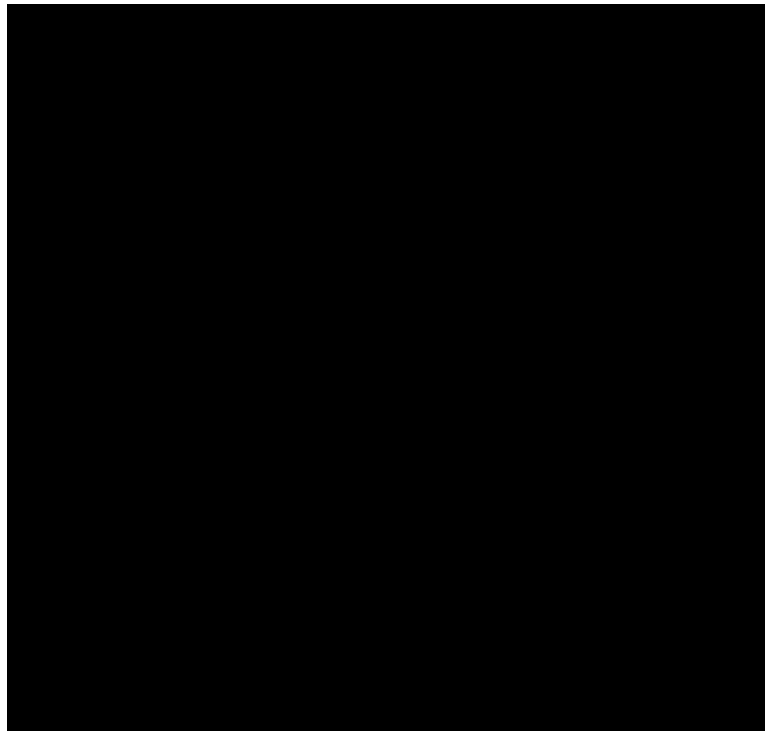
公差表 (公称値の許容範囲)


ハロン1301貯蔵容器 XXXXXXXXXX

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器  /個

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-45図

火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図

(ハロン1301貯蔵容器 (高レベル廃液ガラス固化建屋)) (その3)

第2.5.7.3.2-45図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED]
ハロン 1301 貯蔵容器 [REDACTED] 廃ガス洗浄塔ポンプA, B [REDACTED], 廃ガス洗浄塔ポンプ A, B [REDACTED]

第2.5.7.3.2-45図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その3) 別紙2

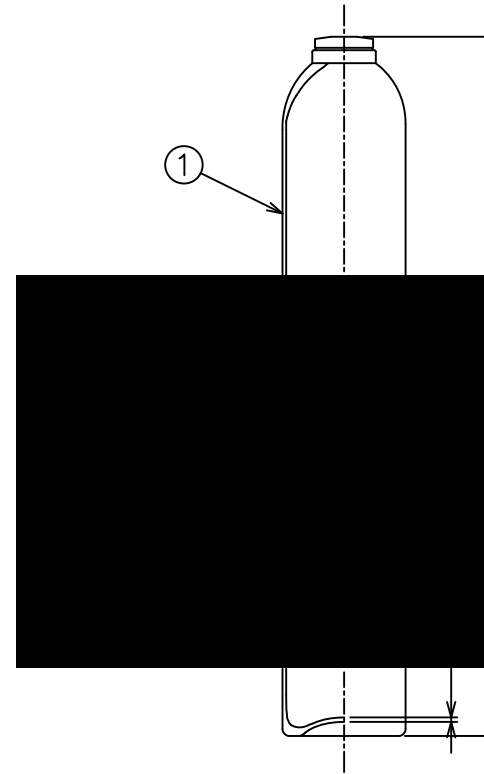
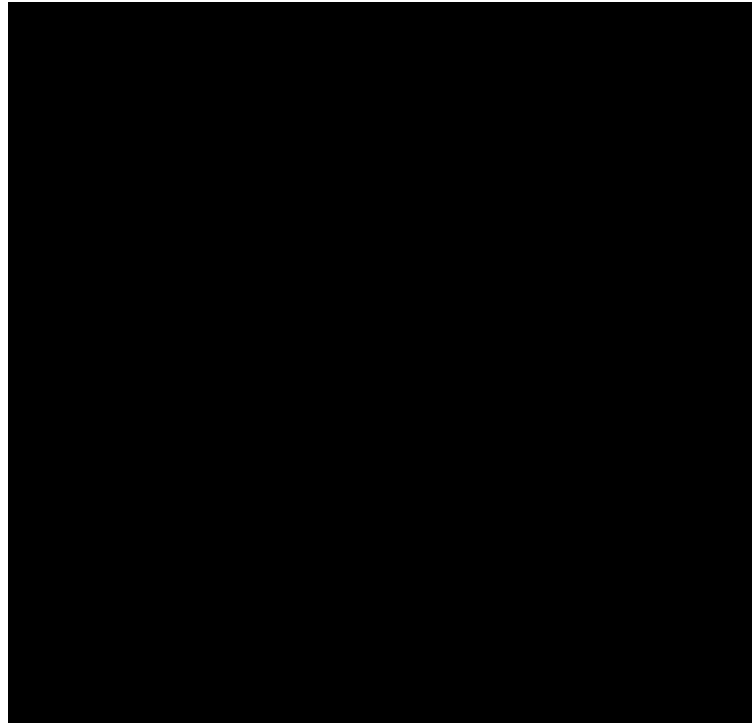
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [redacted] / 個

(単位: mm) 第2.5.7.3.2-46図
火災防護設備 (ハロゲン化物消火設備) の構造図
(ハロン1301貯蔵容器 (高レベル廃液ガラス固化建屋)) (その4)

第2.5.7.3.2-46図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

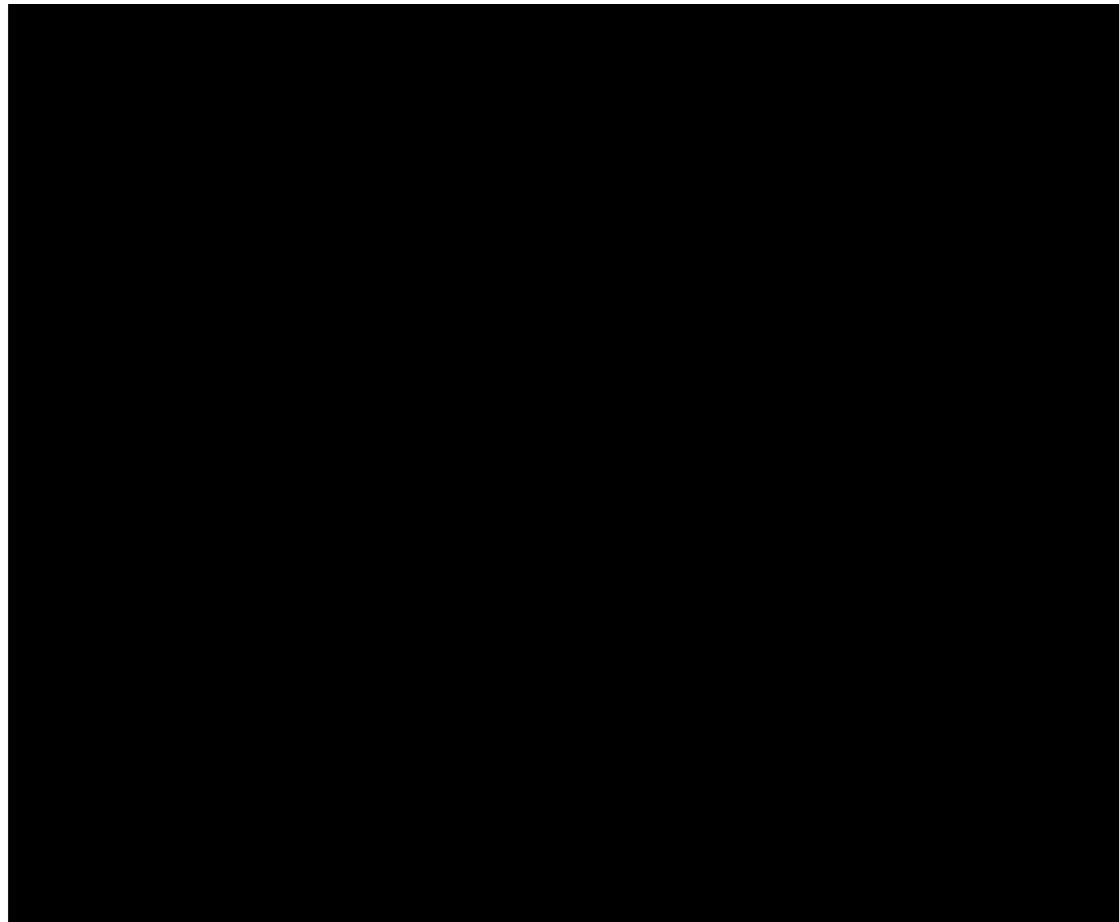
名称
ハロン 1301 貯蔵容器 [Redacted]
ハロン 1301 貯蔵容器-2 [Redacted]
ハロン 1301 貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-46図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋))(その4) 別紙2

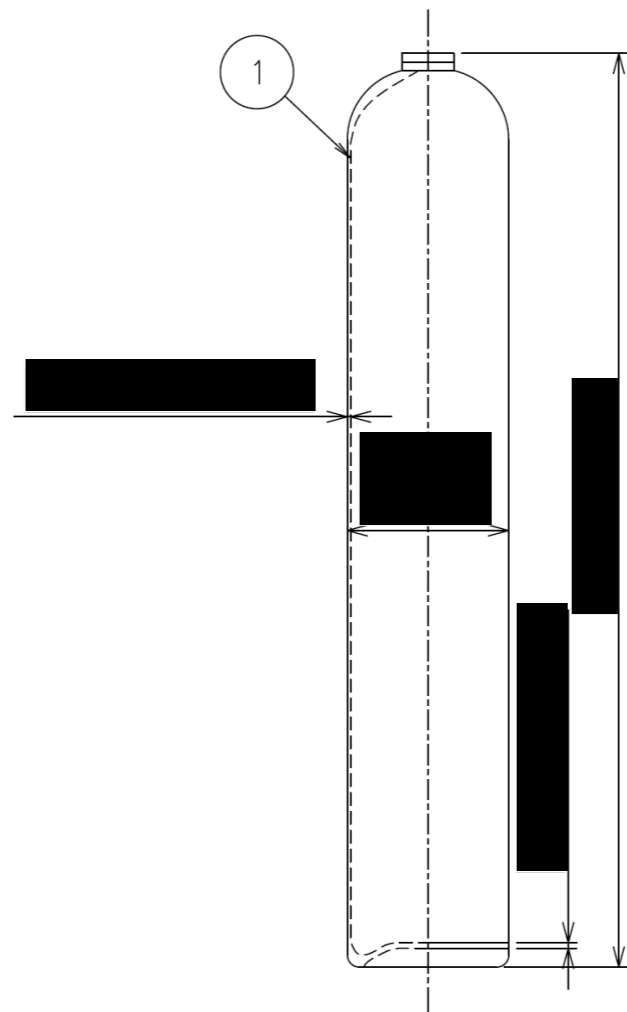
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 XXXXXXXXXX

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準



1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] L/個

(単位: mm)

第 2. 5. 7. 3. 2-47 図
 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図
 (ハロン 1301 貯蔵容器(緊急時対策建屋))(その 1)

第 2.5.7.3.2-47 図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン 1301 貯蔵容器(緊急時対策建屋))(その 1) 別紙 1

名称一覧表

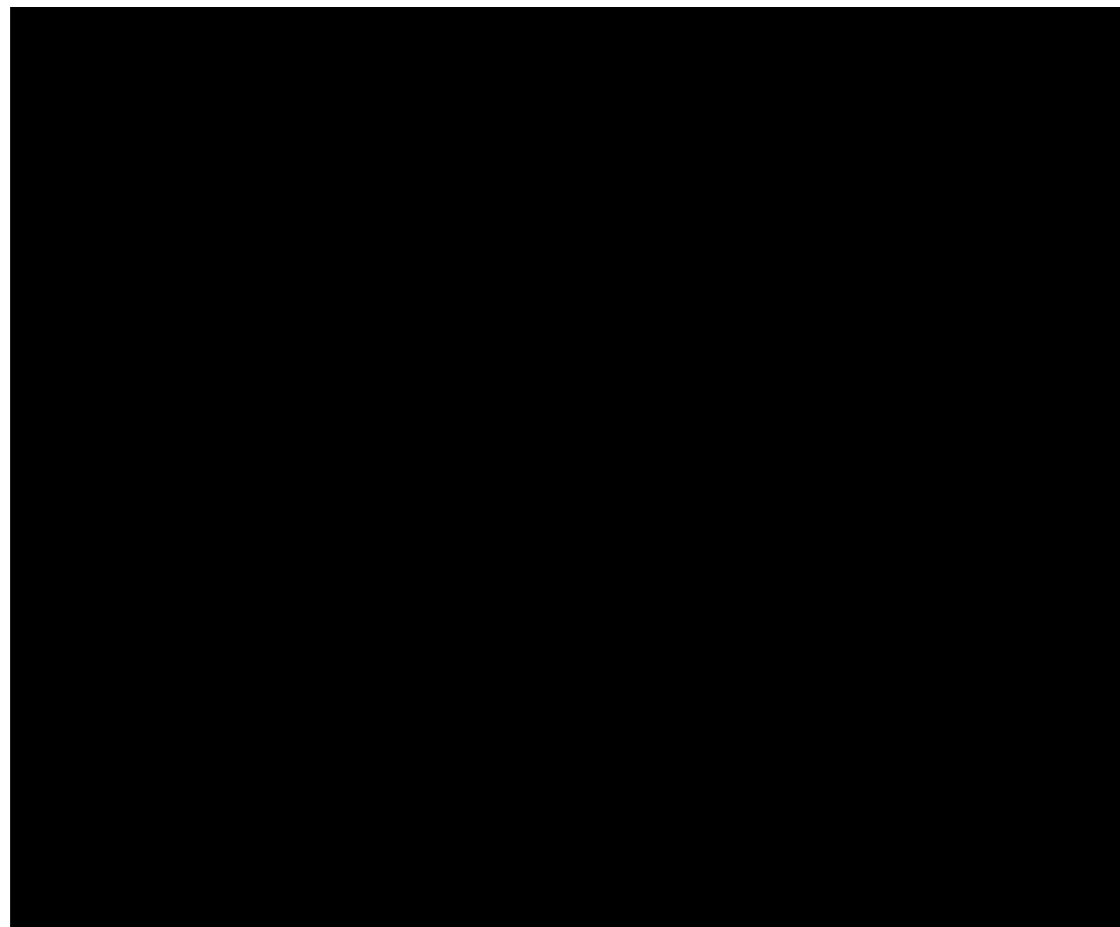
名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (AZ-W0103, W0104, W0303, W0304, W0321, W0322, W0323, W0324)
ハロン 1301 貯蔵容器 (AZ-W0150)

第 2.5.7.3.2-47 図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン 1301 貯蔵容器(緊急時対策建屋))(その 1) 別紙 2

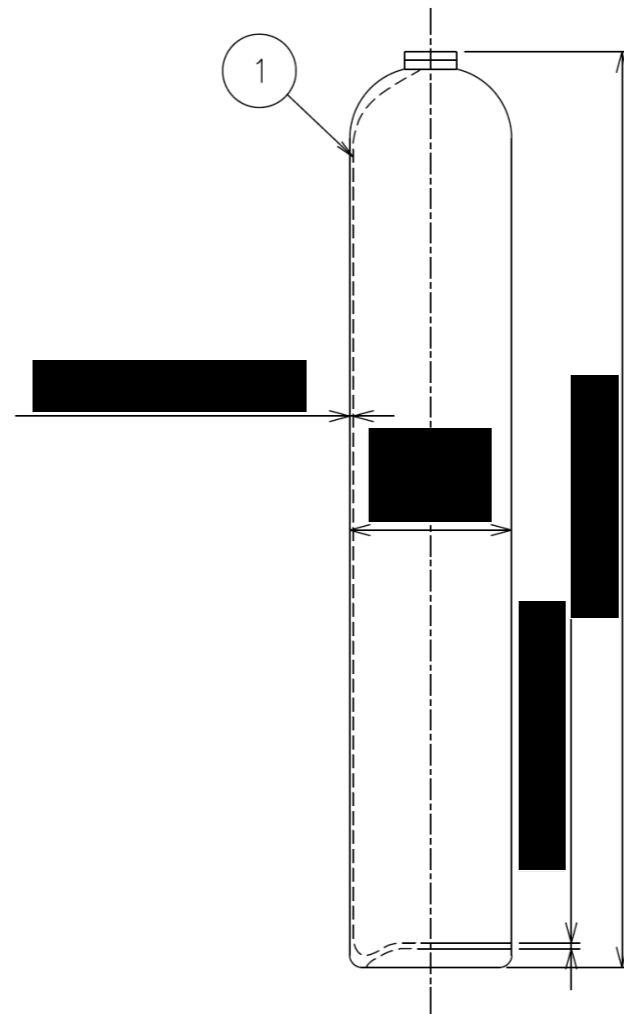
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準



1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] L / 個

(単位: mm)

第 2.5.7.3.2-48 図
 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図
 (ハロン 1301 貯蔵容器(緊急時対策建屋))(その 2)

第 2.5.7.3.2-48 図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン 1301 貯蔵容器(緊急時対策建屋))(その 2) 別紙 1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (AZ-W0103, W0104, W0303, W0304, W0321, W0322, W0323, W0324)
ハロン 1301 貯蔵容器 (AZ-W0147 床下, W0151)
ハロン 1301 貯蔵容器 (AZ-W0150)

第 2.5.7.3.2-48 図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図 (ハロン 1301 貯蔵容器(緊急時対策建屋))(その 2) 別紙 2

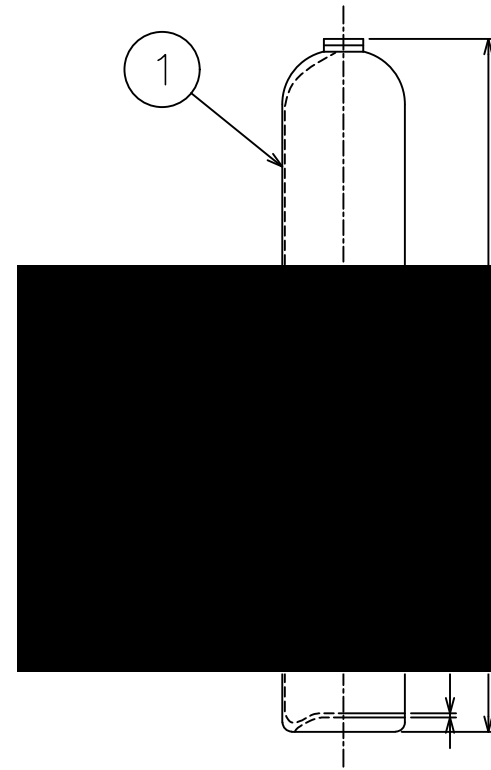
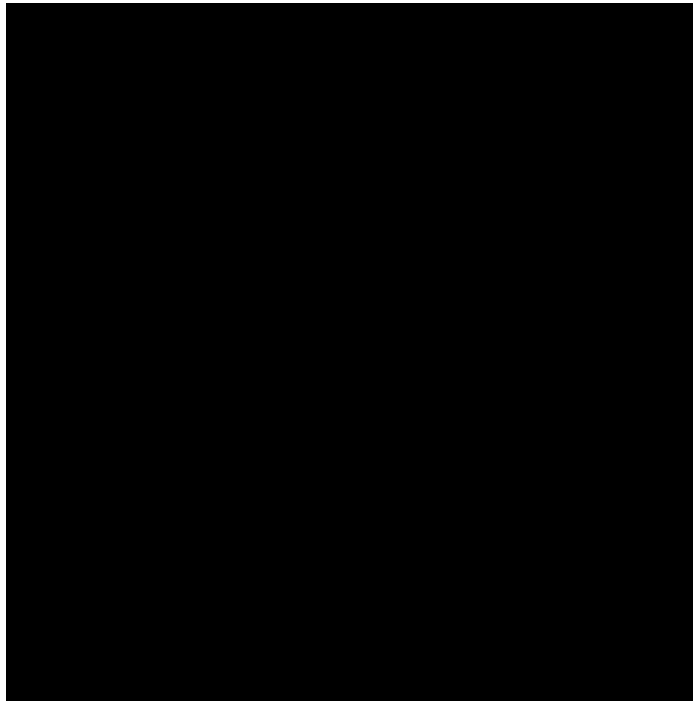
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-49図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備（局所））の構造図
（単位：mm）（ハロン1301貯蔵容器（前処理建屋））

第2.5.7.3.2-49図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(局所))の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋)) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (インアクティブ廃液ポンプA, B [REDACTED])
ハロン1301貯蔵容器 (一般排水ピットポンプ [REDACTED])

第2.5.7.3.2-49図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(局所))の構造図 (ハロン1301貯蔵容器(前処理建屋)) 別紙2

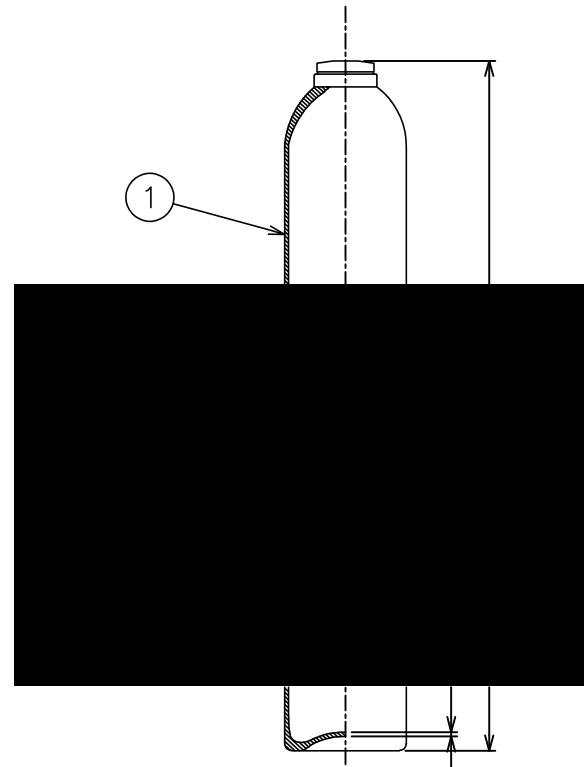
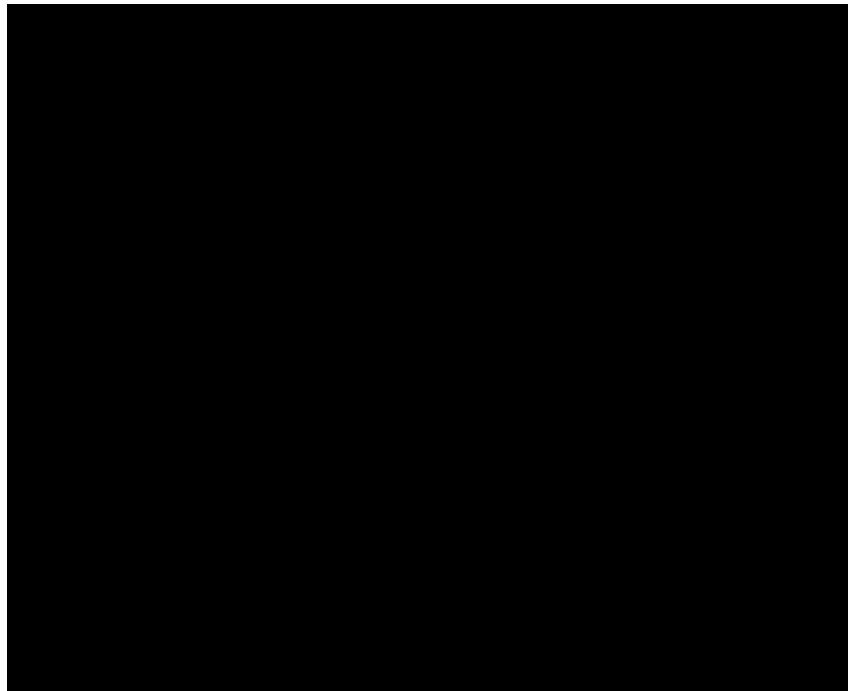
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器

第2.5.7.3.2-50図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備（局所））の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（精製建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-50図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(局所))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (常用冷水2ポンプA, B XXXXXXXXXX)

第2.5.7.3.2-50図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(局所))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その1) 別紙2

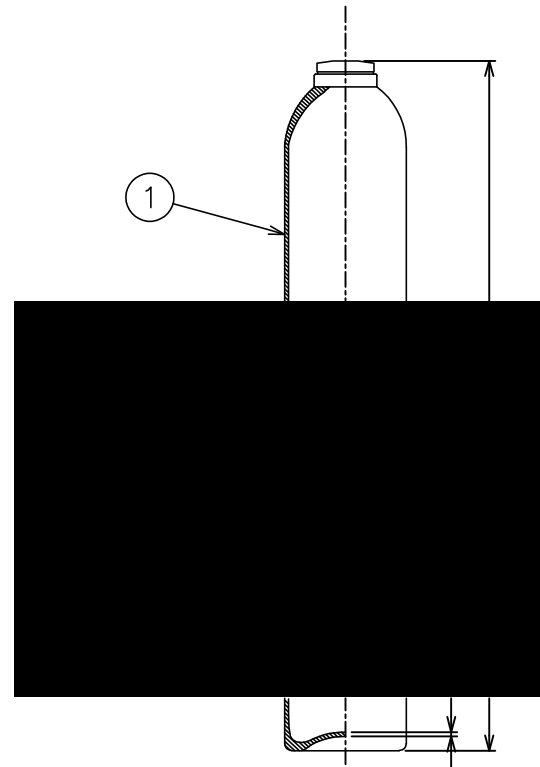
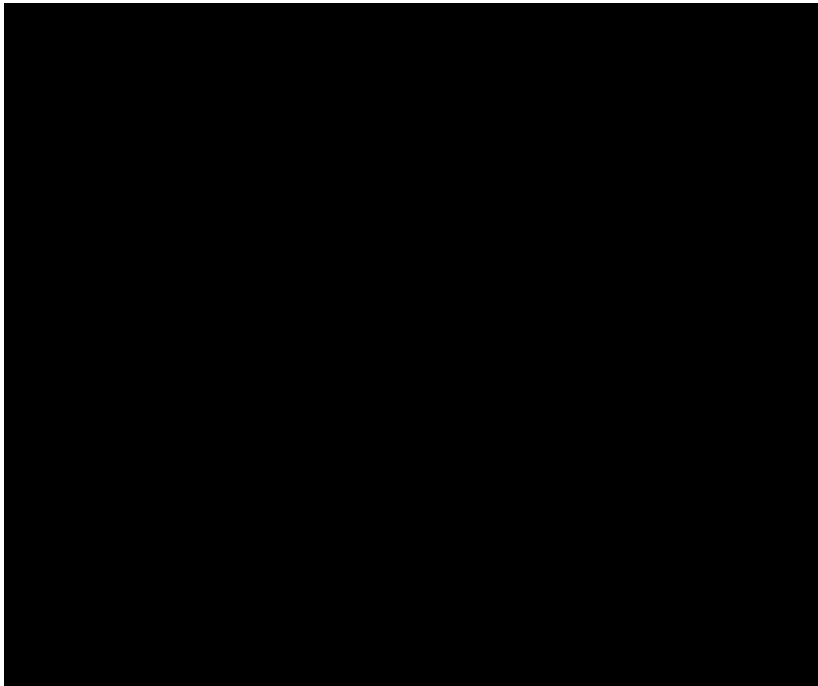
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

精製建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-51図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備（局所））の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（精製建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-51図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(局所))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (廃液中和槽ポンプA, E [REDACTED])

第2.5.7.3.2-51図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(局所))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(精製建屋))(その2) 別紙2

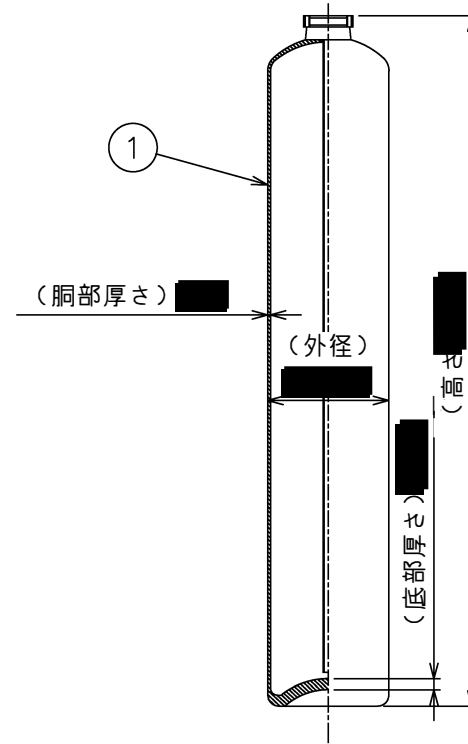
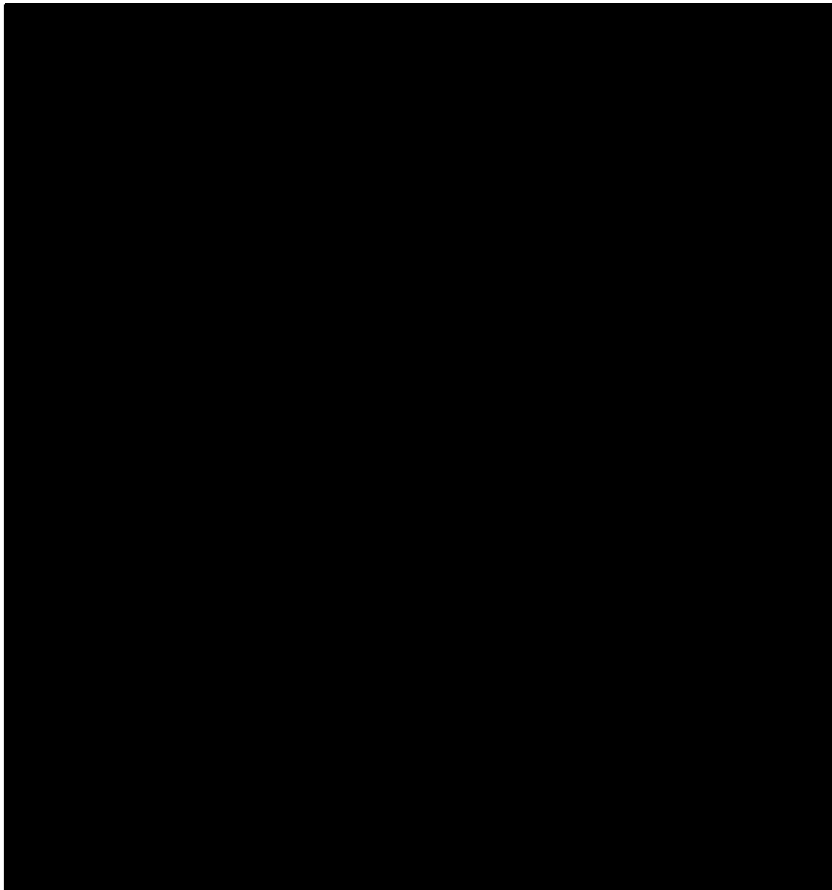
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-52図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備（床下））の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-52図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(床下))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0302 PCPS安全系Aピット)
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0302 PCPS安全系Bピット)

第2.5.7.3.2-52図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(床下))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その1) 別紙2

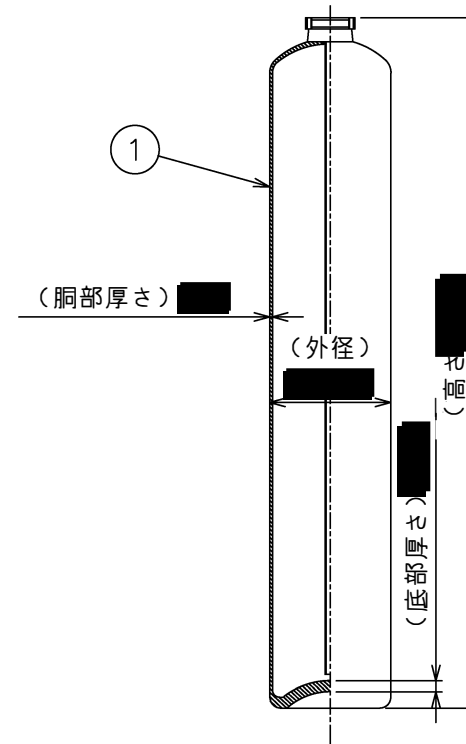
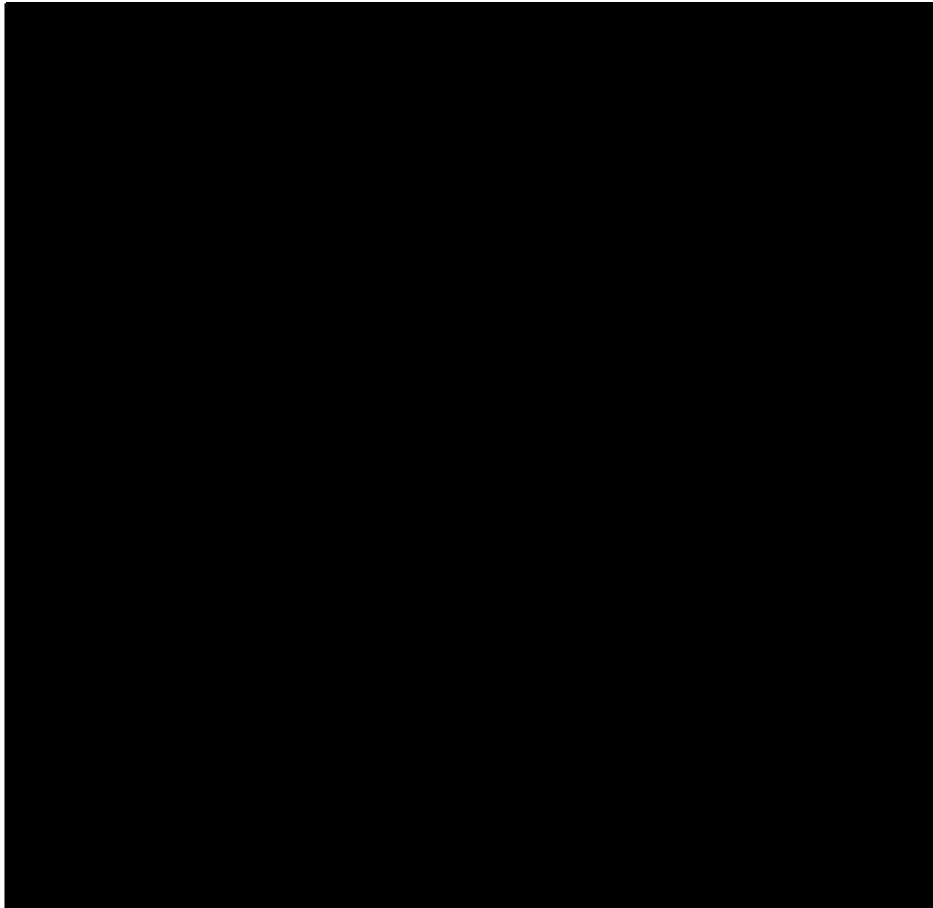
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		同上
底部厚さ		同上

制御建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-53図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備（床下））の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（制御建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-53図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(床下))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン1301貯蔵容器 (AG-W0302 北側生産系Nエリア, 南側生産系Nエリア, W0305 中央安全監視室床下フリーアクセスフロア)

第2.5.7.3.2-53図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(床下))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(制御建屋))(その2) 別紙2

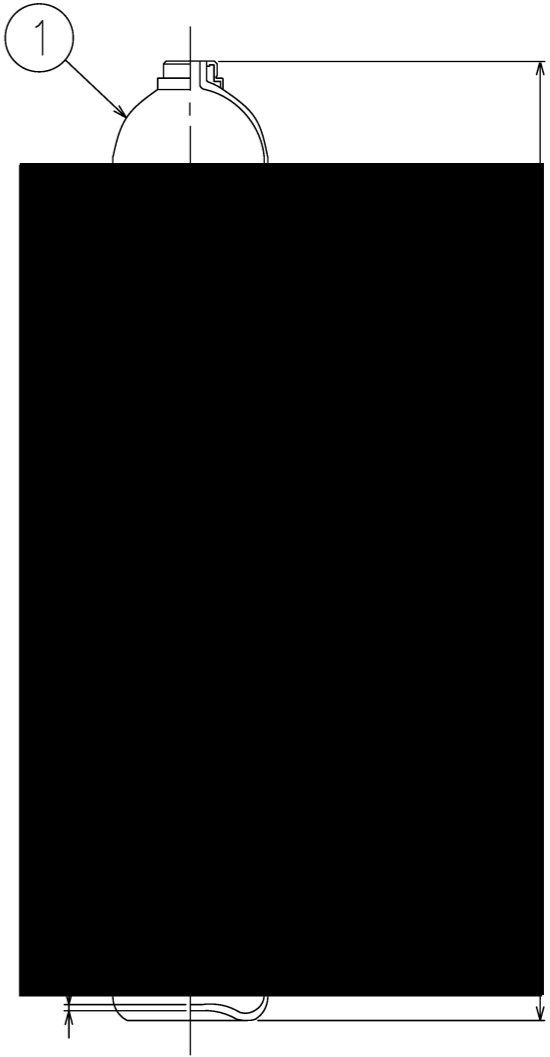
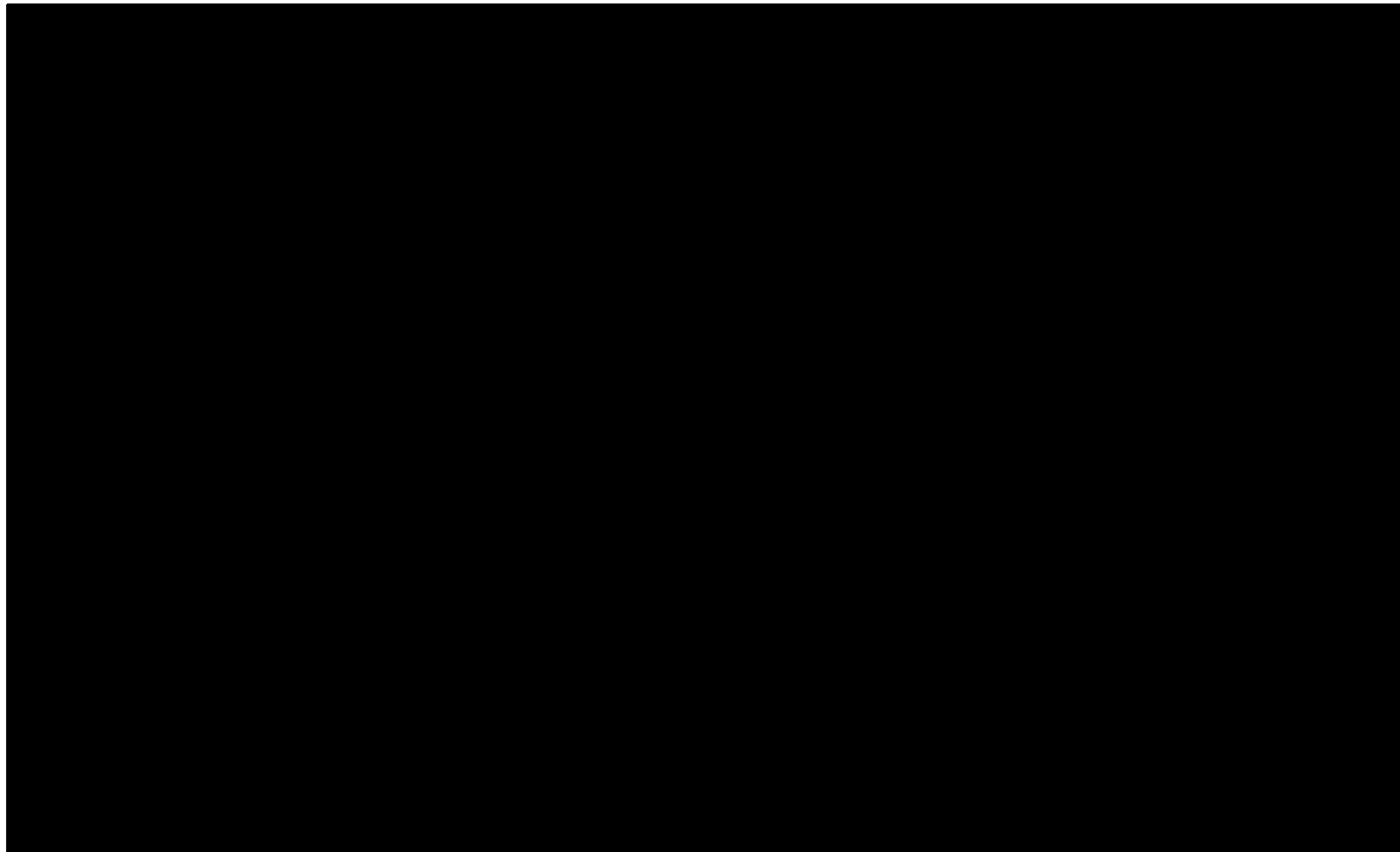
公差表 (公称値の許容範囲)

ハロン1301貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	■■■■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		同上
底部厚さ		同上

分離建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器

第2.5.7.3.2-54図
 火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図
 （二酸化炭素貯蔵容器（分離建屋））（その1）

（単位：mm）

分離 A

第2.5.7.3.2-54図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(分離建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 ()

第2.5.7.3.2-54図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(分離建屋))(その1) 別紙2

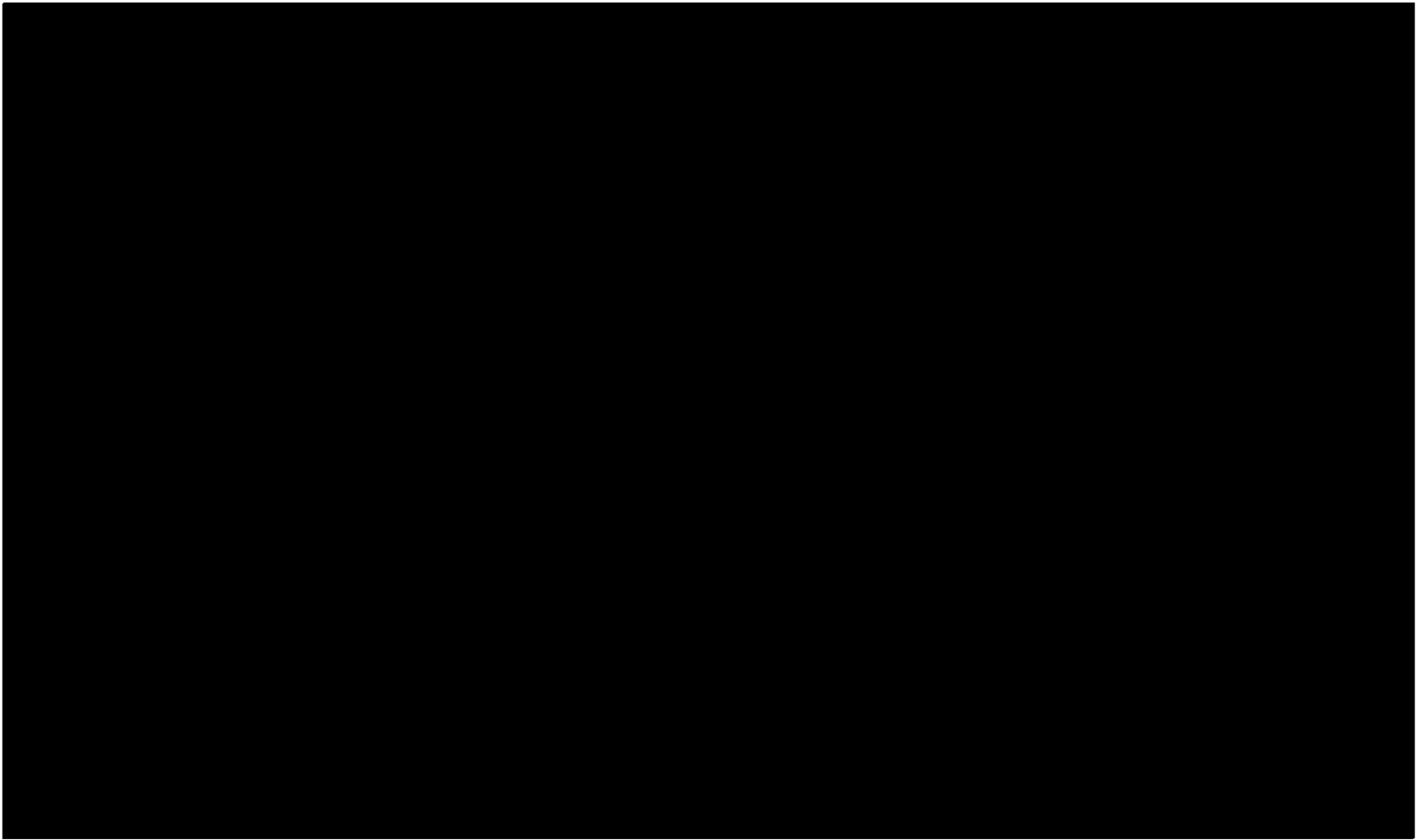
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器

第2.5.7.3.2-55図
 火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図
 （二酸化炭素貯蔵容器（分離建屋））（その2）

（単位：mm）

分離 A

第2.5.7.3.2-55図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(分離建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-55図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(分離建屋))(その2) 別紙2

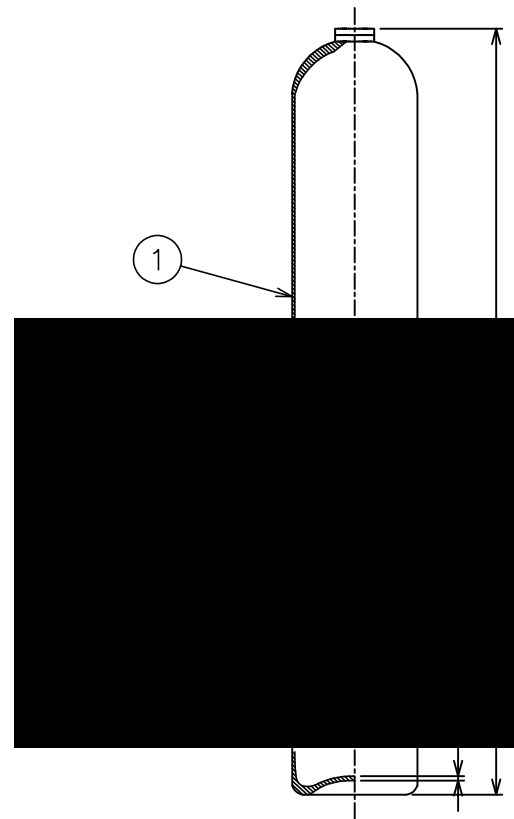
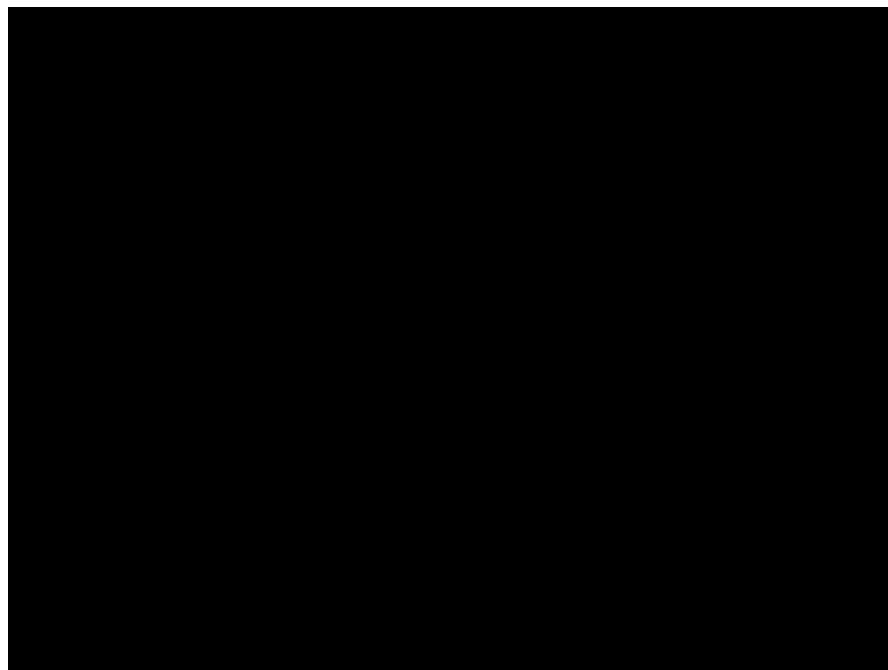
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器 [redacted] /個

第2.5.7.3.2-56図

火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図
（二酸化炭素貯蔵容器（精製建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-56図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(精製建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-56図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(精製建屋))(その1) 別紙2

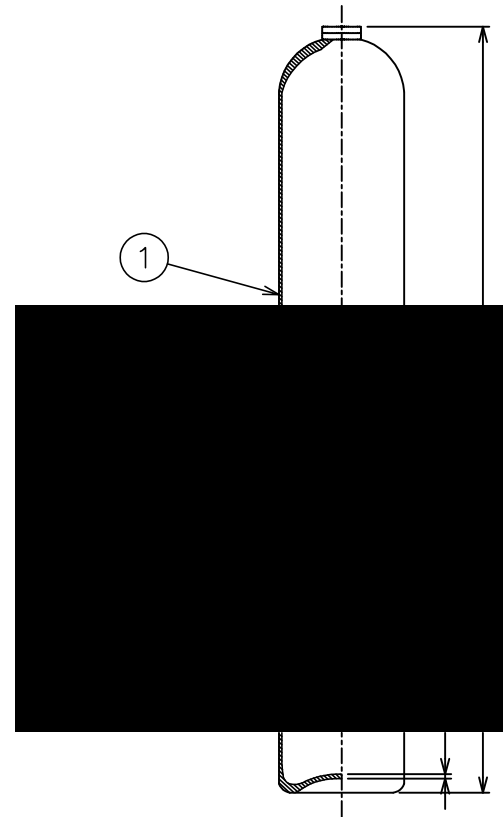
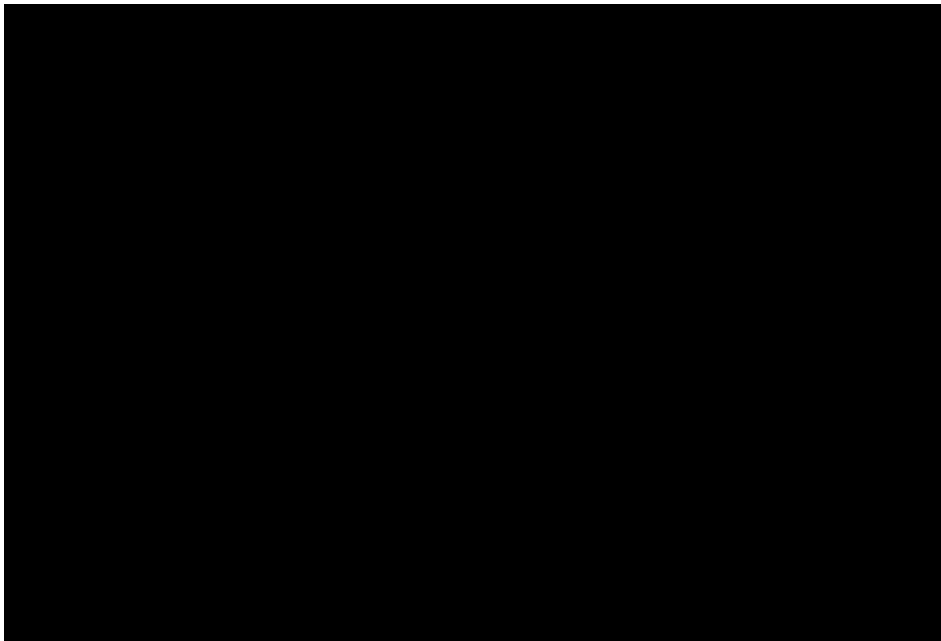
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器 XXXXXXXXXX / 個

第2.5.7.3.2-57図
火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図
（二酸化炭素貯蔵容器（精製建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-57図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(精製建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 [Redacted]

第2.5.7.3.2-57図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(精製建屋))(その2) 別紙2

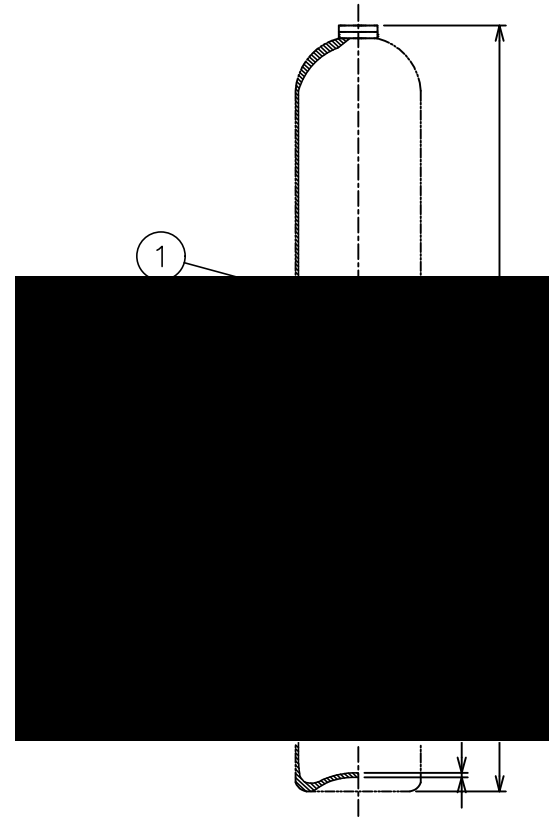
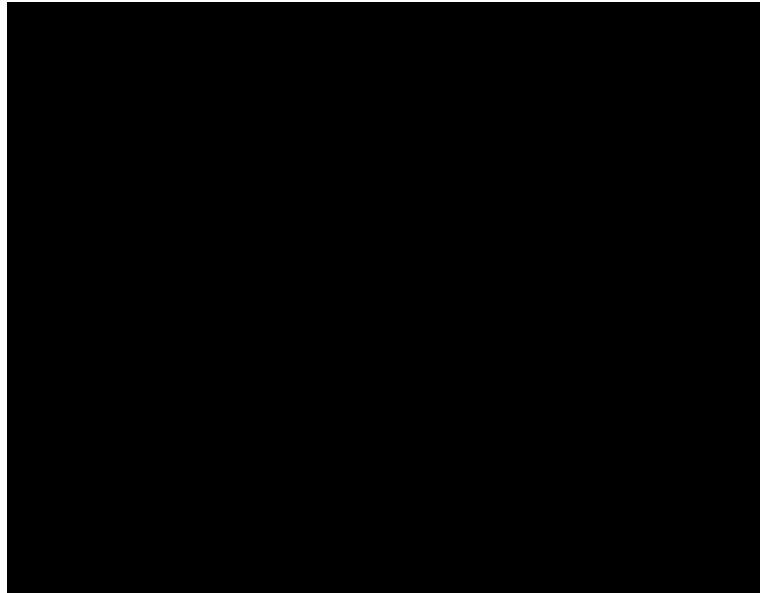
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-58図

火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図（二酸化炭素貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-58図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-58図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

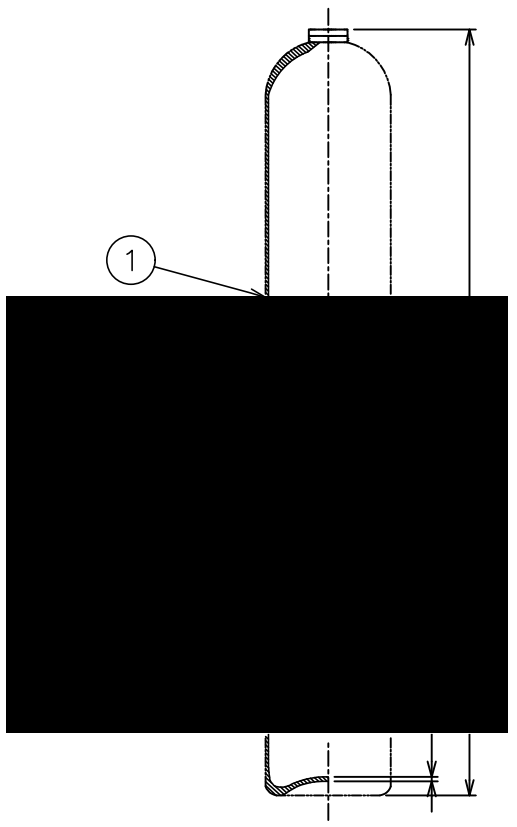
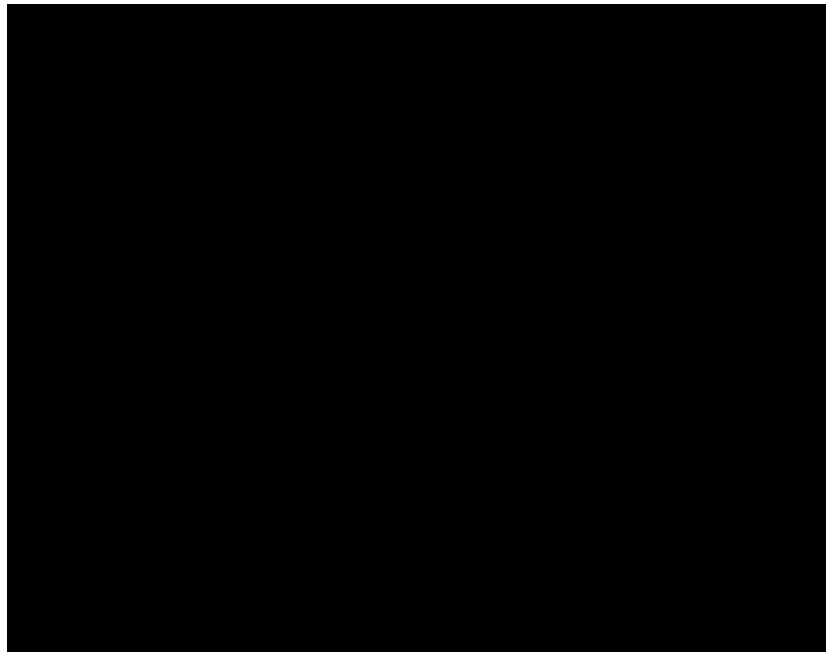
二酸化炭素貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

脱硝 A



二酸化炭素貯蔵容器 XXXXXXXXXX L/個

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-59図
 火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図（二酸化炭素貯蔵容器
 （ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その2）

第2.5.7.3.2-59図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器
(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 [REDACTED]

第2.5.7.3.2-59図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋))(その2) 別紙2

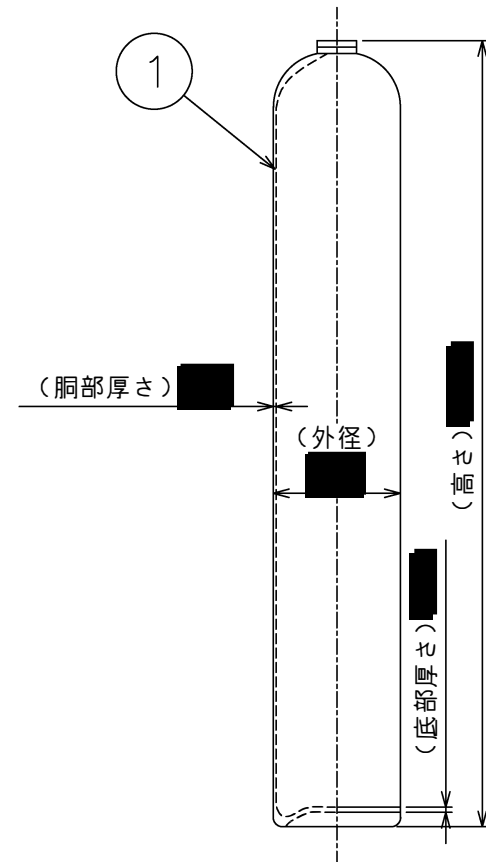
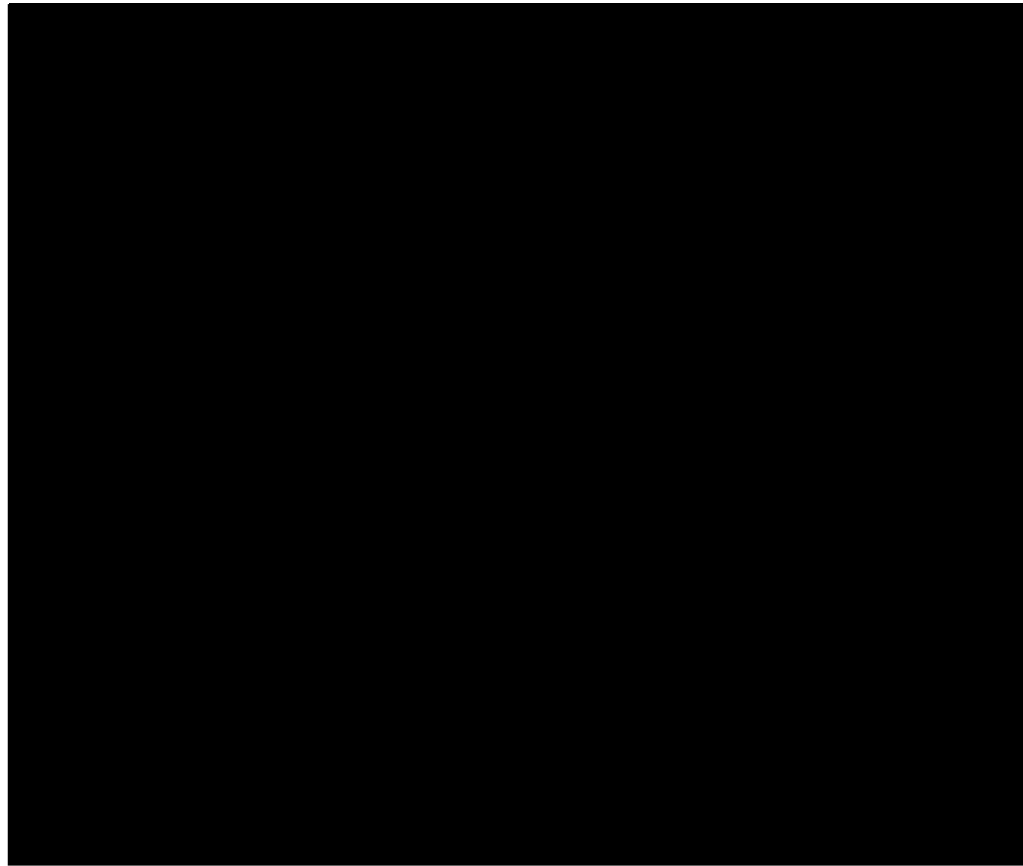
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

非常用電源建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器 ■ L / 個

第2.5.7.3.2-60図

火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図

（二酸化炭素貯蔵容器（非常用電源建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-60図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図 (二酸化炭素貯蔵容器
(非常用電源建屋)) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 (GA-W0101, W0108, W0201, W0205, W0301, W0302)

第2.5.7.3.2-60図 火火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図 (二酸化炭素貯蔵容器(非常用電源建屋)) 別紙2

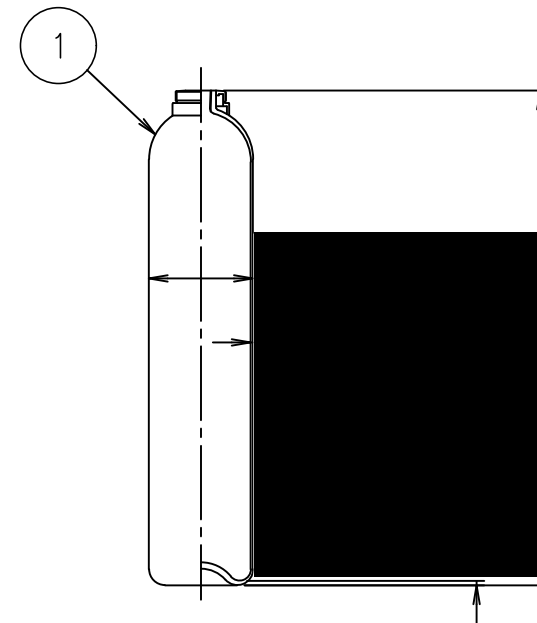
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器 ■■■L

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	■■■■	■■■■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-61図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その1）

第 2.5.7.3.2-61 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 1) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-床-1	NHC01-1/NKC-1	
①-床-2	ACC01-1/ALC01-1	
①-床-3	BCC01-2/BLC01-2/BSC01-1	
①-床-4	NCC41A-1/NLC41A-1/NSC41A-1	
①-床-5	NSC61-1	
①-床-6	NCA26A-1/NCA26B-1/NCA27-1/NSA26A-1/NSA26B-1/NSA27-1	
①-床-7	NCA28-1/NLA19-1/NSA28-1	
①-床-8	AL105-1/AL106-1/AL107-1/AL108-1/NC151-1/NL128-1	
①-床-9	NC102BK1-1/NC102BK2-1/NC102BK3-1	
①-床-10	NC102CK-1/NS103K-1	
①-床-11	NC202A-1/NC202B-1	
①-床-12	NC202BK-1/NL228-1	
①-床-13	NC213-2/NL213-2/NS213-2	
①-床-14	NC229A-1/NL229A-1/NS229A-1	
①-床-15	NC238A-1/NC238B-1/NC239-1	
①-床-16	NL201A-1	
①-床-17	NC208A-1/NC208B-1	
①-床-18	NC210-1/NS210-1	
①-床-19	NL204BK-1	
①-床-20	NL208-1	
①-床-21	NC324-1/NS324-1	
①-床-22	NL303K1-1/NL303K2-1/NL303K3-1	
①-床-23	NL324-1/NL325-1	

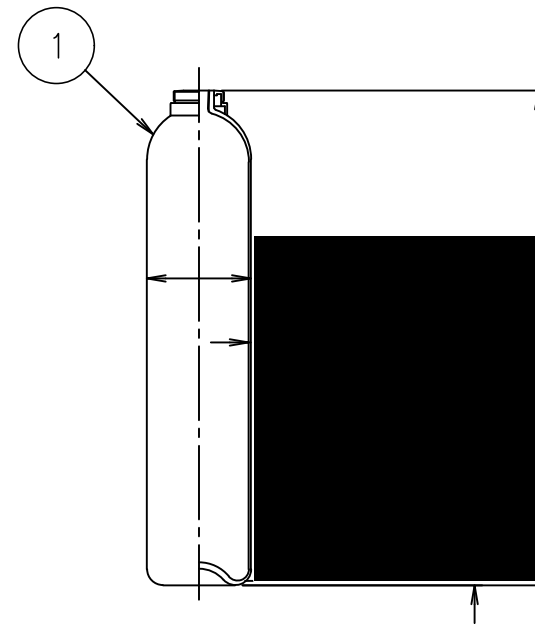
第 2.5.7.3.2-61 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 1) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-62図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その2）

第 2.5.7.3.2-62 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-床-1	NCD12-1/NSD12-1, NLD28-1	
②-床-2	NCC02A-2/NCC02B-1, NLC09-1/NLC10A-1/NLC10B-1/NLC87-1/NLC88-1	
②-床-3	NCC04B-1/NCC05A-1/NCC05B-1/NCC05D-1, NLC04D-1/NLC05A-1/NLC05B-1	
②-床-4	NCC09-1/NCC10A-1/NCC10B-1/NLC21-1/NLC22-1, NLC23-1/NSC09-1/NSC10A-1/NSC10B-1	
②-床-5	NCC11-1/NLC11-1/NSC53A-1, NSC61-2	
②-床-6	NCC18-1/NCC19A-1/NCC19B-1/NSC18-1/NSC19A-1/NSC19B-1, NLC18-1/NLC19A-1/NLC19B-1	
②-床-7	NCC31-1/NCC70-1, NLC31-1	
②-床-8	BCA04-2, NCA01-1/NCA02A-2	
②-床-9	NCA09-1/NCA10A-1/NCA10B-1/NCA25-1, NLA25-1/NSA25-1	
②-床-10	NLA01A-1/NLA01B-1/NLA01C-1/NLA01D-1/NLA02A-2, NLA22-1/NLA23-1/NLA24-1/NSA10A-1/NSA10B-1	
②-床-11	NLA02A-1/NLA02B-1/NLA03A-1/NLA03B-1, NSA01-1/NSA02-1/NSA03A-1	
②-床-12	NC148A-1/NC148B-1/NC149-1/NS110-1/NS111A-1/NS111B-1, NL130A-1/NL130B-1/NL131-1	
②-床-13	BC104-1/BC105-1/BC106-1/BS104-1, BL104-1/BL105-1/BL106-1	
②-床-14	NC114A-1/NC114B-1, NL113-1/NS114A-1/NS114B-1	
②-床-15	NC215A-1/NC215B-1/NS215A-1/NS215B-1, NL215A-1/NL215B-1	
②-床-16	AC202-1/AC203-1/AC204-1/AL202-1/AL203-1/AL204-1, AS202-1/AS203-1/AS204-1	

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-床-17	AS201-1/NL224-1/NL225A-1/NL225B-1, NC224-1/NC225A-1/NC225B-1/NS224-1/NS225A-1/NS225B-1	
②-床-18	NC204B-1/NC204C-1/NC206-1, NC219-1	
②-床-19	NC311-1/NL302K-1/NS311-1, NC334-1/NC335B-1/NL311-1	
②-床-20	NC317-1/NS317-1, NL317-1	
②-床-21	AL403-1, AS401-1	
②-床-22	NC402-1/NC403A-1, NL402-1/NL403A-1	

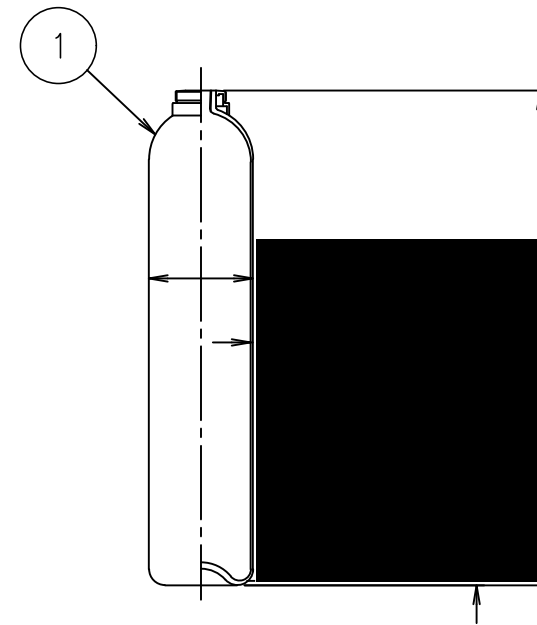
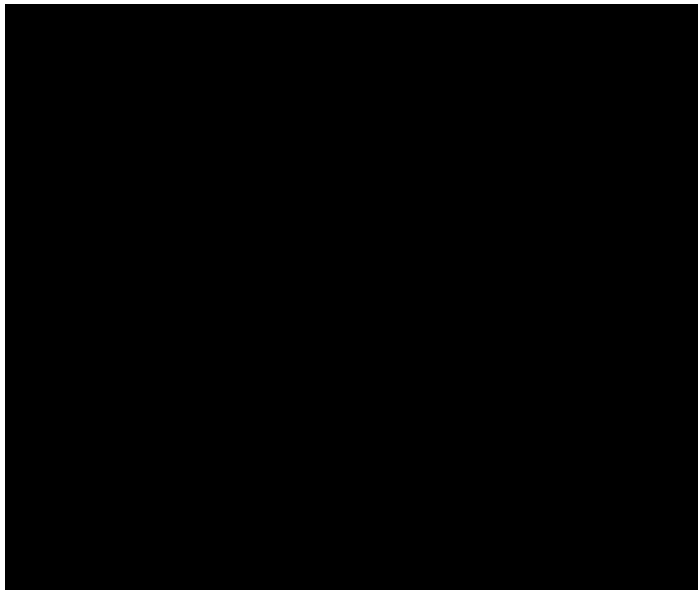
第 2.5.7.3.2-62 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-63図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その3）

第 2.5.7.3.2-63 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 3) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-1	NCD08-2/NCD10-1/NCD14-1/NCD16-1/NCD17-1, NLD08-2/NLD16-1/NLD23-1, NSD08-2/NSD10- 1/NSD14-1/NSD17-1	
③-床-2	NCD03-2/NCD04A-1/NCD04B-1, NLD03-2/NLD04A- 1/NLD04B-1, NSD03-2/NSD04A-1/NSD04B- 1/NSD05-1	
③-床-3	NCC01B-2, NLC01B-2, NSC01B-2	
③-床-4	NCC01B-3/NCC01C-1/NCC02A-1, NLC01B- 3/NLC01BK-1/NLC12A-1, NSC01B-3/NSC01C-1	
③-床-5	NCC03C-1/NCC03D-2/NCC04A-1/NCC04B- 2/NCC59A-1, NLC03B-2/NLC03C-1/NLC04A- 1/NLC04B-1/NLC04C-1/NLC04D-2/NLC46A- 1/NLC59A-1, NSC03-2/NSC04-1/NSC05A-1	
③-床-6	ACA01-1/ACA02-1/ACA03-1, ALA01-1/ALA02- 1/ALA03-1, ASA01-1	
③-床-7	BCA01-1/BCA02-1/BCA03-1/BLA01-1/BLA02- 1/BLA03-1, BSA01-1/BSA02-1/BSA03-1/NSA17- 1/NSA18A-1/NSA18B-1, NCA17-1/NCA18A- 1/NCA18B-1/NLA17-1/NLA18A-1/NLA18B-1	
③-床-8	BCA04-1/BCA05-1, BLA05-1/BLA10-1/BSA05-1, NCA02A-1/NCA02B-1/NCA03A-1	
③-床-9	BCA07-1/NLA26-1/NSA11-1/NSA21A-1, BCA08- 1/BLA07-1/BSA08-1/NLA11-1, NCA11-1/NCA21A- 1/NCA21B-1	
③-床-10	NCA07A-1/NCA07B-1/NCA08-1, NLA07A- 1/NLA07B-1/NLA08-1, NSA07A-1/NSA07B- 1/NSA07C-1	
③-床-11	AC102-1/AC103-1/BC101-1/BC102-1/BC103-1, AL102-1/AL103-1/BL101-1/BL102-1/BL103-1, AS101-1/AS102-1/AS103-1/BS101-1/BS102- 1/BS103-1	
③-床-12	AC103-3, AL103-3, AS103-3	

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-13	NC101A-1/NC106C-2, NL101A-1/NL106B-2, NS101-1/NS107B-2	
③-床-14	NC102A-2/NC102B-1/NC102C-1, NL102A- 2/NL102B-1/NL102C-1/NL114-1, NS102- 2/NS103-1	
③-床-15	AC104-2/AL104-2/AS104-2, NC103A-1/NL103A- 1/NL136A-1/NL136B-1/NS104-1, NC103E- 1/NC130A-1/NL129B-1	
③-床-16	AC104-3, AL104-3/NC103B-1/NC129-1/NC131- 1, AS104-3/NC115A-1/NC115B-1	
③-床-17	BC202-3, BL202-3, BS202-3	
③-床-18	NC202B-2/NC202C-1/NC203-1, NL202A- 1/NL202B-1/NL202C-1/NL203-1, NS202A- 1/NS202B-1/NS203-1	
③-床-19	BC202-4/BC203-1/BC204-1/BC205-1/BC206-1, BL202-4/BL203-1/BL204-1/BL205-1/BL206-1, BS202-4/BS203-1/BS204-1/BS205-1	
③-床-20	NC203-2/NC204A-1, NL203-2/NL204A-1/NL206- 1, NS203-2/NS204A-1/NS204B-1	
③-床-21	NC216A-1/NC216B-1/NC217A-1/NC217B-1, NL216-1/NL217A-1/NL217B-1, NS216-1/NS217A- 1/NS217B-1	
③-床-22	BC301-1, BL301-1, BS301-1	
③-床-23	NC304A-1, NL303-1, NS304-1	

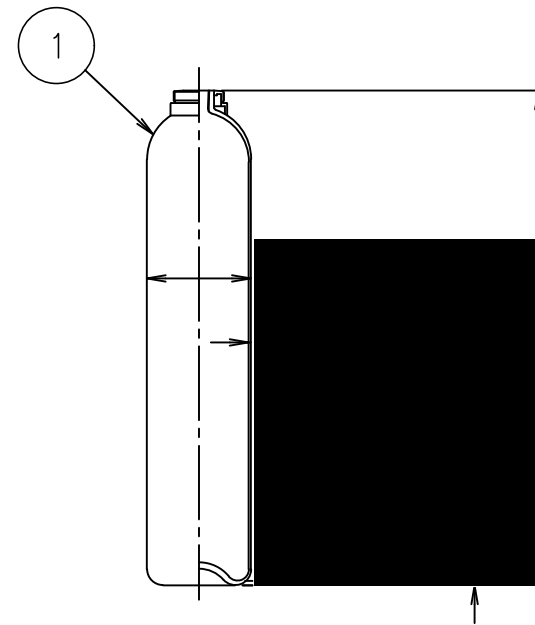
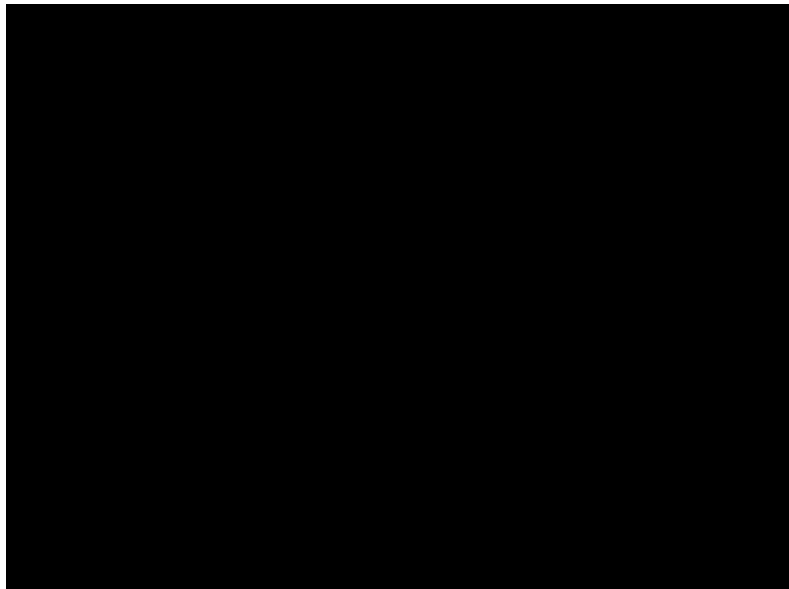
第 2.5.7.3.2-63 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-64図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その4）

第 2.5.7.3.2-64 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-1	BCD01-1/BCD02-1/BCD04-1/BCD05-1, BHD01-1/BHD02-1/BHD03-1/BHD04-1, BLD01-1/BLD02-1/BLD04-1, BSD01-1/BSD02-1/BSD04-1/BSD05-1	
④-床-2	ACC03-1/ASC02-1, AHC01-1/ALC03-1/NLC34B-1, BCC02-1/BSC02-1, NCC27-1/NLC35-1/NSC11-1	
④-床-3	BHC01-1/BLC02-1, NCC30-1/NSC30-1, NCC49-1/NCC57D-1/NCC57E-1/NLC49E-1/NLC57C-1/NLC57D-1/NSC50A-1/NSC50B-1, NLC76-1/NLC77A-1/NLC77B-1	
④-床-4	NCC12-1/NCC34A-1/NCC34B-1/NCC51C-1, NLC34A-1/NLC34B-2/NLC50-1/NLC51E-1, NLC92-1/NLC94-1, NSC12-1/NSC29-1/NSC34A-1/NSC34B-1/NSC34C-2	
④-床-5	AHC02-1/ASC01-1, NCC03A-1/NCC03B-1/NCC03D-1, NCC24-1/NLC24A-1/NSC24-1, NLC02A-2/NLC02B-1/NLC03A-1/NLC03B-1	
④-床-6	NCC07A-1/NCC07B-1/NCC66-1, NCC65-1/NLC86-1/NSC15-1, NLC07-1/NLC08A-2/NLC08B-1, NSC07A-2/NSC07B-1/NSC07C-1	
④-床-7	NCC14-1/NCC15A-1/NCC15B-1/NSC14-1/NSC17A-1/NSC17B-1, NCC26-1/NLC26-1, NLC27-1/NLC28-1, NLC29-1/NLC30-1	
④-床-8	ACA17-1, ASA08-1, BCA17-1/BCA18-1/BCA19-1, BSA10-1/BSA13-1	
④-床-9	AHA01-1, ALA17-1, BHA01-1/BHA02-1/BHA04B-1/BHA05-1, BHA03-1/BLA28-1/NLA28A-1/NLA28B-1/NLA29-1	
④-床-10	AC104-1, AL104-1, AS104-1, NC128A-1/NL123-1/NS128A-1	

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-11	NC106A-1/NC106B-1/NC106C-1/NC106CK-1/NC106CK-2, NC154-1/NL140-1/NS130-1, NL106A-1/NL106B-1, NS107A-2/NS107B-1	
④-床-12	NC201A-1/NC207B-1/NC207C-1, NC231-1/NS231-1, NL210-1, NS201A-1/NS207A-1/NS207B-1	
④-床-13	AC301-1/AC302-1/AC303-1/AC304-1, AL301-1/AL302-1, AL303-1/AL304-1, AS302-1/AS302-2	
④-床-14	NC302A-1/NC302B-1/NC303-2, NC333-1, NL301B-2/NL301C-1/NL301D-1/NL301E-1/NL301F-2, NS301B-2/NS301C-1/NS301D-1/NS302-2	

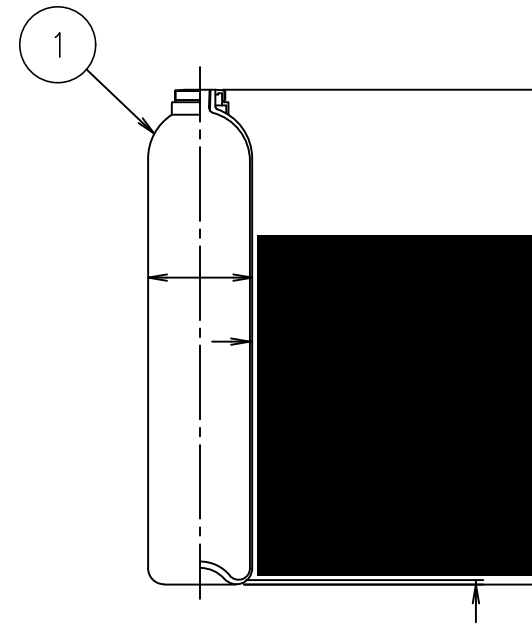
第 2.5.7.3.2-64 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-65図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その5）

第 2.5.7.3.2-65 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 5) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-壁-1	BCD02-2/BLD02-2/BSD02-2	
①-壁-2	AHD01-1/NCD23-1/NSD23-1	
①-壁-3	NCD09A-1/NLD09-1/NSD09-1	
①-壁-4	NCD11-1/NLD11-1/NSD11-1	
①-壁-5	NCD15-1/NLD15-1/NSD15-1	
①-壁-6	NCD18-1/NLD22-1/NSD18-1	
①-壁-7	NCD24-1/NSD24-1	
①-壁-8	NLD10-1	
①-壁-9	NSD13-1	
①-壁-10	NCC16-1/NLC18-2/NSC16-1	
①-壁-11	NLC01C-1/NLC01D-1/NLC01E-1/NLC01F-1/NLC01G-1/NLC02A-1	
①-壁-12	AC105-1/AC106-1/AC107-1/AC108-1/AS105-1/AS106-1/AS107-1	
①-壁-13	NC106A-2/NL106A-2/NS107A-1	
①-壁-14	NC103A-2/NL103A-2/NL115-1/NS104-2	
①-壁-15	NC207D-1	
①-壁-16	NC230-1/NL227-1/NL227K-1/NS230-1	
①-壁-17	AS301-1	

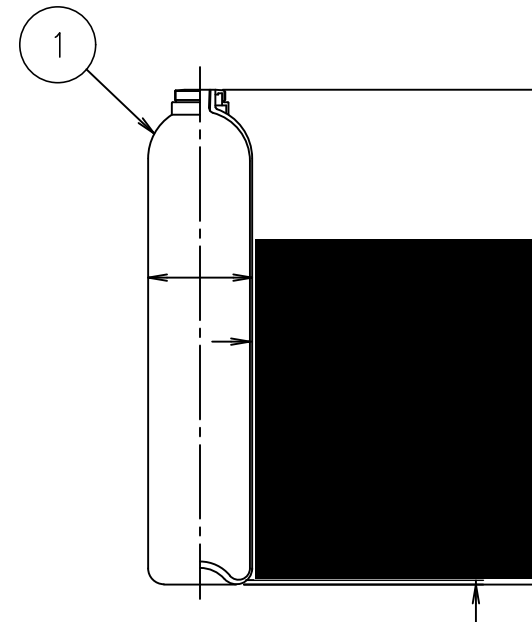
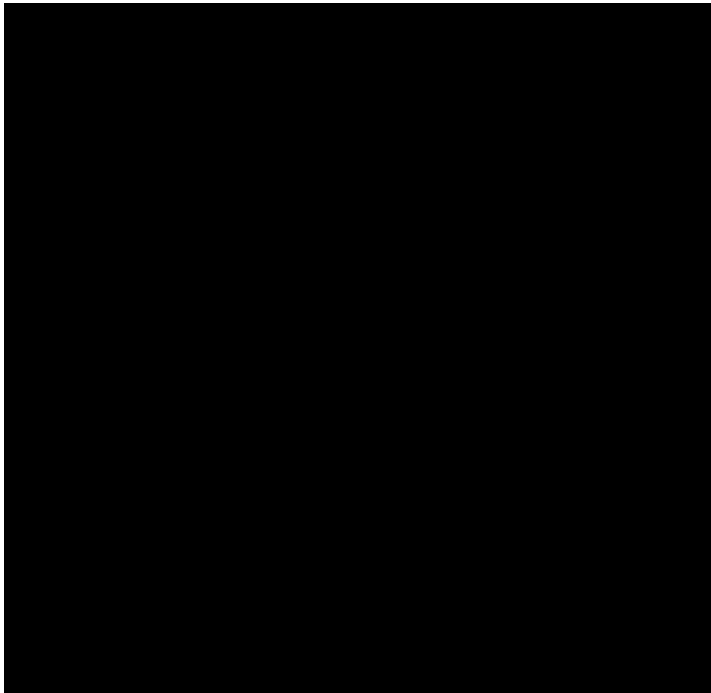
第 2.5.7.3.2-65 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 5) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-66図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その6）

第 2.5.7.3.2-66 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 6) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-1	ACC02-1/ALC02-1/NCC02AK-1, NSC01C-2/NSC02A-1/NSC02B-1/NSC03-1	
②-壁-2	NCC21-1/NCC57A-1/NCC69A-1, NLC57A-1/NLC58A-1	
②-壁-3	BCC01-1/BLC01-1, NCC20-2/NLC20-2/NSC20-2	
②-壁-4	NC120-1/NC121A-1/NC121B-1/NL120-1/NL121A-1/NL121B-1, NS120-1/NS121A-1/NS121B-1	
②-壁-5	BC206-2, BL206-2	
②-壁-6	NC205A-1/NC205B-1, NS205-1/NS219-1	
②-壁-7	NC206-2/NL207-1, NL204B-1/NL205-1	
②-壁-8	NC321-1/NC321-2, NS321-1/NS321-2	
②-壁-9	BL401-1, BS401-1	
②-壁-10	NC403A-2/NC403B-1/NC404-1, NL403A-2/NL403B-1/NL404-1	

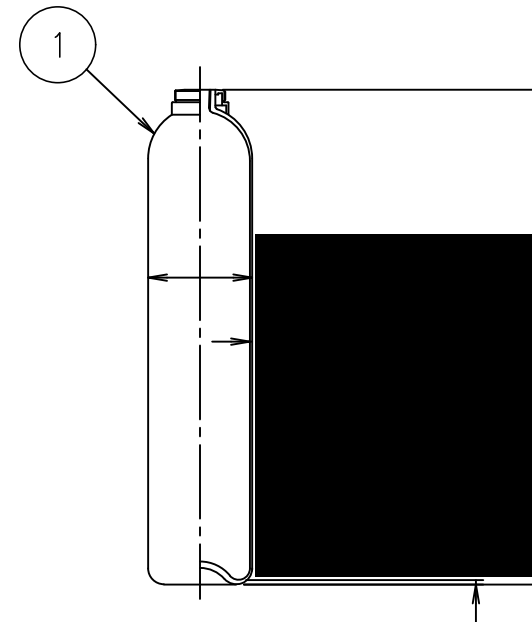
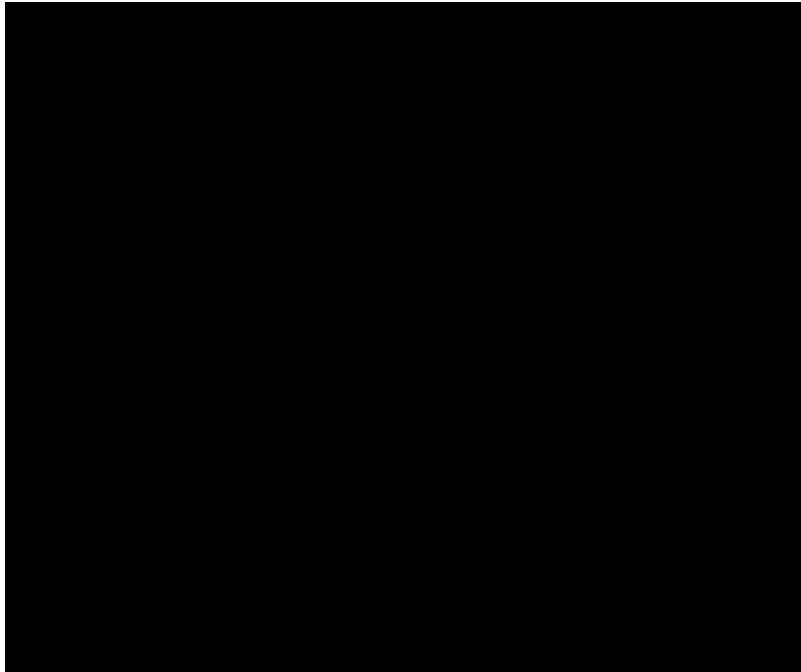
第 2.5.7.3.2-66 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 6) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-67図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その7）

第 2.5.7.3.2-67 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 7) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-壁-1	ACD01-1, ALD01-1, ASD01-1	
③-壁-2	ACA04-1/ACA05-1/ACA06-1/AHA03-1, ALA04-1/ALA05-1/ALA06-1/ASA02-1/ASA03-1/ASA04-1/ASA05-1, NLA09-1/NLA10A-1/NLA10B-1	
③-壁-3	NC123-1/NC150A-1/NC150B-1/NS123-1, NL124-1, NL125-1/NL126-1/NL127-1	
③-壁-4	AC103-2, AL103-2, AS103-2	
③-壁-5	NC101A-2/NC101B-1/NC102A-1, NL101A-2/NL101B-1/NL101C-1/NL101D-1/NL102A-1, NS101-2/NS102-1	
③-壁-6	NC213-1/NC214-1/NC220-1, NL213-1/NL214A-1/NL214B-1/NL218-1, NS213-1/NS214-1/NS220-1	
③-壁-7	BC201-1/BC202-1, BL201-1/BL202-1, BS201-1/BS202-1	
③-壁-8	NC301B-2/NC301C-1/NC301D-1, NL322-1, NL323-1/NL323-2	
③-壁-9	NC303-1/NC304A-2/NC304B-1/NC304C-1, NL301F-1/NL302-1/NL303-2, NS302-1/NS303-1/NS304-2	
③-壁-10	NC322-1/NC323-1/NC323-2, NS322-1, NS323-1/NS323-2	

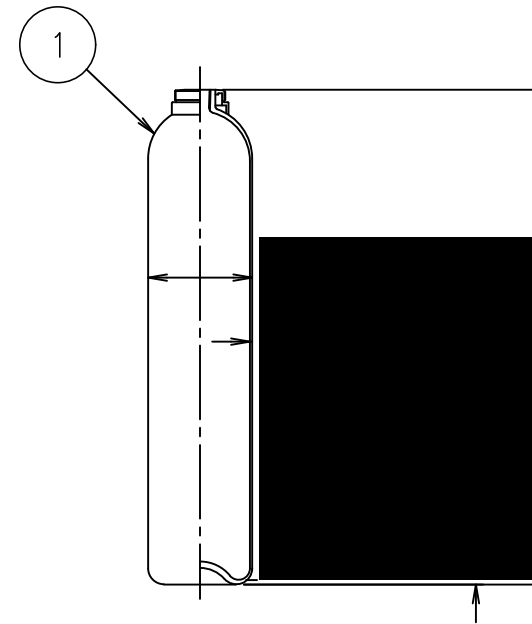
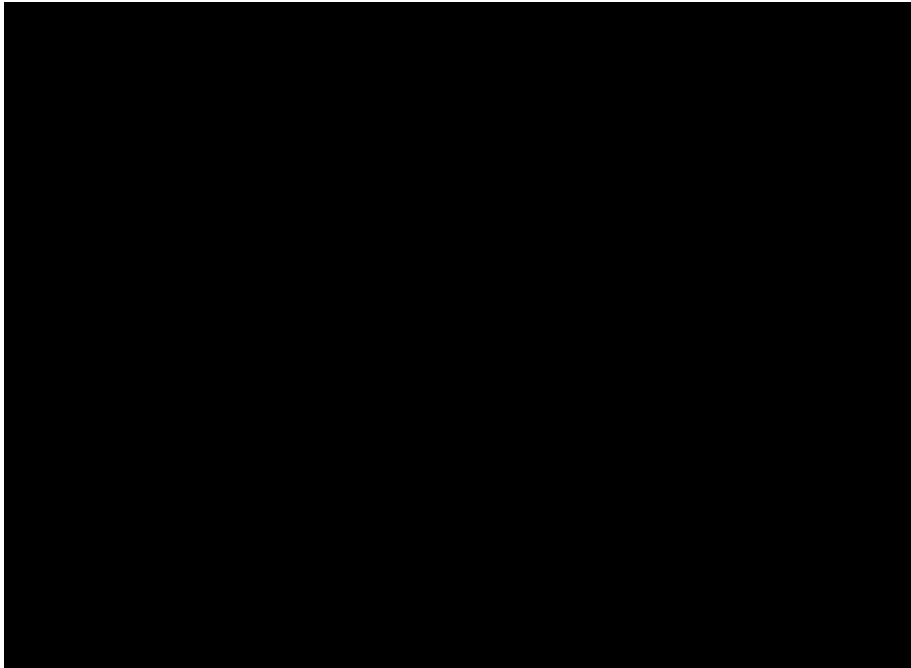
第 2.5.7.3.2-67 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 7) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

前処理建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-68図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋ケーブルトレイ））（その8）

第 2.5.7.3.2-68 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 8) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-壁-1	NCD01A-1/NCD01B-1/NCD07-1, NCD19-1/NSD19-1, NLD01A-1/NLD07-1, NSD01A-1/NSD01B-1/NSD07-1	
④-壁-2	NCD01B-2/NCD01C-1/NCD02A-1/NCD02B-1, NCD21-1/NLD21-1/NSD21-1, NLD01A-2/NLD01B-1, NSD01B-2/NSD01C-1/NSD02A-1	
④-壁-3	NCD02B-2/NCD02C-1/NCD03-1, NCD08-1/NLD08-1/NSD08-1, NLD01B-2/NLD02A-1/NLD02B-1/NLD03-1, NSD02A-2/NSD02B-1/NSD02C-1/NSD03-1	
④-壁-4	NCC01A-1/NCC01B-1/NCC07A-2, NCC20-1/NLC20-1/NSC20-1, NLC01A-1/NLC01B-1/NLC08A-1, NSC01A-1/NSC01B-1/NSC07A-1	
④-壁-5	NC103C-1/NC103D-1/NC104-1/NC147A-1, NC116-1/NC117A-1/NC117B-1, NL103B-1/NL116-1/NL117A-1/NL117B-1/NL137A-1, NS105-1/NS115A-1/NS115B-1/NS116-1	
④-壁-6	BC202-2, BL202-2, BS202-2, NC228-1/NL226-1	
④-壁-7	NC201A-2/NC201B-1/NC201C-1/NC201D-1, NC227-1/NS227-1/NS228-1, NL201A-2/NL201C-1/NL201D-1, NS201A-2/NS201B-1/NS201C-1/NS201D-1	
④-壁-8	NC301A-1/NC301B-1/NC307-1, NL301A-1/NL301B-1/NL309-1, NL321-1/NL321-2, NS301A-1/NS301B-1/NS307-1	

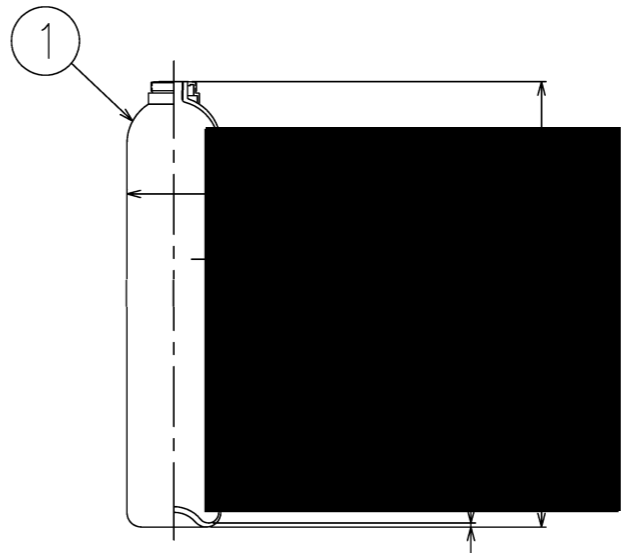
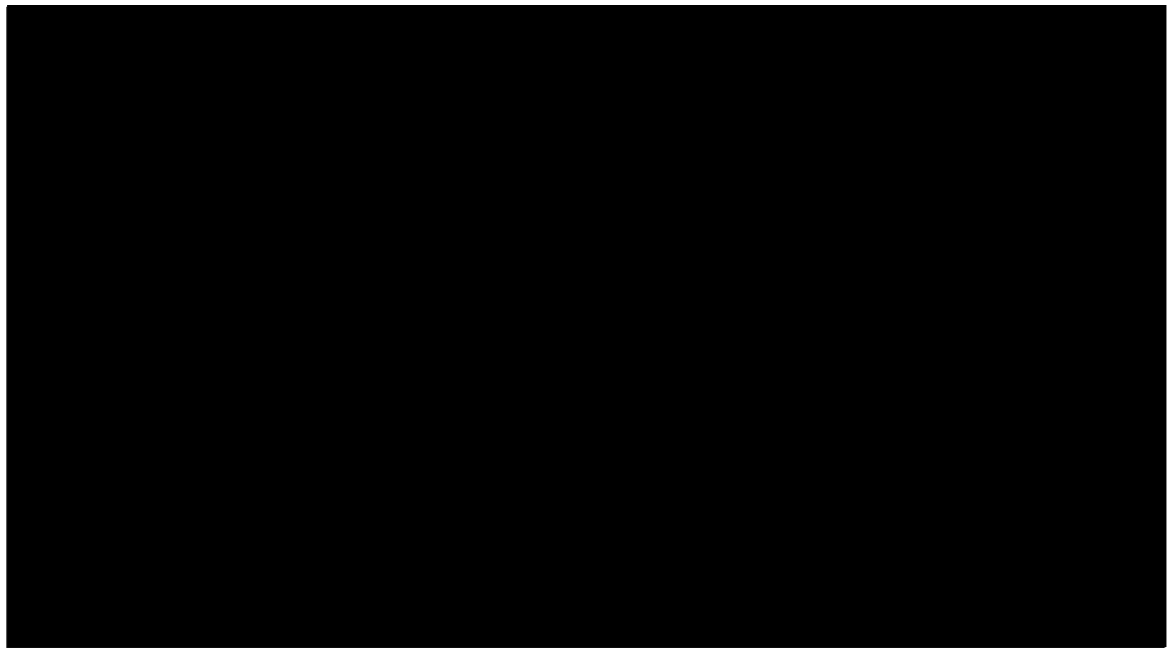
第 2.5.7.3.2-68 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋ケーブルトレイ))(その 8) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-69図

火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その1)

第2.5.7.3.2-69図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-壁-1	ALB01-1/ASB01-1/ACB01-1	
①-壁-2	NC165-1/NS165-1	
①-壁-3	BL401-2/BC401-2	

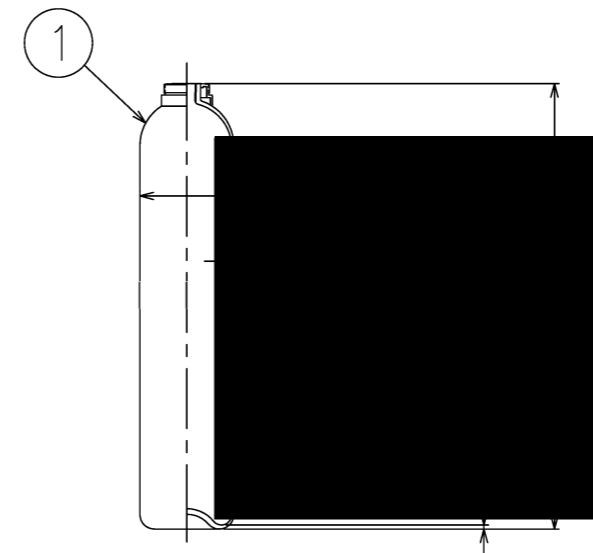
第2.5.7.3.2-69図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-70図

火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その2)

第2.5.7.3.2-70図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-1	BC201-1/BS201-1, BL201-1	[REDACTED]
②-壁-2	NC248-1/NC256-1/NC243-1, NS232-1/NS256-1	
②-壁-3	NC209-1, NS209-1/NS258-1/NS259-1/NS258-2	
②-壁-4	NC347-1/NC348-1/NC349-1/NS347-1/NS348-1/NS349-1, NC348-2/NS348-2	
②-壁-5	BC401-1, BL401-1	

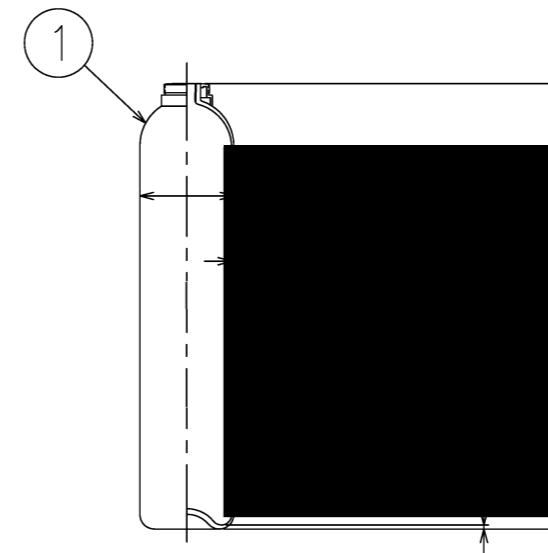
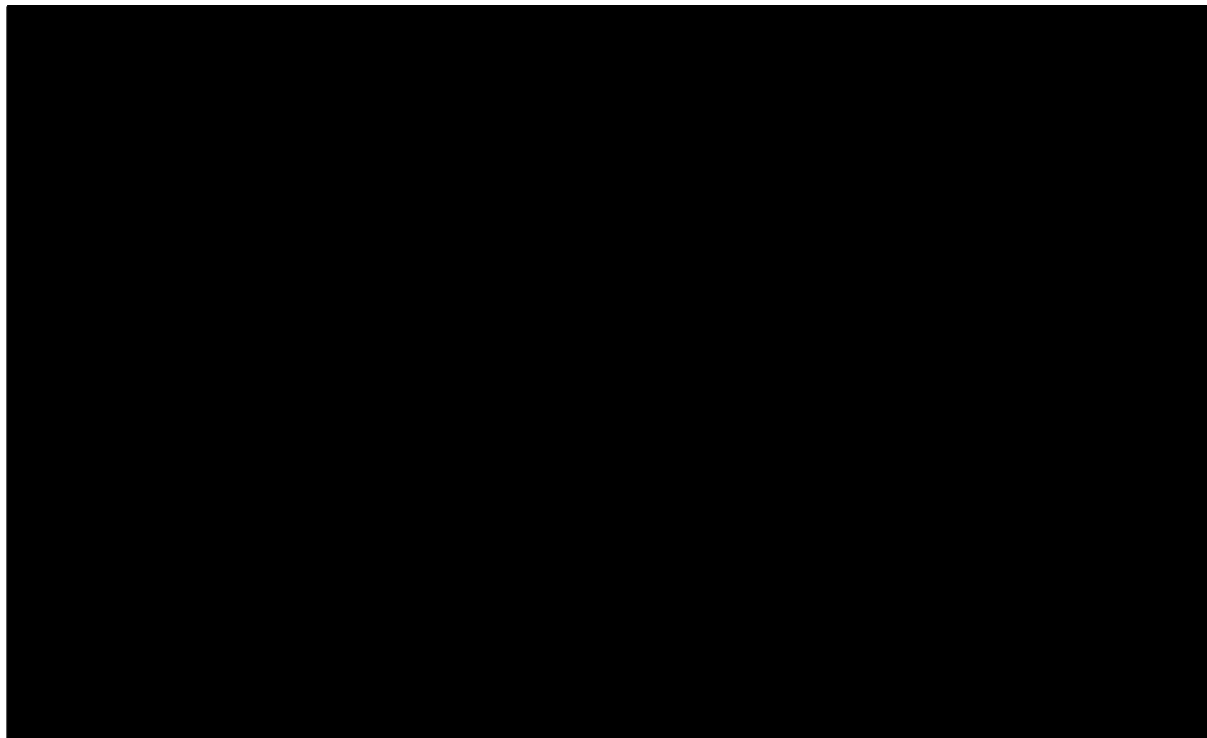
第2.5.7.3.2-70図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-71図

火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その3)

第2.5.7.3.2-71図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(分離建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-床-1	BC301-1/BS301-1, BL301-1	■

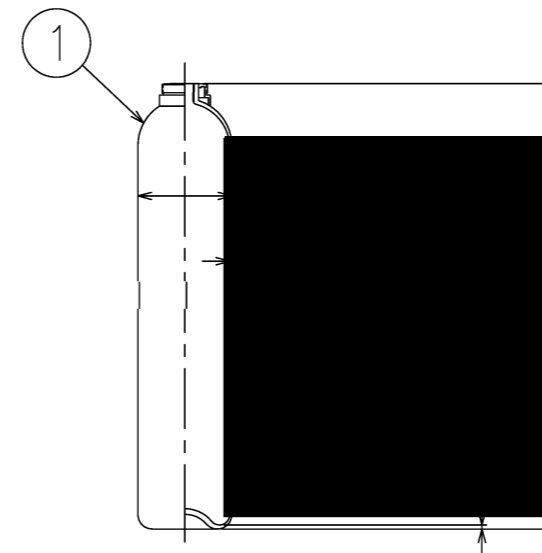
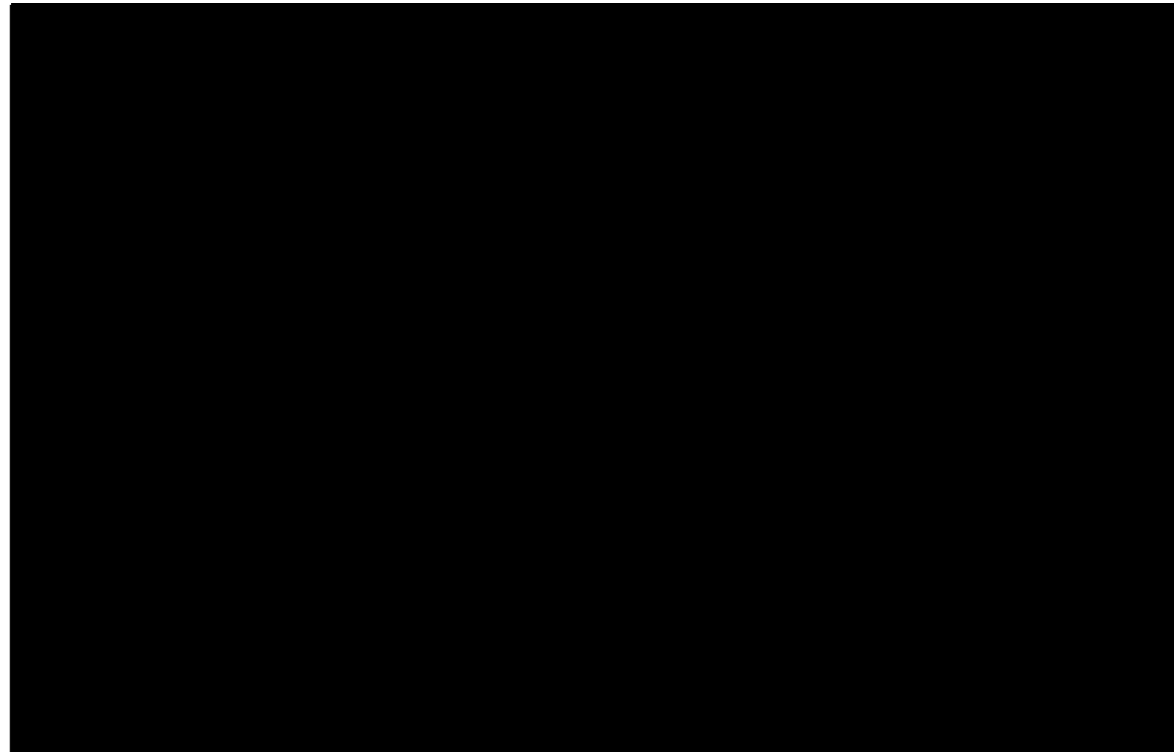
第2.5.7.3.2-71図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-72図

火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その4)

第2.5.7.3.2-72図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(分離建屋ケーブルトレイ))(その4) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-壁-1	NC401-1, NL401-1, NS401-1	■

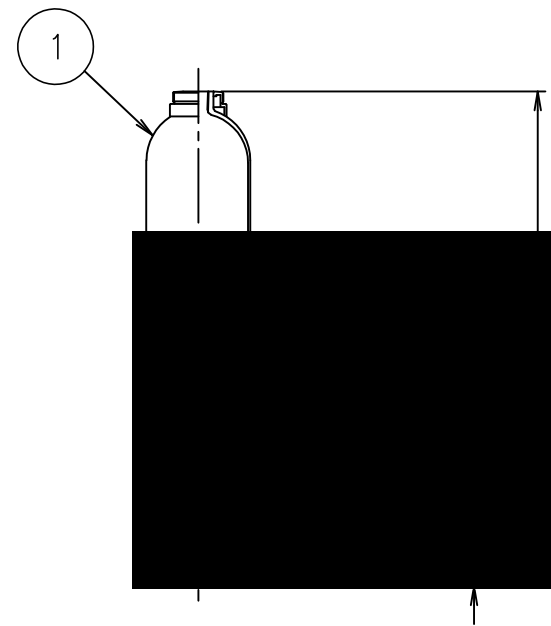
第2.5.7.3.2-72図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋ケーブルトレイ))(その4) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-73図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その1）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-73 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 1) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
①-床-1	NLA23-1/NCA35-1/NSA21-1	■

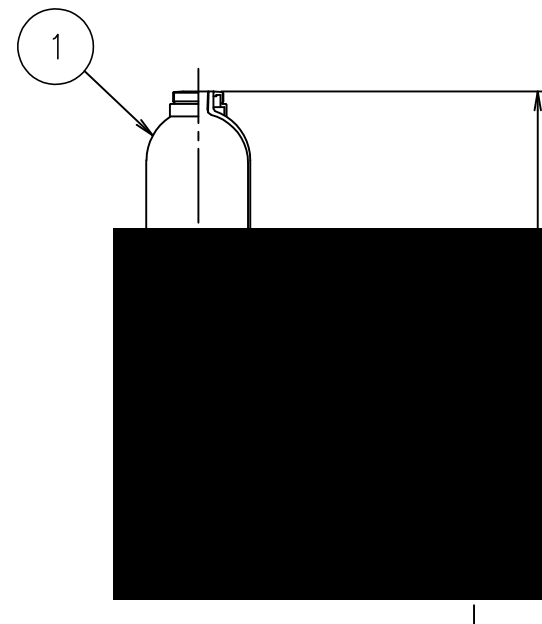
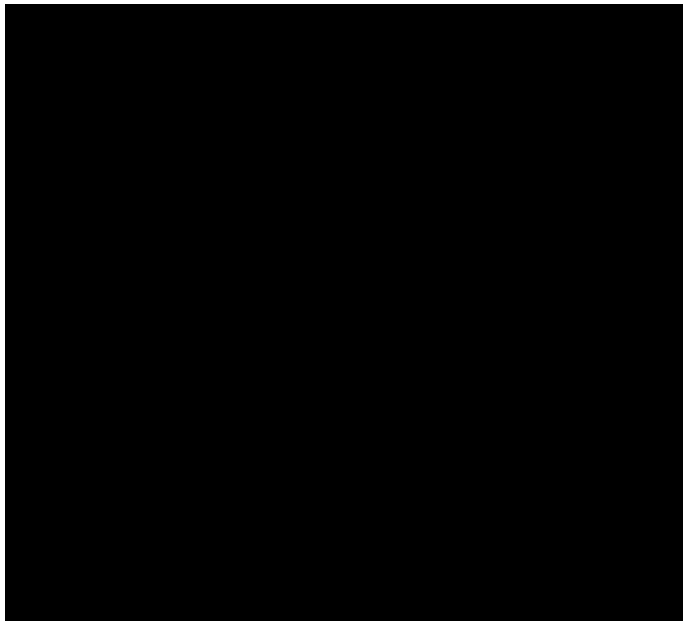
第2.5.7.3.2-73図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-74図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その2）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-74 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
②-床-1	NLA05-1/NSA05-1, NCA05-1	■

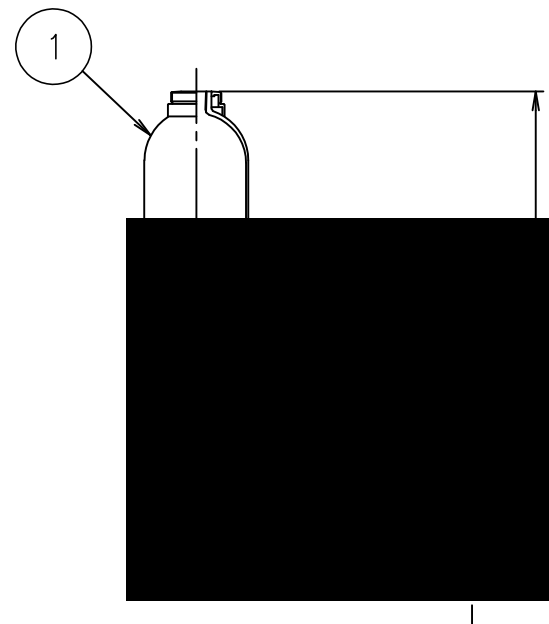
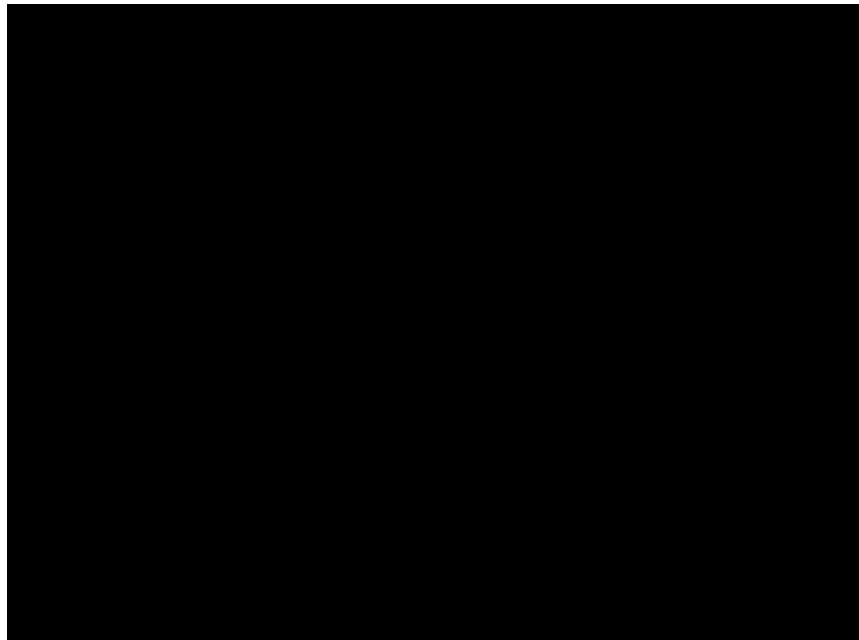
第2.5.7.3.2-74図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-75図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その3）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-75 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 3) 別紙 1

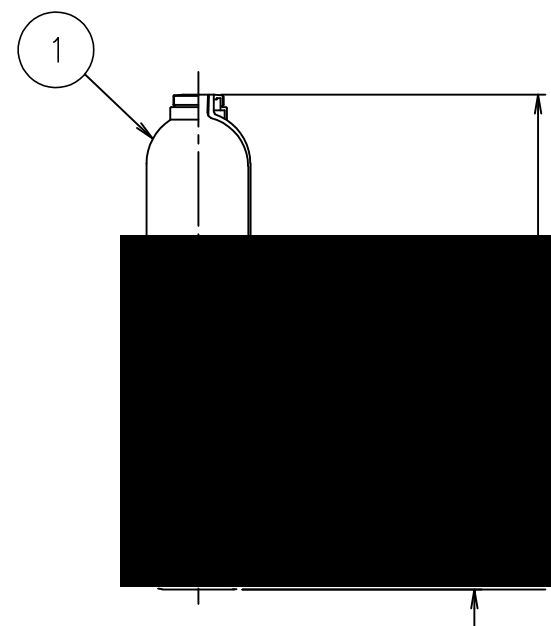
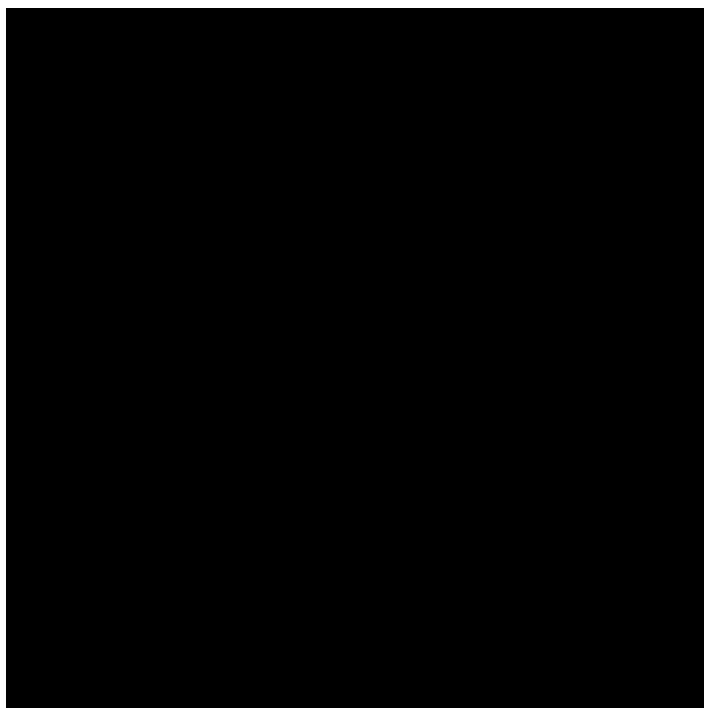
ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
④-床-1	NLA02-1/NLA04-1, NCA02-1/NCA04-1, NCA48-2, NSA02-1/NSA04-1	[REDACTED]
④-床-2	NLA02-2/NLA27-1, NCA02-2/NCA40-1, NCA46-1/NCA48-1, NSA02-2/NSA23-1	[REDACTED]
④-床-3	NLA06-1/NLA11-1, NLA09-1/NCA22-1, NCA16-1/NCA21-1, NSA08-1	[REDACTED]

第2.5.7.3.2-75図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-76図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その4）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-76 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 1

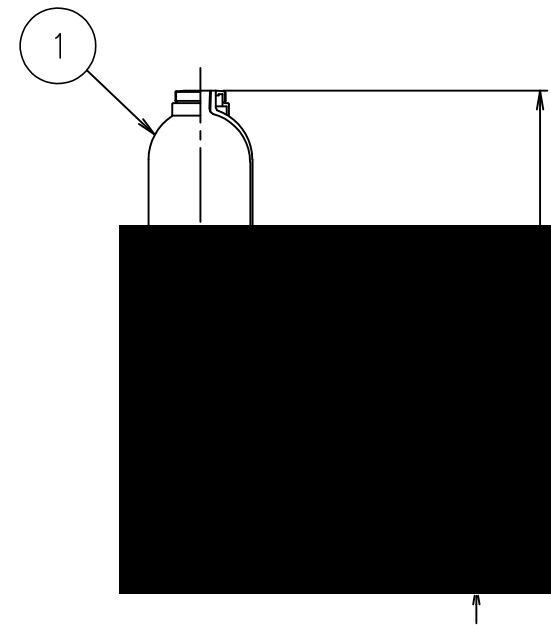
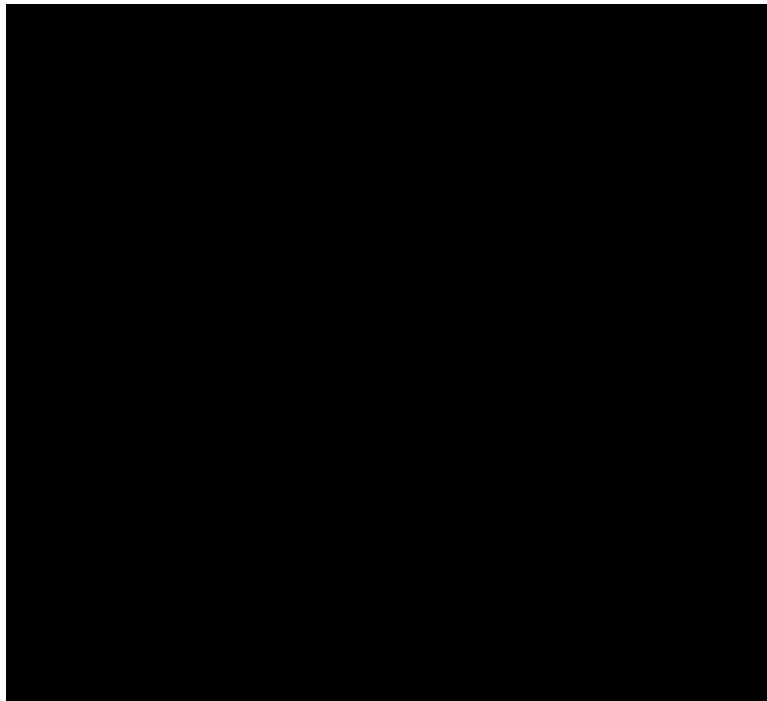
ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
①-壁-1	ALA03-1/ACA03-1/ASA03-1	
①-壁-2	NHA01-1/NHA02-1	
①-壁-3	NLA15-2/NCA29-1/NSA15-1	
①-壁-4	NLA19-1/NCA33-1/NSA19-1	
①-壁-5	NLA24-1/NCA42-1	
①-壁-6	NCA08-1/NSA07-1	

第2.5.7.3.2-76図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その4) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-77図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その5）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-77 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 5) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
②-壁-1	ALA02-3/ACA04-1/ASA04-1, BLA02-2/BCA04-1/ BSA05-1	[REDACTED]
②-壁-2	NLA01-1/NCA47-1/NSA01-1, NCA01-1	
②-壁-3	NHA03-1/NCA46-2/NSA24-1, NLA26-1/NCA41-1	

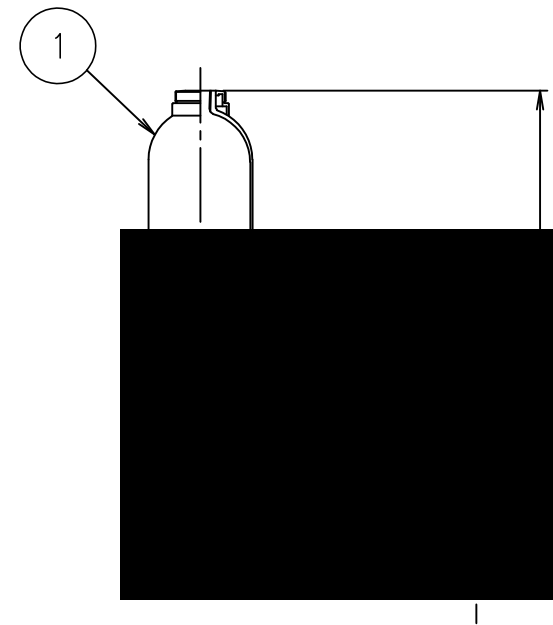
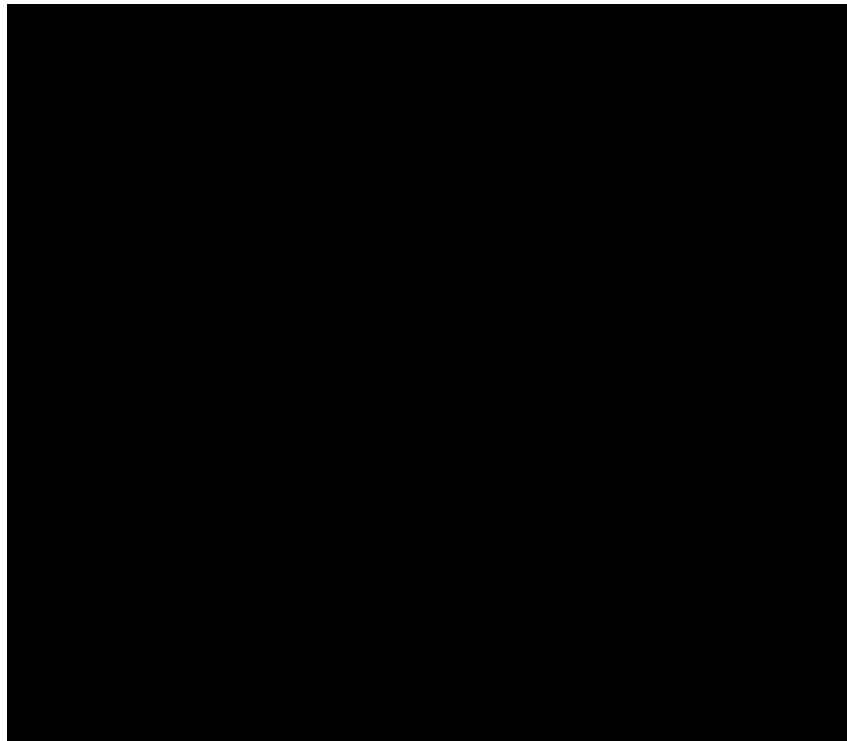
第2.5.7.3.2-77図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その5) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-78図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その6）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-78 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 6) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
③-壁-1	ALA01-1/ALA02-1, ACA01-1/ACA02-1, ASA01-1/ ASA02-1	
③-壁-2	BLA01-1/BCA01-1/BSA01-1, BLA03-2/BCA03-1, BSA03-2	
③-壁-3	NLA04-2/NLA06-2, NCA11-1/NCA12-1/NCA16-2, NSA06-1/NSA08-3	
③-壁-4	NLA04-3/NSA04-2/NSA06-2, NLA24-2, NCA04-2/ NCA11-2	
③-壁-5	NLA11-2/NLA12-1/NSA08-2/NSA12-1, NLA13-1/ NCA27-1/NSA13-1, NCA21-2/NCA26-1	
③-壁-6	NLA14-1/NLA15-1, NCA28-1/NCA29-2, NSA14-1/ NSA15-2	
③-壁-7	NLA14-2/NLA17-1, NCA28-2/NCA31-1, NSA14-2/ NSA17-1	
③-壁-8	NLA16-1/NLA18-1, NCA30-1/NCA32-1, NSA16-1/ NSA18-1	
③-壁-9	NLA18-2, NCA32-2, NSA18-2	
③-壁-10	NLA18-3/NLA20-1, NCA32-3/NCA34-1/NCA39-1, NSA18-3/NSA20-1	
③-壁-11	NLA21-1/NLA22-1, NCA36-1/NCA37-1, NSA22-1/ NSA23-2	
③-壁-12	NLA21-2/NLA27-2, NCA36-2/NCA40-2, NSA22-2/ NSA23-3	

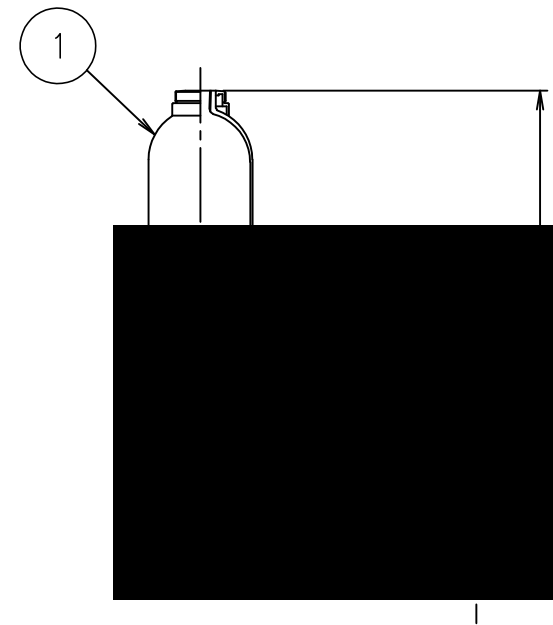
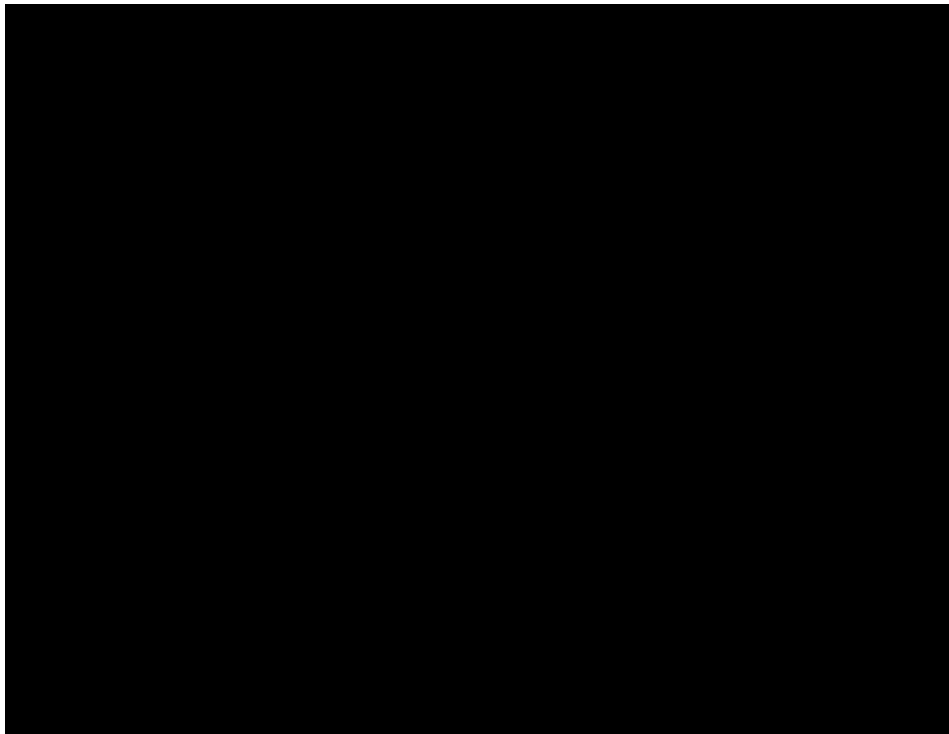
第2.5.7.3.2-78図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その6) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

精製建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-79図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（精製建屋ケーブルトレイ））（その7）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-79 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その 7) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
④-壁-1	AHA01-1, ALA02-2, ACA02-2/ACA04-2/ACA05-1, ASA02-2/ASA04-2/ASA05-1	[REDACTED]
④-壁-2	BHA01-1, BLA02-1/BLA03-1, BCA02-1/BCA03-2/ BCA04-2/BCA05-1, BSA02-1/BSA03-1/BSA04-1/ BSA05-2	[REDACTED]
④-壁-3	NLA07-1, NCA13-1/NSA09-1, NCA14-1/NCA15-1, NSA10-1/NSA11-1	[REDACTED]

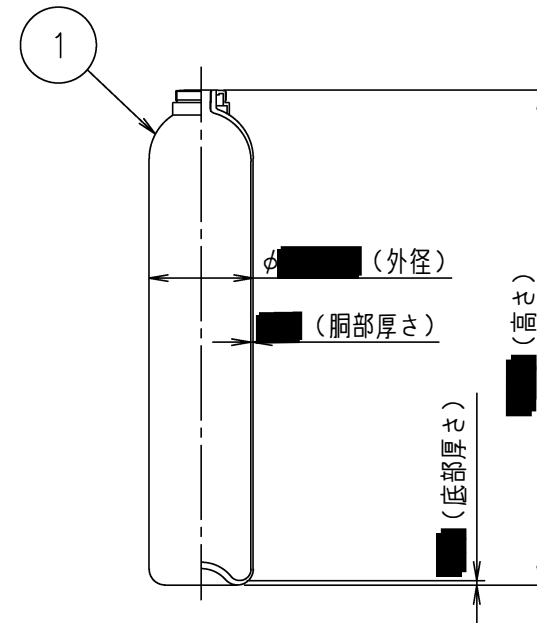
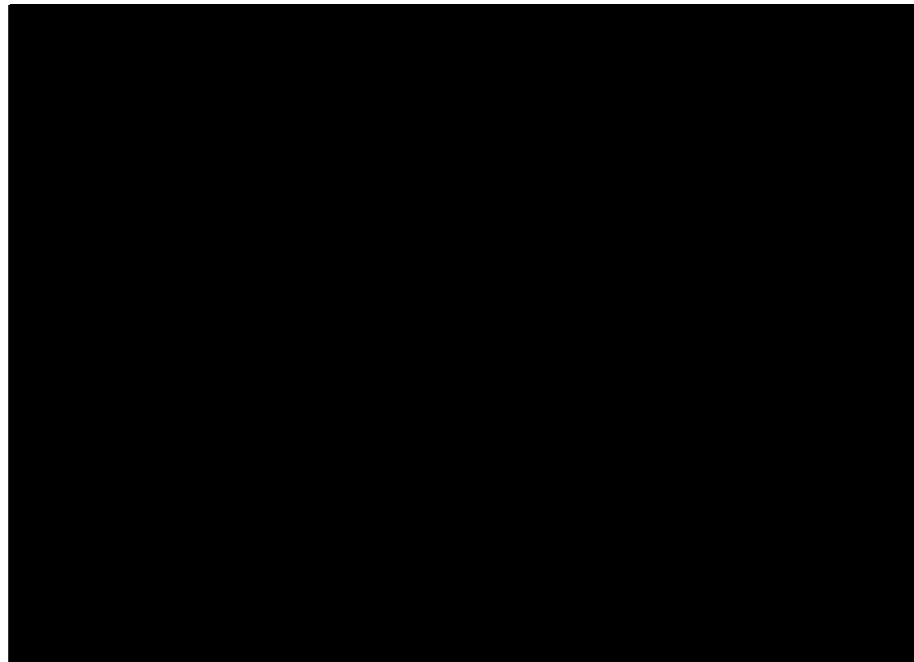
第2.5.7.3.2-79図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(精製建屋ケーブルトレイ))(その7) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-80図
火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（制御建屋ケーブルトレイ））（その1）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-80 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その 1) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
④-床-1	BCB02-2, BCB07-2, BCB12-2, BSB02-1	W0117

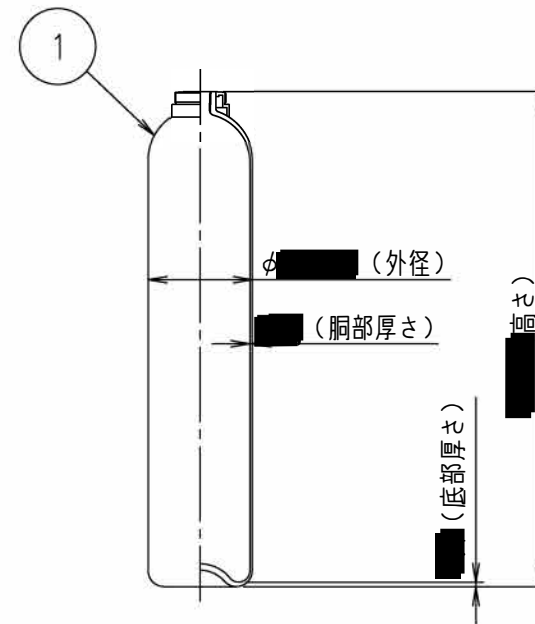
第2.5.7.3.2-80図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-81図
火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ)) (その2)

第 2.5.7.3.2-81 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
①-壁-1	ALB02-1/ACB07-1/ASB02-1	W0117
①-壁-2	BLB02-2/BCB02-1/BCB07-1/BSB04-1	W0117
①-壁-3	NHB10-2/NHB27-2/NLB83-1	W0117

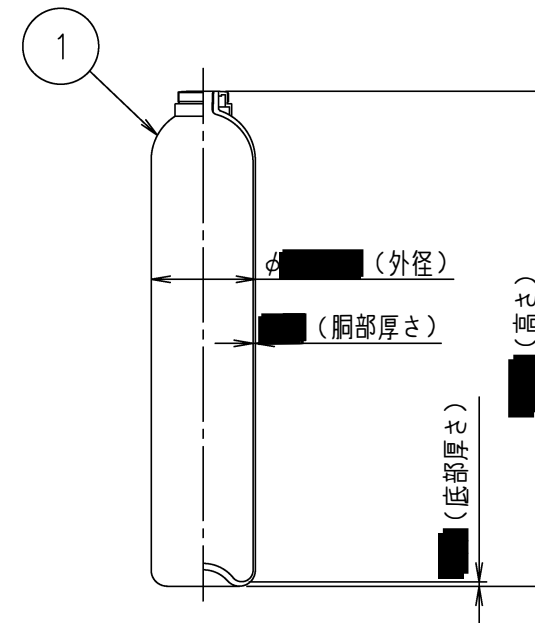
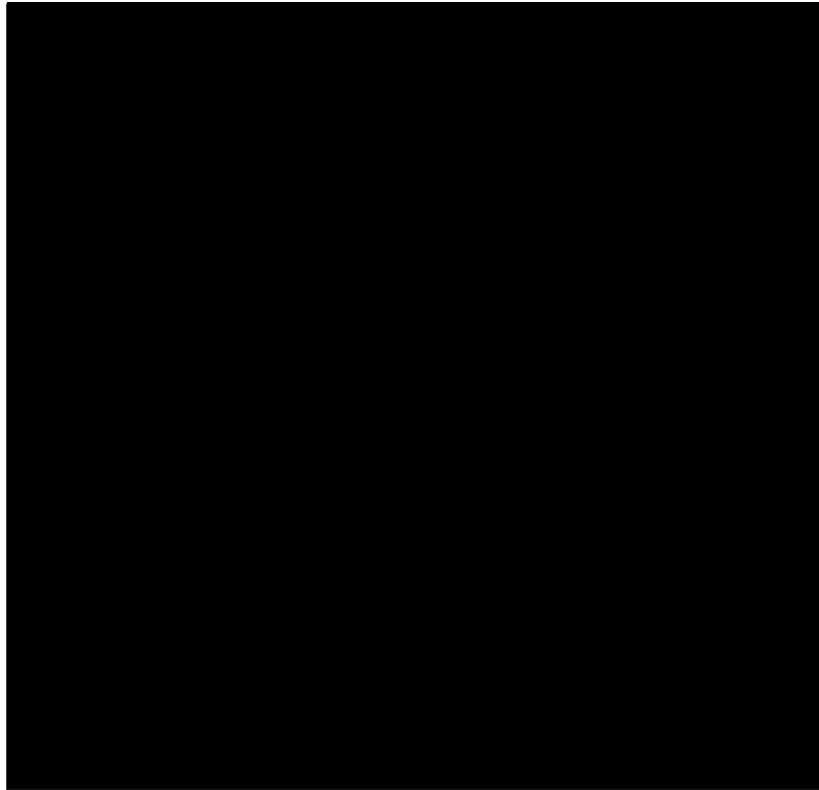
第2.5.7.3.2-81図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-82図
火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ)) (その3)

第 2.5.7.3.2-82 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その 3) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
②-壁-1	BLB02-1/BCB12-1/BSB03-1, NHB11-1/NHB25-1	W0117
②-壁-2	NHB17-1/NLB12-1/NLB13-1/NLB47-1/NLB48-1/ NCB13-1/NCB15-1/NSB15-1/NSB17-1, NLB29-1/ NLB31-1/NLB62-1/NLB64-1/NCB21-1/NCB23-1/ NSB23-1/NSB25-1	W0117
②-壁-3	NHB10-1/NHB27-1, NLB83-2	W0117
②-壁-4	ALB05-1/ACB01-1/ACB04-1/ASB05-1, NLB05-1/ NLB38-1/NCB05-1/NSB05-1	W0117
②-壁-5	BLB01-1/BCB01-1/BSB01-1, NLB03-1/NCB02-1/ NSB03-1	W0117

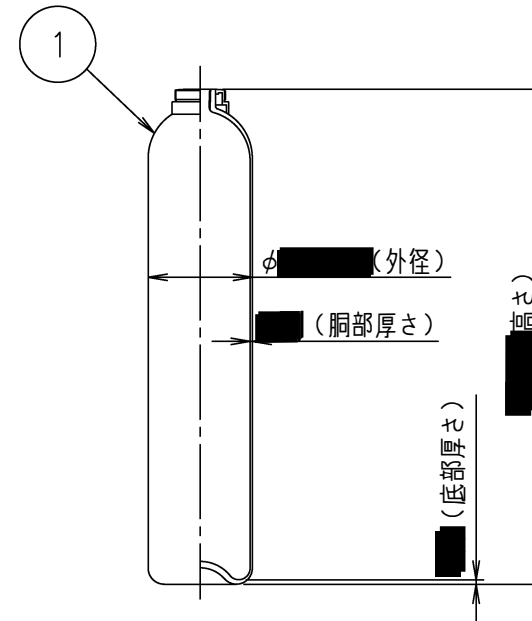
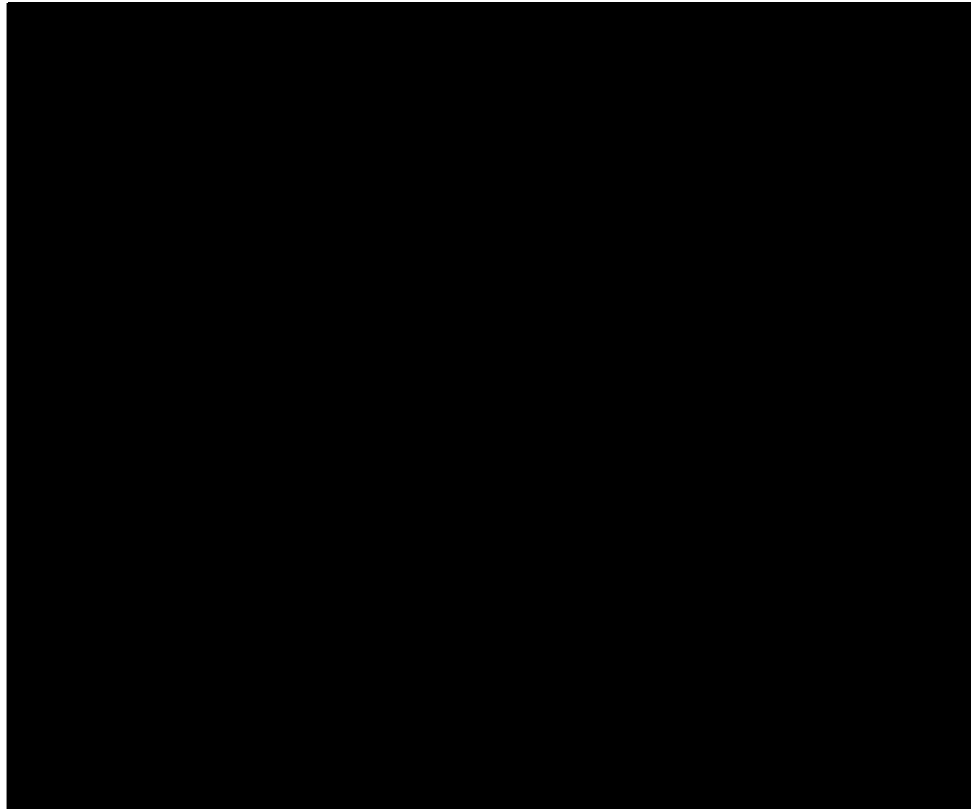
第2.5.7.3.2-82図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

制御建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	■	■
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-83図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (制御建屋ケーブルトレイ)) (その4)

第 2.5.7.3.2-83 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
③-壁-1	NLB33-1/NLB67-1, NLB82-1/NCB20-1, NSB22-1	W0117

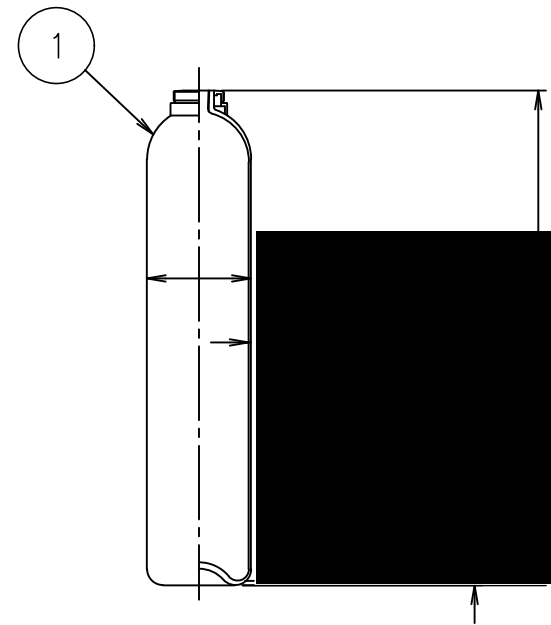
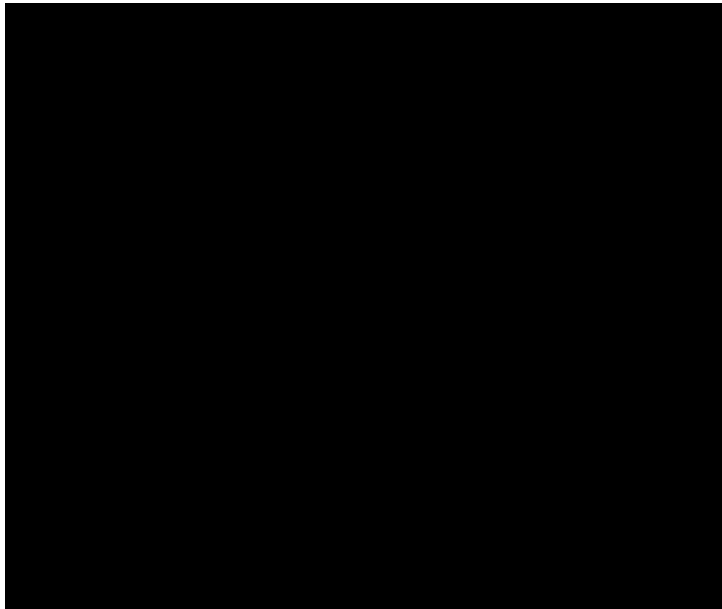
第2.5.7.3.2-83図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(制御建屋ケーブルトレイ))(その4) 別紙2

公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-84図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ））（その1）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-84 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その 1) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
③-床-1	NL101-1/NC105-1, NLM01-1, NC101-1/NS101-1	
③-床-2	NL105-1, NC107-1, NS105-1	
③-床-3	NL109-1, NC111-1, NS109-1	

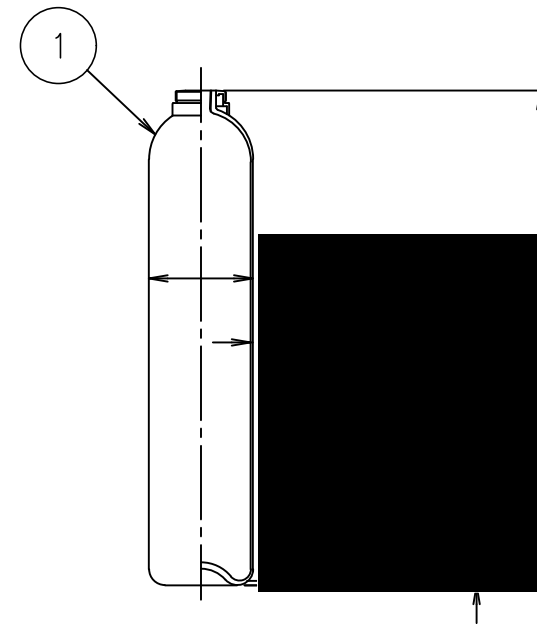
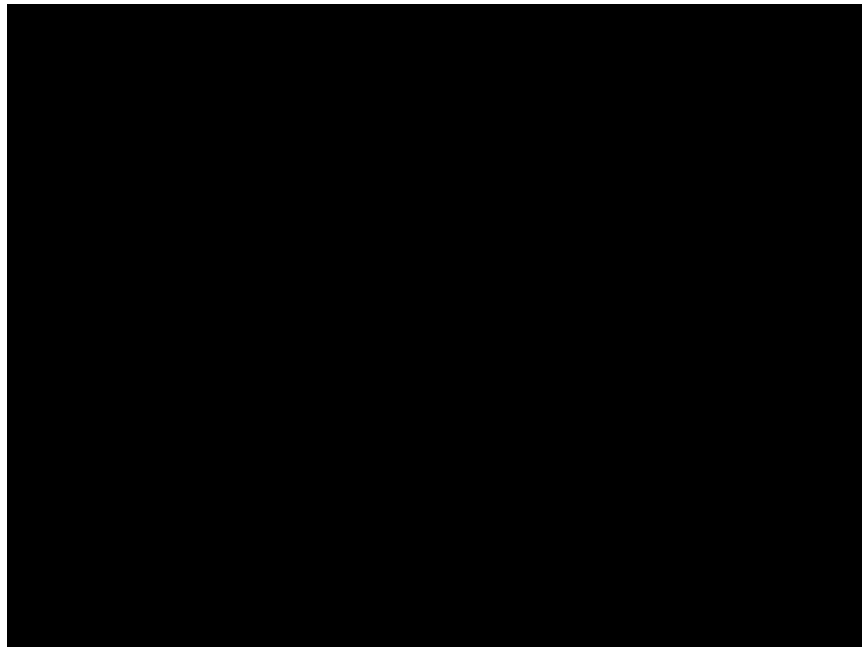
第2.5.7.3.2-84図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-85図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ））（その2）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-85 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
④-床-1	BHA01-1/BCA11-1/BSA01-1, NLA24-1/NLA25-1, NCA30-1, NSA25-1/NSA26-1	
④-床-2	NLA26-1/NLA27-1, NCA32-1/NCA33-1, NCA78-1, NSA27-1/NSA28-1	
④-床-3	AH101-1, AL107-1, AC107-1, AS103-1	

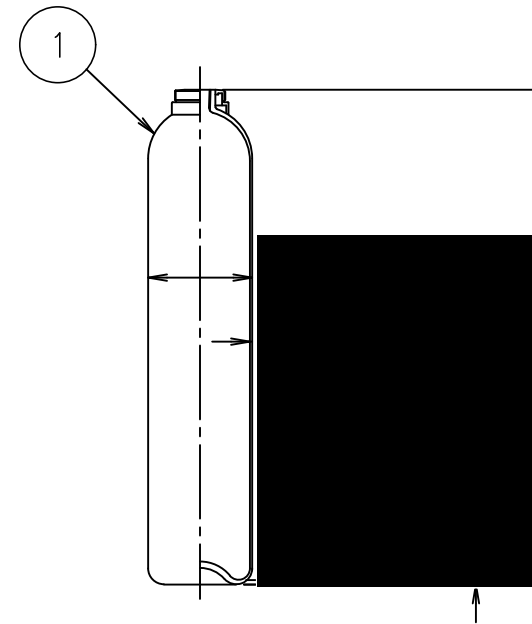
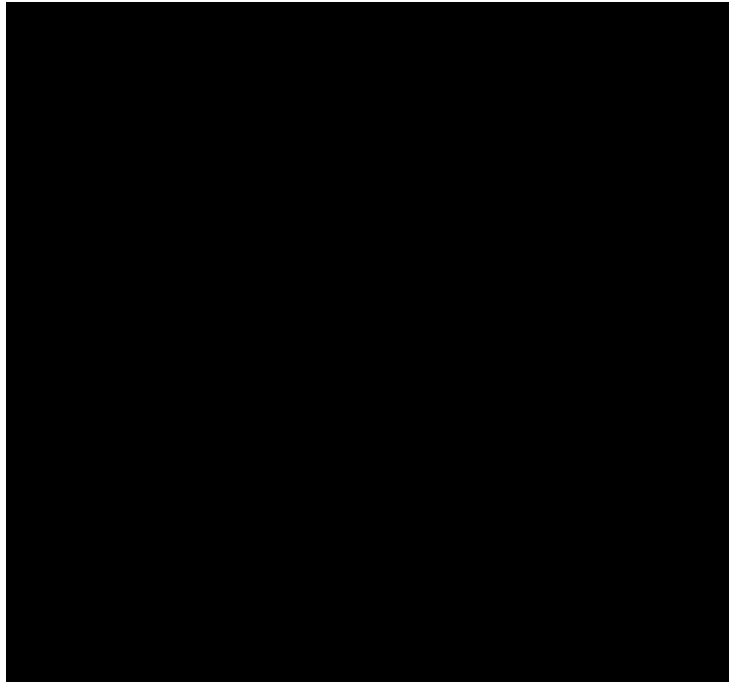
第2.5.7.3.2-85図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-86図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ））（その3）

（単位：mm）

脱硝 A

第 2.5.7.3.2-86 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その 3) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
①-壁-2	ALA02-1/ACA10-1/ASA02-1	[Redacted]
①-壁-3	NCA30-2/NCA31-1	
①-壁-4	BHA01-3/BCA11-3/BSA01-3	
①-壁-5	NHA04-1/NCA26-1/NSA21-1	
①-壁-6	BL102-1/BC104-1/BS102-1	

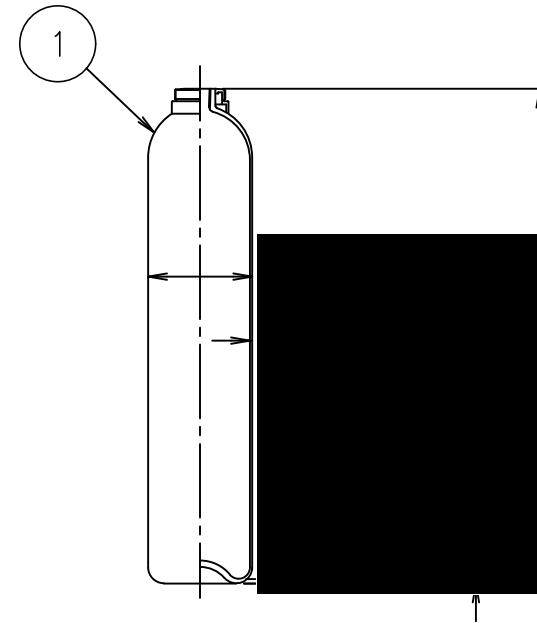
第2.5.7.3.2-86図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-87図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ））（その4）

（単位：mm）

脱硝 A

第 2.5.7.3.2-87 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
②-壁-1	NLA22-2/NSA23-1, NCA28-4	[REDACTED]
②-壁-2	NLA35-1, NCA41-1/NSA36-1	
②-壁-3	NCA28-5, NSA23-4	
②-壁-4	BLA05-1, BCA02-1/BSA05-1	
②-壁-5	NCM01-1, NSM01-1	

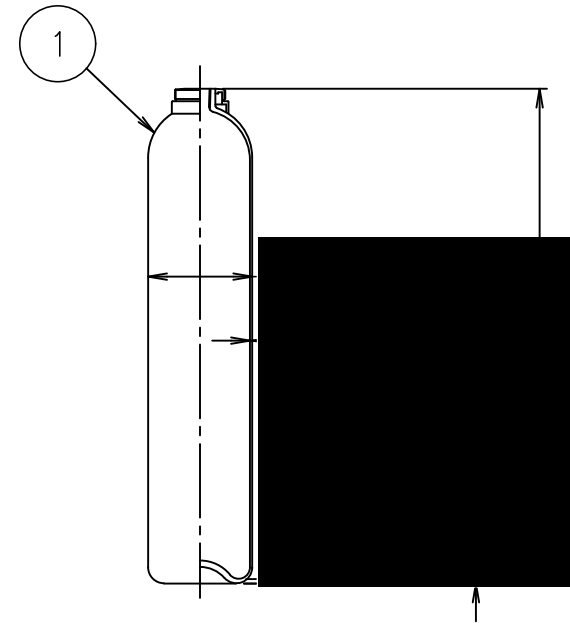
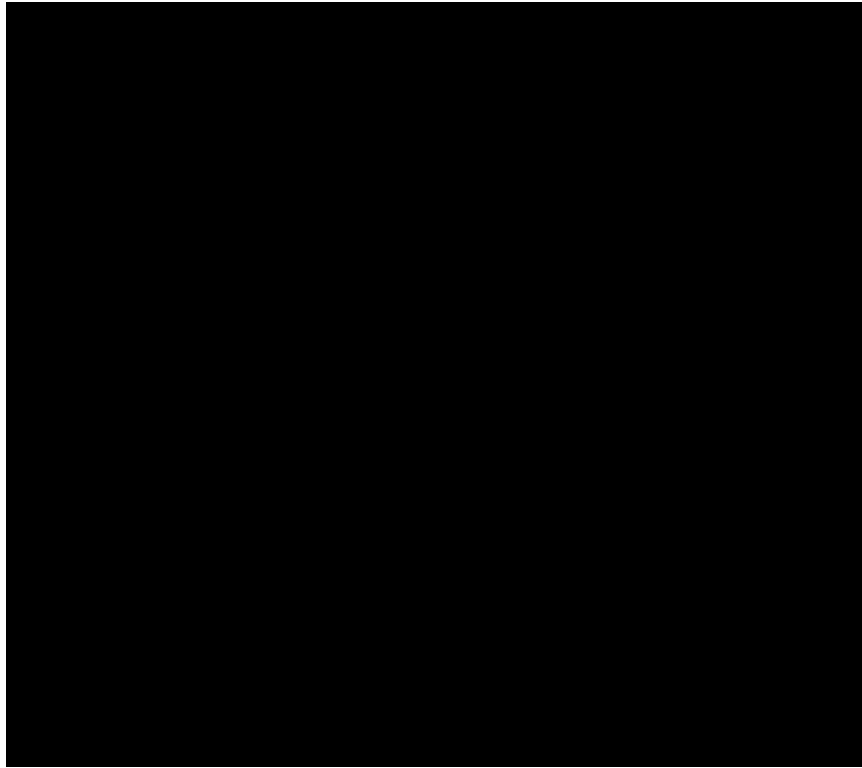
第2.5.7.3.2-87図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その4) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-88図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ））（その5）

（単位：mm）

脱硝 A

第 2.5.7.3.2-88 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その 5) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
③-壁-1	BHA01-2, BCA11-2, BSA01-2	
③-壁-2	NLA22-1, NCA28-3, NSA23-3	
③-壁-3	NL108-2/NL109-2, NC110-2/NC111-2, NS108-2/ NS109-2	
③-壁-4	NL109-3/NL110-1, NC111-3/NC112-1, NS109-3/ NS110-1	

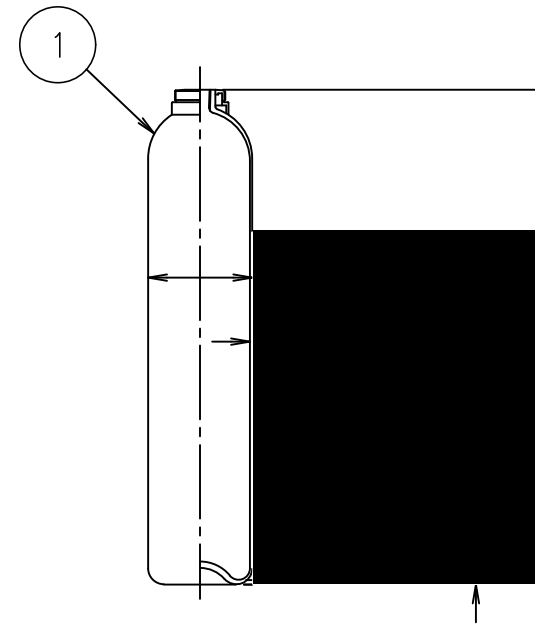
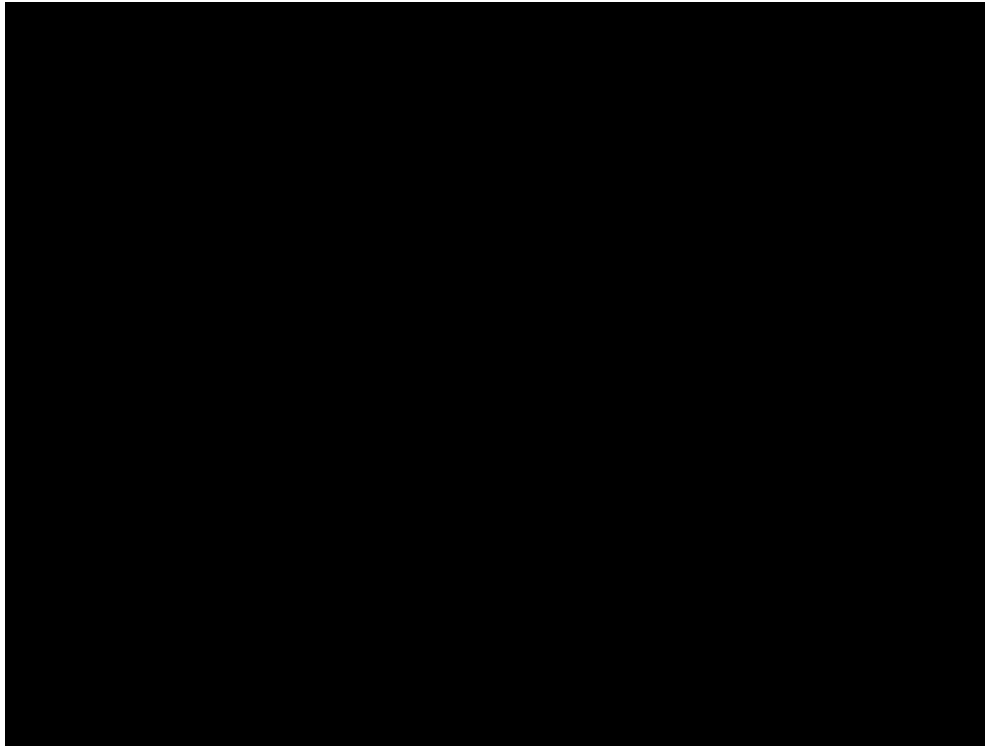
第2.5.7.3.2-88図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その5) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-89図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ））（その6）

（単位：mm）

第 2.5.7.3.2-89 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その 6) 別紙 1

ボンベラック番号	名称 (*1)	部屋番号
④-壁-1	NLA21-1, NCA28-1, NCA28-2, NSA23-2	
④-壁-2	AHA01-1, ALA01-1, ACA01-1, ASA01-1	
④-壁-3	AH101-2, AL107-2, AC107-2, AS103-2	
④-壁-4	AH101-3, AL107-3, AC107-3, AS103-3	
④-壁-5	NL106-1/NL107-1/NL108-1, NC108-1/NC109-1/ NC110-1, NS106-1/NS107-1/NS108-1, NS120-1	

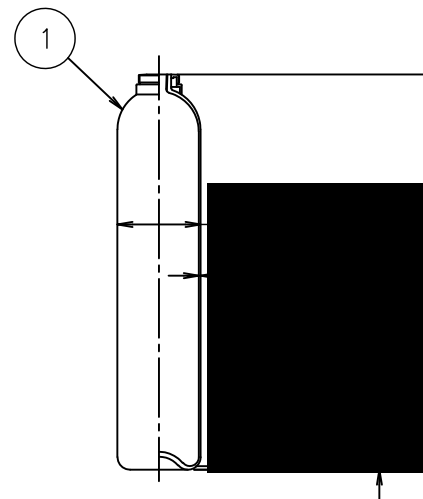
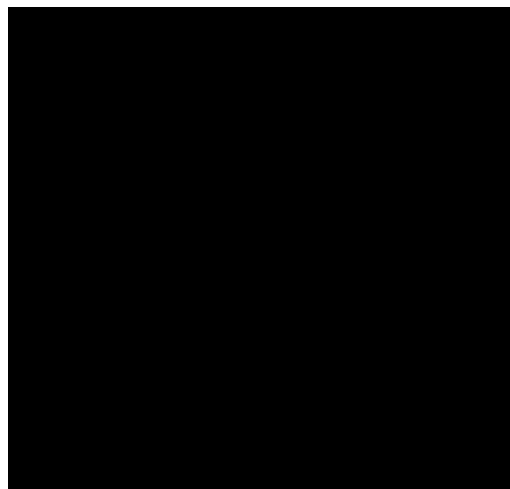
第2.5.7.3.2-89図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋ケーブルトレイ))(その6) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-90図
 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
 (FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス
 固化建屋ケーブルトレイ))(その1)

第 2.5.7.3.2-90 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その 1) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-床-1	AHB02-2/ACB04-1/ASB04-1	
①-床-2	NCA34-1/NSA38-1	
①-床-3	NLA34-1/NCA31-1/NSA35-1	
①-床-4	BLA05-1	
①-床-5	NC161-1	
①-床-6	BOX11-1	

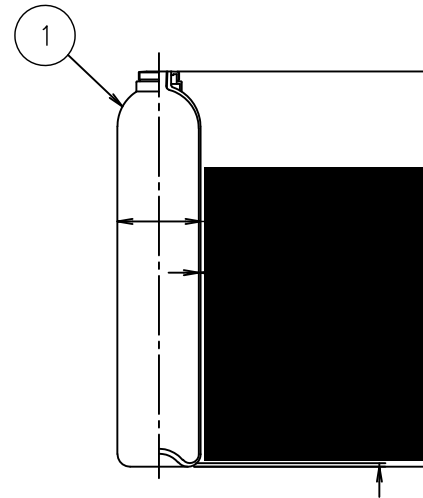
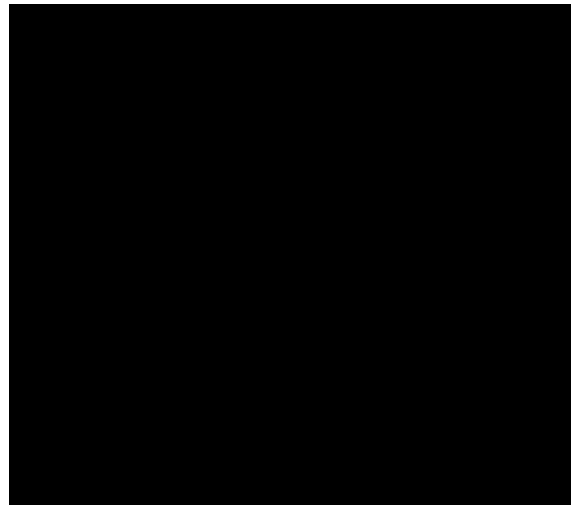
第2.5.7.3.2-90図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-91図
火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス
固化建屋ケーブルトレイ))(その2)

第 2.5.7.3.2-91 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-床-1	ALD01-1/ACD01-1/ASD01-1, NLD15-1/NLD23-1/NCD17-1/NSD15-1	
②-床-2	ACA02-1, ASA02-1	
②-床-3	NCA40-1/NCA41-1/NCA42-1/NSA44-1/NSA45-1/NSA46-1, NLA45-1/NLA46-1/NLA47-1/BSA02-2	
②-床-4	BCA07-2, BSA07-2	
②-床-5	NSA14-1/NSA15-1/NSA16-1, NLA14-1/NCA14-1	
②-床-6	NLA13-2/NLA06-1/NLA07-1/NLA09-1, NCA13-2/NCA06-1/NCA07-1/NCA09-1	
②-床-7	NSA05-1/NSA08-1/NSA06-1, BOX04-1	
②-床-8	BOX09-1, BOX09-2	
②-床-9	NL147-1, NS125-2/NS136-1	

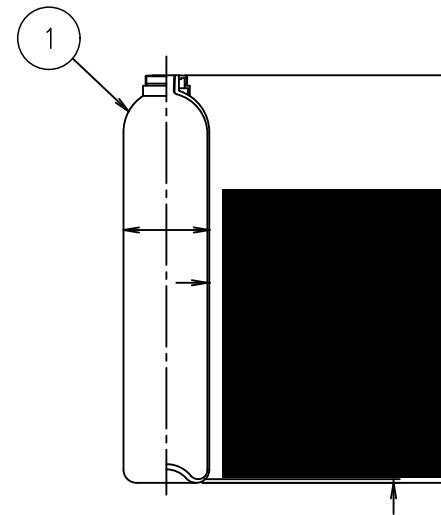
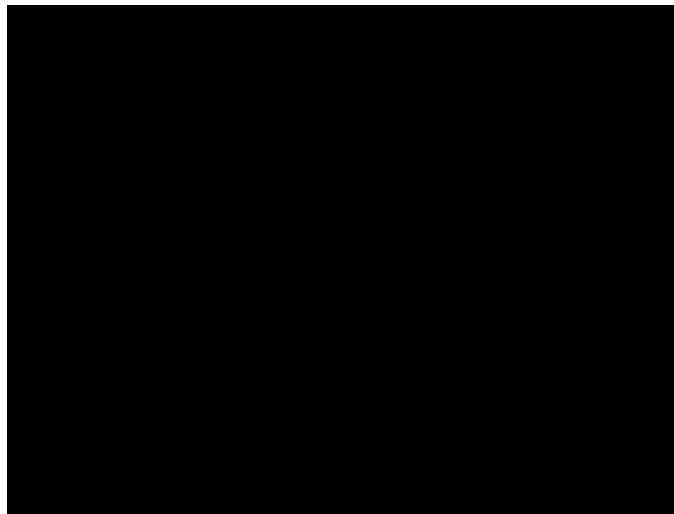
第2.5.7.3.2-91図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器×1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-92図
火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス
固化建屋ケーブルトレイ))(その3)

第 2.5.7.3.2-92 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その 3) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-1	NLD13-1/NCD15-1/NSD13-1, ALD07-1/ACD07-1/ASD09-1, BLD05-1/BCD05-1/BSD05-1	
③-床-2	NLA44-1, NCA39-1, NSA43-1	
③-床-3	BLA04-1, BCA02-1, BSA02-1	
③-床-4	NLA48-2, NCA43-2, NSA47-2	
③-床-5	BLA02-2, BCA03-2, BSA03-2	
③-床-6	BSA06-1, BCA06-1, BLA03-2	
③-床-7	NSA27-1/NSA24-1/NSA23-1/NSA25-1, NCA21-1/NCA18-1/NCA19-1, NLA23-1/NLA20-1/NLA21-1	
③-床-8	NLA26-1/NLA23-2/NLA24-1, NCA24-1/NCA21-2/NCA22-1, NSA30-1/NSA27-2/NSA28-1	
③-床-9	NLA20-2/NLA19-1/NLA17-1/NLA15-1/NLA13-1, NCA18-2/NCA17-1/NCA15-1/NCA13-1, NSA22-1/NSA17-1/NSA12-1	
③-床-10	NSA23-2/NSA18-1/NSA13-1, NLA16-1/NLA18-1, NCA16-1/NSA19-1/NSA20-1/NSA21-1	
③-床-11	NS103-1/NS104-1, BOX08-1, NS105-1	
③-床-12	NL107-1/NL109-1/NL130-1/NL134-1, NL108-1/NL110-1/NL131-1, BL109-1	
③-床-13	NC134-1, NC137-1, NS122-1	
③-床-14	NS126-1, BOX10-1, BOX10-2	
③-床-15	NC154-1, NC155-1, BL109-2/BL107-1/BL106-1/BL105-1	
③-床-16	BL105-2, BC103-2, BS103-2	
③-床-17	BL104-1, BH101-1, BOX14-1	
③-床-18	NC160-1, NL149-2, NS138-2	

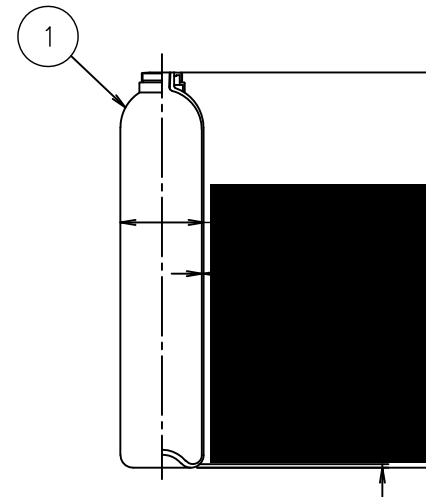
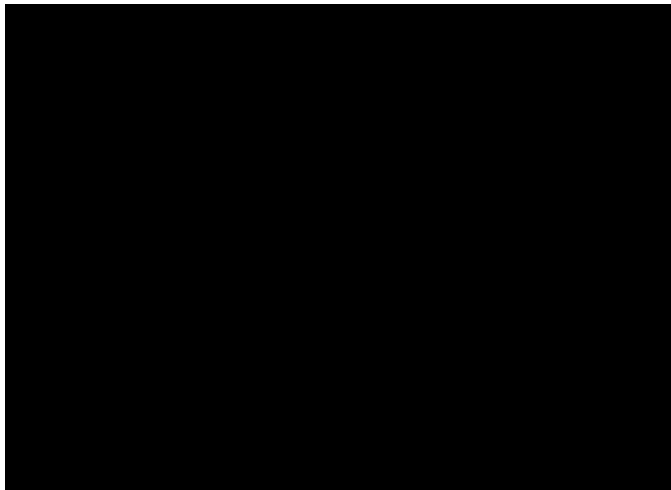
第2.5.7.3.2-92図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

高レベル廃液ガラス固化建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-93図

火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス
固化建屋ケーブルトレイ)))(その4)

第 2.5.7.3.2-93 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12 貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-1	NLB12-1, NCB12-1/NSB12-1, AHB02-1/ACB03-1, ALB03-1/ASB03-1	
④-床-2	NLA36-1/NLA33-1/NLA42-1/NLA43-1/NLA32-1, NCA35-1/NCA33-1/NCA30-1/NCA37-1/NCA38-1/NC A29-1, NSA39-1/NSA37-1/NSA41-1/NSA42-1/NSA34-1, NHA02-1/NHA04-1	
④-床-3	NLA44-2/NLA48-1, NCA39-2/NCA43-1, NSA43-2/NSA47-1, BCA01-1	
④-床-4	BCA02-2/BCA03-1, BSA01-1/BSA03-1, BLA01-1/BLA02-1, BHA03-1	
④-床-5	NLA49-1, NCA44-1/NCA45-1, NSA48-1/NSA49-1, NCA46-1/NSA50-1	
④-床-6	BHA02-1, BLA03-1, BCA04-1/BCA05-1/BCA07-1/BCA08-1, BSA04-1/BSA05-1/BSA07-1/BSA08-1	
④-床-7	NLA05-1/NCA05-1, NSA04-1, NSA01-1/NSA02-1/NSA03-1, BOX02-1	
④-床-8	NCA01-1/NCA02-1/NCA03-1, NCA04-1/NCA50-1, BOX01-1, 予備用 1 本	
④-床-9	NLA01-1/NLA02-1/NLA03-1, NLA04-1, BOX03-1, 予備用 1 本	
④-床-10	BOX05-1, 予備用 1 本, NS101-1, NS102-1/NS160-1	
④-床-11	NL101-1/NL102-1/NL103-1, NL104-1/NL105-1/NL106-1, BOX07-1, BOX07-2	
④-床-12	NC101-1, NC102-1/NC103-1/NC104-1, BOX06-1, 予備用 1 本	
④-床-13	NC107-1/NC108-1/NC109-1, NC105-1, NC106-1, NS106-1	

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-14	NL132-1/NL135-1, NC134-2/NC140-1/NC135-1, NC137-2/NC141-1/NC138-1, NS122-2/NS125-1/NS123-1	
④-床-15	NL139-1/NC146-1, NS128-1, NC147-1/NC148-1, NS129-1/NS130-1	
④-床-16	BL108-1, BC103-1, BS103-1, NL140-1/NL141-1	
④-床-17	NC157-1/NC158-1, NL147-2/NL149-1, NS136-2/NS138-1, BOX12-1	
④-床-18	NL148-1/NC159-1/NS137-1, BL101-1/BL102-1/BC101-1/BC102-1, BS101-1/BS102-1, BOX13-1	

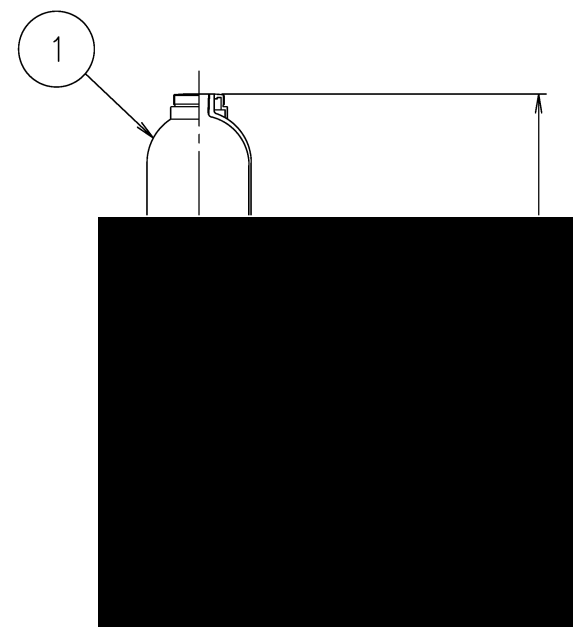
第2.5.7.3.2-93図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋ケーブルトレイ))(その4) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-94図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その1)

第 2.5.7.3.2-94 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その1) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-壁-1	BL122-9	TX40S
①-壁-2	NC138-1	TX51
①-床-3	NS134-4	TX60
①-床-4	NK121-1	TX60-AAa
①-床-5	NK121-6	TX60-AAa
①-床-6	AC131-1	TY10E
①-床-7	NC175-3/NC176-1	TY10E
①-床-8	NC176-2	TY10E
①-壁-9	BC111-11	TY10E
①-壁-10	BC131-1	TY10E
①-床-11	BC132-1	TY10E-ACb
①-床-12	AC131-4	TY10E-CAb
①-床-13	NC176-5	TY10E-CAb
①-床-14	NC176-6	TY10E-CAb
①-壁-15	BS115-5	TY10E-CAb
①-床-16	NC128-2	TY20
①-床-17	NK116-3	TY20
①-壁-18	BC101-2	TY20
①-壁-19	BC111-2	TY20
①-壁-20	BC111-3	TY20
①-床-21	AC107-1/AC108-1	TY20-AGb
①-床-22	AC101-1	TY20-GAb
①-床-23	NS121-1	TY20-GAb
①-床-24	BSA01-1/BCA01-1/BLA01-1	TY25-AP
①-壁-25	BHB01-1/BCB02-1/BSB02-1	TY10E

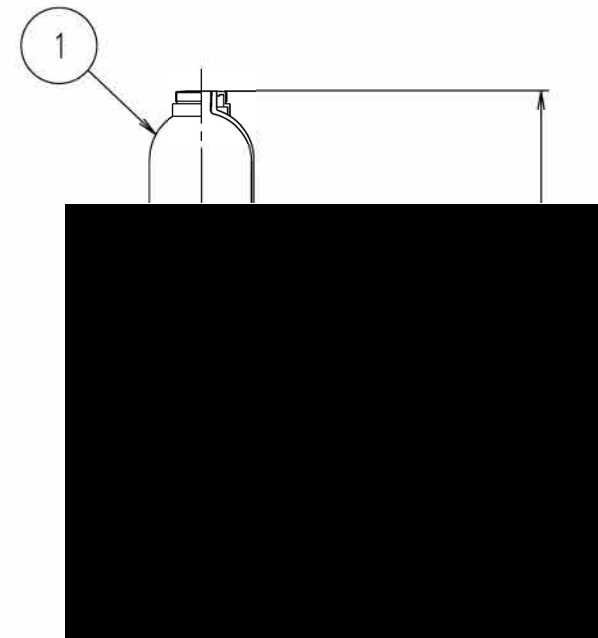
第 2.5.7.3.2-94 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-95図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その2)

第 2.5.7.3.2-95 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-1	BC121-1, BL122-8	TX40S
②-壁-2	BC121-2, BL122-7	TX40S
②-壁-3	BC121-3, BL122-6	TX40S
②-床-4	NH134-2, NS124-1	TX51-AB
②-床-5	AH221-6/AH231-1, AS111-4/AS114-1	TX60
②-床-6	NC144-2, NK122-2	TX60
②-床-7	NC144-4, NC145-4	TX60
②-床-8	NK122-3, NL124-2	TX60
②-床-9	AL111-3, NC163-3	TX60
②-床-10	NK121-2, NS134-2	TX60
②-床-11	NK121-5, NL121-2	TX60
②-床-12	BH321-5/BH331-1, BS111-4/BS114-1	TX60
②-床-13	AC113-13, NC184-3	TY10E
②-床-14	AH231-7/AH232-1, AS114-7/AS115-1	TY10E
②-床-15	AS114-5, NS131-5/NS145-1	TY10E
②-壁-16	BH331-8/BH332-1, BS114-8/BS115-1	TY10E
②-壁-17	NK132-1, NL133-1	TY10E
②-壁-18	NK133-2, NL134-2	TY10E
②-床-19	NH154-2, NS146-2	TY10E
②-壁-20	BC131-5, BH332-5	TY10E-CAb
②-床-21	NC176-4, NS146-3	TY10E-CAb
②-床-22	AC101-2, AH201-4	TY20
②-床-23	AS103-1/AS105-1, NK111-4	TY20
②-床-24	NC122-5/NC135-1/NC136-1, NH103-4	TY20
②-床-25	NC136-2, NK117-2	TY20
②-床-26	NC136-4/NC137-1, NS118-2/NS119-1	TY20
②-床-27	NC137-2, NK116-2	TY20
②-床-28	NH102-1, NH103-1	TY20
②-床-29	NK114-1/NK115-1, NL111-4/NL112-1/NL113-1	TY20
②-壁-30	BC103-1, BL121-1/BL122-1	TY20

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-31	BC103-2/BC106-1, BC109-1/BC112-1	TY20
②-壁-32	BC121-4, BL122-5	TY20
②-壁-33	BH314-1/BH315-1, BS103-1/BS106-1	TY20
②-壁-34	BH315-2/BH320-1, BS106-2/BS107-1	TY20
②-床-35	BC105-1, BH316-1	TY20-AGc
②-床-36	BC107-1, BS105-1	TY20-AGc
②-壁-37	AH201-1, AS101-1	TY20-GAb
②-床-38	ASA01-1/ACA01-1/ALA01-1, NSA01-1/NCA01-1/ NLA01-1	TY25-AP
②-壁-39	AHB01-1/ACB02-1/ACB10-1, ACB05-1/ASB07-1	TY20
②-床-40	AHB01-1/ACB02-1/ASB02-1, NHB01-1/NLB28-1/ NCB31-1/NCB30-1/NSB28-1	TY10E
②-床-41	AHB03-1/ACB05-1, ASB05-1	W0211

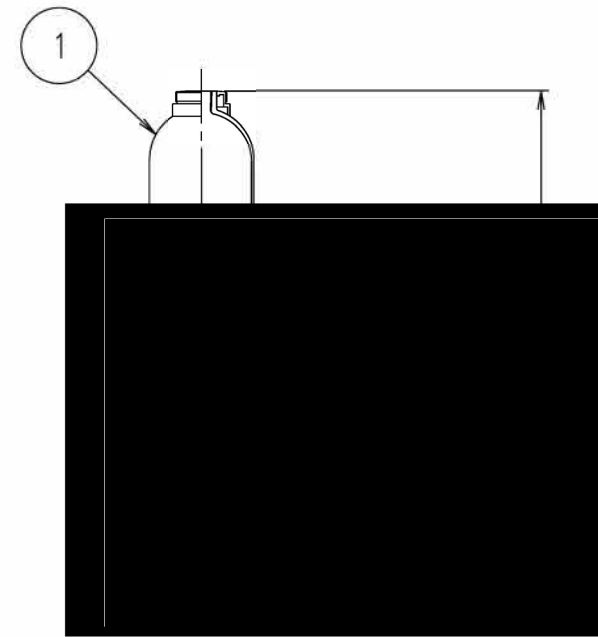
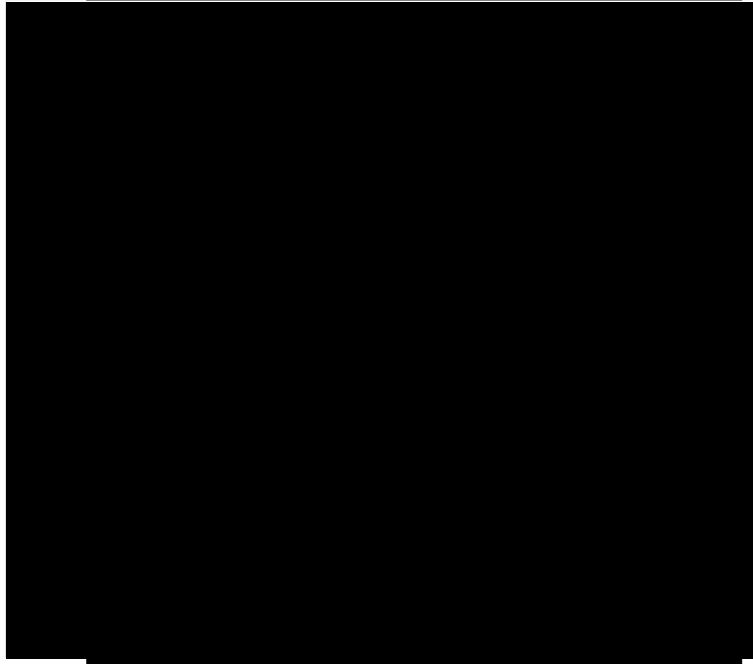
第 2.5.7.3.2-95 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その 2) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

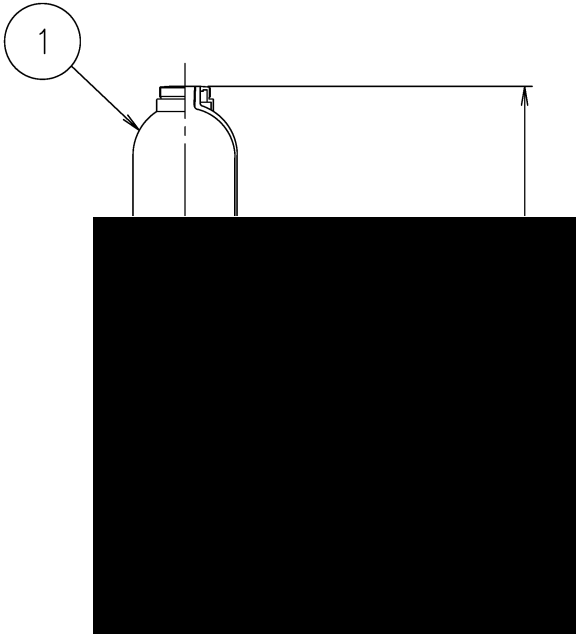
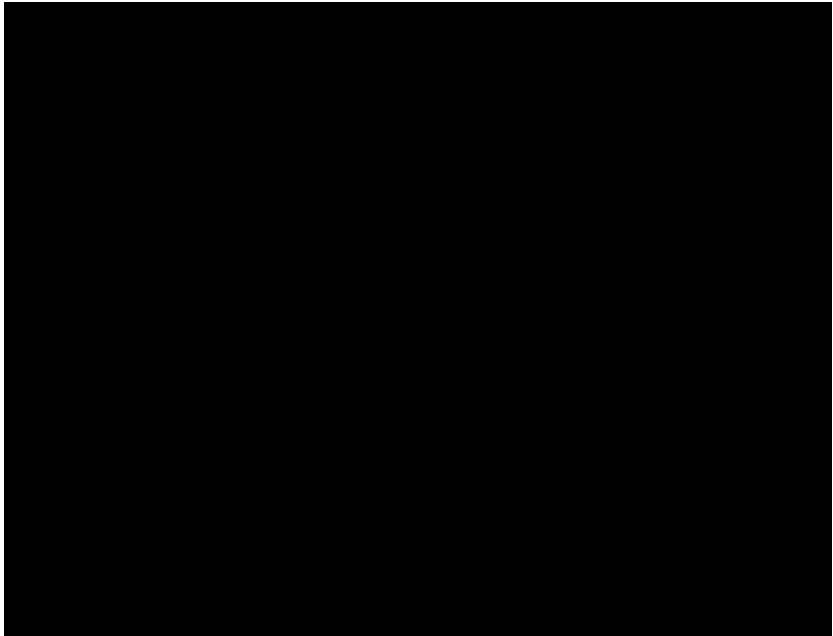
第2.5.7.3.2-96図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その3)

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

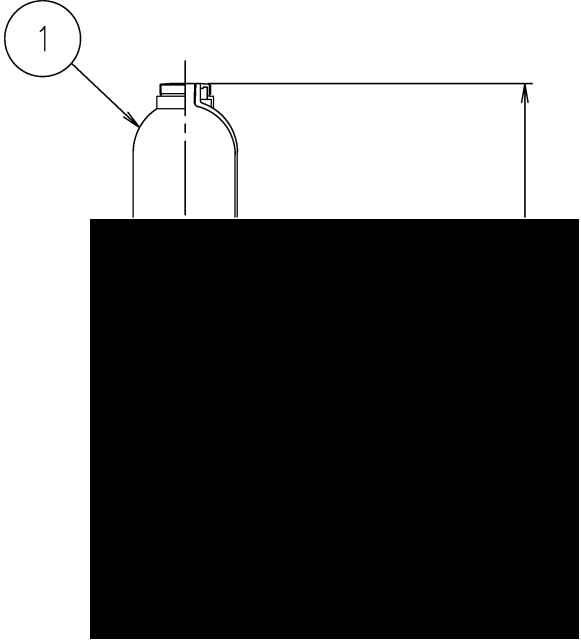
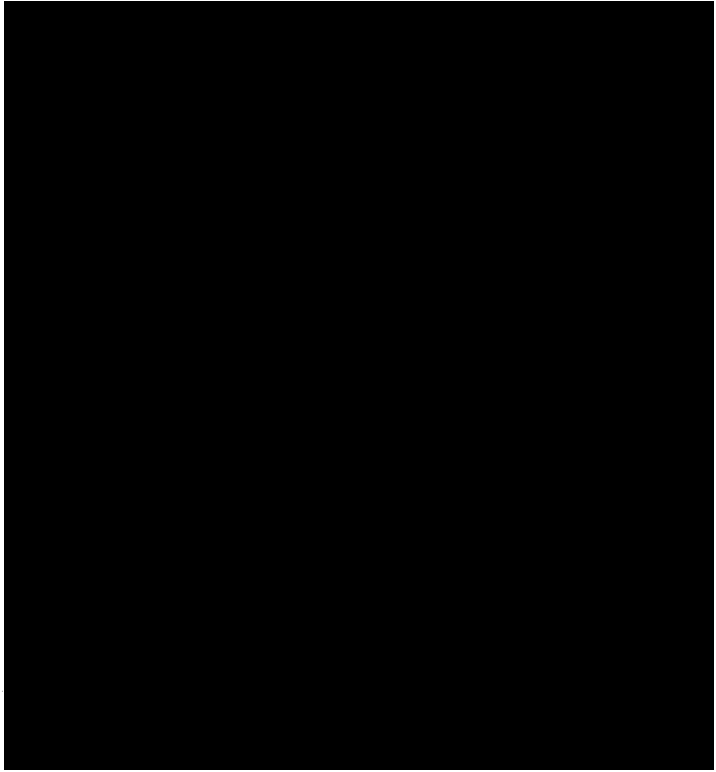
注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-97図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その4)

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

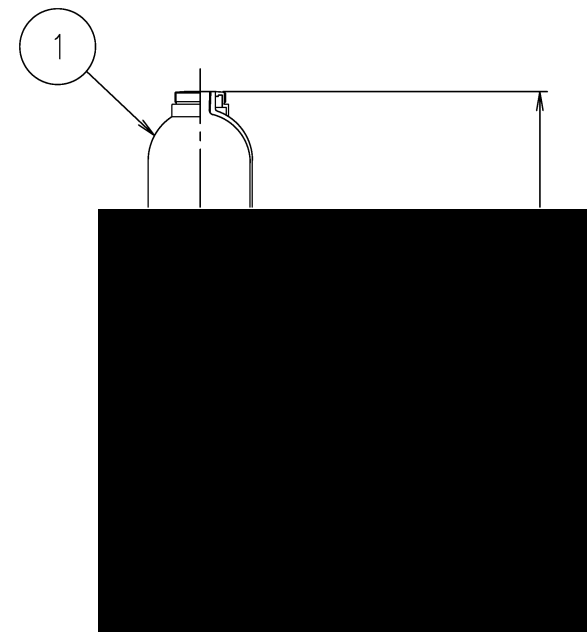
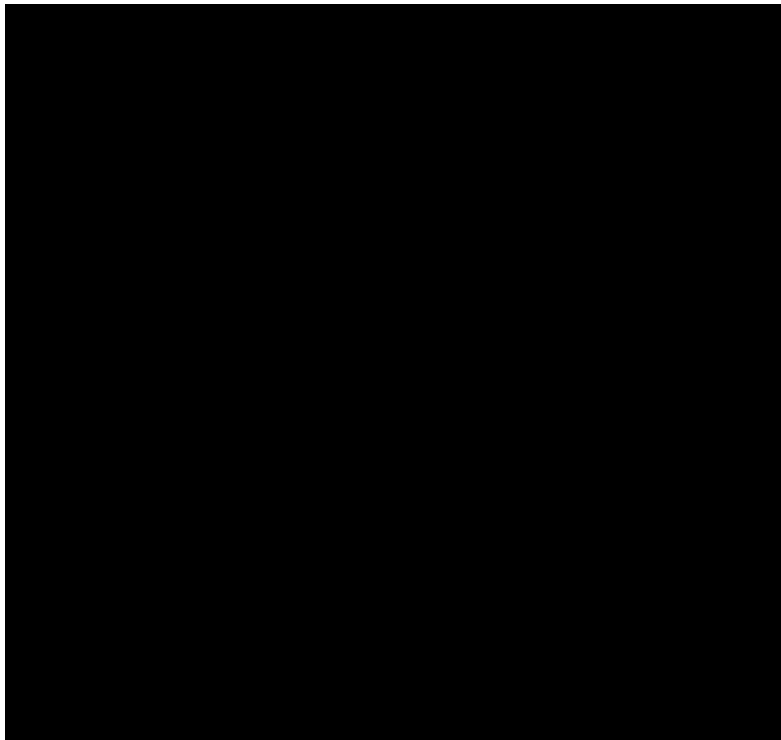
注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-98図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その5)

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

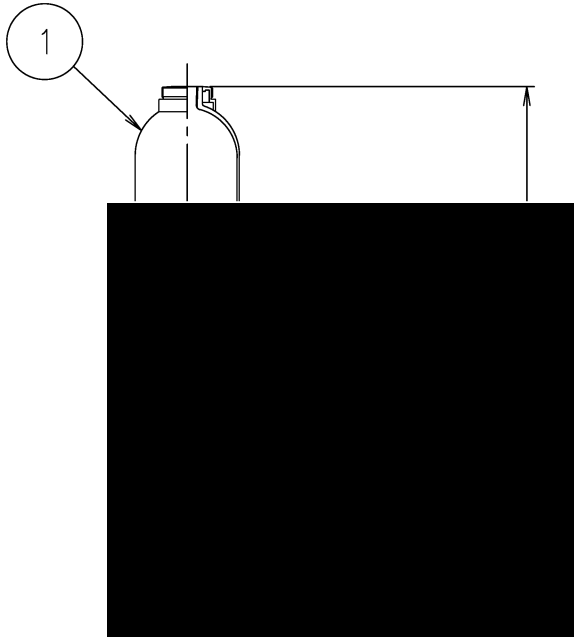
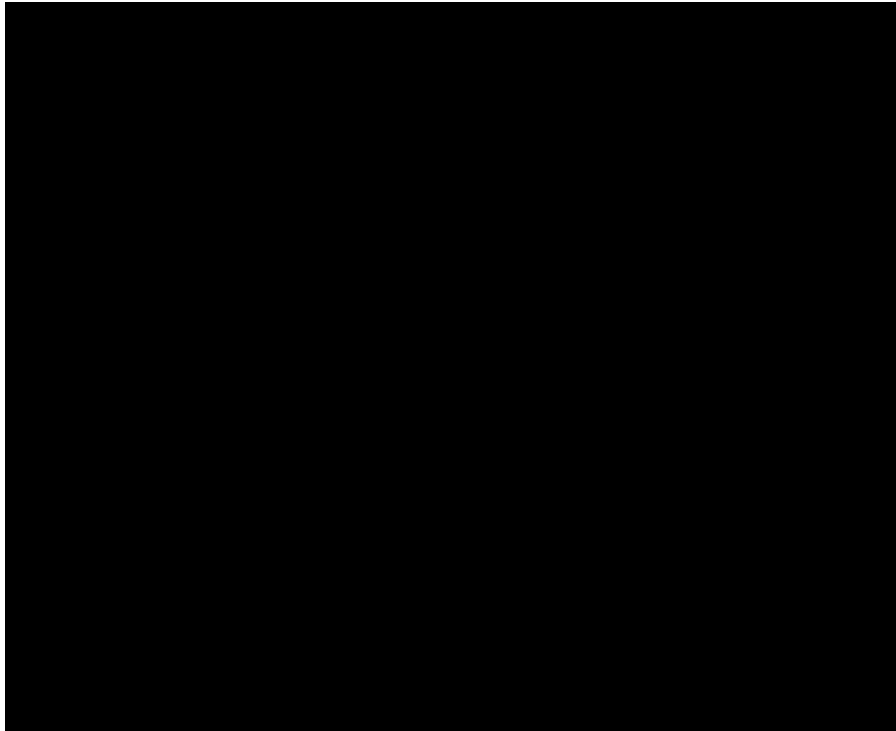
第2.5.7.3.2-99図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その6)

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

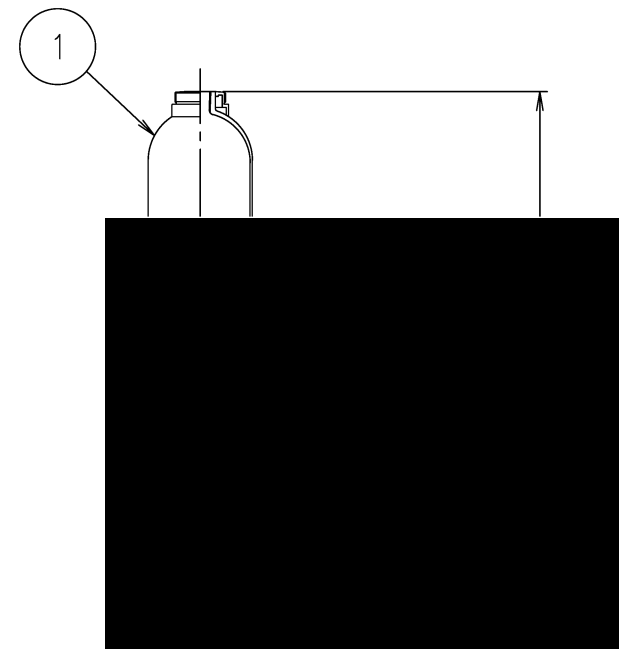
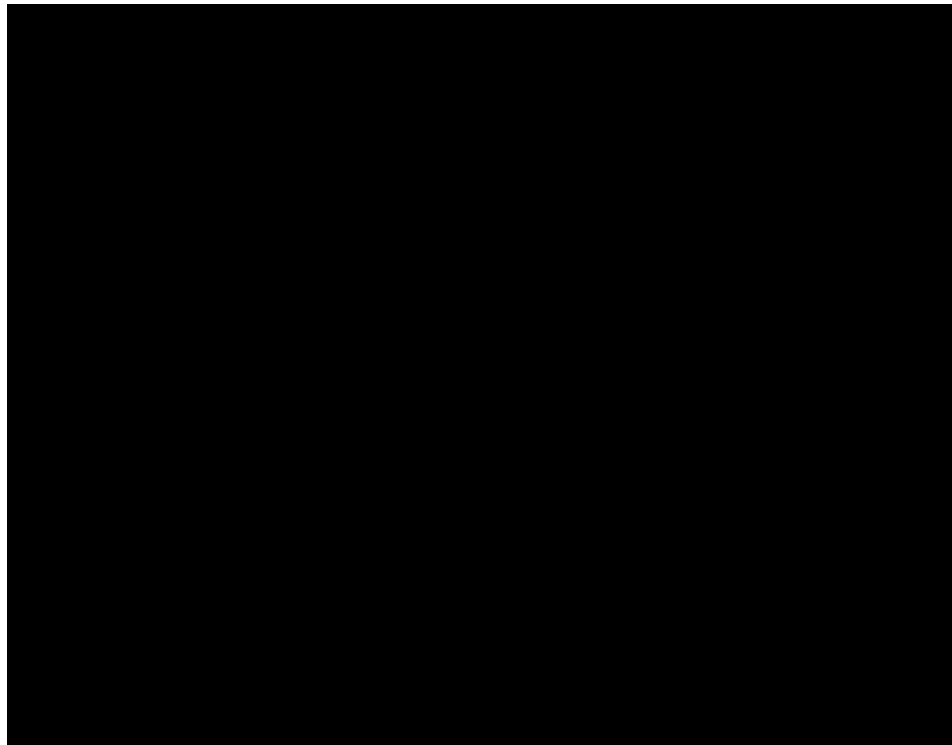
注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-100図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その7)

洞道 (TX・TY)

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

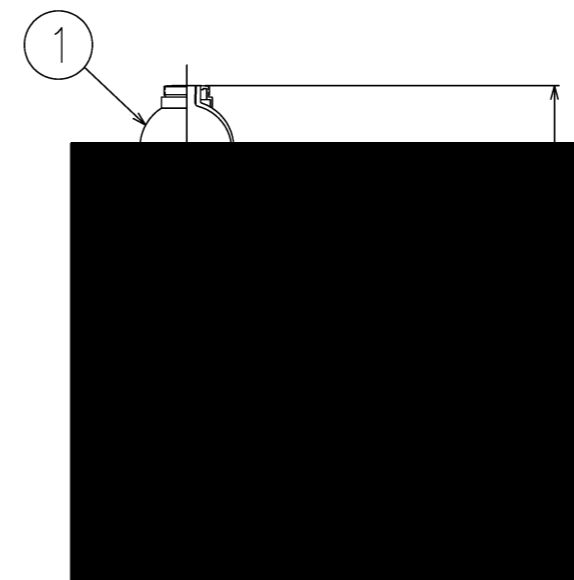
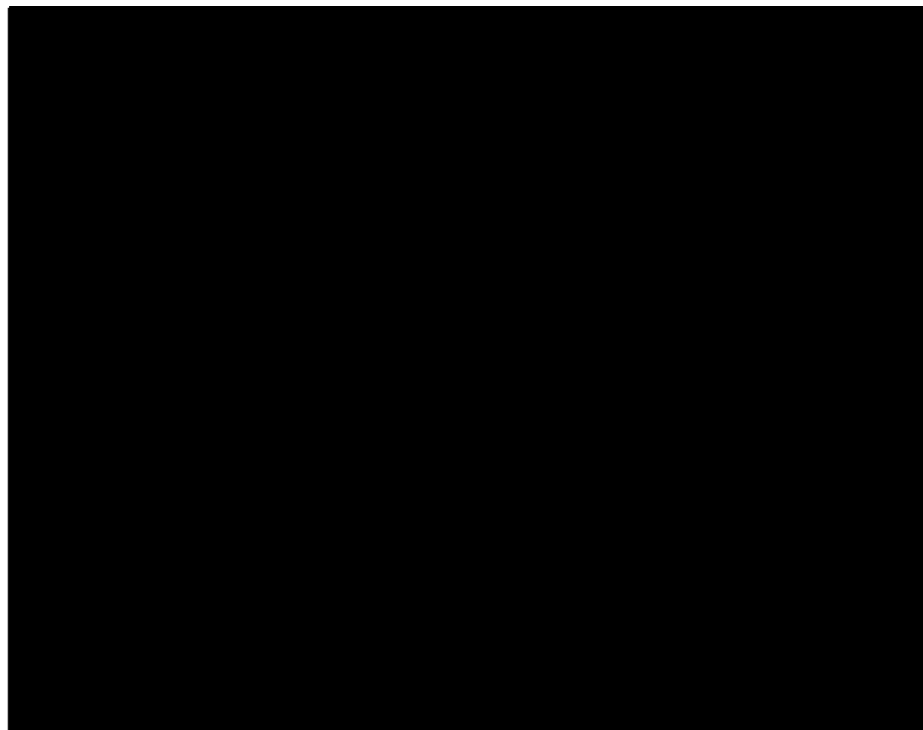
第2.5.7.3.2-101図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) ケーブルトレイ)) (その8)

洞道 (TX・TY) TX51-AB

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

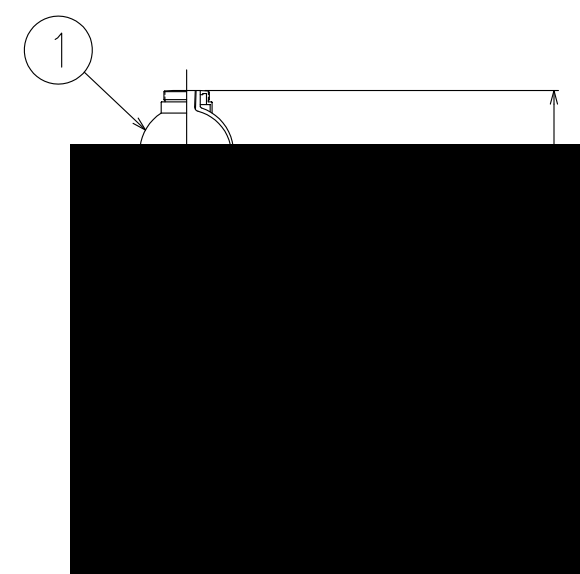
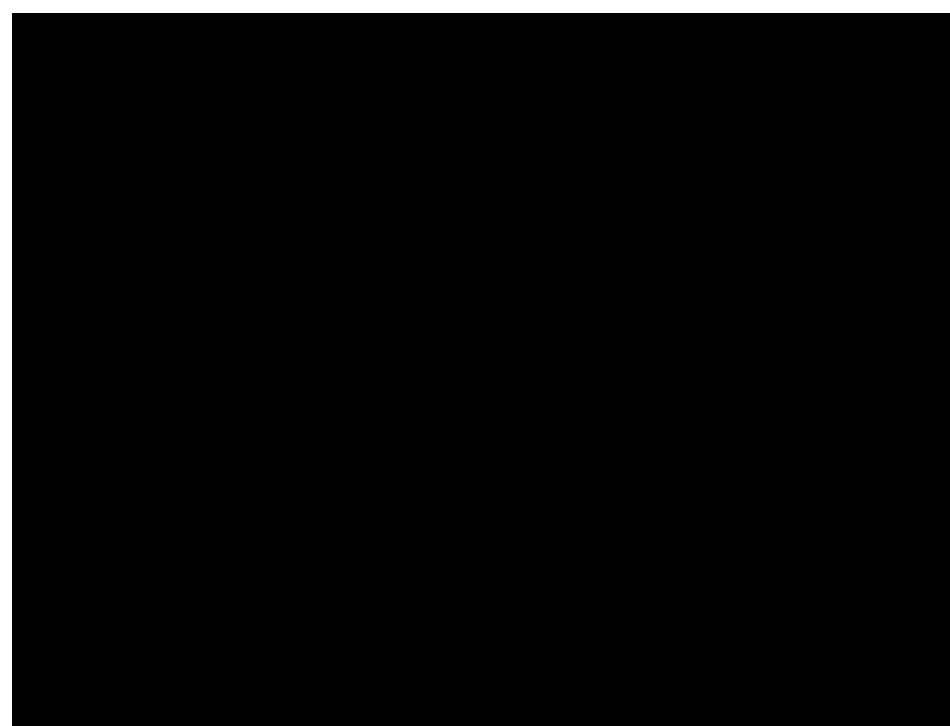
第2.5.7.3.2-102図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TX51-ABケーブルトレイ)) (その1)

洞道 (TX・TY) TX51-AB

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

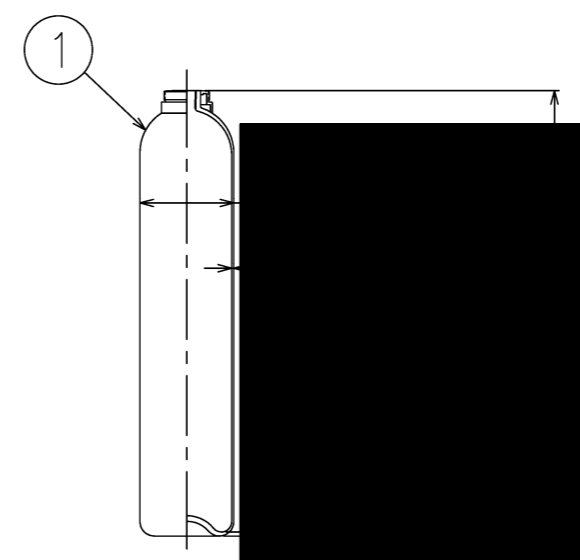
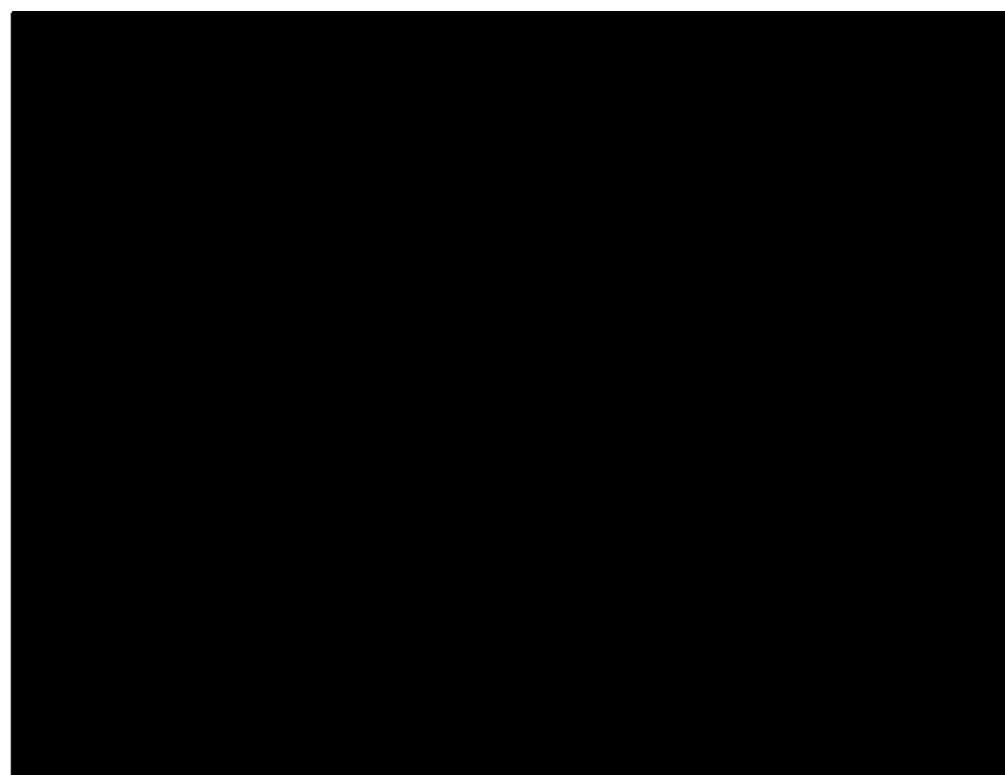
第2.5.7.3.2-103図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TX51-ABケーブルトレイ)) (その2)

洞道 (TX・TY) TY20-AB

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

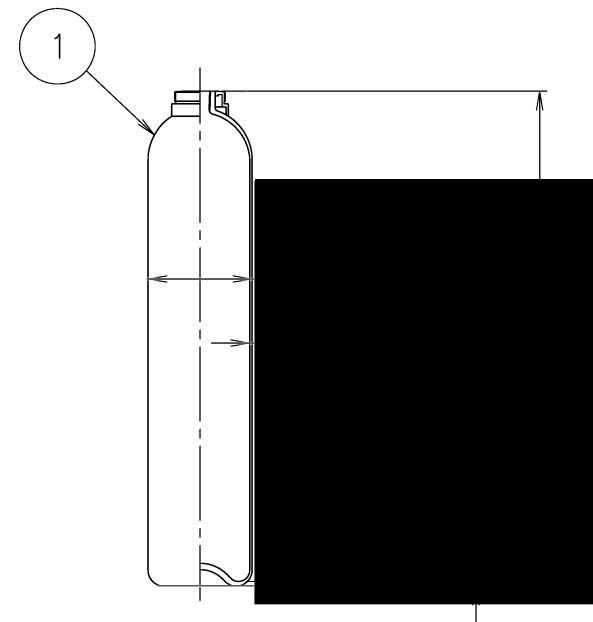
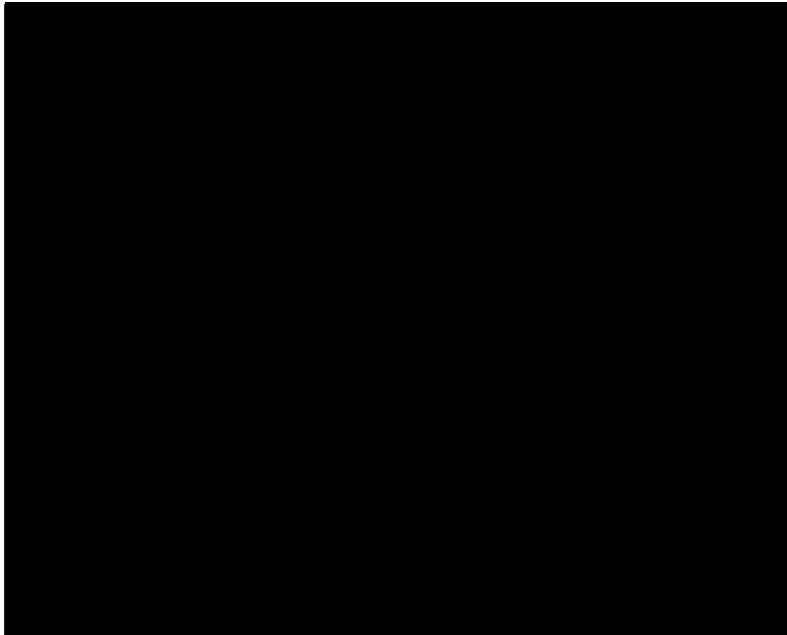
第2.5.7.3.2-104図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY20-ABケーブルトレイ))

洞道 (TX・TY) TY20

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-105図

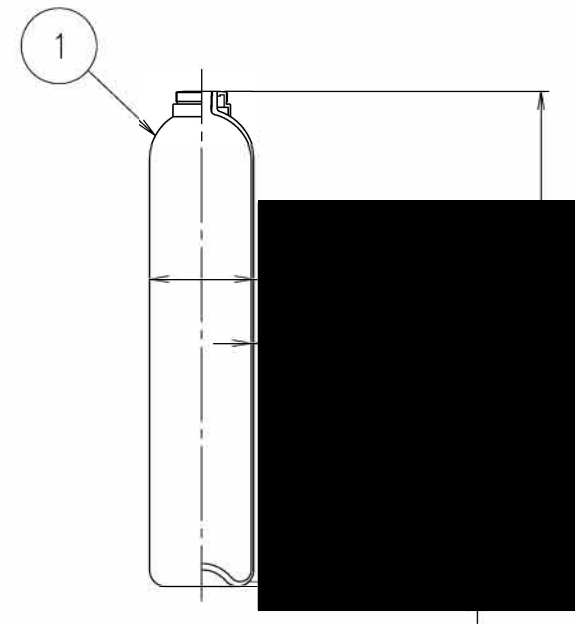
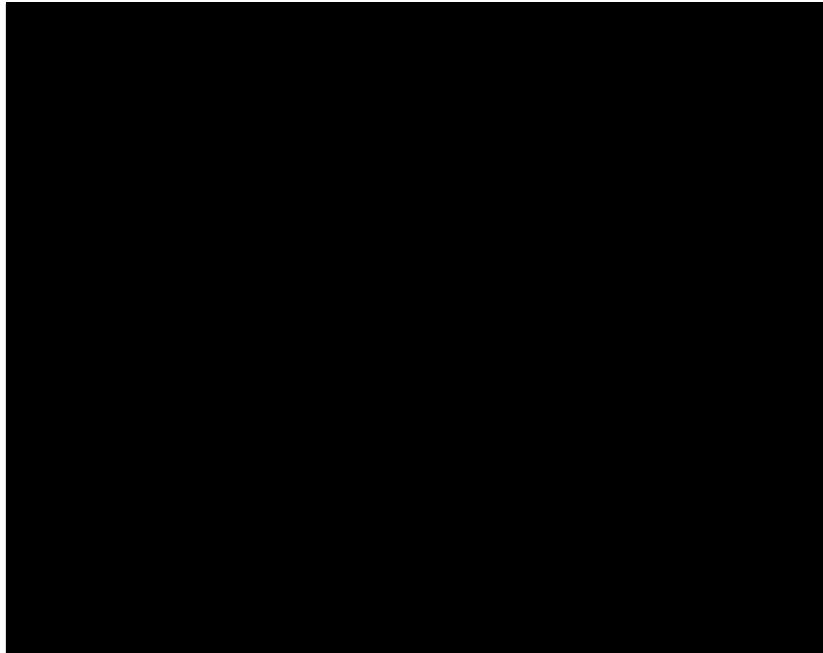
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY20ケーブルトレイ)) (その1)

(単位: mm)

洞道 (TX・TY) TY20

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

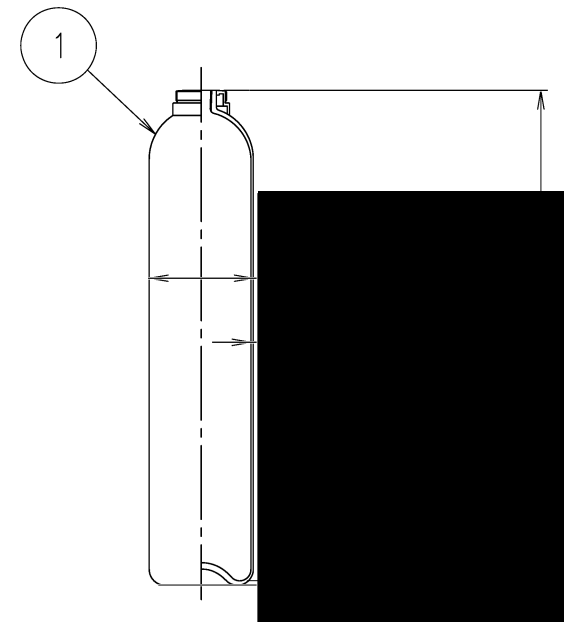
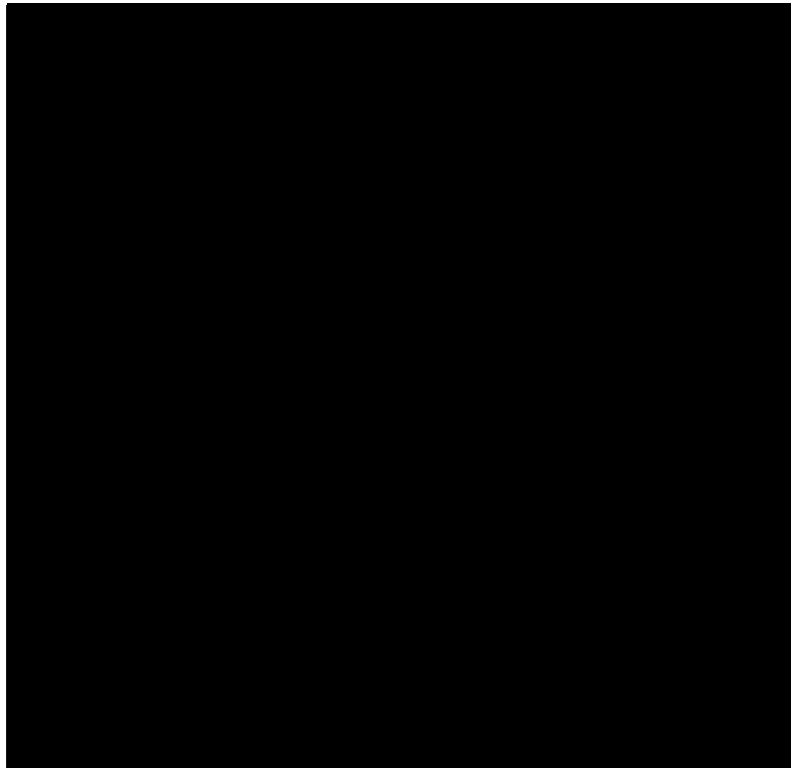
注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-106図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY20ケーブルトレイ)) (その2)

(単位: mm)

洞道 (TX・TY) TY20

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

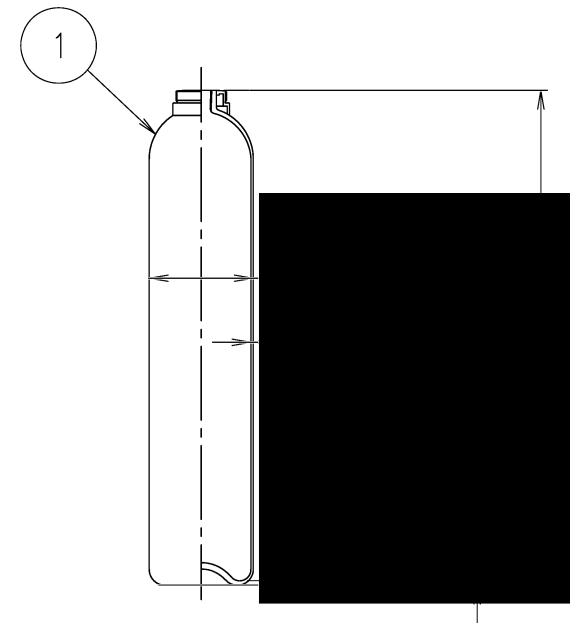
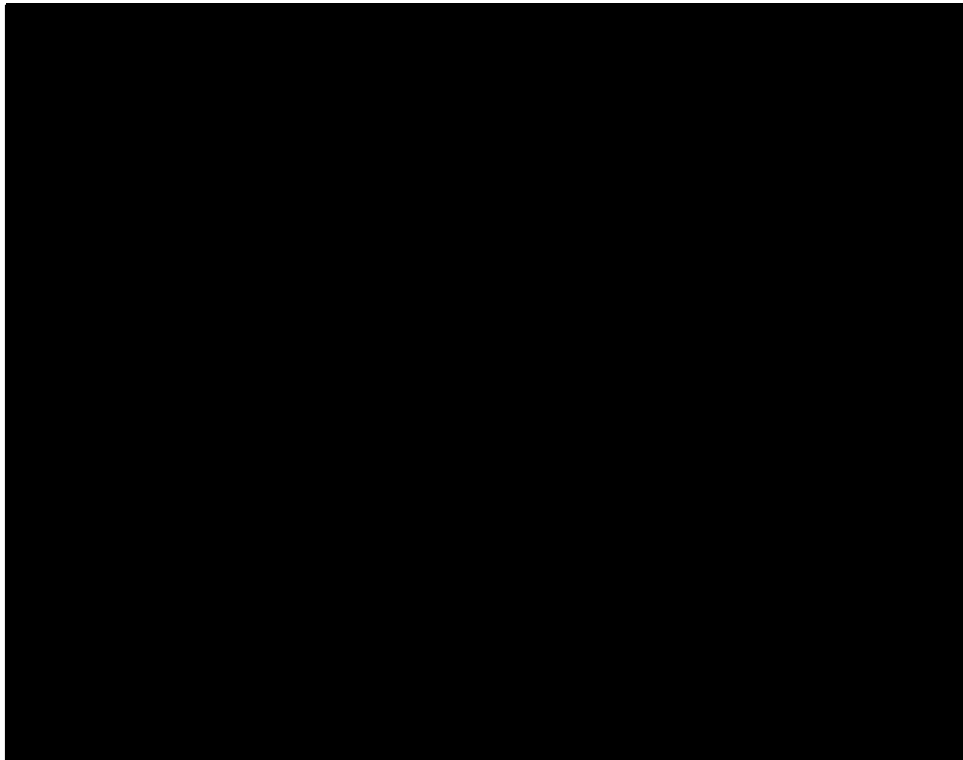
注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

第2.5.7.3.2-107図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY20ケーブルトレイ)) (その3)

(単位: mm)

洞道 (TX・TY) TY20

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

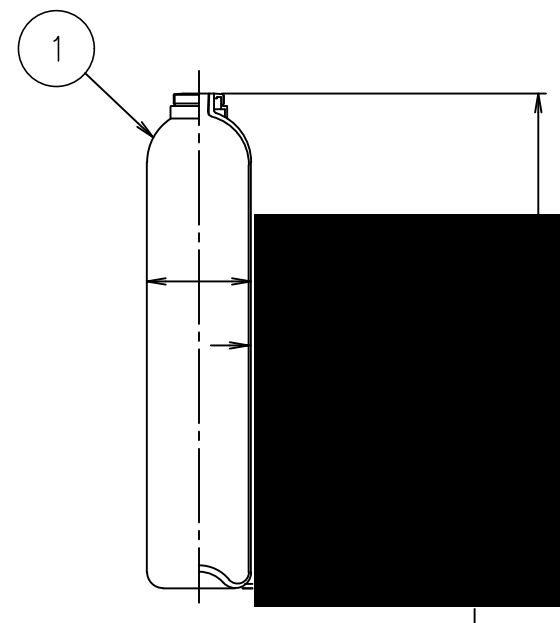
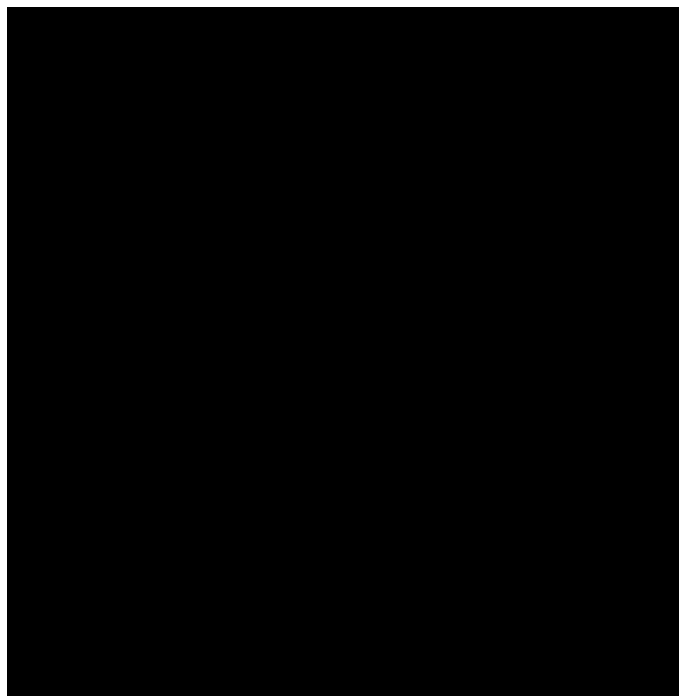
第2.5.7.3.2-108図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY20ケーブルトレイ)) (その4)

(単位: mm)

洞道 (TX・TY) TY10E

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

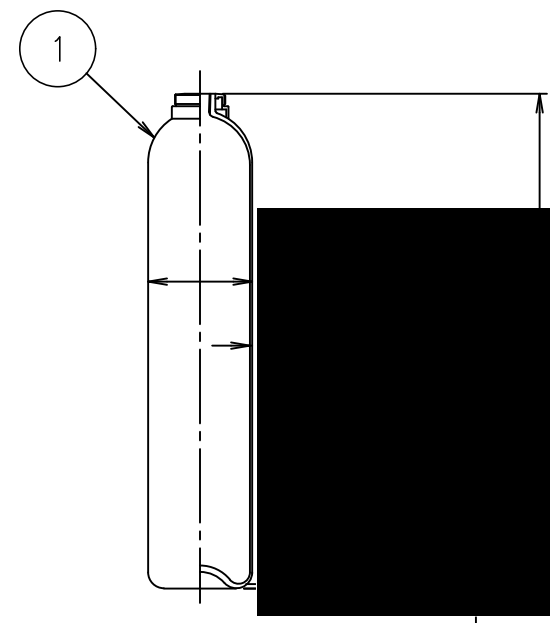
第2.5.7.3.2-109図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図 (FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY10E)) (その1)

(単位: mm)

洞道 (TX・TY) TY10E

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

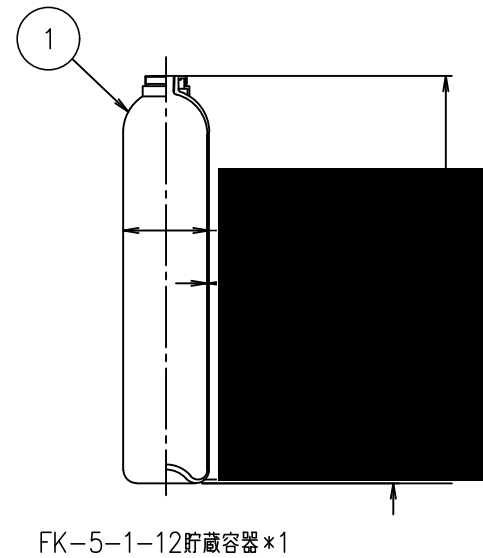
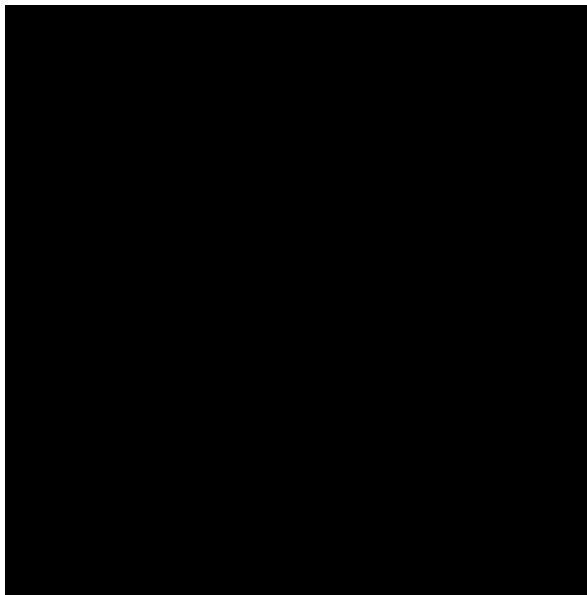
第2.5.7.3.2-110図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図 (FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY10E)) (その2)

(単位 : mm)

洞道 (TX・TY) TX51-KA

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



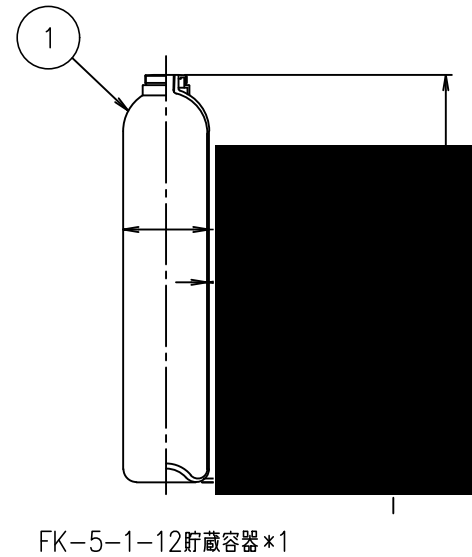
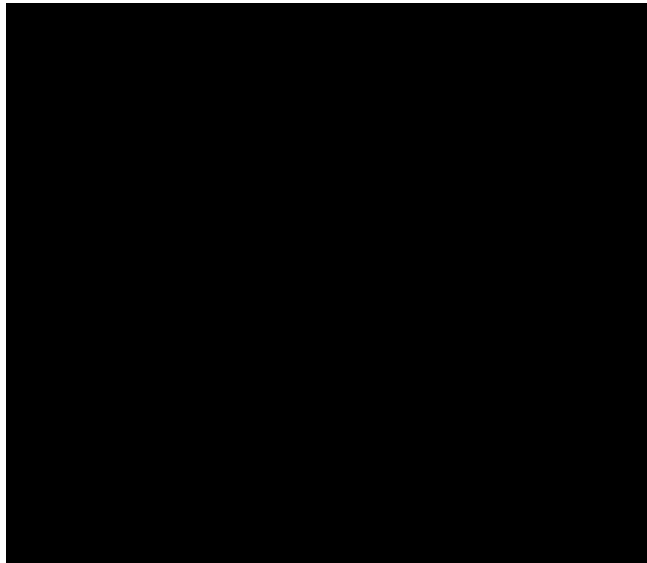
注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-111図
火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道TX・TY) TX51
KAケーブルトレイ) (その1)

洞道 (TX・TY) TX51-KA

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-112図
火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(洞道TX・TY)TX51
KAケーブルトレイ)(その2)

第 2.5.7.3.2-96 図, 第 2.5.7.3.2-102 図, 第 2.5.7.3.2-104 図 火災防護設備(ケーブル
トレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その 3)
別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-1	AC114-1/AC115-2, AH206-1/AH207-2, AS104-1/ AS107-2	TX51
③-床-2	AC115-1, AH207-1, AS107-1	TX51
③-床-3	BC114-1, BH302-1, BS108-1	TX51
③-床-4	BC114-2, BH302-2, BS108-2	TX51
③-床-5	AC116-1, AH208-1, AS108-1	TX51-AB
③-床-6	NC140-1, NK119-1, NL118-1	TX51-AB
③-床-7	AC113-10, NC144-5, NC145-5	TX60
③-床-8	AC113-7, AH231-2, AS114-2	TX60
③-床-9	AC113-8, AH231-3, AS114-3	TX60
③-床-10	AC113-9, AH231-4, AS114-4	TX60
③-床-11	BC111-5, BH331-2, BS114-2	TX60
③-床-12	BC111-6, BH331-3, BS114-3	TX60
③-床-13	BC111-7, BH331-4, BS114-4	TX60
③-床-14	BC111-8, BH331-5, BS114-5	TX60
③-床-15	NC137-5/NC145-1, NK116-4/NK122-1, NL114-3/NL124-1	TX60
③-床-16	NC143-6/NC144-1, NH133-4/NH142-1, NS119-3/NS131-1	TX60
③-床-17	NC145-2, NH142-2, NS131-2	TX60
③-床-18	AC112-6, AH221-5, AS111-3	TX60
③-床-19	AC112-7, AH221-4, AS111-2	TX60
③-床-20	BC112-5, BH321-4, BS111-3	TX60
③-床-21	BC112-6, BH321-3, BS111-2	TX60
③-床-22	NC161-1/NC162-2, NH141-4, NS132-1/NS133-2	TX60
③-床-23	NC161-2, NH141-5, NS132-2	TX60
③-床-24	NC162-1, NK121-4, NL121-1/NL122-2	TX60
③-床-25	NC163-2, NH141-2, NL123-2	TX60
③-床-26	NC165-3, NL125-3, NS135-3	TX60
③-床-27	NC166-4, NL126-4, NS136-4	TX60

③-床-28	NH141-3, NK121-3, NL122-1/NL123-3	TX60
--------	-----------------------------------	------

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-29	NC165-1, NL125-1, NS135-1	TX60-AR
③-床-30	NC165-2, NL125-2, NS135-2	TX60-AR
③-床-31	AC113-12, AH231-6, AS114-6	TY10E
③-床-32	NC184-1, NK122-5/NK133-1, NL124-4/NL134-1	TY10E
③-壁-33	BC111-10, BH331-7, BS114-7	TY10E
③-壁-34	AC131-2, AH232-2, AS115-2	TY10E
③-壁-35	BC131-2, BH332-2, BS115-2	TY10E
③-床-36	NC176-3, NK134-2, NL135-2	TY10E
③-床-37	BC111-9, BH331-6, BS114-6	TY10E
③-床-38	AC132-1, AH233-1, AS116-1	TY10E-ACa
③-床-39	AC132-2, AH233-2, AS116-2	TY10E-ACa
③-床-40	AH232-4, NH154-4, NS146-4	TY10E-CAb
③-床-41	BC131-4, BH332-4, BS115-4	TY10E-CAb
③-壁-42	BC131-6, BH332-6, BS115-6	TY10E-CAb
③-床-43	AC131-3, AH232-3, AS115-3	TY10E-CAb
③-床-44	BC131-3, BH332-3, BS115-3	TY10E-CAb
③-床-45	NH154-3, NK134-3, NL135-3	TY10E-CAb
③-床-46	AC102-1, AH201-2, AS102-1	TY20
③-床-47	AC103-1/AC105-1/AC114-2, AC111-1/AC112-1, AC113-1	TY20
③-床-48	AC112-4, AH220-3, AS106-3	TY20
③-床-49	AC113-4, NC137-3, NC143-4	TY20
③-床-50	AC113-5, NC137-4, NC143-5	TY20
③-床-51	AH201-3, AS102-2, NC122-3	TY20
③-床-52	NC136-3, NK116-1, NL113-2	TY20
③-床-53	NC143-2, NH133-1, NS117-2/NS118-1	TY20
③-床-54	NC143-3, NH133-2, NL113-3/NL114-1	TY20
③-床-55	NH102-2, NH103-2, NS113-1	TY20
③-床-56	AH202-1/AH203-1, NH102-4, NS113-3/NS117-1	TY20
③-床-57	NH103-3, NK111-3, NL111-3	TY20
③-床-58	NH133-3, NL114-2, NS119-2	TY20
③-壁-59	BC106-2, BC111-1, BC112-2	TY20

③-壁-60	BC112-3, BH320-2, BS107-2	TY20
--------	---------------------------	------

(つづき)

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-61	NH134-1, NL115-2, NS122-1	TY20
③-床-62	BC102-4/BC114-3, BH302-3, BS102-4/BS108-3	TY20
③-床-63	BC113-1, BH319-1, BS109-1	TY20-AB
③-床-64	NC123-1, NH124-1/NH131-1, NL120-1	TY20-AGb
③-床-65	NC134-1, NC143-1, NS116-1	TY20-AGb
③-壁-66	NC151-1, NL119-1, NS125-1	TY20-AK
③-壁-67	NCB05-1/NC151-2, NLB05-1/NL119-2, NSB05-1/ NS125-2	TY20-AK
③-壁-68	BC101-1, BH301-1, BS101-1	TY20-GAb
③-床-69	AC123-1, AL112-1, AS113-1	TY25
③-床-70	AC123-2, AL112-2, AS113-2	TY25
③-床-71	AC123-3, AL112-3, AS113-3	TY25
③-床-72	NC166-1, NL126-1, NS136-1	TY25
③-床-73	NC166-2, NL126-2, NS136-2	TY25
③-床-74	NC166-3, NL126-3, NS136-3	TY25
③-壁-75	BC123-1, BL112-1, BS113-1	TY25
③-壁-76	BC123-2, BL112-2, BS113-2	TY25
③-壁-77	BC123-3, BL112-3, BS113-3	TY25
③-壁-78	ACA02-1, AHA02-1, ASA02-1	TX51-AB
③-壁-79	BCA01-1, BHA01-1, BSA01-1	TY20-AB
③-床-80	BHA01-1, BSA09-1, BCA09-1	W0211
③-床-81	NSA52-1, NCA47-1, NSA51&NCA48-1	W0211

第 2.5.7.3.2-96 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その 3) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

第 2.5.7.3.2-97 図, 第 2.5.7.3.2-103 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-1	NC139-1, NK118-1, NL116-1, NS123-1	TX51
④-床-2	NC139-2, NK117-1/NK118-2, NL115-1/ NL116-2, NS122-2/NS123-2	TX51
④-床-3	AC112-5, AC113-6, AH220-4, AS106-4	TX60
④-床-4	BC111-4, BC112-4, BH320-3, BS107-3	TX60
④-床-5	NC144-3, NC145-3, NH142-3, NS131-3	TX60
④-床-6	NH142-4, NK122-4, NL124-3, NS131-4	TX60
④-床-7	AC112-8/AC121-3, AH221-3, AS111-1/ AS112-3, NS133-1/NS134-3	TX60
④-床-8	AC121-2, AH221-2, AL111-2, AS112-2	TX60
④-床-9	BC112-7/BC122-2, BH321-2, BL111-2, BS111-1/BS112-2	TX60
④-床-10	BC122-1, BH321-1, BL111-1, BS112-1	TX60
④-床-11	AC121-1, AH221-1, AL111-1, AS112-1	TX60-AAa
④-床-12	NC163-1, NH141-1, NL123-1, NS134-1	TX60-AAa
④-床-13	AC113-11, AH231-5, NC145-6/NC175-1, NH142-5/NH153-1	TY10E
④-床-14	NH153-3/NH154-1, NK133-3/NK134-1, NL134-3/NL135-1, NS145-3/NS146-1	TY10E
④-壁-15	NC144-6/NC188-1, NC174-1, NH152-1, NS144-1	TY10E
④-壁-16	NC175-2, NC184-2, NH153-2, NS145-2	TY10E
④-床-17	NC179-1, NH157-1, NL138-1, NS150-1	TY10E-ACa
④-床-18	NC179-2, NH157-2, NL138-2, NS150-2	TY10E-ACa
④-床-19	BC132-2, BH333-1, BS116-1, BS116-2	TY10E-ACb
④-床-20	AC131-5, AS115-4, NK134-4, NL135-4	TY10E-CAb
④-床-21	NC176-7, NH154-5, NK134-5, NS146-5	TY10E-CAb
④-壁-22	AC131-6, AH232-5, AS115-5, NL135-5	TY10E-CAb
④-床-23	AC102-2, NC122-4, NH102-3, NS113-2	TY20
④-床-24	AC112-2, AC113-2, AH206-2/AH220-1, AS104-2/AS106-1	TY20
④-床-25	AC112-3, AC113-3, AH220-2, AS106-2	TY20

(つづき)

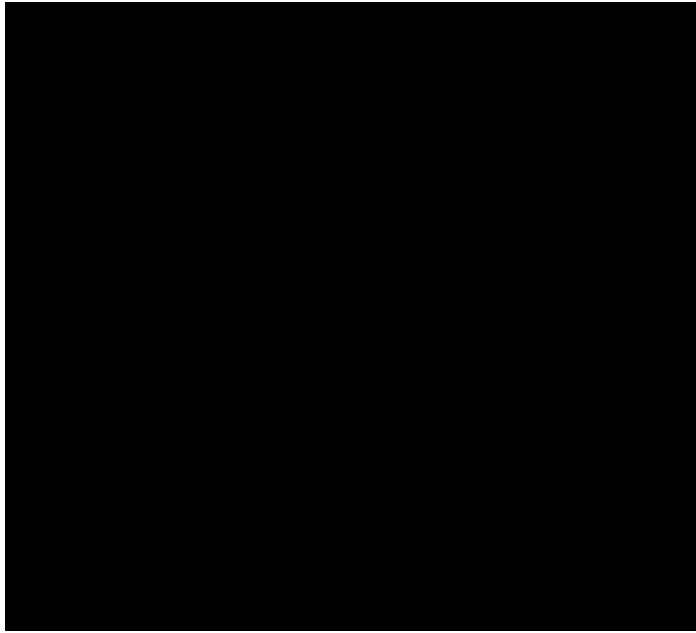
ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-26	NC121-1, NH104-1, NH105-1, NH108-1	TY20
④-床-27	NC121-2, NK111-1, NL111-1, NS108-1	TY20
④-床-28	NC121-3/NC122-1, NC122-2, NK111-2, NL111-2	TY20
④-壁-29	BC102-1/BC121-5, BH301-2, BL122-4, BS102-1	TY20
④-壁-30	BC102-2, BH301-3, BL122-3, BS102-2	TY20
④-壁-31	BC102-3, BH301-4, BL122-2, BS102-3	TY20
④-壁-32	NC128-1, NH104-2, NH105-2, NH121-1	TY20-GAb
④-壁-33	NCA40-1, NHA11-1, NLA18-1, NSA39-1	TX51-AB
④-床-34	NHB01-1/NHB02-1, NLB07-1/NLB40-1, NCB26-1/ NCB27-1/NCB29-1, NSB07-1/NSB09-1	TY20
④-床-35	NCB28-1, NHB13-1/NHB15-1, NCB25-1/NCA23- 1, NCB30-1/NCA26-1	TY20
④-床-36	NCB32-1, NCB35-1, NSB08-1/NSB27-1, NKB03-1 / NKA13-1	TY20
④-壁-37	NCB31-1/NCA30-1, NCB34-1/NCA34-1, NSB27-2/ NSA21-1, NKB02-1/NKA06-1	TY20

第 2.5.7.3.2-97 図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(洞道(TX・TY)ケーブルトレイ))(その 4) 別紙 2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

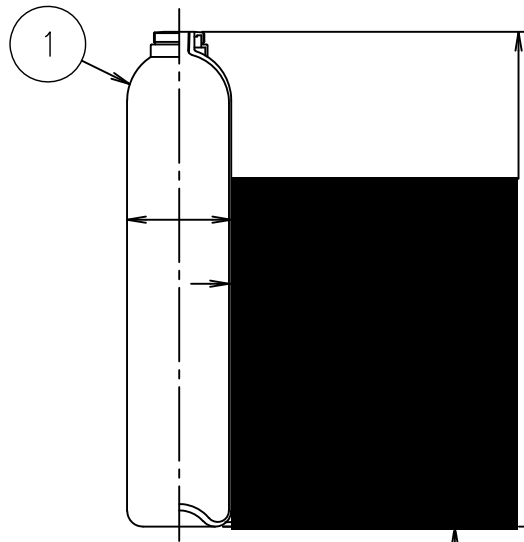
前処理建屋



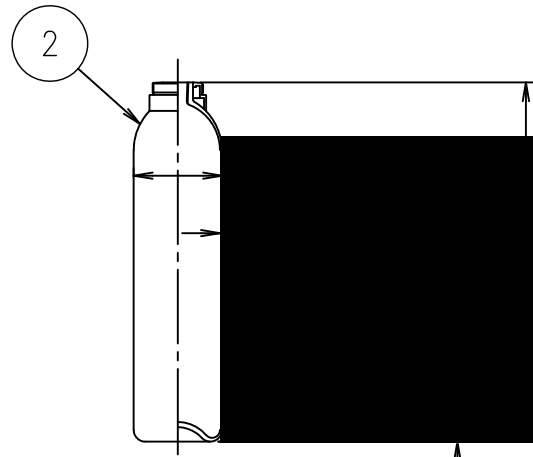
前処 A

2	FK-5-1-12貯蔵容器		
1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

名称	部屋番号
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-V-M002)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-V-M005)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-V-M006)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-V-M004)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-V-M007)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-XPD-C1123)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-XPD-C1211)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-LPD-X123)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-XPD-C1221)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-X-S121)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-I-J977)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-I-K985)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-XPD-D11221)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AA-XPD-X122)	



FK-5-1-12貯蔵容器



FK-5-1-12貯蔵容器

(単位：mm)

第2.5.7.3.2-113図
火災防護設備（電源盤・制御盤消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（前処理建屋））

第 2.5.7.3.2-113 図 火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図 (FK-5-1-12 貯蔵容器(前処理建屋)) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

13. 4L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

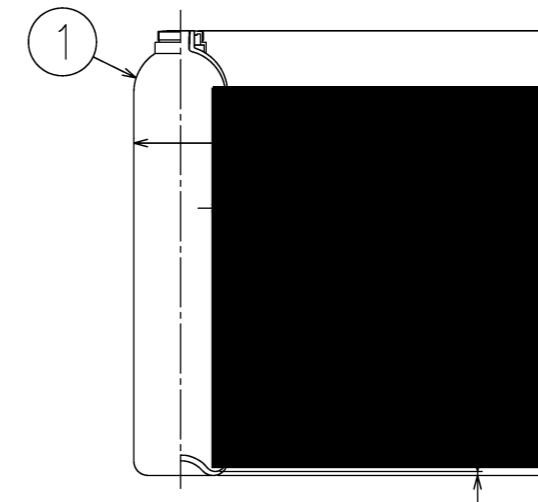
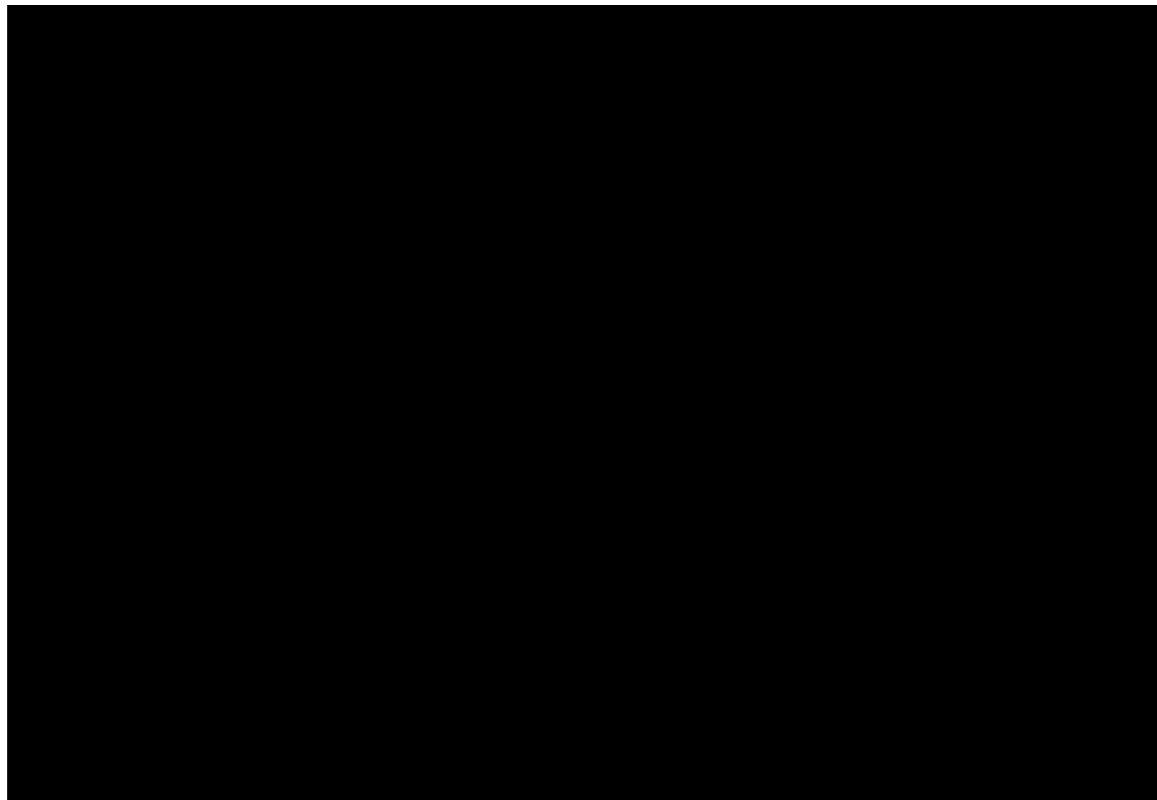
6. 7L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

分離建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

名称	部屋番号
FK-5-1-12貯蔵容器 (AB-LTR-D7)	



FK-5-1-12貯蔵容器

(単位: mm)

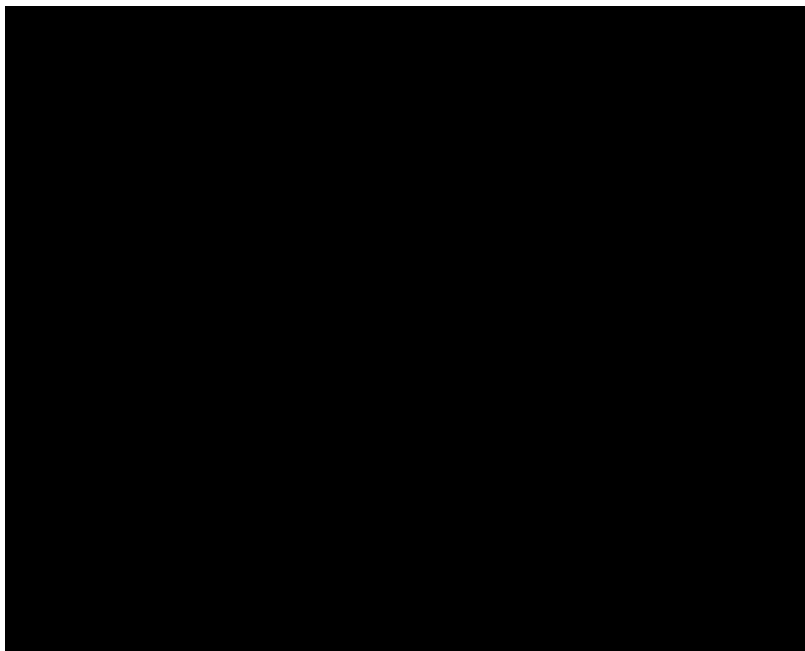
第2.5.7.3.2-114図
火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋))

第2.5.7.3.2-114図 火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(分離建屋)) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	[Redacted]	[Redacted]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ			同上
胴部厚さ			【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ			製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

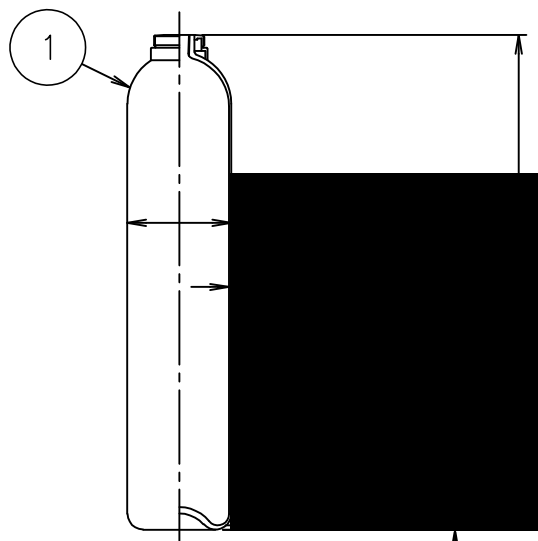
精製建屋



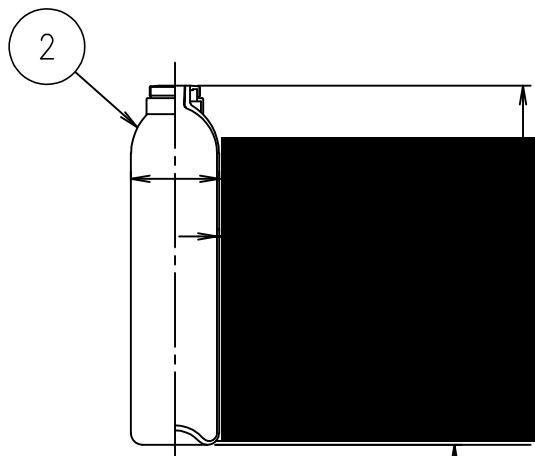
2	FK-5-1-12貯蔵容器		
1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

名称	部屋番号
FK-5-1-12貯蔵容器 (AC-LTR-D13)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AC-LTR-D15)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AC-LTR-D11)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (AC-LPD-X33)	

(単位:mm)



FK-5-1-12貯蔵容器



FK-5-1-12貯蔵容器

第2.5.7.3.2-112図
火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図
(FK-5-12貯蔵容器(精製建屋))

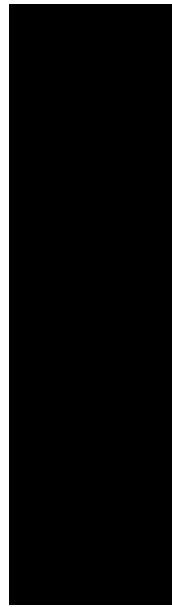
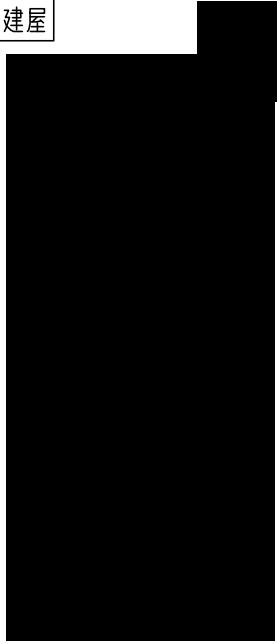
第2.5.7.3.2-112図 火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図(FK-5-12貯蔵容器(精製建屋)) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

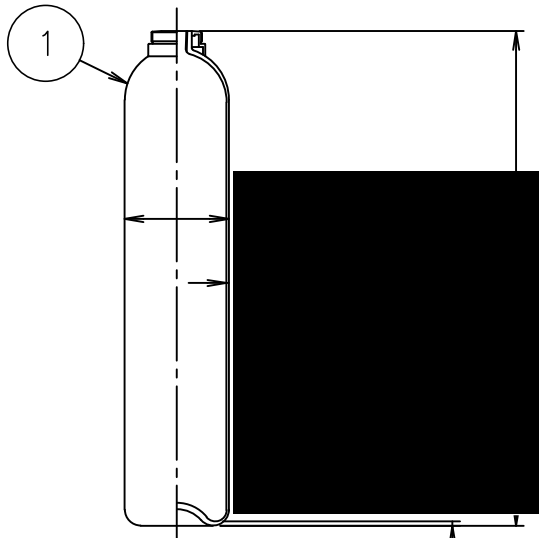
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋



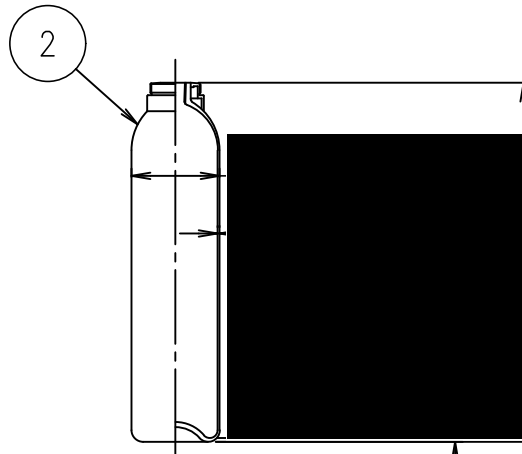
2	FK-5-1-12貯蔵容器		
1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

名称	部屋番号
FK-5-1-12貯蔵容器 (CA-LPD-X3)	

(単位: mm)



FK-5-1-12貯蔵容器



FK-5-1-12貯蔵容器

第2.5.7.3.2-116図
火災防護設備（電源盤・制御盤消火設備）の構造図
（FK-5-1-12貯蔵容器（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋））（その1）

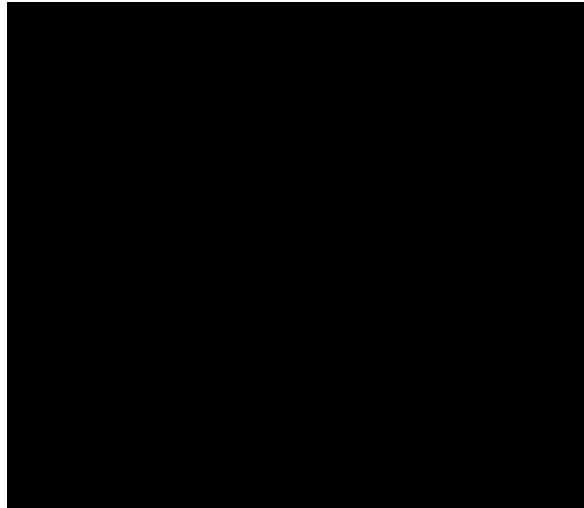
第2.5.7.3.2-116図 火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図(FK-5-12貯蔵容器)(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(その1) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

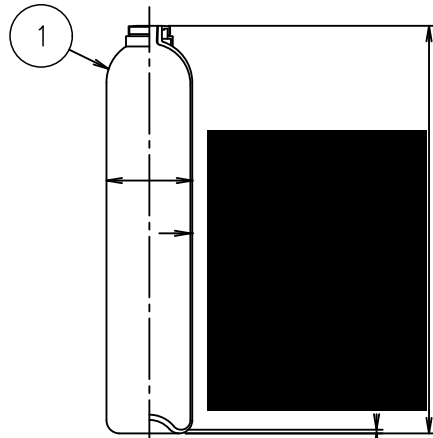
主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

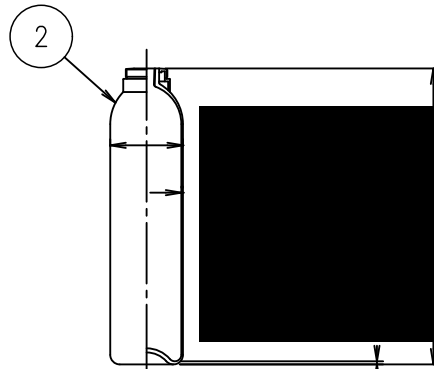
高レベル廃液ガラス固化建屋



ガ固 A



FK-5-1-12貯蔵容器



FK-5-1-12貯蔵容器

(単位: mm)

2	FK-5-1-12貯蔵容器		
1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			

名称	部屋番号
FK-5-1-12貯蔵容器	
FK-5-1-12貯蔵容器	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-X071)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-K071)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-XPB-D21)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-K325)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-K085)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-XPB-D25)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-X276)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-K275)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-K270)	
FK-5-1-12貯蔵容器 (KA-I-X271)	
FK-5-1-12貯蔵容器	

第2.5.7.3.2-117図
火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図
(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス
固化建屋))

第2.5.7.3.2-117図 火災防護設備(電源盤・制御盤消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(高レベル廃液ガラス固化建屋)) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

第2.5.7.3.2-118図 火災防護設備(ろ過水貯槽(8141-V50))の構造図 別紙

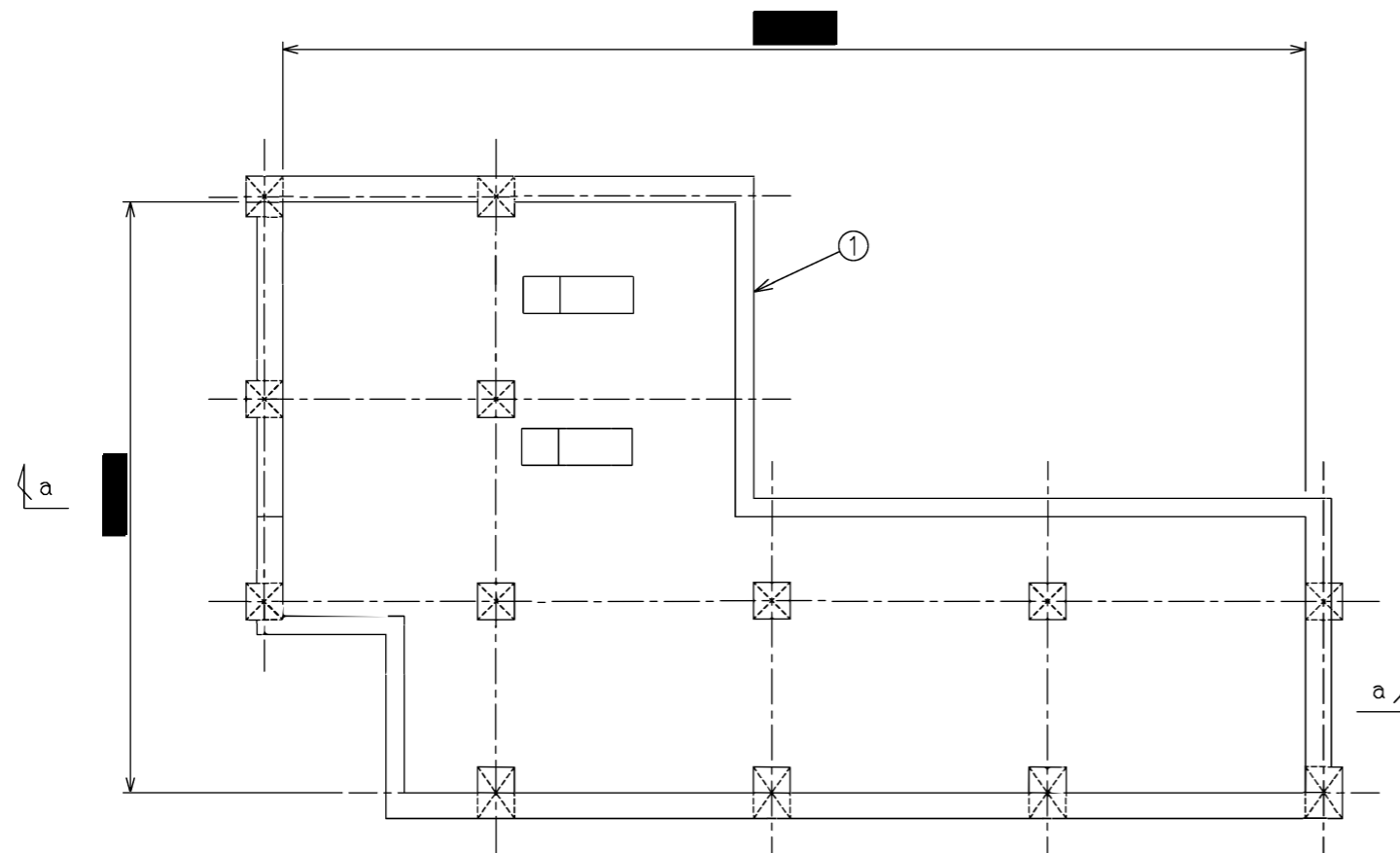
公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
洞内径	■	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
洞板厚さ	■		JIS G 3193 による材料公差
	■		JIS G 3115 による材料公差
	■		同上
	■		同上
	■		同上
	■		同上
	■		同上
屋根板厚さ	■		JIS G 3193 による材料公差
底板厚さ	■		同上
	■		JIS G 3115 による材料公差
入口管台外径	■		JIS G 3454 による材料公差
入口管台厚さ	■		同上
出口管台外径	■		同上
出口管台厚さ	■		同上
マンホール管台外径	■		概略寸法のため、規定しない
マンホール管台厚さ	■		JIS G 3115 による材料公差
マンホールふた厚さ	■	JIS G 3193 による材料公差	
	■		
全高	■	-	概略寸法のため、規定しない

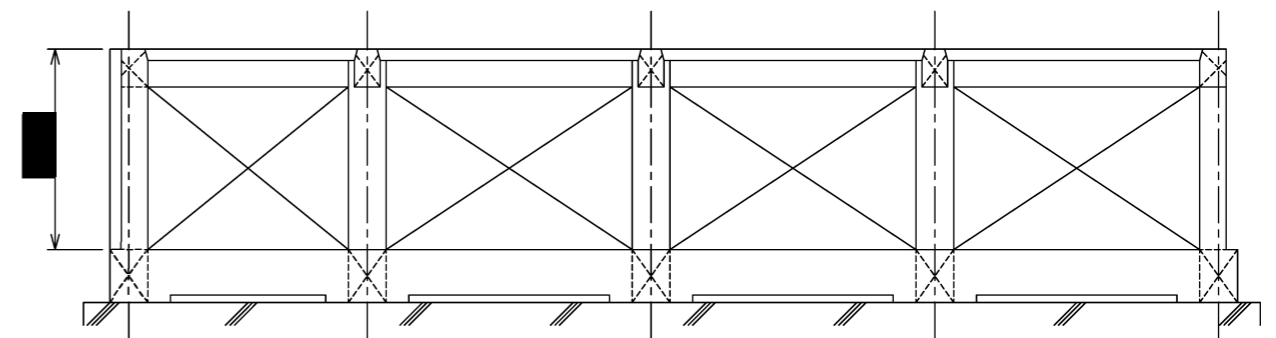
注記 * : 主要寸法は、設工認申請書記載の公称値を示す。

ユーティリティ建屋

1	ライニング	■	■
番号	品名	個数	材料
部品表			



ユーティリティ建屋 EL ■ (m)



断面a-a

(単位: mm)
注 特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.2-119図
火災防護設備(消火用水貯槽(8520-V10))の構造図第2

X XXXXX XX XX XXXXX X
XX XJN XX XX XXXXX X

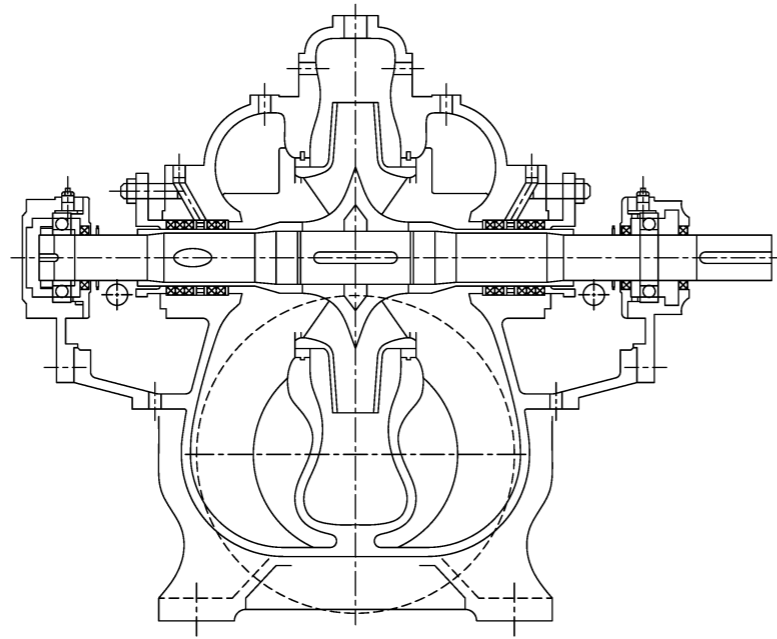
第2.5.7.3.2-119図 火災防護設備（消火用貯水槽（8520-V10））の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
たて	■	許容範囲の規定なし	概略寸法のため、 規定しない
横	■	許容範囲の規定なし	同上
高さ	■	許容範囲の規定なし	同上

注記 *：主要寸法は、設工認申請書記載の公称値を示す。

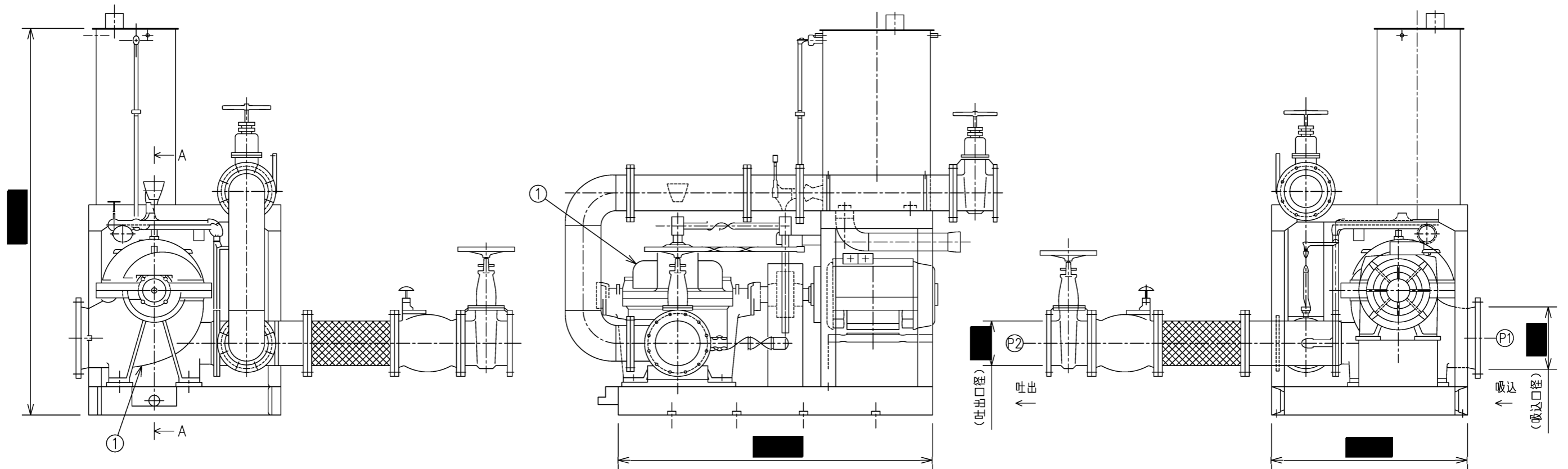
ユーティリティ建屋



A-A断面図

P2	吐出口径	■	■	FW-003-150
P1	吸込口径	■	■	FW-001-300
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

1	ケーシング	■	■
番号	品名	個数	材料
部品表			



(単位: mm)
注 特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.2-120図
火災防護設備(電動機駆動消火ポンプ(8520-P1011))
の構造図

X XXXXX XX XX .XX XJX .XX

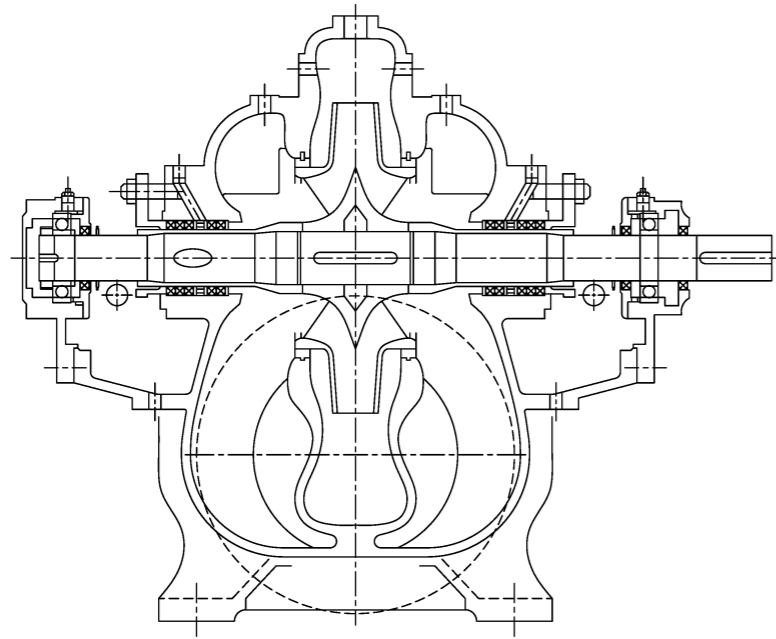
第2.5.7.3.2-120図 火災防護設備（電動駆動消火ポンプ（8520-P1011））の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	■	■	JIS B 2220 による材料公差
吐出口径	■		同上
たて	■	許容範囲の規定なし	製造能力，製造実績を 考慮したメーカー基準
横	■	許容範囲の規定なし	同上
高さ	■	許容範囲の規定なし	同上

注記 *：主要寸法は、設工認申請書記載の公称値を示す。

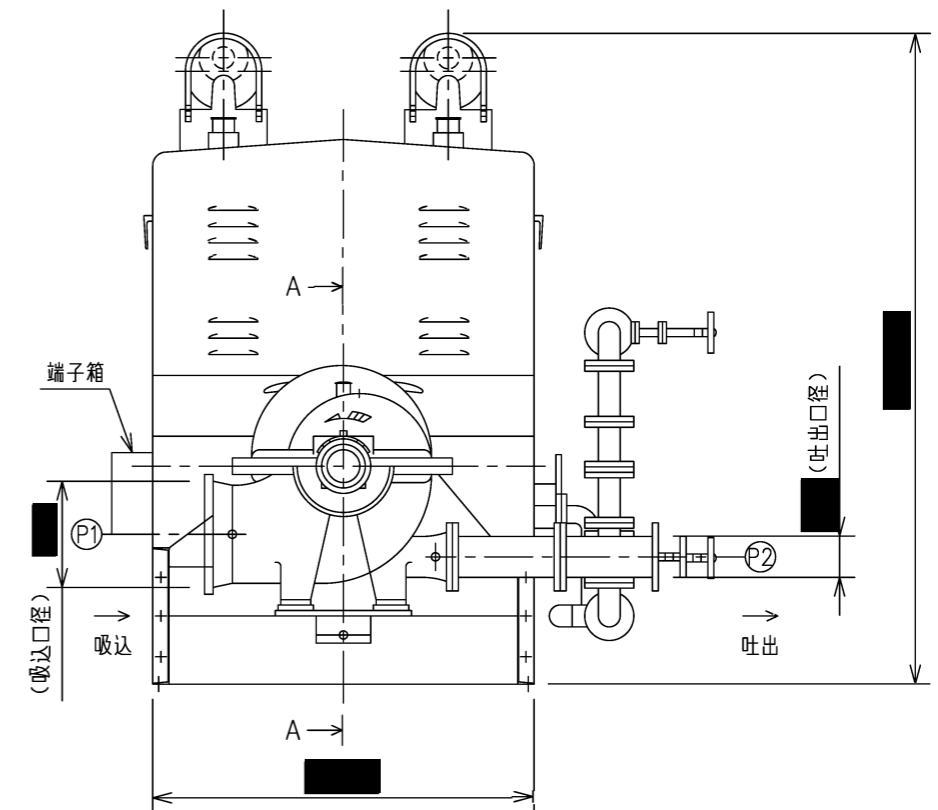
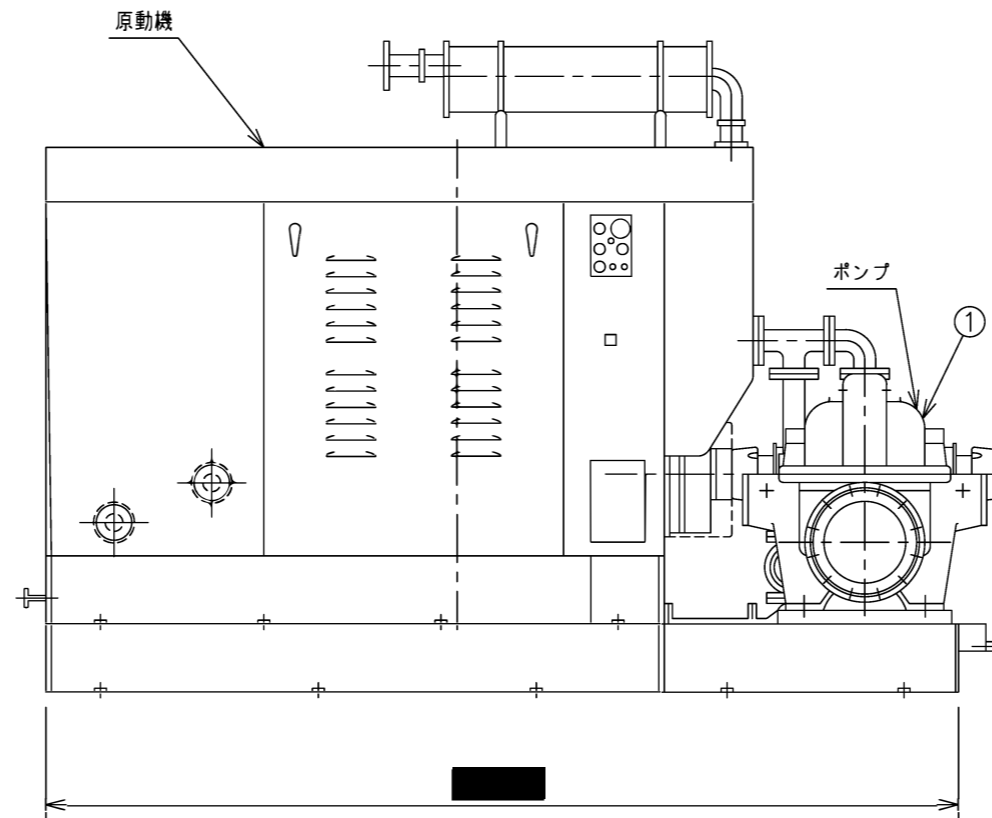
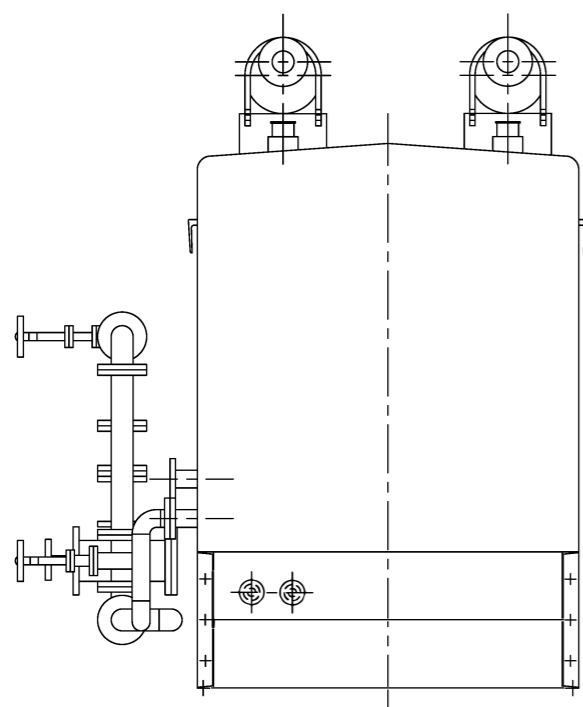
ユーティリティ建屋



A-A断面図

P2	吐出口径	■	■	FW-004-150
P1	吸込口径	■	■	FW-002-300
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

1	ケーシング	■	■
番号	品名	個数	材料
部品表			



(単位: mm)
注 特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.2-120.1図
火災防護設備(ディーゼル駆動消火ポンプ
(8520-P1012))

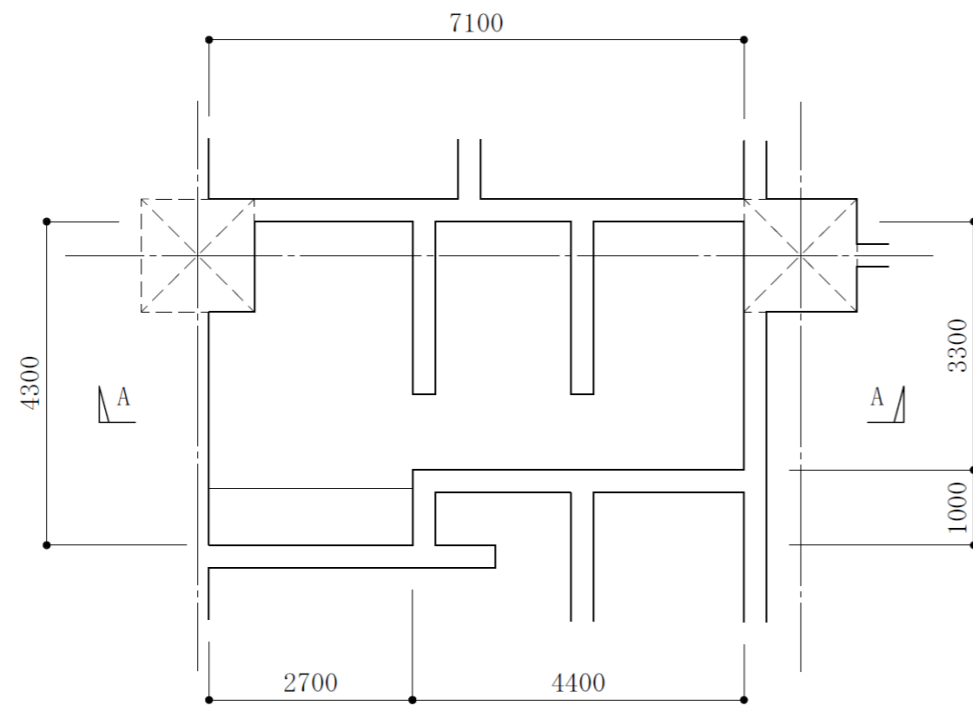
第2.5.7.3.2-120.1図 火災防護設備（ディーゼル駆動消火ポンプ（8520-P1012））の構造図 別紙

公差表（公称値の許容範囲）

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	■	■	JIS B 2220 による材料公差
吐出口径	■		同上
たて	■		製造能力，製造実績を 考慮したメーカー基準
横	■		同上
高さ	■		許容範囲の規定なし

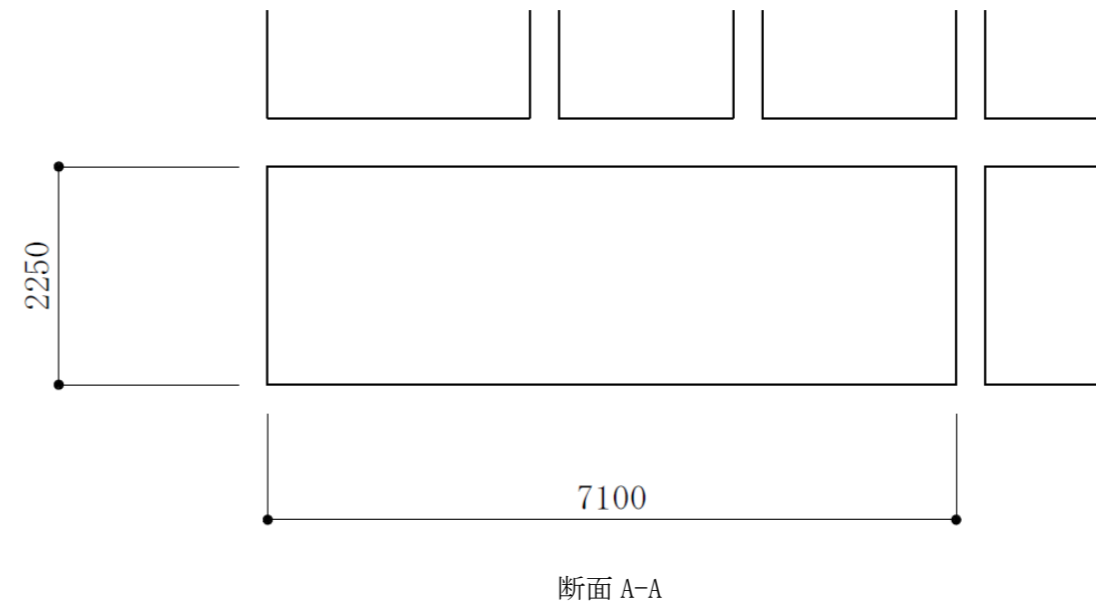
注記 *：主要寸法は、設工認申請書記載の公称値を示す。

緊急時対策建屋地下ピット



緊急時対策建屋地下ピット T.M.S.L. 44.00m

1	ライニング	1	無機系樹脂塗膜防水
番号	品名	個数	材料
部品表			



(単位：mm)

第 2.5.7.3.2-121 図

火災防護設備(消火水槽(緊急時対策建屋用))の構造図

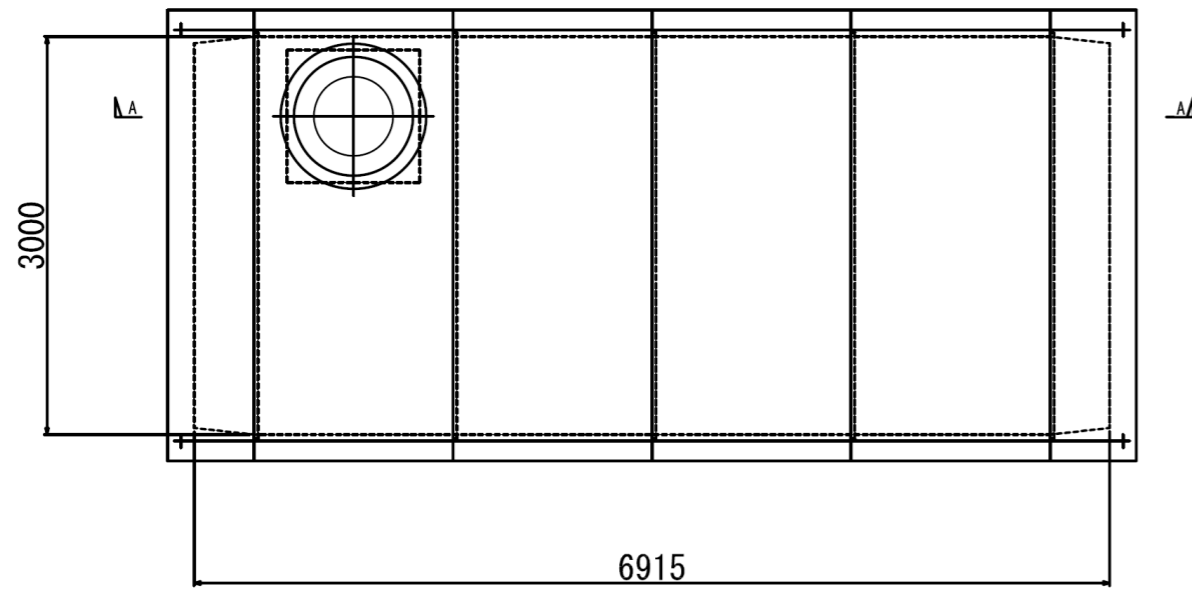
第2.5.7.3.2-121図 火災防護設備(消火水槽(緊急時対策建屋用))の構造図 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

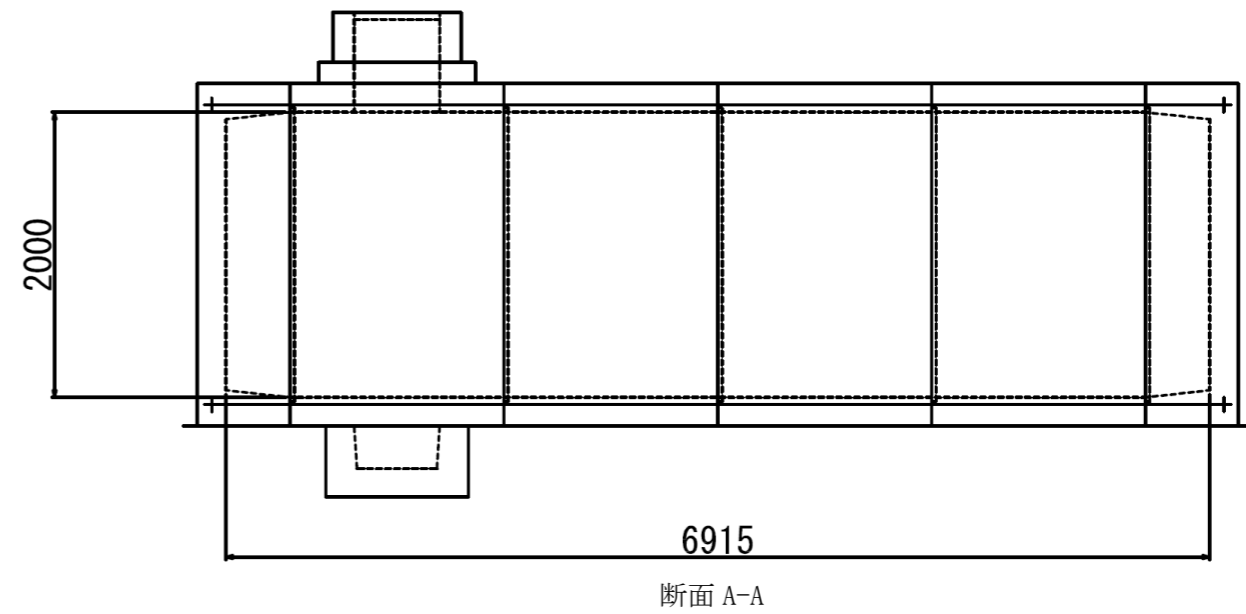
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて	4300	±40mm	JASS5N
横	7100	±40mm	JASS5N
深さ	2250	±60mm	JASS5N

緊急時対策建近傍

1	主要材料	1	エポキシ樹脂
番号	品名	個数	材料
部品表			



緊急時対策建近傍 T. M. S. L. 55.00m



(単位：mm)

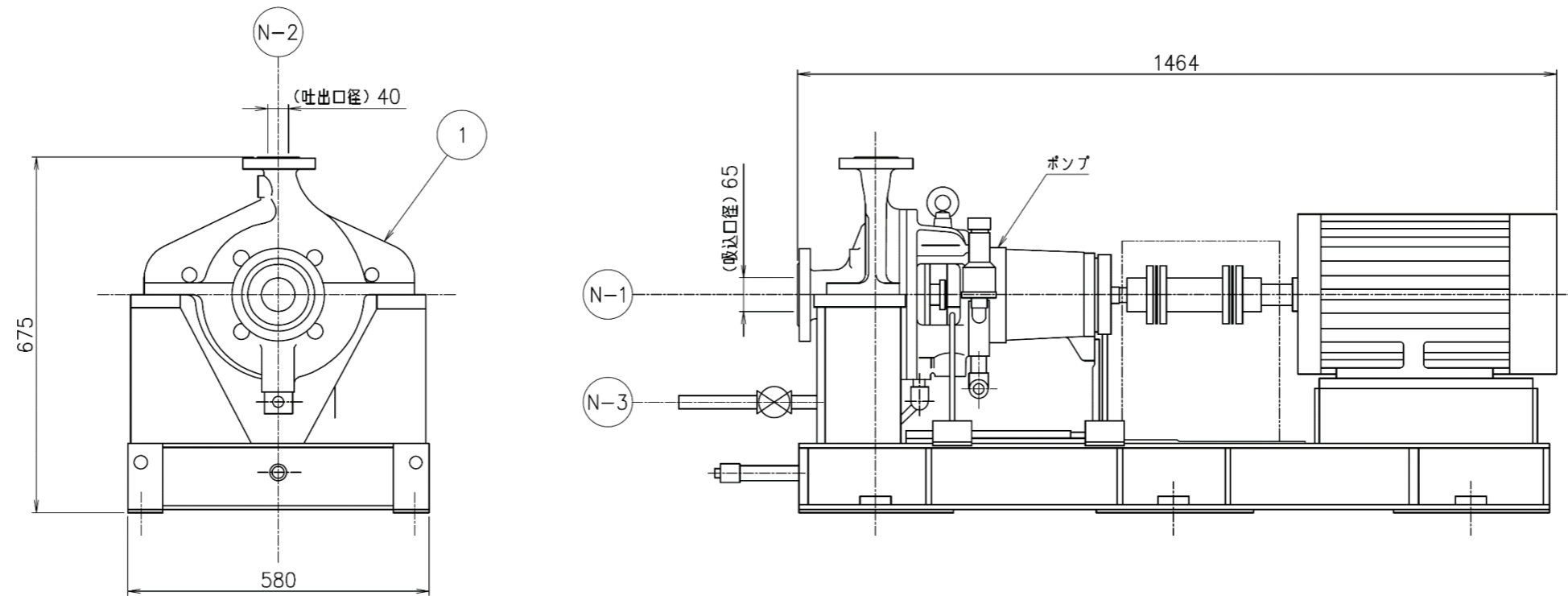
第 2.5.7.3.2-122 図
火災防護設備(防火水槽(緊急時対策建屋用))の構造図

第2.5.7.3.2-122図 火災防護設備(防火水槽(緊急時対策建屋用))の構造図 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法(mm)		許容範囲	根拠
たて	3000	±30mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
横	6915	+50mm -26mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
深さ	2000	±30mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

(単位：mm)



N-3	ケーシングドレン	15A	1	
N-2	吐出口	40A	1	2146-FW-004-40
				2146-FW-003-40
N-1	吸込口	65A	1	2146-FW-002-65
				2146-FW-001-65
符号	名称	呼び径	個数	接続配管
管台一覧表				

図中の管台は、構造上の構成及び接続配管の状況を示す。

1	ケーシング	1	FCD450
符号	名称	個数	材料
部品表			

個数は、1個分の数量を示す。

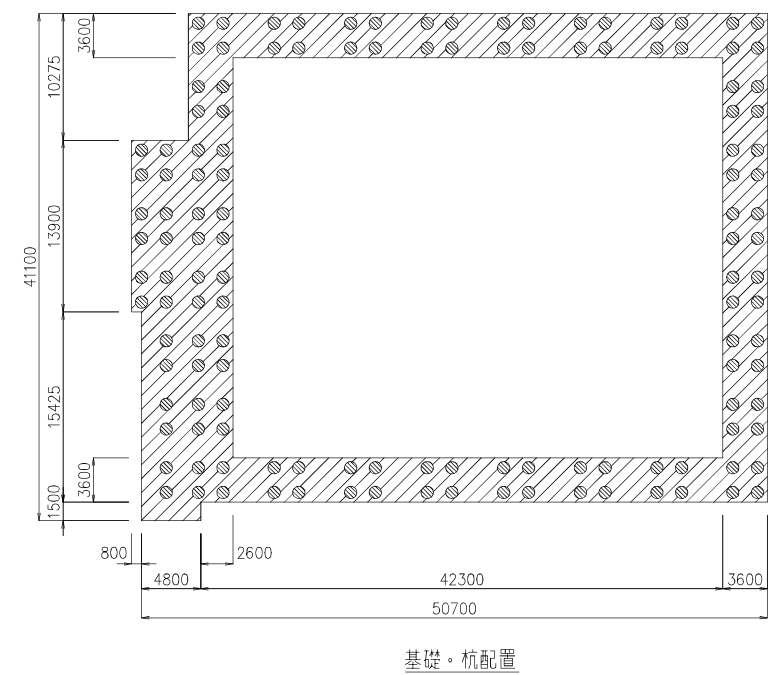
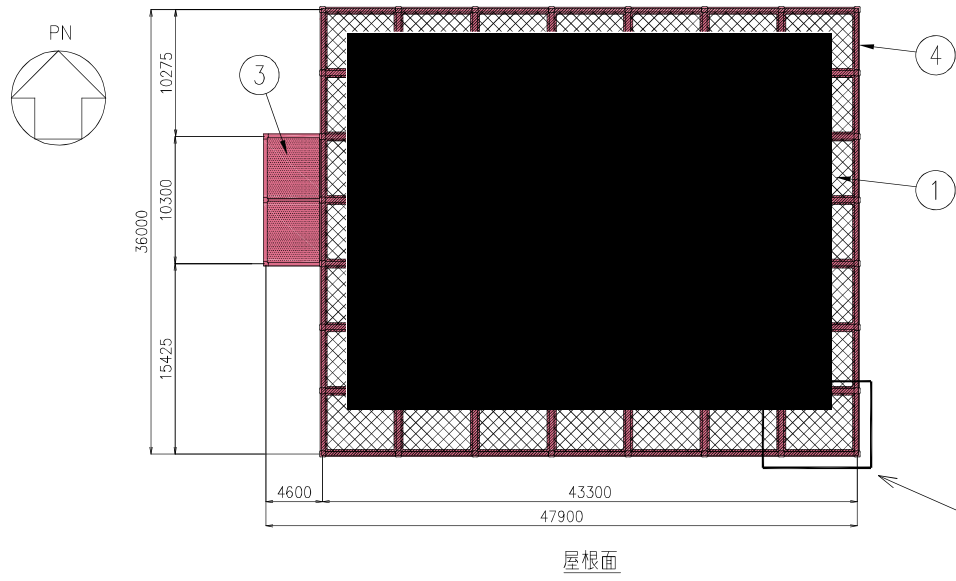
第 2.5.7.3.2-123 図
 火災防護設備(電動駆動消火ポンプ(緊急時対策建屋用)
 (2146-P401, P402))の構造図

第2.5.7.3.2-123図 火災防護設備(電動駆動消火ポンプ(緊急時対策建屋用)(2146-P401, P402))の構造図 別紙

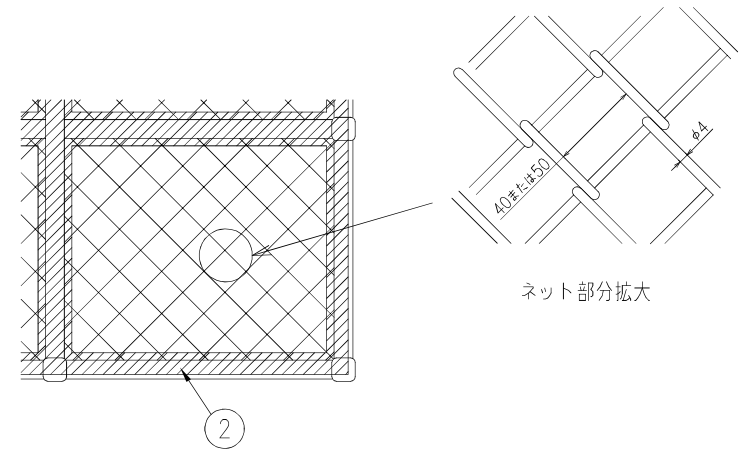
公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法*1 (mm)		許容範囲	根拠
たて	580		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
横	1464		同上
高さ	675		同上
吸込口径	65		同上
吐出口径	40		同上

注記 *1: 主要寸法は, 設工認申請書記載の公称値を示す。



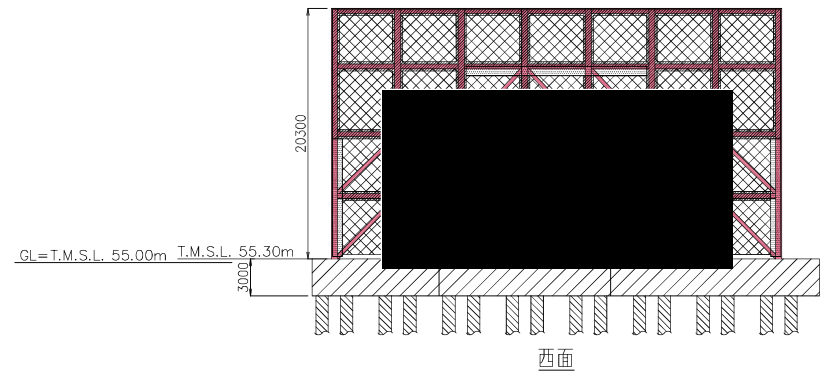
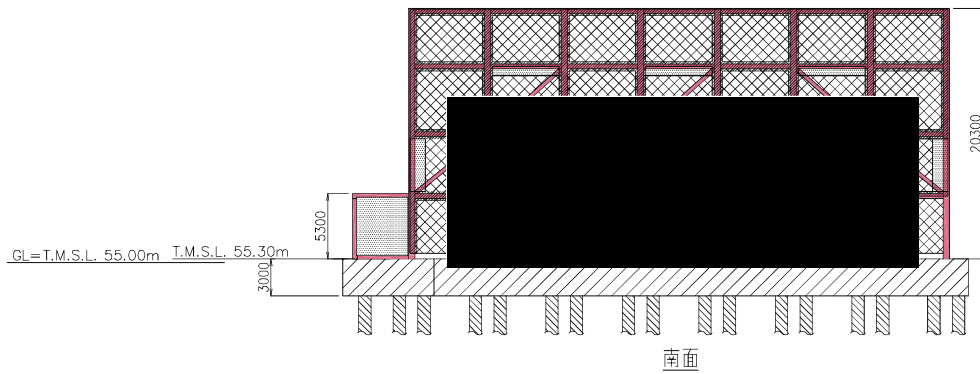
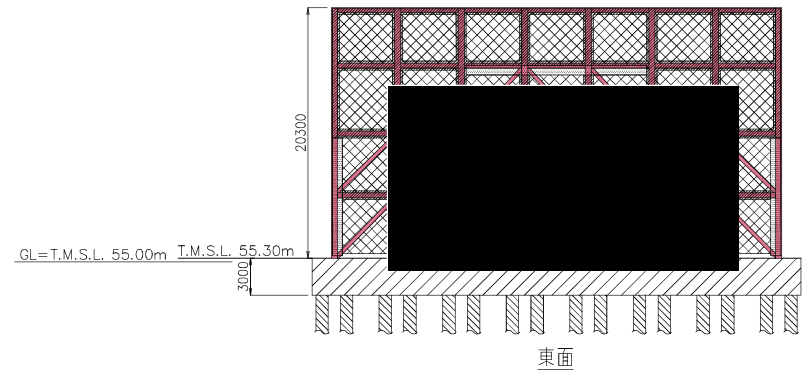
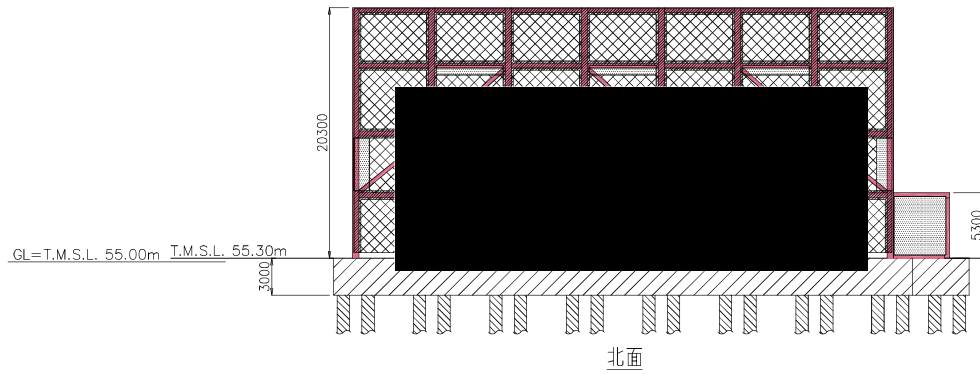
- 防護ネット
 - 防護板 (板厚: 9mm, 12mm)
 - 補助防護板 (板厚: 9mm, 12mm)
 - 基礎
 - 杭 (全130本)
(杭の径: 1000mm)
- [単位: mm]



4	支持架構	1	BCP325, G385, SN490B
3	防護板	1式	SUS304
2	補助防護板	1式	SUS304
1	防護ネット	1式	硬鋼線材
番号	名称	個数	材料
部 品 表			

注記 1) は耐火被覆の塗装範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
なお、支持架構の柱・梁等は全周に耐火塗装を施す。

第2.5.7.3.4-1図
飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔)の構造図 (1/2)



第2.5.7.3.4-1図
飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔A)の構造図 (2/2)

第 2.5.7.3.4-1 図 飛来物防護ネット(再処理設備本体用
安全冷却水系冷却塔 A)の構造図 別紙

防護ネット

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
線径	4	±0.08mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
網目	50	±1.5mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	40	±1.2mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	12	規定しない -3.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

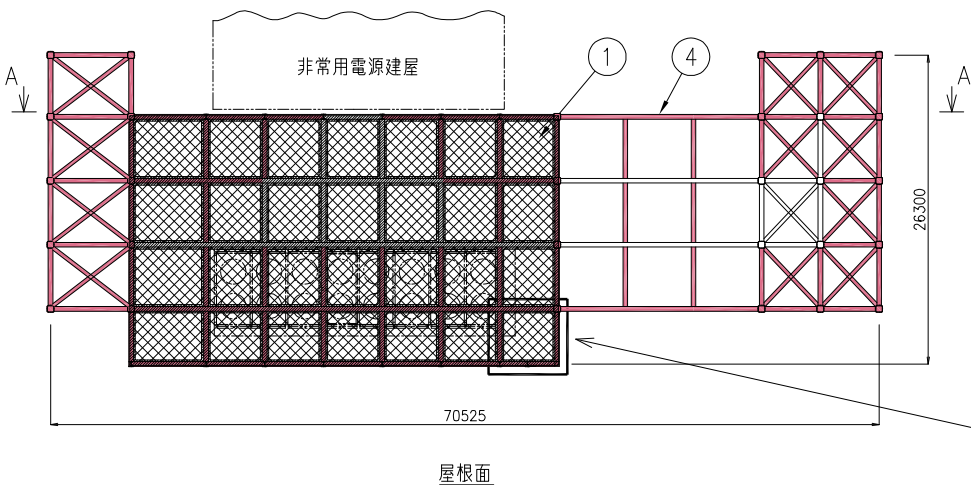
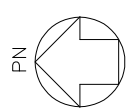
支持架構

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
たて	47900	±120mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
横	36000	±105mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
高さ	20300	±26mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

補助防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

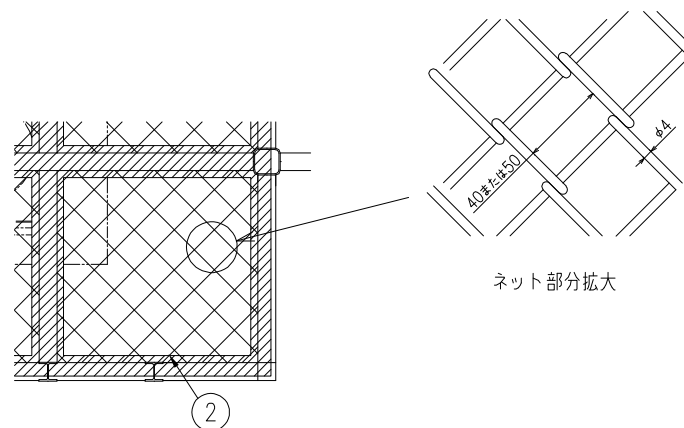
注 *：主要寸法は，仕様表記載の公称値を示す。



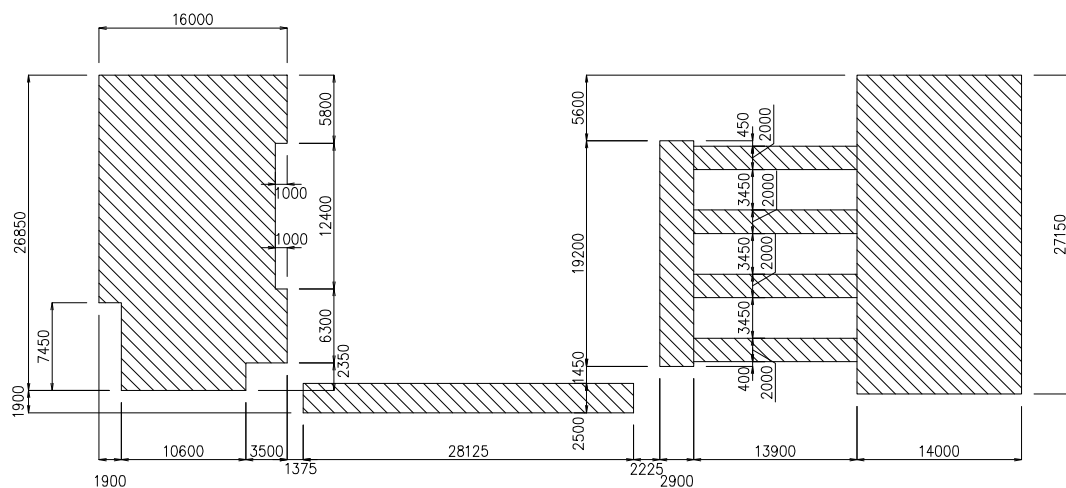
屋根面

- 防護ネット
- 基礎
- 防護板 (板厚: 9mm, 10mm, 12mm, 13mm, 21mm)
- 補助防護板 (板厚: 9mm, 12mm)

[単位: mm]



ネット部分拡大

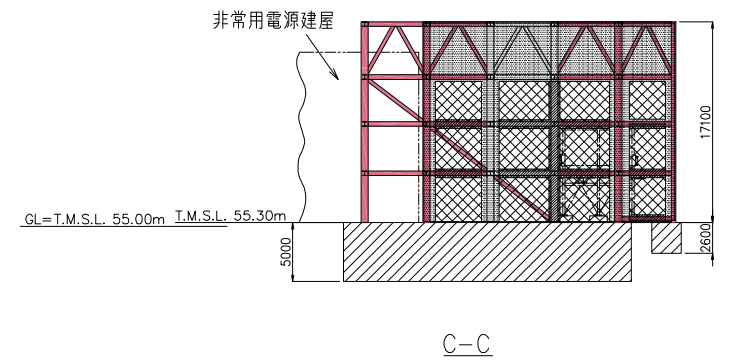
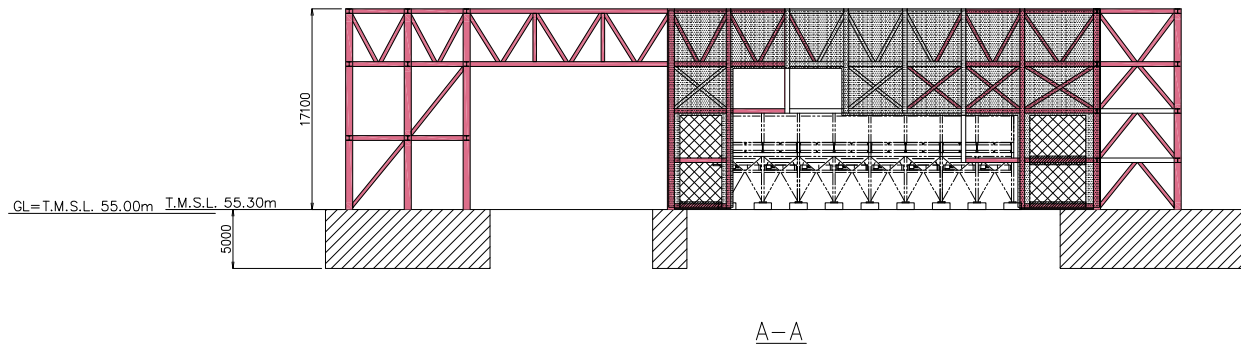
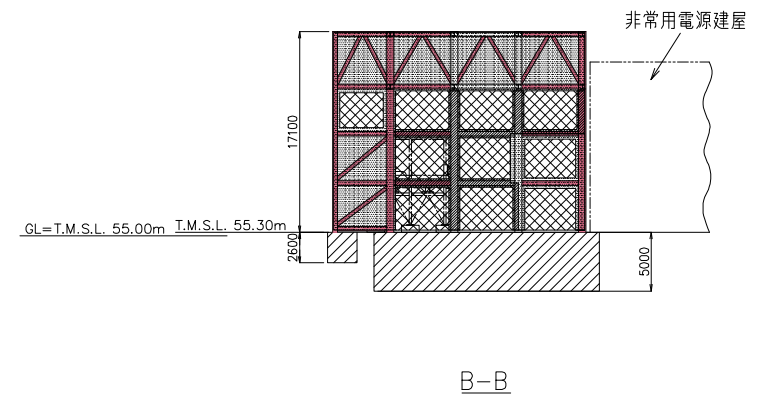
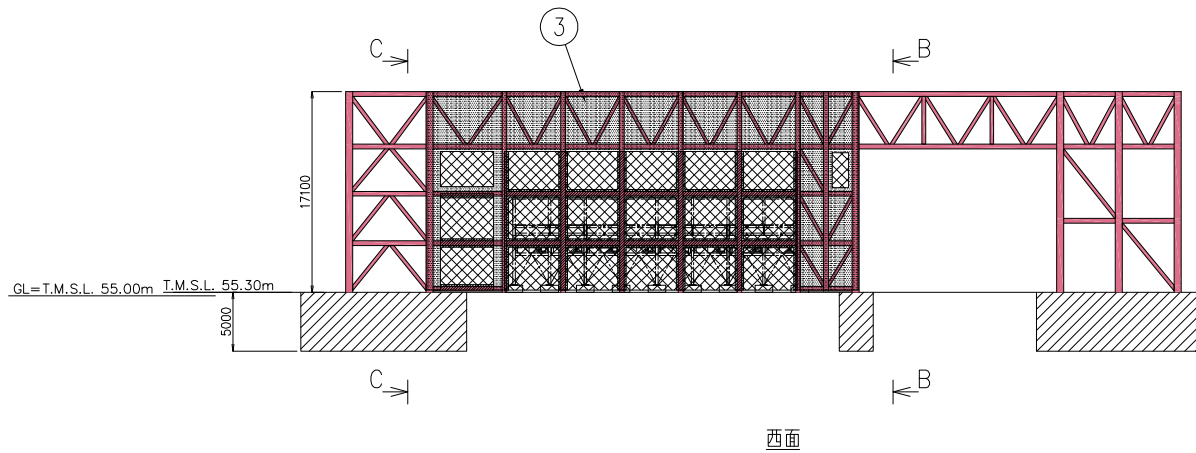


基礎・杭配置

4	支持架構	1	BCP325, G385, SN490B, SS400
3	防護板	1式	SUS304, SN490B, SS400
2	補助防護板	1式	SUS304
1	防護ネット	1式	硬鋼線材
番号	名称	個数	材料
部 品 表			

注記 1) は耐火被覆の塗装範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
 なお、支持架構の柱・梁等は全周に耐火塗装を施す。

第2.5.7.3.4-2図
 飛来物防護ネット(第2非常用ディーゼル発電機用 安全冷却水系冷却塔A)の構造図 (1/2)



第2.5.7.3.4-2図
飛来物防護ネット(第2非常用ディーゼル発電機用 安全冷却水系冷却塔A)の構造図 (1/2)

第 2.5.7.3.4-2 図 飛来物防護ネット(第 2 非常用ディーゼル発電機用
安全冷却水系冷却塔 A)の構造図 別紙

防護ネット

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	参照した既 設図書
目合い	50	±1.5mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
	40	±1.2mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
線径	4	±0.08mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—

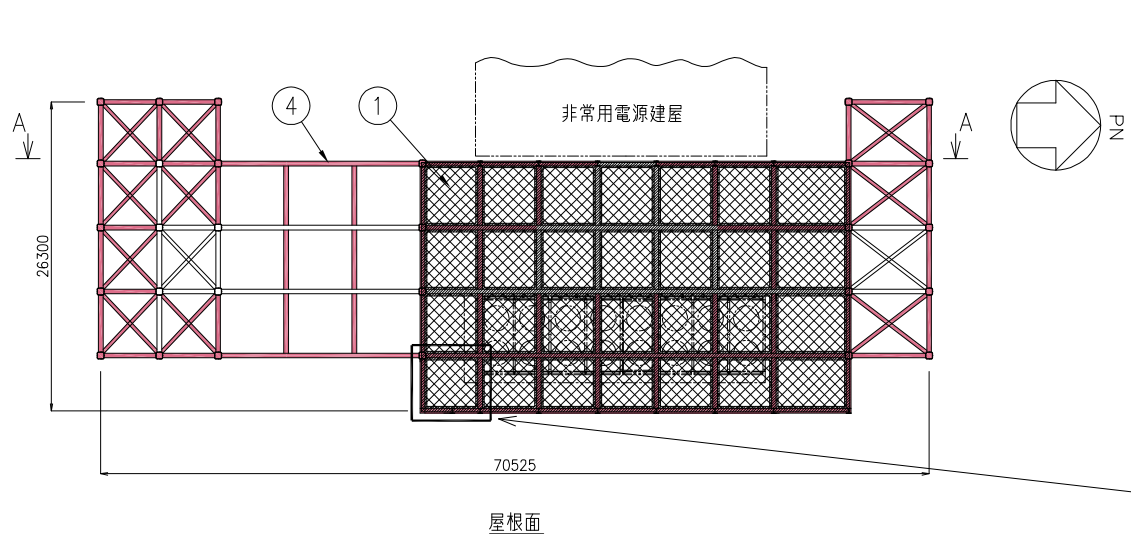
防護板

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	参照した既 設図書
板厚	9	規定しない -0.5mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—

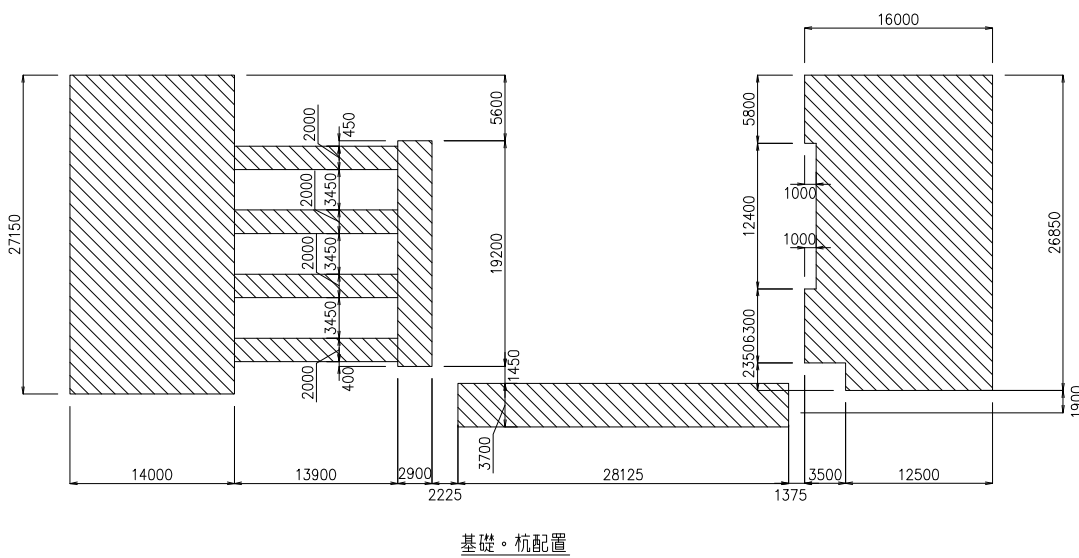
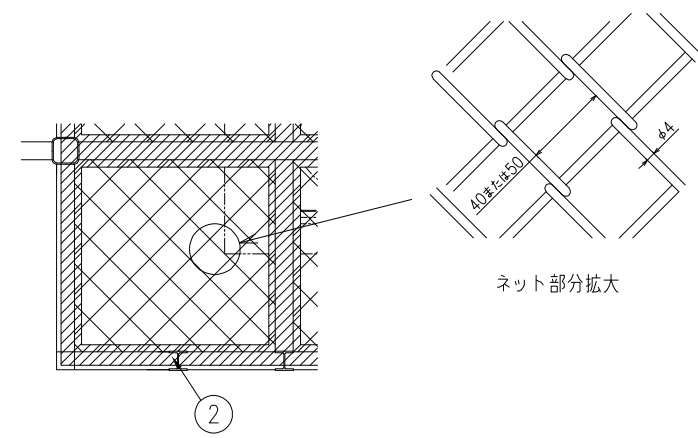
支持架構

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	参照した既 設図書
全長	70525	±155mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
全幅	26300	±75mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
全高	17100	±26mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。



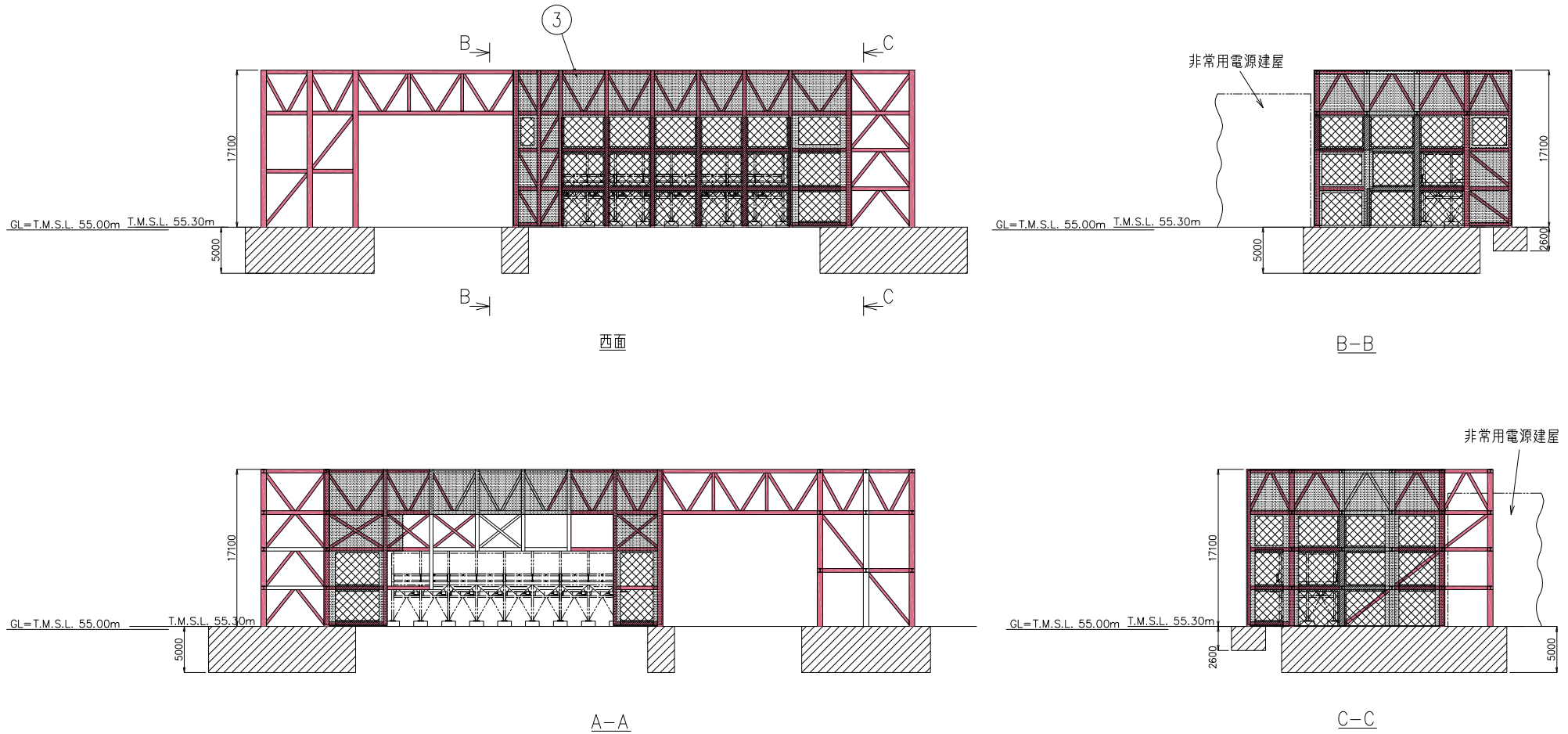
- 防護ネット
 - 基礎
 - 防護板 (板厚: 9mm, 10mm, 12mm, 13mm, 21mm)
 - 補助防護板 (板厚: 9mm, 12mm)
- [単位: mm]



番号	名称	個数	材料
4	支持架構	1	BCP325, G385, SN490B, SS400
3	防護板	1式	SUS304, SN490B, SS400
2	補助防護板	1式	SUS304
1	防護ネット	1式	硬鋼線材
部 品 表			

注記 1) は耐火被覆の塗装範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
 なお、支持架構の柱・梁等は全周に耐火塗装を施す。

第2.5.7.3.4-3図
 飛来物防護ネット(第2非常用ディーゼル発電機用 安全冷却水系冷却塔B)の構造図 (1/2)



第2.5.7.3.4-3図
飛来物防護ネット(第2非常用ディーゼル発電機用 安全冷却水系冷却塔B)の構造図 (1/2)

第 2.5.7.3.4-3 図 飛来物防護ネット(第 2 非常用ディーゼル発電機用
安全冷却水系冷却塔 B)の構造図 別紙

防護ネット

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	参照した既 設図書
目合い	50	±1.5mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
	40	±1.2mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
線径	4	±0.08mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—

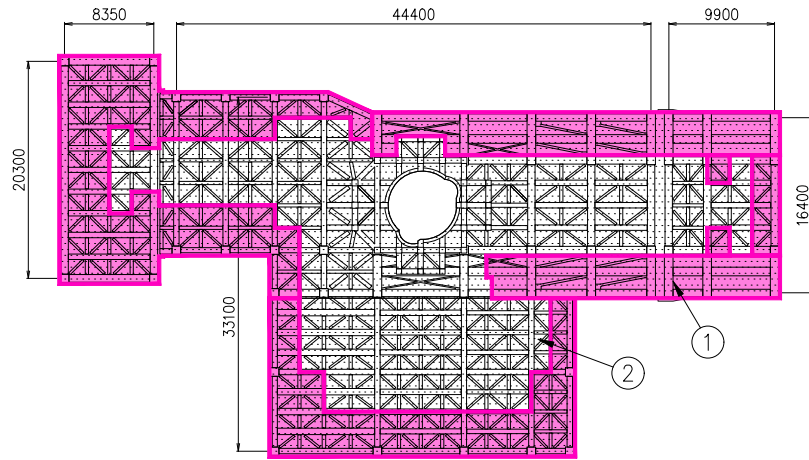
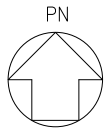
防護板

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	参照した既 設図書
板厚	9	規定しない -0.5mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—

支持架構

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	参照した既 設図書
全長	70525	±155mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
全幅	26300	±75mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—
全高	17100	±26mm	製造能力, 製造実績を考 慮したメーカー基準	—

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。



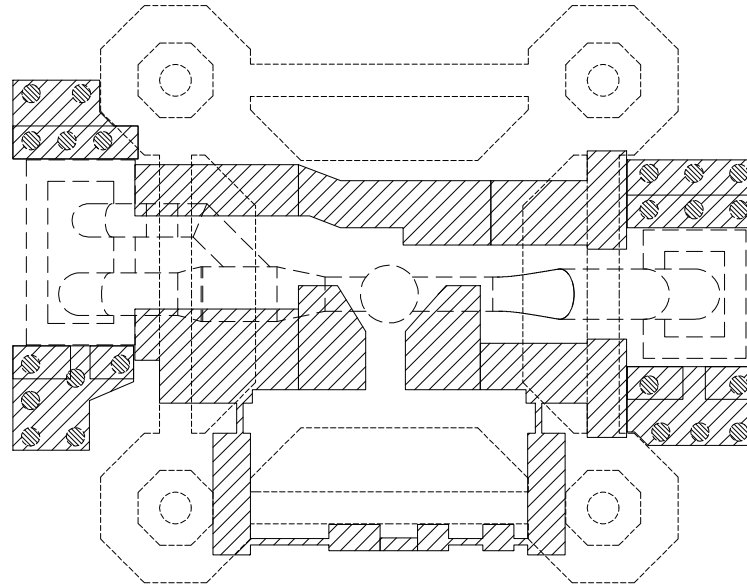
屋根面

防護板 (板厚: 9mm, 12mm, 16mm, 19mm, 20mm)

基礎

杭 (全 22本) (杭の径: 1700mm)

(単位: mm)



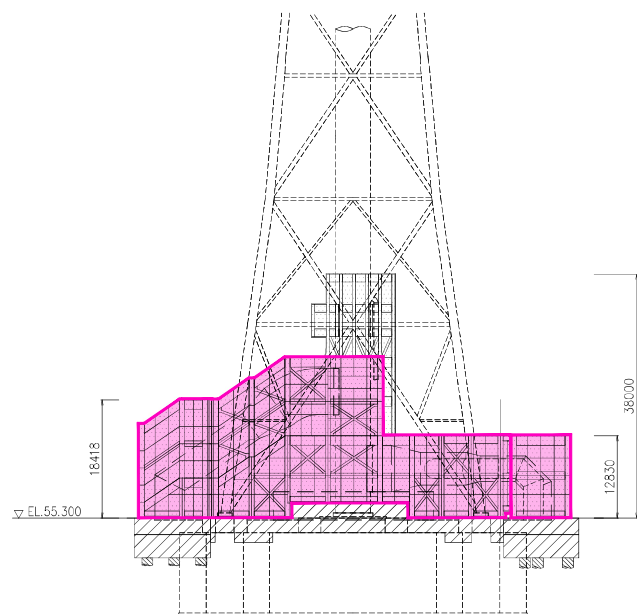
基礎・杭配置

2	支持架構	1	SS400 SM490A SN490B,C TMCP325B,C TMCP385B,C TMCP440B,C
1	防護板	1	SUS304
番号	名 称	個数	材 料
部 品 表			

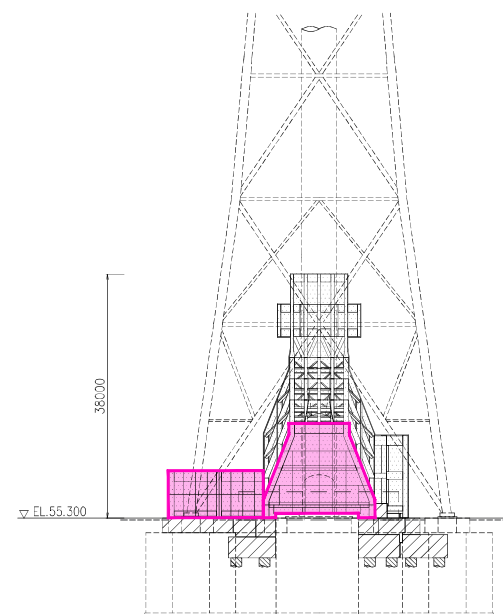
※ は耐火被覆の塗装範囲を示す。主材厚さは2mm以上。

第2.5.7.3.4-4図

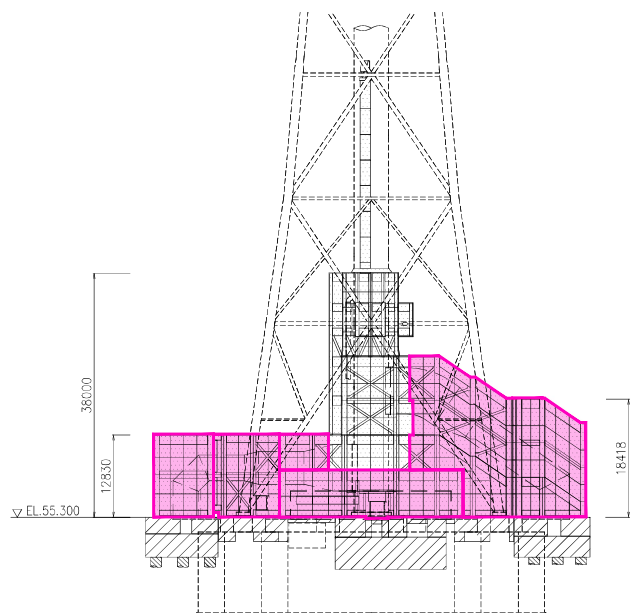
飛来物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 主排気筒周り)の構造図 (1/2)



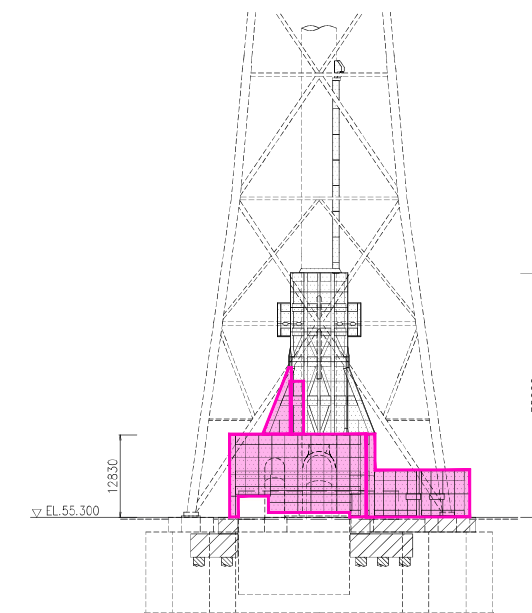
北面



東面



南面



西面

第2.5.7.3.4-4図
飛来物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 主排気筒周り)の構造図 (2/2)

第 2.5.7.3.4-4 図 飛来物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト
主排気筒周り)の構造図 別紙

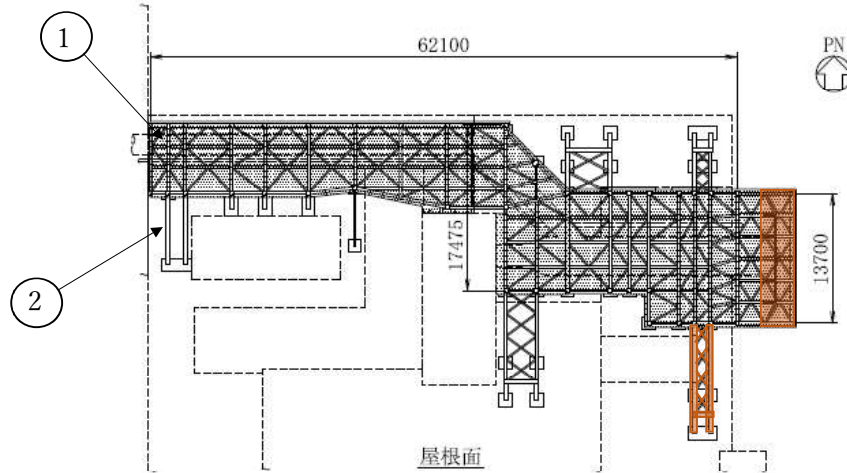
防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	12	規定しない -3.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	16	規定しない -7.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	19	規定しない -10.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
	20	規定しない -11.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

支持架構

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
(西) たて	20300	±25mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(西) 横	8350	±15mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(西) 高さ	12830	±18mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(中央) たて	33100	±75mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(中央) 横	44400	±120mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(中央) 高さ	38000	±66mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(東) たて	16400	±15mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(東) 横	9900	±30mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(東) 高さ	18418	±26mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。

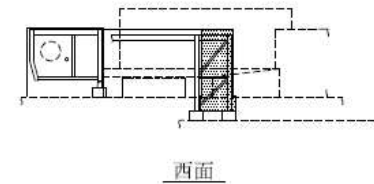
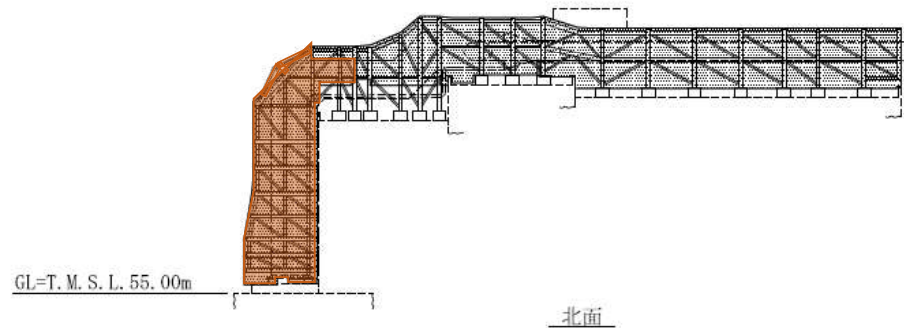
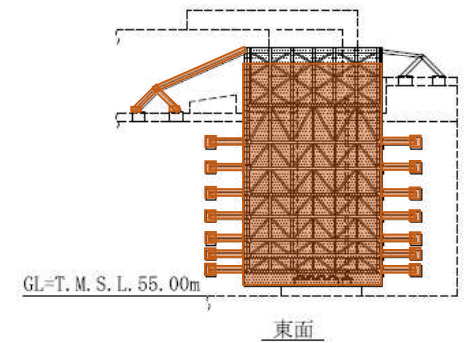
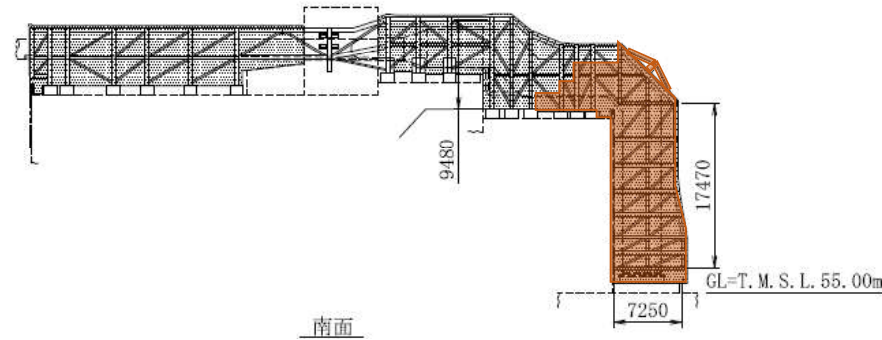


番号	名称	個数	材料
2	支持架構	1	SM490,STKR490
1	防護板	1	SUS304

部品表

※ は耐火被覆の塗装範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
 なお、支持架構の柱・梁等は全周に耐火塗装を施す。

: 防護板 (板厚: 9mm)
 [単位: mm]



第2.5.7.3.4-5図
 飛來物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 分離建屋屋外)の構造図

第2.5.7.3.4-5図 飛来物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト
分離建屋屋外)の構造図 別紙

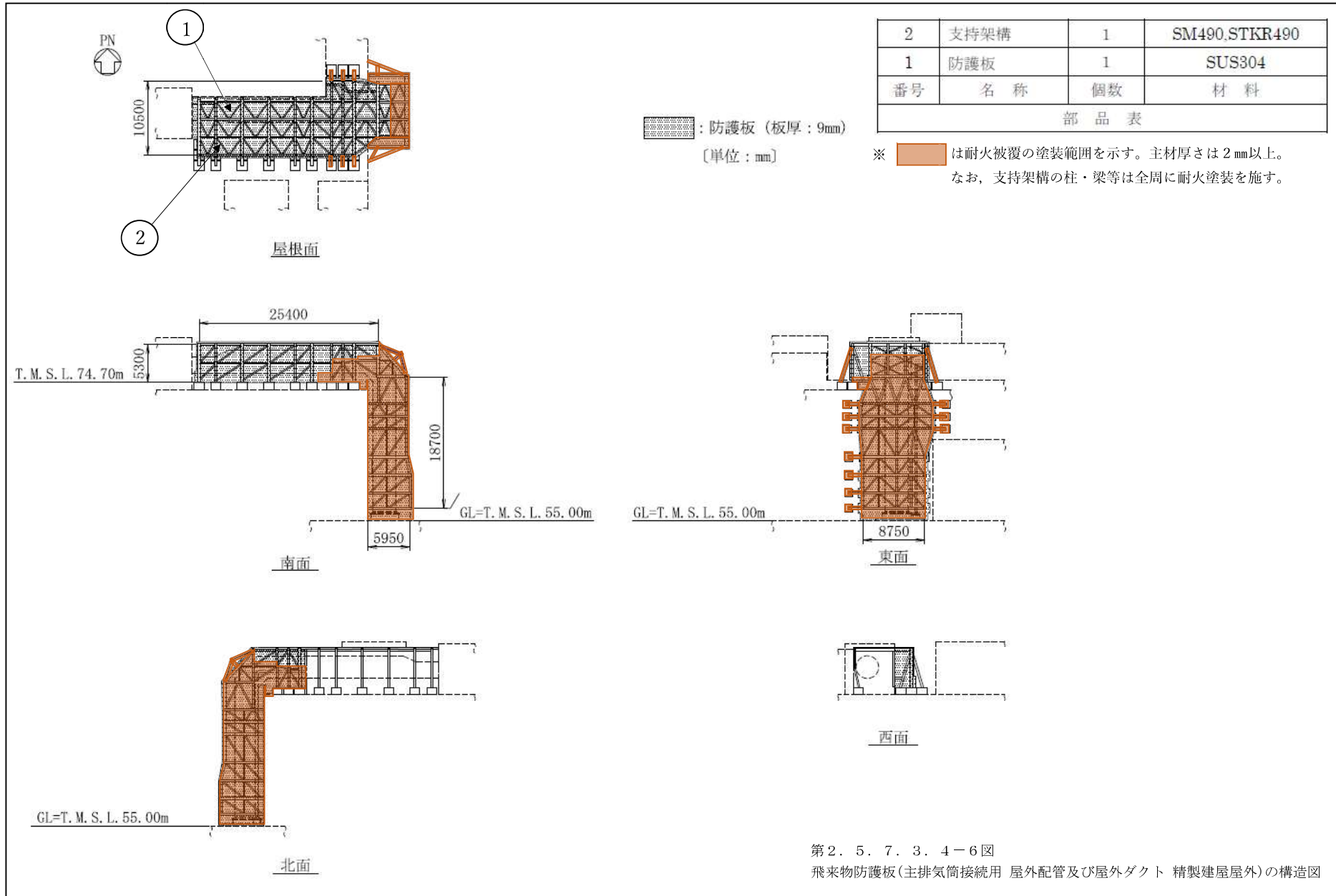
防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

支持架構

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
(屋上部) たて	17475	±30mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(屋上部) 横	62100	±240mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(屋上部) 高さ	9480	±10mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(壁面部) たて	13700	±15mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(壁面部) 横	7250	±10mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(壁面部) 高さ	17470	±105mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



第2.5.7.3.4-6図 飛来物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト
精製建屋屋外)の構造図 別紙

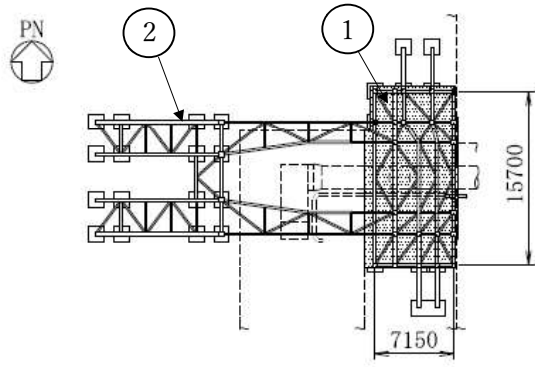
防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

支持架構


主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
(屋上部) たて	10500	±15mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(屋上部) 横	25400	±125mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(屋上部) 高さ	5300	±10mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(壁面部) たて	8750	±15mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(壁面部) 横	5950	±10mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
(壁面部) 高さ	18700	±95mm	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

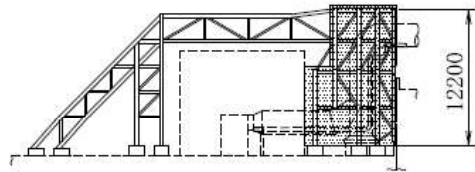
注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



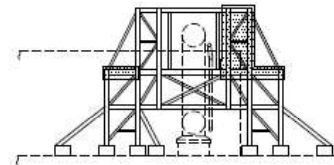
屋根面

2	支持架構	1	SM490,STKR490
1	防護板	1	SUS304
番号	名称	個数	材料
部品表			

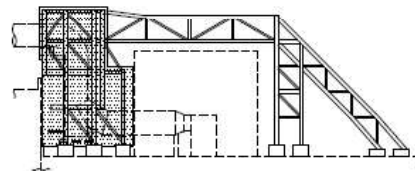
 : 防護板 (板厚 : 9mm)
[単位 : mm]



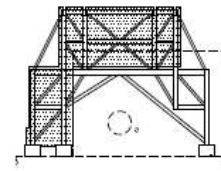
南面



東面



北面



第 2 . 5 . 7 . 3 . 4 - 7 図

飛来物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 高レベル廃液ガラス固化建屋屋外)の構造図

第2.5.7.3.4-7図 飛来物防護板（主排気筒に接続する屋外配管及び屋外ダクト
（高レベル廃液ガラス固化建屋屋外））の構造図 別紙

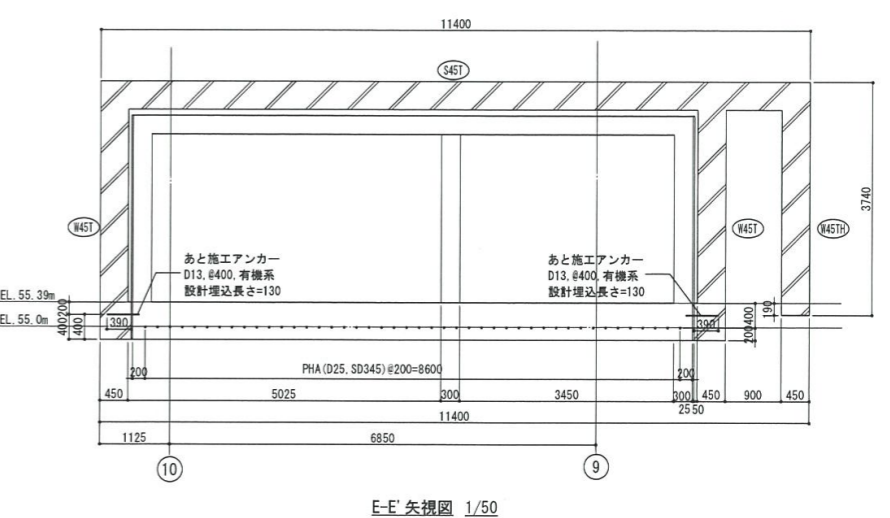
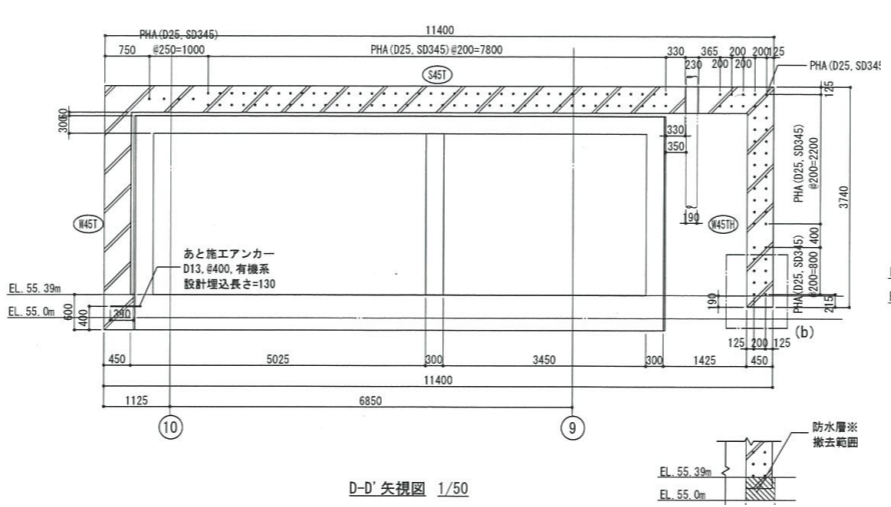
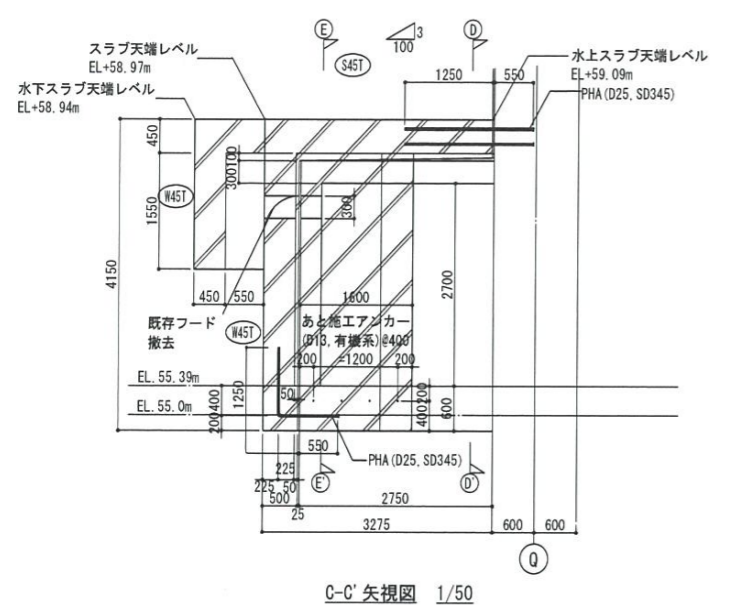
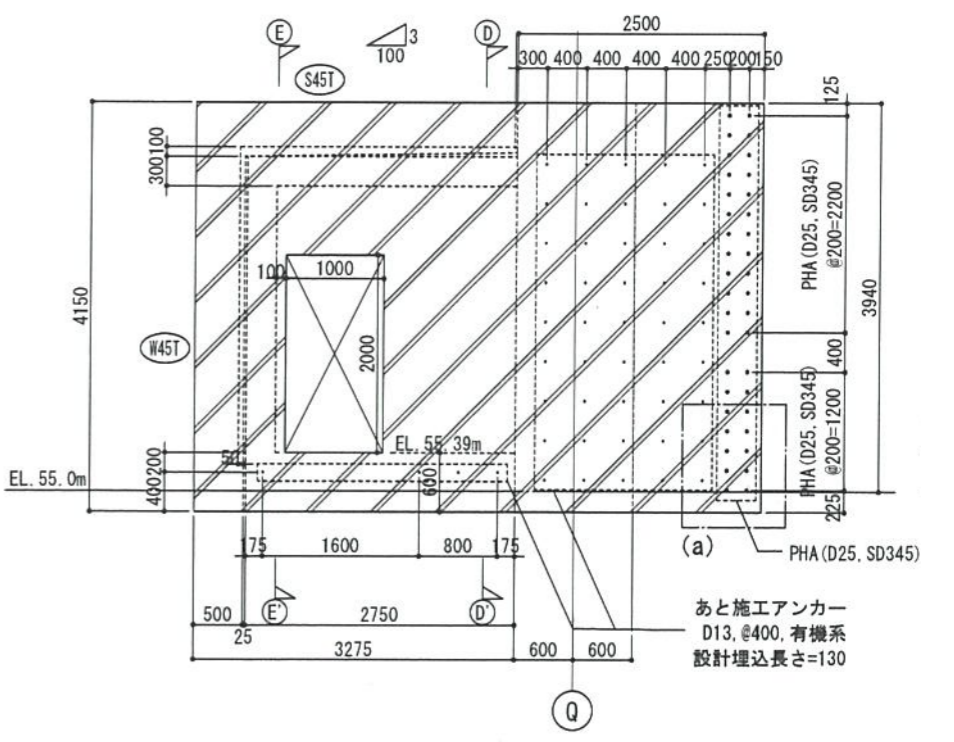
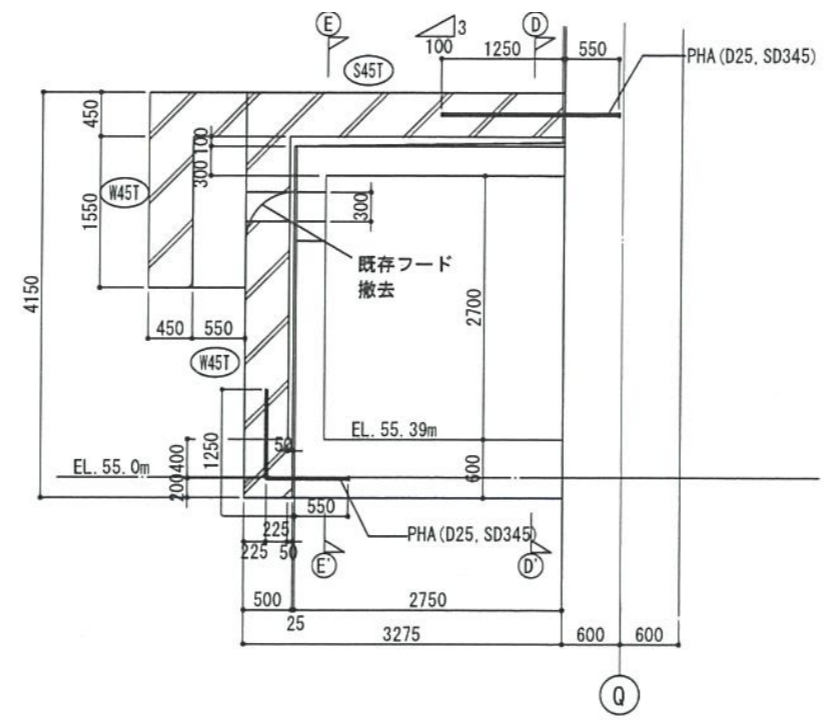
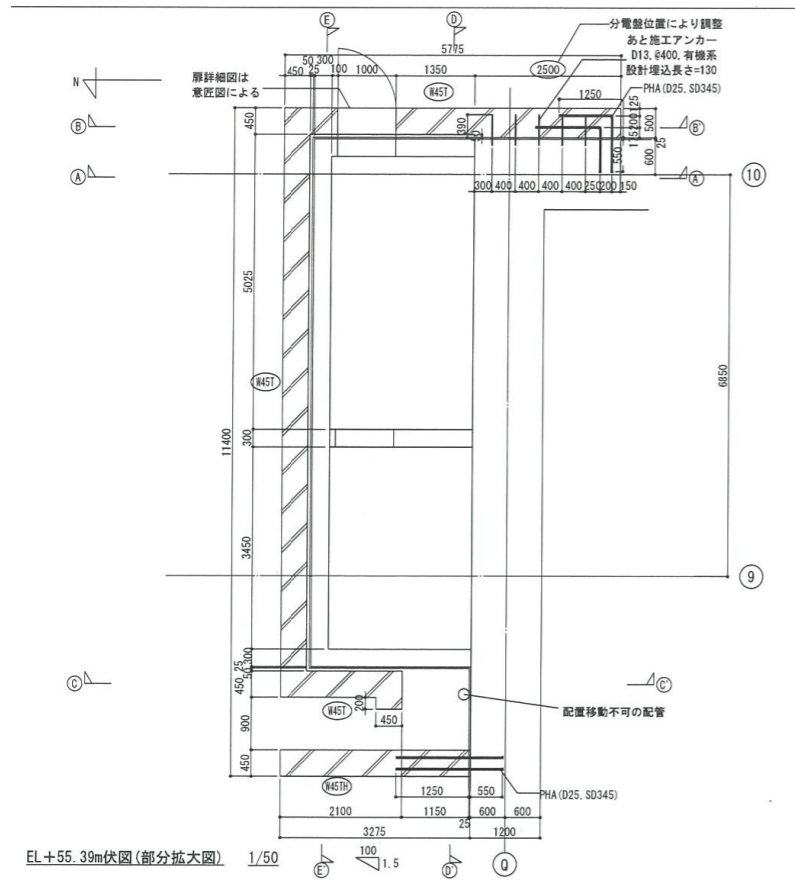
防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力，製造実績を 考慮したメーカ基準

支持架構

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
たて	15700	±25mm	製造能力，製造実績を 考慮したメーカ基準
横	7150	±40mm	製造能力，製造実績を 考慮したメーカ基準
高さ	12200	±18mm	製造能力，製造実績を 考慮したメーカ基準

注 *：主要寸法は，仕様表記載の公称値を示す。



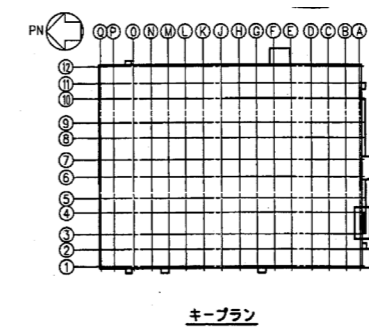
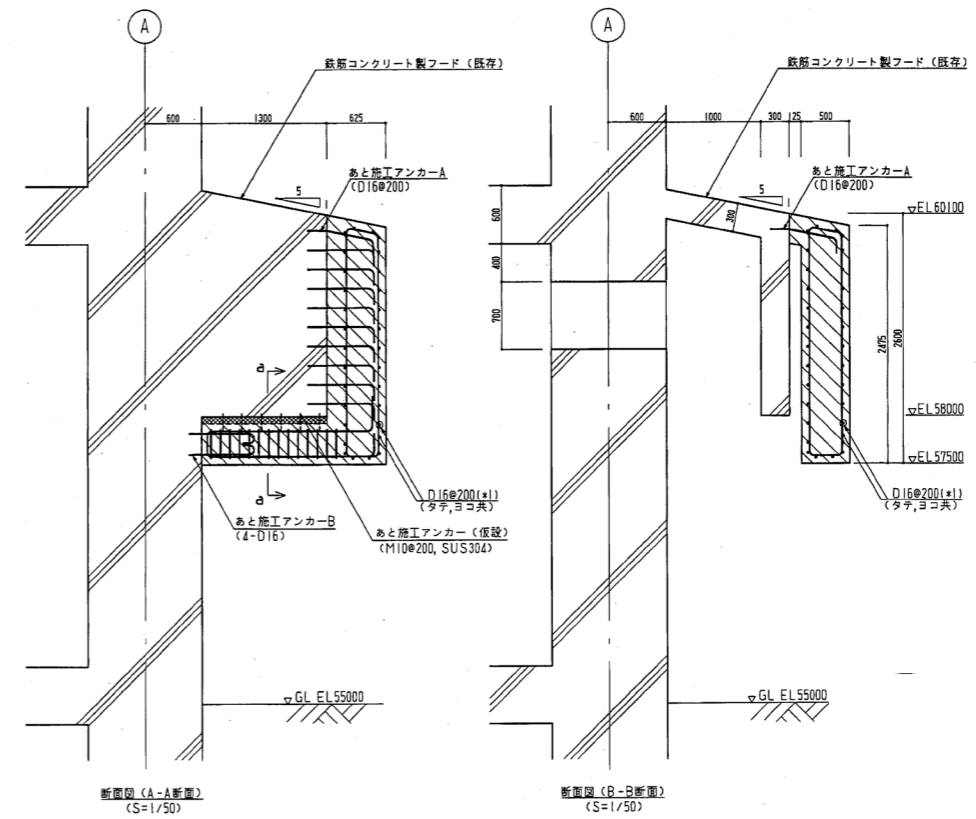
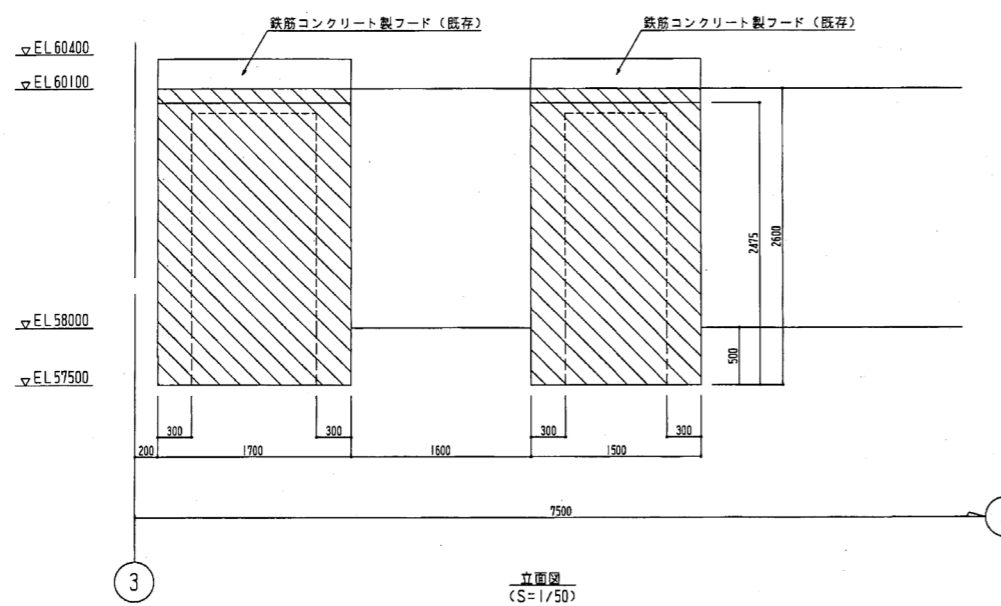
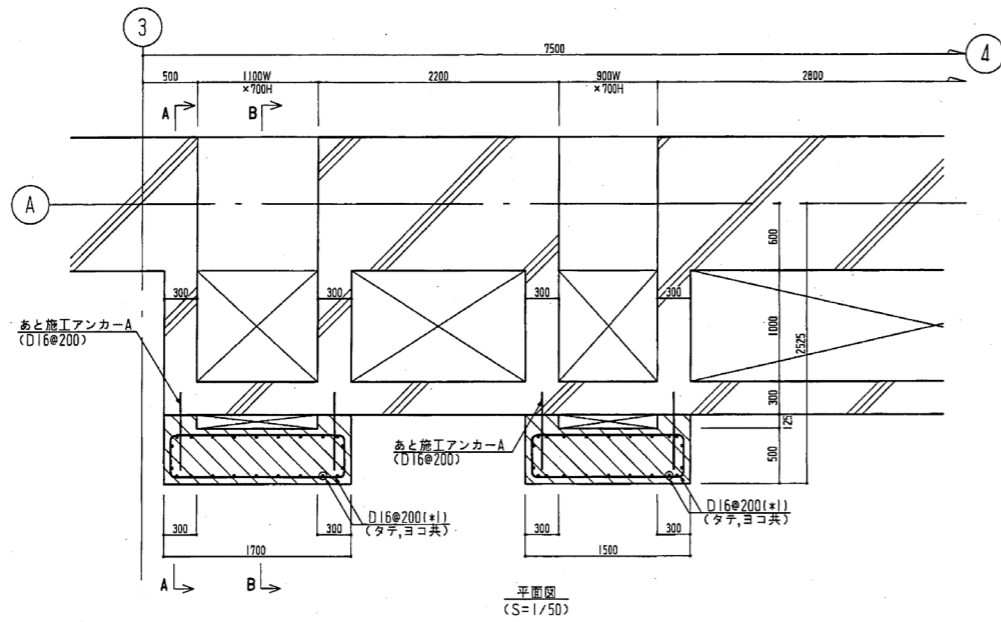
第 2. 5. 7. 3. 4-8 図
飛来物防護板 (前処理建屋の安全蒸気系設置室) の構造図

第 2.5.7.3.4-8 図 飛来物防護板(前処理建屋の安全蒸気系設置室)の構造図 別紙

飛来物防護板

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
厚さ	450	0~+15	JASS5N
東西	11400	±40	JASS5N
南北	3275	±40	JASS5N
高さ	3940	±30	JASS5N

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



第 2. 5. 7. 3. 4-9 図

飛来物防護板(精製建屋 非常用所内電源系統及び計測制御系統施設設置室 A, B)構造図

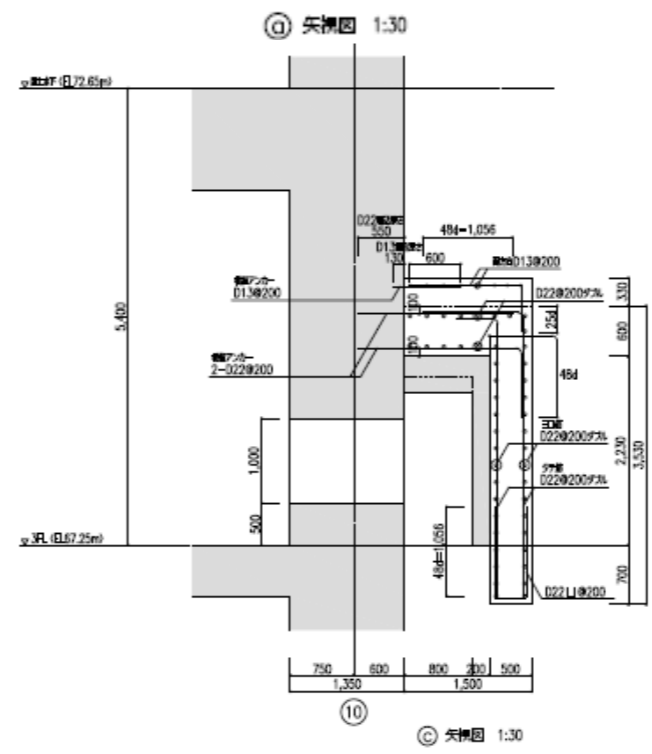
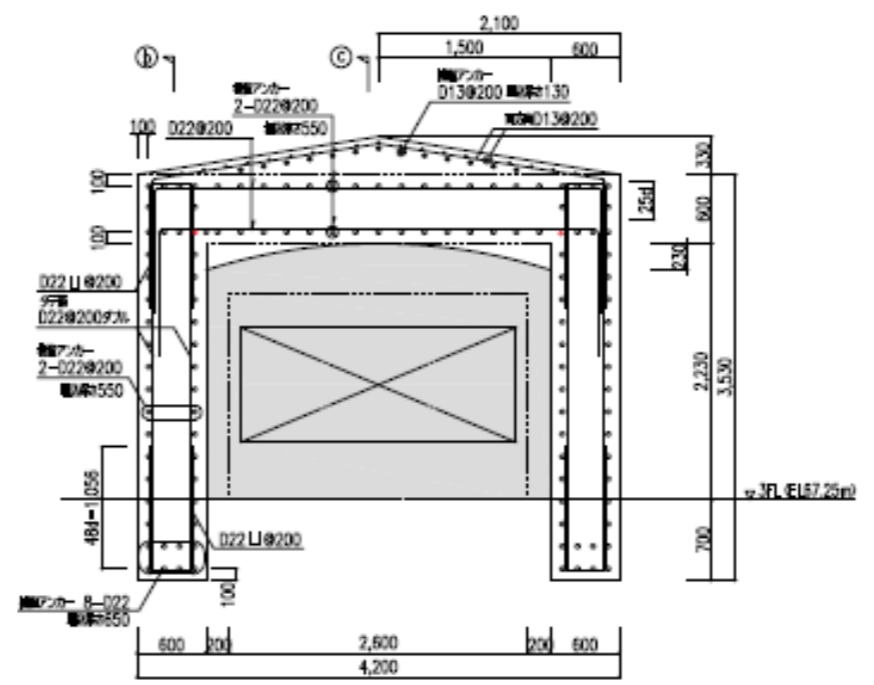
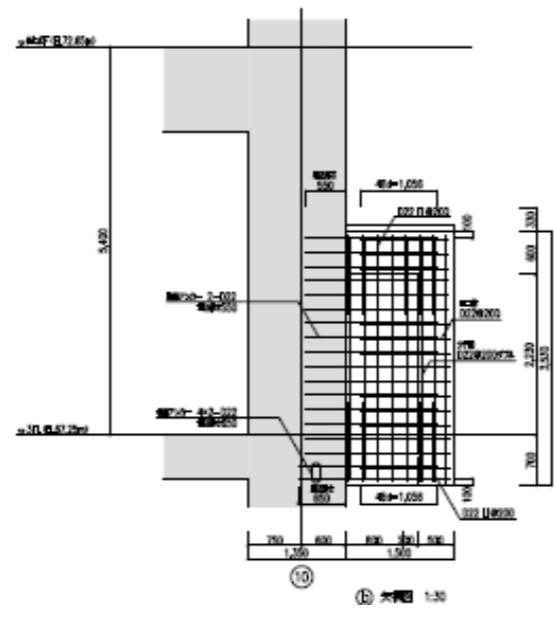
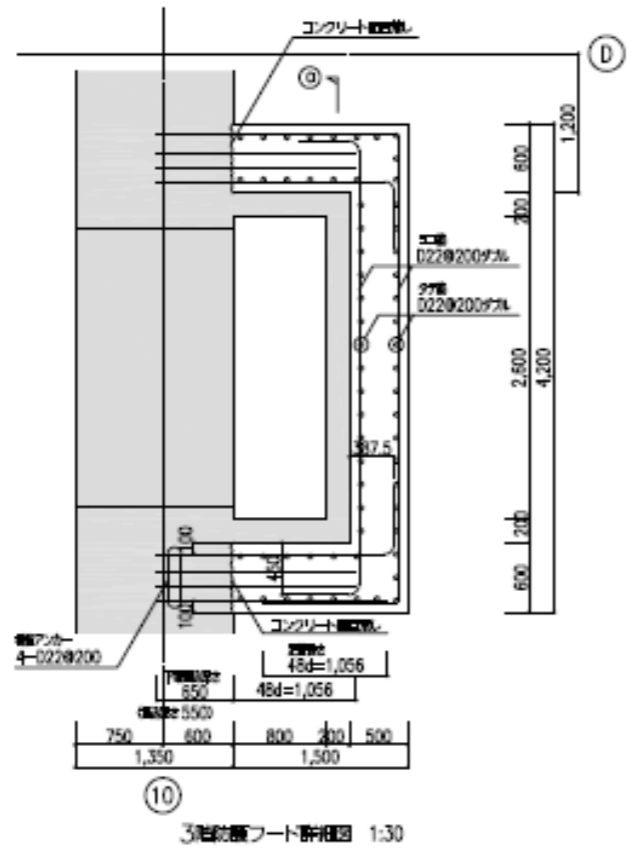
*B 系統については A 系統のコピー配置

第 2.5.7.3.4-9 図 飛来物防護板(精製建屋 非常用所内電源系統及び計測制御系統施設
設置室 A, B)の構造図 別紙

飛来物防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
板厚	500	0~+15	JASS5N
幅寸法 (A 系統)	(東)1500 (西)1700	±40	JASS5N
幅寸法 (B 系統)	(東)1700 (西)1500	±40	JASS5N
高さ	2475	±30	JASS5N

注 * : 主要寸法は、仕様表記載の公称値を示す。



第 2. 5. 7. 3. 4-10 図
飛来物防護板（制御建屋 中央制御室換気設備設置室）の構造図

第 2.5.7.3.4-10 図 飛来物防護板(制御建屋 中央制御室換気設備設置室)の構造図 別紙

飛来物防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
板厚	500	0～+15	JASS5N
東西	1500	±40	JASS5N
南北	4200	±40	JASS5N
高さ	3530	±30	JASS5N

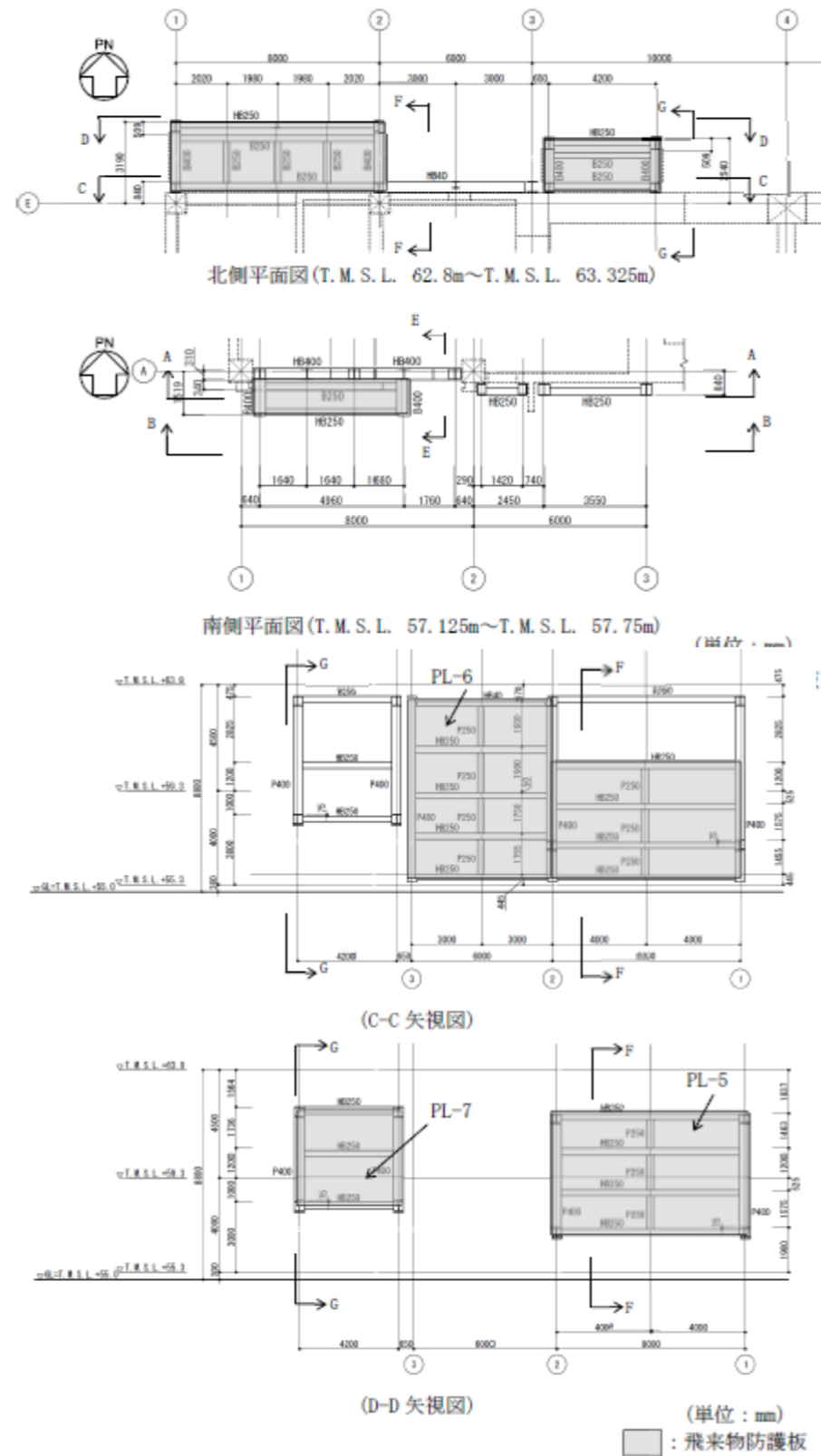
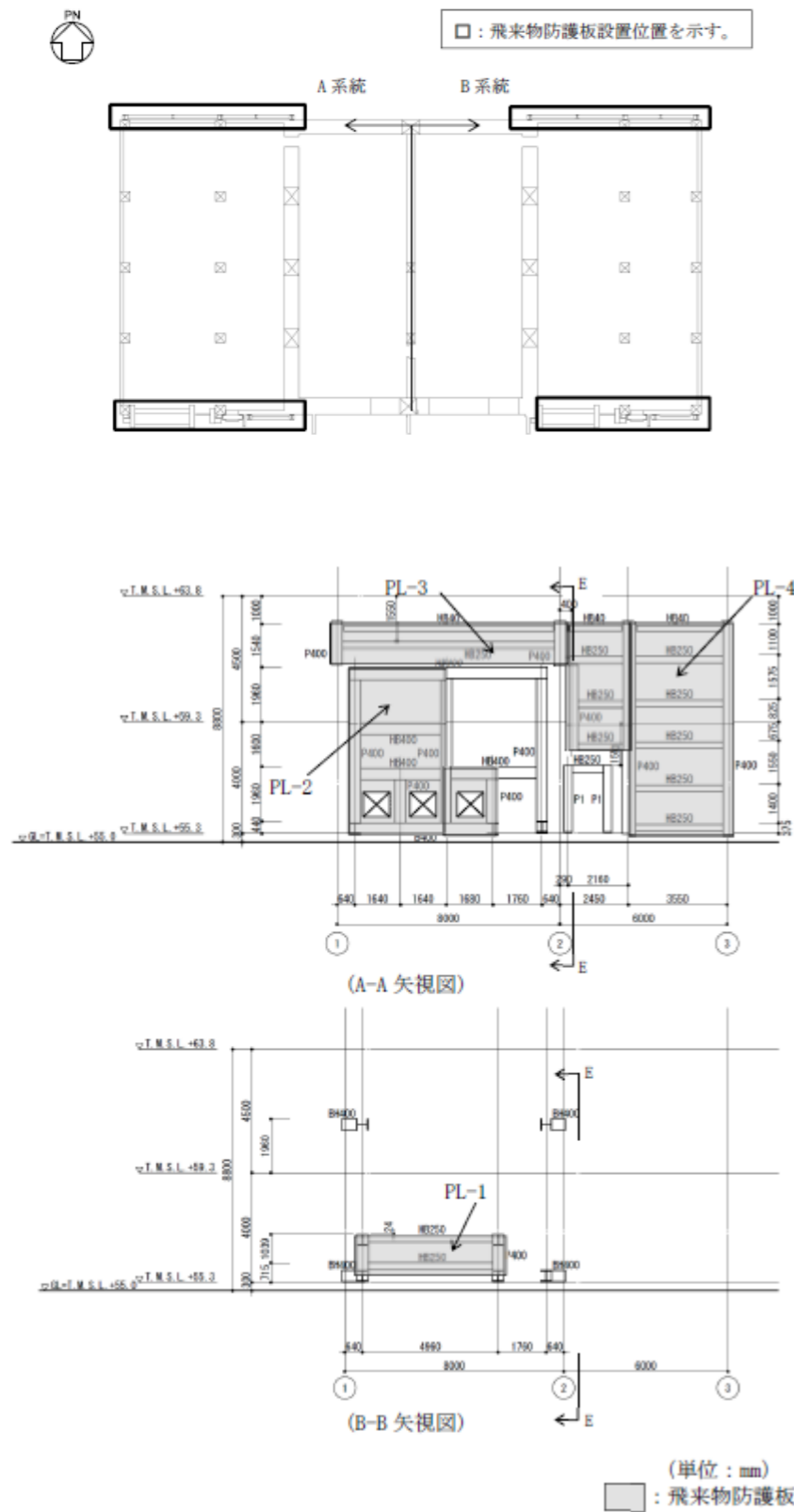
注 * : 主要寸法は、仕様表記載の公称値を示す。

第 2.5.7.3.4-11 図 飛来物防護板(第 1 ガラス固化体貯蔵建屋 床面走行クレーン 遮蔽
容器設置室)の構造図 別紙

飛来物防護板

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
板厚	500	0~+15	JASS5N
東西	14400	±40	JASS5N
南北	5150	±40	JASS5N
高さ	11300	±30	JASS5N

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



板番号	通り	寸法(H×W) (mm)	厚さ (mm)
GA-PL-1	南①-②通り	1265×5360	40
GA-PL-2	南①-②通り	2160×3680	40
GA-PL-3	南①-②通り	1600×4040	40
GA-PL-4	南②-③通り	1575×3950	40
GA-PL-5	北①-②通り	1775×4200	40
GA-PL-6	北②-③通り	2055×3200	40
GA-PL-7	北②-③通り	2400×4600	40

第 2. 5. 7. 3. 4-12 図

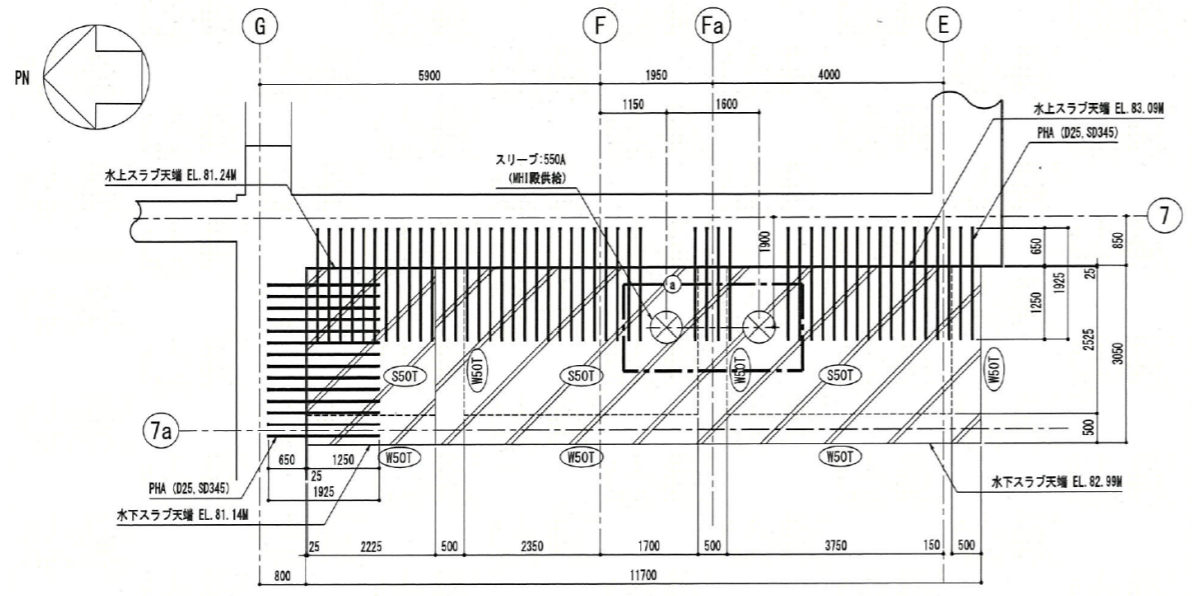
飛来物防護板(非常用電源建屋 第2ディーゼル発電機及び非常用所内電源系統設置室 A 北ブロック, A 南ブロック, B 北ブロック, 南ブロック)

第 2.5.7.3.4-12 図 飛来物防護板(非常用電源建屋 第 2 非常用ディーゼル発電機及び非常用所内電源系統設置室 A 北ブロック, A 南ブロック, B 北ブロック, B 南ブロック)の構造図 別紙

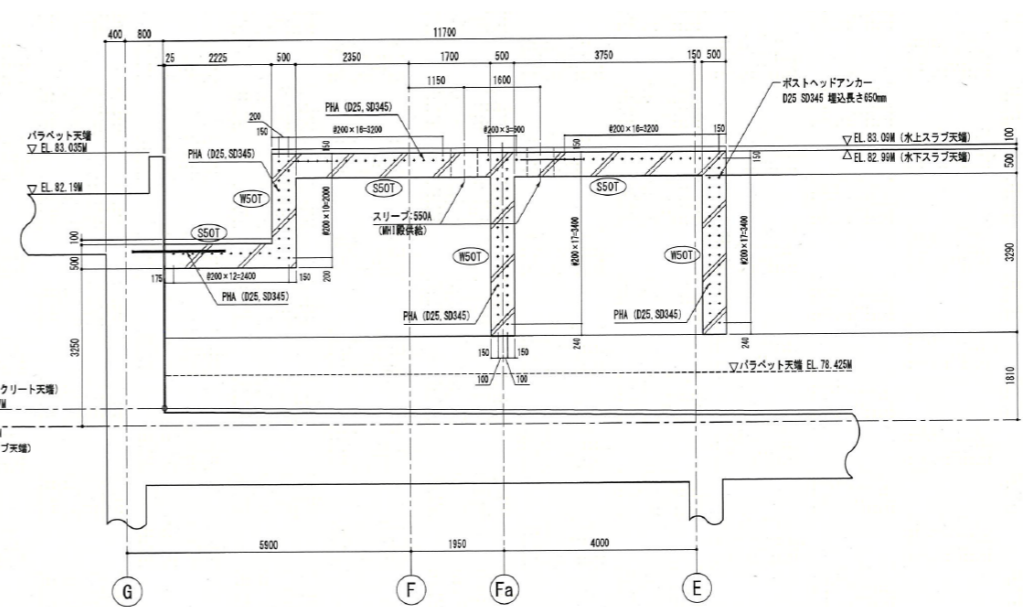
飛来物防護板(A 北ブロック, A 南ブロック, B 北ブロック, B 南ブロック)

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
板厚	40	±0.95	JIS
たて × 横	PL-1	1265×5360* ¹	±2
	PL-2	2160×3680* ¹	±2
	PL-3	1600×4040* ¹	±2
	PL-4	1575×3950* ¹	±2
	PL-5	1775×4200* ¹	±2
	PL-6	2055×3200* ¹	±2
	PL-7	2400×4600* ¹	±2

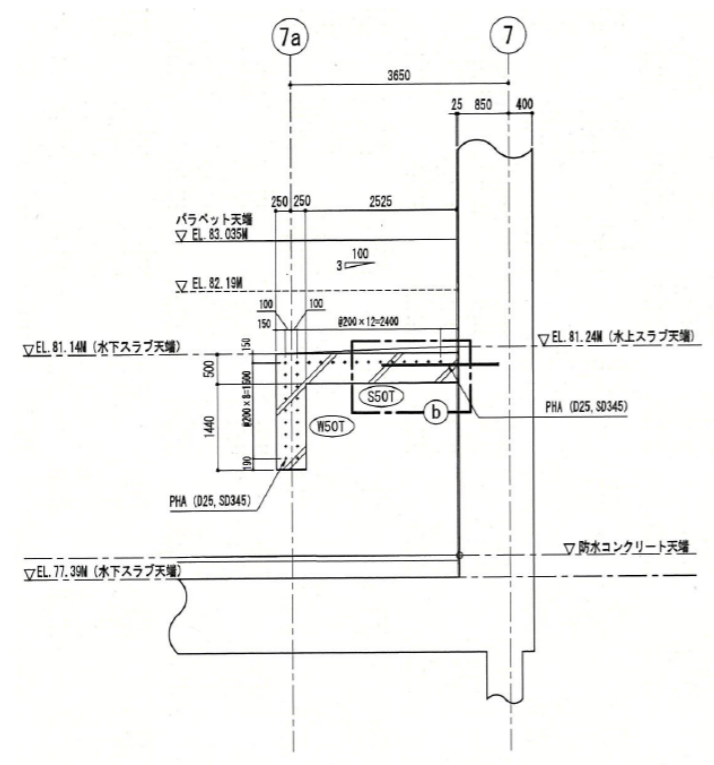
注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



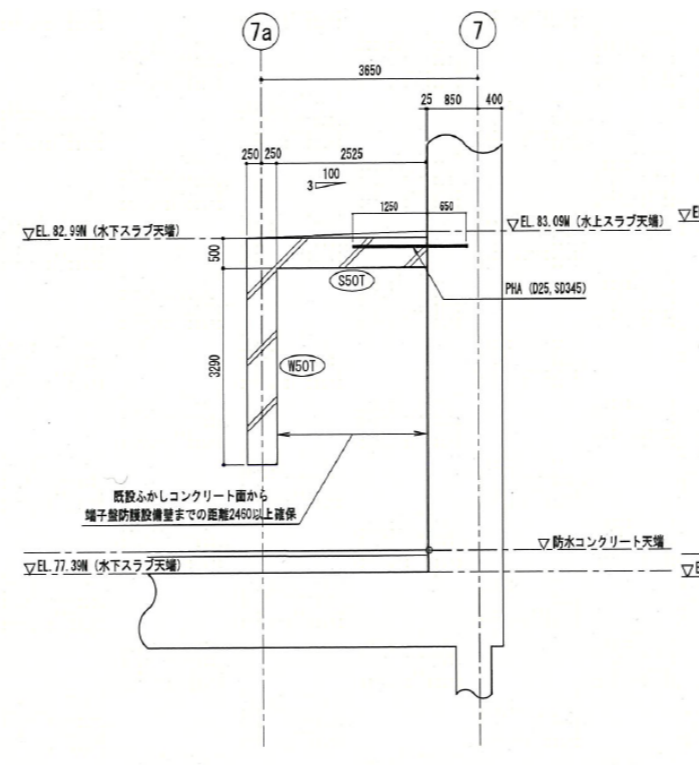
EL. 81.14M、EL. 82.99M 伏図



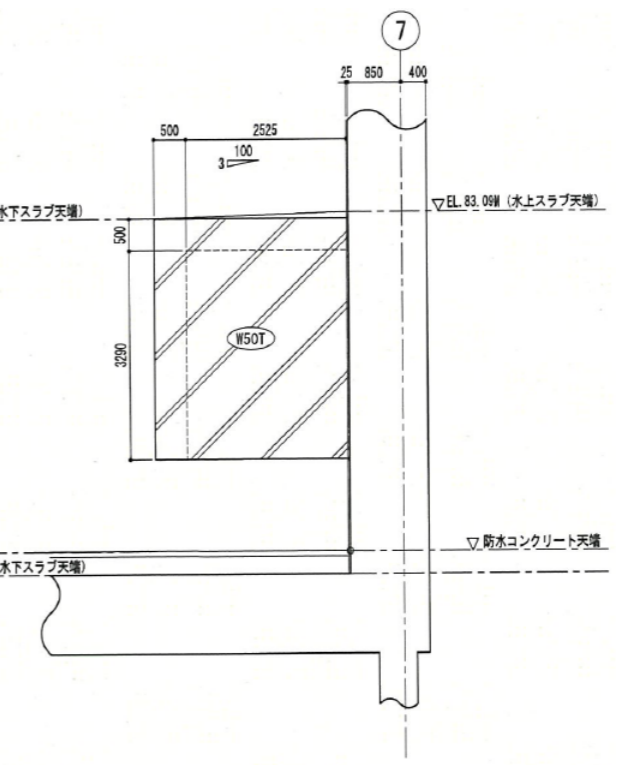
⑦ 通り-875 断面図



⑧ 通り-825 断面図



⑨ 通り-250~4150 断面図



⑩ 通り-400 断面図

第 2. 5. 7. 3. 4-13 図
飛来物防護板(冷却塔接続 屋外設備)の構造図

第 2.5.7.3.4-13 図 飛来物防護板(冷却塔接続 屋外設備)の構造図 別紙

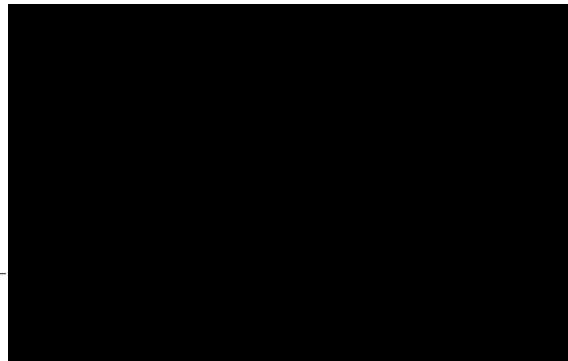
飛来物防護板

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
板厚	500	0~+15	JASS5N
東西	3025	±40	JASS5N
南北	11700	±40	JASS5N
高さ	3790	±30	JASS5N

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



∇ T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

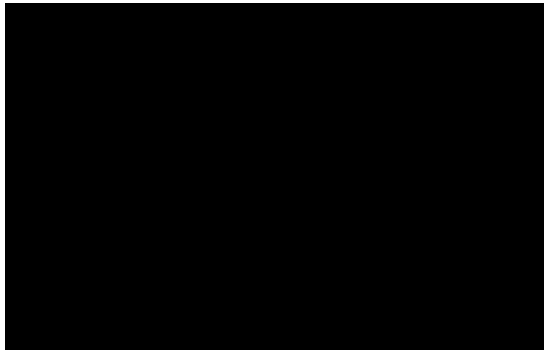
∇ T.M.S.L. [redacted] n



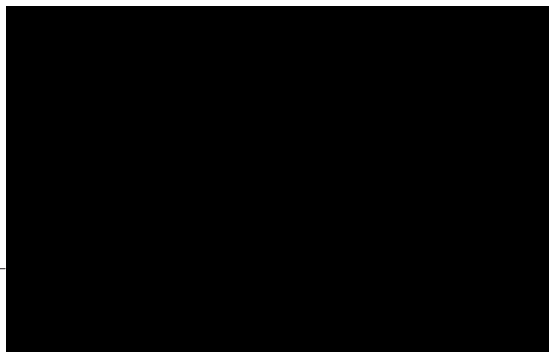
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-1図
前処理建屋溢水防護堰 ([redacted]) の構造図



∇ T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

∇ T.M.S.L. [redacted] n



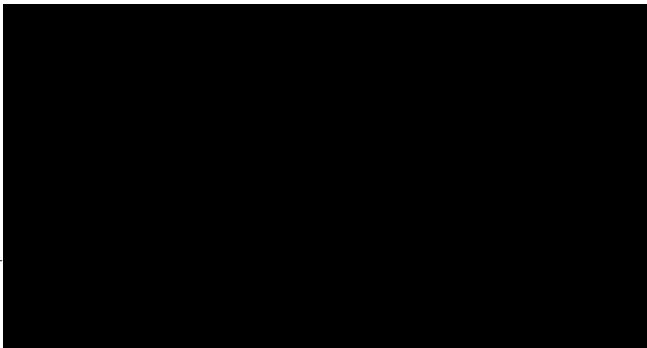
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-2図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

▽T.M.S.L. [redacted] n



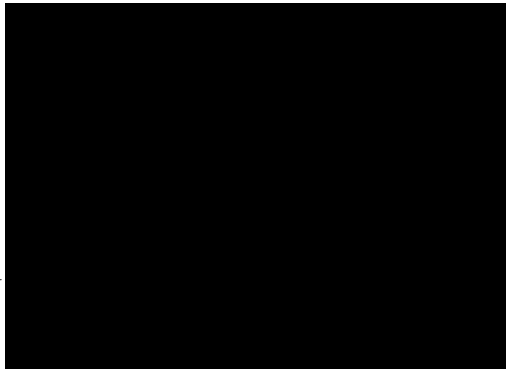
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-3図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

▽T.M.S.L. [redacted] n



B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-4図
前処理建屋溢水防護堰 ([redacted]) の構造図



∇ T.M.S.L. [blacked out] n



A-A矢视图

∇ T.M.S.L. [blacked out] n



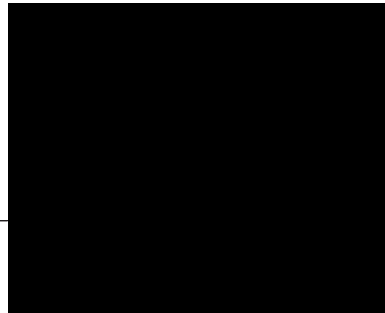
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-5図
前処理建屋溢水防護堰 [blacked out] の構造図



▽T.M.S.L.  n




A-A矢视图

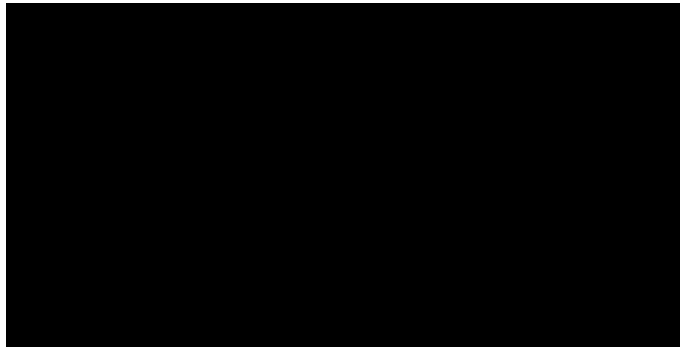
▽T.M.S.L.  n



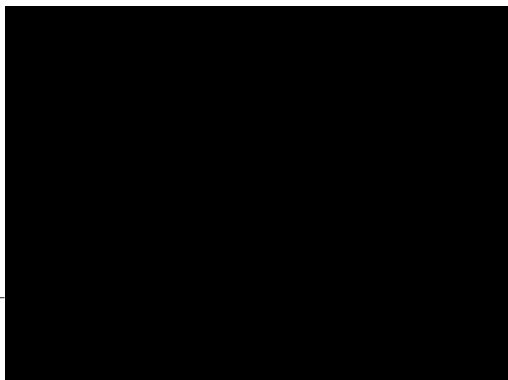
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-6図
前処理建屋溢水防護堰  の構造図



∇ T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

∇ T.M.S.L. [redacted] n



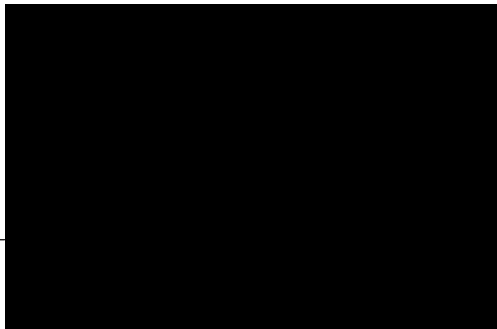
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-7図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

▽T.M.S.L. [redacted] n



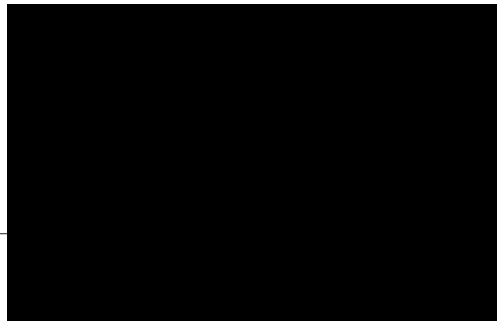
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-8図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図

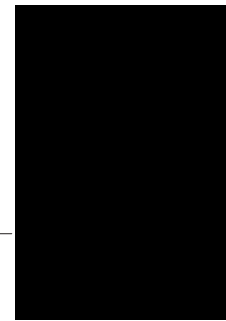


∇ T.M.S.L.  h




A-A矢视图

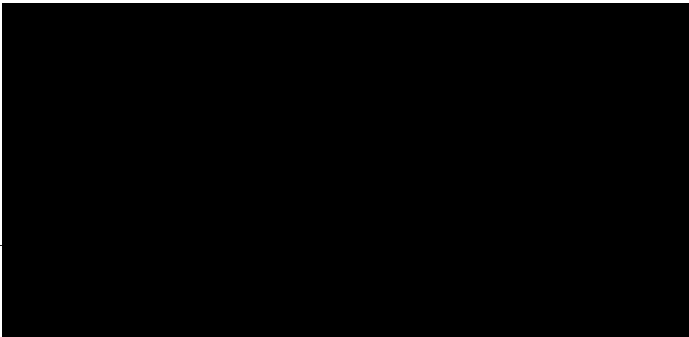
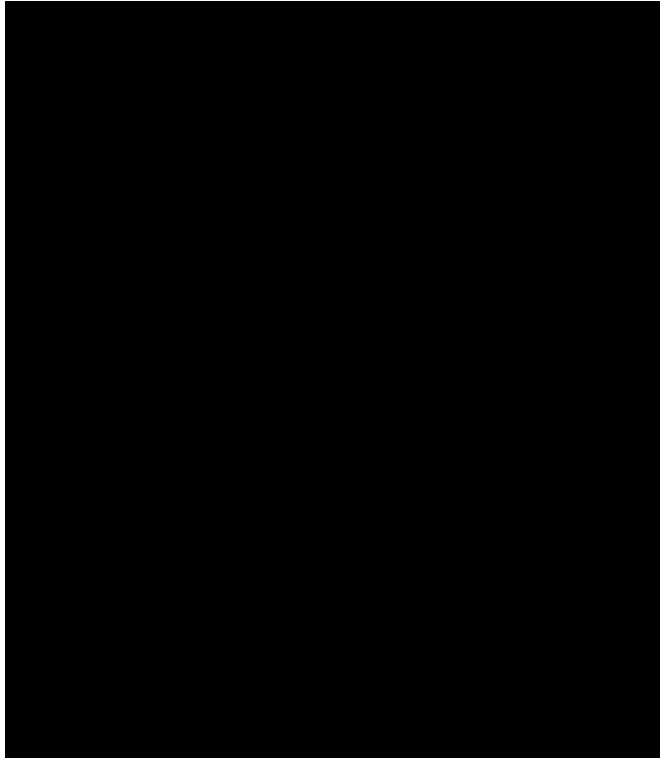
∇ T.M.S.L.  h



B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-9図
前処理建屋溢水防護堰  の構造図




A-A矢視図



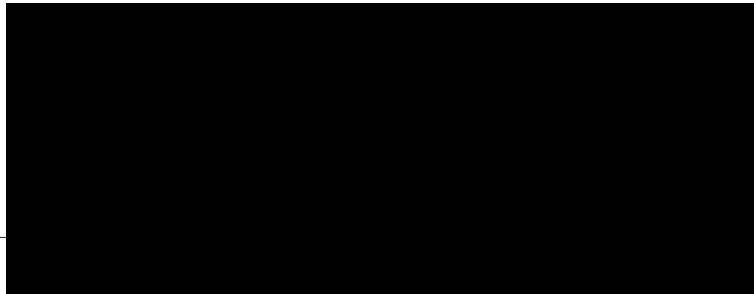
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-10図
前処理建屋溢水防護堰  の構造図

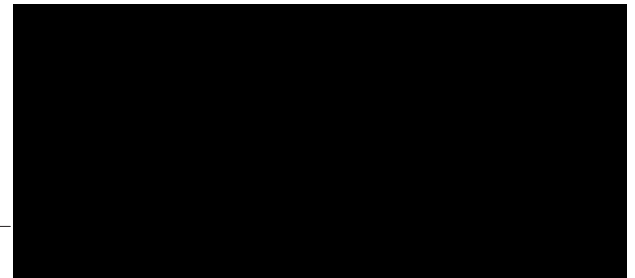


▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢視図

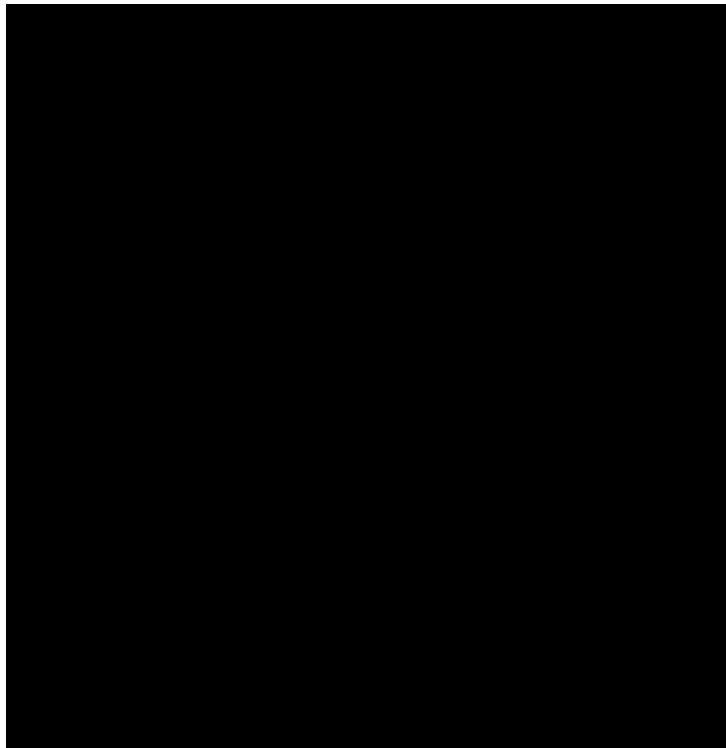
▽T.M.S.L. [redacted] n



B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-11図 [redacted] の構造図

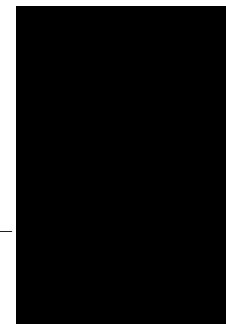


▽T.M.S.L. [redacted]



A-A矢視図

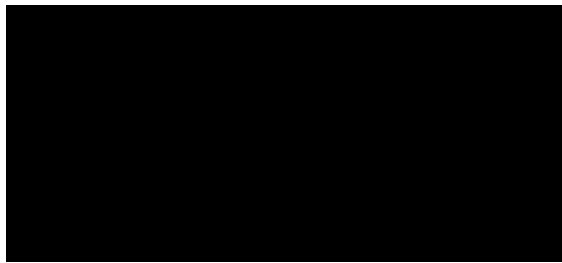
▽T.M.S.L. [redacted]



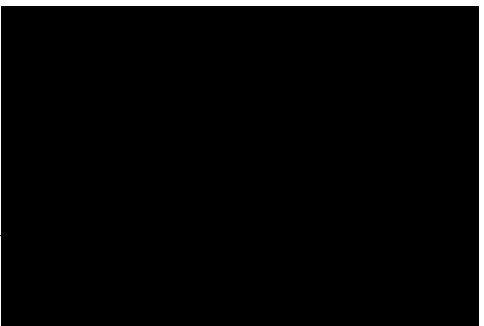
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-12図 [redacted] の構造図

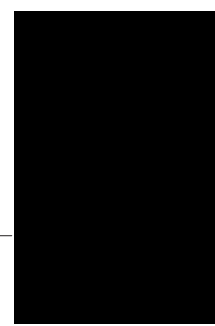


▽T.M.S.L. [redacted]



A-A矢视图

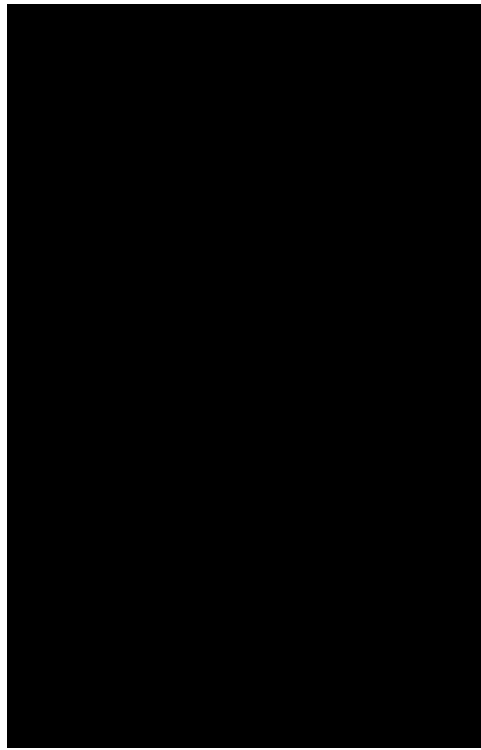
▽T.M.S.L. [redacted]



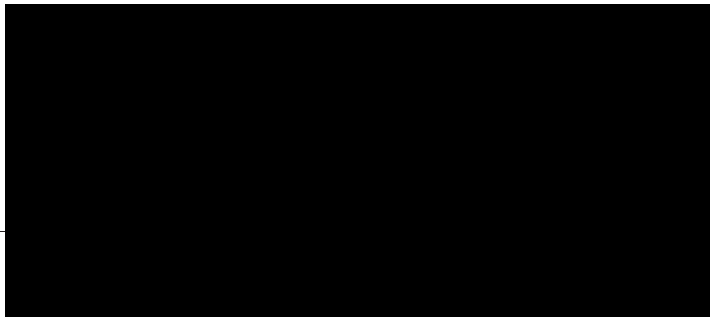
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-13図
前処理建屋溢水防護堰 ([redacted]) の構造図



▽T.M.S.L. [redacted]



A-A矢視図

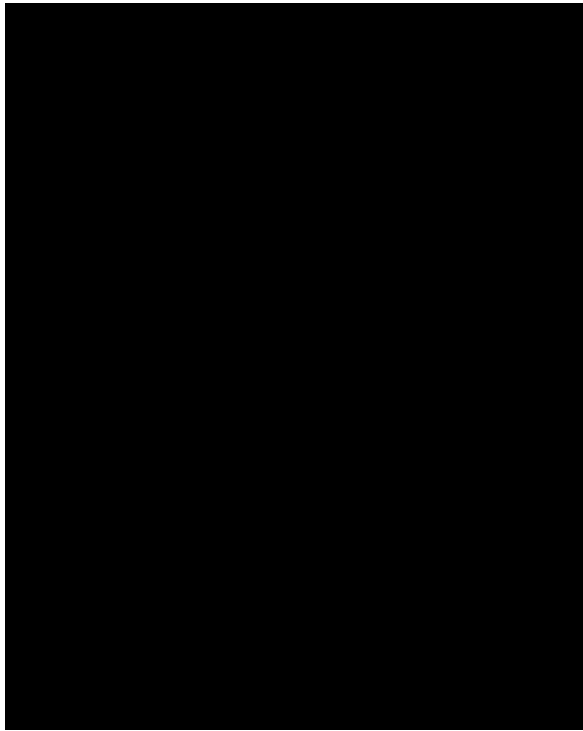
▽T.M.S.L. [redacted]



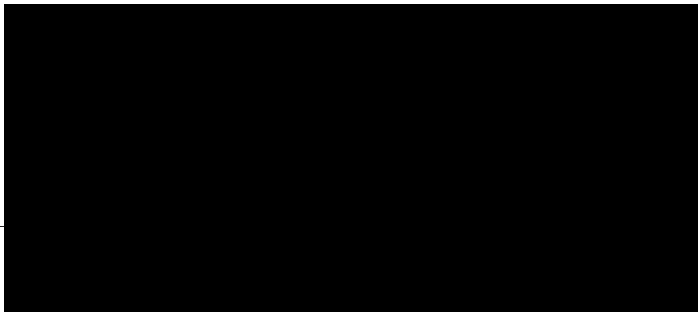
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-14図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図

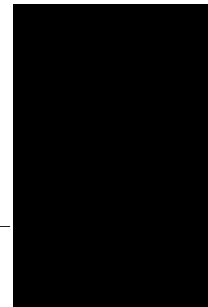


▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢視図

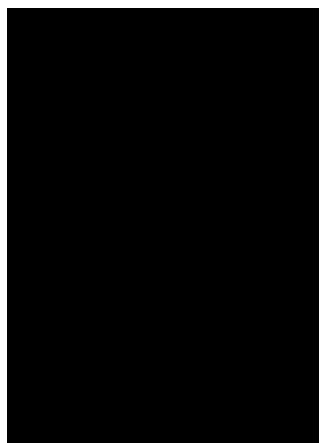
▽T.M.S.L. [redacted] n



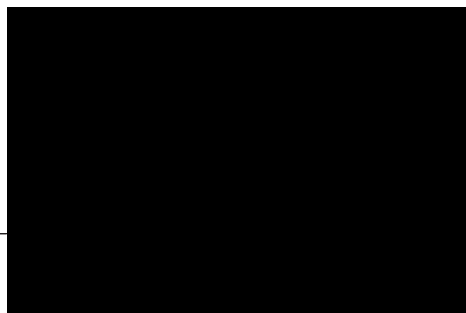
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-15図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図

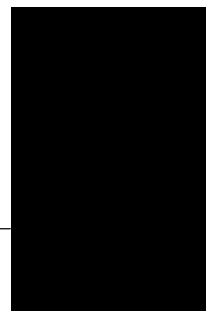


▽T.M.S.L [redacted]



A-A矢视图

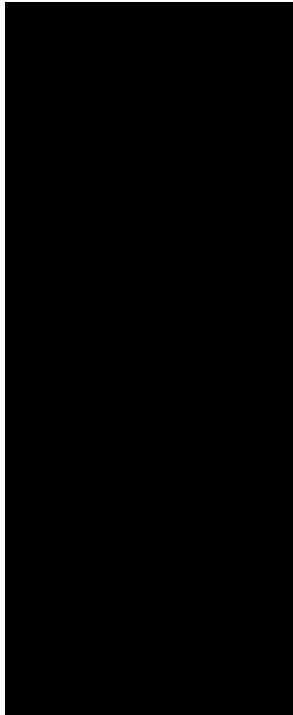
▽T.M.S.L [redacted]



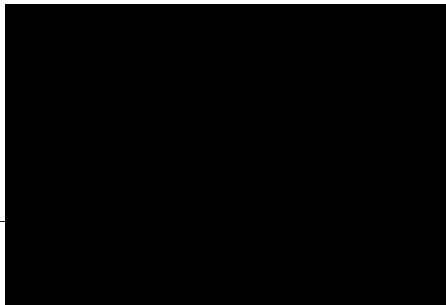
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-16図
前処理建屋溢水防護堰 ([redacted]) の構造図

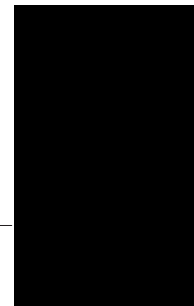


▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

▽T.M.S.L. [redacted] n



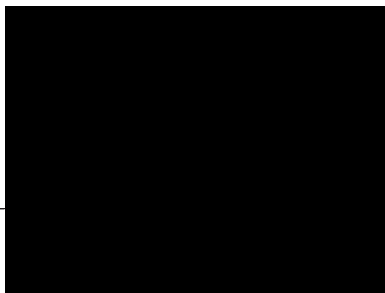
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-17図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図

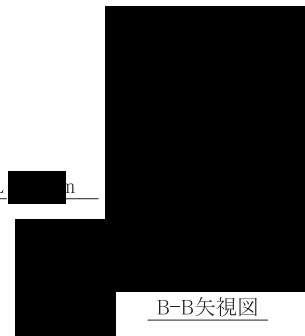


▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

▽T.M.S.L. [redacted] n



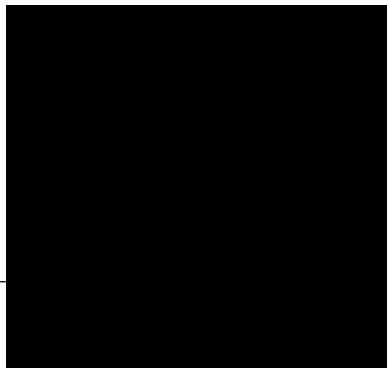
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-18図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図



∇ T.M.S.L. [redacted]



A-A矢视图

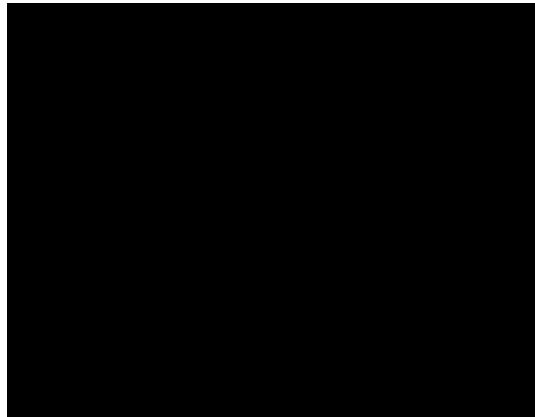
∇ T.M.S.L. [redacted]



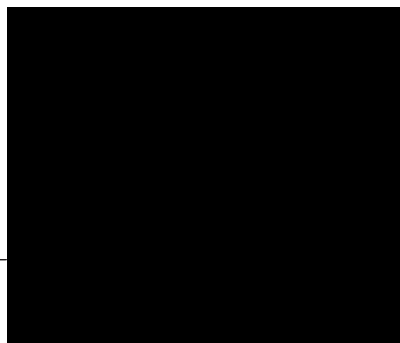
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-19図 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L ■ h



A-A矢视图

▽T.M.S.L ■ h



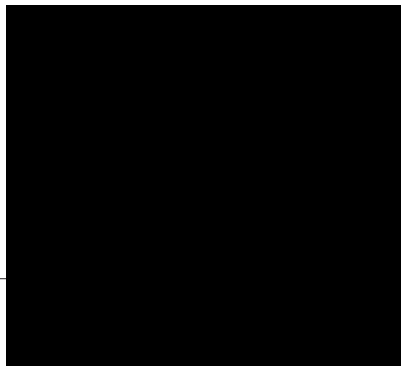
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-20図
前処理建屋溢水防護堰 ■ の構造図



▽T.M.S.L. ■ h



A-A矢视图

▽T.M.S.L. ■ h



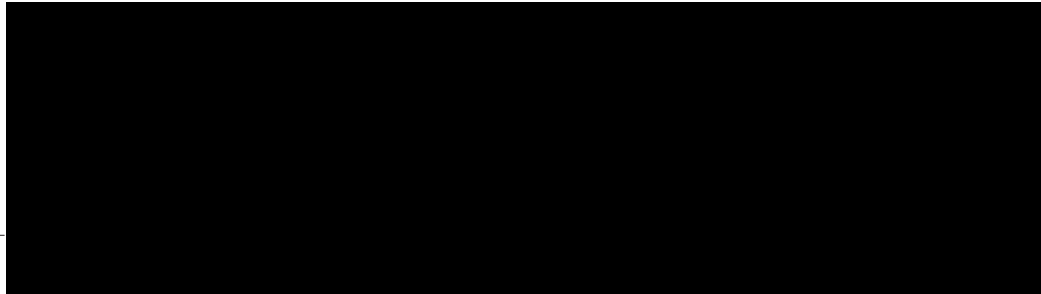
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

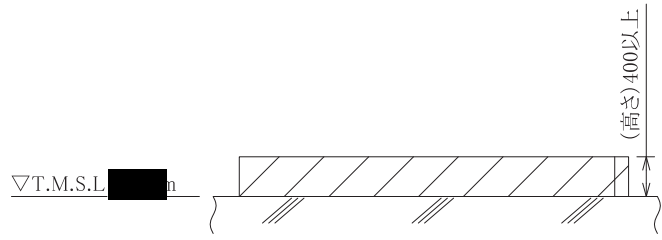
第2.5.7.3.5-21図
前処理建屋溢水防護堰 ■ の構造図



∇ T.M.S.L. [redacted] m



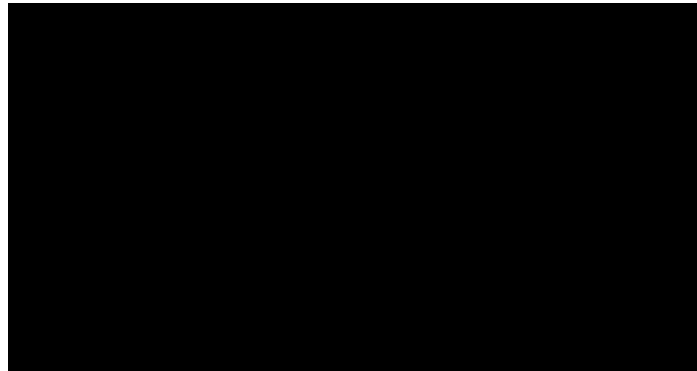
A-A矢視図



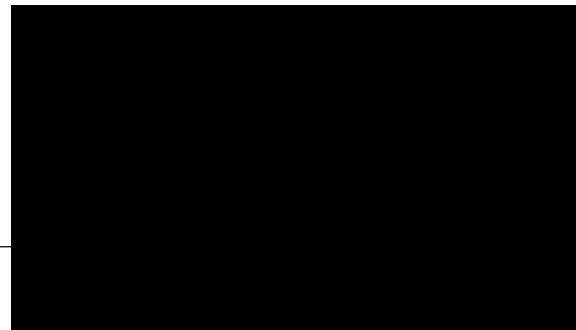
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-22図 [redacted] の構造図
前処理建屋溢水防護堰 [redacted]

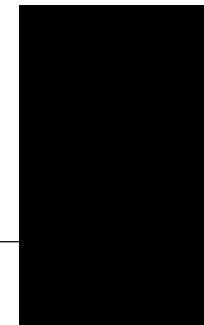


∇ T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

∇ T.M.S.L. [redacted] n



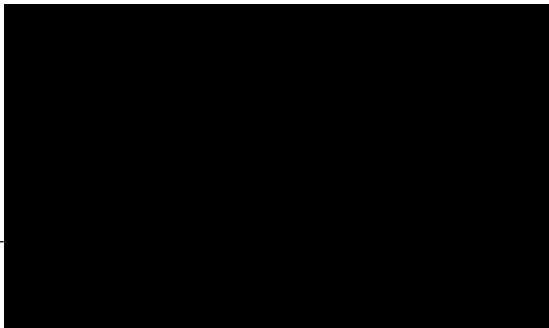
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-23図
前処理建屋溢水防護堰 ([redacted]) の構造図



▽T.M.S.L ■ h



A-A矢视图

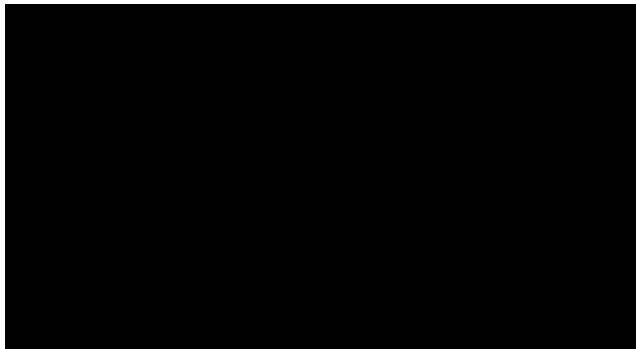
▽T.M.S.L ■ h



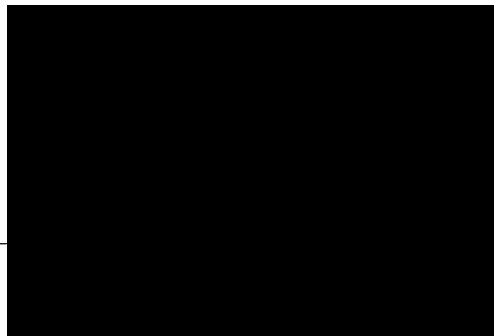
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-24図
前処理建屋溢水防護堰 ■ の構造図



▽T.M.S.L. [redacted]



A-A矢视图

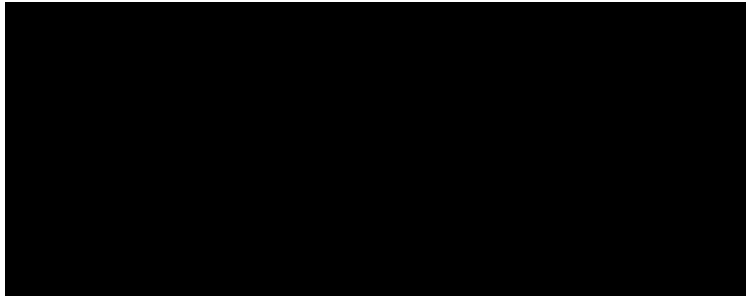
▽T.M.S.L. [redacted]



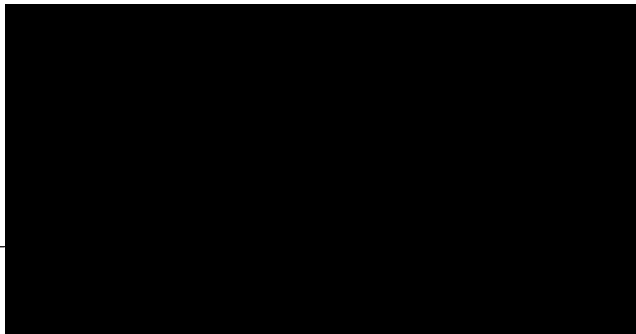
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-25図 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L.  h




A-A矢视图

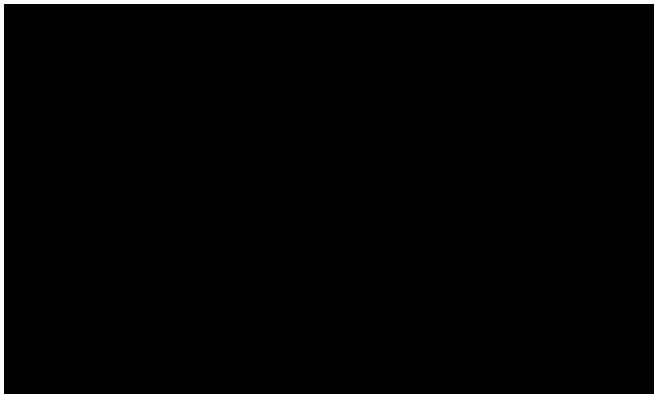
▽T.M.S.L.  h



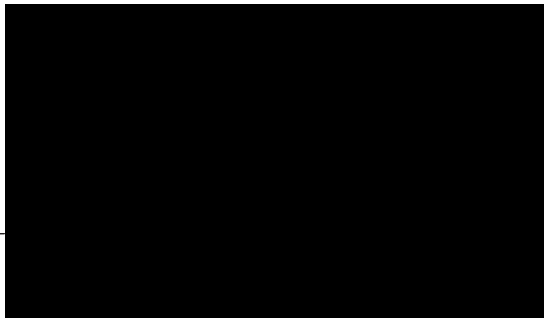
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-26図
前処理建屋溢水防護堰  の構造図

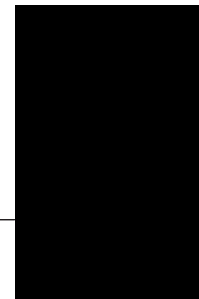


▽T.M.S.L. [redacted] n



A-A矢视图

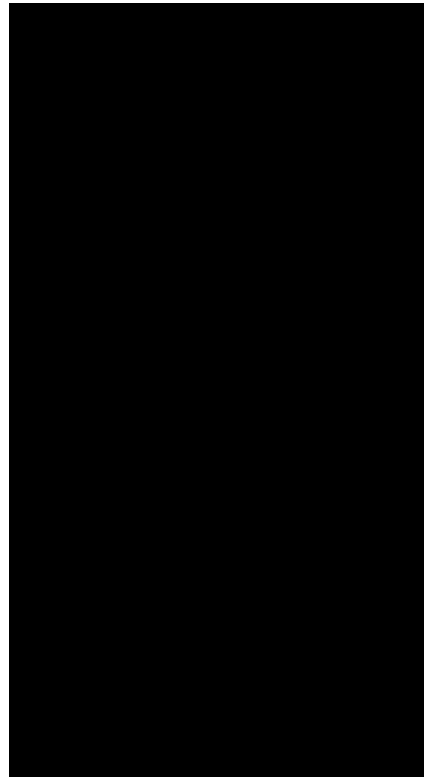
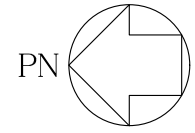
▽T.M.S.L. [redacted] n



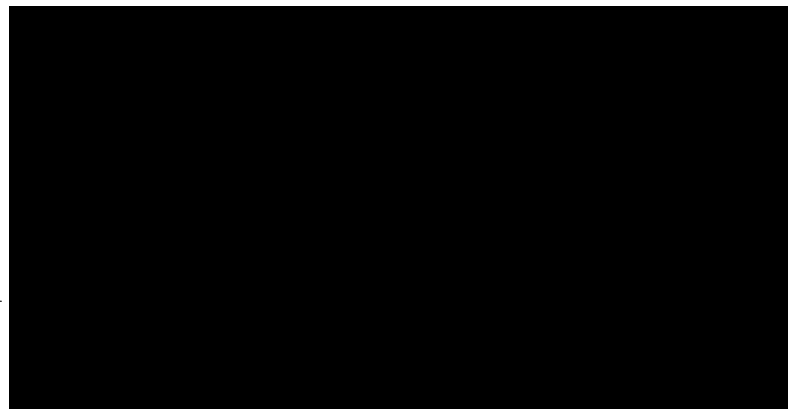
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-27図 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L.  m



A-A矢视图

▽T.M.S.L.  m

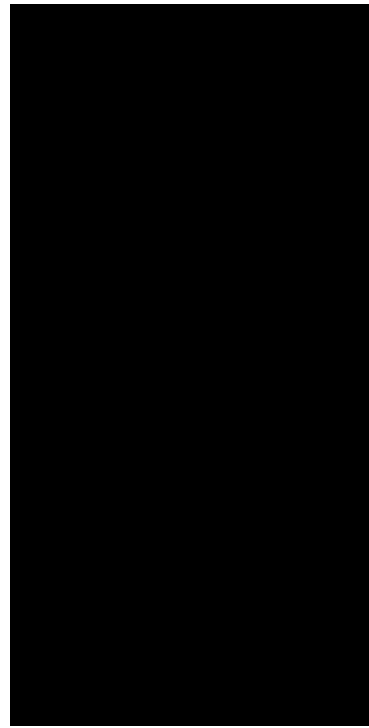
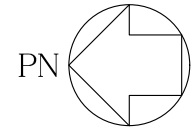



B-B矢视图

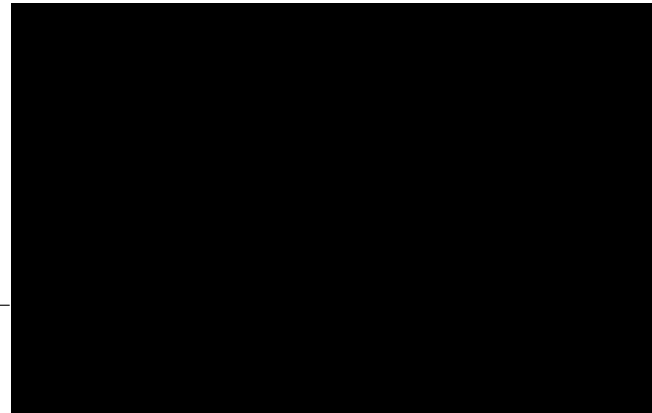
注:特記なき

第2.5.7.3.5-28区
前処理建屋溢水防





▽T.M.S.L.  m



A-A矢视图

▽T.M.S.L.  m

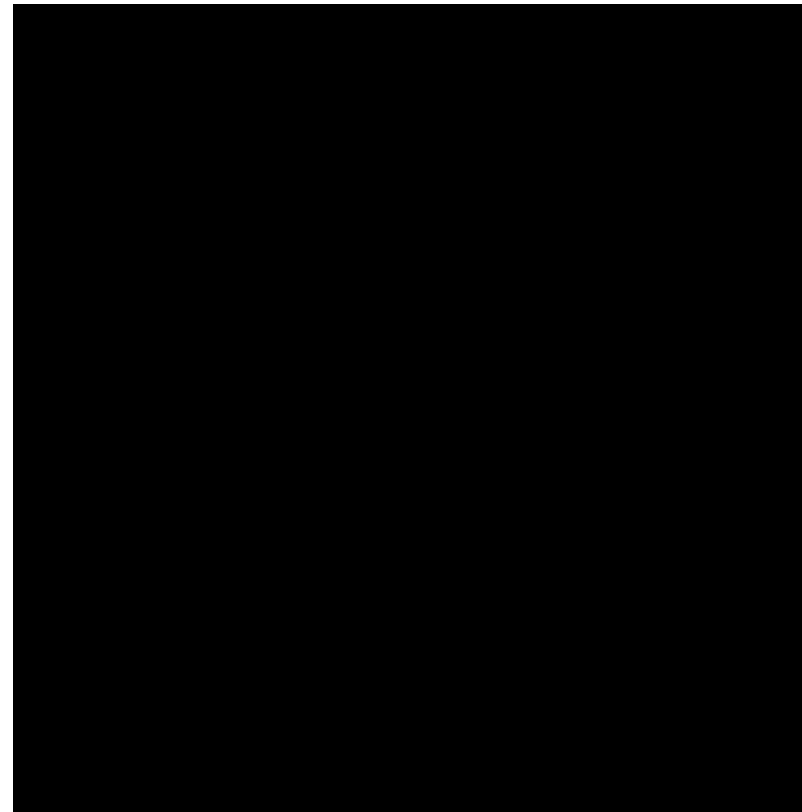
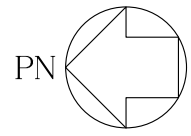



B-B矢视图

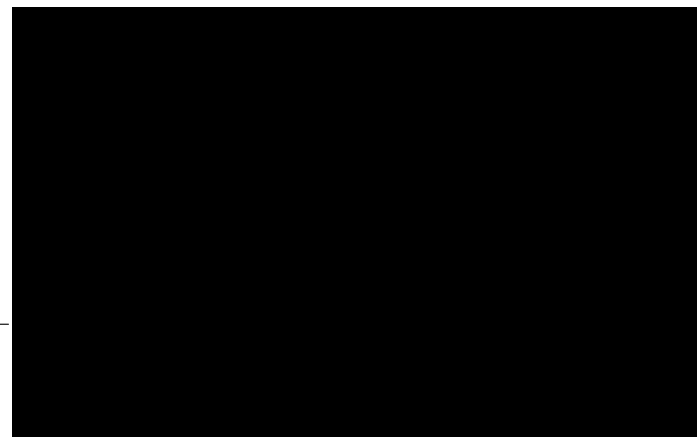
注:特記なき

第2.5.7.3.5-29区
前処理建屋溢水防





∇ T.M.S.L.  m



A-A矢视图

∇ T.M.S.L.  m

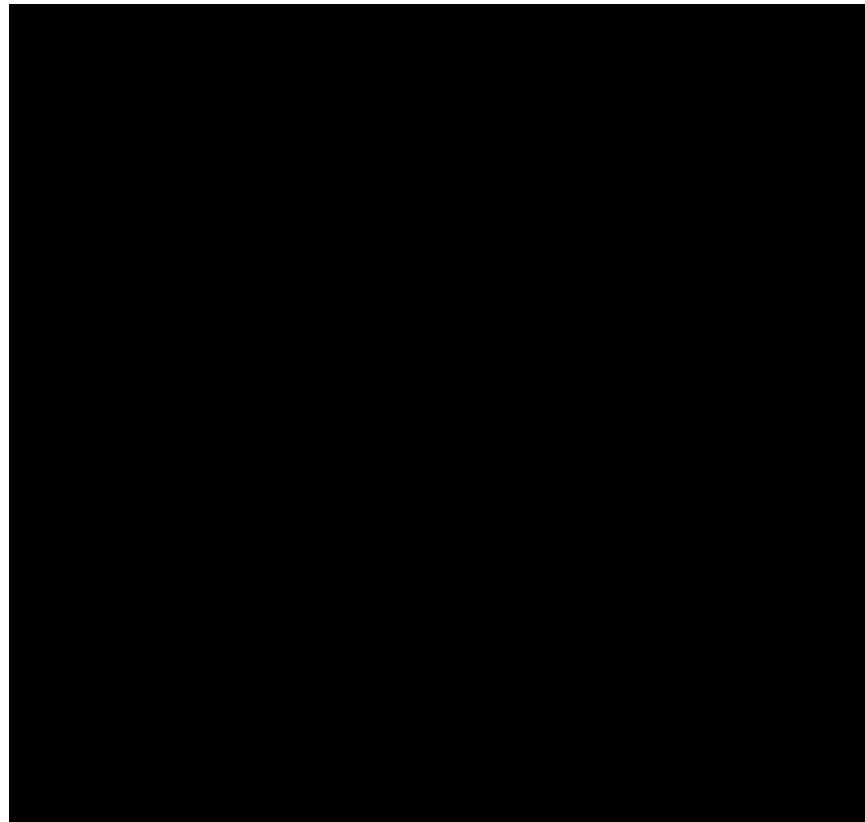
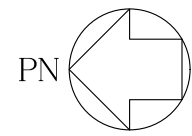


B-B矢视图

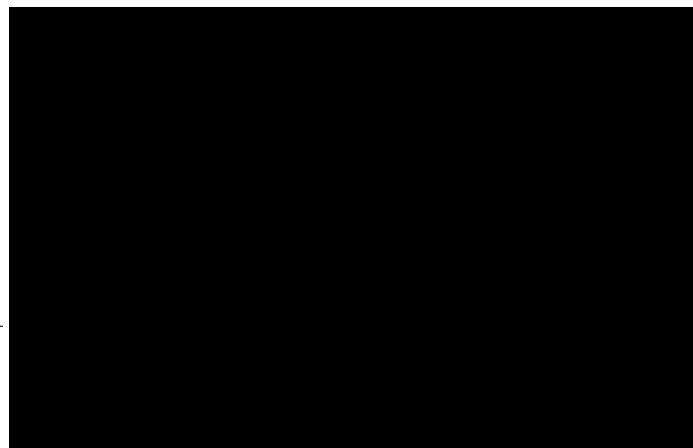
注:特記なき

第2.5.7.3.5-30区
前処理建屋溢水防





▽T.M.S.L.  m



A-A矢视图

▽T.M.S.L.  m

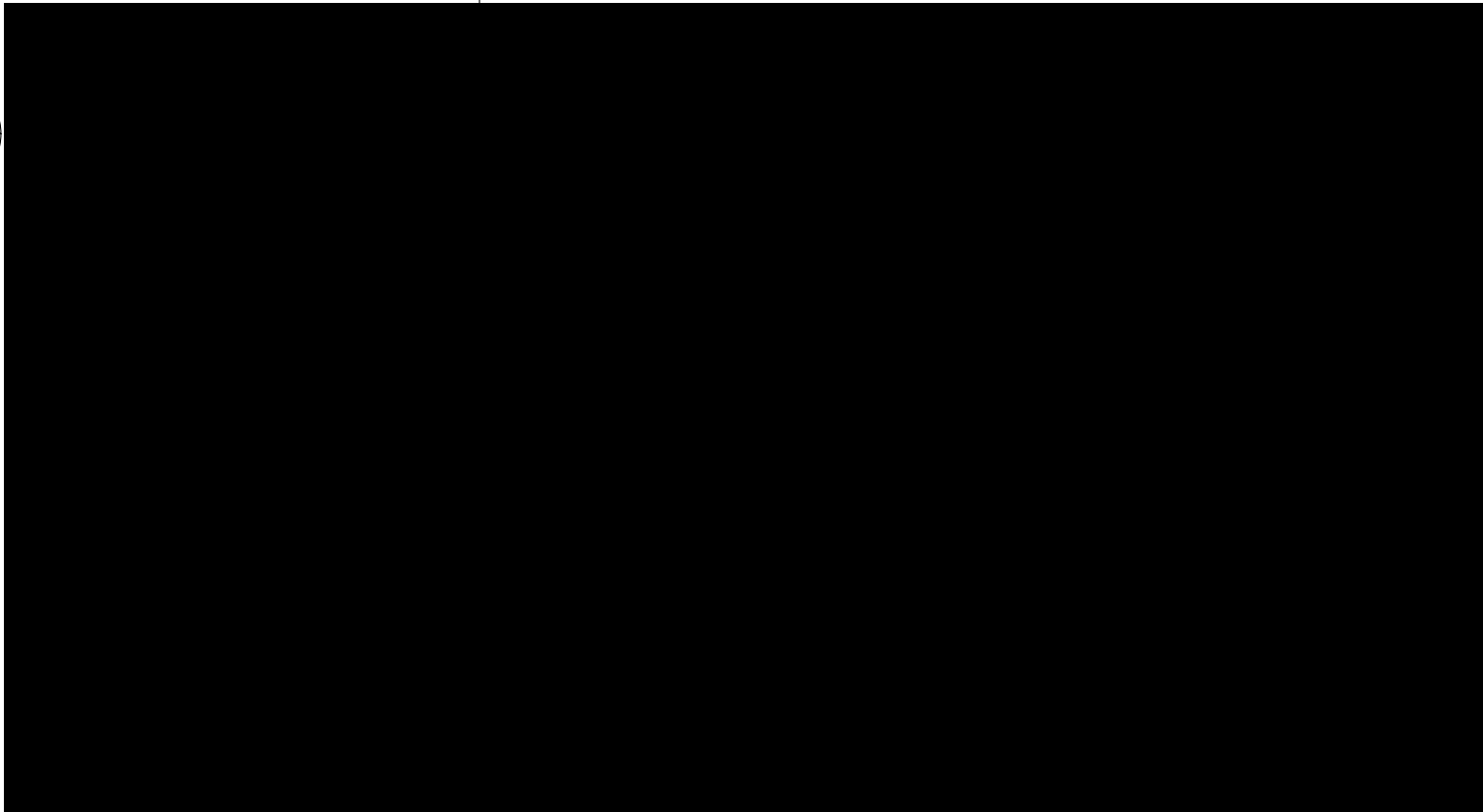
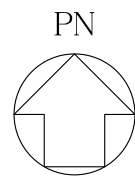


B-B矢视图

注:特記なき

第2.5.7.3.5-31区
前処理建屋溢水防



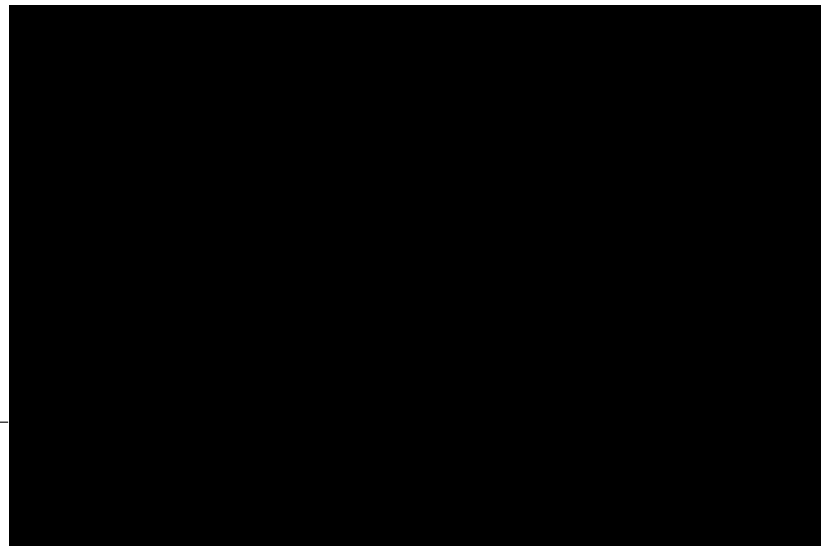


T.M.S.L.  m



A-A矢视图

T.M.S.L.  m

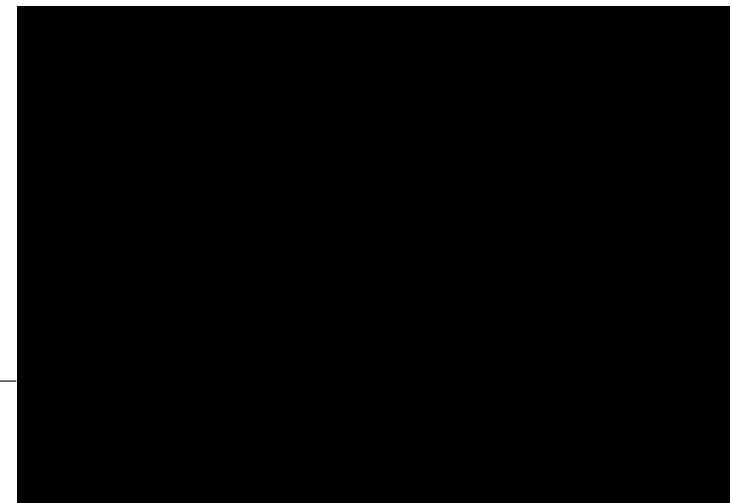
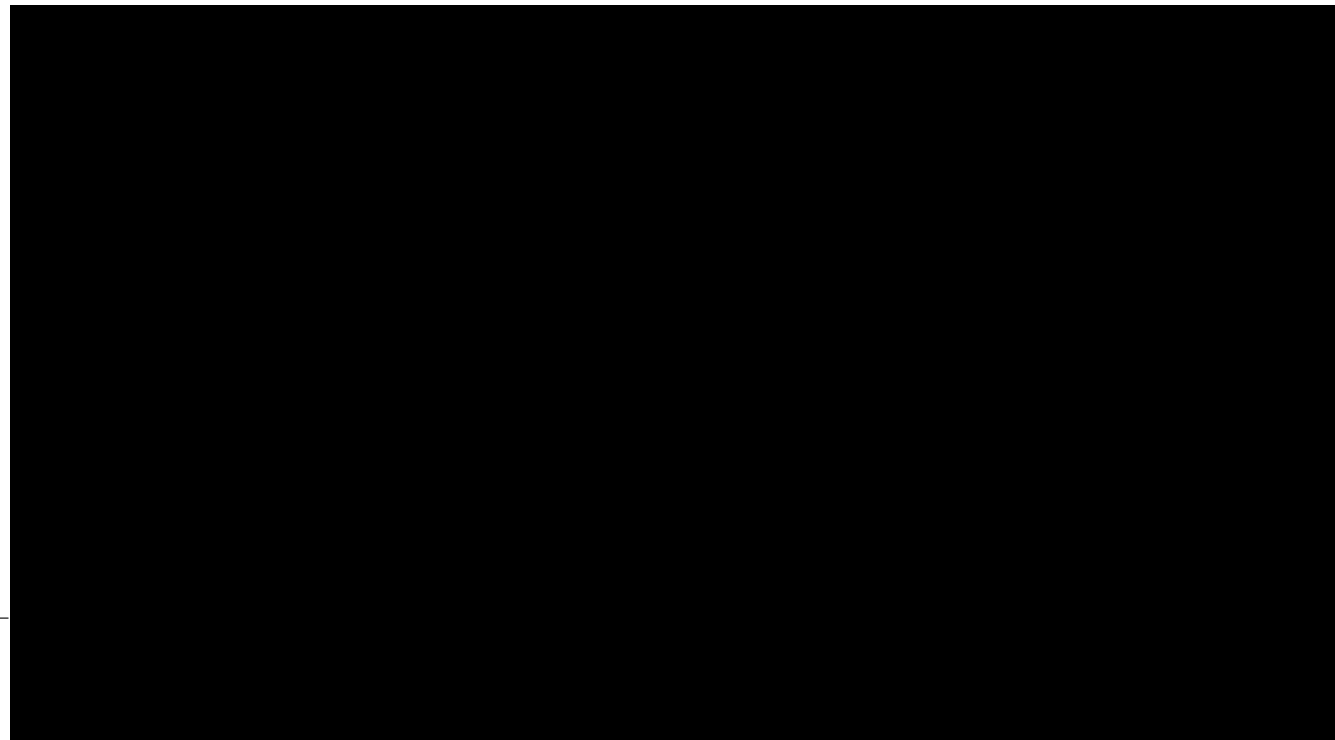
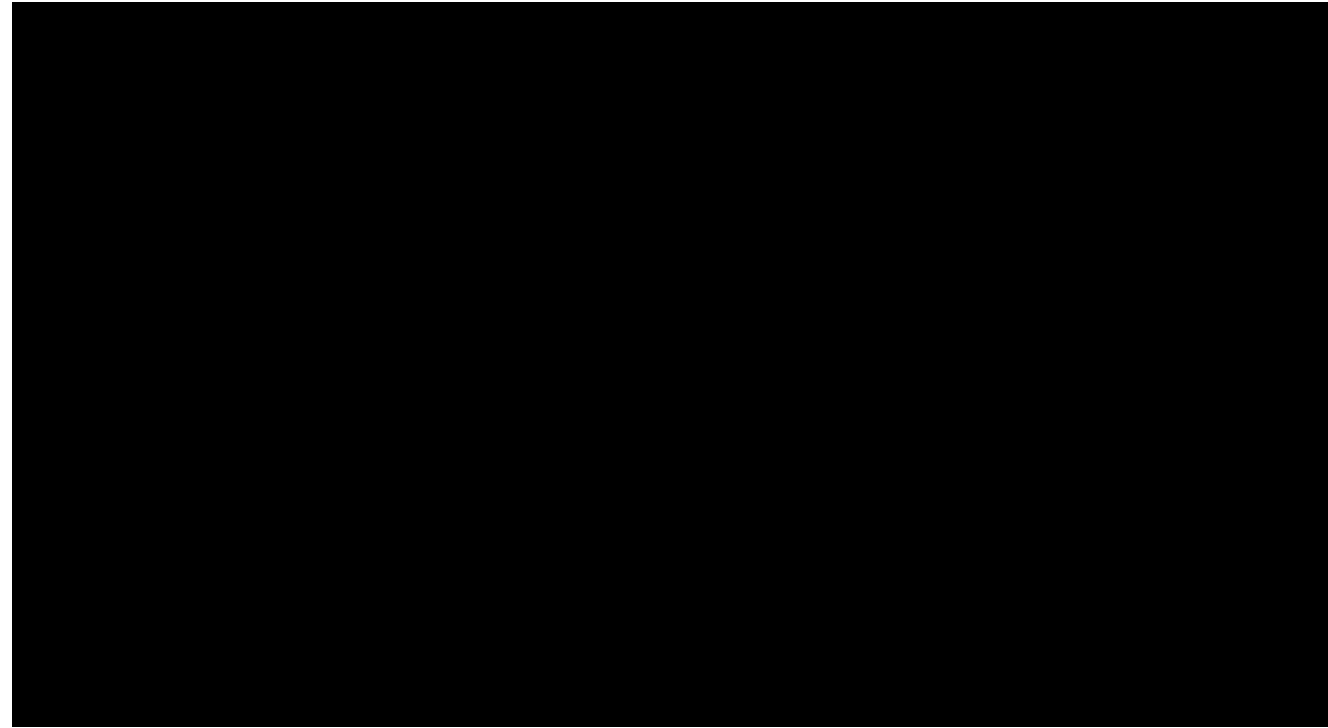
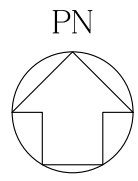


B-B矢视图

注:特記なき

第2.5.7.3.5-31.1
前処理建屋溢水防





T.M.S.L.  m

T.M.S.L.  m

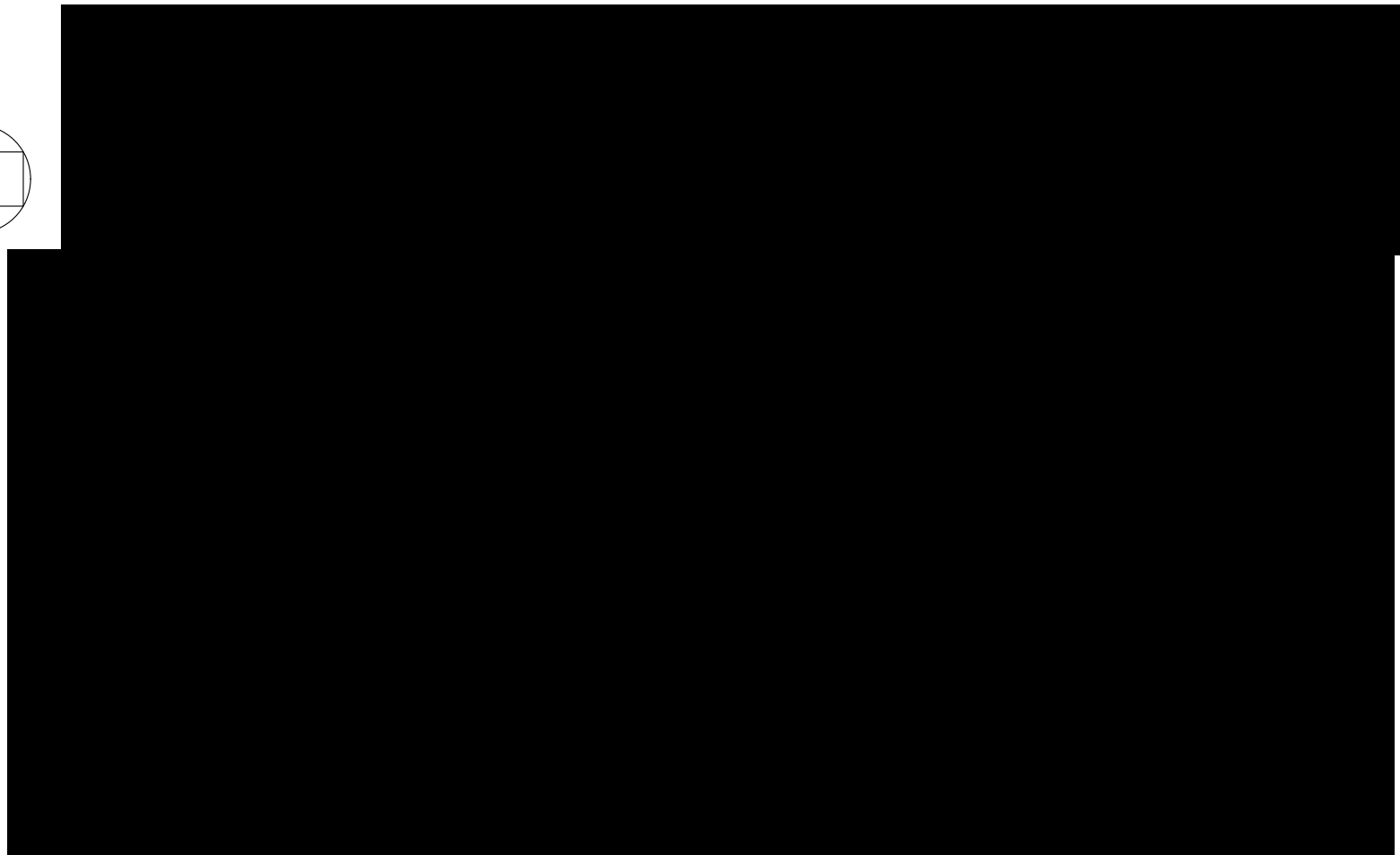
A-A矢视图

B-B矢视图

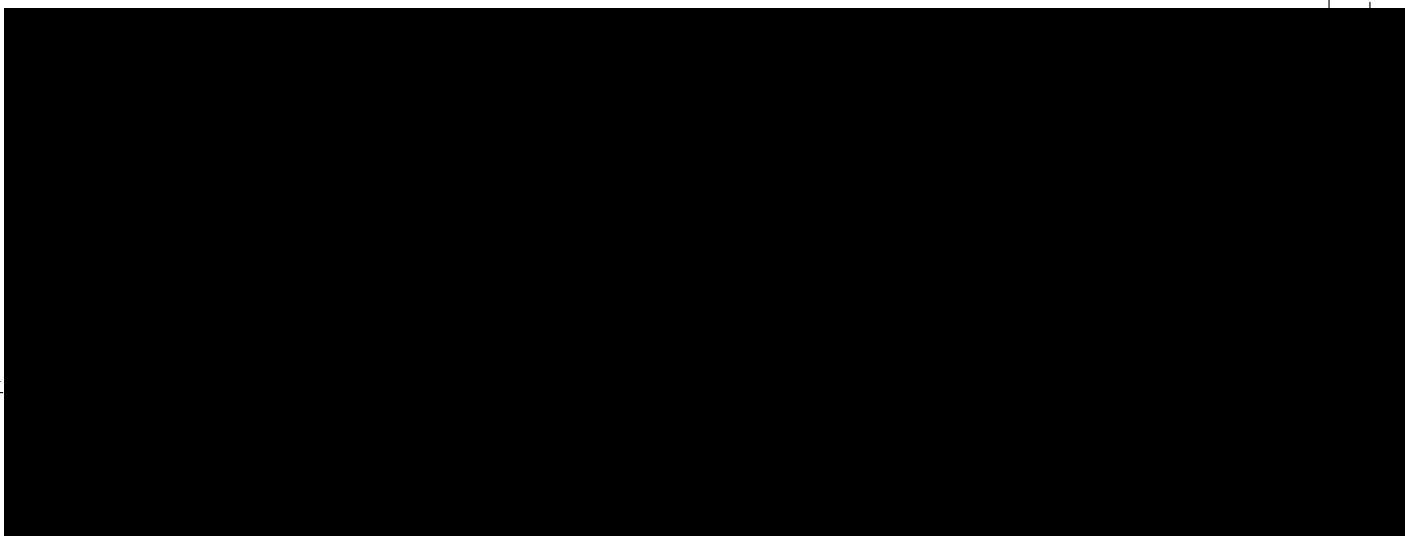
注:特记なき

第2.5.7.3.5-31.2
前処理建屋溢水防



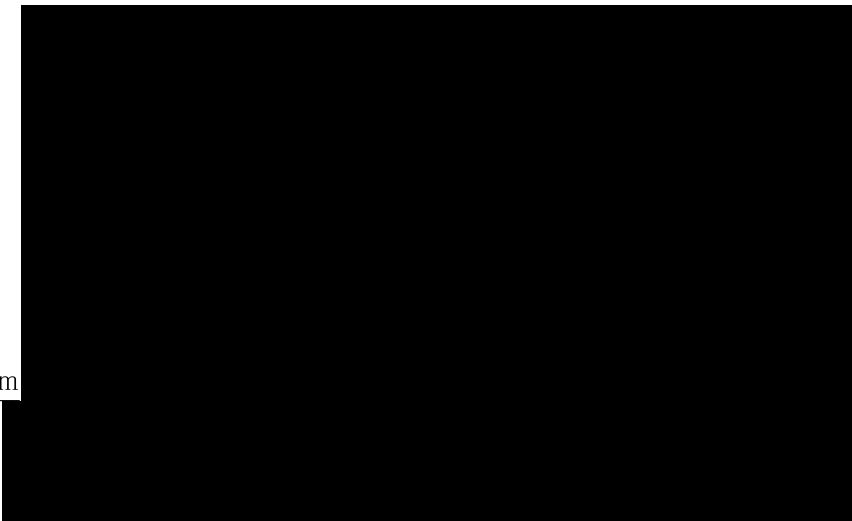


T.M.S.L  m



A-A矢視図

T.M.S.L  m

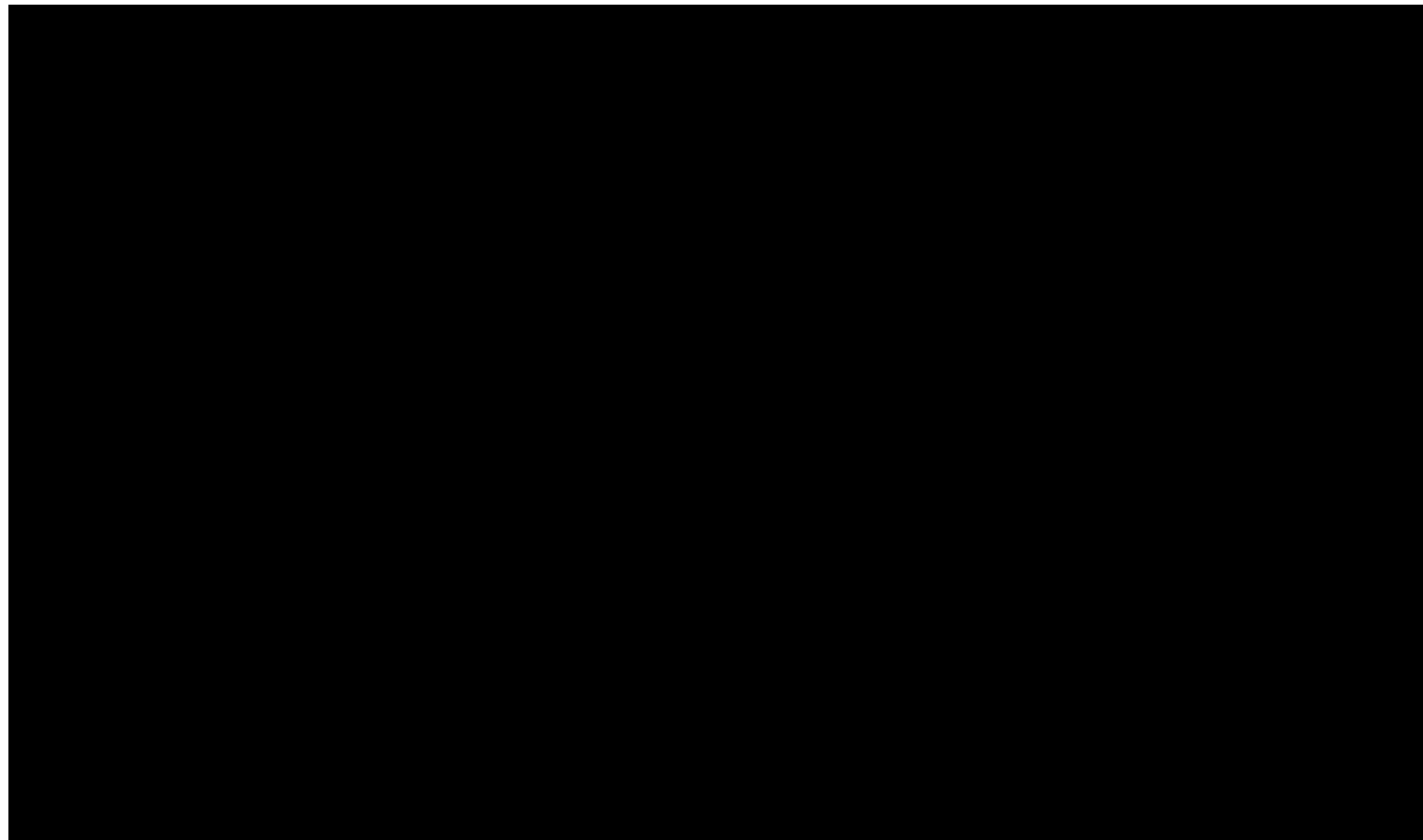
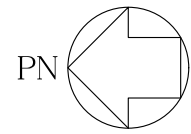


B-B矢視図

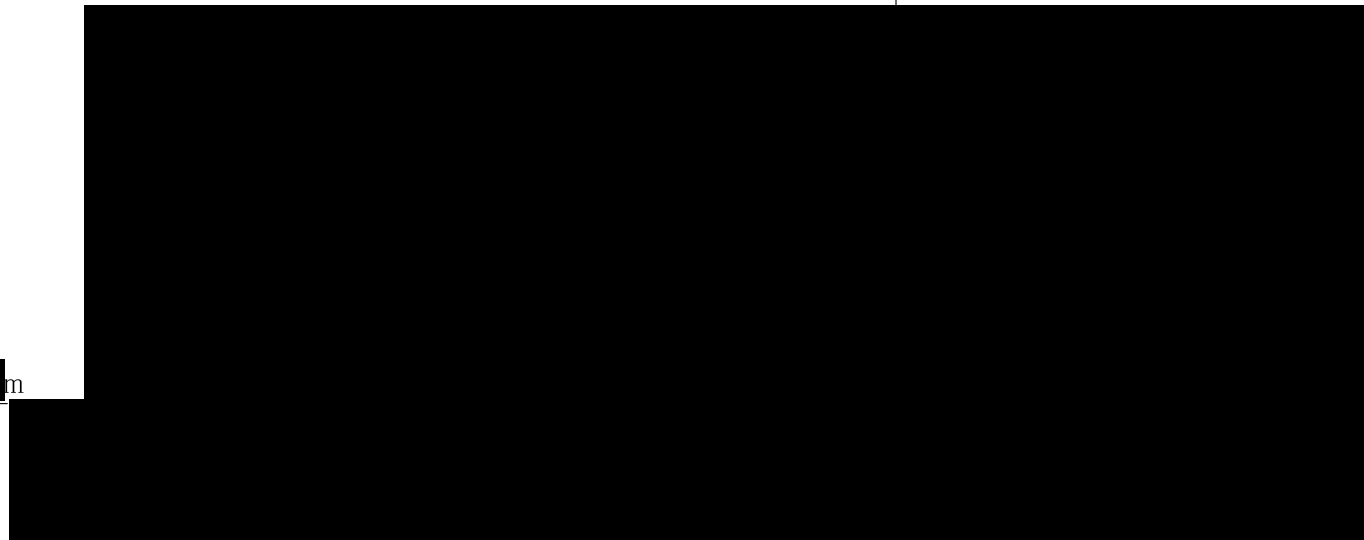
注:特記なき

第2.5.7.3.5-31.5
前処理建屋溢水防



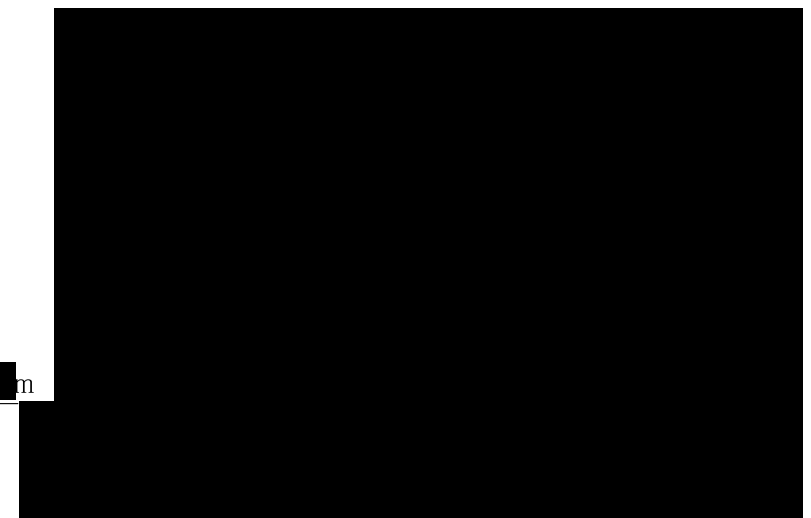


T.M.S.L.  m



A-A矢视图

T.M.S.L.  m

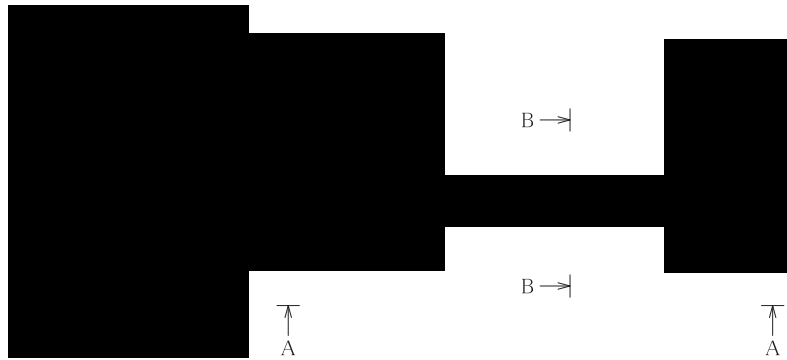


B-B矢视图

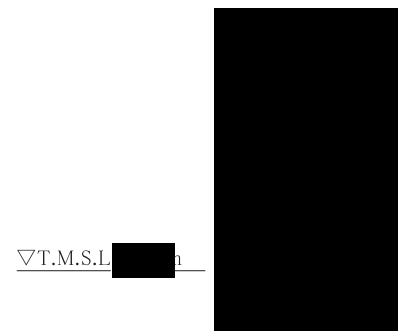
注:特記なき

第2.5.7.3.5-31.4
前処理建屋溢水防





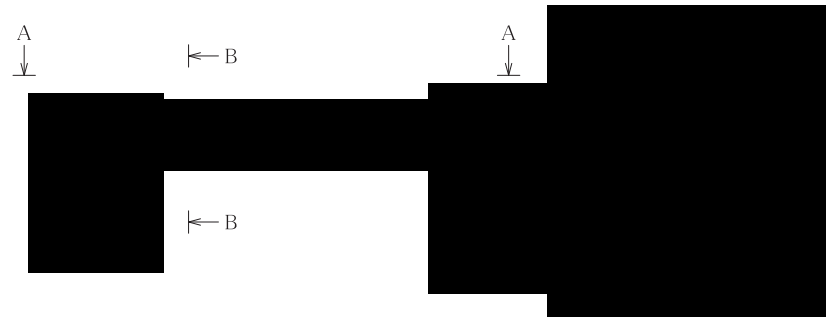
A-A矢視図



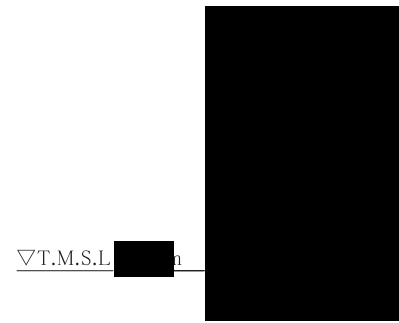
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-32図
精製建屋溢水防護堰 () の構造図



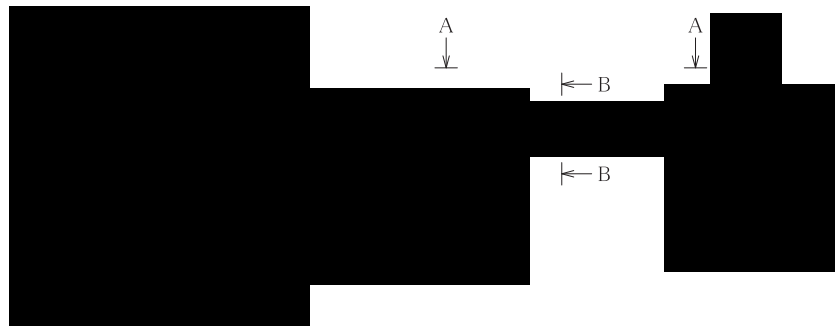
A-A矢视图



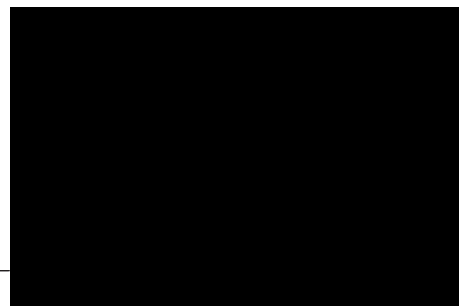
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-33図
精製建屋溢水防護堰 () の構造図

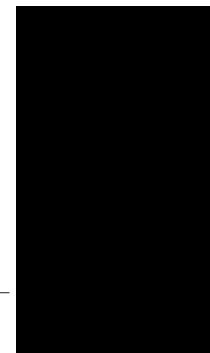


▽T.M.S.L. [redacted]



A-A矢视图

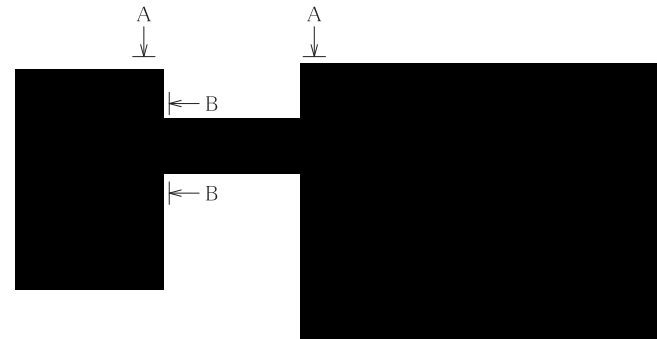
▽T.M.S.L. [redacted]



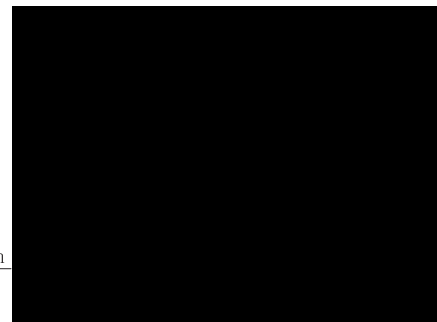
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-34図 [redacted] の構造図



∇ T.M.S.L. [redacted] m



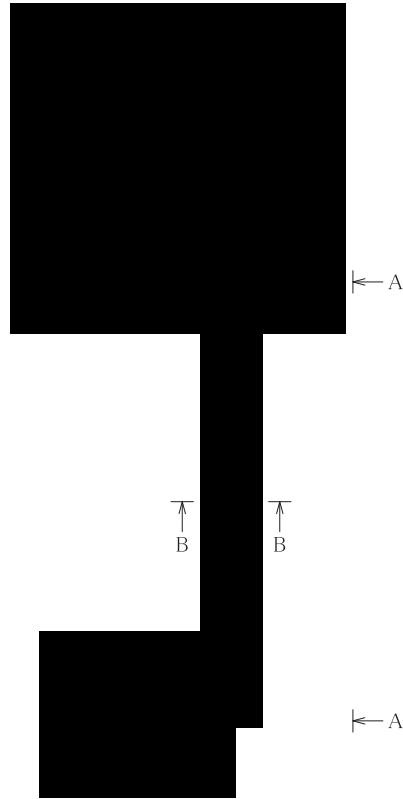
A-A矢视图

∇ T.M.S.L. [redacted] m

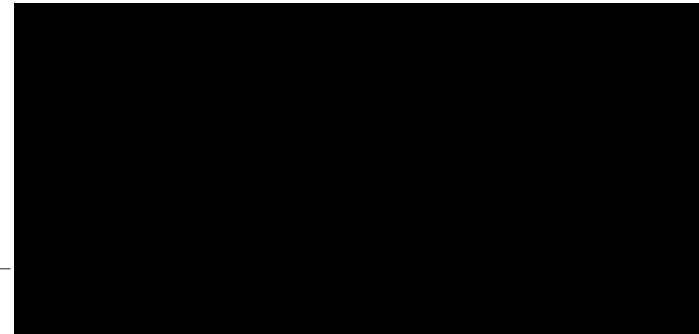


B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。



▽T.M.S.L. [redacted]



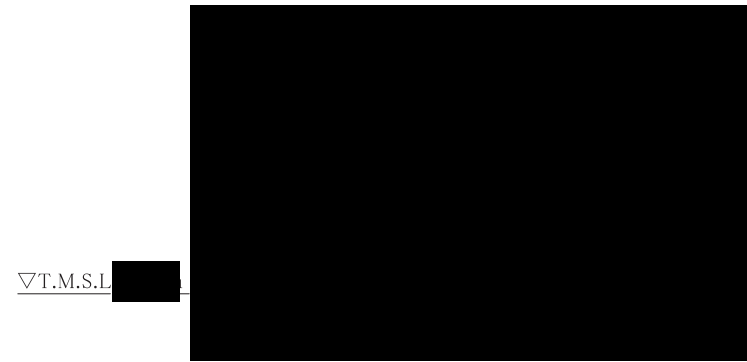
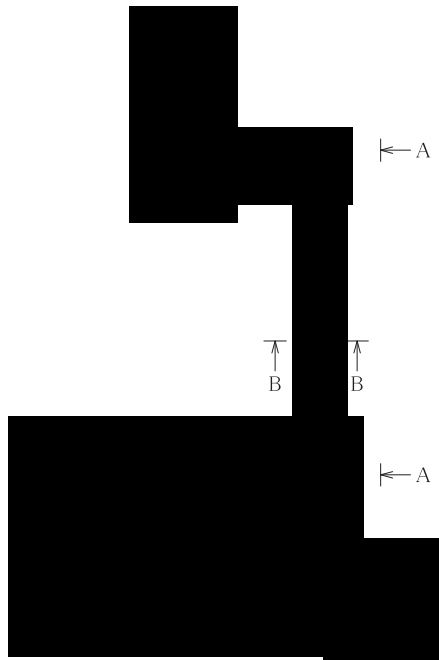
A-A矢视图

▽T.M.S.L. [redacted]

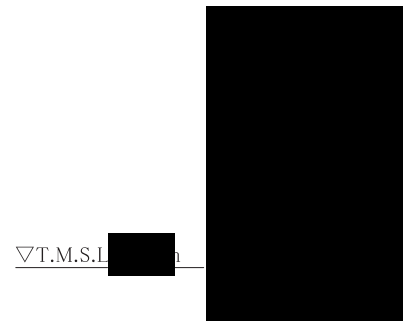


B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。



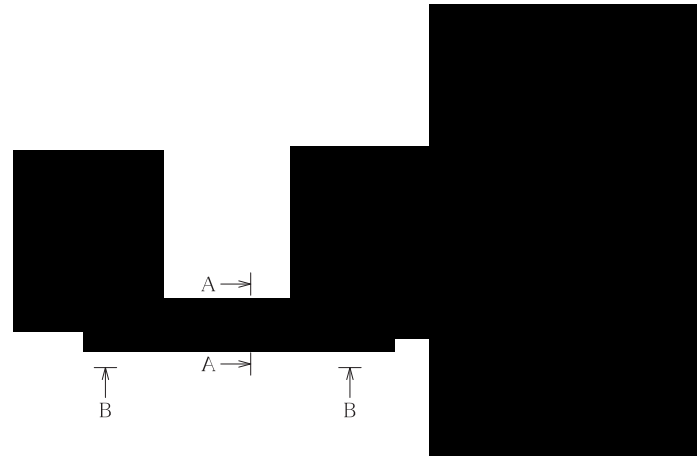
A-A矢视图



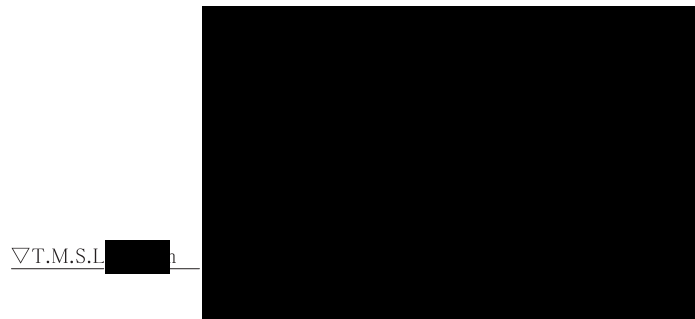
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-37図
精製建屋溢水防護堰  の構造図

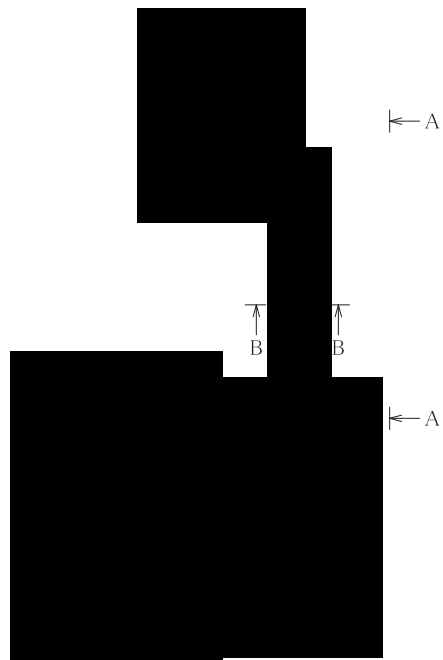


A-A矢视图

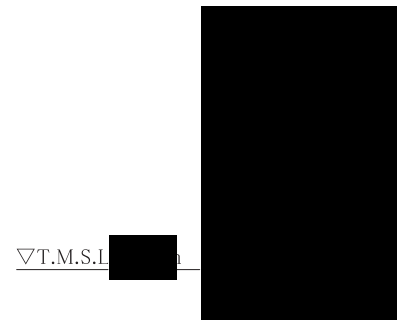


B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。



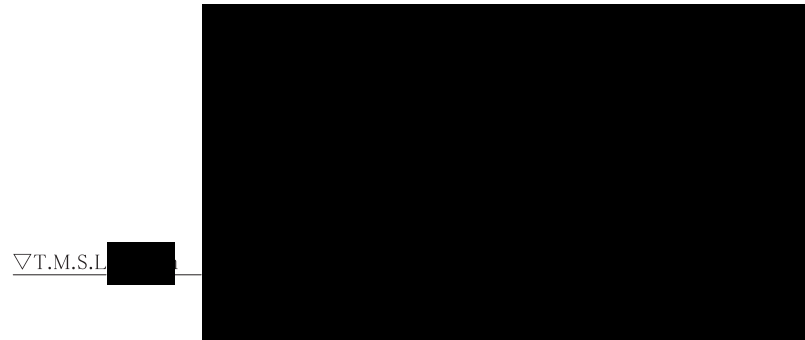
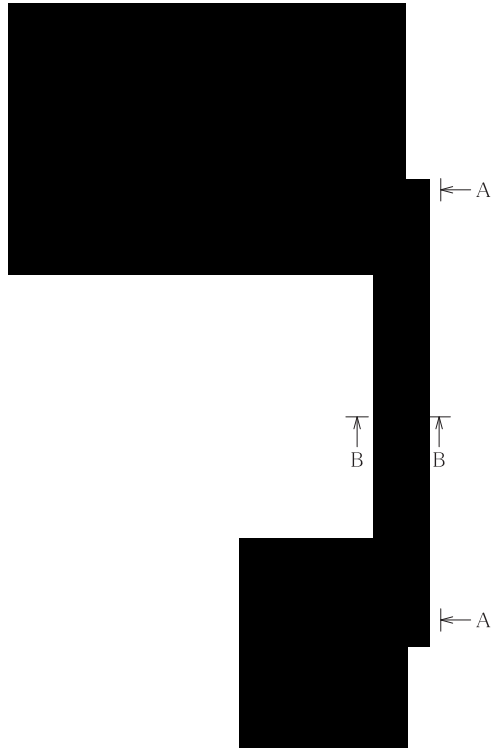
A-A矢视图



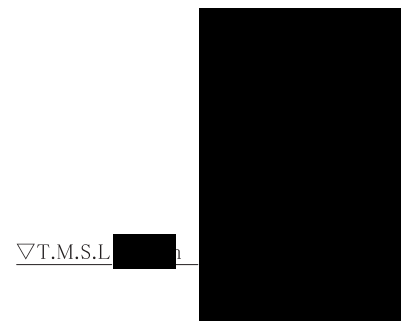
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-39図
精製建屋溢水防護堰 () の構造図



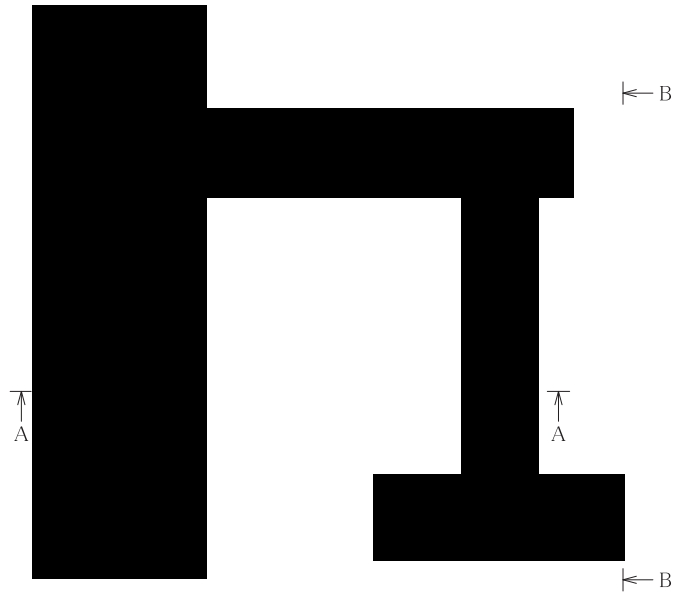
A-A矢视图



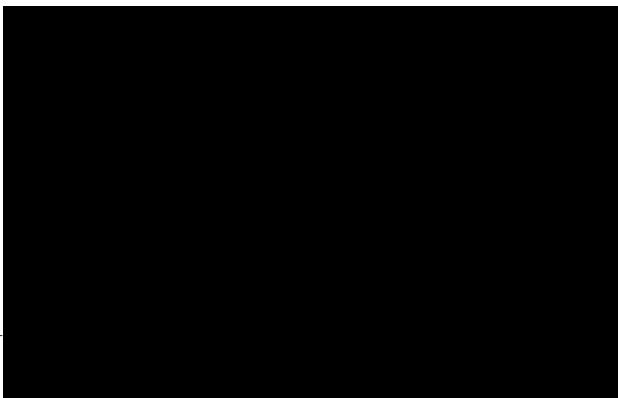
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

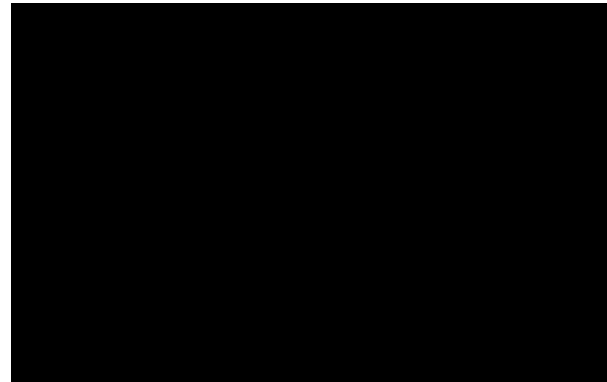
第2.5.7.3.5-40図
精製建屋溢水防護堰 [redacted] の構造図



▽T.M.S.L. [redacted]



A-A矢视图

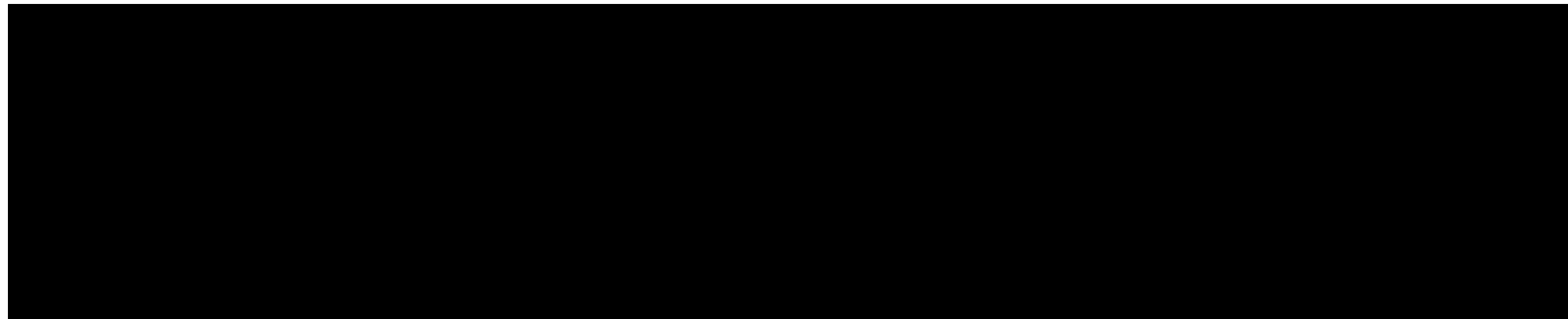
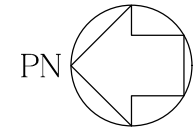


▽T.M.S.L. [redacted]

B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

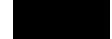
第2.5.7.3.5-41図 [redacted] の構造図

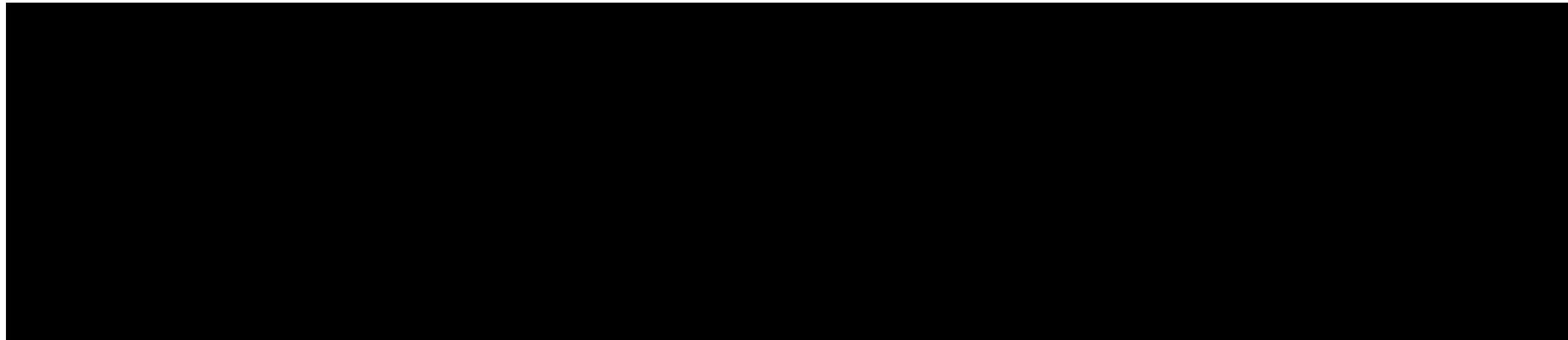
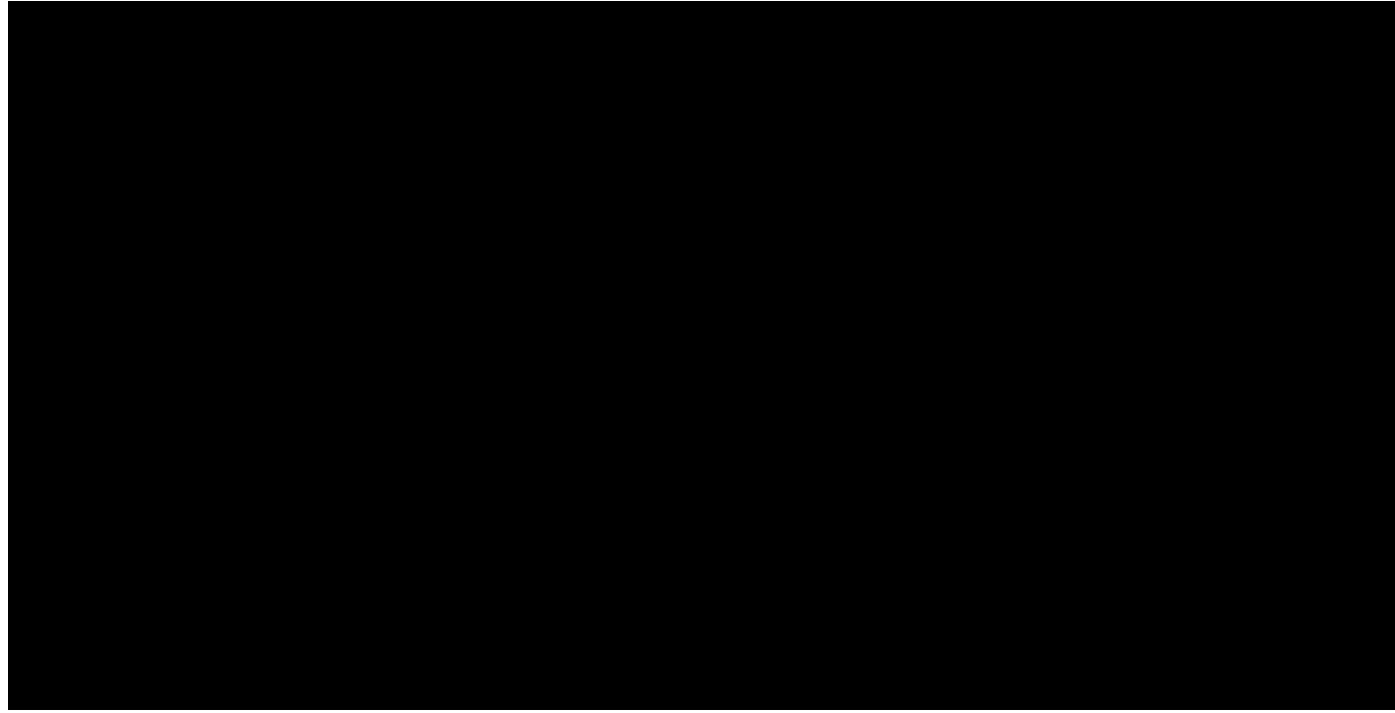
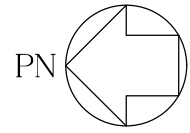


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

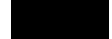
第2.5.7.3.5-42図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

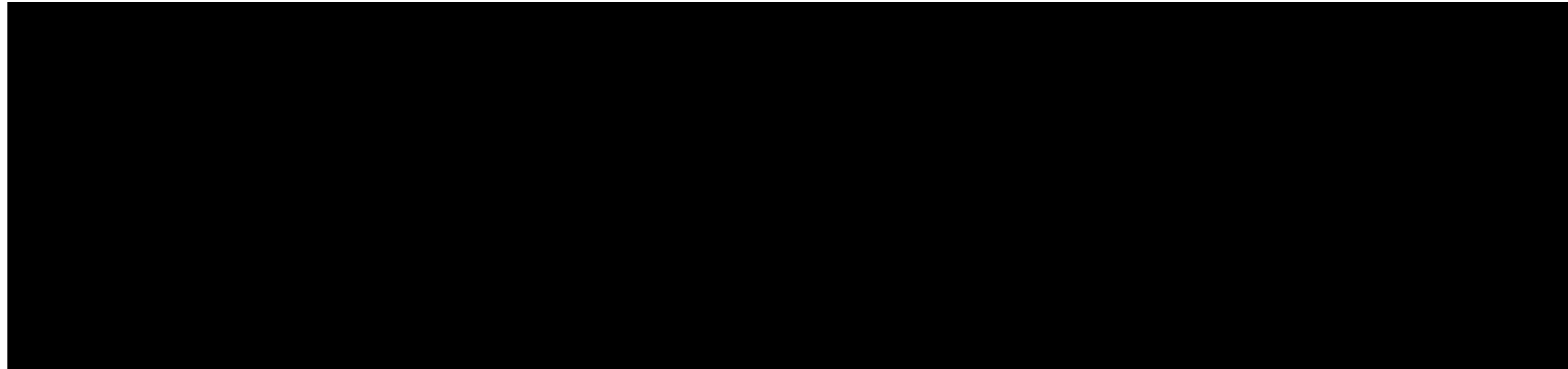
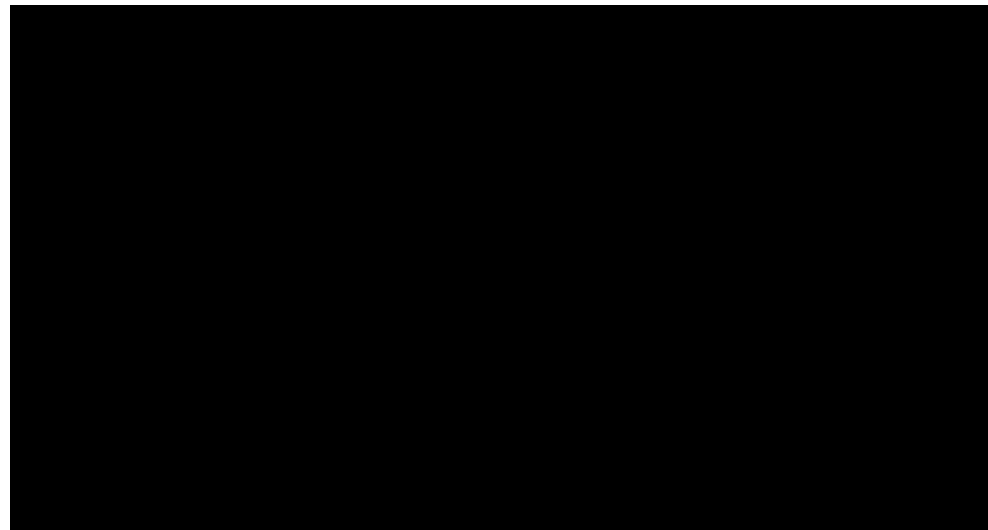
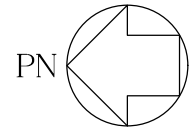


A-A矢视图

B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

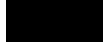
第2.5.7.3.5-43図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

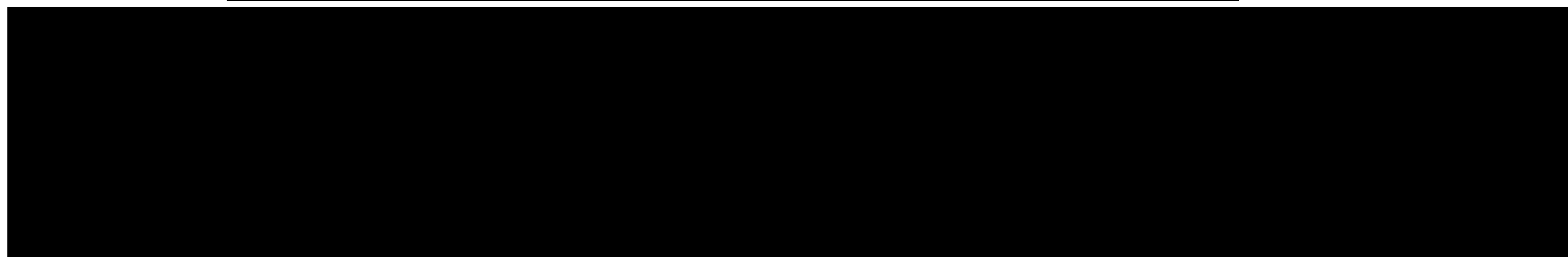
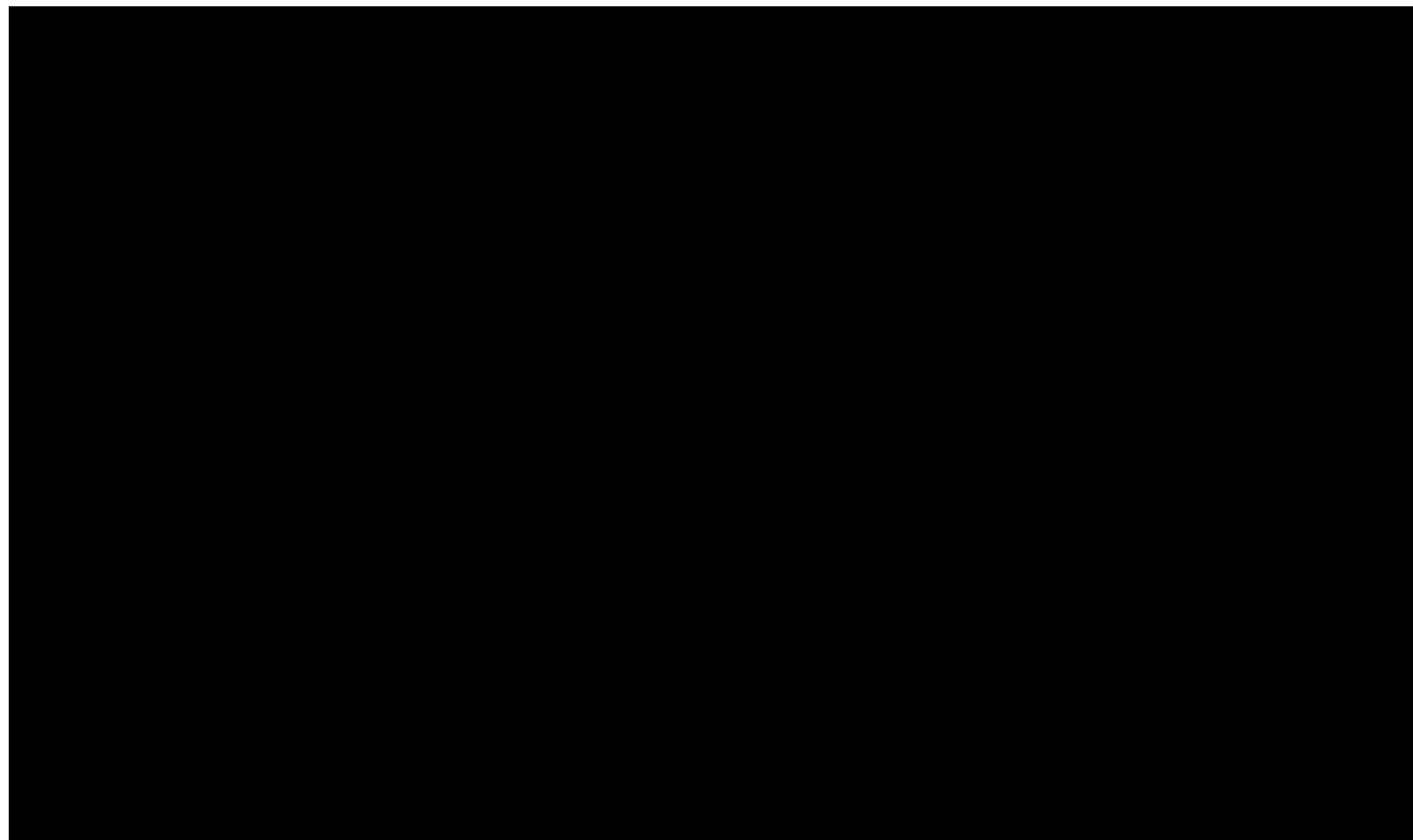


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

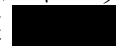
第2.5.7.3.5-44図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

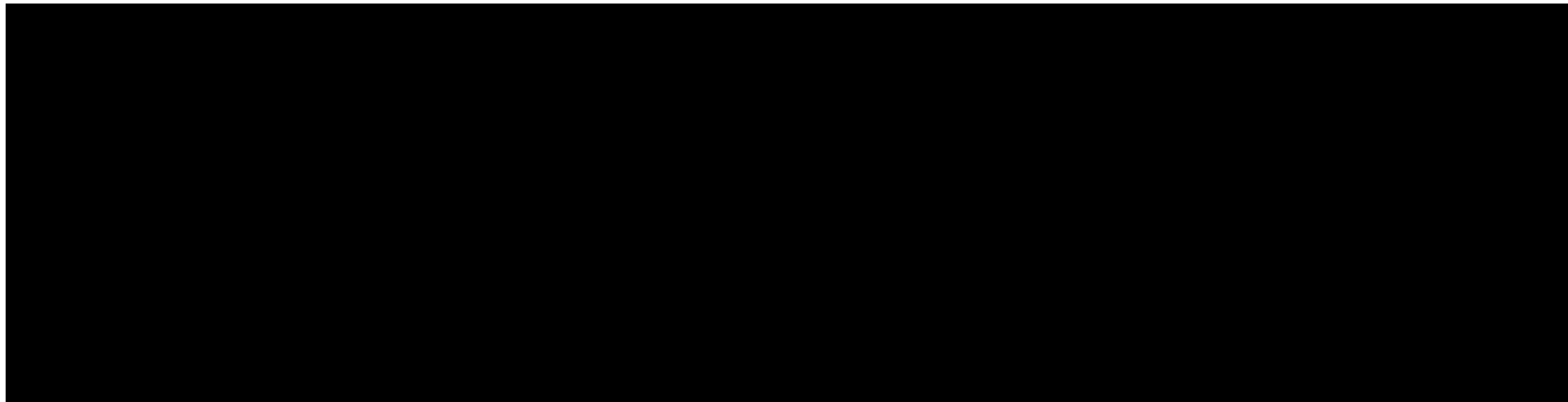
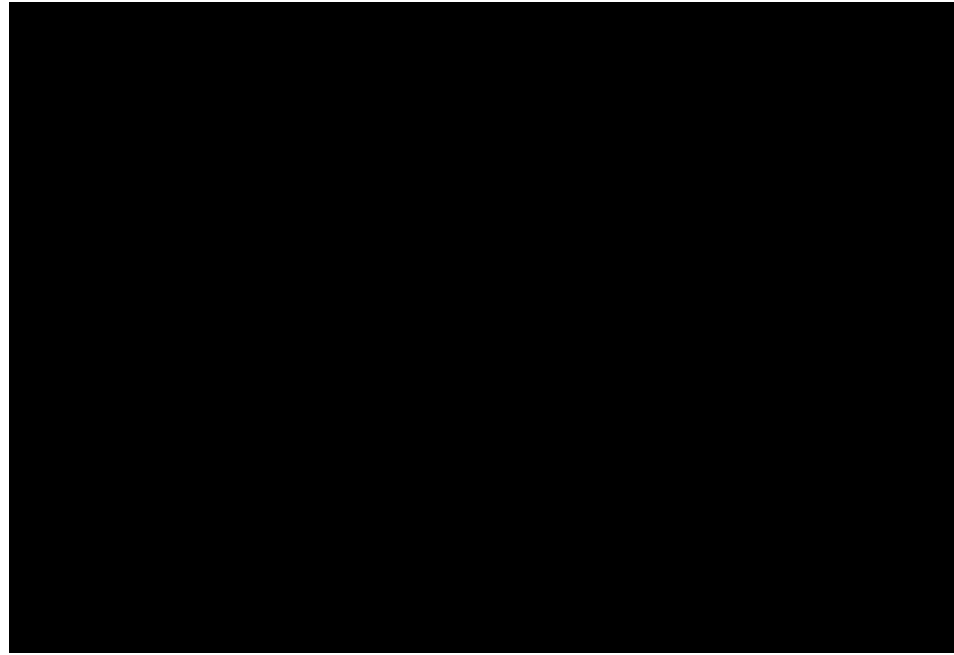
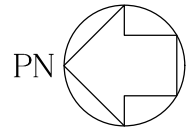


A-A矢视图

B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

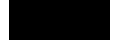
第2.5.7.3.5-45図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

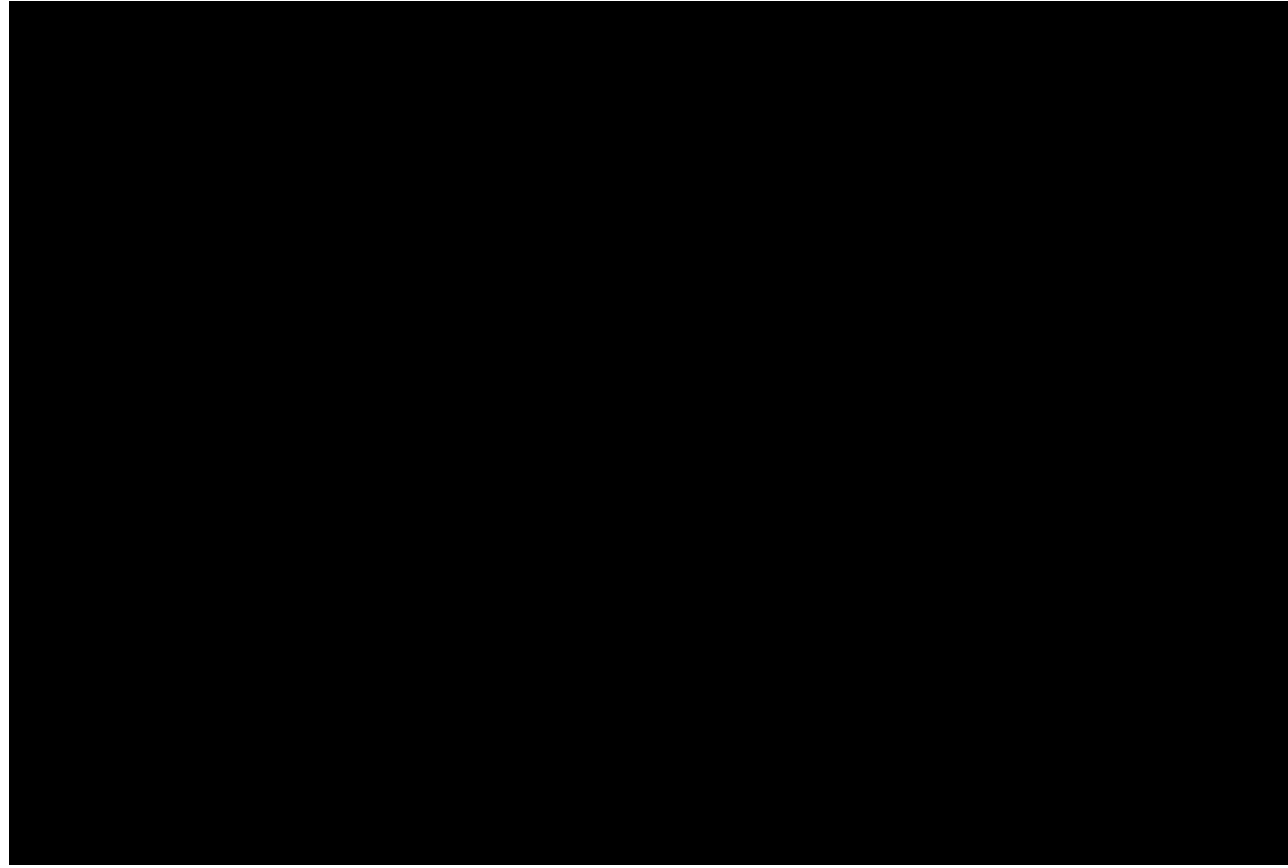
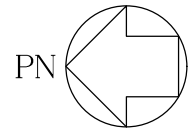


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

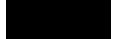
第2.5.7.3.5-46図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

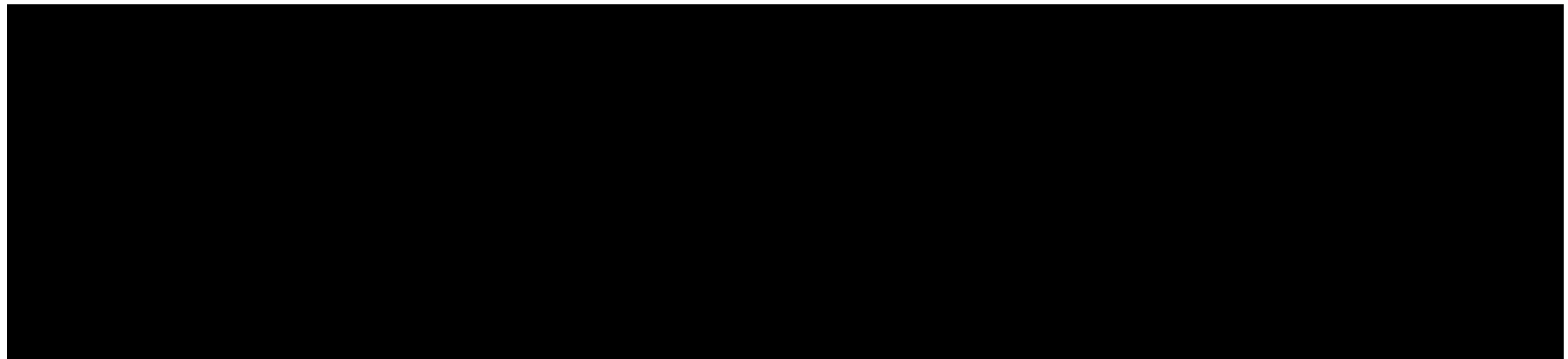
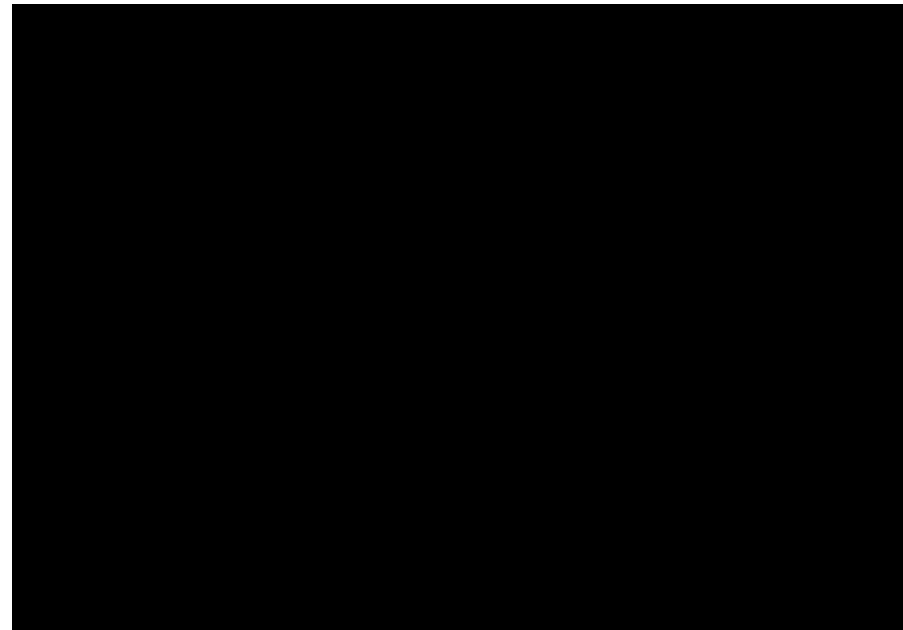
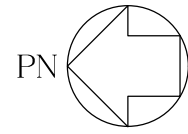


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

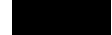
第2.5.7.3.5-47図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

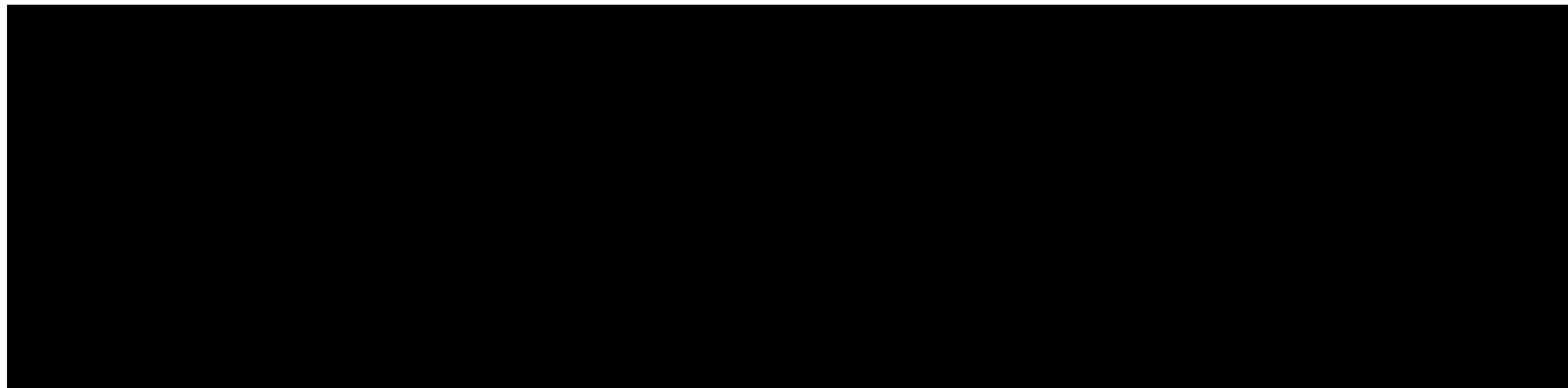
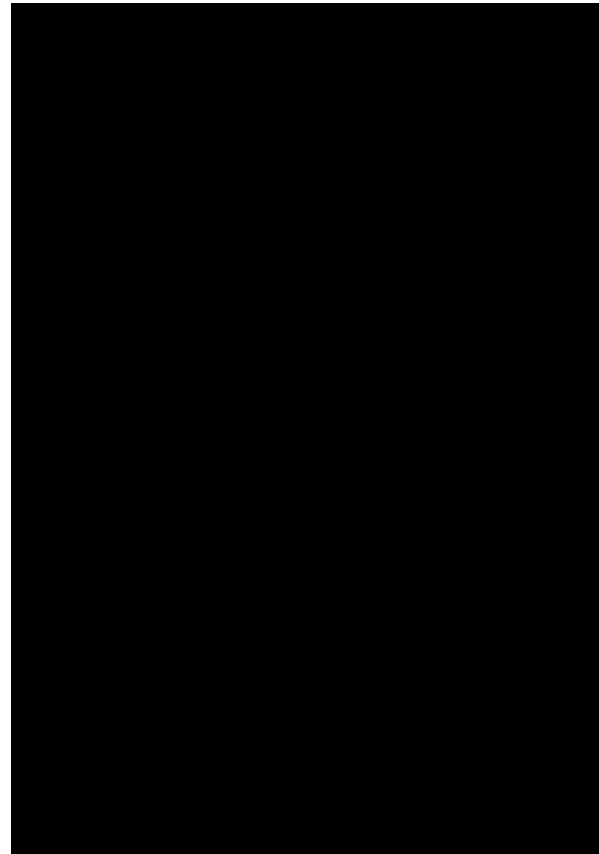
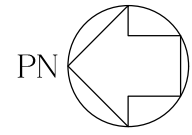


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

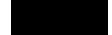
第2.5.7.3.5-48図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

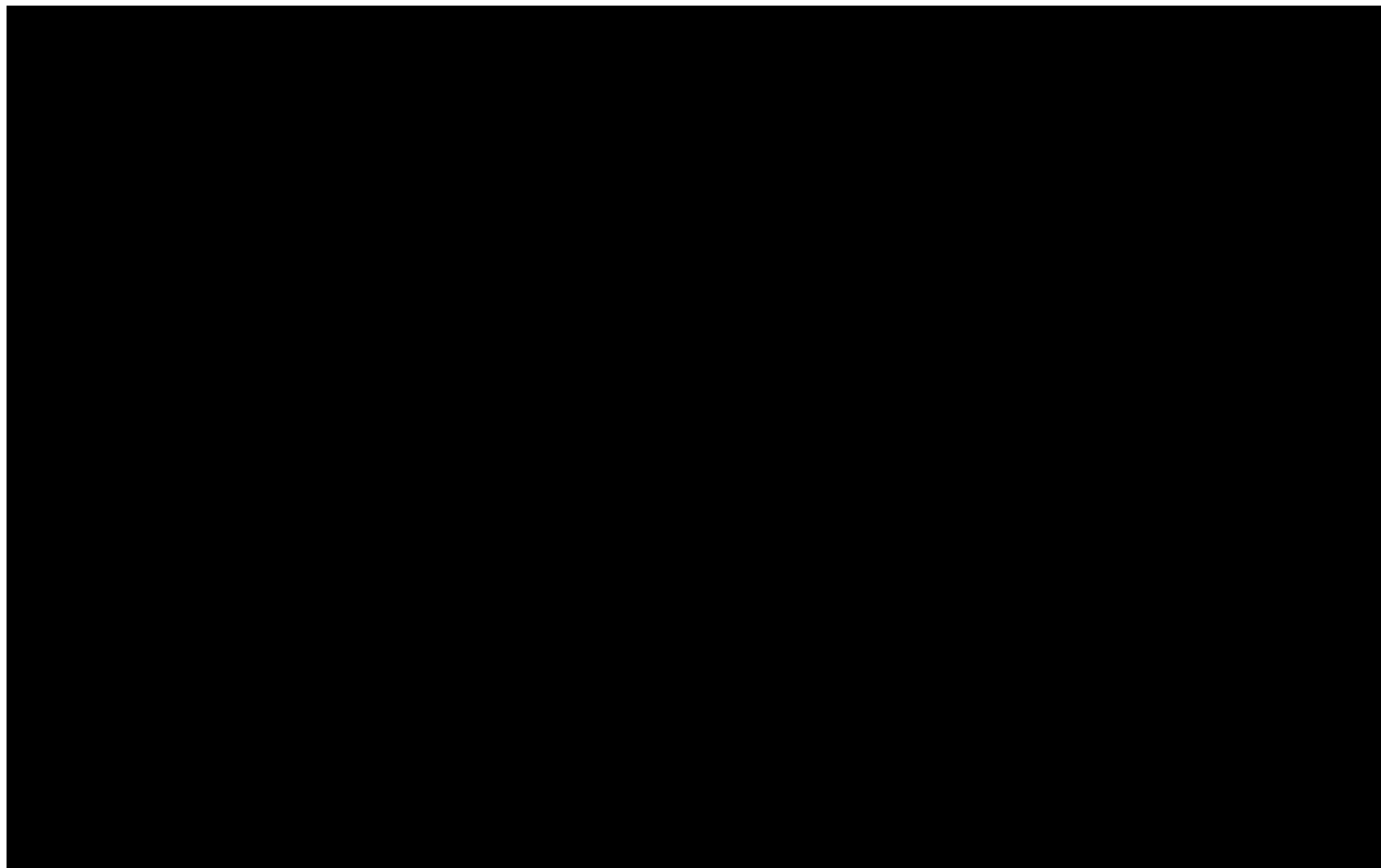


A-A矢視図

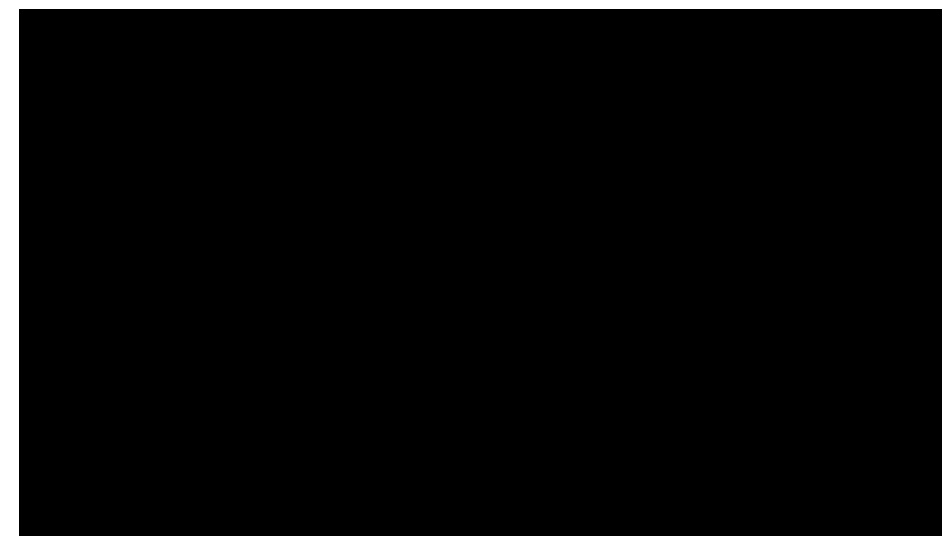
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-49図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

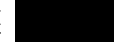


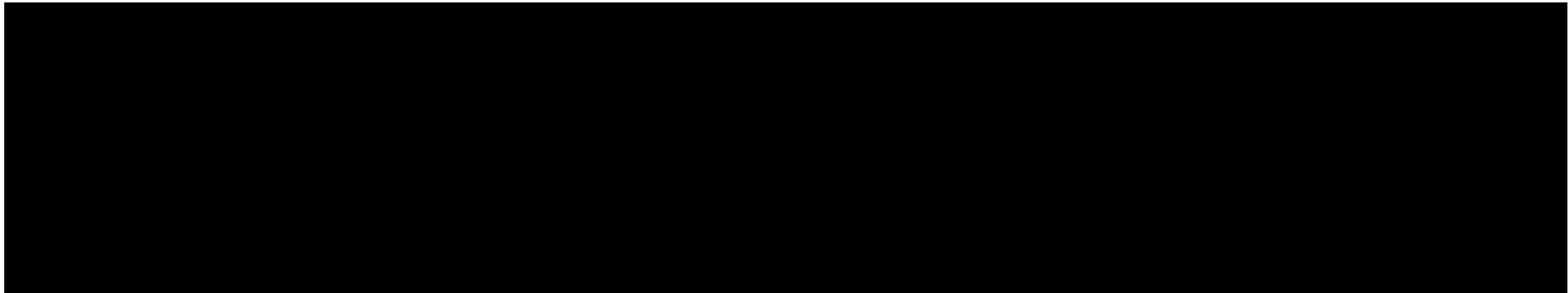
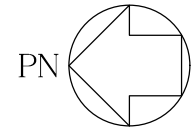
A-A矢視図



B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

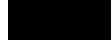
第2.5.7.3.5-50図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

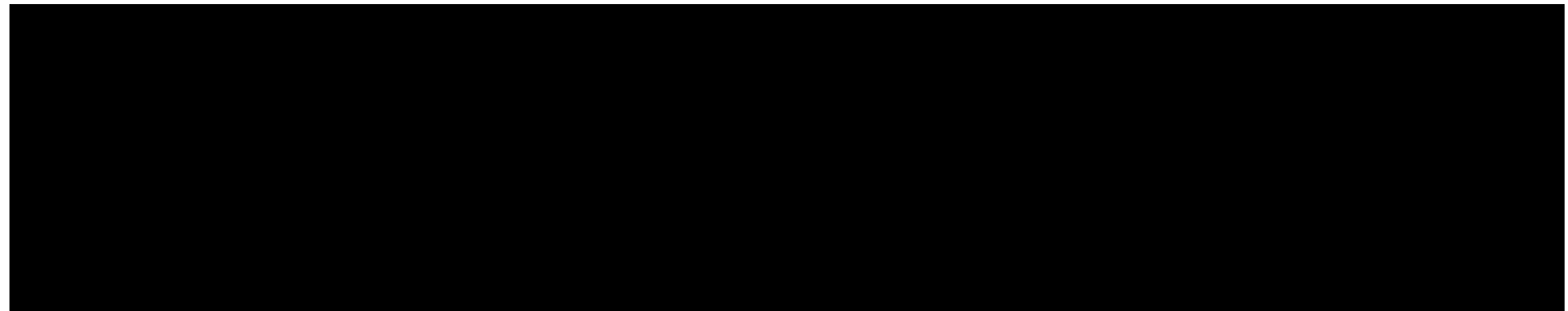
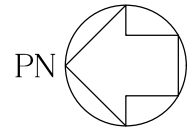


A-A矢视图

B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

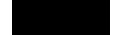
第2.5.7.3.5-51図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

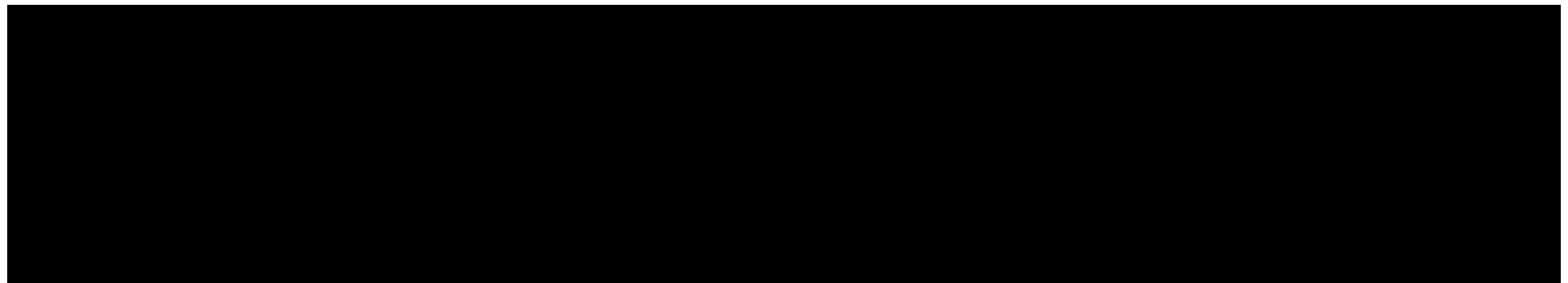
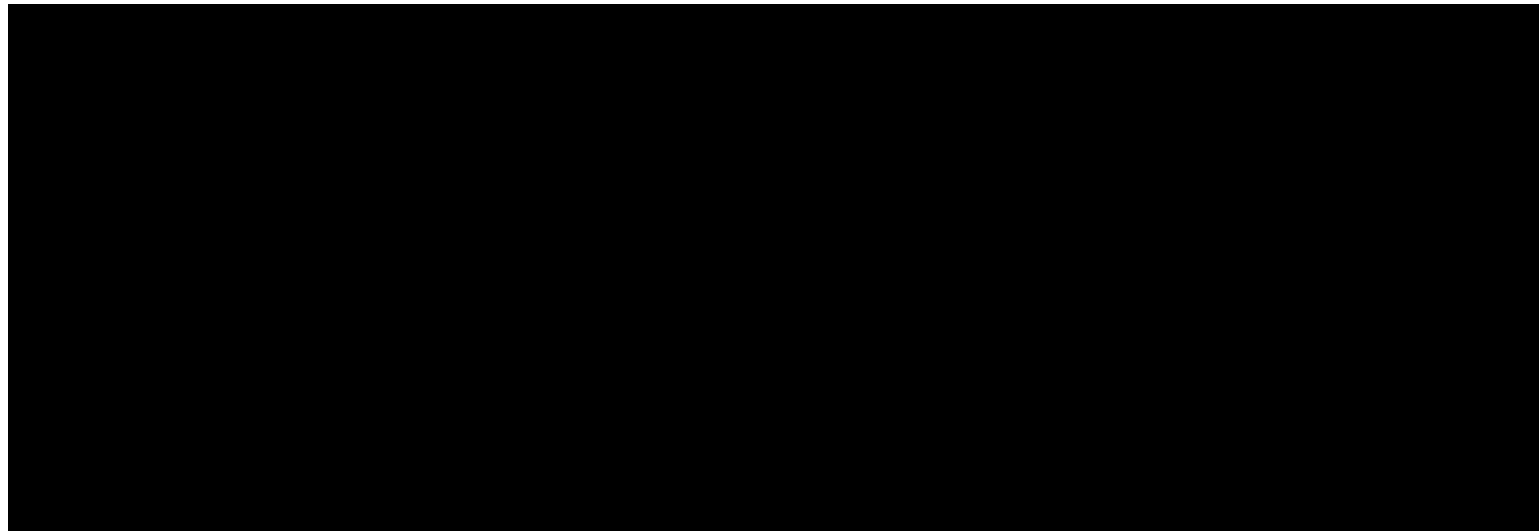
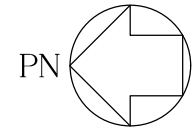


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

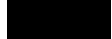
第2.5.7.3.5-52図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

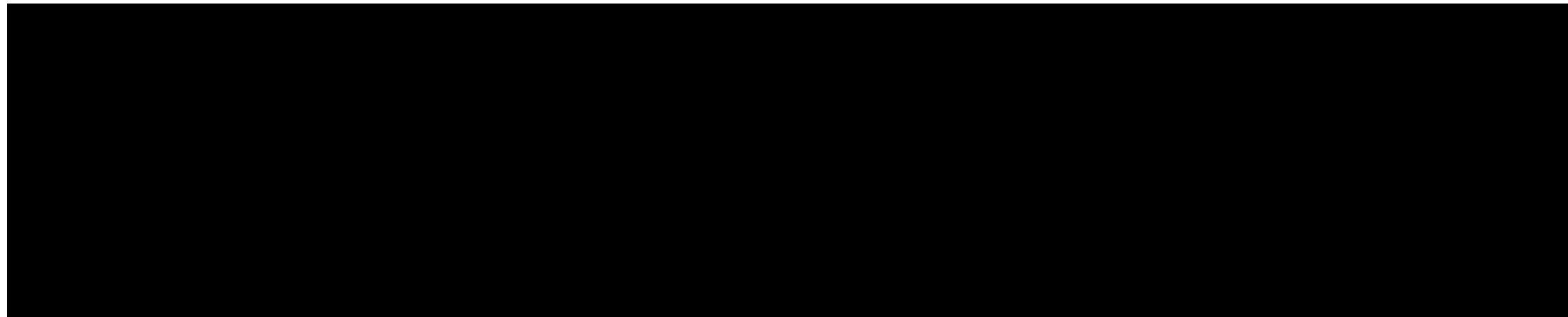
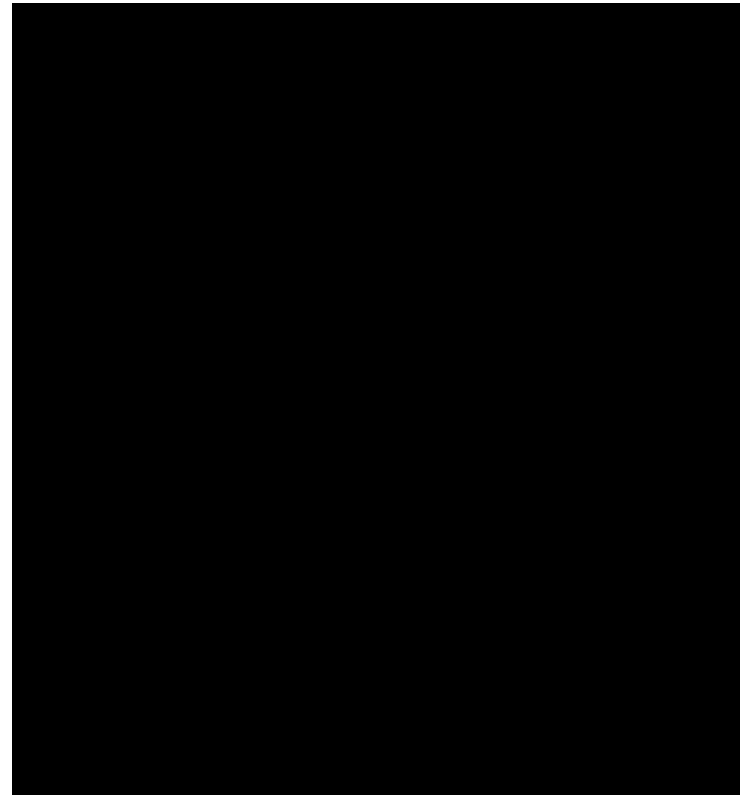
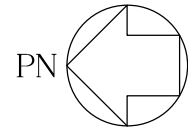


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

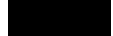
第2.5.7.3.5-53図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

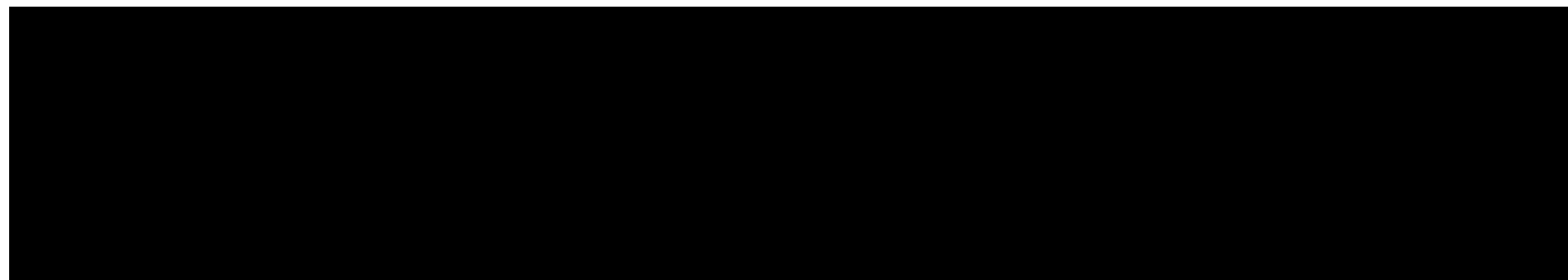
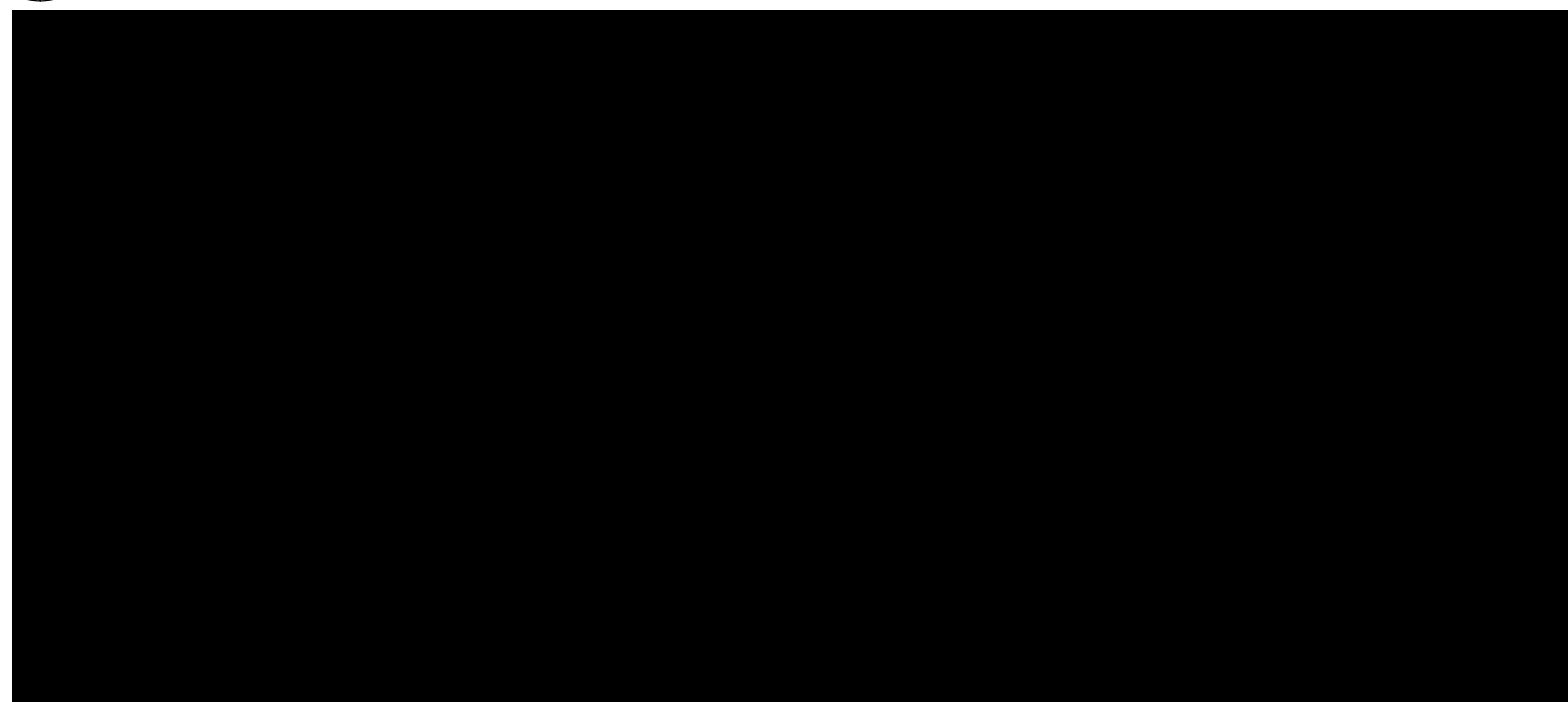
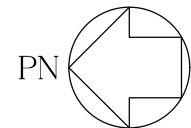


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

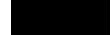
第2.5.7.3.5-54図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

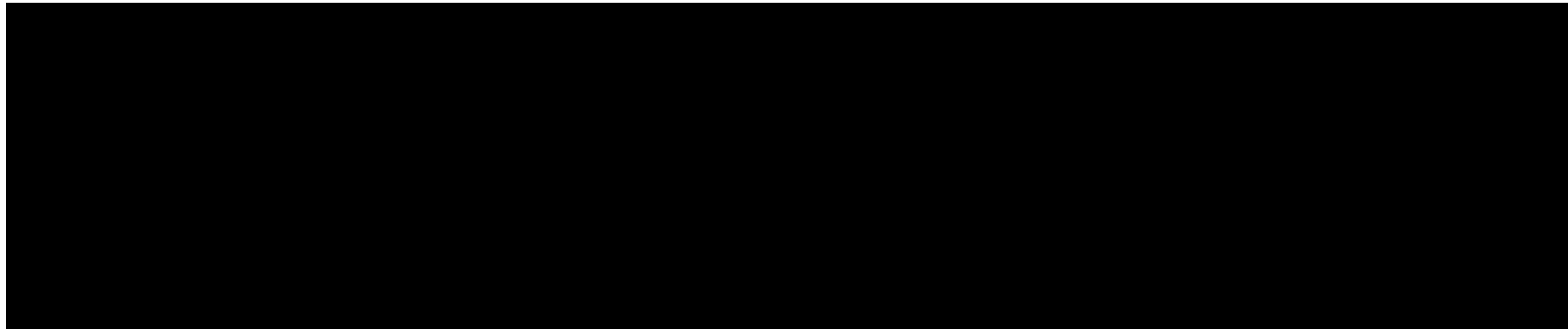
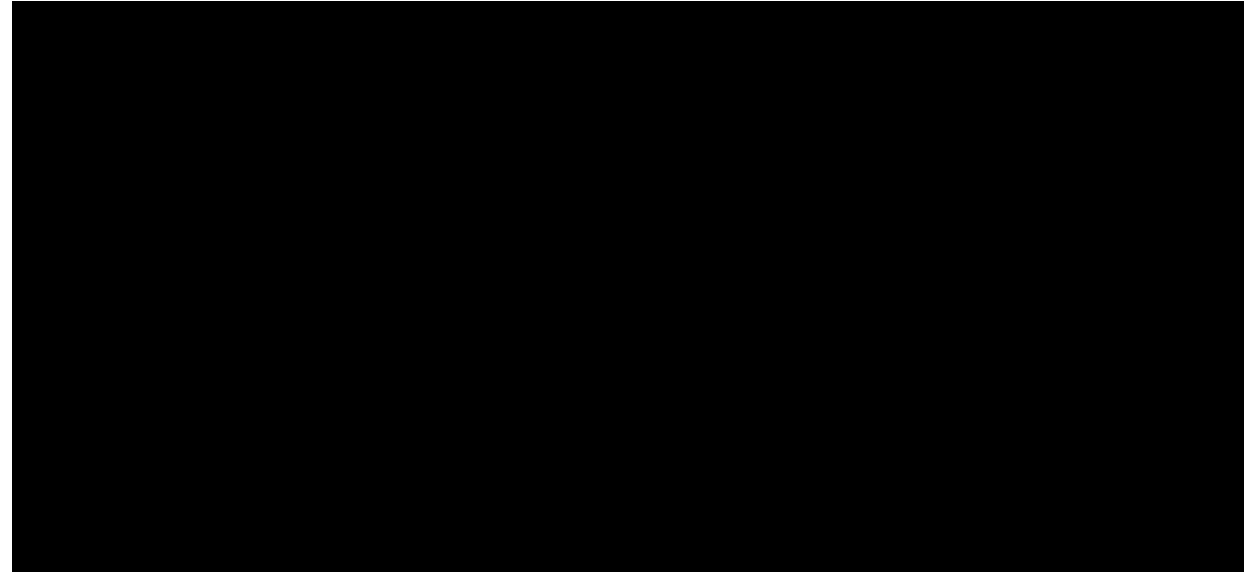
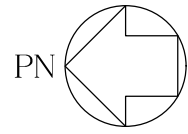


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

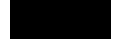
第2.5.7.3.5-55図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

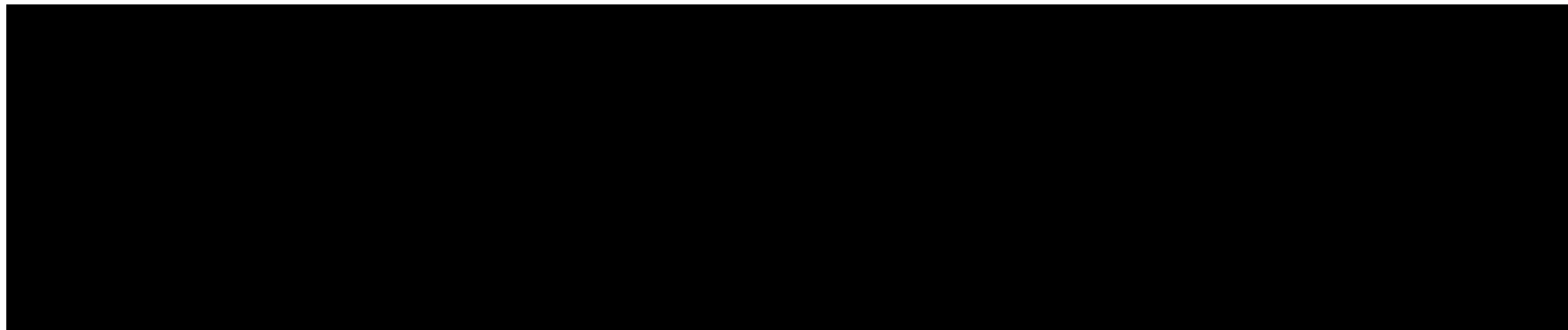
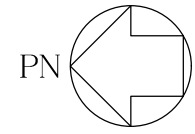


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

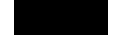
第2.5.7.3.5-56図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

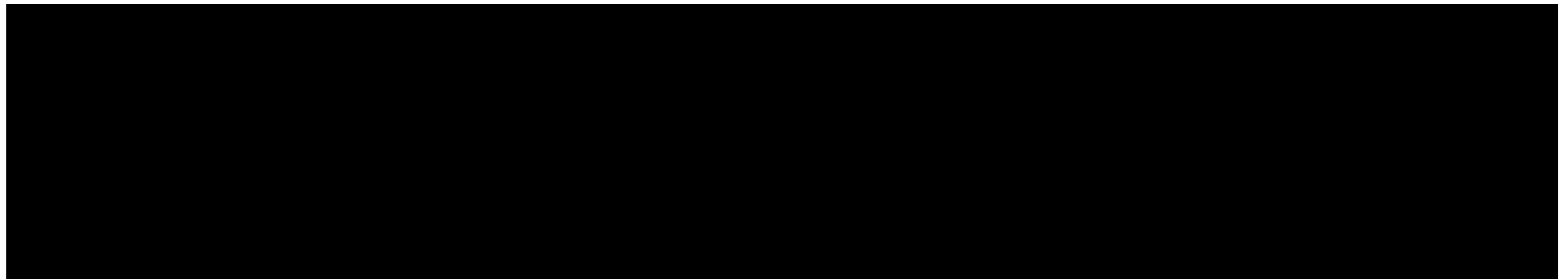
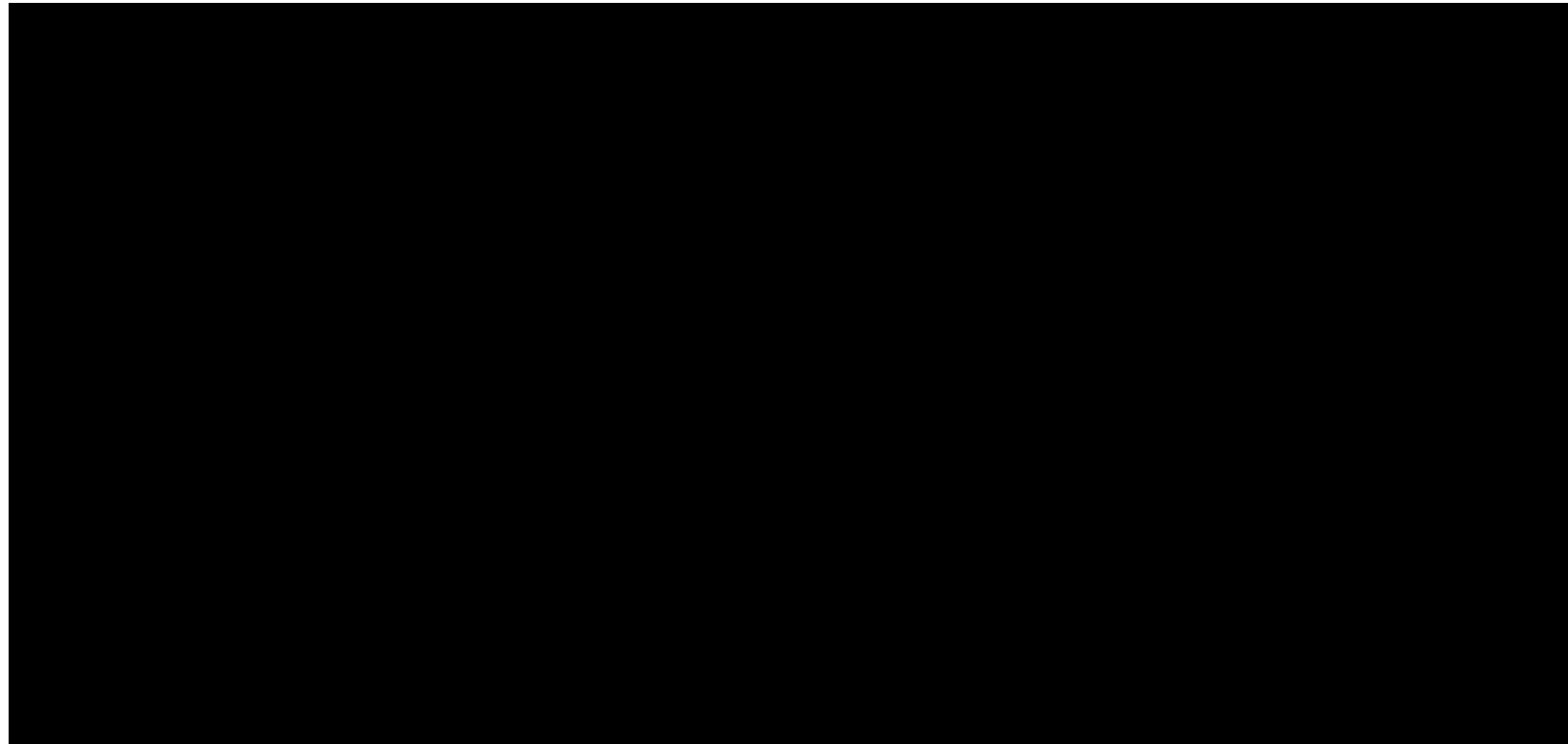
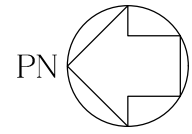


A-A矢视图

B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

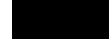
第2.5.7.3.5-57図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

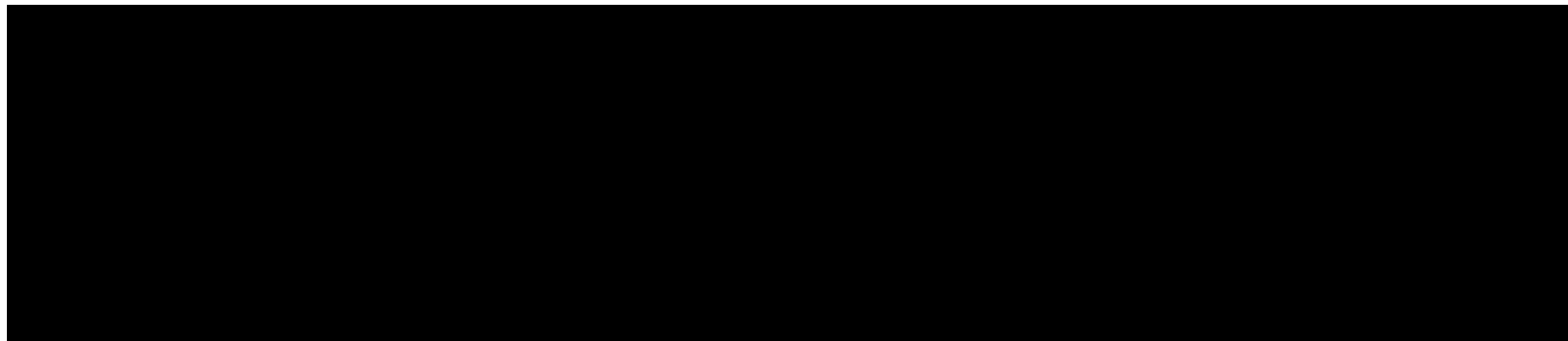
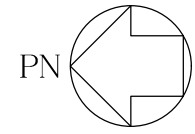


A-A矢視図

B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

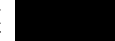
第2.5.7.3.5-58図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図

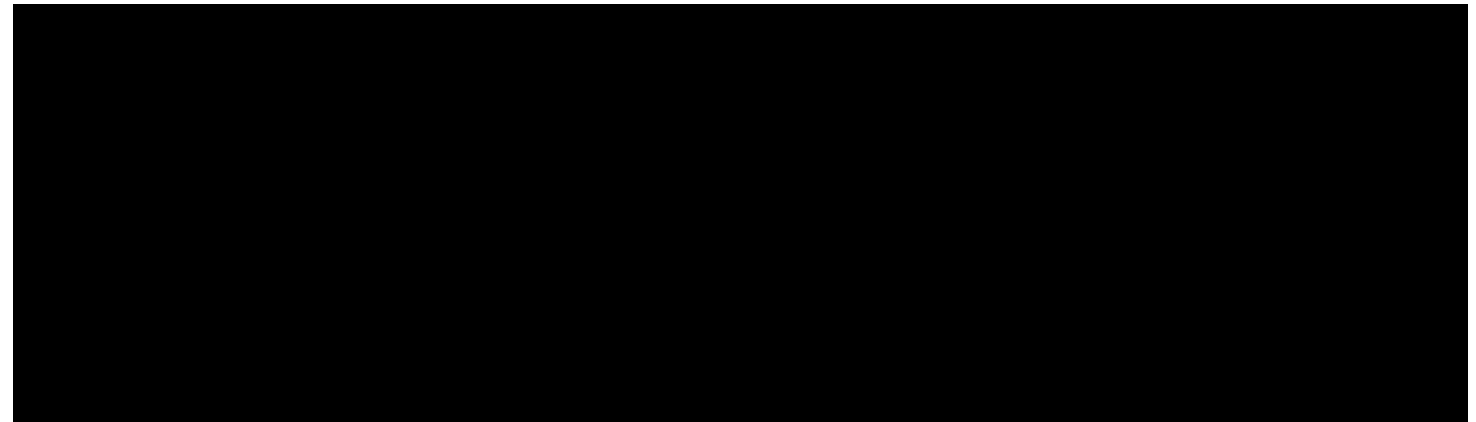
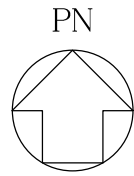


A-A矢視図

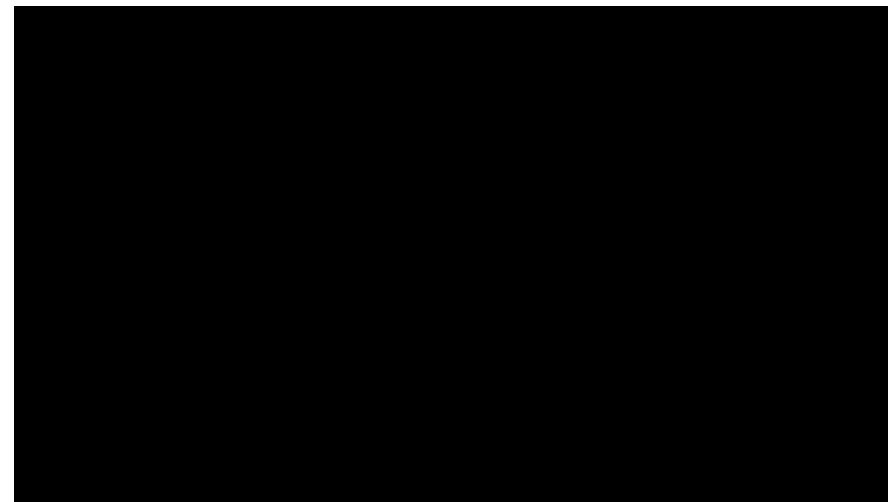
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-59図
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
溢水防護堰  の構造図




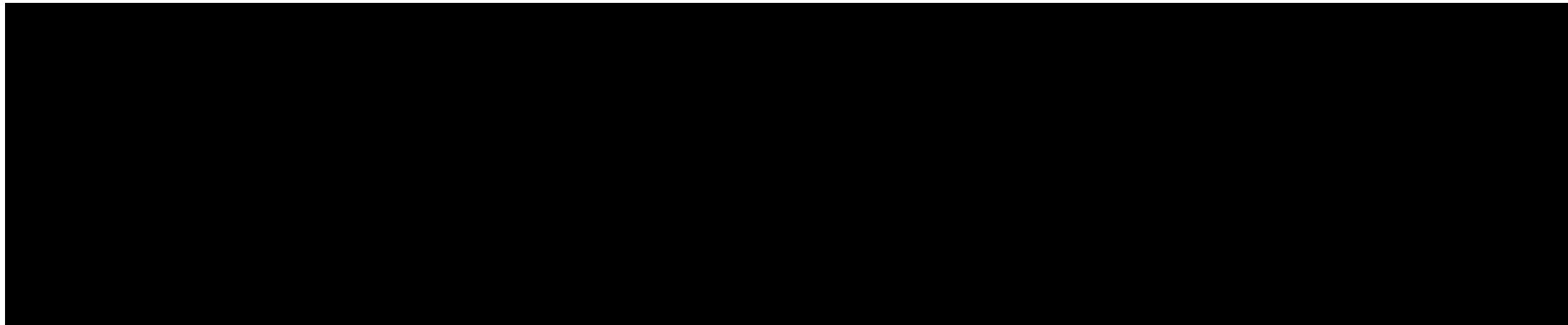
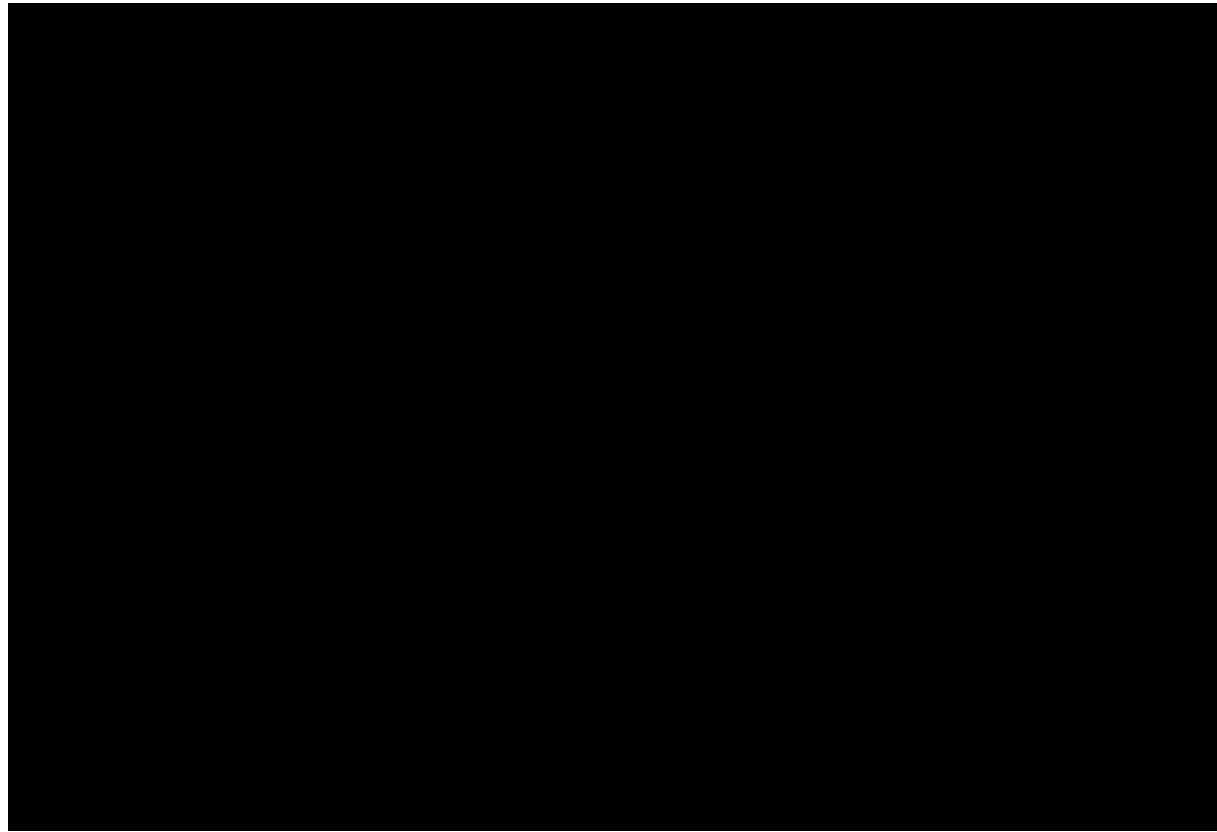
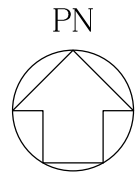
A-A矢視図



B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

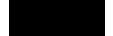
第2.5.7.3.5-60図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

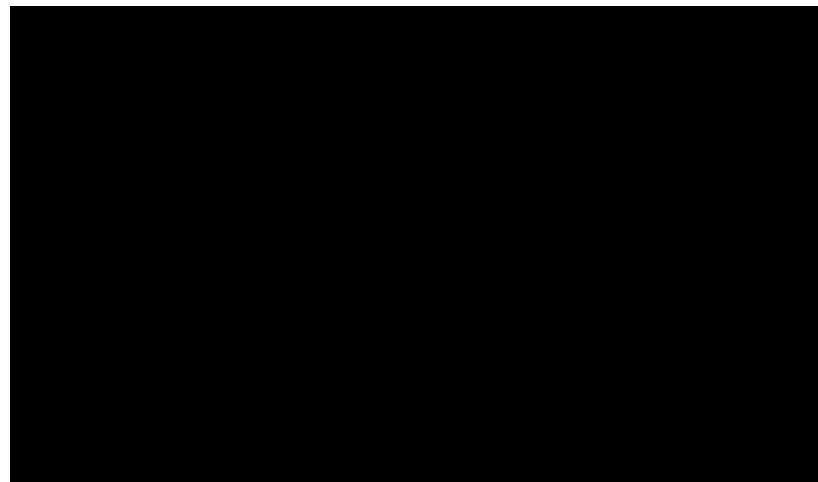
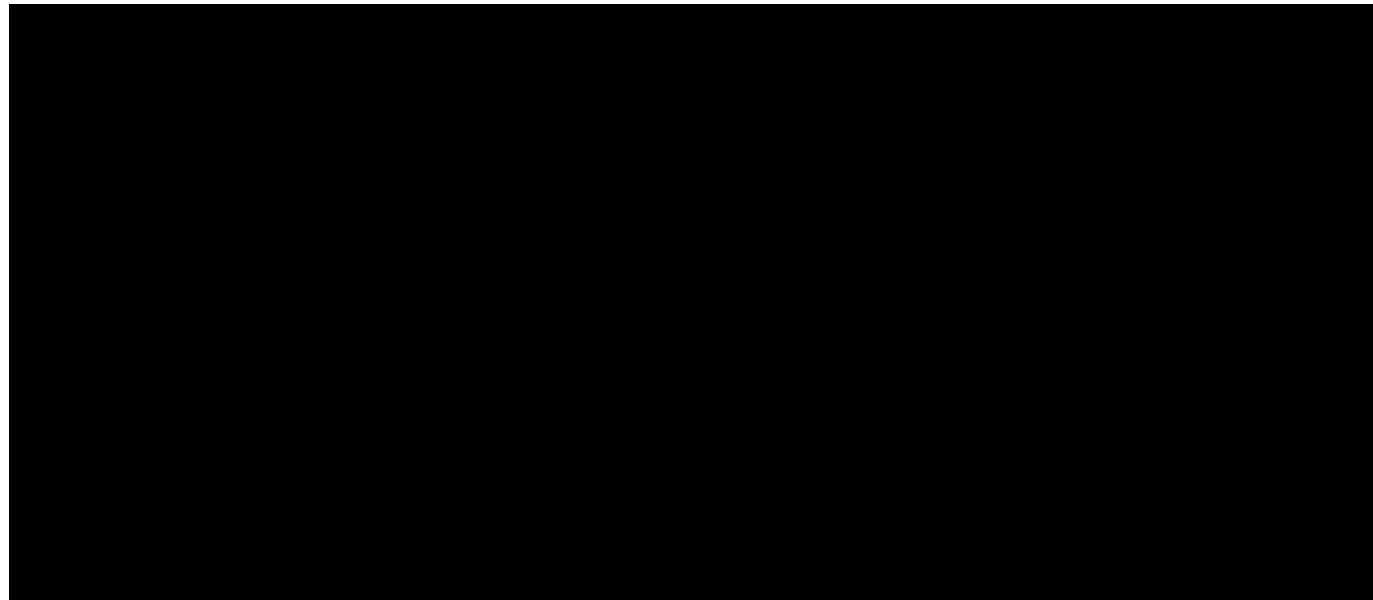
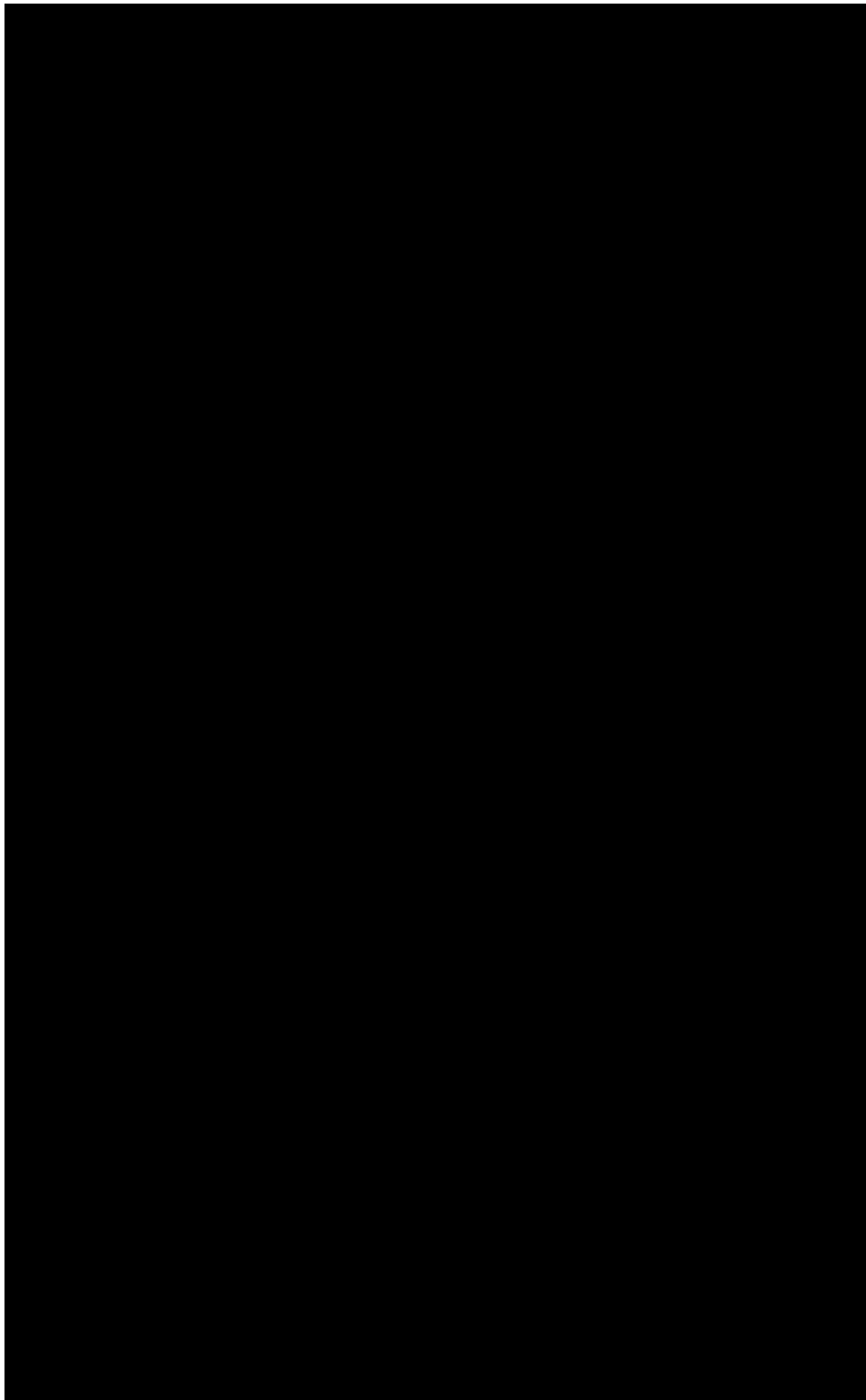


A-A矢視図

B-B矢視図

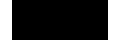
注:特記なき寸法はmmを示す。

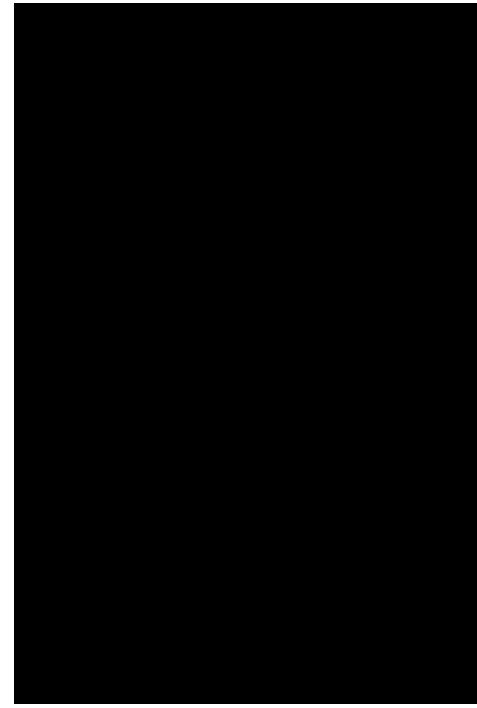
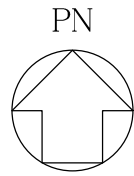
第2.5.7.3.5-61図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図



B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-62図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図




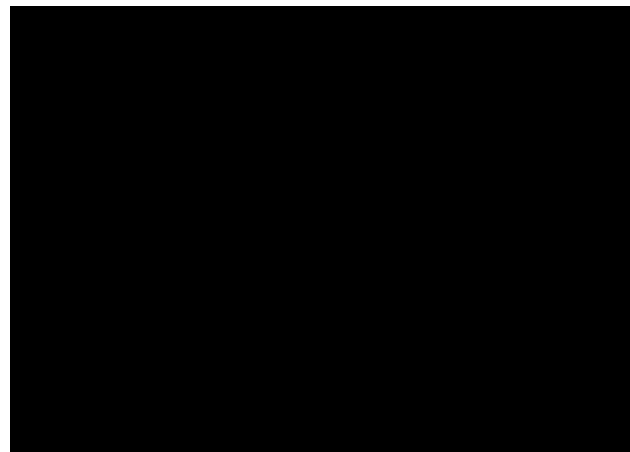
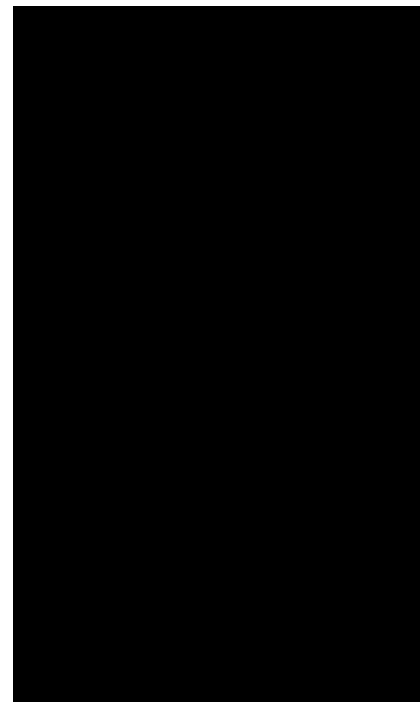
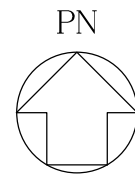
A-A矢視図



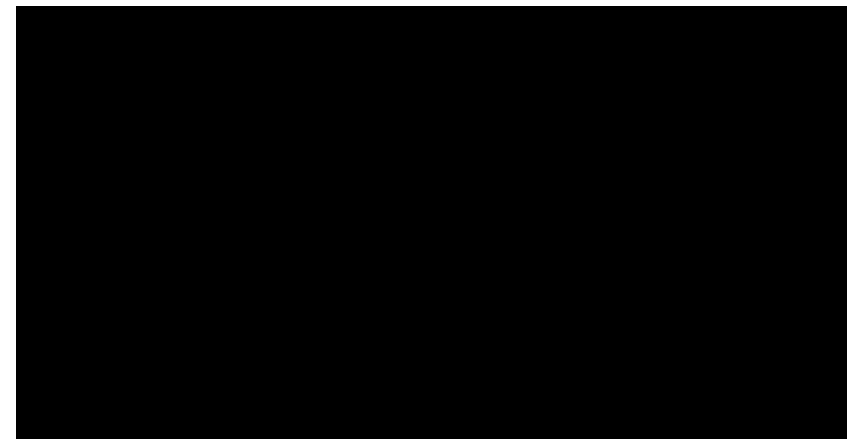
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-63図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

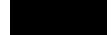


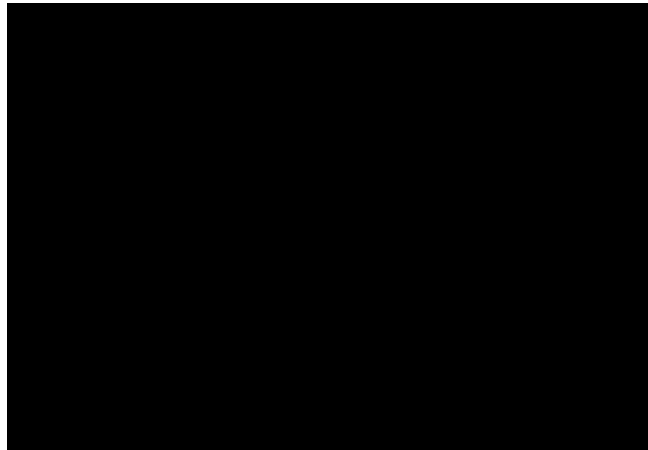
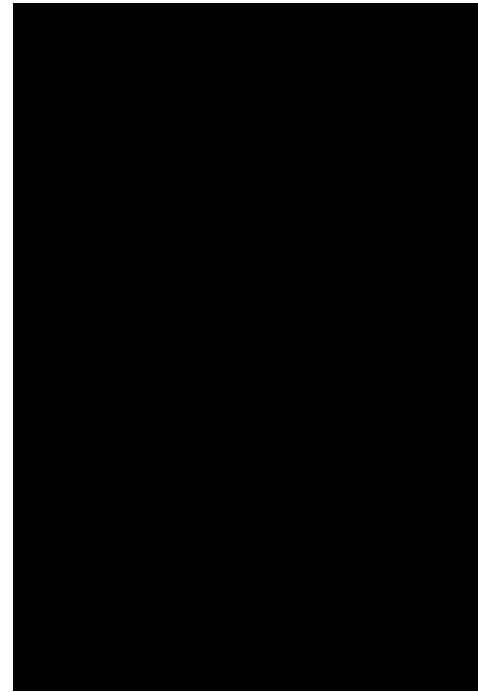
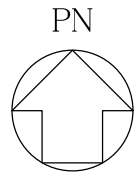
A-A矢視図



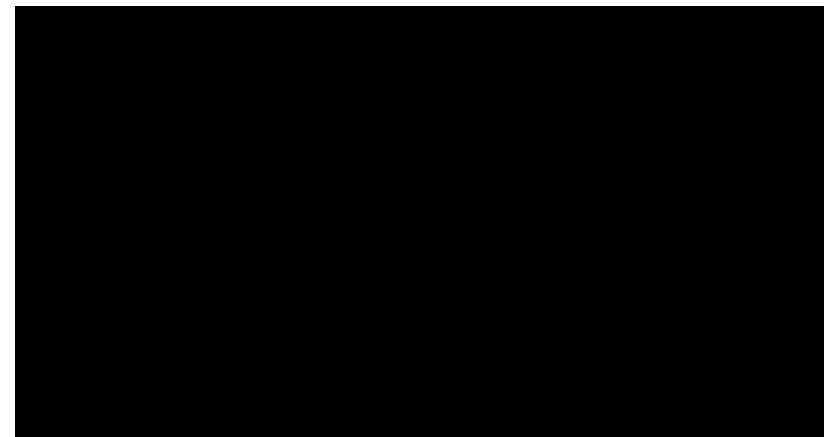
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-64図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図




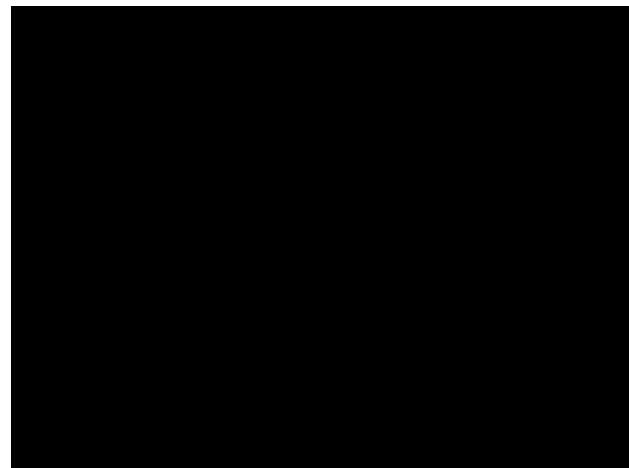
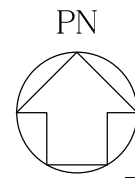
A-A矢視図



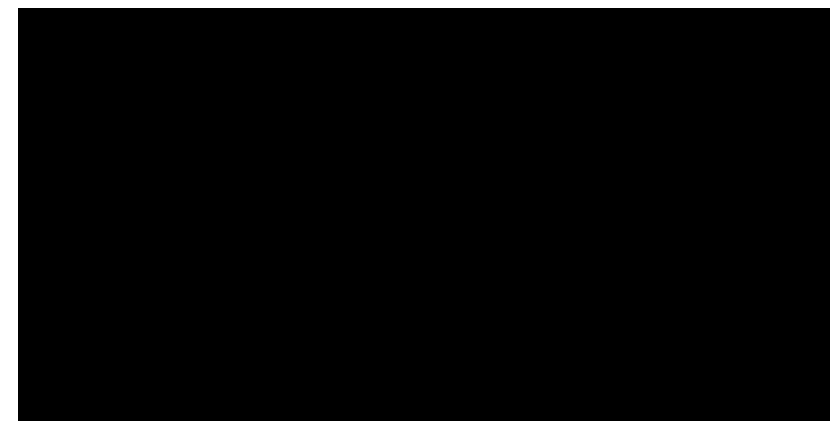
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-65図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

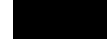


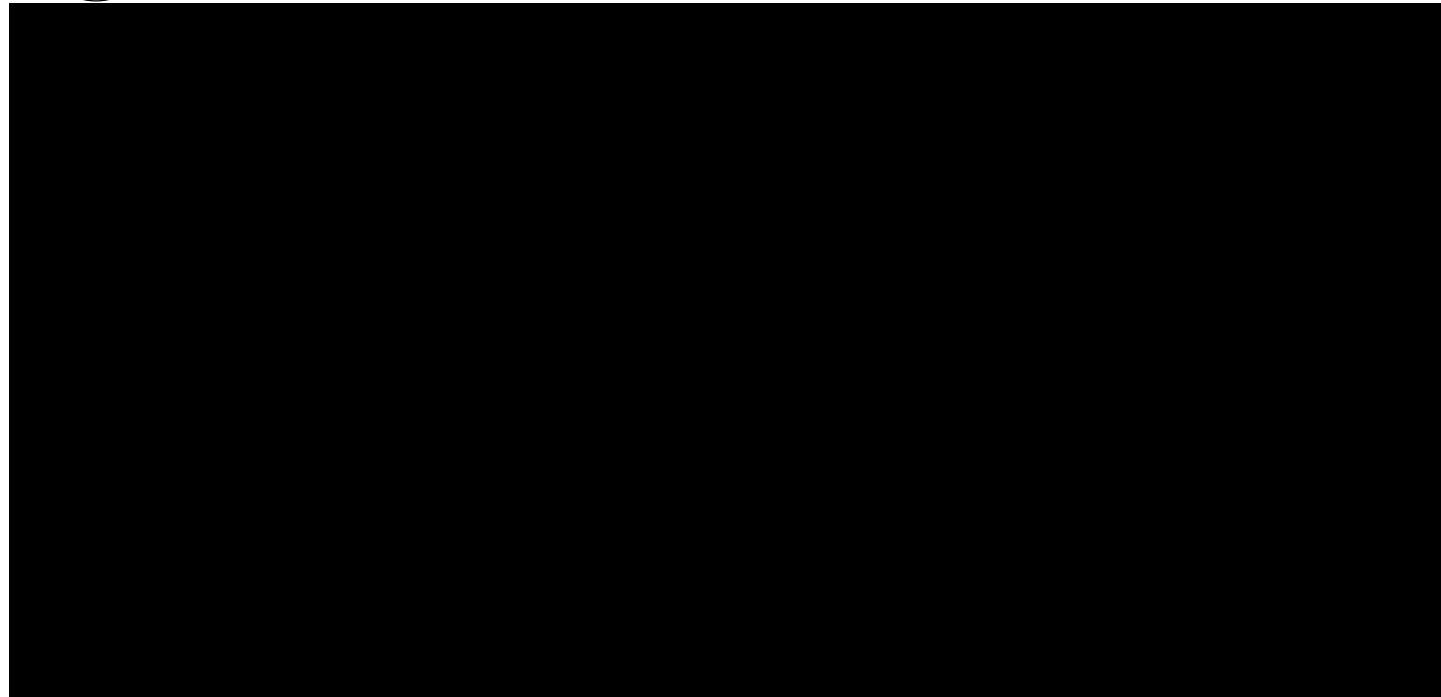
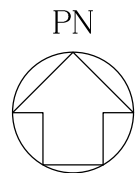
A-A矢視図



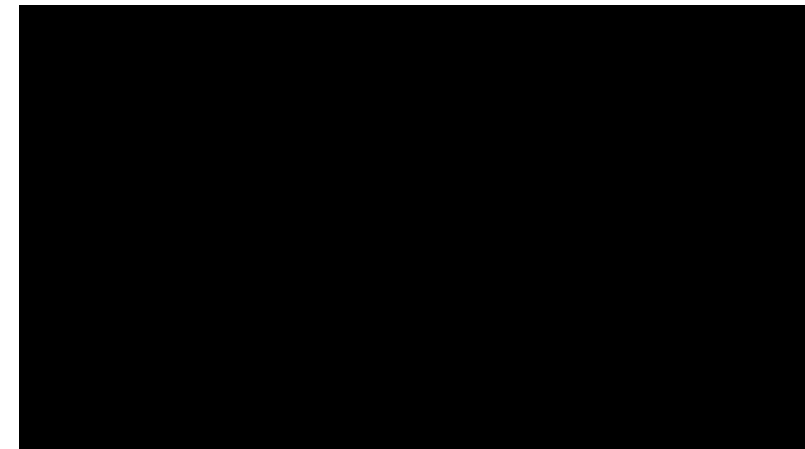
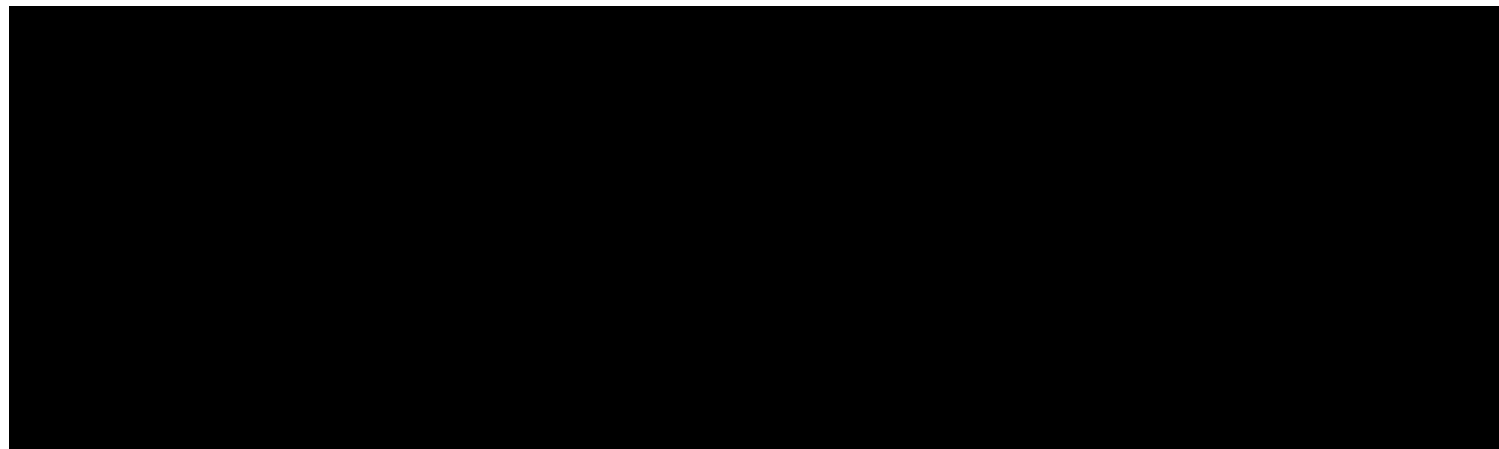
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-66図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図




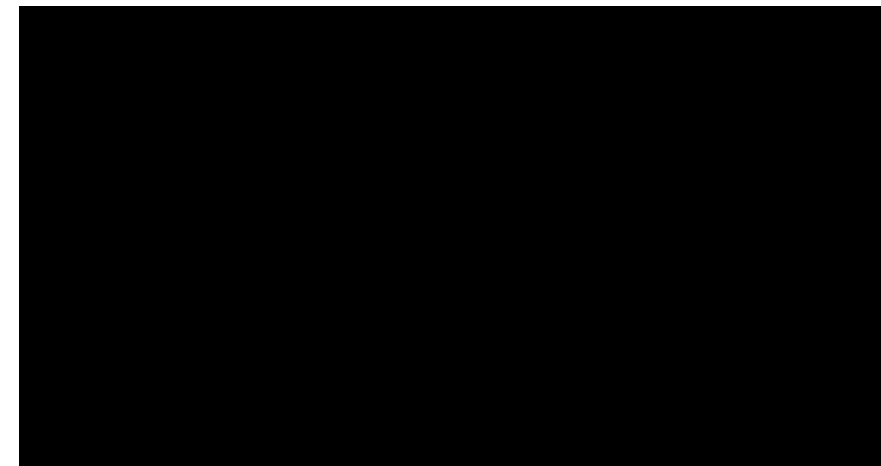
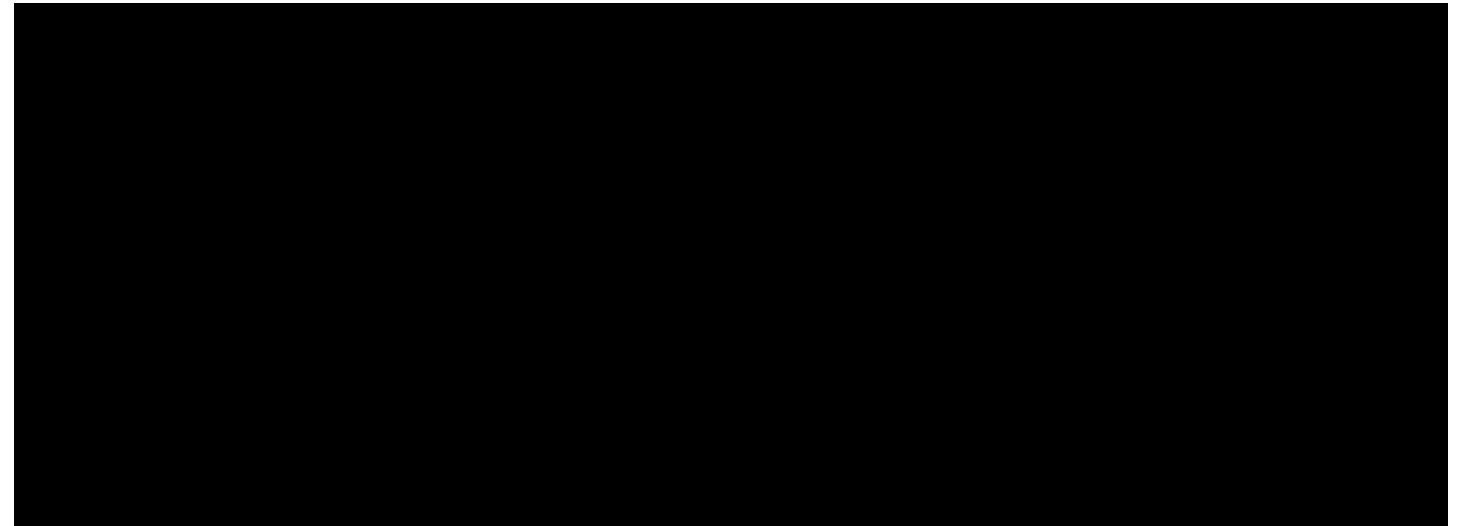
A-A矢視図



B-B矢視図

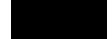
注:特記なき寸法はmmを示す。

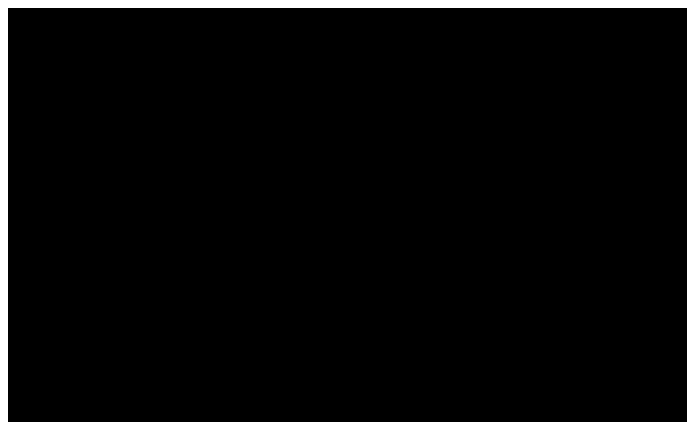
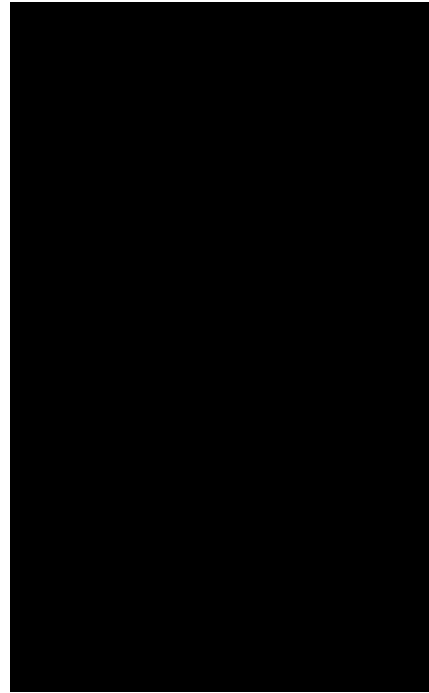
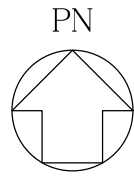
第2.5.7.3.5-67図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図



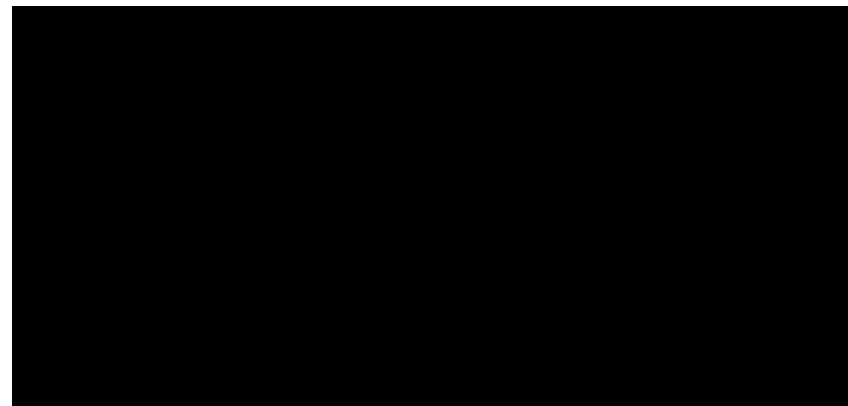
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-68図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

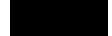


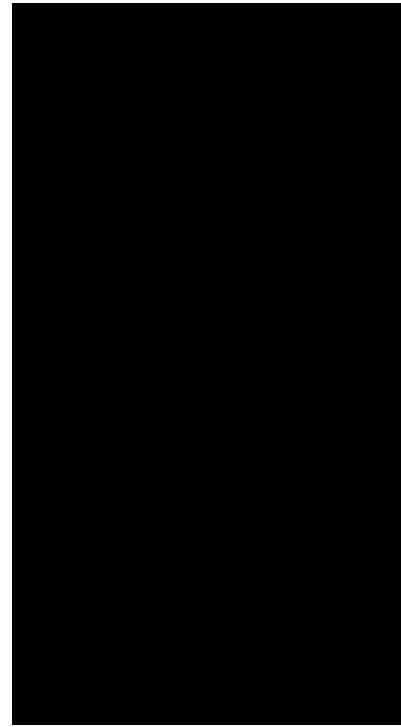
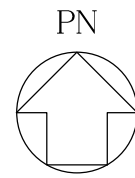
A-A矢視図



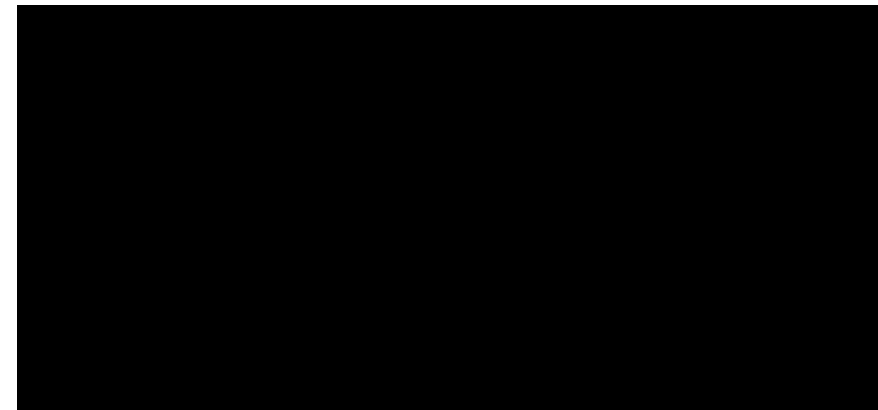
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-69図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

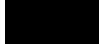


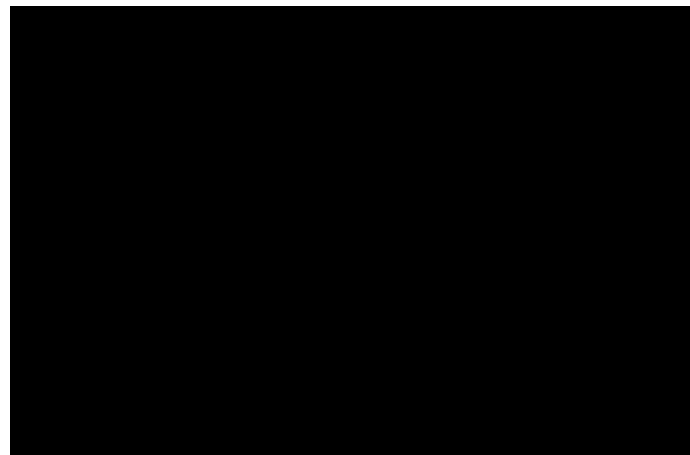
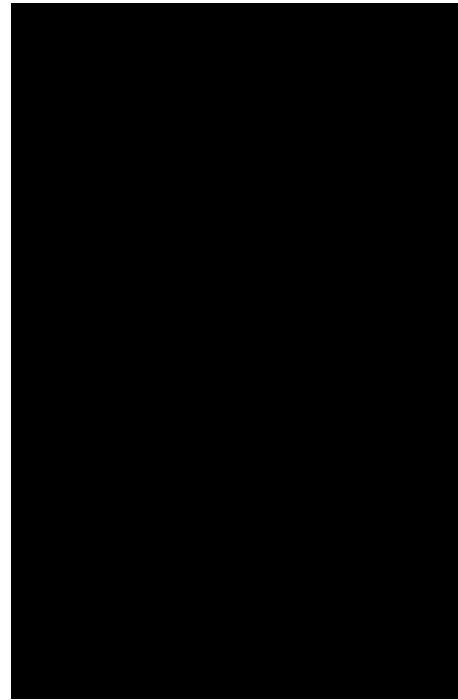
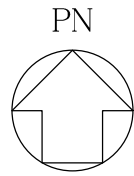
A-A矢視図



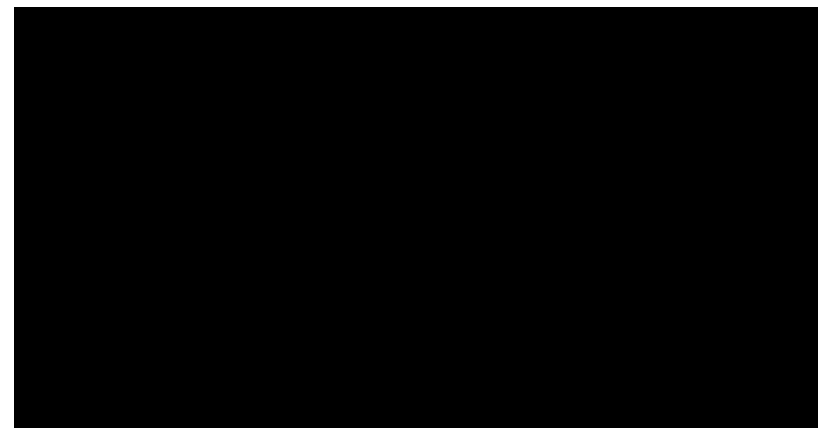
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-70図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図




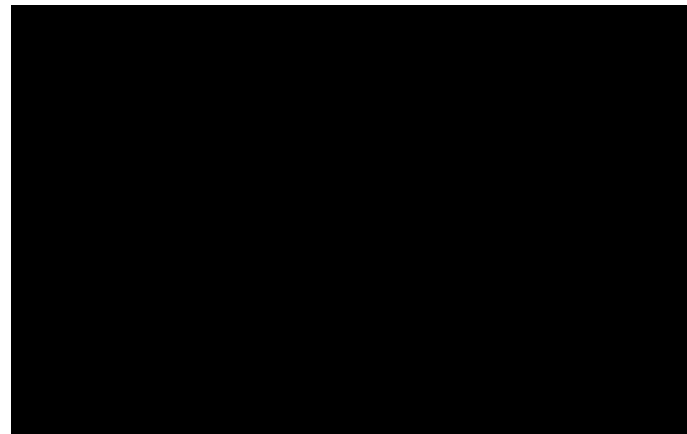
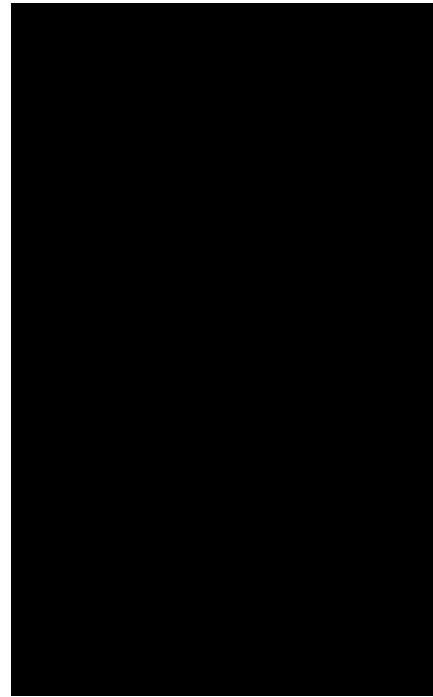
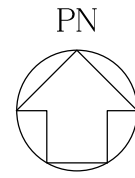
A-A矢視図



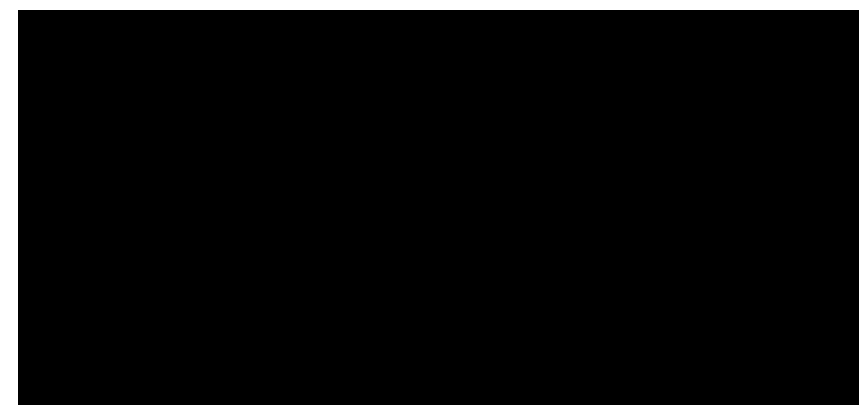
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-71図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

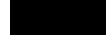


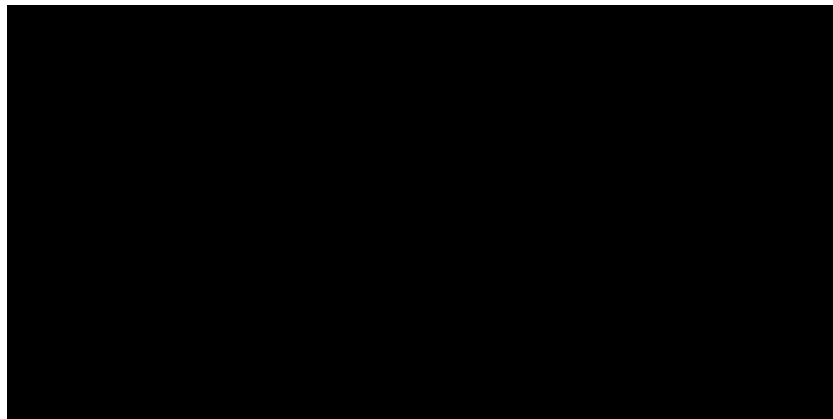
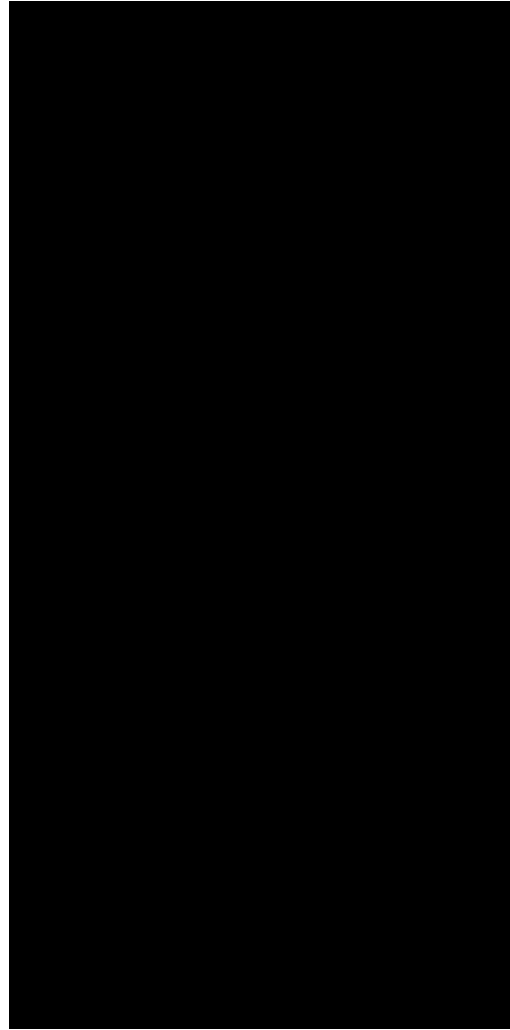
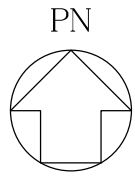
A-A矢視図



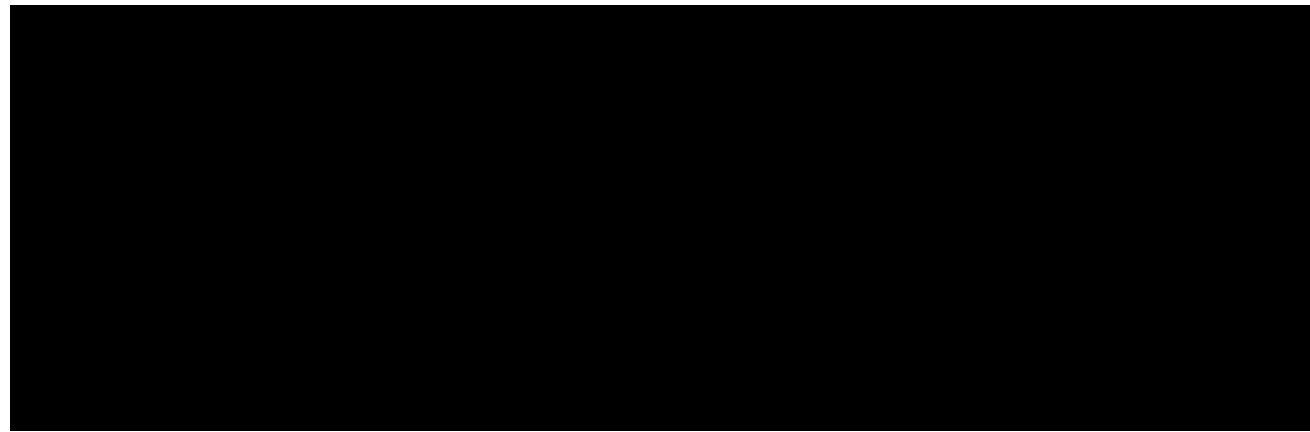
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-72図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図




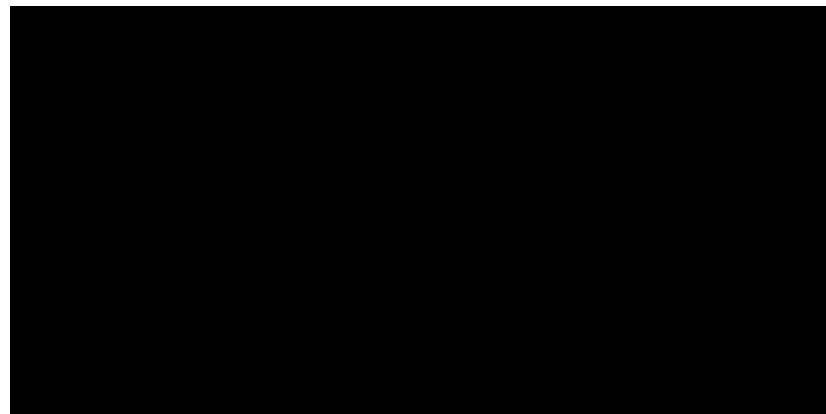
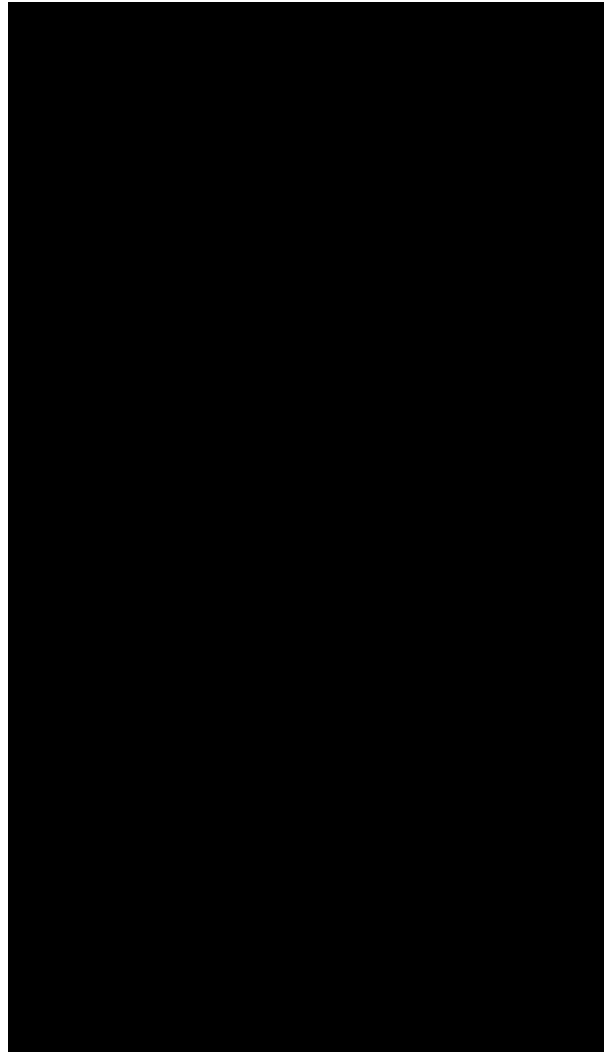
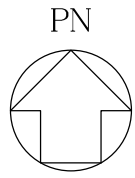
A-A矢視図



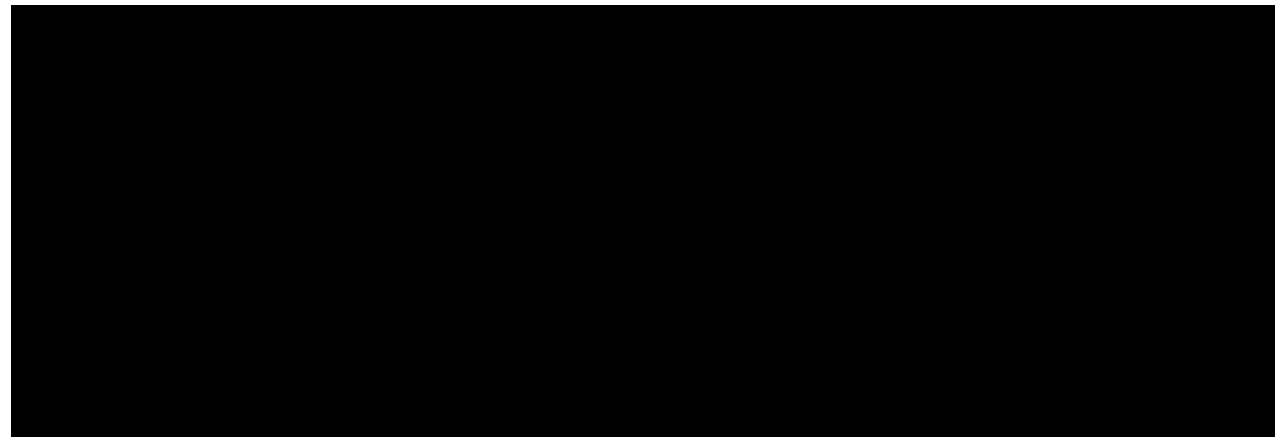
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-73図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図




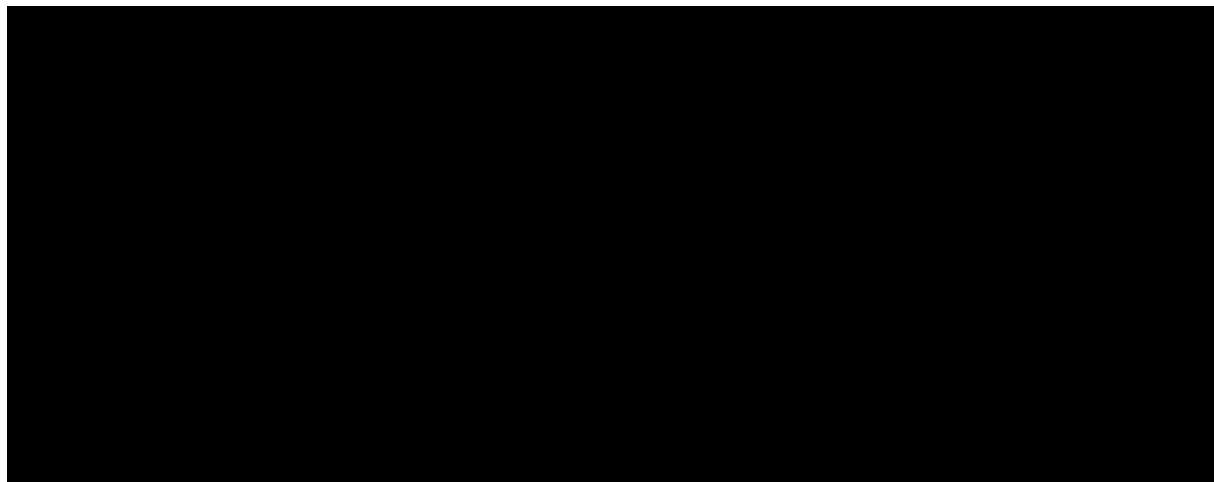
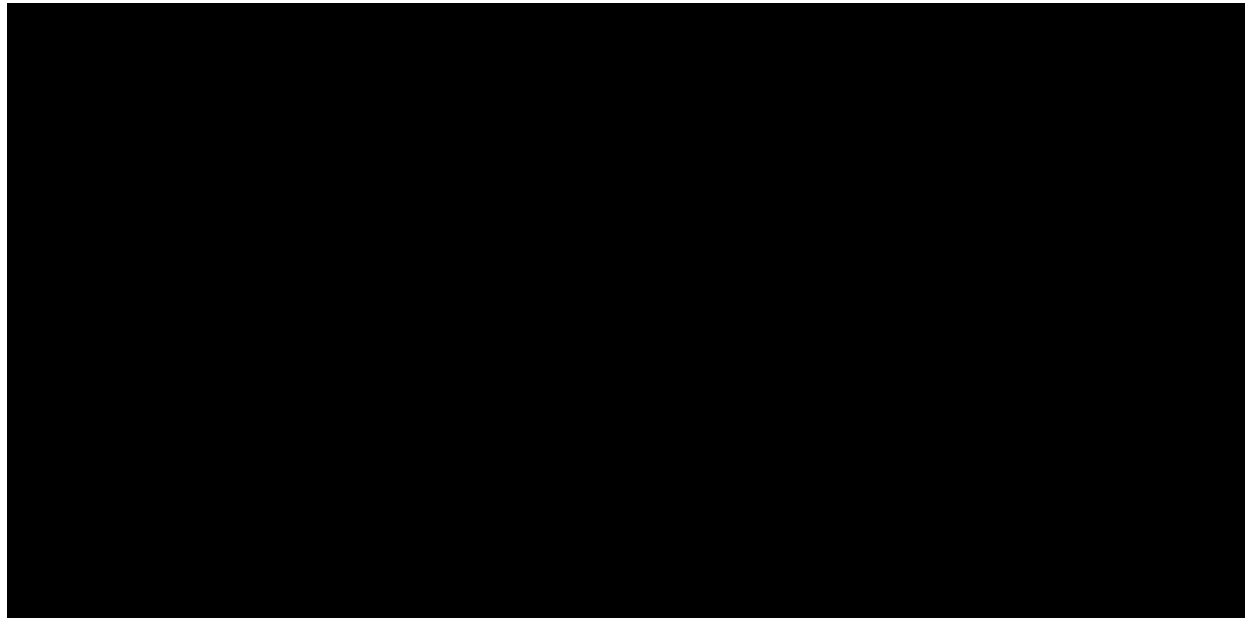
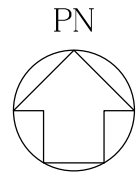
A-A矢視図



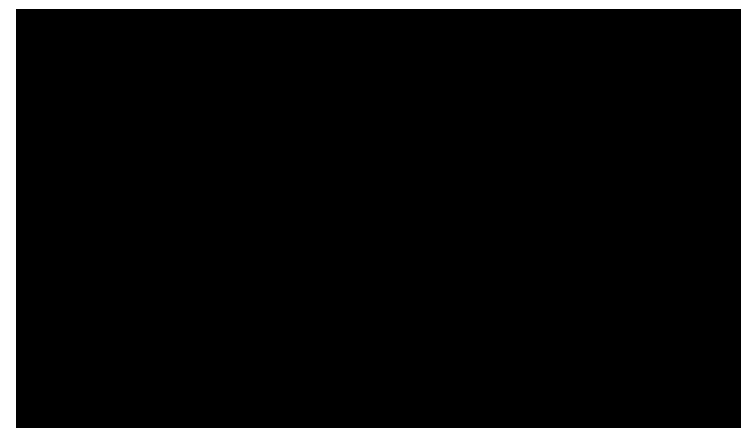
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-74図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

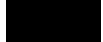


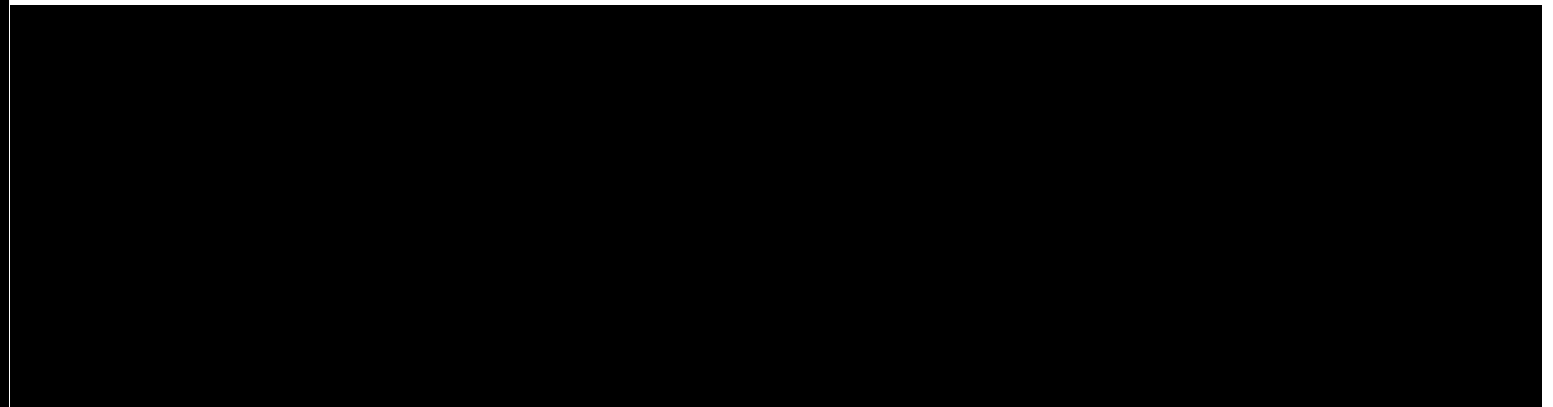
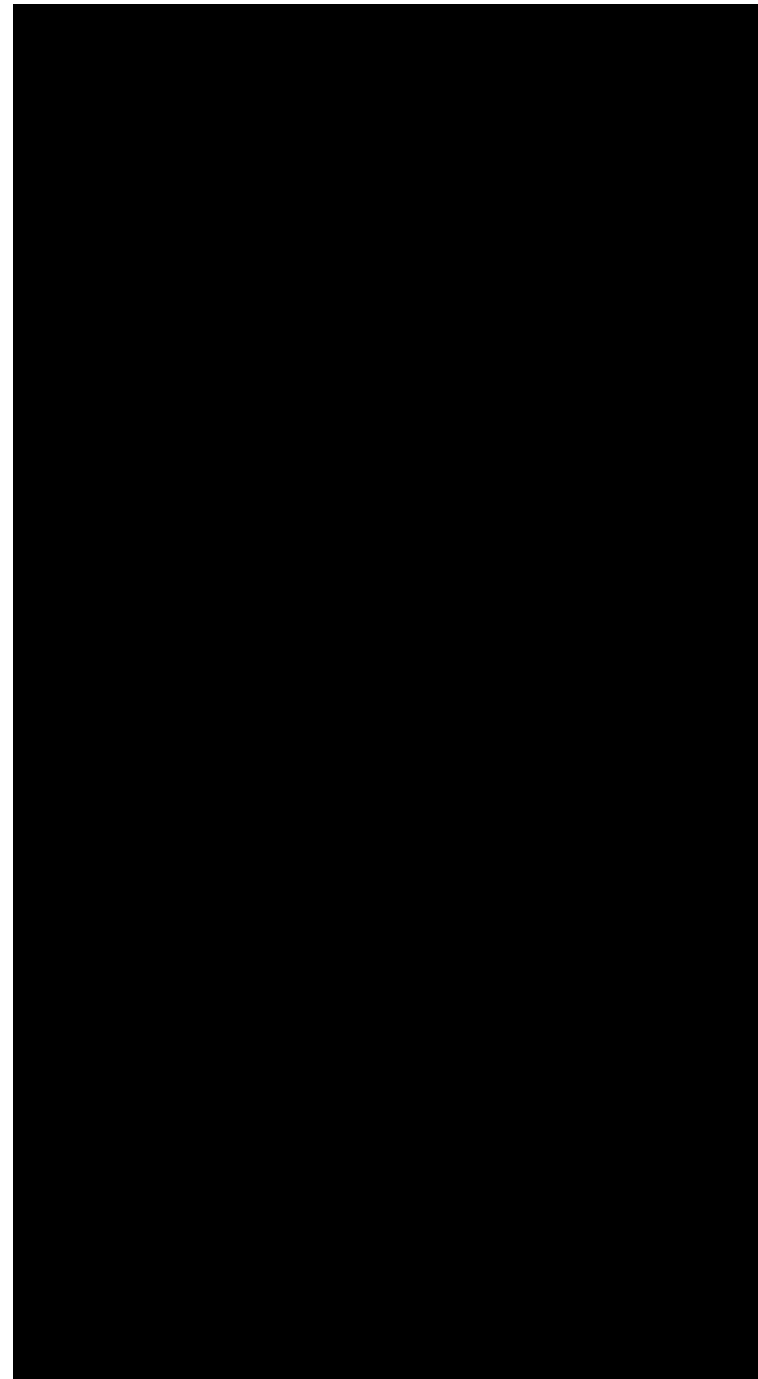
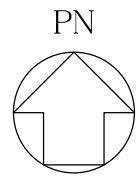
A-A矢視図



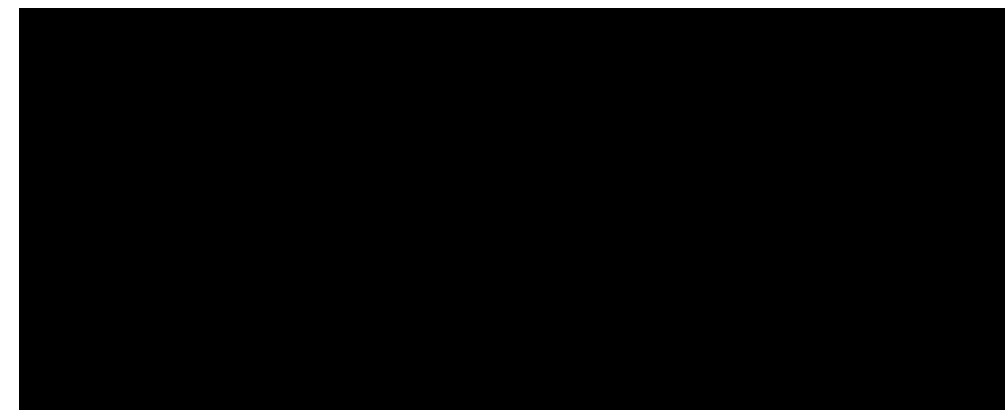
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-75図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

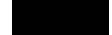


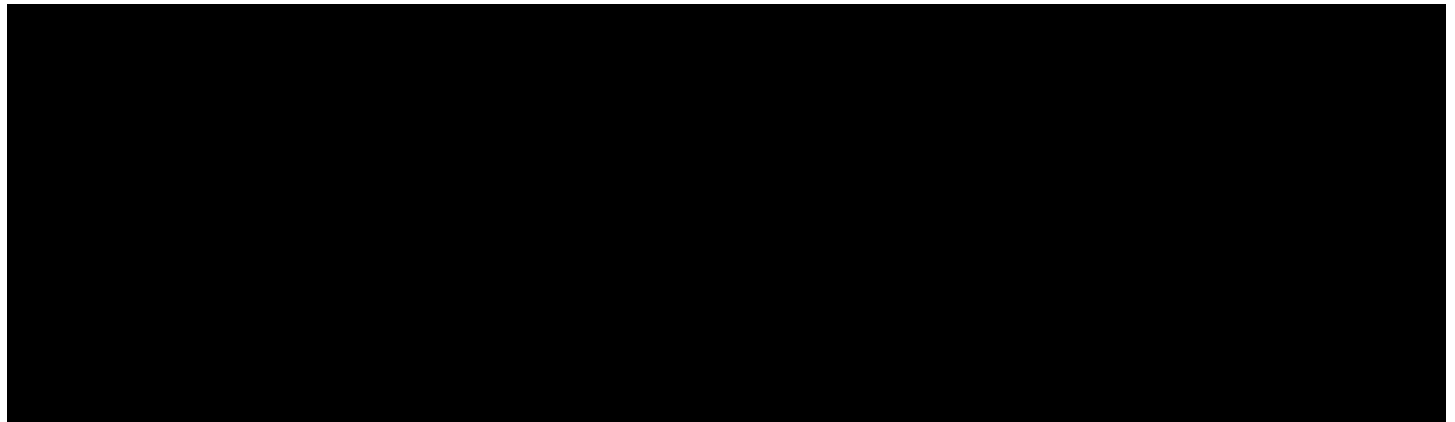
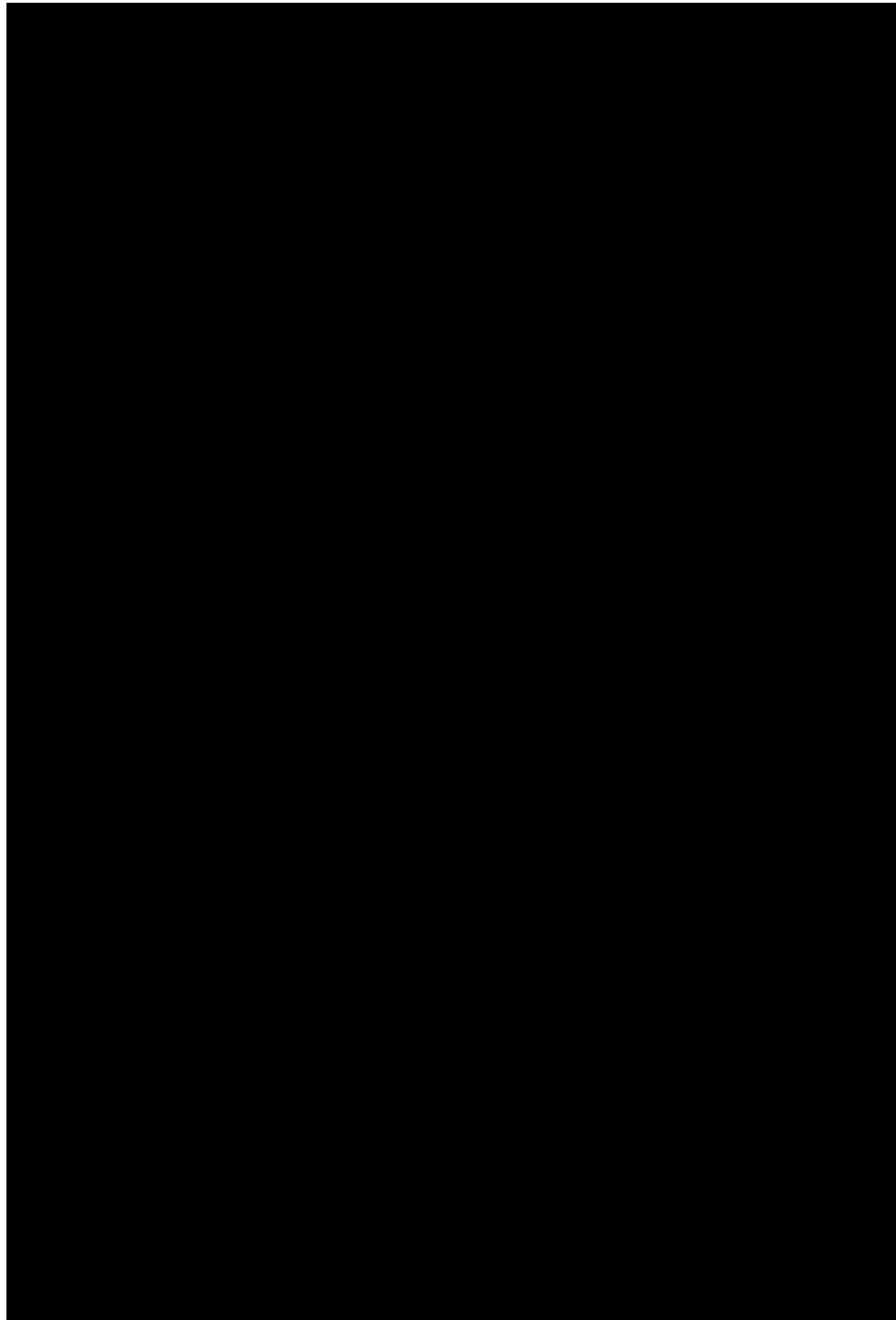
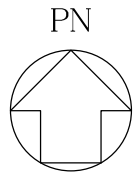
A-A矢視図



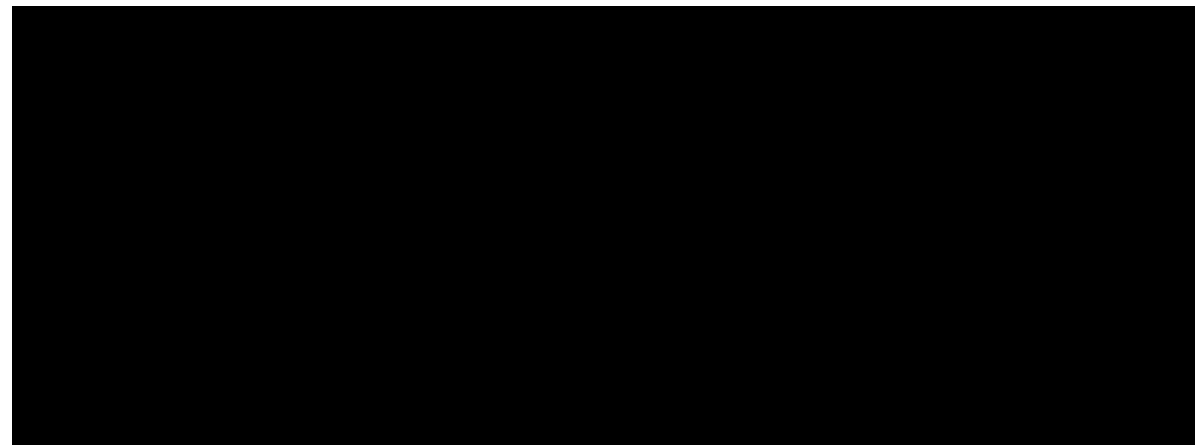
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-76図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図

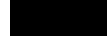


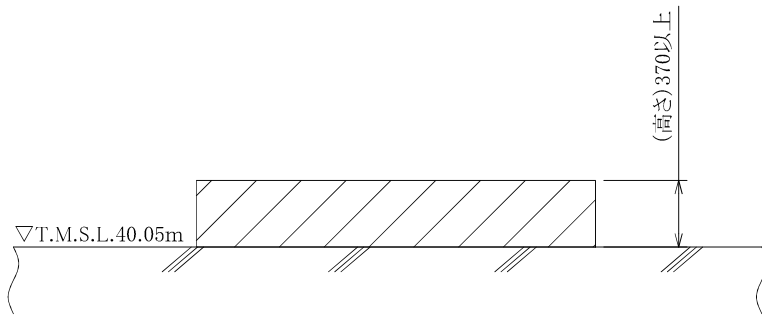
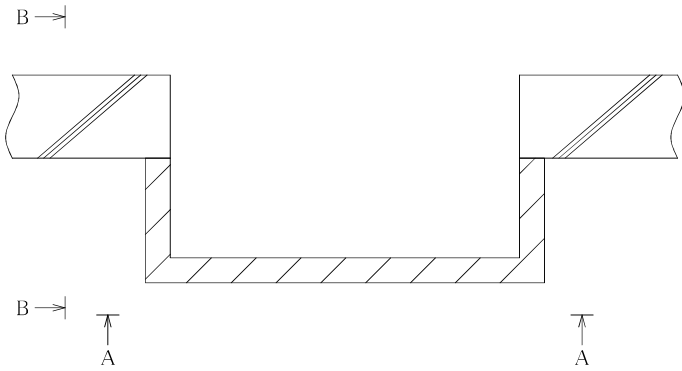
A-A矢視図



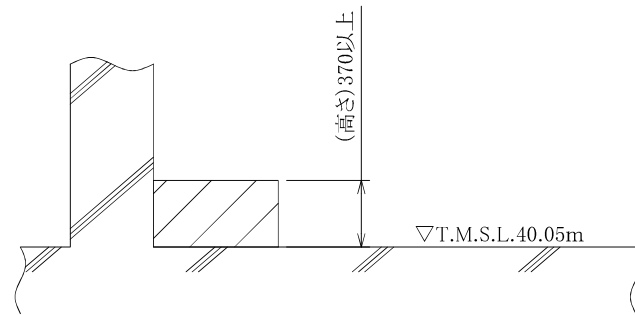
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-77図
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋
溢水防護堰  の構造図



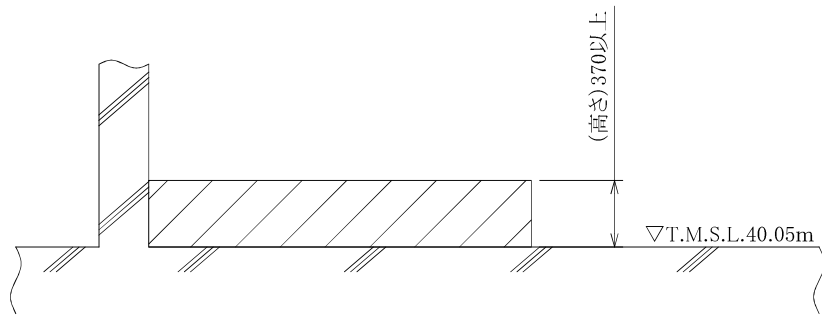
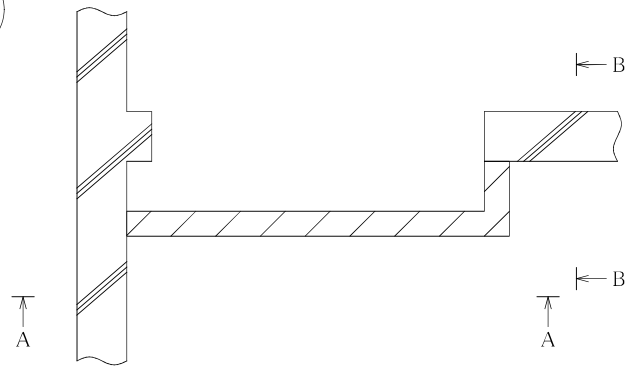
A-A矢視図



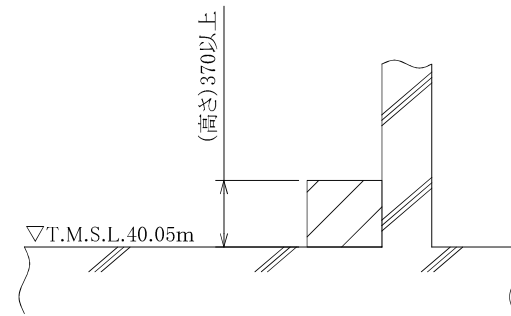
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-78図
制御建屋溢水防護堰 (PD1) の構造図



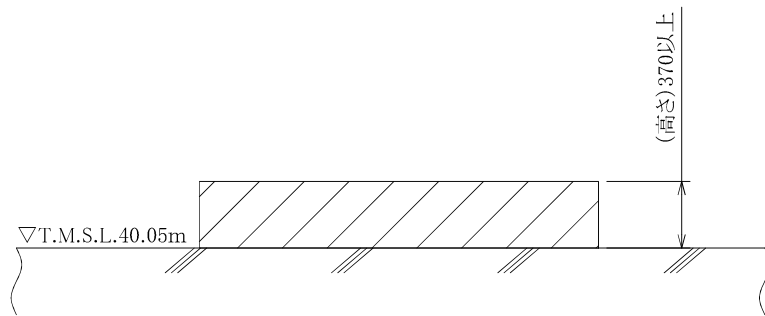
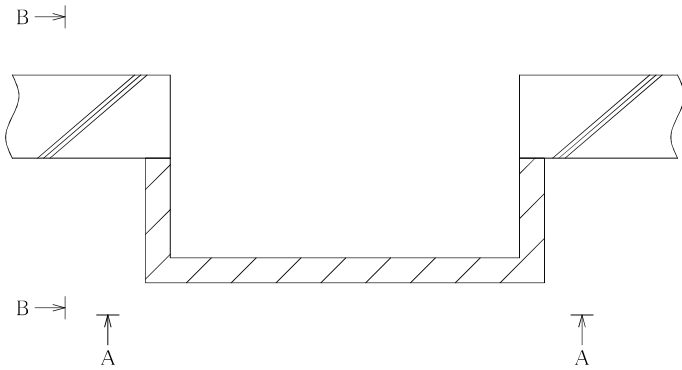
A-A矢視図



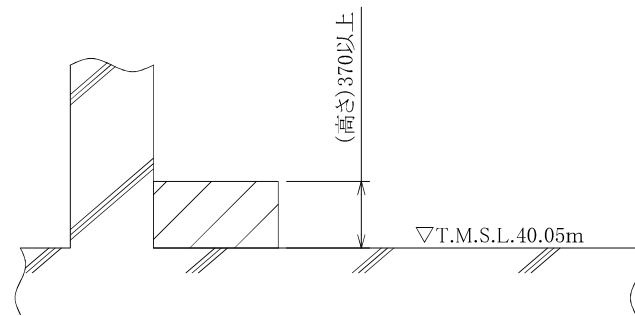
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-79図
制御建屋溢水防護堰 (PD2) の構造図



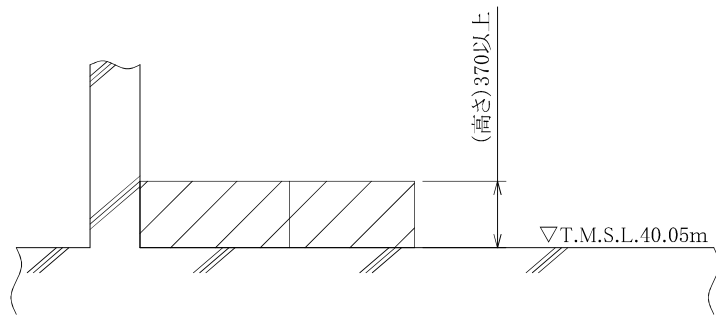
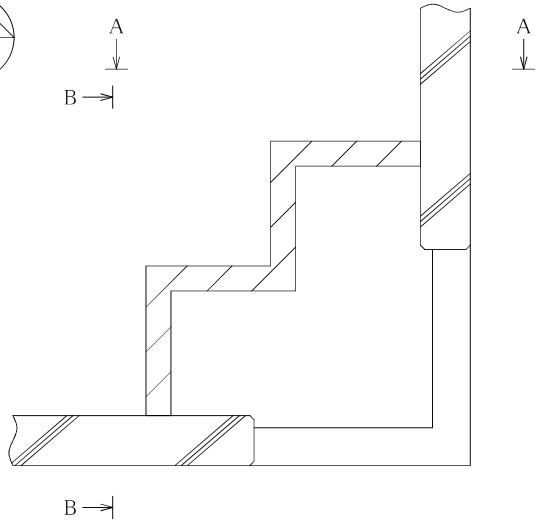
A-A矢視図



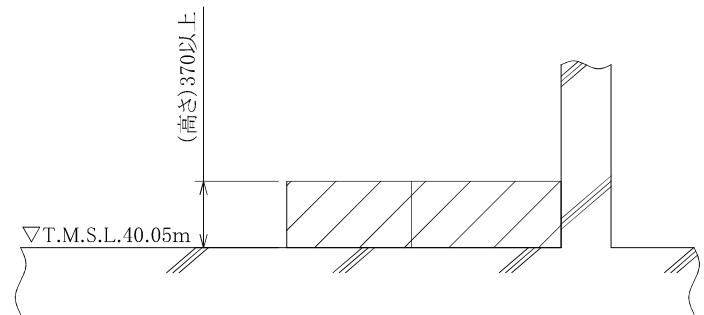
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-80図
制御建屋溢水防護堰 (PD3) の構造図



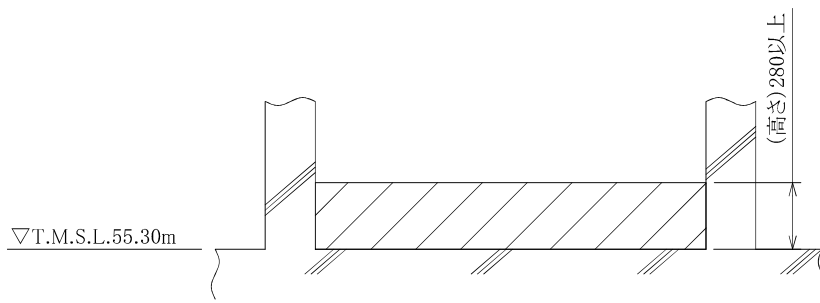
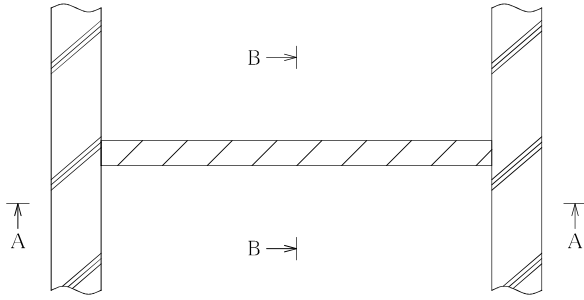
A-A矢视图



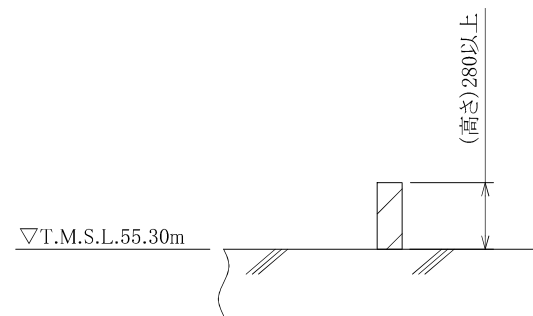
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-81図
制御建屋溢水防護堰 (PD4) の構造図



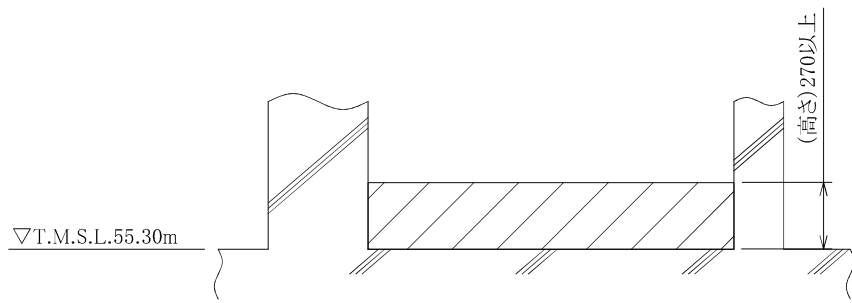
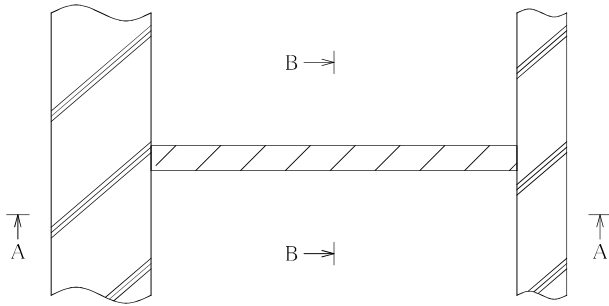
A-A矢視図



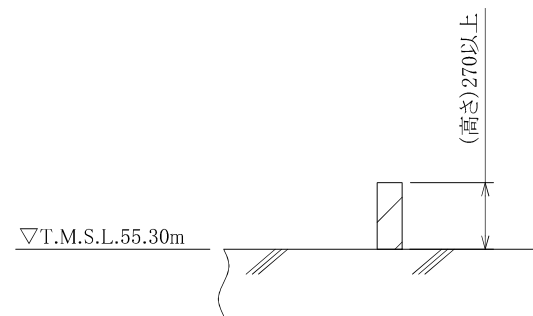
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-82図
制御建屋溢水防護堰 (PD7) の構造図



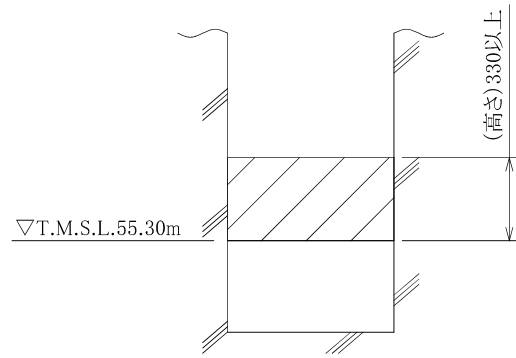
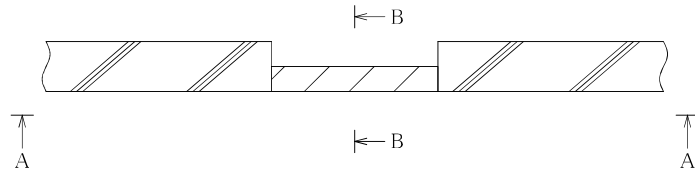
A-A矢視図



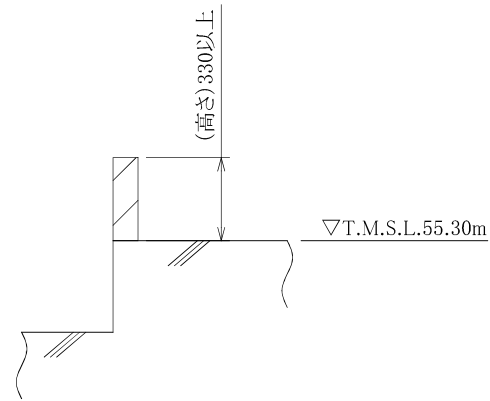
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-83図
制御建屋溢水防護堰 (PD8) の構造図



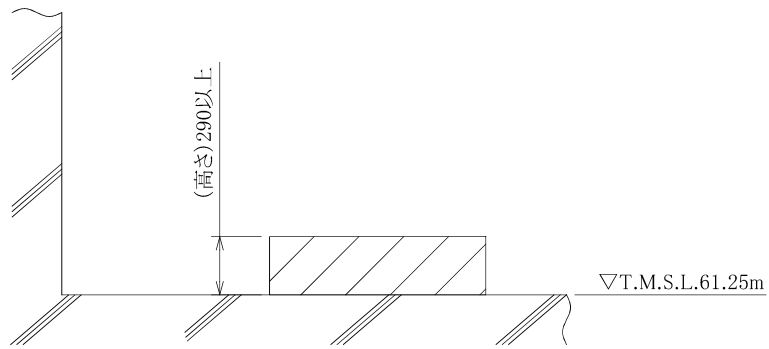
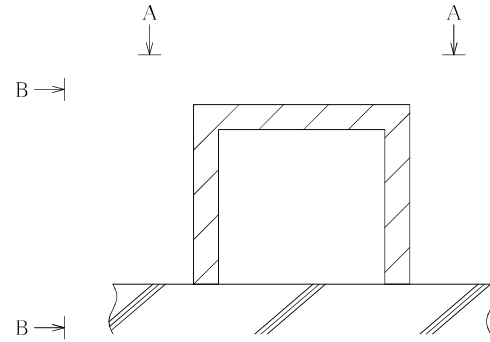
A-A矢視図



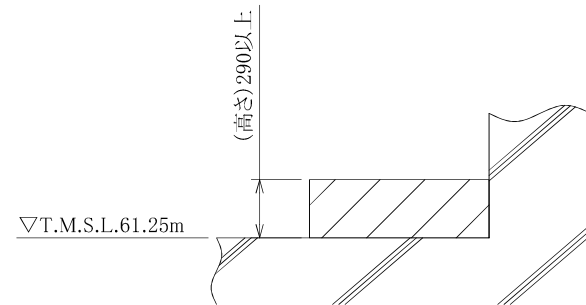
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-84図
制御建屋溢水防護堰 (PD9) の構造図



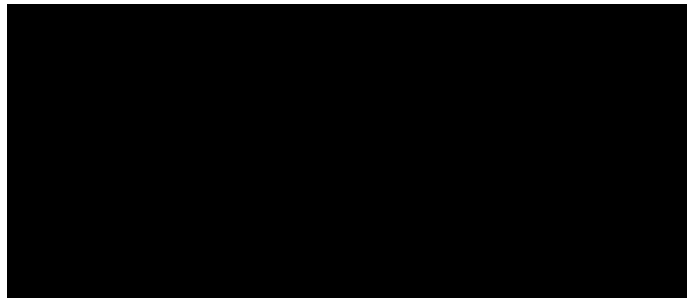
A-A矢视图



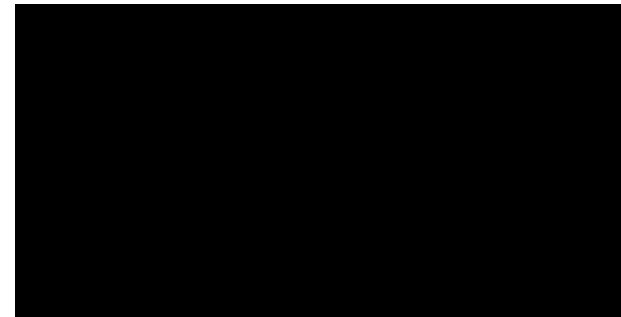
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-85図
制御建屋溢水防護堰 (PD10) の構造図



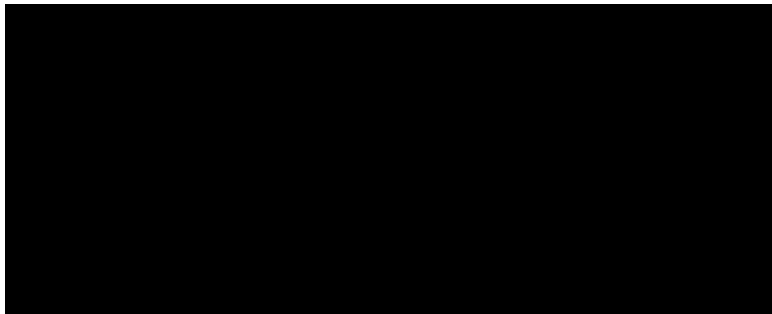
A-A矢视图



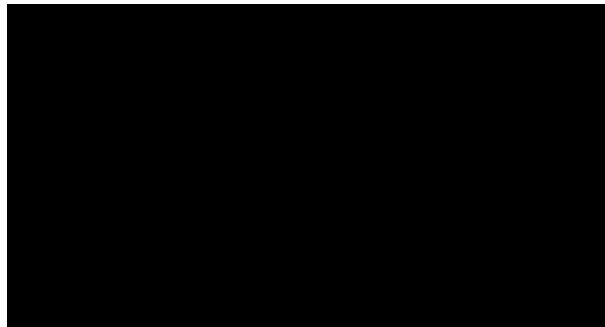
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.3.7.3.5 - 86図
高レベル廃液ガラス固化建屋溢水防護堰 (■) の構造図



A-A矢视图



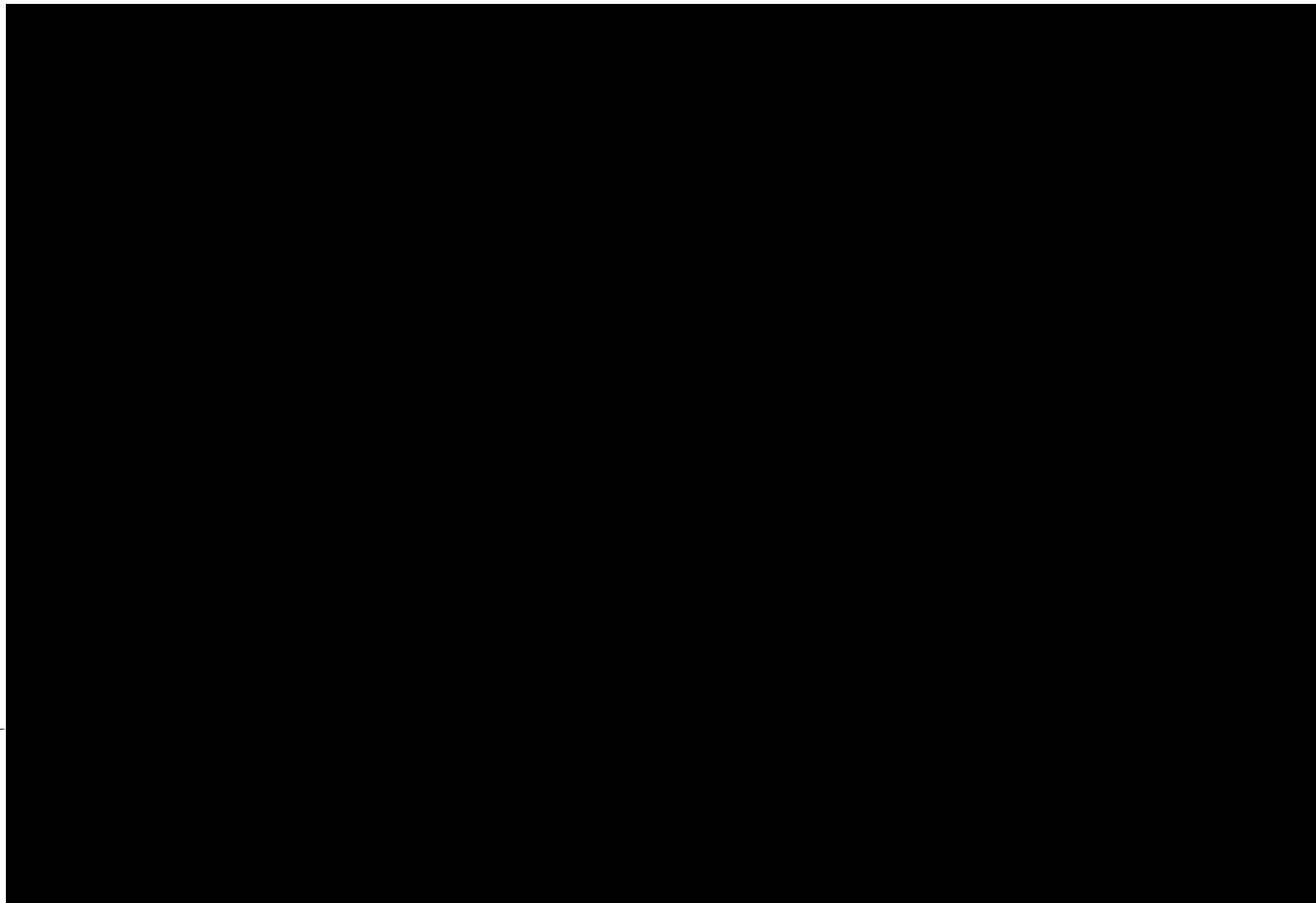
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.3.7.3.5 - 87図

高レベル廃液ガラス固化建屋溢水防護堰 () の構造図

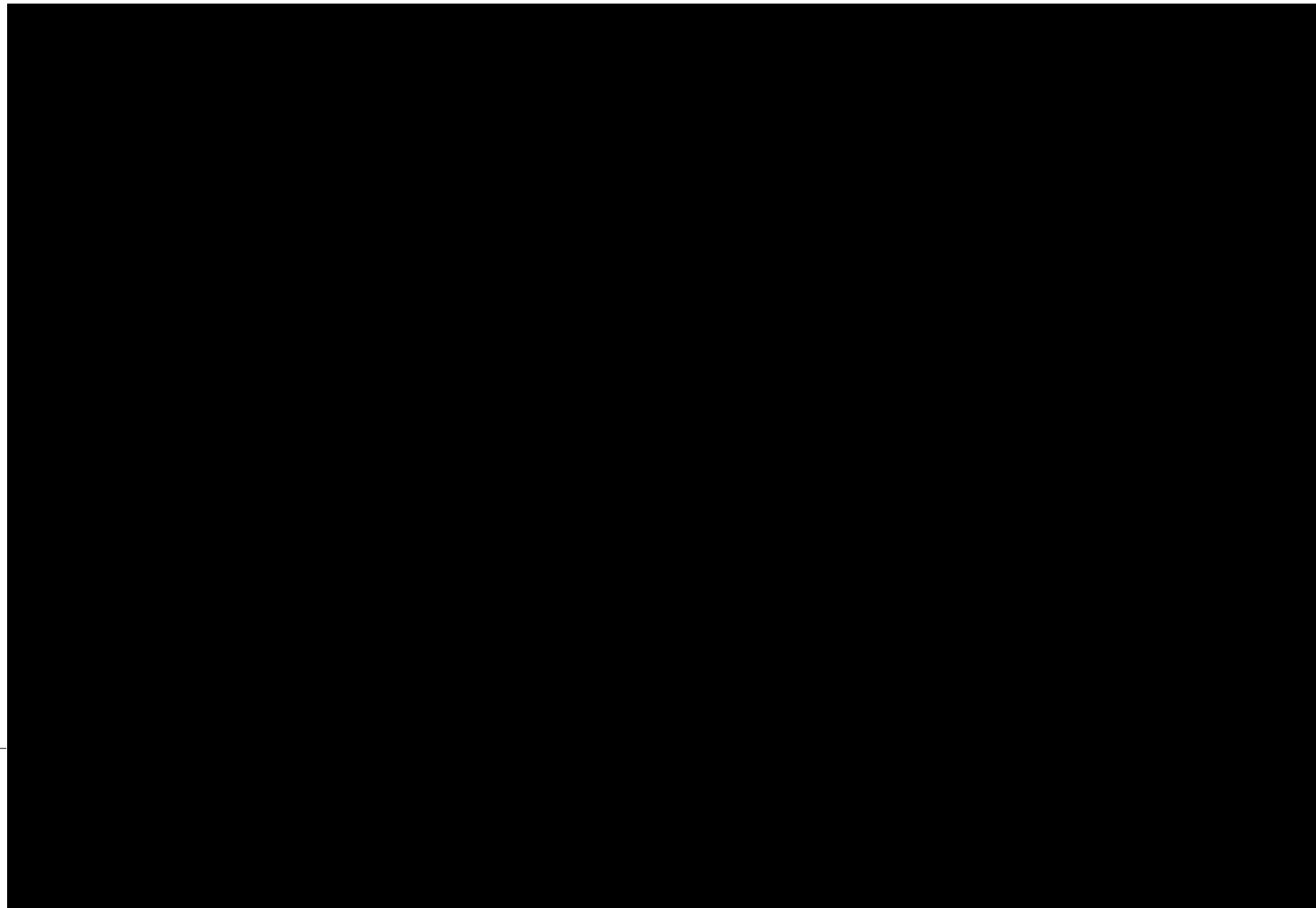
T.M.S.L.  m



注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-88図
前処理建屋防水扉 () の構造図

T.M.S.L.  m



注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

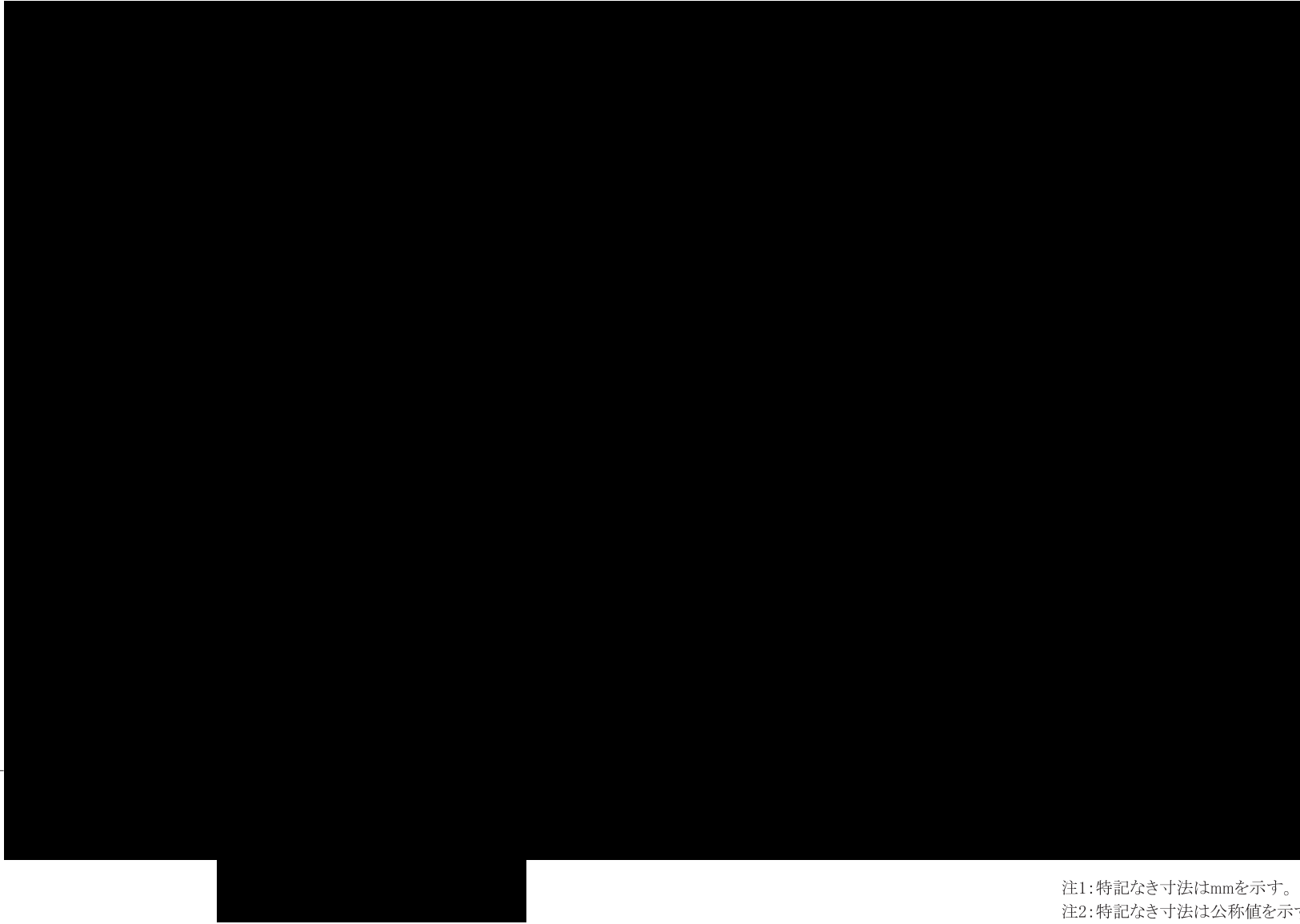
第2.5.7.3.5-89図
前処理建屋防水扉 () の構造図



T.M.S.L.  m


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-90図
前処理建屋防水扉 () の構造図



T.M.S.L.  m


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-91図
前処理建屋防水扉 () の構造図

T.M.S.L.  m




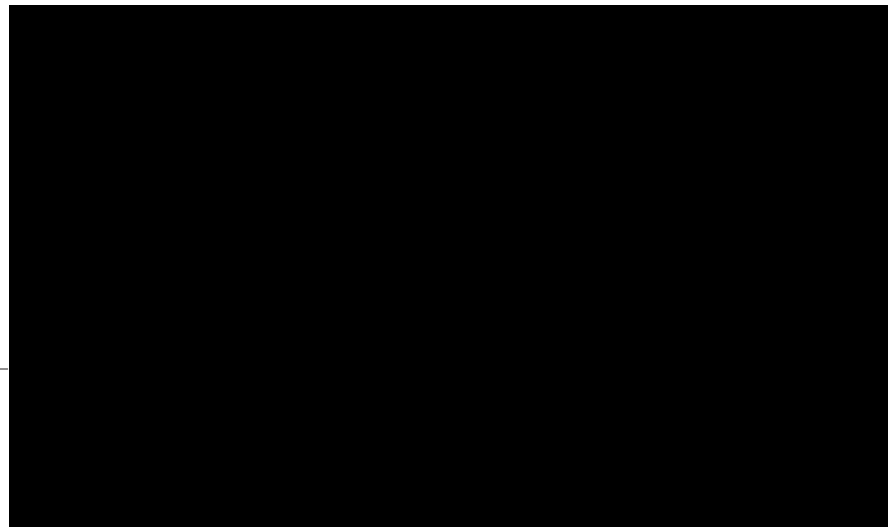
注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-92図
前処理建屋防水扉 () の構造図

T.M.S.L.  m


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

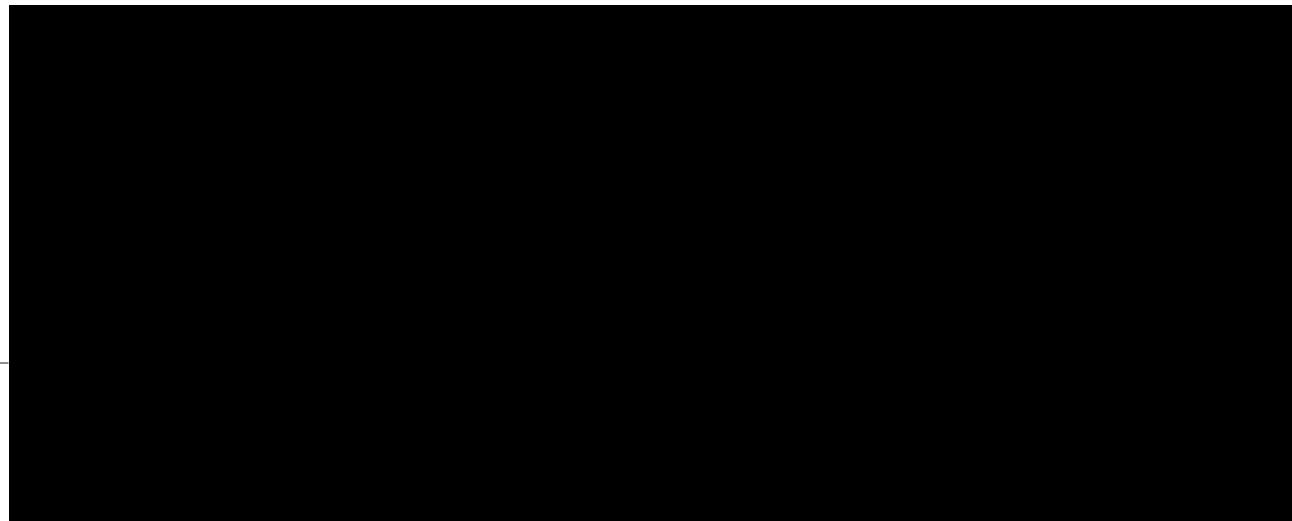
第2.5.7.3.5-93図
前処理建屋防水扉 () の構造図



T.M.S.L.  n


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-94図
分離建屋防水扉 () の構造図



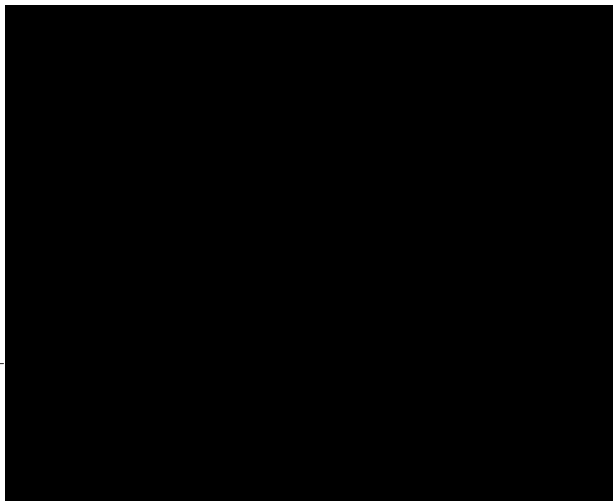
T.M.S.L.  n

注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-95図
分離建屋防水扉 () の構造図

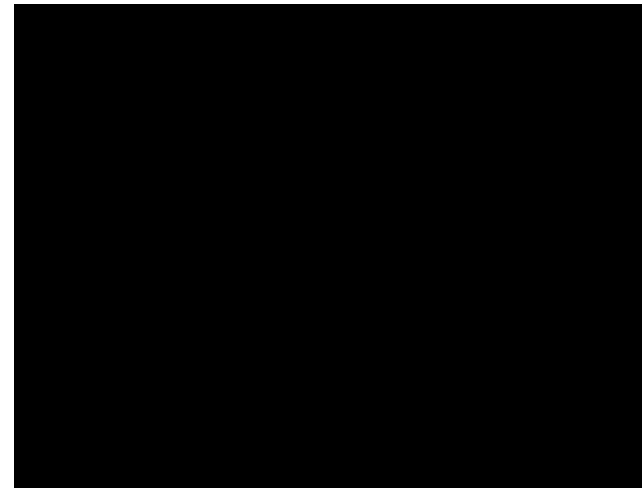


平面図



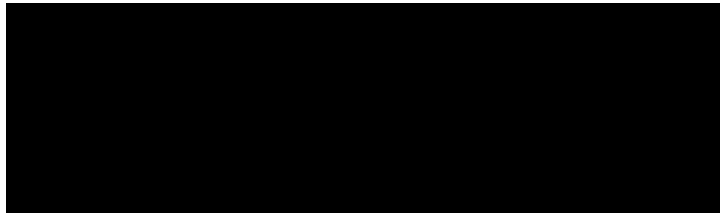
正面図

T.M.S.L 

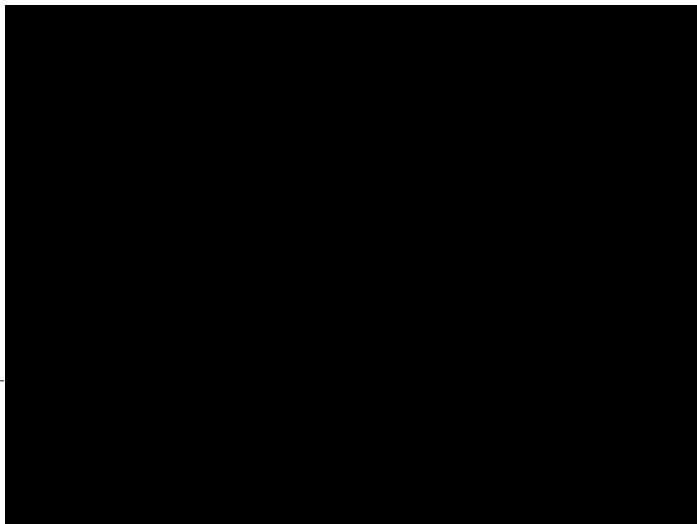


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-96図
精製建屋防水扉  の構造図



平面図



T.M.S.L

正面図

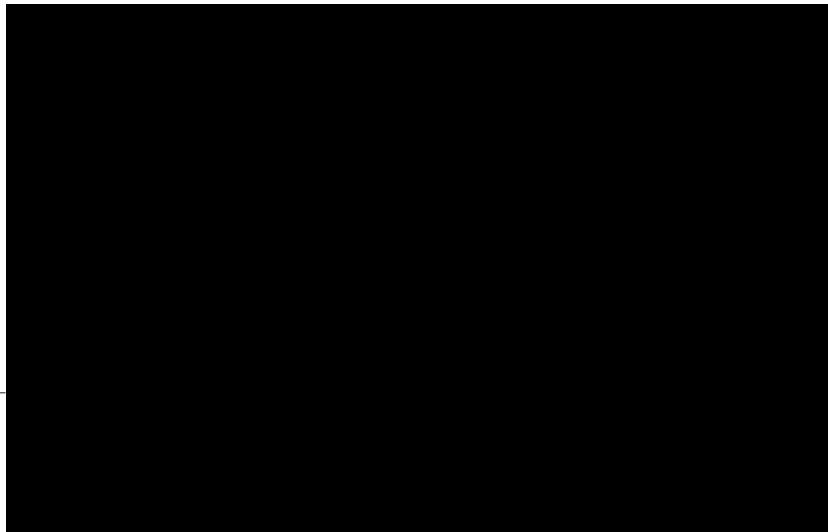


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-97図
精製建屋防水扉 の構造図

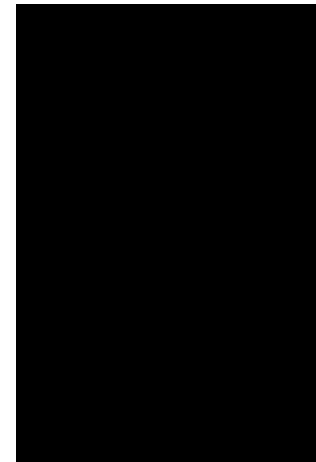


平面図



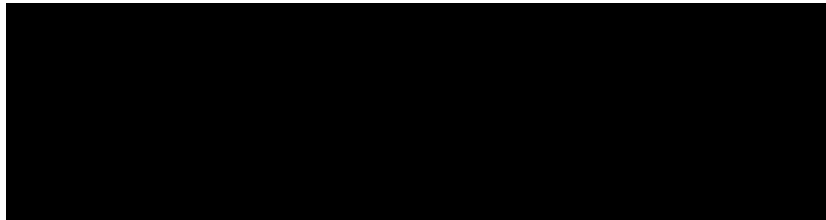
正面図

T.M.S.L. 

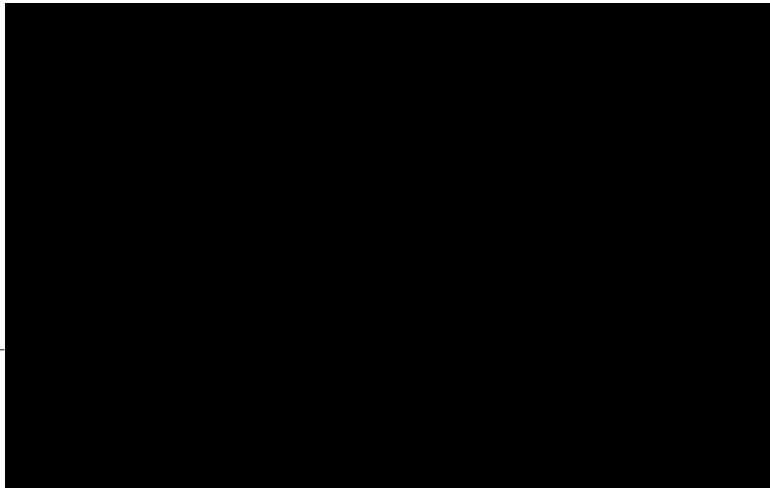


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-98図
精製建屋防水扉  の構造図

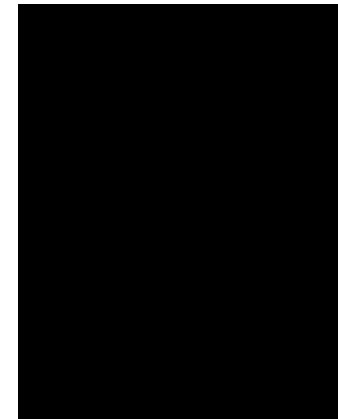


平面図



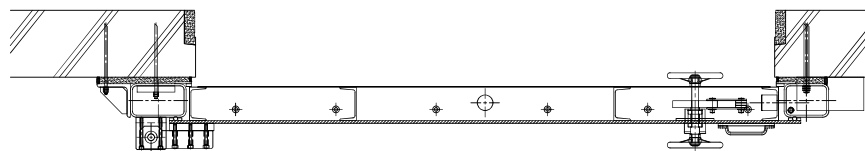
正面図

T.M.S.L. 

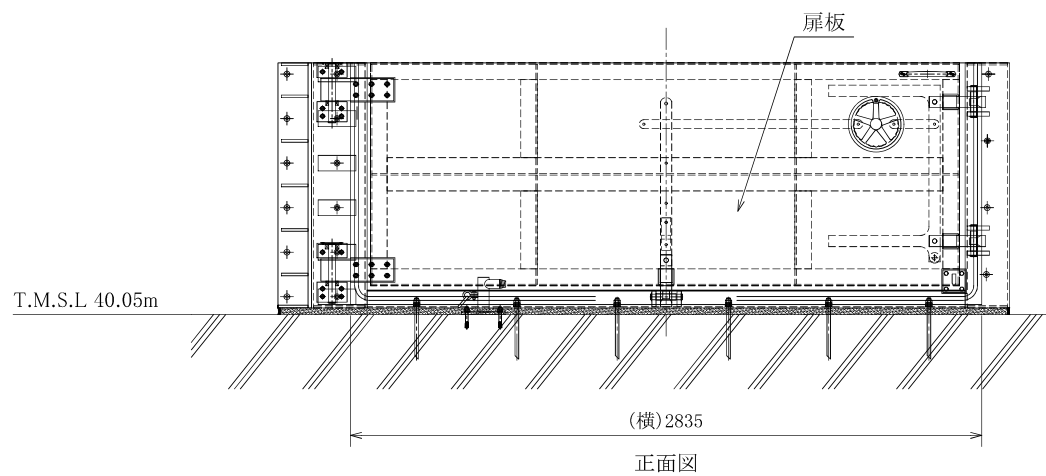


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

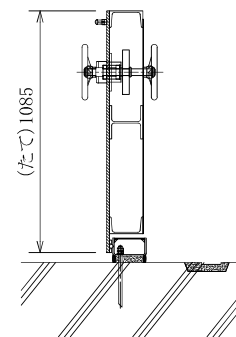
第2.5.7.3.5-99図
精製建屋防水扉  の構造図



平面図

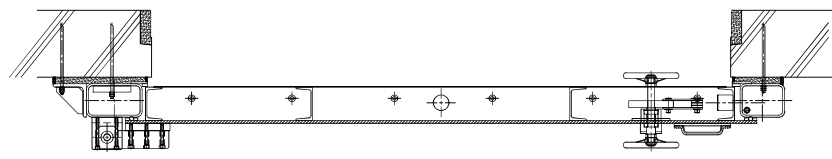


正面図

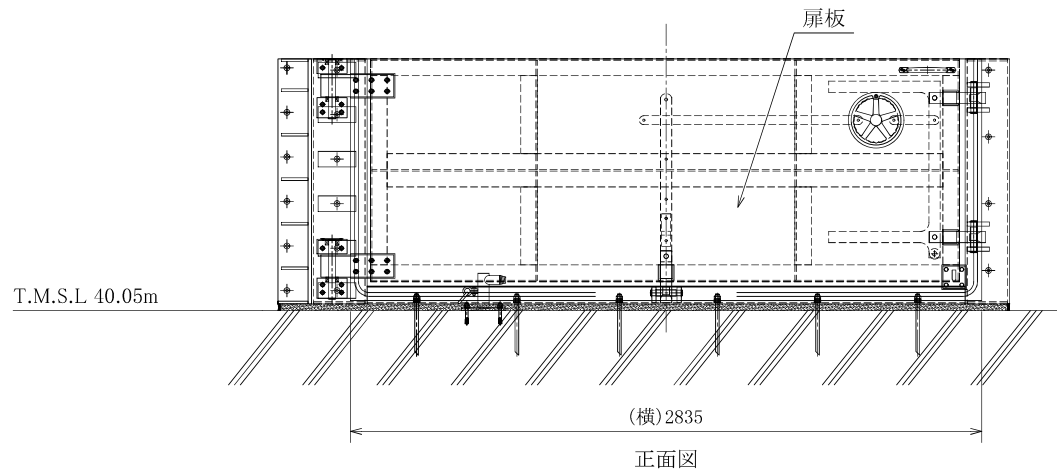


注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

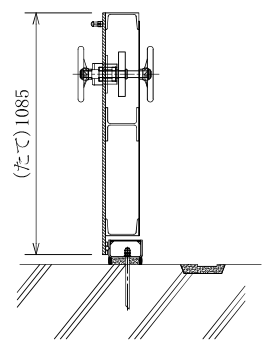
第2.5.7.3.5-100図
 制御建屋防水扉 (WD1) の構造図



平面図

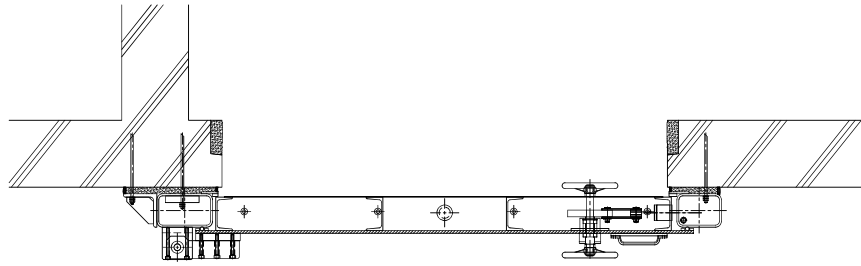


正面図

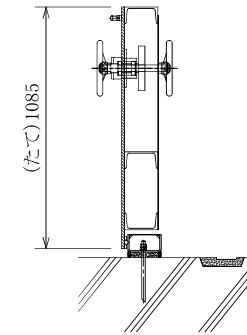
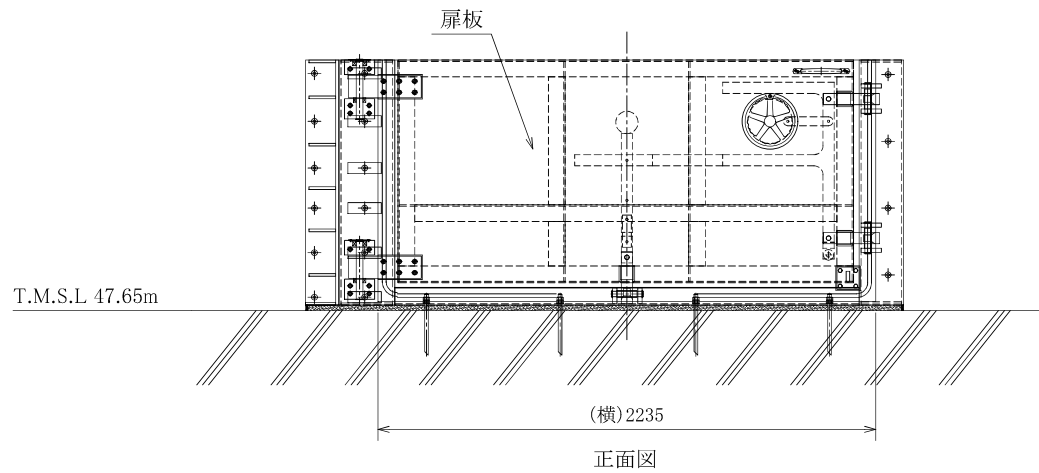


注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-101図
 制御建屋防水扉 (WD2) の構造図

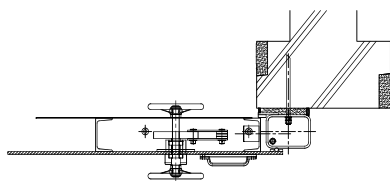


平面図

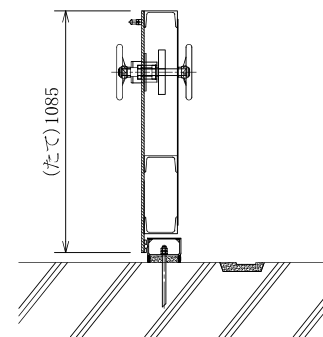
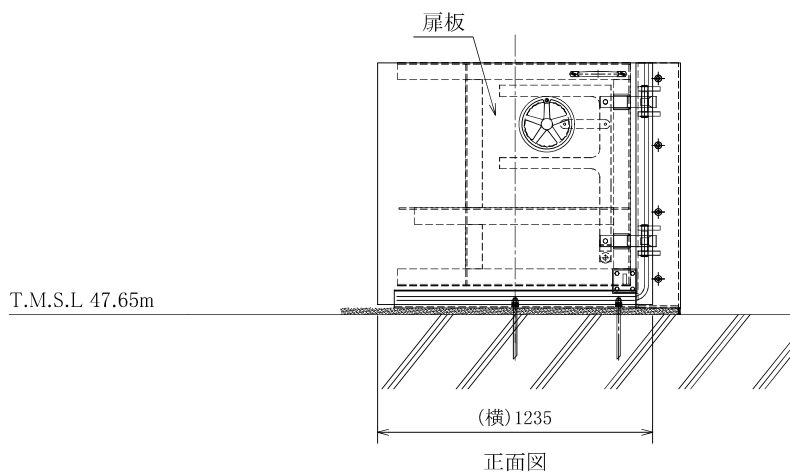


注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-102図
 制御建屋防水扉 (WD3) の構造図

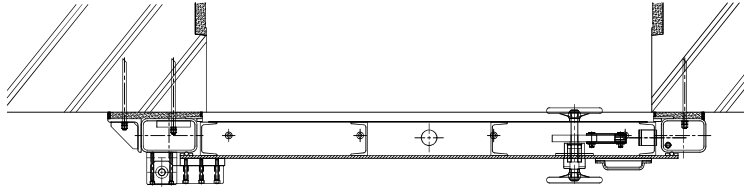


平面図

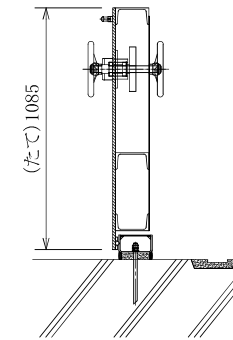
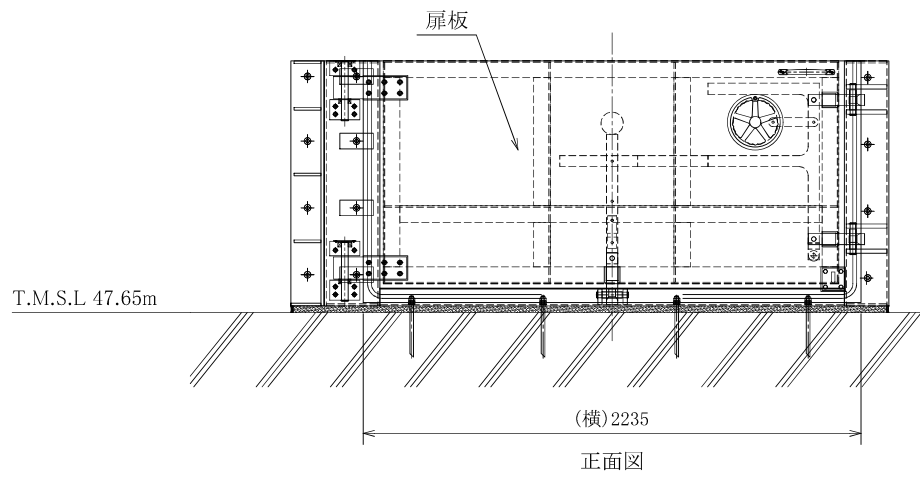


注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-103図
 制御建屋防水扉 (WD4) の構造図

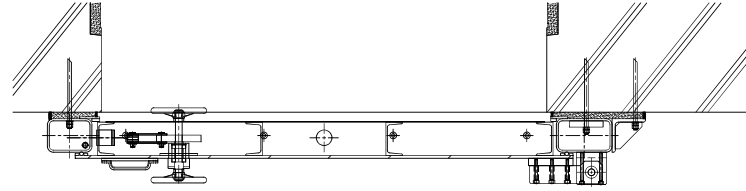


平面図

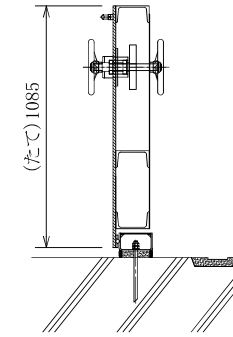
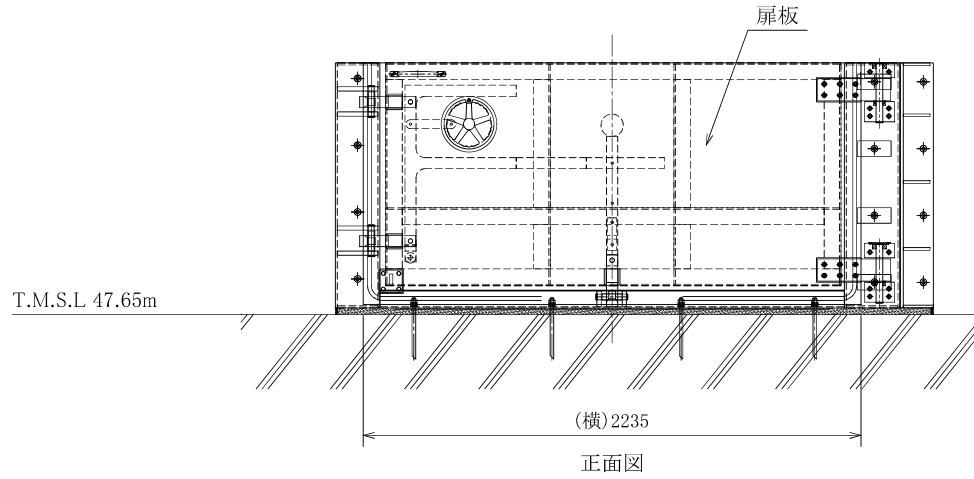


注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-104図
 制御建屋防水扉 (WD5) の構造図

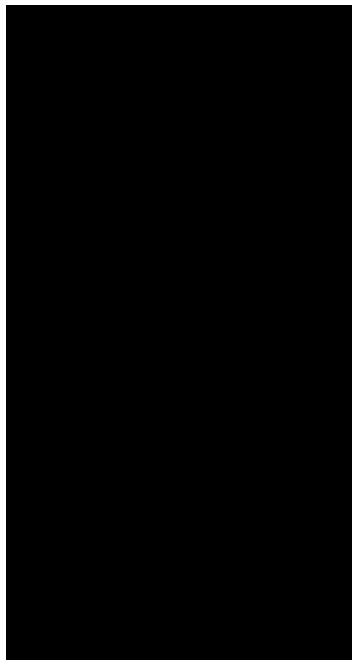


平面図



注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-105図
 制御建屋防水扉 (WD6) の構造図

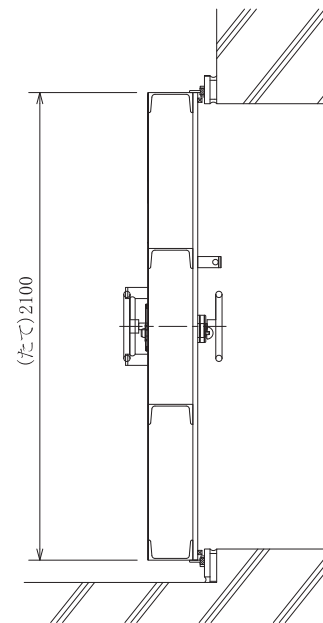
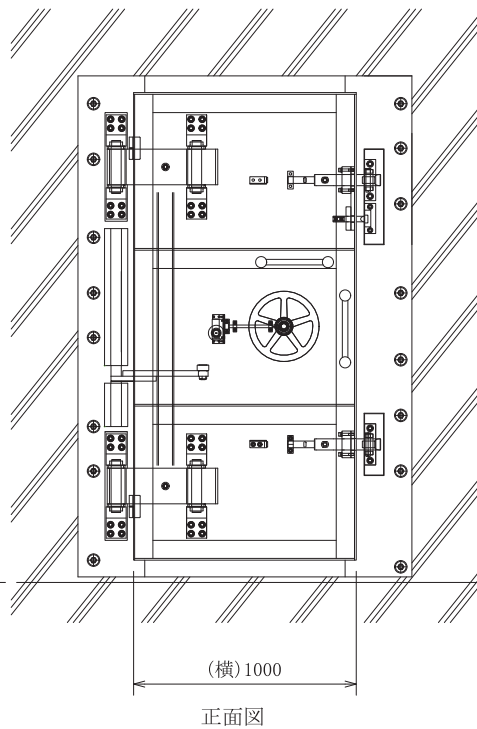
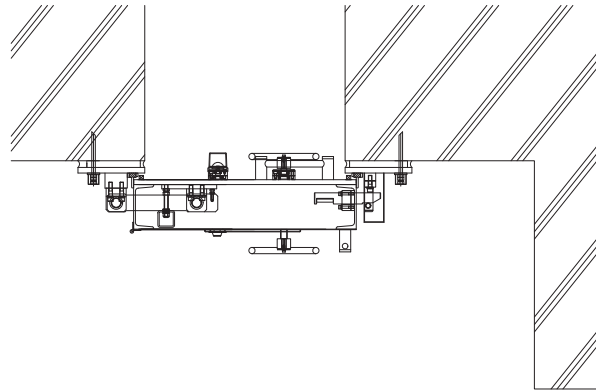


T.M.S.L.  m

正面図

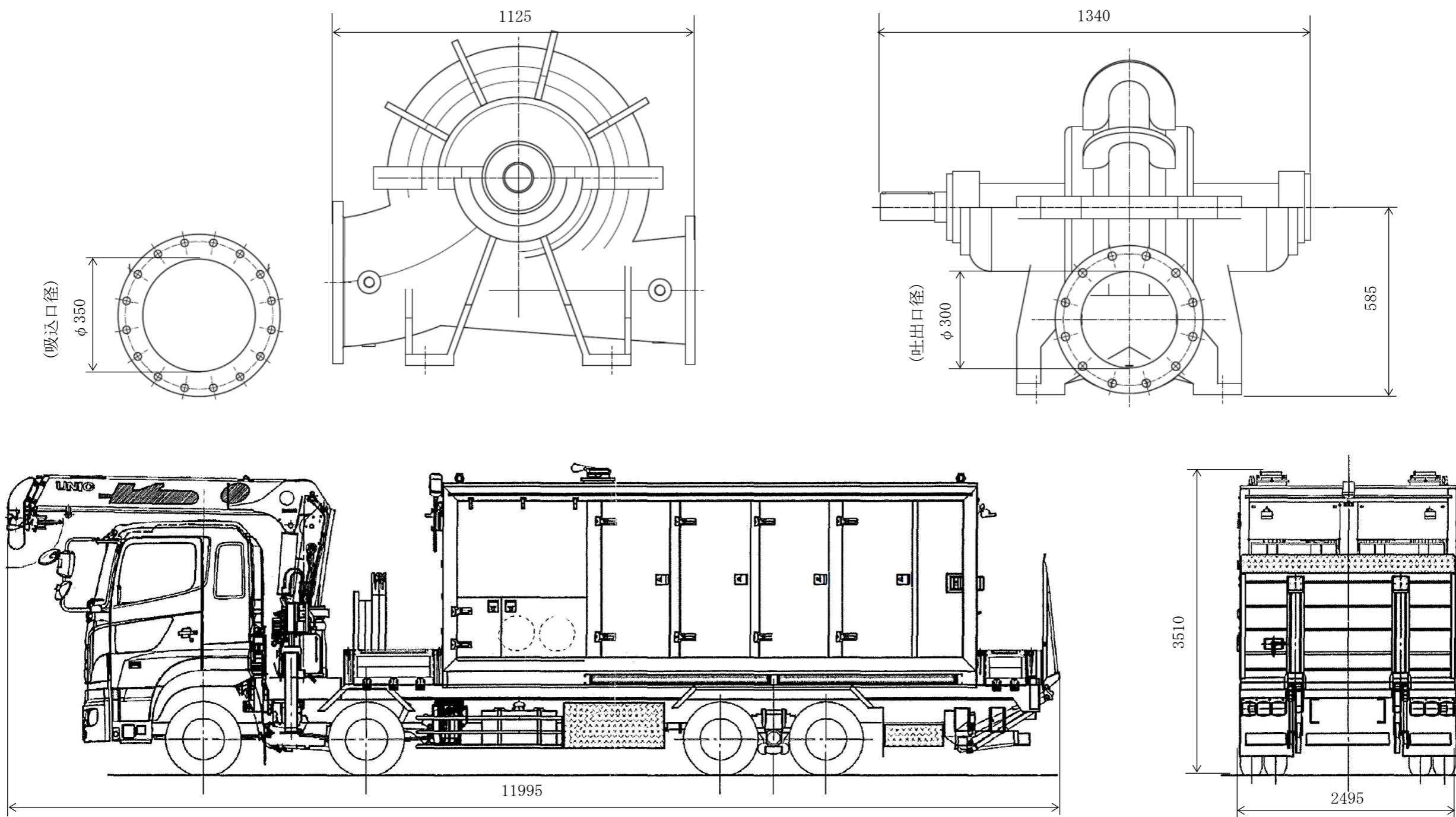
注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.3.7.3.5 - 106図
高レベル廃液ガラス固化建屋水密扉 () の構造図



注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.3.7.3.5 - 107図
 第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟水密扉 (WTD1) の構造図



(単位 : mm)

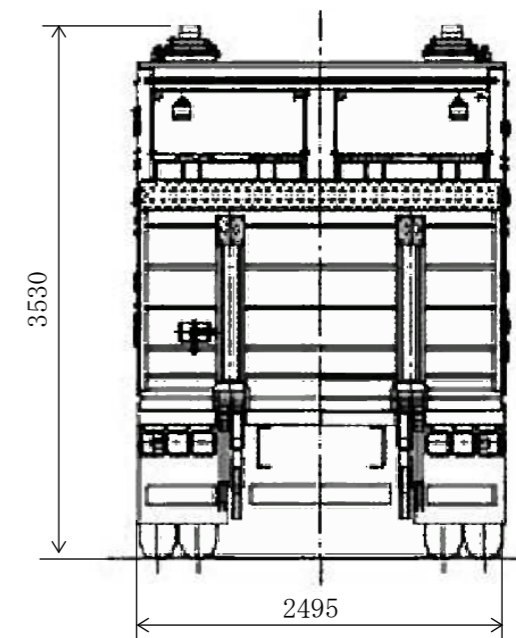
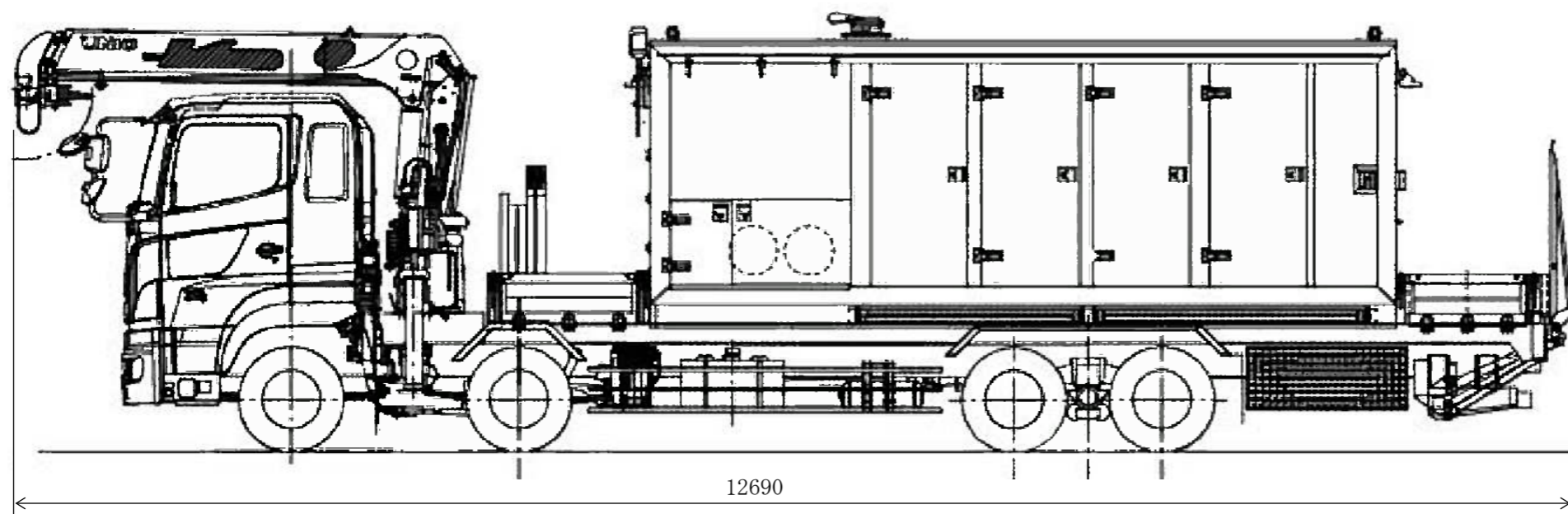
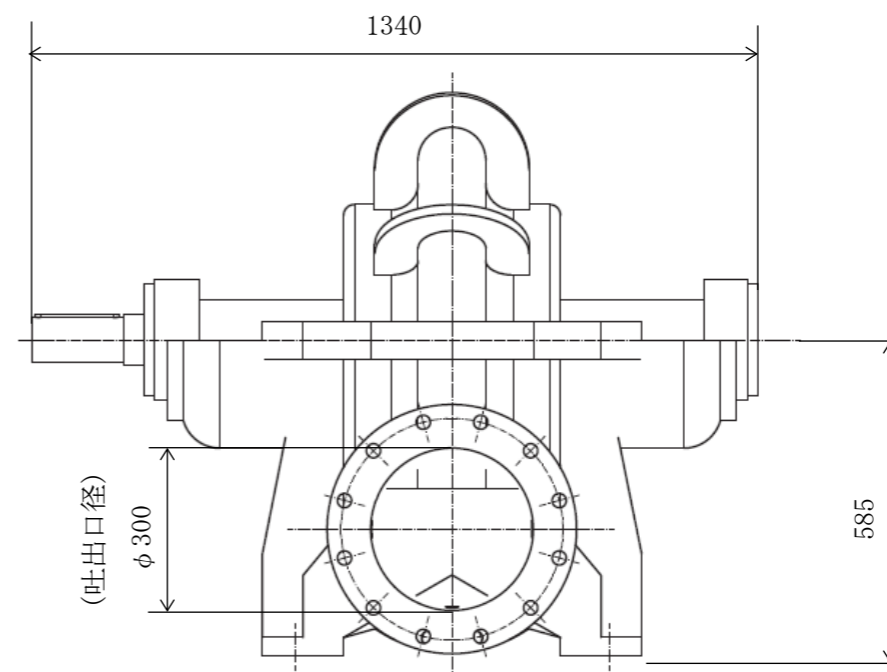
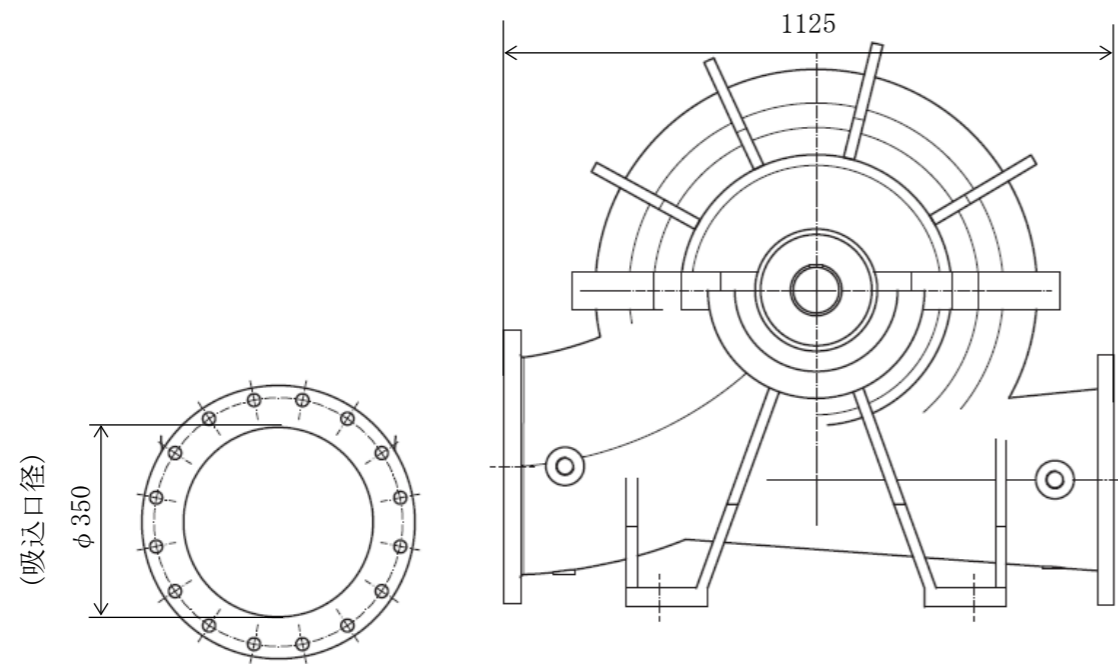
第 2.5.7.3.7.1-1 図
大型移送ポンプ車の構造図(その 1)

第2.5.7.3.7.1-1図 大型移送ポンプ車の構造図(その1) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	350		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	300		同上
たて	1125		同上
横	1340		同上
高さ	585		同上
車両全長	11995	—	概略寸法のため規定しない
車両全幅	2495	—	概略寸法のため規定しない
車両全高	3510	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



(単位 : mm)

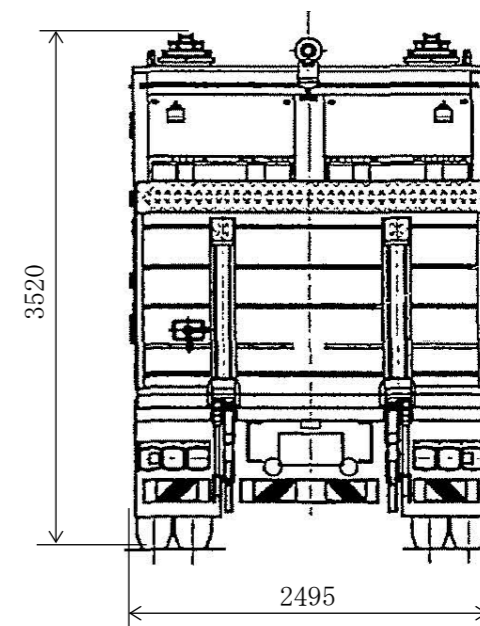
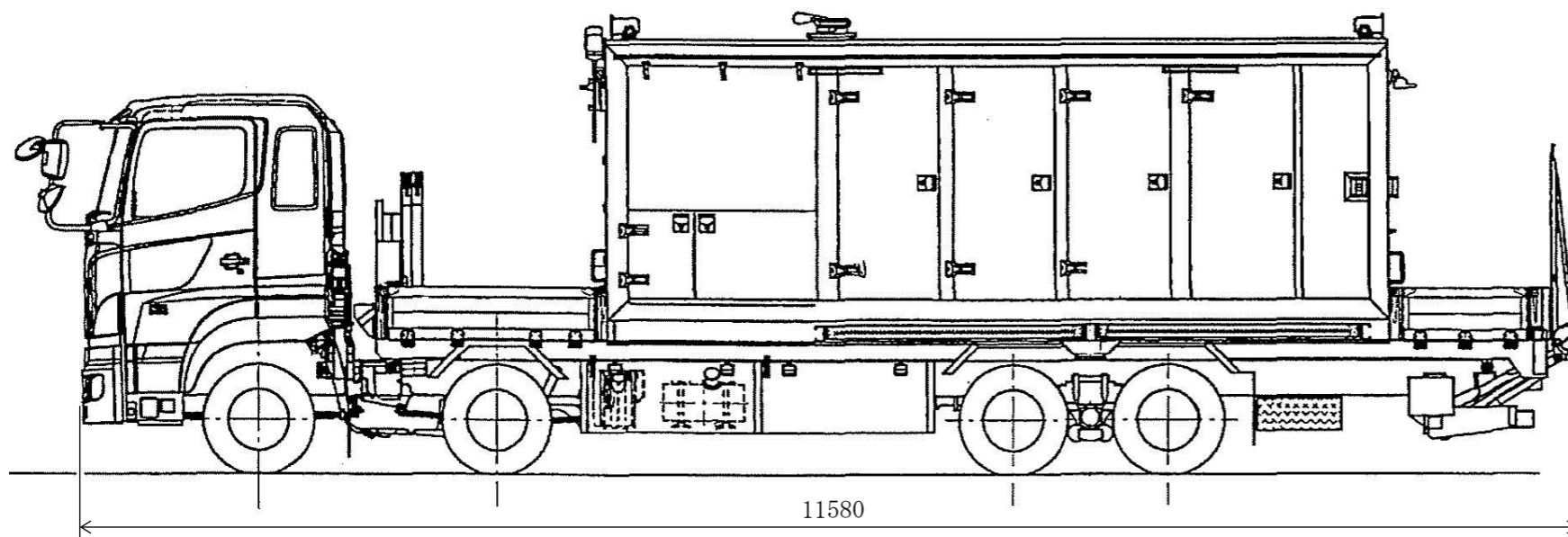
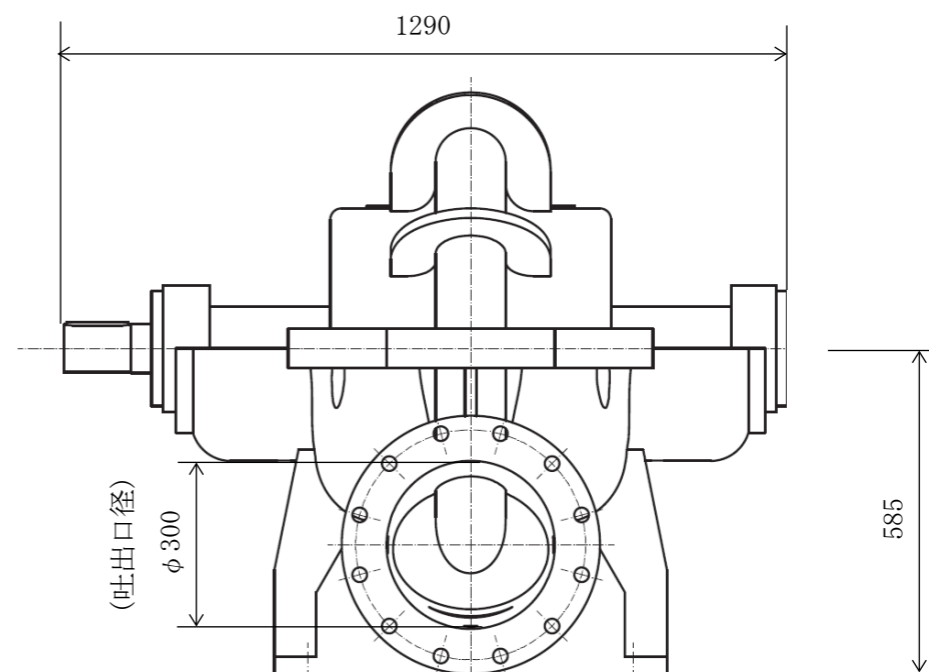
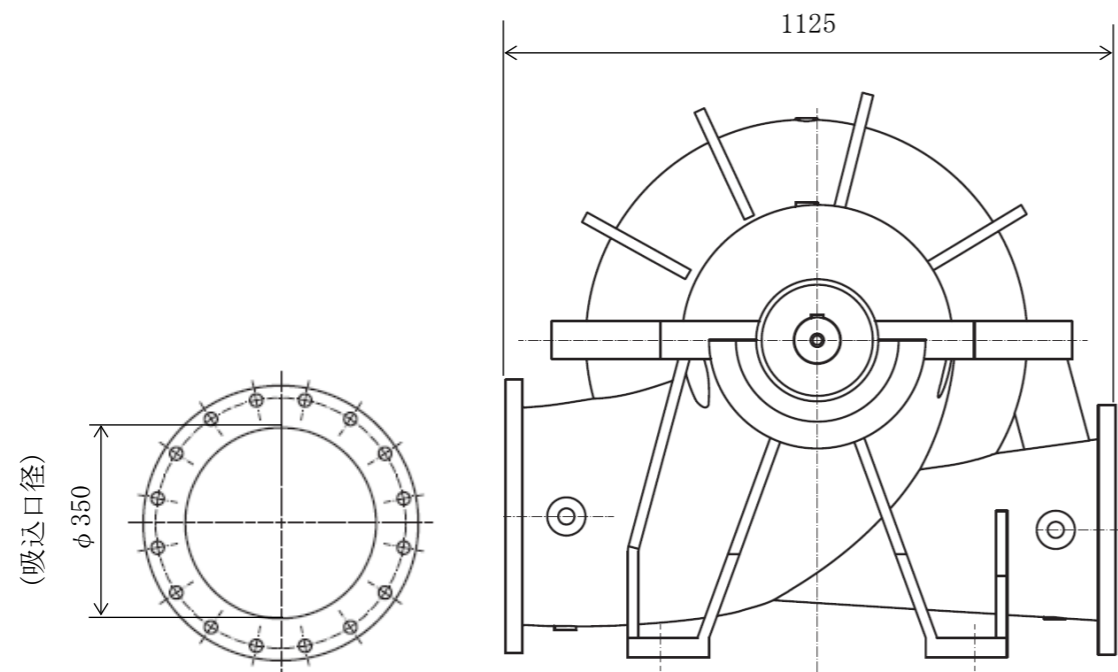
第 2.5.7.3.7.1-2 図
大型移送ポンプ車の構造図(その 2)

第2.5.7.3.7.1-2図 大型移送ポンプ車の構造図(その2) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	350		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	300		同上
たて	1125		同上
横	1340		同上
高さ	585		同上
車両全長	12690	—	概略寸法のため規定しない
車両全幅	2495	—	概略寸法のため規定しない
車両全高	3530	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



(単位：mm)

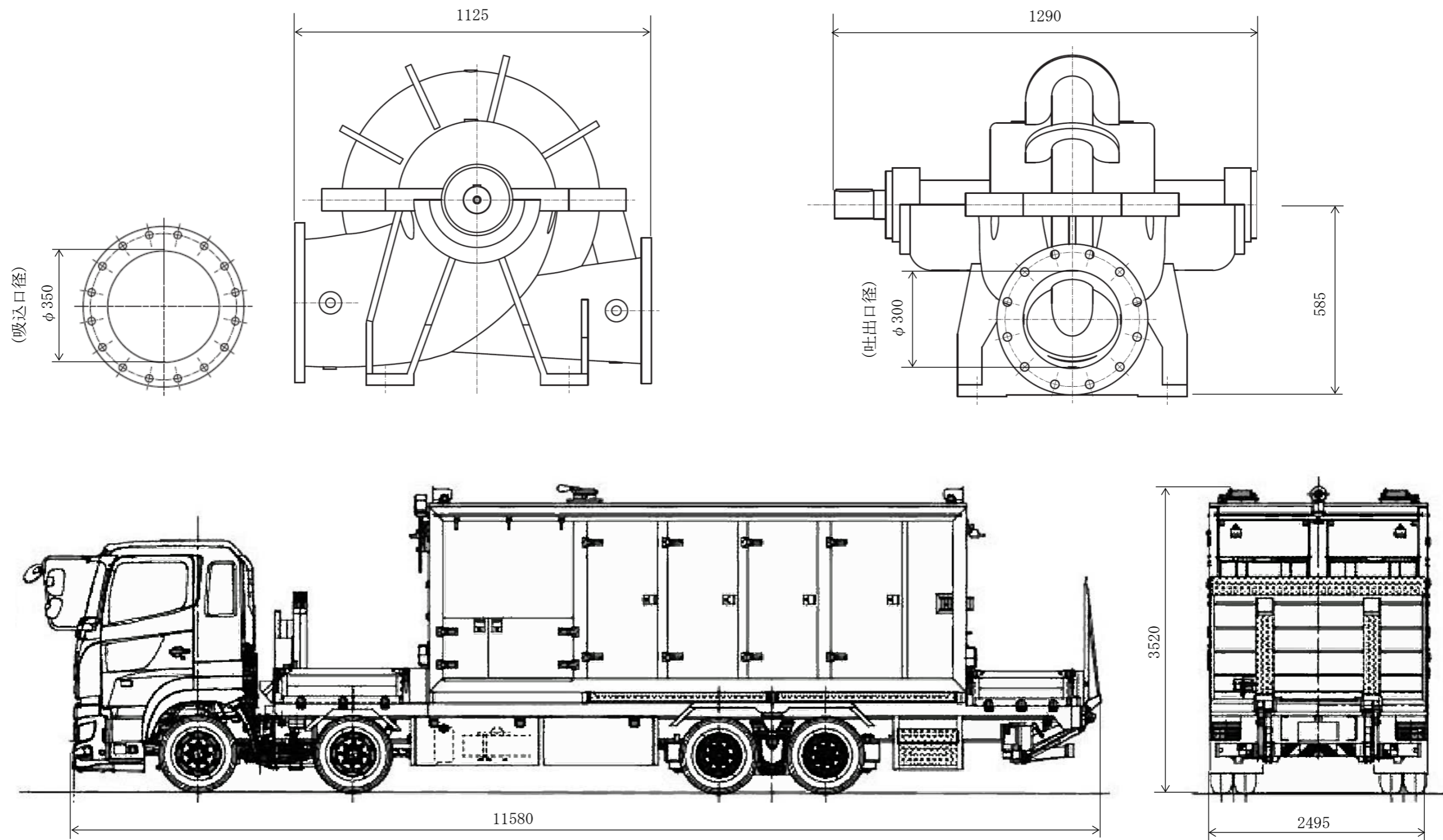
第 2.5.7.3.7.1-3 図
大型移送ポンプ車の構造図(その 3)

第2.5.7.3.7.1-3図 大型移送ポンプ車の構造図(その3) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	350	[REDACTED]	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	300		同上
たて	1125		同上
横	1290		同上
高さ	585		同上
車両全長	11580	—	概略寸法のため規定しない
車両全幅	2495	—	概略寸法のため規定しない
車両全高	3520	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



(単位 : mm)

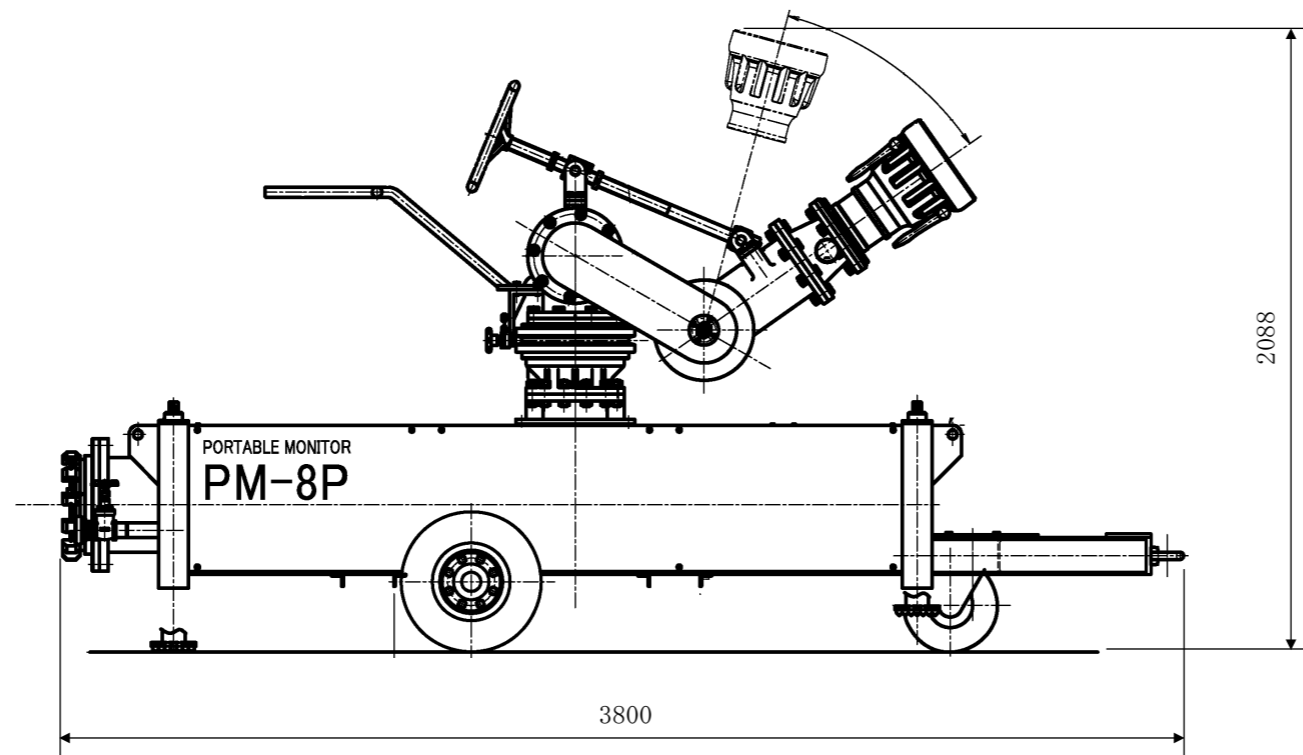
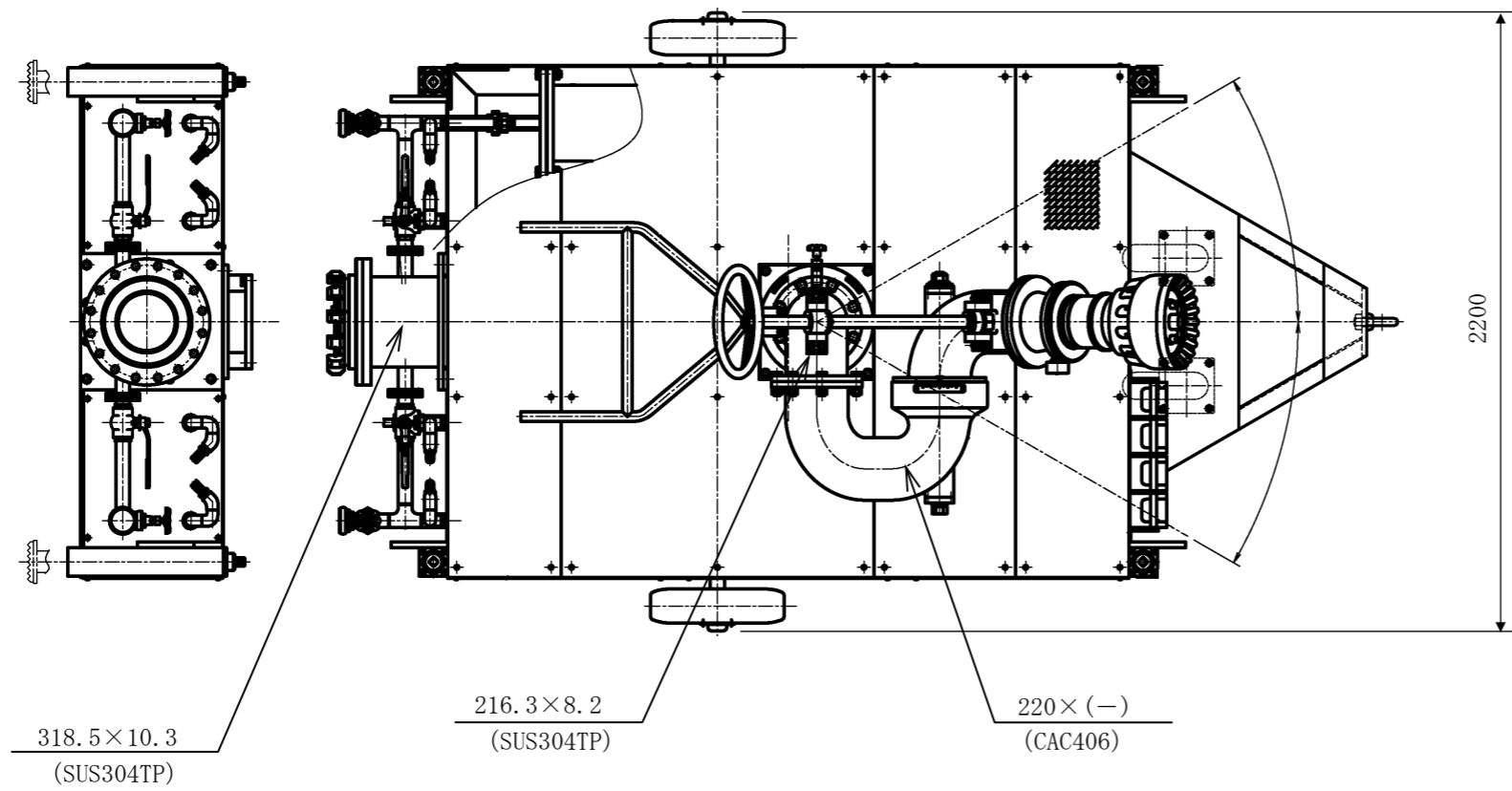
第 2.5.7.3.7.1-4 図
大型移送ポンプ車の構造図(その 4)

第2.5.7.3.7.1-4図 大型移送ポンプ車の構造図(その4) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	350		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	300		同上
たて	1125		同上
横	1290		同上
高さ	585		同上
車両全長	11580	—	概略寸法のため規定しない
車両全幅	2495	—	概略寸法のため規定しない
車両全高	3520	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



(単位：mm)

第 2.5.7.3.7.1-5 図
可搬型放水砲の構造図(その 1)

第2.5.7.3.7.1-5図 可搬型放水砲の構造図(その1) 別紙

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法* (mm)	許容範囲	根拠	
外径	318.5	±1%	JIS G 3459による材料公差
	216.3		
	220	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
厚さ	10.3	±10%	JIS G 3459による材料公差
	8.2		

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。